



講義内容 2008

仏教学部

講 義 内 容

仏教学部

『講 義 内 容 の 見 方』(2)

参 考(4)

目次案内

I 全 学 共 通 科 目

1 宗 教 教 育 科 目(11)

2 教 養 教 育 科 目(12)

(1) 人 文 分 野(12)

(2) 社 会 分 野(13)

(3) 自 然 分 野(14)

(4) 総 合 分 野(14)

3 外 国 語 科 目(16)

4 保 健 体 育 科 目(24)

II 専 門 教 育 科 目(28)

III 他 学 部 履 修 科 目(32)

IV 「日本語」・「日本事情」科目(34)

V 随 意 科 目(35)

全 学 共 通 科 目	宗教教育
	人文分野
	社会分野
	自然分野
	総合分野
科 目	外国語
	保健体育
専門教育	
履 修 科 目	他学部
	「日本語」 「日本事情」
随意科目	

『講義内容』の見方

- 1、『講義内容』は、『履修要項』（別冊）、『授業時間表』（別冊）と合わせて利用してください。
- 2、『講義内容』は、仏教学部で開講されている全ての科目が掲載されています。その中で、履修できる科目は、所属する学科で開講されている科目のみです。
(この冊子に掲載されている科目全てが履修できる科目ではありませんので、注意してください。)
- 3、履修できる科目は、所属学科の『授業時間表』（別冊）に掲載されている科目です。
『授業時間表』で履修コード（※）を確認し、『講義内容』を閲覧してください。
- 4、外国語科目の再履修クラスを履修する場合は、教務部①番窓口で『外国語再履修科目授業時間表』を受け取り、履修コードを確認し、『講義内容』を閲覧してください。
- 5、他学部履修科目を履修する場合は、教務部①番窓口で『他学部履修科目授業時間表』を受け取り、履修コードを確認し、『講義内容』を閲覧してください。
- 6、教職課程・資格講座に登録している場合は、教務部で『講義内容（教職課程・資格講座）』と『授業時間表（課程各講座授業時間表）』を受け取ってください。

※ 履修コードとは

履修コードとは、各授業に割り振られている6桁の番号です。4月の履修科目登録時（事前登録・履修届登録）にも使用します。同名科目・同担当者の科目が2つ以上ある場合、履修コードで判別することになります。履修コードの見間違いがないよう、十分注意してください。

～『講義内容』の利用手順～

①『履修要項』（別冊）を参照し、「授業科目の区分」や「履修できる科目」を調べる。

②『授業時間表』（別冊）を参照し、履修したい科目の履修コードを確認する。

（『授業時間表』の記載例）

曜日時限	科目名	担当者名	コード	備考	区分	教場名
月 1	仏教と人間	駒澤 太郎	111111	禅1必		玉-111

↑
※履修コード

③『講義内容』の目次ページから、同じ履修コードを探し、ページを開く。

（『講義内容』目次ページの記載例）

科目名	担当者名	履修コード	ページ
仏教と人間	駒澤 太郎	111111	1

↑
※

④目次ページの履修コードと科目枠の履修コードが同じであることを確認した上で、授業内容を閲覧する。

（『講義内容』科目枠の記載例）

履修コード	111111 ←※
科目名	仏教と人間
担当者名	こまざわ たらう 駒澤 太郎

参 考

外 国 語 科 目

英 語 I A

〈英語 I A の授業内容と履修上の留意点〉

英語による意思伝達 (Writing and/or Speaking) : 入学時の英語を基礎として、英語の運用能力をのばします。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

英 語 I B

〈英語 I B の授業内容と履修上の留意点〉

Reading and Listening Comprehension (Reading and Listening) : 入学時の英語を基礎として、より高度な構文の理解と speed reading の基礎を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

英 語 II A

〈英語 II A の授業内容と履修上の留意点〉

英語による意思伝達 (Writing and/or Speaking) : I A を基礎として、より高度な英語の運用能力を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

英 語 II B

〈英語 II B の授業内容と履修上の留意点〉

Speed Reading and Intensive Reading : I B を基礎として、できるだけ多くの量を読めるように、大意の把握に心掛け、読む速度を上げます。また、より高度な英文を正確に理解するための構文も学びます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

英 会 話 I

〈英会話 I の授業内容と履修上の留意点〉

基本的な日常表現ができることを目指した大学初級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検2級合格、TOEFL® のスコアー450点、TOEIC® のスコアー500点程度。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 会 話 Ⅱ

〈英会話Ⅱの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅰのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。関心のあるトピックを話したり、議論できることを目指した大学中級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検準1級合格、TOEFL® のスコアー480点、TOEIC® のスコアー700点程度。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 会 話 Ⅲ

〈英会話Ⅲの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅱのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。自分の専門分野のトピックを発表し、論じられる表現力を目指した大学上級レベルの英語会話の授業です。達成目標は英検1級合格、TOEFL® のスコアー500点以上、TOEIC® のスコアー900点程度。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 語 L L I

〈英語LLⅠの授業内容と履修上の留意点〉

情報メディア機器（1号館3・4階PC教場）を使用し、発音、アクセント、イントネーションなどの口頭練習とデジタル化されたテープ教材またはビデオ教材を用いて、日常会話などのヒアリングとスピーキングを訓練します。英検2級合格、TOEFL® のスコアー450点、TOEIC® のスコアー500点程度を達成目標とする初級レベルです。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 語 L L II

〈英語LLⅡの授業内容と履修上の留意点〉

中級：LLⅠ程度の基礎訓練を修得していることを前提とします。テープ教材またはビデオ教材を用いて、ニュース等の時事問題、やや専門的なテーマの英語スピーチ等の聴解力を集中的に訓練します。また、英語で要約・説明できる表現力を修得します。英検準1級合格、TOEFL® のスコアー480点、TOEIC® のスコアー700点程度をめざします。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 語 L L III

〈英語LLⅢの授業内容と履修上の留意点〉

上級：LLⅡを修得、またはそれと同等以上のレベルであることを前提とします。英語圏の大学の教養／専門科目等の授業が開き取れ、演習で議論できる程度の英語の表現力を養成します。英検1級、TOEFL® のスコアー500点以上、TOEIC® のスコアー900点程度を目指した訓練コースです。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

中国語

中国語ⅠA・ⅠB

中国語の入門クラス。発音と文字（簡体字）そして文法の基礎を学ぶ。授業では、まず「ピンイン」というローマ字表記を使って発音を学び、次いでその表記法によりつつ基本的な文法・文型等を学んでゆく。「ピンイン」表記を最初にしっかり覚えないと、その後の学習がほとんど不可能になる（漢字で書かれているので他の外国語より易しいというのは、誤った俗説である）。

ⅠA - ⅠBという週2コマの授業を通して1冊の教科書を使用する。ⅠA - ⅠBの組み合わせは固定されており、それを一人の教員が担当する場合と、二人の教員が共同で担当する場合とがある。いずれにしても必ずその2コマを1セットで履修しなければならない。

中国語の学習には自分の口と耳を使った教室での実地練習がきわめて重要である。休まず出席し、教員の指導のもと、積極的に練習を行ってほしい。出席は成績評価においても重要な判断材料となる。そのほか年間を通じての各種小テスト、中間・定期試験、課題提出、および授業中に見られる実際の習熟度等々に基づいて最終的な成績評価がなされる。日頃の努力の積み重ねが不可欠であり、定期試験のときだけ一夜漬けで乗り切るということは絶対に不可能である。

中国語ⅡA

ⅠA - ⅠBの学習を基礎としつつ、ピンイン付の長文を学び、中級程度の読解力・文法的理解力を養う。正確な読解は、読み書きだけでなく、話したり聞いたりするための基礎ともなるものである。

授業は、各担当者によって多彩な内容が用意される。文学的なもの、中国の社会や文化の理解に役立つもの、文法学習を主とするもの、またいろいろな文章の抜粋を読むもの、1~2篇の、まとまった作品をじっくり読み上げるもの、等々である。いずれの場合も、発音と基礎文法の復習・定着、やや複雑な中級程度の語彙・文法・文型の学習、そして長文の論理展開や文章構成の把握、といったことが目標となるであろう。また、それと同時に、教材を通して、表面的な知識や情報にとどまらない、内在的な中国理解の眼を養ってもらいたいと思う。

中国語ⅡB

ⅠA - ⅠBの学習を基礎としつつ、簡単な内容の文を言ったり書いたりすることのできるような、初歩的な表現力の獲得を目指す。長文読解中心のⅡAに対し、ⅡBの教材は短文の会話体を主とするもので、内容理解だけならさほど難しくはないであろう。ここで目標とされているのは新たな知識の拡張よりも、むしろ既修の知識を血肉化させ、それを「使える」ようにすることなのである。つまり、「発信型」の語学力の土台を築こうというわけである。そのため毎回の授業に休まず出席するのはもちろんのこと、教室で行われる練習に積極的に参加し、なるべく多くの反復練習をこなすよう努めてほしい。成績評価の原則は、上記ⅠA - ⅠBに準ずる。

【辞書について】

1年次の授業は辞書の購入を前提とせずに進められる。最初から中国語の勉強は1年限りと決めてしまうなら、辞書なしで済ませることはできる。しかしそういう人にとっても、1年間の学習をより実りのあるものとするために、次の辞書は役に立つことだろう。

相原茂『はじめての中国語学習辞典』（2002年 朝日出版社）2,800円

2年次以降も中国語学習を続ける場合、辞書の購入は必須である。近年は中国語の辞書の出版が相次いだが、特に以下の2点が薦められる。

商務印書館・小学館『中日辞典〔第2版〕』（2003年 小学館）語法解説や図版豊富。6,300円

相原茂『講談社中日辞典〔第二版〕』（2002年 講談社）全例文にピンイン付き。6,500円

より手軽なサイズと価格では次の2点も推薦できる。しかし、学習の伴侶として息長くおつきあいすることを考えれば、思いきって奮発したほうが結局は「得」である。

松岡榮志『クラウン中日辞典』（2001年 三省堂）4,000円／『小型版』（2004年）2,800円

武信彰『プログレッシブ中国語辞典』（1998年 小学館）3,500円／『コンパクト版』（2004年）2,600円

また、これらよりさらに小型のものや、中日・日中を1冊で間に合わせる類の辞書は薦められない。

なお、下の2点も、初心者向けではないが、中級から上級以降の学習や研究に十分耐え得る内容をもつ優れた辞書である。

伊地智善継『白水社中国語辞典』（2002年 白水社）7,800円

愛知大学中日大辞典編纂処『中日大辞典〔増訂第二版〕』（1987年 大修館書店）8,600円

日中辞典は授業では必須としないが、次のものが手元があれば重宝するであろう。

対外経貿大学・商務印書店・小学館『日中辞典〔第2版〕』（2002年 小学館）7,000円

倉石武四郎・折敷瀬興『岩波日中辞典〔第2版〕』（2001年 岩波書店）5,000円

ロ シ ア 語

よく一国を理解するにはその国の言葉を学べば、一番よくわかると人々の口に伝えられているように、現代ロシアの秘められた部分を理解するには、ロシア語を学ぶことが一番手っとり早い方法です。一口にロシア語と言ってもそれはモスクワを中心とした東スラヴ語をさします。ロシア語と兄弟の関係のように近い、よく似た言葉には、ポーランド語、ブルガリア語、ウクライナ語、チェコ語、スロヴァキナ語、セルビア語、マケドニア語、多くの言葉があります。これらの中東欧語を理解するうえでも、ロシア語は、もっとも基本的な言葉となります。またこれらのスラヴ諸国を理解するうえでもロシア語が最も中心的な位置を占めていると言っても過言ではありません。しかもロシア語人口はヨーロッパの全人口に匹敵し得る程の数にのぼっているのです。これからの国際化時代にはどうしても見すごすことのできない言葉と言えます。21世紀においては、単にロシア語を学ぶことのみならず、その背後にある文化と広大な精神風土についても学ぶことは多いに価値があることです。駒澤大学でのロシア語はこの国際化時代に向けて、実際に使えるロシア語の学習をめざします。ロシア語もどんどん変化しつつある昨今ですが、そのような流れにも常に敏感でありたいと願っています。

なお、一週間に学ぶロシア語の時間は現状では圧倒的に不足していますが、与えられた時間を最大限に有効に使うために次のような目標をたて、年間スケジュールで授業はすすめられます。

I A・I B：発音や聞きとり、発話を中心に学び、やさしい基本文法を一年間で修了させます。細目は以下の授業内容を参考にしてください。なお、一部のクラスはパソコンによるロシアサイトをリアルタイムでみたり、聞いたりする時間ももちます。

II A・II B：一年のI A・I Bのロシア語を基礎にさらに会話や聞きとり、読解力をつけます。また一年でやりのこした文法の能動・被動、副動詞などの事項や、より複雑な文章を理解する練習をします。

なお、最後に参考として辞典の紹介を若干しておきます。

『露和辞典』（研究社）東郷 正延他著

『露和辞典』（岩波書店）和 久利他編

『博友社ロシア語辞典』（博友社）木村 彰一他編

『和露辞典』（研究社）藤沼 貴著

『和露辞典』（講談社）佐藤 勇著

保健体育科目

保健体育科目の目標

本学の『保健体育科目』は、総合的人間性の形成を目指し以下の点に留意して開設されています。

人間がひととして生きていくうえで、自己の身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や、体力向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であります。スポーツは、単に楽しみとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また、身体を認識する手段としても重要であると考えられます。本学の『保健体育科目』は、様々なスポーツ種目を展開し、その種目の特性に沿った活動や経験を通して、生涯を通じて健康の増進や体力の向上を図ると共に、スポーツを楽しむ能力を高め、ゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを目標としています。

さらに、人間疎外条件の多い現代社会において、運動実践の過程で習得される公正、協調、克己、決断、集中などのスポーツの本質的要素であるパーソナリティを共通の体験を通して得ることで、学生時代でなければ得られない人間関係を構築し、社会性を養い、人間愛豊かな人間を形成することを目指しています。

「健康・スポーツ実習」開講種目一覧

(於：玉川校舎)

全曜日・1時限	※山口	ソフトボール
	岩本	室内球技
	森本	ジョギング
	佐藤	卓球
	村松	ハンドボール
	末次	ダブルダッチ

※は、科目の担当

「健康・スポーツ実習(集中授業)」開講科目一覧

集中開講科目は、前期・後期の両方を受講する必要があります。

また、前期と後期で受講する科目が変わります。科目の選択を第1回目の授業で行いますので、必ず参加してください。

《日程》前期：7月13日(日)～17日(木) 後期：1月5日(月)～9日(金)

《時間》10:00～12:00・13:00～15:30

(於：玉川校舎)

前期		後期	
※山口	室内球技	鈴木	卓球
秋田	卓球	高橋	ソフトボール
大石	太極拳	光永	トレーニング&太極拳
牧野	バドミントン	村松	室内球技

※は、科目の担当

「生涯スポーツ実習 I～IV」開講種目一覧

(於：本校体育館)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日					
1 時限										
2 時限	渡 辺	前期・基礎	大 石	前期・応用	田 中	前期・基礎	末 次	前期・応用	牧 野	前期・応用
		室内球技		ミニサッカー		フットサル		ダブルダッチ		バスケットボール
		後期・基礎		後期・応用		後期・基礎		後期・応用		後期・応用
		室内球技		ミニサッカー		フットサル		ダブルダッチ		バスケットボール
3 時限	渡 辺	前期・応用	大 石	前期・基礎	田 中	前期・基礎	村 松	前期・基礎	牧 野	前期・基礎
		室内球技		簡化太極拳		フットサル		卓 球		バスケットボール
		後期・応用		後期・基礎		後期・基礎		後期・基礎		後期・基礎
		室内球技		簡化太極拳		フットサル		卓 球		バスケットボール
4 時限	渡 辺	前期・応用				末 次	前期・応用			前期・応用
		室内球技					室内球技			
		後期・応用					後期・応用			
		室内球技					室内球技			

I. 全学共通科目

1. 宗教教育科目

科目名	担当者名	履修コード	ページ
仏教と人間	熊本 英人	202501	5
仏教と人間	松田 陽志	202601	5
仏教と人間〔再クラス〕	吉津 宜英	205701	6
仏教と人間〔再クラス〕	下室 覚道	205801	6
仏教と人間〔再クラス〕	大谷 哲夫	205901	7
仏教と人間〔再クラス〕	晴山 俊英	206001	7
自然と宗教	小川 順敬	206101	7
社会と宗教	矢野 秀武	206201	8
文化と宗教	佐藤 憲昭	206301	8
坐禅	佐藤 秀孝 池上 光洋	206401	9
坐禅	佐藤 秀孝 池上 光洋	206501	9

2. 教養教育科目

(1) 人文分野

科目名	担当者名	履修コード	ページ
文学〔外国文学「中国文学」〕	児島 弘一郎	207401	13
歴史学〔古代オリेंट〕	大城 道則	208001	13
芸術学〔日本美術〕	北野 良枝	208401	14
芸術学〔西洋美術〕	矢野 陽子	208501	14
芸術学〔音楽〕	浦本 裕子	208601	15
哲学〔近代の人間観と世界観〕	小島 優子	209201	15
論理学〔科学方法論と現代論理学〕	山口 祐弘	209701	16
論理学〔知の技法〕	伊古田 理	210001	16
論理学〔知の技法〕	小島 優子	210201	17
科学史〔科学と技術〕	高橋 秀裕	210401	17
倫理学〔人間観〕	古田 知章	210601	18
倫理学〔応用倫理学〕	黒崎 剛	210701	18
倫理学〔価値観〕	久保 陽一	210801	19
倫理学〔応用倫理学〕	滝沢 正之	210901	19
倫理学〔制度とモラル〕	滝口 清栄	211001	20
倫理学〔東洋倫理〕	末木 恭彦	211101	20
倫理学〔応用倫理学〕	黒崎 剛	211111	21
宗教学〔比較宗教文化〕	池上 良正	211201	21
宗教学〔聖と俗〕	田中 かの子	211301	22
宗教学〔世界観と儀礼〕	小川 順敬	211401	22
宗教学〔日本人の宗教〕	矢野 秀武	211501	23
宗教学〔生活と宗教〕	菅原 壽清	211511	23
宗教学〔民俗宗教の諸相〕	星野 靖二	211521	24
人文地理学〔風土と文化〕	山口 太郎	211601	24
人文地理学〔風土と文化〕	坪井 塑太郎	211701	25
人文地理学〔空間と行動〕	伊藤 慎吾	211801	25
人文地理学〔空間と行動〕	伊藤 修一	211901	26
フレッシュマンセミナー	萩原 義雄	357101	27
フレッシュマンセミナー	佐原 作美	357201	28
フレッシュマンセミナー	鈴木 裕子	357301	28
フレッシュマンセミナー	坂口 博規	357401	28
フレッシュマンセミナー	藺部 幹生	357501	29
フレッシュマンセミナー	石割 透	357601	29
フレッシュマンセミナー	小林 治	357701	30
フレッシュマンセミナー	松田 直行	357801	30
日本文化基礎	佐原 作美	357901	31
日本文化基礎	鈴木 裕子	358001	31
日本文化基礎	坂口 博規	358101	31
日本文化基礎	藺部 幹生	358201	32
日本文化基礎	石割 透	358301	32
日本文化基礎	小林 治	358401	33
日本文化基礎	松田 直行	358501	33
日本言語文化基礎	萩原 義雄	358901	34
日本言語文化基礎	湯浅 陽子	358911	35
日本文化研究IA	佐原 作美	169702	36

日本文化研究IA	坂口 博規	171101	36
日本文化研究IA	鈴木 裕子	171202	36
日本文化研究IA	藺部 幹生	172001	37
日本文化研究IB	小林 治	175501	37
日本文化研究IB	松田 直行	215711	38
日本文化研究IB	石割 透	170201	38
日本言語文化研究I	萩原 義雄	170901	39
日本言語文化研究I	湯浅 陽子	215721	40
日本文化研究IIA	佐原 作美	359001	41
日本文化研究IIA	鈴木 裕子	359101	41
日本文化研究IIA	坂口 博規	359201	41
日本文化研究IIA	藺部 幹生	359301	42
日本文化研究IIB	石割 透	359701	42
日本文化研究IIB	小林 治	359801	43
日本文化研究IIB	松田 直行	359901	43
日本言語文化研究II	萩原 義雄	360601	44
日本言語文化研究II	湯浅 陽子	360701	45
実務表現	萩原 義雄	360901	46
実務表現	湯浅 陽子	361001	47
日本文化テーマ研究A	佐原 作美	168902	48
日本文化テーマ研究A	鈴木 裕子	168911	48
日本文化テーマ研究B	佐原 作美	169002	48
日本文化テーマ研究B	鈴木 裕子	169011	49
日本文化テーマ研究C	坂口 博規	169102	49
日本文化テーマ研究C	藺部 幹生	169111	49
日本文化テーマ研究D	坂口 博規	169202	50
日本文化テーマ研究D	藺部 幹生	169211	50
日本文化テーマ研究E	石割 透	169302	50
日本文化テーマ研究E	小林 治	169311	51
日本文化テーマ研究F	石割 透	169402	51
日本文化テーマ研究F	小林 治	169411	52
日本文化テーマ研究G (夏季集中)	松田 直行	169502	52
日本文化テーマ研究H	松田 直行	169602	53

(2) 社会分野

科目名	担当者名	履修コード*	ページ
社会学〔現代文化を考える〕	呉 炳三	216001	54
統計学〔社会現象の統計的分析〕	田中 正光	216401	54
文化人類学〔社会変化と価値観〕	内山 明子	217401	55
法学・憲法〔法と国家〕	織田 晃子	218401	55
法学・憲法〔法と権利〕(夏季集中)	池田 実	218601	56
政治学〔国際社会と日本〕	山崎 望	218901	56
経済学〔現代経済と人間〕	森田 成也	219101	57
社会科学論〔社会認識の思想〕	大石 雄爾	219401	58
教育学〔デス・エデュケーション〕	柳堀 素雅子	219501	58
教育心理〔大学生の心理〕	石橋 達也	219601	59

(3) 自然分野

科目名	担当者名	履修コード	ページ
生物学〔生物と環境〕	中村 敏枝	220401	60
地球科学〔地球の素顔と地球環境問題〕	加藤 潔	220501	60
自然環境論〔地球・太陽系環境〕	坂野井 和代	221501	61
自然環境論〔生命と環境〕	中村 敏枝	221601	61
自然誌〔現代の自然像〕	清水 善和 篠原 正雄 山縣 毅	222201	62
数学〔微積分学入門〕	小沢 誠	222401	63
数学〔線型代数学入門〕	小沢 誠	222501	64
数学〔現代数学入門〕	福田 賢一	222601	65
情報数学〔情報と論理〕	坂野井 和代	222701	65
物理学〔光と物質〕	篠原 正雄	222901	66
化学〔衣食住の化学〕	牧岡 良和	223001	66
宇宙科学〔星と銀河〕	篠原 正雄	223201	66
宇宙科学〔星と銀河〕	篠原 正雄	223301	66
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	小沢 誠	223401	67
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	小沢 誠	223701	67
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	小沢 誠	223901	67
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	小沢 誠	224201	67
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	山本 博信	223501	67
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	山本 博信	224001	67
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	小川 健次郎	223601	68
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	小川 健次郎	224101	68
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	澤口 隆	223801	68
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	澤口 隆	224301	69
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	元木 光雄	224401	69
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	山本 博信	224601	70
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	長坂 浩史	224701	70
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	小川 健次郎	224801	71
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	小川 健次郎	224901	71
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	谷本 玲大	225001	72
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	小沢 誠	225201	72
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	坂野井 和代	225601	73
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	坂野井 和代	225701	73
コンピュータ応用〔コンピュータの原理〕	坂野井 和代	225801	73
コンピュータ応用〔コンピュータの原理〕	坂野井 和代	225901	73
人類学〔人類の進化〕	篠田 謙一	226001	74
人類学〔人類の進化〕	篠田 謙一	226101	74
心理学〔人間関係を考える〕	鈴木 順一	226701	74
心理学〔心を科学する〕(夏季集中)	深堀 友覚	227301	75

(4) 総合分野

科目名	担当者名	履修コード	ページ
総合I〔仏教と社会〕	熊本 英人	228201	76
総合I〔仏教と芸術〕	村松 哲文	228301	76

総合II〔駒澤大学の歴史〕	熊本 史雄 大城 道則 小泉 雅弘 佐々木 真 杉山 清彦 廣瀬 良弘 皆川 義孝	228401	77
総合III〔人権と社会問題〕	ピアス、D. M.	228701	78
総合III〔欧米の教育と日本の教育〕	岡崎 寿一郎	228801	78
総合III〔スペイン語圏の文化と社会〕	齋藤 明美	228901	79
総合IV〔現代アメリカ事情〕	林 明人	229001	79
総合IV〔新市民社会論〕	西村 祐子	229101	80
総合V〔イギリスの歴史と文化〕	石原 孝哉	229301	80
総合VI〔民族とは何か〕	大野 祐二	229601	81
総合VI〔イスラム〕	吉田 京子	229701	81
総合VI〔フェミニズム・ジェンダー〕	早川 紀代	229801	82
総合VII〔トラブルと法的解決〕	中濱 義章 井上 健一 北野 かほる 佐藤 多美夫 中田 英幸 向田 正巳	229901	83
総合VII〔都市論〕	内海 麻利 饗庭 伸 早川 純貴 堀内 康史 村上 暁信	230001	84
総合VIII	休講	230201	

3. 外国語科目

《必修科目・選択必修科目》

科目名	担当者名	履修コード	ページ
英語IA	伊勢村 定雄	233601	87
英語IA	伊勢村 定雄	233801	87
英語IA	吉江 正雄	233701	87
英語IA	松堂 啓子	233901	88
英語IA	甲斐 捷子	234001	88
英語IA〔基礎英語特別クラス〕	石原 孝哉	240221	88
英語IB	田中 保	240301	88
英語IB	白鳥 義博	240401	89
英語IB	田中 保	240501	89
英語IB	吉沢 栄治郎	240601	89
英語IB	白鳥 義博	240701	89
英語IB〔基礎英語特別クラス〕	田中 保	246951	90
英語IIA	太田 美智子	248201	90
英語IIA	大淵 利春	248301	90
英語IIA	矢島 直子	248401	91
英語IIA	江田 幸子	248501	91
英語IIA	佐藤 アヤ子	248601	91
英語IIB	高橋 明子	254701	91
英語IIB	太田 由紀子	254801	92
英語IIB	太田 由紀子	254901	92
英語IIB	高野 秀夫	255001	92
英語IIB	前田 脩	255011	92
ドイツ語IA	薮下 紘一	266501	93
ドイツ語IB	野島 利彰	267401	93
ドイツ語IIA	薮下 紘一	268301	93
ドイツ語IIA	野島 利彰	268311	93
ドイツ語IIB	飯塚 公夫	268401	94
フランス語IA	芦原 眷	269401	94
フランス語IB	浜崎 設夫	270401	94
フランス語IIA	小玉 齊夫	271301	94
フランス語IIA	沼倉 広子	271401	95
フランス語IIB	菅谷 暁	271501	95
中国語IA	根岸 政子	272901	95
中国語IB	下出 宣子	275301	95
中国語IA	本間 由香利	273001	95
中国語IB	曹 泰和	275401	95
中国語IA	工藤 早恵	273101	96
中国語IB	張 涓滄	275501	96
中国語IA	小栗山 恵	273201	96
中国語IB	徳間 佳信	275601	96
中国語IA	佐藤 普美子	273301	96
中国語IB	佐藤 普美子	275701	96
中国語IA	塩旗 伸一郎	273401	96
中国語IB	塩旗 伸一郎	275801	96
中国語IIA	秋元 翼	277601	97

中国語IIA	佐藤 普美子	277701	97
中国語IIA	李 雲	277801	97
中国語IIA	岩崎 皇	277901	97
中国語IIB	橋本 幸枝	278001	97
中国語IIB	梅田 雅子	278101	97
中国語IIB	弘兼 加奈子	278111	98
スペイン語IA	亀山 晃一	280001	98
スペイン語IB	中島 聡子	281301	99
スペイン語IIA	大岩 功	282301	99
スペイン語IIA	真下 祐一	282401	99
スペイン語IIA	上野 勝広	282411	100
スペイン語IIB	大岩 功	282501	100
ロシア語IA	佐野 朝子	283401	101
ロシア語IB	廣田 英靖	283801	101
ロシア語IIA	杉山 秀子	284301	102
ロシア語IIB	木村 英明	284401	102

《再履修クラス》

科目名	担当者名	履修コード	ページ
英語IA〔再クラス〕	樋渡 俊光	291501	103
英語IA〔再クラス〕	松堂 啓子	291601	103
英語IA〔再クラス〕	岩井 洋美	291701	103
英語IA〔再クラス〕	樋渡 俊光	291801	104
英語IA〔再クラス〕	岩原 康夫	291901	104
英語IA〔再クラス〕	埴 美智子	292001	104
英語IA〔再クラス〕	大淵 利春	292301	105
英語IA〔再クラス〕	大淵 利春	292601	105
英語IA〔再クラス〕	岡本 誠	292701	105
英語IA〔再クラス〕	熊沢 和明	297002	105
英語IB〔再クラス〕	狩野 晃一	293201	105
英語IB〔再クラス〕	行廣 泰三	293401	106
英語IB〔再クラス〕	佐藤 江里子	293601	106
英語IB〔再クラス〕	落合 和昭	293901	107
英語IB〔再クラス〕	塚本利男	294001	107
英語IB〔再クラス〕	山岸 二郎	294101	108
英語IB〔再クラス〕	太田 由紀子	294201	108
英語IB〔再クラス〕	吉沢 栄治郎	294211	108
英語IIA〔再クラス〕	安齋 薫	294601	109
英語IIA〔再クラス〕	山口 晃	294801	109
英語IIA〔再クラス〕	三幣 友行	295001	109
英語IIA〔再クラス〕	芝田 興太郎	295101	110
英語IIA〔再クラス〕	前田 脩	295301	110
英語IIA〔再クラス〕	外池 一子	295401	110
英語IIA〔再クラス〕	古富 猛	295501	110
英語IIA〔再クラス〕	飯沼 好永	295601	111
英語IIB〔再クラス〕	高見 陽子	295801	111
英語IIB〔再クラス〕	大淵 利春	295901	111
英語IIB〔再クラス〕	安齋 薫	296201	112
英語IIB〔再クラス〕	落合 和昭	296301	112
英語IIB〔再クラス〕	矢島 直子	296501	113
英語IIB〔再クラス〕	相馬 美明	296601	113
英語IIB〔再クラス〕	本間 俊一	296701	113
英語IIB〔再クラス〕	手島 敬子	296901	114
ドイツ語IA〔再クラス〕	本橋 右京	297101	114
ドイツ語IA〔再クラス〕	志真 斗美恵	297201	114
ドイツ語IA〔再クラス〕	岡本 時子	297401	115
ドイツ語IB〔再クラス〕	飯塚 公夫	297501	115
ドイツ語IA〔再クラス〕	野島 利彰	298602	115
ドイツ語IB〔再クラス〕	堀内 美江	297601	115
ドイツ語IB〔再クラス〕	本橋 右京	297801	116
ドイツ語IB〔再クラス〕	南 はるつ	297901	116
ドイツ語IIA〔再クラス〕	森 公成	298001	116
ドイツ語IIB〔再クラス〕	森 公成	298002	116
ドイツ語IIA〔再クラス〕	本橋 右京	298101	116
ドイツ語IIB〔再クラス〕	本橋 右京	298102	116
ドイツ語IIA〔再クラス〕	岡本 時子	298201	117

ドイツ語II B〔再クラス〕	岡本 時子	298202	117
フランス語IA〔再クラス〕	芦原 眷	298801	117
フランス語IA〔再クラス〕	小玉 齊夫	298901	117
フランス語IA〔再クラス〕	菅原 猛	299001	118
フランス語IA〔再クラス〕	谷川 かおる	300202	118
フランス語IB〔再クラス〕	東 辰之介	299101	118
フランス語IB〔再クラス〕	今関 アン	299201	118
フランス語IB〔再クラス〕	伊藤 なお	299301	119
フランス語IB〔再クラス〕	谷川 かおる	299501	119
フランス語II A〔再クラス〕	畑中 千晶	299601	119
フランス語II B〔再クラス〕	畑中 千晶	299602	119
フランス語II A〔再クラス〕	沼倉 広子	299701	119
フランス語II B〔再クラス〕	沼倉 広子	299702	119
フランス語II A〔再クラス〕	桑田 禮彰	299801	120
フランス語II B〔再クラス〕	桑田 禮彰	299802	120
中国語IA〔再クラス〕	秋元 翼	300601	120
中国語IB〔再クラス〕	秋元 翼	300602	120
中国語IA〔再クラス〕	天野 節	301201	120
中国語IB〔再クラス〕	天野 節	301202	120
中国語IA〔再クラス〕	小川 隆	301301	120
中国語IB〔再クラス〕	小川 隆	301302	120
中国語IA〔再クラス〕	布施 直子	301401	120
中国語IB〔再クラス〕	布施 直子	301402	120
中国語IA〔再クラス〕	弘兼 加奈子	301501	121
中国語IB〔再クラス〕	弘兼 加奈子	301502	121
中国語IA〔再クラス〕	蘭 明	302302	121
中国語IB〔再クラス〕	蘭 明	302303	121
中国語II A〔再クラス〕	梅田 雅子	301601	121
中国語II A〔再クラス〕	宮本 厚子	301801	121
中国語II A〔再クラス〕	大久保 明男	301901	122
中国語II B〔再クラス〕	李 雲	302001	122
中国語II B〔再クラス〕	李 雲	302101	122
中国語II B〔再クラス〕	蘭 明	302201	122
スペイン語IA〔再クラス〕	大岩 功	302601	123
スペイン語IB〔再クラス〕	大岩 功	302602	123
スペイン語IA〔再クラス〕	齋藤 明美	302701	123
スペイン語IB〔再クラス〕	齋藤 明美	302702	123
スペイン語IA〔再クラス〕	亀山 晃一	302801	124
スペイン語IB〔再クラス〕	亀山 晃一	302802	124
スペイン語IA〔再クラス〕	荻野 恵	303001	124
スペイン語IB〔再クラス〕	荻野 恵	303002	124
スペイン語IA〔再クラス〕	佐藤 麻里乃	303402	125
スペイン語IB〔再クラス〕	佐藤 麻里乃	303403	125
スペイン語II A〔再クラス〕	齋藤 明美	303101	125
スペイン語II B〔再クラス〕	齋藤 明美	303102	125
スペイン語II A〔再クラス〕	大岩 功	303201	125
スペイン語II B〔再クラス〕	大岩 功	303202	125
スペイン語II A〔再クラス〕	亀山 晃一	303301	126
スペイン語II B〔再クラス〕	亀山 晃一	303302	126
ロシア語IA〔再クラス〕	廣田 英靖	303501	127
ロシア語IB〔再クラス〕	廣田 英靖	303502	127

ロシア語IA〔再クラス〕	佐野 朝子	303601	127
ロシア語IB〔再クラス〕	佐野 朝子	303602	127
ロシア語IA〔再クラス〕	木村 英明	303701	127
ロシア語IB〔再クラス〕	木村 英明	303702	127
ロシア語IA〔再クラス〕	安徳 ニーナ	303801	128
ロシア語IB〔再クラス〕	安徳 ニーナ	303802	128
ロシア語IIA〔再クラス〕	クロチコフ、Y.	303901	128
ロシア語IIB〔再クラス〕	クロチコフ、Y.	303902	128
ロシア語IIA〔再クラス〕	大須賀 史和	304001	128
ロシア語IIB〔再クラス〕	大須賀 史和	304002	128
ロシア語IIA〔再クラス〕	安徳 ニーナ	304101	128
ロシア語IIB〔再クラス〕	安徳 ニーナ	304102	128

《選 択 科 目》

科 目 名	担当者名	履修コード	ページ
英文講読	林 明人	284901	129
英文講読	矢島 直子	285001	129
英文講読	石原 孝哉	285101	129
時事英語研究	高野 秀夫	285701	130
時事英語研究	林 明人	285801	130
時事英語研究	岸本 茂和	285811	131
時事英語研究	落合 和昭	285901	131
時事英語研究	矢島 直子	285911	132
マルチ・メディア	落合 和昭	286501	133
マルチ・メディア	大庭 直樹	286601	134
マルチ・メディア	西村 祐子	286701	135
マルチ・メディア	大庭 直樹	286801	136
英会話I	ロビン、G. F.	264201	136
英会話I	ロビン、G. F.	264301	136
英会話I	ウェルズ、J. K.	264401	137
英会話I	ウェルズ、J. K.	264501	137
英会話I	ソルタ、P. N. F.	264601	138
英会話I	ソルタ、P. N. F.	264701	138
英会話I	レーン、C. M.	264801	139
英会話I	レーン、C. M.	264901	139
英会話I	ピアス、D. M.	265001	140
英会話I	ピアス、D. M.	265101	141
英会話I	レイン、R. V.	265201	142
英会話I	ロンゴ、T.	265301	143
英会話II	セイジ、K.	287401	144
英会話II	ロンゴ、T.	287501	145
英会話II	レイン、R. V.	287601	146
英会話III	ウェルズ、J. K.	287701	146
英会話III	ピアス、D. M.	287801	147
英語L LI	西村 祐子	265401	148
英語L LI	西村 祐子	265701	148
英語L LI	塙 美智子	265501	148
英語L LI	塙 美智子	265601	148
英語L LI	外池 一子	265801	149
英語L LI	外池 一子	265901	149
英語L LI	甲斐 捷子	266001	149
英語L LI	久保 ひさ子	266101	150
英語L LII	セイジ、K	288501	150
英語L LII	高橋 明子	288601	150
英語L LII	甲斐 捷子	288701	151
英語L LIII	甲斐 捷子	289301	151
英語L LIII	白鳥 義博	289401	151

英語L LIII	久保 ひさ子	289501	151
名文で味わうドイツ語	野島 利彰	285201	152
現代を読むドイツ語	野島 利彰	286001	152
ドイツ語スキルアップ	松岡 晋	286901	152
ドイツ語コミュニケーションI	小林 ゲアリン デ	288001	153
ドイツ語コミュニケーションII	小林 ゲアリン デ	288801	153
ドイツ語IA (選)	松岡 晋	289601	153
ドイツ語IB (選)	井村 行子	290201	154
ドイツ語II (選)	井村 行子	290801	154
名文で味わうフランス語	東 辰之介	285301	154
現代を読むフランス語	桑田 禮彰	286101	154
フランス語スキルアップ	小玉 齊夫	287001	155
フランス語コミュニケーションI	ラリア・三倉、 M.	288101	155
フランス語コミュニケーションII	ラリア・三倉、 M.	288901	155
フランス語IA (選)	出口 雅敏	289701	156
フランス語IA (選)	東 辰之介	289711	156
フランス語IB (選)	菅原 猛	290301	156
フランス語II (選)	桑田 禮彰	290901	156
名文で味わう中国語	佐藤 普美子	285401	157
現代を読む中国語	塩旗 伸一郎	286201	157
中国語スキルアップ	児島 弘一郎	287101	157
中国語コミュニケーションI	陳 洲拳	288201	157
中国語コミュニケーションII	小川 隆	289001	158
中国語IA (選)	吉田 建一郎	289801	158
中国語IA (選)	岩崎 皇	289811	158
中国語IB (選)	蘭 明	290401	158
中国語II (選)	三田村 圭子	291001	158
名文で味わうスペイン語	齋藤 明美	285501	159
現代を読むスペイン語	齋藤 明美	286301	159
スペイン語スキルアップ	上野 勝広	287201	159
スペイン語コミュニケーションI	モラーレス ム ニョス, S	288301	160
スペイン語コミュニケーションII	モラーレス ム ニョス, S	289101	160
スペイン語IA (選)	亀山 晃一	289901	160
スペイン語IB (選)	齋藤 明美	290501	161
スペイン語II (選)	佐藤 麻里乃	291101	161
名文で味わうロシア語	廣田 英靖	285601	162
現代を読むロシア語	木村 英明	286401	162
ロシア語スキルアップ	クロチコフ、Y.	287301	162
ロシア語コミュニケーションI	安德 ニーナ	288401	163
ロシア語コミュニケーションII	安德 ニーナ	289201	163
ロシア語IA (選)	クロチコフ、Y.	290001	163
ロシア語IB (選)	木村 英明	290601	164
ロシア語II (選)	クロチコフ、Y.	291201	164
朝鮮語IA (選)	宋 美玲	290101	164
朝鮮語IB (選)	宋 美玲	290701	165

4. 保健体育科目

科目名	担当者名	履修コード	ページ
健康・スポーツ実習（ハンドボール）	村松 誠	195601	169
健康・スポーツ実習（ジョギング）	森本 葵	195601	169
健康・スポーツ実習（卓球）	佐藤 政之	195601	170
健康・スポーツ実習（ソフトボール）	山口 良博	195601	170
健康・スポーツ実習（ダブルダッチ）	末次 美樹	195601	171
健康・スポーツ実習（室内球技）	岩本 哲也	195601	171
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（室内球技）	村松 誠	196301	172
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（室内球技）	三幣 晴三	195901	173
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（室内球技）	三幣 晴三	196001	173
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（室内球技）	三幣 晴三	196101	173
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（室内球技）	三幣 晴三	196201	173
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（室内球技）	山口 良博	196401	174
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（卓球）	秋田 浩一	196401	175
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（太極拳）	大石 武士	196401	176
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（バドミントン）	牧野 茂	196401	177
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（卓球）	鈴木 淳平	196401	178
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（ソフトボール）	高橋 俊介	196401	179
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（トレーニング&太極拳）	光永 吉輝	196401	180
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（室内球技）	村松 誠	196401	181
生涯スポーツ実習I（前期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196501	181
生涯スポーツ実習II（前期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196502	181
生涯スポーツ実習III（前期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196503	181
生涯スポーツ実習IV（前期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196504	181
生涯スポーツ実習I（後期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196601	182
生涯スポーツ実習II（後期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196602	182
生涯スポーツ実習III（後期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196603	182
生涯スポーツ実習IV（後期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196604	182
生涯スポーツ実習I（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196701	182
生涯スポーツ実習II（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196702	182
生涯スポーツ実習III（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196703	182
生涯スポーツ実習IV（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196704	182
生涯スポーツ実習I（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196801	183
生涯スポーツ実習II（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196802	183
生涯スポーツ実習III（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196803	183
生涯スポーツ実習IV（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196804	183
生涯スポーツ実習I（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196901	183
生涯スポーツ実習II（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196902	183
生涯スポーツ実習III（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196903	183
生涯スポーツ実習IV（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196904	183
生涯スポーツ実習I（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	197001	184
生涯スポーツ実習II（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	197002	184
生涯スポーツ実習III（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	197003	184
生涯スポーツ実習IV（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	197004	184
生涯スポーツ実習I（前期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197101	184
生涯スポーツ実習II（前期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197102	184
生涯スポーツ実習III（前期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197103	184
生涯スポーツ実習IV（前期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197104	184
生涯スポーツ実習I（後期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197201	185

生涯スポーツ実習II (後期・応用) (ミニサッカー)	大石 武士	197202	185
生涯スポーツ実習III (後期・応用) (ミニサッカー)	大石 武士	197203	185
生涯スポーツ実習IV (後期・応用) (ミニサッカー)	大石 武士	197204	185
生涯スポーツ実習I (前期・基礎) (簡化太極拳)	大石 武士	197301	185
生涯スポーツ実習II (前期・基礎) (簡化太極拳)	大石 武士	197302	185
生涯スポーツ実習III (前期・基礎) (簡化太極拳)	大石 武士	197303	185
生涯スポーツ実習IV (前期・基礎) (簡化太極拳)	大石 武士	197304	185
生涯スポーツ実習I (後期・基礎) (簡化太極拳)	大石 武士	197401	186
生涯スポーツ実習II (後期・基礎) (簡化太極拳)	大石 武士	197402	186
生涯スポーツ実習III (後期・基礎) (簡化太極拳)	大石 武士	197403	186
生涯スポーツ実習IV (後期・基礎) (簡化太極拳)	大石 武士	197404	186
生涯スポーツ実習I (前期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197501	186
生涯スポーツ実習II (前期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197502	186
生涯スポーツ実習III (前期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197503	186
生涯スポーツ実習IV (前期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197504	186
生涯スポーツ実習I (後期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197601	187
生涯スポーツ実習II (後期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197602	187
生涯スポーツ実習III (後期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197603	187
生涯スポーツ実習IV (後期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197604	187
生涯スポーツ実習I (前期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197701	187
生涯スポーツ実習II (前期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197702	187
生涯スポーツ実習III (前期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197703	187
生涯スポーツ実習IV (前期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197704	187
生涯スポーツ実習I (後期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197801	188
生涯スポーツ実習II (後期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197802	188
生涯スポーツ実習III (後期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197803	188
生涯スポーツ実習IV (後期・基礎) (フットサル)	田中 佳孝	197804	188
生涯スポーツ実習I (前期・応用) (ダブルダッチ)	末次 美樹	197901	188
生涯スポーツ実習II (前期・応用) (ダブルダッチ)	末次 美樹	197902	188
生涯スポーツ実習III (前期・応用) (ダブルダッチ)	末次 美樹	197903	188
生涯スポーツ実習IV (前期・応用) (ダブルダッチ)	末次 美樹	197904	188
生涯スポーツ実習I (後期・応用) (ダブルダッチ)	末次 美樹	198001	189
生涯スポーツ実習II (後期・応用) (ダブルダッチ)	末次 美樹	198002	189
生涯スポーツ実習III (後期・応用) (ダブルダッチ)	末次 美樹	198003	189
生涯スポーツ実習IV (後期・応用) (ダブルダッチ)	末次 美樹	198004	189
生涯スポーツ実習I (前期・基礎) (卓球)	村松 誠	198101	189
生涯スポーツ実習II (前期・基礎) (卓球)	村松 誠	198102	189
生涯スポーツ実習III (前期・基礎) (卓球)	村松 誠	198103	189
生涯スポーツ実習IV (前期・基礎) (卓球)	村松 誠	198104	189
生涯スポーツ実習I (後期・基礎) (卓球)	村松 誠	198201	190
生涯スポーツ実習II (後期・基礎) (卓球)	村松 誠	198202	190
生涯スポーツ実習III (後期・基礎) (卓球)	村松 誠	198203	190
生涯スポーツ実習IV (後期・基礎) (卓球)	村松 誠	198204	190
生涯スポーツ実習I (前期・応用) (室内球技)	末次 美樹	198301	190
生涯スポーツ実習II (前期・応用) (室内球技)	末次 美樹	198302	190
生涯スポーツ実習III (前期・応用) (室内球技)	末次 美樹	198303	190
生涯スポーツ実習IV (前期・応用) (室内球技)	末次 美樹	198304	190
生涯スポーツ実習I (後期・応用) (室内球技)	末次 美樹	198401	191
生涯スポーツ実習II (後期・応用) (室内球技)	末次 美樹	198402	191
生涯スポーツ実習III (後期・応用) (室内球技)	末次 美樹	198403	191
生涯スポーツ実習IV (後期・応用) (室内球技)	末次 美樹	198404	191

生涯スポーツ実習I(前期・応用)(バスケットボール)	牧野 茂	198701	191
生涯スポーツ実習II(前期・応用)(バスケットボール)	牧野 茂	198702	191
生涯スポーツ実習III(前期・応用)(バスケットボール)	牧野 茂	198703	191
生涯スポーツ実習IV(前期・応用)(バスケットボール)	牧野 茂	198704	191
生涯スポーツ実習I(後期・応用)(バスケットボール)	牧野 茂	198801	192
生涯スポーツ実習II(後期・応用)(バスケットボール)	牧野 茂	198802	192
生涯スポーツ実習III(後期・応用)(バスケットボール)	牧野 茂	198803	192
生涯スポーツ実習IV(後期・応用)(バスケットボール)	牧野 茂	198804	192
生涯スポーツ実習I(前期・基礎)(バスケットボール)	牧野 茂	198901	192
生涯スポーツ実習II(前期・基礎)(バスケットボール)	牧野 茂	198902	192
生涯スポーツ実習III(前期・基礎)(バスケットボール)	牧野 茂	198903	192
生涯スポーツ実習IV(前期・基礎)(バスケットボール)	牧野 茂	198904	192
生涯スポーツ実習I(後期・基礎)(バスケットボール)	牧野 茂	199001	193
生涯スポーツ実習II(後期・基礎)(バスケットボール)	牧野 茂	199002	193
生涯スポーツ実習III(後期・基礎)(バスケットボール)	牧野 茂	199003	193
生涯スポーツ実習IV(後期・基礎)(バスケットボール)	牧野 茂	199004	193
生涯スポーツ実習(集中後期・基礎)(ゴルフ)	三幣 晴三	199701	193
生涯スポーツ実習(集中後期・応用)(ゴルフ)	三幣 晴三	199702	193
生涯スポーツ実習(集中前期・基礎)(テニス)	江口 淳一	199501	194
生涯スポーツ実習(集中前期・応用)(テニス)	江口 淳一	199502	194
生涯スポーツ演習I(シーズン基礎)(ゴルフ)	光永 吉輝 佐藤 政之 下谷内 勝利 鈴木 淳平 館岡 儀秋 田中 佳孝 村松 誠 三幣 晴三	199301	195
生涯スポーツ演習I(シーズン応用)(ゴルフ)	光永 吉輝 佐藤 政之 下谷内 勝利 鈴木 淳平 館岡 儀秋 田中 佳孝 村松 誠 三幣 晴三	199302	195
生涯スポーツ演習II(シーズン基礎)(スキー・スノーボード)	下谷内 勝利 江口 淳一 鈴木 淳平 竹田 幸夫 佐藤 政之 田中 佳孝 山口 良博 末次 美樹 秋田 浩一	199401	196

生涯スポーツ演習II (シーズン応用) (スキー・スノーボード)	下谷内 勝利 江口 淳一 鈴木 淳平 竹田 幸夫 佐藤 政之 田中 佳孝 山口 良博 末次 美樹 秋田 浩一	199402	196
健康・スポーツ論 1	佐藤 政之	201111	197
健康・スポーツ論 2	牧野 茂	201801	197
健康・スポーツ論 2	村松 誠	201601	198
健康・スポーツ論 2	三幣 晴三	201401	198
健康・スポーツ論 2	大石 武士	201201	199

Ⅱ. 専 門 教 育 科 目

科 目 名	担当者名	履修コード	ページ
仏教学入門	石井 清純	000101	203
禅学序説	石井 清純	000102	203
仏教学入門	吉津 宜英	000201	203
仏教学序説	吉津 宜英	000202	203
仏教漢文入門	須山 長治	000311	204
仏教漢文入門	須山 長治	000321	204
仏教漢文入門	石井 公成	000331	204
仏教漢文入門	吉村 誠	000341	204
仏教漢文入門	吉村 誠	000351	204
仏教語・禅語解説	程 正 奥野 光賢	001001	204
禅学研究Ⅱ	程 正 奥野 光賢	001002	204
仏教語・禅語解説	程 正 奥野 光賢	001401	204
仏教研究Ⅱ	程 正 奥野 光賢	001402	204
中国禅宗史	石井 修道	002301	205
坐禅Ⅰ	角田 泰隆 岩永 正晴	000401	205
坐禅Ⅰ	永井 政之 晴山 俊英	000501	206
坐禅Ⅰ〔再クラス〕	石井 清純 松田 陽志	009002	206
坐禅Ⅱ	石井 清純 松田 陽志	009001	206
宗教学概論	矢野 秀武	006801	207
日本禅宗史	佐藤 秀孝	002401	207
宗典	松田 陽志	000601	207
宗典	角田 泰隆	000701	208
禅学研究Ⅰ	岩永 正晴	000901	208
禅学研究Ⅲ	熊本 英人 袴谷 憲昭	001101	209
仏教研究Ⅲ	熊本 英人 袴谷 憲昭	001501	209
禅学研究Ⅳ	休講	001201	
仏教研究Ⅰ	池田 魯参	001301	209
仏教研究Ⅳ	休講	001601	
インド仏教史	池田 道浩	001701	210
パーリ仏教史	奥平 龍二	001801	210
チベット仏教史	四津谷 孝道	001901	211
中国仏教史	吉村 誠	002001	211
朝鮮仏教史	石井 公成	002101	211
日本仏教史	飯塚 大展	002201	212
演習Ⅰ	飯塚 大展	010501	212
演習Ⅱ	飯塚 大展	010502	212
演習Ⅰ	池上 光洋	011841	212

演習II	池上 光洋	011842	212
演習I	池田 練太郎	009101	212
演習II	池田 練太郎	009102	212
演習I	池田 魯參	010001	213
演習II	池田 魯參	010002	213
演習I	石井 公成	009801	213
演習II	石井 公成	009802	213
演習I	石井 修道	009701	213
演習II	石井 修道	009702	213
演習I	石井 清純	011501	214
演習II	石井 清純	011502	214
演習I	伊藤 隆壽	009901	214
演習II	伊藤 隆壽	009902	214
演習I	岩永 正晴	009201	214
演習II	岩永 正晴	009202	214
演習I	大谷 哲夫	011001	215
演習II	大谷 哲夫	011002	215
演習I	奥野 光賢	010201	215
演習II	奥野 光賢	010202	215
演習I	片山 一良	010401	215
演習II	片山 一良	010402	215
演習I	金沢 篤	011201	216
演習II	金沢 篤	011202	216
演習I	熊本 英人	010301	216
演習II	熊本 英人	010302	216
演習I	佐藤 秀孝	011401	216
演習II	佐藤 秀孝	011402	216
演習I	角田 泰隆	011851	217
演習II	角田 泰隆	011852	217
演習I	程 正	011831	217
演習II	程 正	011832	217
演習I	永井 政之	010601	217
演習II	永井 政之	010602	217
演習I	袴谷 憲昭	011861	218
演習II	袴谷 憲昭	011862	218
演習I	晴山 俊英	011801	218
演習II	晴山 俊英	011802	218
演習I	松田 陽志	011821	218
演習II	松田 陽志	011822	218
演習I	松本 史朗	010701	219
演習II	松本 史朗	010702	219
演習I	村松 哲文	011811	219
演習II	村松 哲文	011812	219
演習I	吉津 宜英	010901	219
演習II	吉津 宜英	010902	219
演習I	吉村 誠	011601	220
演習II	吉村 誠	011602	220
演習I	四津谷 孝道	011701	220
演習II	四津谷 孝道	011702	220
禪籍講読I	程 正	002501	220
禪籍講読II	晴山 俊英	002601	221

禅籍講読III	岩永 正晴	002701	221
禅籍講読IV	松田 陽志 四津谷 孝道	002801	222
仏典講読IV	松田 陽志 四津谷 孝道	003201	222
仏典講読I	袴谷 憲昭	002901	222
仏典講読II	奥野 光賢	003001	223
仏典講読III	飯塚 大展	003101	223
宗教史	池上 良正	003301	223
インド仏教文化史	金沢 篤	003801	224
中国仏教文化史	永井 政之	003901	224
日本仏教文化史	袴谷 憲昭	004001	225
日用経典	飯塚 大展	003401	225
インド哲学史	金沢 篤	004401	225
中国哲学史	前川 亨	007401	226
日本哲学史	久保 陽一	007411	226
インド仏教思想史	松本 史朗	004201	226
中国仏教思想史	伊藤 隆壽	004301	227
原始仏教	片山 一良	005301	227
真言学概論	本田 隆仁	005401	227
浄土学概論	西村 実則	005601	227
真宗学概論	休講	005701	
日蓮教学概論	休講	005501	
外国語仏書講読	休講	007001	
外国語禅書講読	マクレー、J. R.	004101	228
禅学特講I	池上 光洋	004501	228
禅学特講II	土屋 太祐	004601	228
禅学特講III	休講	004701	
禅学特講IV	道津 綾乃	004801	229
仏教特講I	休講	004901	
仏教特講II	休講	005001	
仏教特講III	新井 一光	005101	229
仏教特講IV	岡本 一平	005201	230
教化法	熊本 英人	006451	230
青少年問題研究	讃岐 真佐子	006601	231
青少年指導演習	西村 寛子	006701	231
宗教法概説	石井 研士	007201	232
漢詩作法	須山 長治	007511	232
書道	綾部 宏行	007801	232
キリスト教概論	土居 由美	007301	233
イスラム教概論	青柳 かおる	008801	233
哲学概説	飯田 亘之	007601	234
宗教哲学	河谷 淳	006001	234
仏教民俗学	須藤 寛人	006301	235
現代哲学概説	久保 陽一	006901	235
宗教教育	小山 一乗	007101	236
新宗教概説	休講	005901	
神道概説	茂木 貞純	005801	236
禅心理学	休講	008911	
心理学概論	間島 英俊	070901	237

パーリ語初級	片山 一良	008101	237
パーリ語上級	古山 健一	008201	237
サンスクリット語初級	金沢 篤	007901	238
サンスクリット語上級	金沢 篤	008001	238
チベット語初級	松本 史朗	008301	238
チベット語上級	四津谷 孝道	008401	239
中国古典語I	吉村 誠	003511	239
中国古典語II	小川 隆	008511	239
ラテン語	上野 勝広	028101	240
仏教文献学	野沢 佳美	008901	240
中国文学	佐藤 浩一	008611	241
禅美術	村松 哲文	006101	241
仏教美術	村松 哲文	006201	241

Ⅲ. 他学部履修科目

〔フレックスA時間帯（月～金の1～5時限、土の1～4時限）に開講される他学部履修科目〕

科目名	担当者名	履修コード	ページ
上代文学研究I	中嶋 真也	014101	245
中古文学研究I	桜井 宏徳	014301	245
中世文学研究I	桜井 陽子	014501	245
近世文学研究I	高木 元	014701	246
近代文学研究I	榎本 正樹	014901	246
演劇概論	森井 直子	016601	247
西洋思想史	河谷 淳	016701	247
比較文学	木村 朗子	017001	247
日本民俗学	谷口 貢	017101	248
イギリス文学特講I	石原 孝哉	025601	248
イギリス文学特講II	高野 正夫	025701	248
イギリス文学特講III	岡崎 寿一郎	025801	249
イギリス文学特講IV	川崎 明子	025901	250
イギリス文学特講V	富士川 義之	026001	251
イギリス文学特講VI	富士川 義之	026101	251
演劇特講（イギリス・アメリカ）	落合 和昭	026201	252
アメリカ文学特講I	東 雄一郎	026401	253
時事英語	杉山 泰彦	027901	253
文化地理学	小田 匡保	033101	254
人口地理学	山内 昌和	035101	254
現代地理学特論	平井 幸弘	041001	255
西洋文化史	西浦 麻美子	046911	255
日本史特講VII〔近代〕	熊本 史雄	048401	256
東洋史特講III〔近世史〕	杉山 清彦	049711	257
考古学特講III	設楽 博己	052911	257
マス・コミュニケーション論	休講	059601	
産業・職業社会学	山田 信行	059701	258
社会福祉発達史	堀 千鶴子	063901	258
日本経済論	小林 正人	091101	259
財務会計論	寺坪 修	092401	259
日本経済史	渡邊 恵一	093301	260
農業政策	溝手 芳計	093501	260
中国経済論	小杉 修二	094701	261
アメリカ経済論	瀬戸岡 紘	094801	262
EU統合論	工藤 芽衣	095001	262
現代西欧経済論	工藤 芽衣	095101	263
ロシア・東欧経済論	休講	095201	
会計監査論	森田 佳宏	097001	263
管理会計論 a	石川 祐二	097111	263
管理会計論 b	石川 祐二	097121	264
貿易論	古沢 紘造	097601	264
経済法	若林 亜理砂	119701	265
国際政治学	小堀 訓男	126601	265
ヨーロッパ政治史	土井 美穂	126701	266
地方自治学	富井 幸雄	127501	266
比較政治学	三竹 直哉	128201	267
現代国家論	大塚 桂	133801	268

経営労務論	鹿嶋 秀晃	140001	268
経営分析論	片桐 伸夫	141301	269
税務会計論	高木 克己	141901	269
アメリカ経営学	宮城 徹	141201	270
経営学史	中川 淳平	139501	271
経営史	前田 和利	139601	271
国際経済論	永田 智則	141701	272
リスクマネジメント論	石名坂 邦男	142351	272
消費者行動論	菅野 佐織	143231	273
マーケティング・コミュニケーション論	中野 香織	143241	273
マーケティング・チャネル論	青木 茂樹	143251	274
医療宗教学	吉津 宜英	164601	274
医療経済学	奥村 保規	164701	275
メディア・コミュニケーション概論	西岡 洋子	427501	275
情報メディア産業論I	福家 秀紀	432001	276
ネットワークコミュニケーション論	菅谷 実	432201	277
比較メディア制度論	西岡 洋子	432401	278
都市とメディア	高 媛	432501	278
グローバルアート政策論	川崎 賢一	432601	279
グローバル創造都市論	川崎 賢一	432701	280
情報保護と社会	苗村 憲司	434301	281
映像コンテンツ論	手塚 義治	435001	281
メディアと知識論	齋藤 信男	437101	282

〔フレックスB時間帯（月～金の6、7時限、土の3～7時間）に開講される他学部履修科目〕

科 目 名	担当者名	履修コード	ページ
商学総論	大吹 勝男	307501	283
国際経済論	休講	308901	/
商業政策	番場 博之	309301	284
アジア経済論	鄭 章淵	310001	285
マーケティング	休講	311101	/
中小企業論	休講	311311	/
中小企業政策論	休講	311401	/
人口論	休講	311701	/
社会政策	休講	311801	/
人的資源管理論 a	休講	312211	/
人的資源管理論 b	休講	312221	/
社会思想史 a	休講	312611	/
社会思想史 b	休講	312621	/
日本法制史	茂野 隆晴	324001	286
西洋法制史	休講	324101	/
法思想史	高橋 洋城	324201	287
経済法	荒井 登志夫	325201	288
国際関係論	三船 恵美	325401	289
地方自治法	富井 幸雄	326001	289
国際紛争解決法	王 志安	326201	290
倒産処理法	鈴木 貴博	326801	290
経営管理論 a	休講	330111	/
経営管理論 b	休講	330121	/
会計監査論	阿部 一人	331801	291
日本経済論	羽鳥 茂	332901	291
国際会計論	山田 純平	334001	292

IV. 「日本語」・「日本事情」科目

(対象：外国人留学生・帰国生)

科目名	担当者名	履修コード	ページ
日本語入門I a	歌代 礼子	230511	295
日本語入門I b	歌代 礼子	230521	295
日本語入門II a	歌代 礼子	230531	296
日本語入門II b	歌代 礼子	230541	296
日本語I a	佐野 典子	230611	296
日本語I b	佐野 典子	230621	297
日本語I a	多田羅 哲子	230631	297
日本語I b	多田羅 哲子	230641	297
日本語II a	佐野 典子	230711	297
日本語II b	佐野 典子	230811	297
日本語II a	多田羅 哲子	230721	298
日本語II b	多田羅 哲子	230821	298
日本語III a	多田羅 哲子	230911	298
日本語III b	多田羅 哲子	231011	298
日本語III a	湯村 礼子	230921	299
日本語III b	湯村 礼子	231021	299
日本語IV a	歌代 礼子	231111	299
日本語IV b	歌代 礼子	231211	300
日本語IV a	湯村 礼子	231121	300
日本語IV b	湯村 礼子	231221	300
日本語V a	石川 守	231311	301
日本語V b	石川 守	231411	301
日本語V a	多田羅 哲子	231321	301
日本語V b	多田羅 哲子	231421	301
日本語VI a	石川 守	231511	302
日本語VI b	石川 守	231611	302
日本語VI a	多田羅 哲子	231521	302
日本語VI b	多田羅 哲子	231621	302
日本事情I〔地理〕	須山 聡	231701	303
日本事情II〔自然〕	清水 善和	231801	303
日本事情III〔歴史〕	井上 桂子	231901	303
日本事情IV〔思想〕	佐藤 美奈子	232001	304
日本事情V〔社会〕	李 妍炎	232101	304
日本事情VI〔政治・法律〕	三竹 直哉	232201	305
日本事情VII〔文学〕	坂口 博規	232301	305
日本事情VIII〔文化・芸術〕	佐藤 美奈子	232401	306
日本事情IX〔経済〕	渡邊 恵一	232501	306
日本事情X〔経営〕	高井 徹雄	232601	307

V. 随 意 科 目

科 目 名	担当者名	履修コード	ページ
英語（海外演習）	—	—	311
フランス語（海外演習）	—	—	311
中国語（海外演習）	—	—	311
編集実務	長谷川 孝	017202	312
書道史	那須 隆吉	017302	312
民間信仰論	谷口 貢	017902	313
日本宗教文化史	小川 順敬	232701	313

I 全学共通科目

1. 宗教教育科目

履修コード	202501
科目名	仏教と人間
担当者名	熊本 英人

講義のねらい

「仏教と人間」は、仏教や禅の教えについての理解を深め宗教に対する正しい認識を身につけることを目標とする全学部共通の必修科目である。特に、これから仏教を専門として研究する仏教学部禅学科1年次生にとっては、この講座は、仏教の基礎を学ぶだけでなく、仏教に対する自分の問題意識とその研究方法を習得するための講座である。宗教について学ぶことの意味を考え、仏教と禅に関する諸問題や、文化や社会への影響を見ていくことで、本格的に仏教と禅について研究していくうえでの課題を発見してもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

次の6つのテーマについて、順次講義する。

1. 宗教を学ぶとは
2. 民族宗教と世界宗教
3. 仏教の歴史とその特質
4. 禅仏教の歴史とその特質
5. 曹洞宗の歴史とその特質

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

出席と受講態度を重視する。
小レポート(随時)と年度末の筆記試験。
テキストおよび参考資料は、必要に応じてコピーで配布する。
講義の中で随時紹介する。

履修コード	202601
科目名	仏教と人間
担当者名	松田 陽志

講義のねらい

インドに生まれた仏教はアジア各地にさまざまに変容しながら伝えられた。釈尊(釈迦牟尼世尊)の生涯を仏伝(釈尊の伝記)の記述などによってたどりながら、インドのヒンドゥー文化圏の中で、釈尊の抱えた課題とその説き示した初期仏教の内容を捉える。そのことにより、初期仏教と中国・日本に展開する大乘仏教との性格との違いについて考える。

講義の内容・授業スケジュール

最初に本学が禅・曹洞宗により創立されたことを歴史的に概観し、釈尊の生涯を仏伝の記述によって理解する。特にヒンドゥー文化圏の中で、釈尊の教えの独自性を、仏教教団が仏伝の中で、どのように表わそうとしたのかを、具体的に検討する。

履修上の留意点

第1～4回：駒澤大学と曹洞宗、第5～8回：ヒンドゥー教の性格と出家、第9～12回：大乘仏教のおこる要因と性格、第13～15回：〈釈尊伝〉誕生と青年時代、第16～19回：出家と禪定・苦行、第20～22回：成道、第23～26回：初転法輪での教え、第27～29回：涅槃と入滅、第30回：予備
配布プリントを整理保存すること。わからない箇所は質問するなどして、授業時間内に解決すること。

成績評価の方法
教科書
参考書等

前期末のレポートと年度末試験によって評価するが、出席状況も考慮する。
特に指定しない。配布プリントにしたがって講義する。
随時紹介する。

履修コード	205701
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	吉津 宜英

講義のねらい

まず最初にこの科目名は「仏教と人間」となっていますが、私は「宗教と人間」というぐらいに広く考えてゆきたいと思います。仏教を含めた宗教に対して皆さんはどんなイメージを抱き、どんな意見を持っているのでしょうか。すでに特定の宗教を信じている人もありましょう。これまで宗教に無関心な人や、宗教批判者もありましょう。私は宗教に対して肯定的な人にも、否定的な方にもまず宗教や仏教への正しい知識を持ってもらいたいと思います。宗教は政治、経済、科学技術、教育、芸術などと並んで人間の文化の一翼を担っています。太古から様々な宗教が存在しています。ある宗教は一神を信仰しますが、また多くの神々を信仰したり、仏教のように仏を重んじるものもあります。なぜ人間は宗教を求めるのでしょうか。この講義ではまず宗教の多様性の確認から始めます。そして宗教は社会の中でどのような機能を果たしているのかを考えます。また宗教をめぐる様々な問題点を取り上げます。宗教は人々の幸福を成就する目的を持っているのに、民族紛争などと絡んで宗教戦争が起き、多くの不幸な人々が出てしまう問題もあります。宗教は個人が何かを信じていれば他に迷惑をかけないですむと思うのですが、宗教集団が成立すると公共の福祉に反する社会的問題も引き起こします。講義全体としては仏教を含めた宗教の功罪両面を考察してゆくことをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール

前期には宗教の様々な形態について概説します。世界の諸宗教の中で仏教の特色を明らかにします。後期は仏教を含めた宗教と人間社会や世界の様々な問題を取り上げます。新霊性運動（new spirituality movement）という新しい宗教運動にも注目します。また靖国神社問題を始めとする政教分離の課題、宗教原理主義の問題、人権と宗教の関連性、脳死の是非、クローン人間の問題、遺伝子工学と宗教倫理などのテーマを順次取り上げていきます。毎回、あるタイトルを掲げて講義を行います。

履修上の留意点

この科目専用のノートを用意して下さい。講義を筆記すると同時に自分の意見や疑問を書き留め、年間を通して受講と思索の軌跡が残るようにしてもらいたいものです。

成績評価の方法

毎回出席を取ります。年間2、3回課題の提出を依頼します。最後に期末試験を行います。それらを総合して成績評価を行います。

教科書
参考書等
その他

特に使用しません。できるだけ参考資料としてプリントを配布します
講義の中で随時参考図書を紹介します。

私が講義中であっても挙手して質問や意見を述べて下さい。私語は厳禁です。あまり目立つ時は退場を要請します。講義開始時間から30分過ぎていたら教場に入らないで下さい。

履修コード	205801
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	下室 寛道

講義のねらい

日本は仏教国といわれるが、どれほどの人が仏教について理解しているであろうか。本講義では、仏教の開祖である釈尊の生涯や基本的な教え、仏教各地への伝播状況などについて理解し、宗教の存在意義や宗教と人間との関わりについて考えていきたい。また、仏教と現代社会のさまざまな問題についても考えていきたい。

講義の内容・授業スケジュール

教科書にそって、釈尊の生涯とその教えを見ていく。次に釈尊亡き後の仏教の展開をたどり、各地域への仏教の伝播状況、その特色などについて学んでいく。特に伝播過程における日本曹洞宗の開祖である道元禪師については細かく取り上げていきたい。また、仏教と現代社会の問題においては、臓器移植や人権の問題に関して随時紹介していきたい。

履修上の留意点

仏教の基本的な知識を習得し、生きる指針にして欲しい。

成績評価の方法

授業の出席状況、年度末試験により評価する。

教科書

松尾剛次『仏教入門』（岩波ジュニア新書）

参考書等

尚、プリントを随時配布する。
水野弘元『仏教要語の基礎知識』（春秋社）
奈良康明『ブッダ 知れば知るほど』（実業之日本社）など

履修コード	205901
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	お谷に てつお 大谷 哲夫
講義の内容・授業スケジュール	釈尊の生涯とその教え。インド・中国・日本における仏教とくに禅仏教の流れ。特に本学の建学の理念の母胎を形作った禅の考え方を曹洞禅を中心にして講義を進める。
履修上の留意点	日本文化の基礎の一面を担った仏教を理解し、現代における日本人としての自分自身の存在を常に意識してもらいたい。
成績評価の方法	出席状況とレポートを加味して評価する。
教科書	特になし。必要な資料は随時配布する。
参考書等	必要に応じて適宜指示する。

履修コード	206001
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	はれやま しゆんえい 晴山 俊英

講義のねらい 仏教と一口に言っても、場所により宗派により様々な相違があり、場合によっては同じ仏教でも180度違う主張をする。これは人間が人間として生きることの多様性を示していることに他なるまい。仏教を信じる信じない、そして何が「正しい仏教」なのかは、最終的には個人の信念に依ろうが、一社会人としてその予備知識を養っておきたい。その意味も込めて、本講義のねらいは各国・各宗派の特徴とその背景を、大きな仏教史の中で概観して貰うことにある。

講義の内容・授業スケジュール 釈尊の生涯とその教えに始まり、インド・中国・日本と仏教の発展の歴史をキーとなる人物を示しながら概観する。

- 第1回～第3回：授業と評価の概要を説明・釈尊の生涯
- 第4回～第6回：釈尊の教えとその基礎解釈 - 四諦八正道から六波羅蜜まで-
- 第7回～第12回：アビダルマ仏教 - 五位七十五法の仏教用語・仏教的宇宙観-
- 第13回～第16回：大乘仏教の成立 - 大乘仏教の特質と思想、大乘經典-
- 第17回～第24回：中国仏教 - 伝来と発展・訳経僧と中国僧・宗派の成立-
- 第25回～最終回：日本仏教 - 伝来と発展・南都仏教・最澄と空海・鎌倉時代-

履修上の留意点 上記、回数はいくまで目安なので、その時の進み具合で多少の変動があることを理解して下さい。仏教が何らかの展開する際には、必ず人間の何らかの要請が介在していると思われる。本講義を通じて、そういった人間の要請というものを考察されたい。

成績評価の方法 期末試験に出席の状況(不定期に出欠をとります)を加味して評価する。
教科書 特になし。板書が中心となる。
参考書等 授業において必要があれば適宜指示する。
その他 試験は自筆ノートのみ持ち込み可で、試験範囲を限定することはしない。従って欠席した分については自己責任で対処すること。

履修コード	206101
科目名	自然と宗教
担当者名	おがわ としゆき 小川 順敬

講義のねらい 人間は古来から、自然のいとなみの背後に説明のつかない大きな力を感じ、自然の事物や、自然現象を崇拝の対象としてきたと言われます。それでは、人間は自然の背後にどのような“説明のつかない力”をみたのでしょうか。あるいは、自然を人間とのつながりでどのようにとらえ、考えてきたのでしょうか。

この講義では、宗教と自然との関わりという角度から、これらの問題を考えてゆくことにしたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール まず最初に、宗教現象を考えていくための宗教学、宗教人類学のいくつかの基本的な概念を概説、紹介します。その後、山と宗教、海と宗教、森と宗教、また仏教と自然、キリスト教と自然などのテーマを立て、具体的事例をあげながら人間と自然との宗教的な関わりを諸相を紹介していくことにしたいと考えています。また、環境問題に対する仏教やキリスト教、新宗教、あるいは伝統宗教からの発言や取り組みを紹介し、その考え方や今日的評価・議論を概観、紹介する予定です。

成績評価の方法 評価は原則として、年数回の「小試験」(出席点として処理します)および夏期レポート(前期試験に相当します)、年度末の筆記試験により行います。成績評価の具体的な方法、レポートの課題、年度末試験の方針、出席点評価等は最初の授業で詳しく説明します。

教科書 原則として教科書は使いません。
参考書等 講義の内容に関連する参考書は適宜紹介します。

履修コード	206201
科目名	社会と宗教
担当者名	矢野 秀武

講義のねらい 宗教は、心の次元の事柄であり、深い精神性に関わり、また言い尽くしがたい個々人の思いや人生と密接なつながりをもっている。しかし、それらの信仰心や宗教活動は、特定の時代や地域、あるいは性差による違いなど、社会的・文化的な影響を帯びているものでもある。さらに、宗教思想や宗教活動が、社会に何らかの影響を及ぼすこともある。本講義では、このような宗教と社会との様々な関わりについて学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール 前期はおもに、宗教集団の形成や変容の過程、カルト問題、現代文化における儀礼・祭礼や精霊信仰などをとりあげ、宗教社会学と宗教人類学に関わる基礎知識を学ぶ。後期は、戦争やテロリズムなどの社会的暴力、ナショナリズム、民主主義、法律、教育、福祉活動といったテーマと宗教の接点をとりあげ、宗教が私的な信仰心の側面だけではなく、社会一般の制度と関わる公的側面を持っている点について解説する。

成績評価の方法 レポートと年度末の筆記試験を総合して評価を行なう。レポートは夏期休暇前に課題を提示する。レポートや試験形式、その他授業の基本的な約束事は、初回の授業で述べる。

参考書等 授業時に随時紹介する。

履修コード	206301
科目名	文化と宗教
担当者名	佐藤 憲昭

講義のねらい 私たちは自分の好みに合せて、例えば、服装の色を選択しているが、冠婚葬祭などにおいては当該社会に伝承され、社会で期待されている色彩の服装を身につけるのがふつうである。色彩の問題は服装ばかりではなく、多方面に及んでいる。しかも色彩の象徴的意味は、民族が異なると正反対の意味をもつなど、決して人類に普遍的なものではない。この講座では、内外の事例を紹介しながら、カラー・シンボリズムについて、その文化的背景に焦点を合せて考察し、「文化と宗教」の問題に接近してみたい。

講義の内容・授業スケジュール 次のテーマのもとに具体的に考察する。

1. 人類学の視点と方法 (1～3)、2. 文化の概念 (4～6)、3. 文化の特質と機能 (7～9)、4. 文化と社会構造 (10～12)、5. 文化人類学・民俗学における色彩の研究小史 (13～15)、6. 通過儀礼におけるカラー・シンボリズムとその周辺の諸問題 (16～18)、7. 仏教儀礼におけるカラー・シンボリズムとその周辺の諸問題 (19～24)、8. 王権のカラー・シンボリズム (25～26)、9. 宗教的職能者のカラー・シンボリズム (27～29)、10. 総括 (30)。

履修上の留意点 ととき出席をとるので、欠席をする場合 (または出席をした場合) には、欠席届 (形式は任意) を提出することが望ましい。

成績評価の方法 学年末の筆記試験で評価する。合格の基準は、講義内容を踏まえて、みずからの言葉でどのように論じているかという点にある。不合格の場合には、出席点とレポート点 (4年生のみ該当) を加算して最終評価を行う。4年生のみの提出レポートは、次の通りである。【課題】教科書を読み、その感想文を作成する。【字数】2000字。【提出先と時期】12月までの授業時に随時受けつける。【その他】ワープロ作成可。ただし、授業時以外は受理しない。4年生は必ず提出のこと。なお、追試験は実施する。

教科書 佐々木宏幹『神と仏と日本人――宗教人類学の構想――』(吉川弘文館)

参考書等 授業中に適宜紹介する。

履修コード	206401・206501
科目名	坐禅
担当者名	佐藤 秀孝・池上 光洋

講義のねらい

駒澤大学では建学の理念に基づき宗教教育科目が設けられ、その中に「坐禅」の授業があります。本授業は、仏教学部だけではなく広く一般学生に門戸を開き「坐禅」の世界を知ってもらうことを、その目的としています。他大学では経験できない、駒澤ならではの授業が「坐禅」といえるでしょう。坐禅に触れることによって、本学の良さを味わい、学生生活の貴重な体験としてもらいたいと思ひ、この授業を進めるものです。

今、私たちの回りでは、さまざまな宗教が声高に叫んでいます。反面、多くの人は何を拠り所にしてよいか不安感が募っています。基本的な人生観を学生時代にこそ考え増やしたいものです。

坐禅は、決して特殊な精神状態を作るものではありません。姿勢を整え、静けさの中で自己を見つめるのです。初めはぎこちないかもしれませんが、何回か経験するうちに静けさに落ちつきを感じることでしょう。

この授業では、初心者にも無理なく坐禅に親しめることに指導のポイントを置き、経験を積む中で、坐禅の静寂な時間に落ちつきと安らぎが感ぜられるよう実習を進めたいと思っています。併せて、坐禅の世界をより深く体得できるように、禅の歴史とその思想にも触れる時間を設けます。

半期単位ですので、全体で13回ほどの開講数が予定されます。その流れを以下のように進めます。
1～3「坐禅の作法指導」(坐禅堂に即して基本的知識と、坐るに至るまでの作法を修得)
4～13「坐禅実習」(1回の坐禅実習の時間は、初心者にも無理のない程度です)

(道元禅師の書かれた坐禅の指導書ともいえる『正法眼蔵-坐禅儀』を通して坐禅の本来の姿を学びます)

講義の内容・
授業スケジュール

履修上の留意点

実習をその主なる内容としますので出席を重視します。特に、最初の3回は作法の説明がありますので必ず出席してください。また、まじめに授業を受けられることを要望します。事前登録科目ですので、他の受講希望者の迷惑となりますから、カラ登録や受講途中放棄はやめてください。

成績評価の方法
教科書
参考書等

出席数、出席態度、レポートを総合して成績評価とします。

適宜、プリントにて配布します。

『坐禅一講本一』(更生社) 2,226円

2. 教 養 教 育 科 目

履修コード	207401
科目名	文学〔外国文学「中国文学」〕
担当者名	児島 弘一郎

講義のねらい	中国古典詩歌の主要作品をテーマ別に味読します。代表的なテーマを幾つか取り上げ、具体的な作品に即しつつ、そのような作品群が生み出された歴史・文化的な背景などを考察します。中国古典詩歌は日本人にも大きな影響を及ぼしましたが、本講座では比較文化的な視点も導入し、わが国の文化を見直す手がかりにもしたいと考えています。
講義の内容・授業スケジュール	ガイダンス(1)・漢詩の基礎知識(2～3)・離別―送別と留別(4～5)・登高(6)・行旅―左遷と探勝(7～8)・辺塞(9)・閨怨(10)・挽歌と悼亡(11)・科挙―登第と落第(12～13)・経世と閑適(14～15)・山水と田園(16～18)・飲酒(19～20)・読書(21～22)・詠物(23～24)・題画(25)・歴史―詠史と懷古(26～28)・詠懐―まどめに(29～30)
履修上の留意点	皆さんの中には、高校時代の漢文の授業で、「漢詩」を読んだことがある人も少なくでしょう。本講座では、外国文学としての中国古典詩歌を扱いますが、全くの初心者でも興味もてるよう、一から丁寧に説明していきます。高校の授業とは異なり、中国語音で詩歌を聴いてもらいますので、新鮮な驚きや発見があるかも知れません(但し、中国語を履修している必要はありません)。授業を通じて、詩歌を読む楽しさを感じてもらえればと願っています。
成績評価の方法	出席状況、前期末の簡単な確認テスト、後期末のレポート(課題図書を指定)によって、総合的に評価します。
教科書	教員が随時レジメを配布します。
参考書等	初回のガイダンスの際に、「参考書一覧」を配布します。

履修コード	208001
科目名	歴史学〔古代オリエント史〕
担当者名	大城 道則

講義のねらい	古代オリエント世界と古代地中海世界との交流関係について具体例を挙げつつ紹介し、当時の歴史背景や研究上の問題点などを解説・指摘する。
講義の内容・授業スケジュール	ヨーロッパ世界の起源である古代地中海世界は、様々な文明と多様な文化が接触・交錯し、相互に影響を与え合い、共存する場であった。我々は、ヨーロッパ世界を理解するために、その根源である古代地中海世界について考える必要がある。そのため本講義では、古代エジプト文明の成立から、古代ギリシアを通して、古代ローマ帝国の地方都市である埋没都市ポンペイや隊商都市パルミラの歴史までを取り扱う。
履修上の留意点	前期 (1) 地中海世界の中のエジプト (2) 古代エジプト形成期(統一王朝の出現) (3) 古王国時代のエジプト(ピラミッドの発展過程) (4) 古王国時代のエジプト (5) 新王国時代のエジプト (6) メソポタミアの古代都市 (7) 鉄の王国ヒッタイト 後期 (8) 古代エーゲ文明の成立 (9) 東方化の時代と大植民時代 (10) エトルリア文明 (11) 古代ローマ皇帝伝 (12) 火山で埋もれた都市ポンペイ (13) 古代ローマ人の食生活 (14) 砂漠の隊商都市パルミラの歴史
成績評価の方法	お互いの信頼関係のため講義中の携帯電話および遅刻・退室は禁じる。配布したプリントはファイルし、毎回講義に持参すること。 学年末試験、出席率、受講態度により総合的に評価する。
教科書	講義の際には講義内容に則したプリントを配布する。
参考書等	大城道則『古代エジプト文化の形成と拡散―ナイル世界と東地中海世界―』(ミネルヴァ書房)
その他	画像を多用するためパワーポイントを使用する。

履修コード	208401
科目名	芸術学〔日本美術〕
担当者名	北野 良枝

講義のねらい	室町時代から江戸時代に至る日本絵画の流れを、中国およびヨーロッパとの関係に留意しつつ概説する。美術の歴史を理解するにあたって、常に作品を参照する必要があるため、授業では毎回、作品の画像を映写する。
講義の内容・授業スケジュール	前期 室町から桃山時代の絵画 (1) ガイダンス (2) 絵画に関する基礎知識 (3)～(7) 室町時代の水墨画 (8) 阿弥派 (9) 関東水墨画 (10) 土佐派 (11)～(12) 狩野正信・元信 (13)～(15) 狩野永徳と桃山画壇 後期 江戸時代の絵画 (16) 江戸時代の狩野派 (17)～(20) 琳派 (21)～(22) 浮世絵 (23) 南蘋派 (24) 文人画 (25)～(26) 秋田蘭画と司馬江漢 (27) 円山四条派 (28) 伊藤若冲と曾我蕭白 (29)～(30) 江戸から明治へ
履修上の留意点	授業中の私語は厳禁。
成績評価の方法	学年末に筆記試験を実施し、その得点によって評価する。
参考書等	画像を映写した作品を確認するには、下記のような美術全集があり、いずれも駒沢大学図書館に所蔵されている。 『原色日本の美術』(小学館) 『日本美術全集』(学習研究社) 『日本美術絵画全集』(集英社) 『日本美術全集』(講談社)

履修コード	208501
科目名	芸術学〔西洋美術〕
担当者名	矢野 陽子

講義のねらい	ひとつの美術作品が制作されるにあたっては、芸術家の個性や技術のみならず、その時代と地域の宗教・文化・政治状況などさまざまな要因も関係しています。この講義では私たちとは異なる文化から生まれた西洋美術のうち、およそ16世紀から18世紀まで、つまりルネサンス期から革命期頃までのフランス美術を、絵画を中心に取り上げます。まず美術の主要な流れを把握し、作品に表現された内容とその表現様式の特徴を考えます。さらに芸術家と注文主や鑑賞者との関係、美術が社会のなかで占めていた位置についても考察していきます。
講義の内容・授業スケジュール	前期 16世紀および17世紀のフランス美術 後期 18世紀のフランス美術
履修上の留意点	作品の画像をスクリーンに映してそれを見ながら講義を進めるので、授業にはなるべく遅刻欠席をせず続けて出席するようにしてください。
成績評価の方法	夏休みの課題レポートを提出し、学年末の試験を受けた学生を評価の対象とします。レポートや試験の形式などは授業中に説明します。
参考書等	高階秀爾『フランス絵画史』講談社学術文庫 大野芳材『フランス近世の美術』財務省印刷局 その他、授業中に適宜紹介します。

履修コード	208601
科目名	芸術学〔音楽〕
担当者名	<small>うらもと ゆうこ</small> 浦本 裕子

講義のねらい

音楽は私たちの回りに溢れている。さまざまなメディアから音楽が流れ、カラオケも今や世界共通語にまでなった。社会のグローバル化が進み、音楽も世界のものが聴けるようになり、ジャンルもボーダーレスになってきた。日本では、演歌など一部のものを除けば、流れている音楽のほとんどがヨーロッパとアフリカの音楽に基づいたものである。音楽理論はヨーロッパで生まれたクラシック音楽に由来し、ポップスにはアフリカ的な要素も多く入り込んでいる。

そもそもどのように音楽が生まれてきたのだろうか、そしてどのように享受されてきたのであろうか。

本来は、音楽は生活の中での祈りや子守歌など「必要なもの」として生まれてきた。そして世界各地で、環境や生活形態が異なる中で、楽器や発声法などそれぞれ独自の音楽文化を長い時間をかけて形成してきたのである。

この授業では、そのような多様な諸民族の音楽やヨーロッパのクラシック音楽を学ぶことにより、多様な文化の一つとして音楽を理解することを目指したい。

講義の内容・授業スケジュール

前期：諸民族の音楽・1-3概論 4-7ヨーロッパ 8-15アジア

後期：西洋音楽史・1-2楽器 3-4中世・ルネサンス 5-7バロック 8-10古典派 11-13ロマン派 14-15近世

履修上の留意点

- ・音資料や映像資料を鑑賞するので、できるだけ出席するように。
- ・授業中に簡単なレポートを書いてもらうことがあるかも知れません。

成績評価の方法

前期：試験またはレポート

後期：試験

教科書
参考書等

柘植元一・塚田健一編『はじめての世界音楽』（音楽之友社）

藤井知昭 他 編『民族音楽概論』（東京書籍）

久保田慶一 他 『はじめての音楽史』（音楽之友社）

岡田暁生 『西洋音楽史』

履修コード	209201
科目名	哲学〔近代の人間観と世界観〕
担当者名	<small>こじま ゆうこ</small> 小島 優子

講義のねらい

近代における「人間中心主義」をテーマとする。現代における環境問題を考えるとき、われわれはすぐに人間中心主義の思想のもとに自然破壊が行われてきたことに思い至る。近代における科学技術の発展はわれわれの生活をたいへん便利なものとしてきた。しかし、人間中心主義がわれわれにもたらしたものはいったい何であろうか。このことを考察するために、まず自然と人間との関係は古代ギリシア以来、どのように考えられてきたか、そして近代人の特色とは何であるについて押さえる。

近代において人間中心主義が標榜されるようになったのは、中世のように神が人々にとって中心的な問題ではなくなったことに由来する。そもそもなぜ古来人間は神を信じてきたのか、さらに近代人にとって神とはどのような存在であるのかについて考えたい。近代においてはむしろ人間とは何であるかということが、歴史的状況、社会的状況のなかで問われるようになった。そして人間はいかに生きるべきか、人間とは何かということが問題とされる。講義を通して、人間とは何か、また人間が生きていることの意味について学生諸君に考えてもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 哲学とは何か
- 2 近代以前の哲学
 - ① 古代ギリシア哲学の世界観-人間と自然・人間と国家との関係-
 - ② 中世哲学とキリスト教神学
- 3 近代哲学の特徴
 - ① キリスト教神学からの解放-近代人にとって神とは何か-
 - ② 自然科学の哲学への影響
 - ③ 人間中心主義の世界観

成績評価の方法

1回の定期試験（中間試験）と、1回の年度レポートと平常点（出席状況）で評価する。定期試験とレポート、平常点とで必要とされる点を満たさない場合には、追試験を認める。

教科書
参考書等

久保陽一・河谷淳編著『原典による哲学の歴史』公論社

小島優子著『最新哲学がよ〜くわかる本』秀和システム

履修コード	209701
科目名	論理学〔科学方法論と現代論理学〕
担当者名	山口 祐弘 <small>やまぐち まさひろ</small>

講義のねらい 論理学の基本思想を学ぶことによって、正しく思考し語る態度を身につける。

講義の内容・
授業スケジュール

- 前期
- ①論理学の課題と目標
 - ②思考の基本原則、同一律・矛盾律・排中律・理由律
 - ③伝統的論理学と弁証法
 - ④論理的思考の要素、概念・判断・推理
 - ⑤推理の方法、直接推理
 - ⑥推理の方法、間接推理
 - ⑦蓋然的推理、帰納と類推
 - ⑧誤謬論
 - ⑨パラドックス
 - ⑩論理と科学

後期

- ①記号論理学の起源
- ②命題論理学
- ③命題関数と真理表
- ④標準形
- ⑤命題論理の公理体系
- ⑥体系の無矛盾性と完全性
- ⑦命題の内部構造
- ⑧述語論理学の基本概念
- ⑨定理の演繹
- ⑩伝統的論理学の記号化

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

日常の思考と言語表現における論理性に注意をむけること。
中間および期末試験による。
山下太郎「新しい認識の論理」、公論社

履修コード	210001
科目名	論理学〔知の技法〕
担当者名	伊古田 理 <small>いこた まさる</small>

講義のねらい

本講義は、文科系の文章技術について解説し、かつトレーニングを試みる。すなわち、あるテーマについて、文献を集め、読み、考え、そのうえで自分の考えを文章としてまとめるといった一連のプロセスについての実際的なノウハウの習得を目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

(1)(2)「論理的」とはどういうことか (3)主張文の基本構成 (4)～(6)問題設定のしかた (7)～(9)根拠づけの考えかた (10)～(13)結論のつけかた (14)～(16)論証の基本原則 (17)(18)文献を使って文章を書く(1)～その意義 (19)～(22)文献を使って文章を書く(2)～文献を読む (23)～(28)文献を使って文章を書く(3)～文章を書く (29)(30)文章作成の倫理

履修上の留意点

以下の「成績評価の方法」でも触れてあるが、この授業は基本的に講義スタイルですすめてゆくが、それと平行して、数回のレポート課題を出す。そして、この提出したレポートを材料に授業を進めるケースも少なくない。したがって、レポート課題がこなせないという意識をもつ諸君には受講をすすめたくない。

成績評価の方法

最終的に本講義で扱ったテーマに対する諸君の考えをまとめた原稿用紙20枚程度のレポート試験(1月定期試験時提出)によって判定。このほか、随時課する小レポート(内容要約、など:期日厳守)をプラス材料として考慮する。定期試験はいっさい実施しない。

教科書

本年度は、テーマとして「道徳の理由(なぜ道徳なんでものに従って行動しなければならないのか)」をとりあげる。

教科書:大庭他著『なぜ悪いことをしてはいけないのか』(ナカニシヤ出版)

副読本:野矢茂樹『論理トレーニング』(産業図書)

参考書等

そのつど指示する。

その他

上記教科書のテーマに対する関心を予めそなえていることは、必ずしも前提しない。しかし無関心でいつづけることはできない。自分で興味をみつめてゆくつもりで授業に臨んでほしい。

履修コード	210201
科目名	論理学〔知の技法〕
担当者名	小島 優子

講義のねらい 論理力は、自分の考えていることを他人に納得のゆくように筋道立てて説明するさいに、必要となる。そして論理的に文章を書くためには、論理学の構造を学ぶだけではなく、論理学の問題練習を行うことが必要である。そのために講義では毎回、問題演習を行う。いわゆる悪文と良文とはどこが異なるのか。わかりやすい文章、論理的につじつまの合う文章を書くために必要な事柄は何であるのか。講義では毎回、参考となる文章を取り上げて、論理的な文章を書き、論理的な構造を把握し身につけるためのトレーニングを行う。最終的には、論理的な力を身につけ、レポートや、論文を書くための力を身につけることを目標とする。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- 1 ガイダンス 論理学とは何か
 - 2 さまざまな接続関係
 - 3 接続の構造
 - 4 議論の組み立て
 - 5 論証の構造と評価
 - 6 演繹と推測
 - 7 価値評価
 - 8 否定
 - 9 条件構造
 - 10 推論の技術
 - 11 批判への視点
 - 12 論文を書く

履修上の留意点 論理力を身につけるためには、論理力トレーニングが必要となるので、講義に出席することが大事である。そのために出席を重視する。

成績評価の方法 一回の定期試験（中間試験）と、一回の年度末レポート、および平常点（授業時に適宜与える課題）で評価する。定期試験とレポート、平常点とで必要とされる点を満たさない場合には、追試験を認める。

教科書等 野矢茂樹『論理トレーニング』（産業図書）
そのつど指示する。

履修コード	210401
科目名	科学史〔科学と技術〕
担当者名	高橋 秀裕

講義のねらい 今日、我々は高度に発達した科学とその科学に基づいた技術の受益者になりうるだけでなく、その反対に被害者にもなる可能性がある。近代自然科学をどのように捉え、それに如何に対処するかという問題が近年しきりに議論されている所以でもある。本講義では、古代から現代に至る科学の歴史的展開を、「方法」や「思想」そして「宗教との関係」にも眼を向けつつ総合的に学び、科学がいかに広範な文化的背景をもって発展してゆく知的営為であるかを理解するとともに、科学と技術に関して今後思索する際の信頼できる知的道具の習得を目標とする。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、近代日本の科学技術の性格を歴史的に考察することから出発し、近代日本が導入を図った西欧近代科学の長い歴史をたどる中から、その成立の由来を探ることを通して、近代科学に裏付けられた技術の強力さの秘密とそれが抱える問題点について講義する。後期は、科学の三つの典型として、数学、自然科学、医学を議論の俎上にのせ、科学がいかなる構造と射程をもつ知的営為であるのか、そして高度な科学・技術が制度化された現代社会の抱えている諸問題について、具体的事例をとりあげながら、科学と技術の歴史的展望をも含めて講義する。

履修上の留意点 いわゆる自然科学に関する素養はとくに要求しないが、講義の中に出てくる諸概念を必要に応じて自ら調べ理解する積極的な態度は受講の最低要件である。また、毎回講義内にコメントカード（兼出席票）を配布するので、講義内容に関する感想や不明な点などを書いてほしい。

成績評価の方法 出席・随時レポートによる平常点（40%）および定期試験（60%）の総合成績で評価を行う。なお、試験については、手書きノートの参照は可とする。

教科書等 特に指定しない。
参考書等 講義の際に適宜紹介する。
その他 講義形式、随時プリント配布。

履修コード	210601
科目名	倫理学〔人間観〕
担当者名	古田 ^{ふるた} 知章 ^{ちあき}

講義のねらい われわれは、社会の中で、一人の人間として、さまざまなものを「よい」あるいは「悪い」と判断しながら生活している。逆に言うと、この判断なしにわれわれは生きていくことができない。では、このような倫理的な生活を送っているわれわれ人間とは何者であろうか。日常、われわれは「人間」という言葉、あるいは、「自分が人間である」という事態を自明なものとして扱っている。しかし「人間とは何か」と問われたとき、さまざまな問題が浮かび上がり、簡単には解答に到達できない。西洋の思想的領域では、この問いに対して、その時代の社会的状況や思想的背景との関連のもとで、さまざまな解答、そして、われわれ自身の生きる目標としての人間観が提示されてきた。現代に生きるわれわれが、自らが人間であることの意味を問い直すとき、これらの諸説を一度、検討することは有意義であると考えられる。

講義の内容・授業スケジュール

教科書を利用し、以下の内容を取り上げる（各項目ごとに、2～4回の講義を行い、Iを前期、IIを後期で扱う予定）。

- I. 人間観の形成の歴史とその伝統
 1. 人間と倫理 一人間であるために
 2. 古代ギリシア思想における人間観の諸相
 3. 中世キリスト教思想における人間観
 4. 人間観の転換 ールネサンス・宗教改革
- II. 新しい時代の人間観
 1. 出発点としてのデカルト《思惟する私》
 2. 自己の内面性と他者の問題
 3. 人格 一ロックを手がかりに
 4. 人間存在と自由

成績評価の方法
教科書
参考書等

二回の定期試験（中間試験、年度末試験）と平常点（出席状況、夏期レポート等）で評価する。
『原典による哲学の歴史』（公論社）
講義の際にその都度紹介する。

履修コード	210701
科目名	倫理学〔応用倫理学〕
担当者名	黒崎 ^{くろさき} 剛 ^{つよし}

講義のねらい 「倫理」というのは、人間が世界の中で、世界に対して振る舞う上にさいして基準とする「規範」—「価値」や「義務」、「習慣」といった—の正当性を問うものである。だから「倫理学」というのは、自分が行動するに際して自覚的・無自覚的にとっている規範が半端なものではないか、みずから検証するという課題を持っている。ところで、科学技術、そして最近の生命科学の驚異的な発展によって、私たちがこれまでまったく自明のものとなしなしていた多くの「価値」「規範」がその地位を失おうとしている。そこで、この授業では、生命科学と医療の分野でここ二、三十年の間に起った変動にともなって提起されてきた問題を取り上げる。すなわち「生命倫理」をテーマとする。

講義の内容・授業スケジュール

「生命倫理」の諸問題のうち、以下のテーマを取り上げる予定

1. 生命の倫理—講義の課題概説
2. 「インフォームド・コンセント」：自己決定の思想
3. 人工妊娠中絶
4. 安楽死と尊厳死
5. 脳死と臓器移植
6. 「生殖革命」—人工生殖の現状と問題点
7. 遺伝子操作論

履修上の留意点

課題はすべて現在進行形のものばかりなので、受講生にも起りつつある問題に絶えず嗅覚を働かせる態度を望む。

成績評価の方法
教科書

レポートおよび学年末試験を中心に、受講態度、出席を加えを総合評価。
教科書はプリントを使用。参考書は教場で紹介する。

履修コード	210801
科目名	倫理学〔価値観〕
担当者名	久保 陽一

講義のねらい	今日、例えば、自然環境保護をめぐる、生物に対して「固有の価値」を認めるか、人間にとって有益な「道具的価値」のみを認めるかが、議論されている。倫理思想では常に何が善で何が悪か、何が「価値」あるものかが問題とされている。そこで本講義では古今東西の倫理思想における価値観をとりあげ、その流れを捉えることにしたい。
講義の内容・授業スケジュール	1 仏教、儒教、老荘思想、古代ギリシア哲学、キリスト教 2 近代哲学（カント、経験論・功利主義、ヘーゲルなど）の価値観 3 現代の環境倫理学など
履修上の留意点	私語をつつしみ、よくノートを取る。講義内容の疑問点は率直に問うこと（随時、質問表を配る）。
成績評価の方法	出席の割合、中間と期末の試験、レポート
教科書	久保・河谷編「原典による哲学の歴史」（公論社）
参考書等	授業中に紹介する。

履修コード	210901
科目名	倫理学〔応用倫理学〕
担当者名	滝沢 正之

講義のねらい	倫理学の一部門、応用倫理学について、その基本構成、重要な成果、さらには限界を探っていく。我々の人間的な生にとって、なにが善いことでなにが悪いことなのか、といった道徳的な価値判断は本質的な契機をなしている。しかし、社会が複雑化し科学技術が極度に発展した現代においては、そのような価値判断のよりどころが判明でないような場面が多々出現するようになっている。物事の根本に立ち戻って哲学的に思考することによって、そのような場面に一定の見通しを与えることを試みる。
講義の内容・授業スケジュール	[1回～5回] 倫理学とはなにか（倫理学の基本概念を紹介する。） [6回～10回] 応用倫理学とはなにか（応用倫理学の哲学的な位置づけなど。） [11回～15回] 生命倫理学の諸問題（中絶の問題、安楽死の問題、臓器移植の問題など。） [16回～20回] 環境倫理学の諸問題（地球温暖化の問題、希少動物保護の問題など。） [21回～25回] その他の諸問題（戦争における倫理、企業活動の倫理など。） （※残りは予備日。また、あくまで目安である。）
履修上の留意点	講義が中心になるので、きちんと出席してノートをとらないと理解が深まらない。適宜プリント等で復習を行うが、この点について注意されたい。
成績評価の方法	学年末試験を行う。その他に、講義中に提出してもらった課題を評価の対象とする。具体的には中間レポート等を考えている。出席については受講者数をみてとるかどうかが決める。
教科書	講義中に適宜指定する。
参考書等	久保陽一、河谷淳編著『原典による哲学の歴史』、公論社、2002年、3、200円。 その他のものについては講義中に適宜指定する。

履修コード	211001
科目名	倫理学〔制度とモラル〕
担当者名	滝口 清栄

講義のねらい 人間は古くから共同体を作り、さまざまな社会的・政治的制度を生みだしてきた。そこには時代により、地域により違いが見られる。そこにはまた人間のよりよいあり方とよりよい社会的・政治的制度のあり方をめぐり、絶えることのない思想的な営みがあった。どのような時代でも人間はこの営みをやめることはなかった。私たちの社会は今どのような方向に進んでいくのか。いろいろと考えざるをえない。以上の思想的営みを歴史的視野の中で振り返る。それは、今日の問題を考えていく上でも大切な土台となるであろう。

講義の内容・授業スケジュール 本講義では、西洋倫理思想史のなかで古代、近代、現代から主要な思想をピックアップし、人間観の特徴と、人間のよりよき生活を可能にするよりよき制度をめぐる思索のあとを検討する。制度はもちろんそれを担う人間を必要とする。ここにモラルの問題が関わる。時代的な違いを背景において以上の問題を検討していく。

履修上の留意点 こまかなスケジュールについては開講時にスケジュール表を配布するが、おおまかに、前期には、古代ギリシア、中世、近代初頭までの諸思想を、後期には、近世、近代のイギリス、フランス、ドイツの諸思想を検討する。

成績評価の方法 講義は平明を心がける。ノートをよくとってほしい。ときどき質問用紙を配るので、不明な点について質問を出してほしい。

教科書 中間テスト（前期の最終授業時）と学年末試験により成績を評価する。追試験は実施する。
久保陽一・河谷淳編『原典による哲学の歴史』（公論社）3,200円

履修コード	211101
科目名	倫理学〔東洋倫理〕
担当者名	末木 恭彦

講義のねらい 倫理学は、人の行為の規範を考える学問である。主として西洋の哲学の一部門として発達した。それに相当する思索は東洋の伝統的思想の中に生まれていた。近代に至って、西洋の学問の影響下、東洋の伝統を生かそうとする試みが行れた。そのような東西のはざままで苦心して考えられた、東洋の倫理思想を紹介し、我々自身の倫理思想を獲得する一助としたい。

講義の内容・授業スケジュール 今年は、近代日本の哲学者・倫理学者である和辻哲郎の倫理学を紹介する。和辻倫理学の中でも『人間の学としての倫理学』を取り上げて、一年かけてじっくりと読みたい。

履修上の留意点 (1) ガイダンス (2) 和辻哲郎について (3～8) 第一章一節～四節について (9) 第一章五節 (10～17) 第一章六節～十一節について (18～28) 第二章について (29～30) まとめと質疑応答
ノートをしっかり取る。

成績評価の方法 各学期末の試験と夏期休暇のリポートによって成績をつける。追試あり。

教科書 和辻哲郎『人間の学としての倫理学』（岩波文庫）（岩波全書版でも可）

参考書等 和辻哲郎『倫理学』（一）～（四）（岩波文庫）

湯浅泰雄『和辻哲郎―近代日本哲学の運命』（ちくま学芸文庫）

坂部恵『和辻哲郎―異文化共生の形』（岩波現代文庫）

苅部直『光の領国 和辻哲郎』（創文社）

履修コード	211111
科目名	倫理学〔応用倫理学〕
担当者名	黒崎 剛 <small>くろさき つよし</small>

講義のねらい 「倫理」というのは、人間が世界の中で、世界に対して振る舞う上にさいして基準とする「規範」—「価値」や「義務」、「習慣」といった—の正当性を問うものである。だから「倫理学」というのは、自分が行動するに際して自覚的・無自覚的にとっている規範が半端なものではないか、みずから検証するという課題を持っている。ところで、科学技術、そして最近の生命科学の驚異的な発展によって、私たちがこれまでまったく自明のものとなっていた多くの「価値」「規範」がその地位を失おうとしている。そこで、この授業では、生命科学と医療の分野でここ二、三十年の間に起った変動ともなって提起されてきた問題を取り上げる。すなわち「生命倫理」をテーマとする。

講義の内容・授業スケジュール

「生命倫理」の諸問題のうち、以下のテーマを取り上げる予定

1. 生命の倫理—講義の課題概説
2. 「インフォームド・コンセント」：自己決定の思想
3. 人工妊娠中絶
4. 安楽死と尊厳死
5. 脳死と臓器移植
6. 「生殖革命」—人工生殖の現状と問題点
7. 遺伝子操作論

履修上の留意点

課題はすべて現在進行形のものばかりなので、受講生にも起りつつある問題に絶えず嗅覚を働かせる態度を望む。

成績評価の方法
教科書

レポートおよび学年末試験を中心に、受講態度、出席を加えを総合評価。
教科書はプリントを使用。参考書は教場で紹介する。

履修コード	211201
科目名	宗教学〔比較宗教文化〕
担当者名	池上 良正 <small>いけがみ よしまさ</small>

講義のねらい 宗教学という学問は、そもそもの出発点から比較宗教学という性格をもっていた。そこでは「ひとつの宗教しか知らない者は、いかなる宗教をも知らない」(マックス・ミュラー)という信念が前提になっていた。「国際化」が進む今日の世界において、異なる社会に育った人々の生活の基盤を形づくってきた宗教文化の相互理解は、ますます重要な課題となっている。

本講義では、宗教学の基本的な視点を紹介しながら、いくつかの具体的な研究成果を学ぶことにする。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、近代宗教学の成果をふまえて、私たちの日常の身近な出来事に引き寄せながら、「宗教」を理解する広い視点を提示してみたい。後期は、多くの日本人には馴染みが薄いものの、現代世界を理解するうえでは欠くことのできない、「一神教」という特異な宗教が成立した過程を考察し、その特性に迫ってみたい。

履修上の留意点

積極的に「学ぶ」意欲をもって授業に臨むこと。

成績評価の方法

年度末に筆記試験を行なう。

教科書

特に指定しない。

参考書等

『岩波講座・宗教』(全10巻)(岩波書店)。『エリアーデ著作集』(せりか書房)。脇本平也『宗教学入門』(講談社学術文庫)。加藤隆『新約聖書の誕生』(講談社)。ラーンジュ『ユダヤ教とはなにか』(青土社)。板垣雄三『イスラーム誤認』(岩波書店)。

履修コード	211301
科目名	宗教学〔聖と俗〕
担当者名	田中 <small>たなか</small> かのこ

講義のねらい ありのままの世界には「聖」も「俗」もなく、あるがままに続けられてゆくその営みがみられるばかりである。そこにあえて「聖と俗」といった対立概念をみるのは、変化し続ける多様な現象の動きを把握しきれない人間の焦燥感が、二分法という遠心分離機を欲するから、ともいえる。人類の精神史において展開してきた各宗教の分立を観るにつけても、深く知れば知るほど、「～教」と「～教」を隔てる壁の存在に疑問を抱かずにはいられなくなる。一見、相違するようにみえる諸宗教の教義・儀礼・生活共同体の掟にも、歴史的な相関性があり、言語や民族の絆は、信仰の違いを超えて、多様な文化圏を形成している。さらに「いのち」の尊厳を守るための真摯な祈りはどれも、学問的に定義された「宗教」概念では捉えきれない、普遍的で深遠な思想を内に秘めている。ゆえに本講では、従来の宗教学が呪縛されてきた既存の宗教分類（例：「一神教と多神教」「世界宗教と民族宗教」）から出発せずに、最も根源的で身近な「いのち」をめぐる人間の畏れ・感謝・願いをテーマにしなが、「宗教」を考える。

講義の内容・授業スケジュール 前期（1～15）は、ほかならぬ自らの「いのち」に気づき、その表現・解釈・ゆくえ・価値観などについて考えることに重点を置き、後期（16～30）は、ゾロアスター教、ユダヤ教、キリスト教、イスラーム、シーク教、ヒンドゥー教、ジャイナ教、仏教、儒教、道教、神道の歴史・思想・文化における「いのち」について、教科書を縦横に駆使しながら探究する。

履修上の留意点 既存の知識で示せる情報の範囲をはるかに凌駕した、真実の豊かさに眼を開いてほしい。

成績評価の方法 独創性と応用力を発揮できる、論述式のレポートと学年末試験（追試なし）。

教科書 拙著『比較宗教学―「いのち」の探究―』（北樹出版）2007年、改版（第3刷発行）

その他 講義担当者の現地調査によるスライドや録音テープを活用する。

履修コード	211401
科目名	宗教学〔世界観と儀礼〕
担当者名	小川 <small>おがわ</small> としゆき

講義のねらい 人間の“宗教行動”を理解することはなかなか困難な作業です。目に見えぬものに語りかけたり、その声に耳をそばだてたり、時としてその声を代弁したりすることを一体どのように分かれれば良いと言おうのでしょうか。祈りやお告げといった“宗教行動”は、信仰を持たぬものにとっては全く理解不可能な事なのではのでしょうか。宗教学は、そういった行動を信仰者の立場からではなく、“人間の行動”として、その背後の考え方を探ることによって理解しようと努めてきました。

この講義では、宗教学の立場から儀礼（宗教行動）とその世界観について考えていこうと思えます。一見、不可解な行動に見えても、その背後の世界観を知ることによって、宗教行動の意味をいささかでも理解する端緒が開かれるはずです。

講義の内容・授業スケジュール まず最初に、宗教学の基本的な考え方や方法論、いくつかの基本概念などを具体事例にそって概説、紹介します。この際、儀礼に関する議論や理論を、宗教学や宗教学人類学、あるいはもう少し広く社会科学や人文学の中から紹介する予定です。ついで、様々な儀礼の諸相を具体例をあげて紹介し、その事例の検討を通して、思想や世界観、神話との関係について考えてゆくことにしたいと思います。

成績評価の方法 評価は原則として、年数回の「小試験」（出席点として処理します）および夏期レポート（前期試験に相当します）、年度末の筆記試験により行います。成績評価の具体的な方法、レポートの課題、年度末試験の方針、出席点評価等は最初の授業で詳しく説明します。

教科書 原則として教科書は用いません。

参考書等 講義の内容に関連する参考書は適宜紹介します。

履修コード	211501
科目名	宗教学〔日本人の宗教〕
担当者名	矢野 秀武

講義のねらい 宗教というものを語り理解するには様々な方法がある。宗教学はその1つである。また宗教学の中にも宗教に対しての異なる見方がある。本講義では、宗教学における多様な見方を理解するとともに、特に宗教人類学や宗教社会学、宗教思想研究といった見方を通じて日本の宗教についての基礎的な知識を学んでもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール 前半はおもに、日本の諸宗教の概説、冠婚葬祭といった儀礼・民俗宗教とその変化を中心に引き上げ、宗教人類学・宗教社会学の視点から解説を加える。後半では、宗教の思想的側面にも触れながら、ひきつづき日本の諸宗教の概説を行なう。

成績評価の方法 レポートと年度末の筆記試験を総合して評価を行なう。レポートは夏期休暇前に課題を提示する。レポートや試験形式、その他授業の基本的な約束事は、初回の授業で述べる。

教科書 なし

参考書等 授業時に随時紹介する。

履修コード	211511
科目名	宗教学〔生活と宗教〕
担当者名	菅原 壽清

講義のねらい 人間の精神世界の根源にあって人びとの生活を支える宗教文化の理解は、現代社会においても不可欠な問題であると思われます。そこで、本講義では宗教人類学の視点から、「生活と宗教」というテーマで、人びとの宗教的営みについてとらえてみたいと思います。

授業は講義形式とし、はじめに宗教学・宗教人類学についての基礎的な概説を行います。次に、日本を含めたアジアの多様な姿について、人々の宗教的営みを中心に、その分布や特徴について述べます。さらに、日本と東南アジア、および中国の西南地域の人々の暮らしなどから、その宗教形態に注目して、仏教と民俗宗教との関係や、その展開過程について、それぞれの地域の具体的な事例を取り上げながら、展開したいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

1. 宗教学・宗教人類学とは
2. 日本とアジア、その多様な姿
3. アジアの人々の生活と宗教
4. 日本の人々の生活と宗教

(隔年で、後期の授業内容を変えています。昨年度は、農耕儀礼と人生儀礼から、私たちに身近な生活と宗教を見てきました。今年度は、呪術と宗教、シャーマニズム、妖術などから、私たちの身近にある暮らしの中の宗教を捉えてみたいと思っています。勿論、宗教学の理論も押さえながら。)

履修上の留意点 講義では、調査で写した写真をプロジェクターなどを用いて映します。また、関連の写真をホームページでも公開しています。インターネットなどができれば、なお可です。さらに、DVDを用いて、授業に関連した映像も写します。広く、アジアの人々の暮らしに関心のある方は是非どうぞ。

成績評価の方法 試験+ α + β (詳細は、講義の時説明)

α =座席点(ABCで、積極的な授業参加を評価します)

β =レポート点(課題や参考書に基づいて提出したレポートなど、積極的な授業参加を評価します)

特には、指定しません。

教科書 『宗教学ハンドブック』(世界書院)

参考書等 講義において、そのつど参考書や文献を紹介します。

講義ノートをプリントして配布します。また、学内LANでも公開の予定です。

その他 授業の方法—講義、ビデオ・DVD、プロジェクターによるスライドの映写など、ビジュアルな授業を展開したいと思っています。調査 Field Work に関心のある方(社会・文化人類学、宗教人類学)是非どうぞ。

履修コード	211521
科目名	宗教学〔民俗宗教の諸相〕
担当者名	星野 靖二

講義のねらい 本講座では、現代社会およびそこに生きる個人を、「宗教」という観点からとらえ、考える力を養うことをねらいとします。それは現代に生きている私たちの生活にどのような形で「宗教」が関わっているのかということについて自分の問題として考えることでもあり、またそれを可能にする方法と材料を提供していきたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール [01] はじめに。[02～06] 現代社会における宗教：今、どのような形で宗教が問題になっているのかについて検討します。[07～11] 宗教学の考え方について：宗教学の基本的な考え方について概説します。[12～15] 世界の宗教：様々な宗教とその実践についての基本的な知識を確認します。[16～21] 日本における宗教の歴史：現代までの日本の宗教とその実践についての歴史を概観します。[22～29] 私たちと宗教：現代日本における宗教、特に民俗宗教の位置付けについて、毎回一つのトピックを取り上げて考察します。[30] おわりに。

**履修上の留意点
成績評価の方法** 講義内容についてのコメントカードを適宜提出してもらいます。
レポート（70点）とコメントカード（30点）によって評価します。また発言や質問など、積極的な授業参加は加点の対象とします。

**教科書
参考書等** 特に使用しません。
棚次正和・山中弘編『宗教学入門』ミネルヴァ書房、2005
関一敏・大塚和夫編『宗教人類学入門』弘文堂、2004
島蘭進・福嶋信吉・葛西賢太・藤原聖子編『宗教学キーワード』有斐閣、2006
末木文美士『日本宗教史』岩波書店、2006

その他 詳細については、初回講義時に説明します。

履修コード	211601
科目名	人文地理学〔風土と文化〕
担当者名	山口 太郎

講義のねらい 本講義では、都市、とりわけ東京を通じて、地理的想像力を磨くことを目的とする。今年度は都市の文化社会地理について、前期は総論を、後期はいくつかの場所を事例として紹介していく予定である。地理的想像力という教室で学習したことを、日常生活の中で振り返ることができれば理想的である。

講義の内容・授業スケジュール （前期）
1：イントロダクション
2：東京の自然史
3-4：東京の歴史社会地理
5：横浜の歴史社会地理
6：大阪の歴史社会地理
7：東京の社会地図
8-10：都市の観察法
11：都市計画
12：都市空間と権力
13：都市空間とジェンダー
（後期）
1-5：東京の文化地理（渋谷、秋葉原、池袋、大久保、新宿、代官山、下北沢など）
6-9：戦前の郊外の文化地理（東京圏、阪神間）
10-12：戦後の郊外の文化社会地理（ニュータウン、団地再生、世代論など）
13：予備日
14：テスト

**履修上の留意点
成績評価の方法** 出席はとらないが、理解度や要望等を把握するため、不定期に小レポートを課することがある。
夏休み明けに提出していただくまち歩きレポートと、後期末に行う試験、小レポート等の課題とで総合的に評価する。

**教科書
参考書等
その他** 特定の教科書は用いない。プリントを配布する。
授業の中で紹介していく。
講義形式を基本とするが、皆さんに質問を投げかけることもあるので、主体的に参加してほしい。また、町をぶらぶらしたり、いろいろなところへ出かけたりすることを積極的に行なってほしい。

履修コード	211701
科目名	人文地理学〔風土と文化〕
担当者名	坪井 壘太郎

講義のねらい	本講義では、「風土」や「文化」といった抽象的な概念を、受講者自身がより身近に実感できる都市や環境に関するテーマを中心に国内外の地域統計データ等を利用することにより、変化や分布を理解し、解釈する方法を習得する。
講義の内容・授業スケジュール	事象把握のための理論的背景を踏まえ、それに基づくデータを用いた応用・作業と解釈を通した講義を行う。 (1) 各種統計データの取得方法、作図・作表の方法、主題地図の作成方法 (2) 都市の構造と風土と文化 (3) 住環境における風土と文化 (4) 水利用における風土と文化 (5) 空間情報社会における風土と文化
履修上の留意点	本講義では、受講生自らがデータの集計・作図等の作業を通して解釈し記述することで理解を深めることを目指すものであり、任意または指定のデータに関する簡易な分析を行うため、毎講義時に必ず電卓を持参すること。
成績評価の方法	前期(2回)と後期(2回)の課題レポートで総合的に評価する。
教科書 参考書等	特に指定しないが、講義内で適宜紹介をする 浮田典良編『ジオ・パル21—地理学便利帖—』(海青社) 2625円 菊池俊夫・若林芳樹・山根 拓・島津俊之『人間環境の地理学』(開成出版) 1860円

履修コード	211801
科目名	人文地理学〔空間と行動〕
担当者名	伊藤 慎吾

講義のねらい	本講義は、身近な社会問題を取りあげ、地域的な差異の存在と、その要因について議論し、人文地理学の基礎的知識および社会問題への関心を深めることを目的とする。今年度は、昨今話題となっている大都市と地方との「格差」を中心テーマとし、地理学的な視点から、都市の形成過程、人口の移動について概説する。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、まず既存の文献を紹介し、抽象的な概念である「空間」について、事例を紹介しながら概説する。つぎに、日常行動の発生について、通勤・通学行動を事例にその移動パターンや、それによって引き起こされる問題を取りあげる。 後期は、人生過程の中で生じる移動と、都市の形成・拡大について概観する。ここでは、大都市圏と地方での人口移動現象に着目し、なぜ大都市に人々が集まるのかをテーマとする予定である。詳細は初回授業時に説明する。
履修上の留意点	地理学の専門知識はかならずしも必要としないが、昨今の社会問題については普段から情報収集しておくことが望ましい。
成績評価の方法	学年末の試験によって評価する(追試験あり)。出欠は確認しないが、状況に応じて小レポートを課すこともある。
教科書 参考書等	とくに使用しない。高校などで使用した地図帳があると便利である。 荒井良雄・川口太郎・井上 孝2002.『日本人の人口移動—ライフコースと地域性—』古今書院. 2,940円 ISBN: 9784772260091

履修コード	211901
科目名	人文地理学〔空間と行動〕
担当者名	伊藤 修一 <small>いとう しゅういち</small>
講義のねらい	日常生活の中の多くの場面で、我々は個々の意思の基に行動する。ところがその行動には規則性や一般性が認められることが少なくない。特に都市では多くの人々が集まるがゆえに、その規則性や一般性を捉えやすく、一方で都市がもつ特徴のような例外も観察される。それでは、その規則性や一般性はどのようなもので、例外はどのように表れているのか？この講義では理論と事例を通して、都市や空間・距離がもつ意味をより深く理解することを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	前期には、都市が今日のように分布・形成することとなったかについて、地理学ではどのように説明しているかを概説する。後期には、都市の形成や変化に大きな影響を与える人口動態と移動の傾向を把握した上で、個人の行動と都市をめぐる理論との結びつきを、事例を通して説明する。なお、講義で扱う予定の主なテーマは以下の(1)～(8)である。詳しくは第1回の講義の際に述べる。 (1)地図、(2)都市の分布と立地、(3)都市や地域の結びつき、(4)都市の内部構造、(5)人口変動と分布・人口移動、(6)都市の居住構造の形成過程とその変化、(7)都市と余暇活動、(8)都市空間における知覚と認知
履修上の留意点	講義では簡単な数式を用いることがある。一次方程式や対数といった数学の基礎知識に不安がないことが望ましい。
成績評価の方法	原則として学年末の試験結果から評価する。なお、追試験は実施しない。
教科書等	高校などで利用した地図帳を準備することが望ましい。
参考文献	北川建次編、『現代都市地理学』、古今書院、2,730円、ISBN4-7722-3044-0 富田和暁・藤井 正編、『図説 大都市圏』、古今書院、2,730円、ISBN 4-7722-4027-6 ノックス、P. ・ピンチ、S. 著、川口太郎・神谷浩夫・高野誠二訳、『新版 都市社会地理学』、古今書院、6,090円、ISBN4-7722-5103-0
その他	講義ではプリントを随時配布する。

履修コード	357101
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	萩原 義雄

講義のねらい

嘗て「国語学基礎」という科目が存在した。逆に「基礎国語学」と呼称してもいた。今横文字化して「フレッシュマンセミナー」だそう。日本人である私にとってこのカタカナ文字は刺りにもなじまない。故に何を教え、何を学ぶのかその教育展望が今少しく見えていないことを前置きする。いわば、何をどう教え何を見出すか試行錯誤の授業と云うことである。この一教員である私と複数の学生との共同（嚮導）授業になろう。私なりにその堂塔の心柱ともいえる骨格を意味する科目と構えて日本国の大学人にふさわしい「東アジア圏日本語文化交流」に大切な教養を育む時間とも云えよう。

そこで、高等教育で何を学んだのか、まずは教える側と学ぶ側相互に確かめねば成るまい。今の大学教育の第一歩として本学の入学試験に国語・英語・社会（専門科目に細分類）といった三科目が指定され、この試験科目の評価点で合否が決定され、大学人としての門をくぐる。その査定の実態分析は、総合的に委員会を通じて実施されているが、この分析結果がどのようなものか組織的に教員に伝達されてこの科目成立に結びついていると信じたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続き担当責任者説明
- 02の講義内容 日本語文献一般基礎資料の蒐集方法とその取り扱い
- 03の講義内容 日本語字書・辞書、そして参考とすべき専門書の利用とその実際
- 04の講義内容 「東アジア漢文文化圏」における現在の学術研究レベルと成果
その研究領域の一般活用と手続き
- 05の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその1（手書きそして縦書き）
- 06の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその2（入力そして横書き）
- 07の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその3（四種類の文字と融合）
- 08の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその4（漢語と和語）
- 09の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその5（洋語と日本語）
- 10の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその6（東アジア漢文文化圏のことば）
- 11の講義内容 日本語表現文章と国際政治社会における文章
- 12の講義内容 文章作成能力開発その1
- 13の講義内容 文章作成能力開発その2
- 14の講義内容 文章作成能力開発その3
- 15の講義内容 期末課題リポートの提出

履修上の留意点

※情報機器利用の為、許容の人数制限を実施します。出席も、教場IT管理に依拠しています。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れていたりした場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。特に、4週連続して理由なき欠席された受講者については、履修名簿から自動的に抹消します。
※講義内容及び連絡事項については、HP（情報言語学研究室）上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても対応可能とします。

成績評価の方法

リポート課題を用意します。これを紙出し&FD（ネットへの添付資料）にして、最終締め切り日に提出します。
提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句（書名・人名・用語など）の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部（日本文化部門）&短期大学国文学・英文学掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営していきます。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させていきますのでご承知願います。

教科書
参考書等
その他

随時、講義の前後に報知します。
随時、講義の前後に報知します。
情報機器及び文書編集ソフトを利用します。講義資料はHP（情報言語学研究室）上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	357201
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	佐原 作美 <small>さばら さくみ</small>
講義のねらい	広く文章を読んで理解し、思考力を高め、それを言語で適格に表現できる力を養うことは大切である。ここではその力を少しでも高めることを目的に進めていく。
講義の内容・授業スケジュール	授業では、初めに日本の文字を学び、そのあと文章として代表的な古典の中から『古事記』の「国生み神話」や伝説、『万葉集』からは挽歌や生活苦を詠んだ歌、『風土記』からは「羽衣伝説」や『竹取物語』などを素材にそれらを進めていきたい。各作品とも3～4回の割で読んでいく予定。
履修上の留意点	古代文学を読むには先入観にとらわれないことが肝心。単純素朴な気持ちで味読することに心掛けてほしい。
成績評価の方法	折り折りの提出物(作文)や定期試験(筆記またはレポート)を基本とし、出席状況を加えて評価する。
教科書 参考書等	プリントの配布をもって行う。 必要に応じ授業の中で紹介する。

履修コード	357301
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	鈴木 裕子 <small>すずき ひろこ</small>
講義のねらい	一自己表現のためのレッスン—自分の考えをわかりやすく主張する力が不足している人、言葉で表現する力を磨いて今の自分を少しでも変えたいと思っている人、そういう人たちのために表現力を養う手助けをする。
講義の内容・授業スケジュール	いろいろな種類の文章を読み、理解する力、自分の意見を筋道立てて説明する力、限られた時間にまとまりある文章を書く力を、実際の作業を通して養う。教材は、新聞記事、評論、手紙、歌詞、特に、今日的な問題を提起しているものを用意するが、受講生のニーズに柔軟に応じたい。 プログラム：(1) ガイダンス、(2～3) アイス・ブレイク、プレゼンテーションその1、(4～6) 身近な材料を読む・要約する・書く、(7～8) ディスカッションの方法と実践、(9～11) 調べて書く、プレゼンテーションその2、(12～14) 実用的な文章を書く、(15) 総括。
履修上の留意点	授業では文章を次々と読み、課題を書き、報告することを要求する。完全な講義形式を希望する受講生には不向きなので、履修の際にその点を留意のこと。また、人数は少数が望ましく、希望者は最初の授業から出席すること。
成績評価の方法	毎回書いてもらう短いコメント、出席状況(遅刻・早退をしないことは大前提)、課題で60%、最後に提出してもらうレポートで40%。三分の一以上の欠席は不可。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。
教科書 参考書等	プリント教材。 参考書は、授業中に必要に応じて指示する。

履修コード	357401
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	坂口 博規 <small>さかぐち ひろ規</small>
講義のねらい	殆どの学生諸君は最終学校たる本学において、将来の人生設計の途に立ちます。その貴重な4年間を、自覚的・能動的に過ごしてほしいと考えています。それぞれの専門分野の学問の理解は、実は日本語の理解能力の与かるところ大です。また自己をより正確に且つ効果的に他人に認定されるように、言葉の伝達(日本語表現)の大切さを自覚してほしいものです。
講義の内容・授業スケジュール	上記の目的に立って、テーマを設定して講義し、その講義内容に対する感想や、テーマに即した自分の考えを作文してもらいます(1～3)。特にコミュニケーション論の一端として、言語断絶の疎外状況を物語る「変身譚」について、自己表現の大切さを学んでほしい(4～10)。また日本語表現の特質なども考えてみたい(11～15)。
履修上の留意点	「日本語表現」の知的理解をしてほしい。また言葉による伝達の意義を正しく自覚してほしい。
成績評価の方法	授業の最終日に提出のレポートの成績評価。また授業の折々に課題を出して小レポートも提出してもらいます。出席状況も参考にして、総合的に評価します。
教科書 参考書等	授業の折々にプリントを配布します。 授業において紹介します。

履修コード	357501
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	<small>そのべ みきお</small> 蘭部 幹生

講義のねらい	大学のおかれた状況は年々変化し、大学生に対する社会的要請も重みを増したものが増えてきている。大学生生活は高等学校までとは異なる点が多いので、充実した学生生活を送るために、また将来社会に巣立って行くために、心得ておくべきことを体験的・実習的に修得することを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	1 ガイダンス。2～4 大学と大学生生活。5～8 キャリアデザインとライフスタイル。9～13 表現法とレポートの書き方。14 レポート提出。15 まとめ。 ただし、受講生の数や志向によって内容やスケジュールを変更することもある。その際は授業時間内に連絡する。
履修上の留意点	本講座は、出席や授業内提出物で60点分を評価するので、毎時間出席することが大原則である。課題の連絡も含めて、授業時間を大切にすることを求める。
成績評価の方法	出席点30点、授業時間内提出物30点、レポート40点の割合で評価する。定期試験期間中の試験は行わない。前期最後の授業時間内に追・再試験に相当するレポートに関する伝達を行うので必ず出席すること。
教科書 参考書等	必要に応じてプリントを配布する。 必要があればそのつど紹介する。

履修コード	357601
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	<small>いしわり とおる</small> 石割 透

講義のねらい	映画の魅力とその本質 この時間は、19世紀末期にフランスとアメリカでほぼ同時に誕生し、たちまち20世紀の世界で多くの人に親しまれる娯楽、芸術となった映画の本質、中でも日本映画の特色をを考えていこうとするものです。
講義の内容・授業スケジュール	1、ルミエール兄弟製作の映画(2) 2、メリエス製作のSF映画の元祖「月世界旅行」(2)、3 アメリカ映画の誕生(1)、4、西部劇の元祖「大列車強盗」(1)、5 チャンバラ映画について(1) 6、溝口監督「浪華悲歌」「祇園囃子」「山椒大夫」をみる(4)、7、小津監督「東京物語」「浮草」を見る(4)
履修上の留意点	最近の日本映画も、アニメのみならず、国際的には非常に高い評価を得ており、すぐれた面白い映画は少なくありません。最近の映画も積極的に、これを機会に見てほしく、映画の魅力に取り憑かれてほしく思います。
成績評価の方法	1、作品ごとに簡単な感想文の提出と小津作品溝口作品から一つの作品を選んでレポートの提出。出席状況を重視し、成績評価に加味する。
教科書 参考書等 その他	授業時に指示する。 講義形式で授業を進め、必要に応じてプリントなどを準備する。

履修コード	357701
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	こばやし おさむ 小林 治

講義のねらい 山田洋次が『男はつらいよ』シリーズ（第一作は1969年公開）とは別に、しかし並行して1970年から1980年にかけて松竹で撮った5本の映画がある。三部作シリーズとしての『家族』、『故郷』、『同胞』ならびに『幸福の黄色いハンカチ』、『遙かなる山の呼び声』である。それらの作品は、戦後30年を経て高度経済成長の真ただ中であって、喪われつつある日本人および日本の風土の特質を、例えばタイトルの如く、家族、故郷、同胞などの視点から凝視しつつ、その新たな現代における再生の可能性を探っている。これらの営為を眺める中で、戦後の日本が歩んだ道を決定的に方向づけた高度経済成長によって喪ったものを計り、その廃墟からの再生と復活を願う希望について考えてみたい。

講義の内容・授業スケジュール 上記した映画作品を随時、見ながら、また資料等によって時代背景を考察しながら、上記のテーマに迫ってみたい。(1~2) 山田次・時代と人間を凝視する松竹出身映画監督の系譜、(3~5) 戦後高度経済成長の概要・その光と影、(6~7) 『家族』の分析、(8~9) 『故郷』の分析、(10~11) 『同胞』の分析、(12~13) 『幸福の黄色いハンカチ』の分析、(14~15) 『遙かなる山の呼び声』の分析

履修上の留意点 開講時に、あらかじめ上記した映画作品以外に取り上げる文学作品や映画作品を指示するので、できるだけ事前に読み、かつ見て授業に出席のこと。他の学生の大いなる迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。

成績評価の方法 毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。
教科書 適宜プリントを配布する。
参考書等 授業時に指示する。

履修コード	357801
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	まつだ なおゆき 松田 直行

講義のねらい 大学の授業から最大限のものを得たいと真剣に考えている新入生を対象に、大学での学びの基本を身につけていただくことを目標とする。レポートの書き方や、図書館・パソコンの活用法など実務的な事項を確認しながら、教科書を使用して「教養とは何か」を考える。また数名ずつのグループを編成して作業を行い、「共に学ぶ」ためのコミュニケーションを体験する機会も設けたい。

講義の内容・授業スケジュール (1) 変わる大学 (2) 教養とは何か (3) 論理的な思考と表現 (4) コミュニケーションについて (5) 図書館とパソコンの活用法 (6) レポートの書き方

履修上の留意点 大学生活を始めるにあたって、授業にしっかり出席する習慣を身につけていただくためにも、2/3よりは多い出席を必須とし、遅刻は認めない(途中入室を許可しない)。図書館でのガイダンス、パソコン教場の使用など、通常の教場以外で授業を行う場合がある。教科書は、範囲を指定するので各自で事前に読んでおき、読んであるかどうかを確認するための小テストを毎週行う。また各章の要旨を提出するレポートなどを課し、その提出ができない場合は単位の取得ができない。授業時間以外にも予習・復習の時間をとり、毎週十分な準備をして授業に望む必要がある。

成績評価の方法 前期定期試験期間中にレポートを提出していただく。そのレポートが50%、出席点が25%、授業中の小テストやレポート課題の点数が25%として評価する。出席が2/3に満たない場合、授業中の小テストやレポート課題の提出が2/3に満たない場合は、単位を取得できない。

教科書 村上陽一郎『やりなおし教養講座』、NTT出版、1,680円。

その他 初回の授業でガイダンスを行うので、必ず出席すること。なお後期科目の「日本文化基礎(松田)」はこの授業とは別の科目であり、両方を履修する必要はない(してもよい)。

履修コード	357901
科目名	日本文化基礎
担当者名	佐原 作美

講義のねらい 古代日本人の思想や精神生活の有り様を、奈良平安朝の古典文学の中に探っていくことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 授業ではその方法として、
 (1) 呪的信仰 (5～6回)
 (2) 言霊信仰 (5～6回)
 (3) 漂着物信仰 (2～3回)
 の三つのテーマを設定し、『古事記』や『万葉集』や『風土記』あるいは『竹取物語』やいくつかの「説話集」などをもとに考察する。あわせそれらが現代人とうかがわっているかも考えていきたい。

履修上の留意点 古代文学や古代人の心性に迫るにはまず先入観を捨て、単純素朴な気持ちで接することが肝要。

成績評価の方法 折り折りの提出物や定期試験(筆記またはレポート)を基本とし、出席状況を加えて評価する。

教科書 プリントの配布をもって行う。

参考書等 必要に応じ授業の中で紹介する。

履修コード	358001
科目名	日本文化基礎
担当者名	鈴木 裕子

講義のねらい テーマー〈家族〉の文学史・描かれた古代の女と男―古代の文学作品を中心に取り上げ、それらに描かれた古代の人々の生活を見ていきたい。例えば、良妻／悪妻とはどのような妻か、あるいは悪母／慈母とは何か、男女の関係や親子関係はどのように変わったか、その背景にはどのようなことがあるのかなど、実際に古典作品の一節を読みながら考える(現代語訳は用意する)。

講義の内容・授業スケジュール 説話や日記文学、物語などに描かれている家族像を読みながら現代につながる人間の問題を探ってみたい。併せて古典文学のおもしろさが味わえるとよい。
 プログラム：(1) ガイダンス、(2～4) 古代前期の家族、『万葉集』を中心に、(5～8) 8世紀の家族・『日本霊異記』を中心に、(9～11) 王朝貴族の家族・『蜻蛉日記』を中心に、(12～14) 『沙石集』『今昔物語集』などの説話に見る家族・家族像の変遷、(15) 総括。

履修上の留意点 授業は主として講義形式であるが、毎回コメントの提出を課する。
 期末に行うレポート試験(日時・論題等は授業時に提示)40%、授業態度(出席状況と毎回のコメントの内容)60%。なお、三分の一以上欠席するとレポート提出資格を失う。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。

教科書 プリント教材。

参考書等 服藤早苗『平安朝の母と子 貴族と庶民の家族生活史』中公新書、小嶋菜温子『源氏物語の性と生誕』立教大学出版会、鈴木裕子『源氏物語』を〈母と子〉から読み解く』角川書店、その他、参考書は、授業中に必要に応じて指示する。

履修コード	358101
科目名	日本文化基礎
担当者名	坂口 博規

講義のねらい 日本文学は社会や風土と深く関わり合い、複雑多様で豊かな展開を示している。時代時代において様々な思想や生活意識の推移において美意識の変遷が見られる。その全ては現代に至るまで日本文化に重層的に継承されており、長い伝統を形成している。それら各時代の文学に表われた美的理念をたどり、日本的な美意識の流れを考える。

講義の内容・授業スケジュール 古代から近世までの、主として古典文学に現れた美的理念を概説する。古代の「まこと(明・浄・直)」(1～3)、平安期の「あはれ」「をかし」「はかなし」(4～7)、中世の「無常」「幽玄」「妖艶」(8～10)、近世の「粹・通・意気」「滑稽」(11～15)等々を取り上げ解説する。

履修上の留意点 授業はプリント教材を用いて講義形式で行うので、出席に努めてほしい。
 定期試験時のレポートの成績に、出席状況を加味して評価する。

教科書 適宜プリントを配布する。

参考書等 授業において適宜紹介する。

履修コード	358201
科目名	日本文化基礎
担当者名	齒部 幹生

講義のねらい	真の国際人とは自国の文化をしっかりと認識している人物である。これからの国際社会を生き抜いていくためには、自国についての認識と意見を持ち、それを表現できる必要がある。本講座は、そうした文化の認識に関する導入的講座である。したがって、単に知識を得るのではなく、文化的事象をどのように自分の中で体系化して認識し、そこから何を考えるかを問題にしたい。
講義の内容・授業スケジュール	1 ガイダンス。2 婚姻史。3 婉曲表現の文化。4～5 自己認識の文化。6～9 衣食住の文化。10～11 宗教文化・スポーツ文化・原宿文化・テレビゲームの可能性と文化的展望。12～13 文化史としての日本文学と伝承文芸。14 教場試験。15 まとめ。
履修上の留意点	毎時間の最後に、その日の講義内容に関する意見文の提出を求めるので、必ず原稿用紙を持参すること。
成績評価の方法	出席点20点、意見文30点、教場試験50点の割合で評価する（試験は、ノート・参考書等の持込可）。また、12月の最後の授業時間中に、追・再試験に相当するレポートに関する伝達（該当者・テーマ・提出期限等）を行うので必ず出席すること。なお、定期試験期間中の試験は行わない。
教科書 参考書等	必要に応じてプリントを配布する。 必要があればそのつど紹介する。

履修コード	358301
科目名	日本文化基礎
担当者名	石割 透

講義のねらい	ジャズ音楽の日本での受容について。ジャズは、大正時代にレコードの浸透、カフェ、ダンスホールの流行と共に移入され、特に戦後、猛烈なアメリカ文化の日本への進入と共に、日本で確固たる芸術として、文学者などにも影響を与えてきた。そうしたジャズの日本の受容のされ方を検討する。
講義の内容・授業スケジュール	1、大正時代までのレコード文化について（1）、2、大正から昭和にかけてのカフェ、ダンスホールの流行とジャズ（2） 3、二村定一のヒット曲「私の青空」など（2）、4、映画とジャズ、映画「マダムと女房」ミュウジカル映画「鴛鴦歌合戦」など（3） 5、戦前のジャズソング（2） 6、戦後のジャズー昭和20年代（2）、7、「太陽の季節」などの文学作品、日活アクション映画とジャズ（3） 8、ジャズ喫茶の流行（2）、9、アート・ブレイキーとジャズ・メッセンジャーズ来日公演の意義など（2）、10、ヌーベル・バーグの映画とジャズ（2）など。
履修上の留意点	ジャズの歴史的な展開を大体把握して、授業に臨んでいただきたいと思う。
成績評価の方法	出席を重視する。ジャズの受容についてのレポートを提出。それらを加味して評価する。
教科書 参考書等	特に指定しない。その都度、必要な教材を、こちらで準備する。 マイク・モラスキイ「戦後日本のジャズ文化」（青土社）、倉田善弘「日本レコード文化史」（岩波書店）など。授業時に指示する。
その他	映画などは、ビデオなどで見ることを考えています。

履修コード	358401
科目名	日本文化基礎
担当者名	小林 治

講義のねらい 宮澤賢治の童話を精読する。賢治作品はこれまで、そこに溢れるイメージの絢爛さが、言葉だけの世界におけるデザインの卓抜きということに囲い込まれ、消費されるといふ不幸にしばしばまわられてきた経緯があり、それゆえに賢治を遊民と錯視する見解も生まれてきた。しかし、その詩においても童話においても、注意深くそれらを読むならば、賢治の比類無き想像力の飛翔によって夢見られたイメージや虚構は、その飛翔に相当した深い喪失感と内省を生み出していることに気づくはずである。そこに表現者としての賢治の修羅があるのであり、ムードに流された生半可な鑑賞などはねつけてくるのである。

講義の内容・授業スケジュール 上記の賢治作品の実相を、生前発表作品である『氷河鼠の毛皮』、『シグナルとシグナレス』、およびその生前に唯一出版された童話集『注文の多い料理店』所収の作品などにみていく予定。(1～3) 宮澤賢治の軌跡(4～6) 『シグナルとシグナレス』の分析と読解(7～9) 『氷河鼠の毛皮』の分析と読解(10～11) 『どんぐりと山猫』の分析と読解(12～13) 『水仙月の四月』の分析と読解(14～15) 『グスコブドリの伝記』の分析と読解

履修上の留意点 開講時に、あらかじめ重点的に取り上げる作品を指示するので、文庫や全集などで、事前に作品を読んで授業に出席のこと。他の学生の大いなる迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。

成績評価の方法 毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。

教科書 宮澤賢治『宮澤賢治全集第8巻』(ちくま文庫)

参考書等 その他、適宜プリントも配布する。
授業時に指示する。

履修コード	358501
科目名	日本文化基礎
担当者名	松田 直行

講義のねらい 講義タイトルは「流行歌の近代史～J-POPへの道程」。明治維新から現代までの流行歌を通して、①世相風俗とメディア史を中心とした日本近現代史、②伝統音楽・西洋音楽・ジャズの3要素の交錯と融合による近現代音楽史、③西洋音楽に日本語をのせる歌詞の問題、の3つを並行して考える。

講義の内容・授業スケジュール (1) 音の科学 (2) 基本の楽理 (3) 明治における西洋音楽の移入 (4) 浅草オペラとモダニズム (5) 流行歌の誕生 (6) 戦後の歌謡曲 (7) ビートルズとロックの時代 (8) 歌謡曲からJ-POPへ

履修上の留意点 新入生と2年次生を対象として、各自の興味・関心をもとに真剣に授業に取り組む学習姿勢を身につけること自体も目的としているので、基本的に毎回出席する姿勢が求められ、遅刻しての入室は禁じる。2/3以上の出席がなければ単位を取得できない。

成績評価の方法 音楽に関して、中学校の音楽の授業で学ぶ程度の基礎知識と楽譜の理解力を必要とする。定期試験期間中に筆記試験を行う。定期試験の点数を60%、出席状況と授業での提出物による評価を40%として採点する。

教科書 指定しない。授業でプリントを配布し、配布したプリントは定期試験に持ち込み可とする。

参考書等 佐藤良明『J-pop 進化論』平凡社新書、¥725。

履修コード	358901
科目名	日本語文化基礎
担当者名	萩原 義雄

講義のねらい	「東アジア漢文文化圏」の東端海上に位置する日本国は、独特な言語文化を生み出してきました。その素養を知る手がかりをこの講義を通じて理會を深めていただき、海外の国際文化交流のうえで基礎となる素養を多くの方が育み、この日本文化の手触り・肌触りを実感できる講座となればと考えています。日本の書記文字文化は西欧の音楽文化に通じています。逆に西欧の文字文化は、日本の邦楽文化（仏教聲明・平曲・謡曲）と連動しているといった図式がよく取り沙汰される所以をこの時間で具現できればと思います。
講義の内容・ 授業スケジュール	01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続について担当責任者説明 02の講義内容 日本語文化を学ぶ一般基礎資料の蒐集方法とその取り扱い 03の講義内容 日本語文化を学ぶ字書・辞書・参考専門書の利用とその実際 04の講義内容 「東アジア漢文文化圏」における現在の学術研究レベルと成果 その研究領域の一般活用と手続き (中国・韓国・北朝鮮・モンゴル・ベトナム・タイ・インドネシアなど) 05の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その1(中国と日本) 06の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その2(朝鮮半島と日本) 07の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その3(モンゴルと日本) 08の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その4(ベトナムと日本) 09の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その5(タイと日本) 10の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その6(インドネシアと日本) 11の講義内容 「西欧言語文化圏」と日本語文化(ギリシャ・トルコ・イタリアを中心に) 12の講義内容 言語文化「西欧言語文化圏」その1(ギリシャ&トルコと日本) 13の講義内容 言語文化「西欧言語文化圏」その2(イタリアと日本) 14の講義内容 言語文化「西欧言語文化圏」その3(英国・米国・豪国と日本) 15の講義内容 期末課題レポートの提出
履修上の留意点	※情報機器利用の為、許容の人数制限を実施します。出席も、教場IT管理に依拠しています。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れてしまった場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。特に、4週連続して理由なき欠席された受講者については、履修名簿から自動的に抹消します。 ※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても対応可とします。
成績評価の方法	レポート課題を用意します。これを紙出し&データ記録(ネットへの添付資料)にして、最終締め切り日迄に提出します。 提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。 ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。 また、総合教育研究学部(日本文化部門)&短期大学国文学・英文学掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させていきますのでご承知願います。
教科書 参考書等 その他	随時、講義の前後にて報知します。 随時、講義の前後にて報知します。 情報機器及び文書編集ソフトを利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	358911
科目名	日本語文化基礎
担当者名	湯浅 陽子

講義のねらい 現代の情報化社会において、情報を十分に活用する能力（情報利活用力）は、社会人としての必須能力です。本講座では、情報のインプットからアウトプットまでの流れ—「情報収集」「情報管理」「情報分析」「情報創造」「情報表現」—の5つの分野のうち、解決策を効果的に示す「情報表現」における様々な基礎的能力、すなわち、伝えたいことが伝わる国語力・文章力・図解力を身につけ、さらに情報を送受信する際に必要なモラルや知識を身につけることを目指します。

また、課題の入手から提出まで、全てパソコンで処理する中で、自然とPC操作能力が高まることも、ねらいとしています。

講義の内容・授業スケジュール 第1回 授業の進め方：「YeStudy」コース登録方法と課題の出し方の説明 【指定された大教場にて】

第2回 情報表現力とは 《確認小テスト》 【これ以降 e-learning】

第3回 文章表現力1-1（前半）「語彙をふやす：慣用句とことわざ」 《課題1-1、確認小テスト》

第4回 文章表現力1-2（後半）「語彙をふやす：敬語」 《課題1-1、確認小テスト》

第5回 Drill -1

第6回 文章表現力2 「文章を書く」 《課題 2-1&2-2、確認小テスト》

第7回 文章表現力3 「文章の構成」 《課題3、4-1&4-2、確認小テスト》

第8回 ビジネス文書 「社外文書と社内文書」 《課題 5-1&5-2、確認小テスト》

第9回 その他の文書 「ビジネスメール、小論文、エントリーシート」 《課題 5-3&5-4、6、7、確認小テスト》

第10回 Drill-2

第11回 ビジュアル表現力1 「色彩の基礎知識」 《課題 8-1&8-2、9-1&9-2、確認小テスト》

第12回 ビジュアル表現力2 「表、図解、グラフ」 《課題 10-1&10-2、11、確認小テスト》

第13回 Drill -3

履修上の留意点 この授業は E-education「YeStudy」を使用して行います。後期第1回目の授業で行う説明を受け、その後は全て自己管理の下に進めていく授業形態です。具体的には、例えば自宅のPCから駒澤大学総合情報センタートップページの「YeStudy」にアクセスしてこの科目に入り、最初に「教材」ファイルを読んだ上で課題をダウンロード後解答および保存し、それを期限内にアップロードして提出する、という流れになります。

各回に80点以上の取得が必要な「確認小テスト」と、全体の総まとめとして「Drill」が3つ用意されています。

2回目の授業からは、いつでも、どこからでも、設定されている授業時間割とは無関係に、課題や Drill を提出することによって、通常の授業に出席したのと同程度の評価を受けることができますが、提出物には全て提出期限が設けてあります。

自己管理できない人は、設定されている授業時間に指定教場に来て「対面授業」による指導を受けてください。対面授業では、PC操作が苦手な人向けに、個人指導型の授業を展開します。

受講するためには、教務部の履修登録の他に、大学のPCネットワークを使用するためのIDと「YeStudy」コース登録（後期第1回目の授業日～期間限定で登録）が必要です。また、授業に関する連絡は大学の Active Mail を通じて行いますので、頻りにメールチェックが必要です。「メールを見なかったのでできませんでした」は理由になりません。それも含めて情報利活用力の養成です。

成績評価の方法 課題、確認小テスト、Drill の総合得点により評価します。各提出物には、それぞれに締切日時があり、期限を過ぎるとアップロードできなくなります。いかなる理由があろうとも、提出されなかったものは評価対象になりません。提出期限厳守です。

教科書 noa 出版 『伝える力がつけば変わる！情報表現力』 株式会社ワークアカデミー ¥1,766

参考書等 課題を作成するには、パソコンに Word および PowerPoint が入っていることが必要です。ソフトの使い方が分からない場合は、毎週必要とする人に開講している「対面授業」に出席するか、書店に並んでいる操作説明書を参考にしてください。

その他 スポーツも芸ごとでも「基本が大切」とは、よく言われることですが、PC操作も実はスポーツと似ていて基本が大事です。PC操作の基本とは、手元を見ないで打つ「タッチタイピング」です。文書作成も電子メールもキーボードによる文字入力を中心で、基本が出来ているか否かで、仕事の処理能力にかなりの差がつくものです。空き時間を利用して、総合情報センター自習室のコンピュータに入っているタッチタイピングソフト「Type Quick」で入力スキルアップを図ってください。

履修コード	169702
科目名	日本文化研究IA
担当者名	佐原 作美

講義のねらい 約4500首もの和歌を取める『万葉集』の中から、特に異色の歌人山上憶良の作品を読みながらその人間像や思想を探究することを目的に授業をすすめたい。

講義の内容・授業スケジュール 憶良を理解するにはその全作品を精読することが第一であり、それに合わせその時代や社会などの背景も視野に入れる必要がある。授業では全77首の和歌のほか、漢詩などもふくめそれら全作品を年代順に読んでいく。とともに同時代の歌人との比較も読みながら進めたい。

履修上の留意点 古典文学は何度も繰り返し読むことが肝心。味読することに心掛けてほしい。

成績評価の方法 折り折りの提出物や期末試験（筆記またはレポート）を基本に、出席状況をもって評価する。

教科書 土橋寛編『作者別万葉集』おうふう刊、定価2000円。

参考書等 必要に応じて授業の中で紹介する。

履修コード	171101
科目名	日本文化研究IA
担当者名	坂口 博規

講義のねらい 鎌倉時代に生きた二人の女性の人生を、それぞれの作品より考察する。一人は平安末期の平家全盛時代に、平清盛の娘建礼門院徳子の宮廷女房だった右京大夫という女性、もう一人は後深草上皇の宮廷に仕えた二条という女性である。それぞれの作品に語られた男性との恋愛交渉を通して、「契り」という女性の人生観を考えてもらう。即ち日本の古典文学に現れた「女性史」の一端を学んでほしい。

講義の内容・授業スケジュール 最初に女性の手になる自照文学の流れを概観し（1・2）、次いで前期として右京大夫の個人歌集『建礼門院右京大夫集』より作品を抜粋したものでその人生を考察（3～13）、後期は二条の日記『とはずがたり』より作品を抜粋したものでその人生を考察する（14～27）。特に後者は鎌倉時代において日本各地を旅した稀有の女性であり、その旅の意味を考える（28～30）。

履修上の留意点 半期にそれぞれの作者の作品を紹介するので全体を読解することが出来ない。是非関心を以て作品全体を読み味わってほしい。

成績評価の方法 前・後期のそれぞれの授業最終日に、作者あるいは作品についてのレポートを提出してもらい、その総合の成績に出欠状況を加味して評価する。

教科書 授業時にプリントを配布する。

参考書等 授業時に適宜紹介する。

履修コード	171202
科目名	日本文化研究IA
担当者名	鈴木 裕子

講義のねらい テーマ：歌物語を楽しむ
『伊勢物語』を中心に『大和物語』をも取り上げつつ、歌物語の本質について考える。併せて『伊勢物語絵巻』など視覚的享受についても論じる。

講義の内容・授業スケジュール プログラム：(1) ガイダンス、(2～3) 「一代記」の始まり・伊勢初段、(4～6) 大和161段と伊勢3、76段、(7～11) 伊勢5段、123段と大和157、158段、伊勢23段と大和149段(12～14) 伊勢6・12段と大和155段、(15) 前期総括、(16～19) 伊勢24段と大和148段、伊勢60、62段、(20～21) 伊勢63段と大和156段、(22～24) 伊勢40段と大和64段、(25～27) 伊勢65段、69段と源氏物語、(28～29) 業平の終焉・伊勢124、125段と大和158段、(30) 総括。

履修上の留意点 授業は主として講義形式であるが、毎回コメントの提出を課する。

成績評価の方法 期末毎に行うレポート試験（日時・論題等は授業時に提示）40%、授業態度（出席状況と毎回のコメントの内容）60%。なお、三分の一以上欠席するとレポート提出資格を失う。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。

教科書 徳原茂実・青木賜鶴子編『王朝歌物語選』（和泉書院）、その他プリント教材。

参考書等 参考書は、授業中に必要に応じて指示する。

履修コード	172001
科目名	日本文化研究IA
担当者名	<small>そのべ みきお</small> 蘭部 幹生

講義のねらい

日本文化のなかで、伝承文芸は上代から近世まで、あらゆるジャンルの文芸と関わって、大きな意味を持っていた。その伝承文芸を代表する説話文学のなかから、特に有名な作品の一つである『宇治拾遺物語』をとりあげる。『宇治拾遺物語』は長く編者未詳の作品として扱われてきたが、その謎を解き明かしてみたい。説話集は、伝承された話を編纂したものであるから、同じ話や類似した話が、他のさまざまな作品にも載せられている。それらの話との比較も、説話を理解するうえでは、たいせつな要件となる。したがって、『今昔物語集』のような他の説話集はもちろん、その他さまざまなジャンルの作品も合わせ読むことになる。そうしたことを通して、説話の本質を考え、また、『宇治拾遺物語』の秘められた特質も浮き彫りにしてみたい。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点

1 ガイダンス。2 説話とは。3・4 説話文学史。5 序文講読。6～12 宇治拾遺物語の特徴と問題。13～23 編者論。24～28 作品論。29 教場試験。30 まとめ。

毎時間の最後に、その時間の講義内容に対する意見文を書いて提出するので、必ず原稿用紙を持参すること。

成績評価の方法

毎時間提出する意見文で50点分を評価し、12月の授業時間内に50点満点の筆記試験を行なう（試験には、ノート・テキスト・辞書・参考書など、何でも持ち込み参照可）。また、最後の授業時間内に、追・再試験に相当するレポートについての連絡を行なうので、必ず出席すること。なお、定期試験期間中の試験は行わない。

教科書
参考書等

中島悦次校注『宇治拾遺物語』角川文庫
『駒澤短大國文』26号。その他は必要に応じてそのつど紹介する。

履修コード	175501
科目名	日本文化研究IB
担当者名	<small>こばやし おさむ</small> 小林 治

講義のねらい

現代文学の作家と映画との関わりは、その作家及び作品の方向性を決定してしまうほど深いケースが多くなっていると言えるだろう。その関わり方は、大きく分けて二種類あると思われる。一つは、作家が観た映画に触発された、あるいは影響を受けた場合であり、もう一つは作家が実際に監督として映画を作った、もしくは脚本などを担当して映画作りに参加した場合である。これまで、映画と文学というテーマが掲げられると、前者の関わりから語られることが多かったが、ここでは具体的に後者の場合を安部公房について取り上げて、どのように関わっているか考えてみたい。また、前者についてもネオリアリズム、シュールリアリズムなどの視点から取り上げる。

講義の内容・
授業スケジュール

代表作『砂の女』など昭和30年代から40年代にかけて先駆的に自作の映画化に数多く関わった安部公房について順次みていく予定である。(1～3) 安部公房・作家活動の軌跡 (4～6) 安部公房の映画製作について (7～9) ネオリアリズムとの関わり (10～12) シュールリアリズムとの関わり (13～15) 映画「おとし穴」について (16～18) 映画「砂の女」について (19～21) 映画「他人の顔」について (22～24) SF的方法と小説「第四間水期」について (25～27) SFの歴史 (28～30) SF文学と映画の比較

履修上の留意点

授業で触れる作品は、できるだけ多くを授業と併行して読むことが望まれる。また、特に詳しく触れる作品はあらかじめ指示するので、必ず読んでおくこと。

成績評価の方法

毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出欠状況を加えて成績評価をおこなう。

教科書

安部公房『砂の女』（新潮文庫）400円
安部公房『他人の顔』（新潮文庫）450円

参考書等

その他、適宜プリントを配布する。
授業時に指示する。

履修コード	215711
科目名	日本文化研究IB
担当者名	<small>まつだ なるゆき</small> 松田 直行

講義のねらい	近代以降の日本における演劇と芸能の諸相を、多様な視点から考察する。西洋近代劇の移入に始まる演劇史を中心としながら、浅草オペラや宝塚、ミュージカルなどの音楽劇、寄席の芸能や大道芸に至るまでを広い視野でとらえ、ジャンルの枠を超えた発想から近代日本におけるライブ・パフォーマンスの全体像を見つめる。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 芸能とは何か (2) 現代日本の芸能と演劇の実情 (3) 歌舞伎開化から新派へ (4) リアリズム演劇の理念 (5) 近代演劇の移入と新劇 (6) 帝劇と宝塚 (7) 浅草オペラとエノケン (8) 漫才と喜劇 (9) 大道芸と見世物 (10) 近代戯曲を読むーイプセン「人形の家」と岸田国士「紙風船」
履修上の留意点	できる限りの映像資料を使って芸能や演劇に触れてほしいと思っているが、それは単なる映像に過ぎないことも事実である。授業時間以外に自分で様々な芸能や演劇の場に足を運び、レポートとして報告する課題を出す。機会があれば希望者を募っての観劇会も企画したい。 2/3以上の出席がなければ単位は取得できない。遅刻の場合は出席とみなさないので注意すること。
成績評価の方法	出席点(授業での提出物の評価を含む)が30%、前期・後期のレポートがそれぞれ10%ずつ、学年末の定期試験期間中に行う筆記試験が50%とする。
教科書その他	指定しない。授業でプリントを配布し、配布したプリントは定期試験に持ち込み可とする。 この授業で扱う内容からさらに専門性を深め、自分の興味にしたがって各自が研究し発表する演習形式に近い形態を取り入れた「日本文化研究IIB(松田)」を開講している。希望者はこちらのIIBを先に履修してから、翌年度以降にさらに興味があればIIBを履修していただきたい。

履修コード	170201
科目名	日本文化研究IB
担当者名	<small>いしむね としむ</small> 石割 透

講義のねらい	1910年から20年代にかけての日本の、主に短篇小说を読む。 主に大正時代の作家――芥川龍之介・志賀直哉・谷崎潤一郎・菊池寛・江戸川乱歩ら――の作品を読み、それぞれの作家の特質、作家の生きた時代の社会的、文化的状況を検討する。
講義の内容・授業スケジュール	1 志賀直哉「清兵衛と瓢箪」「小僧の神様」、芥川龍之介「南京の基督」志賀直哉「焚火」(5)、 2、谷崎潤一郎「春琴抄」「小さな王国」「梶間」(6)、 3 菊池寛「入れ札」「身投げ救助業」、「真珠夫人」(4)、江戸川乱歩「人間椅子」、「屋根裏の散歩者」(4) 5 芥川龍之介「秋」「舞踏会」(2) など
履修上の留意点	授業に際して、各々の作品を前もって十分に読んでおくことが望ましい。各作品に絡めて言及する作品についても、すぐに図書館などで読んでほしい。いずれも短篇小说だから、すぐに読める筈である。
成績評価の方法	年度2、3回のレポート提出。更に出席状況を重視する。
教科書	特に指示しないが、扱う作品は、主要な文庫本などで比較的容易に読むことが可能である。例えば谷崎潤一郎「美食倶楽部」(ちくま文庫)、江戸川乱歩「江戸川乱歩傑作選」(新潮文庫)、芥川龍之介「芥川龍之介全集I~VI」(ちくま文庫)、谷崎潤一郎「痴人の愛」(新潮文庫)など。
参考書等その他	年表の会編『近代文学年表(双文社出版)、他は授業時に指示する。 講義を中心に進行する。授業に必要なコピーなどをその都度準備、配布する。

履修コード	170901
科目名	日本語文化研究I
担当者名	萩原 義雄

講義のねらい

音韻・文字・文法・語彙・敬語・文体・言語生活といった分野を常に据えた形態で、古代から現代までの“ことばの歴史”を現代人の鳥瞰・虫瞰の眼で、しかと見据えていくことを目的としています。そのなかで、現存する日本語資料の実態についてその保管現況を把握します。この資料をどう時代区分するのかを精確に知りましょう。将来、日本語文化を研究する際、どのような重要性を有し、どのように研究発展させていくのかを各が認識していきます。

講義の内容・
授業スケジュール

- 01の講義内容 日本文化の未来と古代をつなぐ
- 02の講義内容 五十音圖のはなしと音訓について
文字資料(漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字)から日本語學資料へ
- 03の講義内容 「いろはうた」と「あめつちのうた」そして「たみにのうた」
- 04の講義内容 『伊勢物語』第九段 「東下り」を読む
- 05の講義内容 『野馬臺詩』をめぐる説話譚 — 『吉備大臣入唐繪卷』— PDF版
- 06の講義内容 「落書」PDF版
- 07の講義内容 「手紙」失われた文字 PDF版
- 08の講義内容 文字の修得と習学 PDF版 「かな」について 貴族階級とことば教育 佛教界とことば教育
- 09の講義内容 文字の運びと流れ PDF版 カタカナ文献資料について— 『古今和歌集』(旧伏見宮家藏)一二〇六年寫—
- 10の講義内容 漢字・カタカナの混淆文を読む その1 PDF版 — 『今昔物語集』(京都大学附属図書館藏国宝、鈴鹿本)—
- 11の講義内容 漢字・カタカナの混淆文を読む その2 PDF版 — 鈴鹿本『今昔物語集』から古辞書利用へ—
- 12の講義内容 連綿連続にみる日本語の抑揚階調表現 PDF版 — 徳川本・五島本『源氏物語繪卷』のかな書き「ひ」文字—
夏季課題提出(後期講義に向けてその方向性と準備を説明)
- 13の講義内容 『作庭記』について PDF版
- 14の講義内容 梅沢本『古本説話集』にみる量字踊り字「／＼」 PDF版
- 15の講義内容 延慶本『平家物語』について PDF版
- 16の講義内容 鴨長明自筆『方丈記』について PDF版
- 17の講義内容 細川三斎忠興筆『徒然草』について PDF版
- 18の講義内容 『蒙古襲来繪詞』について PDF版
- 19の講義内容 『太平記』について PDF版
- 20の講義内容 中世藝術論〔謡曲・能・狂言〕の言語文化についてPDF版
- 21の講義内容 天草版(キリシタン)資料 PDF版
- 22の講義内容 往来物『庭訓往来』について PDF版
- 23の講義内容 松尾芭蕉『奥の細道』PDF版
- 24の講義内容 『仮名手本忠臣蔵』PDF版
- 25の講義内容 町人文化とことば…十返舎一九編『東海道中膝栗毛』PDF版
- 26の講義内容 樋口一葉『たけくらべ』—雑誌「文學界」と「文藝俱樂部」所載直筆原稿—
冬季課題の提出

履修上の留意点

※出席は、教場IT管理に依拠します。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れていたりした場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。特に、4週連続して理由なき欠席された受講者については、履修名簿から自動的抹消します。

成績評価の方法

※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても対応可とします。前期と後期それぞれにレポート課題を用意します。これを紙出し&FD(ネットへの添付資料)にして、最終締め切り日に提出します。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部(日本文化部門)掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させていきますのでご承知願います。

教科書

紀田順一郎著『日本の書物』〔勉誠出版、3000円(税別)〕

インターネット公開型テキスト“国語史”[URL <http://www.komazawa.-u.ac.jp/~hagi>]

- 参考書等 今野真二『日本語の歴史』文献から読み解く【鳥瞰虫瞰】(笠間書院) 3,800円(税別) ISBN4-305-70307-6
- その他 情報機器及び文書編集ソフトを利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。情報機器を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	215721
科目名	日本語文化研究I
担当者名	湯浅 陽子 <small>ゆあさ ようこ</small>

講義のねらい Word と Excel の基本的な操作方法からその活用方法まで、操作実習と練習を繰り返しながら、文書作成スキルを身につけることを目的とします。授業内で完成しない課題は宿題として自習し、1週間以内に提出するという短期集中型で行う、効率の良い技能習得方法だけに、個々の地味な努力が求められますが、その分、大きな達成感を味わえることでしょう。

講義の内容・授業スケジュール

- 前期：
- 第1回 オリエンテーション・履修登録許可者の選別テスト
 - 第2回 「履修登録許可書」の発行・ Word を起動しましょう
 - 第3回 タッチタイピングをマスターしましょう
 - 第4回 文字を変換しましょう
 - 第5回 文章を入力しましょう
 - 第6回 文書を作成しましょう
 - 第7回 文字を装飾しましょう
 - 第8回 社外文書を作成しましょう
 - 第9回 文書の表現を整えましょう
 - 第10回 ページ設定を変更しましょう
 - 第11回 表を作成しましょう
 - 第12回 図形を描きましょう
 - 第13回 Drill-1 ・タッチタイピングテスト①

- 後期：
- 第14回 タッチタイピングテスト②・ Excel を起動しましょう
 - 第15回 文字や数値を入力しましょう
 - 第16回 表を作成しましょう
 - 第17回 ビジネスで使われる計算式・数式の入力・数式のコピー
 - 第18回 相対参照と絶対参照・関数の利用
 - 第19回 表を編集しましょう
 - 第20回 印刷しましょう
 - 第21回 グラフを作成しましょう
 - 第22回 図形を描きましょう
 - 第23回 Drill-2
 - 第24回 Word & Excel 総復習
 - 第25回 タッチタイピングテスト③
 - 第26回 予備日

履修上の留意点

コンピュータを使用します。第1回目の授業時に KOMAnet ユーザIDを取得していない人は受講できません。
 第1回目の授業で履修登録許可者を決定するためのタッチタイピングテストを行い、結果を翌日当該教場ドアに掲載します。履修を許可された学生は、第2回目の授業に出席して、「履修登録許可書」を受取ってください。
 なお、第2回目に履修登録許可者が欠席した場合は権利を放棄したものとみなします。(定員60名)

成績評価の方法

出席を重視します。細かな課題提出が多数あります。出席点、課題提出点、タッチタイピングテスト点、Drill の点数の総合点で評価します。

教科書

noa 出版 『繰り返して慣れる！ Word & Excel2003』(但し2007バージョンになる可能性大) 株式会社ワークアカデミー ￥1,050

参考書等

適宜指示します。

その他の

初心者対象の授業ですので、経験者をご遠慮ください。

履修コード	359001
科目名	日本文化研究IIA
担当者名	佐原 作美

講義のねらい	古代日本の人々は、日常生活の中で何を願い、何を信じ、何を恐れ、何を笑ったか等々、その感情や思想などについて、わが国最大の説話集『今昔物語集』を中心に考察する。あわせて現代人とのかわりをも視野に入れ見ていくことが目的である。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、人々の願望や信仰の視点からその「仏法部」を対象に、観音・地藏・阿弥陀など、現代人にもなじみ深い諸仏信仰を内容とするものを各3～4回の割で見えていく。 後期は、一転して人々の日常生活の面から「世俗部」を対象に、芸道や死霊や笑いあるいは古伝承や奇怪な話など、巾広く取り上げ各2～3回の割で見えていく。怪しくもたくましく生きる人間模様が、科学文明と称する中に生きる現代人の目にどう映るかなども視野に入れて見ていきたい。
履修上の留意点	説話は短く内容も単純であるだけに、それらが発するメッセージを見逃さないことが肝要であろう。
成績評価の方法	折り折りの提出物や定期試験（筆記またはレポート）を基本とし、かつ出席状況を加えて評価する。
教科書 参考書等	プリントの配布をもって行う。 必要に応じ授業の中で紹介する。

履修コード	359101
科目名	日本文化研究IIA
担当者名	鈴木 裕子

講義のねらい	一和歌で読む『源氏物語』－ 古典の物語では和歌は重要な役割を果たす。『源氏物語』の精選した場面を原文で読み、和歌の機能について理解を深めたい。古典和歌になじみのない人も現代語訳の『源氏物語』で和歌がどう扱われているかを確認しつつ物語のおもしろさを発見して欲しい。
講義の内容・授業スケジュール	プログラム：(1) ガイダンス、(2～8) 光源氏の青春の物語、(9～14) 和歌で読む紫の上の人生史、(15) 前期の総括、(16～18) 『源氏物語』の「主役」の和歌、「脇役」の和歌、(19～22) 薫と大君の物語、(23～27) 浮舟の歌を読む、(28～29) 『源氏物語』の和歌が後生に与えた影響、(30) 総括。
履修上の留意点	※受講生の興味・要望や進捗状況により多少変更するかもしれない。 授業はテキストやプリント教材を用いての講義形式が基本となるが、頻繁に小作文などの課題を出題する。
成績評価の方法	期末毎に行うレポート試験（日時・論題等は授業時に提示）40%、授業態度（出席状況と毎回のコメントの内容）60%。なお、三分の一以上欠席するとレポート提出資格を失う。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。
教科書 参考書等	プリント教材。 参考書は、俵万智『愛する源氏物語』（文藝春秋社）、鈴木裕子『『源氏物語』を〈母と子〉から読み解く』（角川叢書・角川書店）その他、授業中に指示する。

履修コード	359201
科目名	日本文化研究IIA
担当者名	坂口 博規

講義のねらい	古代の『古事記』『日本書紀』『風土記』等の歌謡を考える。古代の「ウタ」の発生の問題や、「ウタ」の役割（＝古代的意義）を考えるとともに、作品中に登場する歌謡が、その物語の中でどのような役割（＝文学性）を担っているか等を考えたい。
講義の内容・授業スケジュール	はじめ「ウタ」の発生について考察し（1～3）、次いで古代歌謡の種類（4～6）や形態（7・8）や表現様式・歌体（9～13）などを、『古事記』や『日本書紀』『風土記』の物語を含めて解説する。後期に入り、歌謡が物語にいかなる役割を以って採用されているかを理解してもらうために、ヤマトタケル物語を『古事記』と『日本書紀』の両方で読む。この二つのヤマトタケル物語は内容を大きく変えており、その違いは『古事記』と『日本書紀』の政治的主張の差などに由来することから、まず『古事記』と『日本書紀』の成立について考察（14～17）、その上でヤマトタケル物語を読み解きたい（18～30）。
履修上の留意点	古代の文学・歴史書たる『古事記』『日本書紀』『風土記』は、その表現や内容上難解な点が多いので、是非注釈書などに目を通してほしい。本文読解を中心に行うことはしないので作品の理解は現代語訳でもよい。
成績評価の方法	定期試験時におけるレポートの評価による。出席状況も参考にする。
教科書 参考書等	授業時に適宜プリントを配布する。 授業時に適宜紹介する。

履修コード	359301
科目名	日本文化研究II A
担当者名	蘭部 幹生

講義のねらい 『宇治拾遺物語』の編者が文章・藤原経範であるという前提に立てば、『宇治拾遺物語』をどのように読むことができるか、という点を最大のテーマとする。恣意的な読み方によらずに、どのように読むべきかという作品研究の立場に立った方法を実践したい。

講義の内容・授業スケジュール 1 ガイダンス。2 説話文学の盛衰。3～4 編者論。5～14作中人物論。15～28作品論。29教場試験。30まとめ。

履修上の留意点 日本文化研究IAを履修済みであることが望ましい。できれば同一担当者の日本文化研究IAを単位修得してから履修することが望ましいが、そうでない場合は、必ず最初の授業時にその旨を相談すること。

また、毎時間の最後に、その時間の講義内容に対する意見文を書いて提出するので、必ず原稿用紙を持参すること。

成績評価の方法 毎時間提出する意見文で50点分を評価し、12月の授業時間内に50点満点の筆記試験を行なう（試験には、ノート・テキスト・辞書・参考書など、何でも持ち込み参照可）。また、最後の授業時間内に、追・再試験に相当するレポートについての連絡を行なうので、必ず出席すること。なお、定期試験間中の試験は行わない。

教科書 中島悦次校注『宇治拾遺物語』角川文庫

参考書等 『駒澤短大国文』25号。その他は必要に応じてそのつど紹介する。

履修コード	359701
科目名	日本文化研究II B
担当者名	石割 透

講義のねらい 日本近代文学と＜京都＞——そうだ、京都。学ぼう。

京都は平安時代から、政治、文化の中心としてあり、近代においても首都東京と対照的な、東京を批評する性格をもつ都市として文学の世界でも表象されてきた。現在でも多くの人たちが訪づれる国際的な都市でもある。日本の文化の本質とも深く関わる、こうした＜京都＞という場所は、どのような空間に位置し、いかなる歴史、文化とかがわってきたか。この授業では、京都という都市の性格を概観し、それが特に日本近代文学でいかに表象されてきたかを検討しようとする授業です。

講義の内容・授業スケジュール 1, 京都の歴史 (2) 2、地理的条件 (2) 3、生活習慣、行事など (2) 4、京都言葉の特徴 (3)、5、家屋構造、路地など (2)、6 近代の京都、疎水工事、市内電車など (1)、7、川端康成「古都」の検討 (3) 8、与謝野晶子「みだれ髪」、夏目漱石「虞美人草」(3)、9、東京下町趣味、長崎、祇園、吉井勇、長田幹彦、高浜虚子など (3) 10、近松秋江「黒髪」(3)、11 京都と映画、牧野省三、溝口健二など (1)

履修上の留意点 各授業に先だち、各テキストを読んでおくことが望ましい。

成績評価の方法 年間に2、3回のレポートの提出。出席を重視して、成績評価に加味する。

教科書 特に指示しない。授業時にコピー、印刷物を配布する。

参考書等 授業時に指示する。京都を表象したテキストに注目しておくように。

その他 講義を中心として進行する。

履修コード	359801
科目名	日本文化研究II B
担当者名	小林 治 <small>こばやし おさむ</small>

講義のねらい 戦後における文学の第一声ともされる同人誌『近代文学』に依る本多秋五や荒正人の評論から始めて、野間宏、椎名麟三などの第一次戦後派から、第二次戦後派の安部公房、島尾敏雄を経て、小島信夫、庄野潤三などの第三の新人に至るまでの戦後日本文学の軌跡を、それぞれの作家の作品を読むという形で辿ってみたい。そうすることで、敗戦までの日本近代文学の陥穽に対峙することから、その表現の独自性を確立しようとした戦後日本文学の可能性と限界を探りたい。

同時に受講生において、個々に自分にとって文学を読むこと、もしくは文学として作品を読むという行為がどのような意義を持つのかということをおぼろげにイメージして考えての出発点としていきたい。

講義の内容・授業スケジュール 第二次大戦直後の戦後文学の出発期から第三の新人が出揃った昭和十年代に至るまでの戦後日本文学の軌跡がいかなるものであったのか、その概論を講義形式でおこなうと同時に、個々の作家の重要な作品については、逐次たちどまって具体的にテキストを用意してじっくりと講読する予定。(1～3) 戦後文学の特色について (4～6) 『近代文学』の役割 (7～9) 野間宏の軌跡 (10～12) 『暗い絵』の分析 (13～15) 『顔の中の赤い月』の分析 (16～18) 島尾敏雄の軌跡 (19～21) 『出発は遂に訪れず』の分析 (22～24) 『死の棘』の分析 (25～27) 安部公房の軌跡 (28～30) 小島信夫の軌跡

履修上の留意点 開講時に、あらかじめ重点的に取り上げる作品を指示するので、文庫や全集などで、事前に作品を読んで授業に出席のこと。他の学生の大きい迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。

成績評価の方法 毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。

教科書 野間宏『暗い絵・顔の中の赤い月』(講談社文芸文庫)

島尾敏雄『出発は遂に訪れず』(新潮文庫)

その他、適宜プリントを配布する。

参考書等 授業時に指示する。

履修コード	359901
科目名	日本文化研究II B
担当者名	松田 直行 <small>まつだ なおゆき</small>

講義のねらい 昨年度の「日本文化研究IB (松田)」で概説した演劇・芸能の中から受講者の興味関心に応じたテーマを選び、受講者が分担して調査研究した内容を発表する演習形式に近い要素を取り入れながら、より深い理解を目指す。

講義の内容・授業スケジュール 「日本文化研究IB (松田)」で触れた主なテーマとしては、(1) 演劇におけるリアルとは何か (2) 伝統芸能と現代演劇 (3) 浅草オペラとエノケン (4) 宝塚とミュージカル (5) 漫才と喜劇 (6) 大道芸と見世物、などがある。ほかに受講者の希望があれば、できる限り応じたい。

履修上の留意点 基本的には昨年度の「日本文化研究IB (松田)」の受講者を対象としているので、それを受講していない場合はまずIBから履修していただきたい。初回の授業でガイダンスを行い、履修に関する質問等を受けつけるので、必ず出席すること。

成績評価の方法 筆記試験は行わない。授業での発表が50%、出席状況や授業への参加姿勢による評価が50%として判定する。

教科書 「演劇におけるリアルとは何か」を考えるためのテキストとして、平田オリザ「演劇入門」

講談社現代新書1422、¥735を使用する。

履修コード	360601
科目名	日本語文化研究II
担当者名	萩原 義雄

講義のねらい 日本語文化研究Iの日本語歴史で取り扱ってきた作品資料には、多くの注釈書類が編纂されてきている。これらの注釈書類に焦点を当ててみることで、作品の有する特徴並びに享受者側の学習教養の度合いを検証していくこととする。例えば、『古今和歌集』には『古今集註』、『伊勢物語』には『和語知願集』『神風知願正義集』『伊勢物語性清抄』など、『源氏物語』には『源氏物語抄』『河海抄』など、『枕草子』には『春曙抄』、『徒然草』には『徒然草寿命院抄』といった具合に枚挙なき注釈書が存在している。これらの注釈書類を以て、日本語文化研究における国語資料としての位置づけについて探求することをめざすものである。

講義の内容・授業スケジュール

01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続について担当責任者説明
 古典作品に於ける「古注釈」研究の領域とは
 『万葉集』の注釈書『万葉集略解』『万葉代匠記』
 02の講義内容
 『古事記』の注釈書『古事記伝』
 03の講義内容
 『日本書紀』の注釈書『日本書紀抄』
 04の講義内容
 文献資料の蒐集方法とその取り扱い
 05の講義内容
 字書・辞書、そして参考とすべき専門書の利用とその方法
 07の講義内容
 『伊勢物語』の注釈書『和語知願集』『神風知願正義集』『伊勢物語性清抄』
 08の講義内容
 『古今和歌集』の注釈書『古今集註』
 09の講義内容
 『枕草子』には『春曙抄』
 10の講義内容
 『源氏物語』の注釈書『源氏物語抄』『河海抄』
 11の講義内容
 文献素材の入手及びデータ入力作業
 12の講義内容
 『和漢朗詠集』の注釈書『和漢朗詠集註』『和漢朗詠集聞書』
 13の講義内容
 『平家物語』の注釈書『平家物語繪抄』
 14の講義内容
 『徒然草』の注釈書『徒然草寿命院抄』
 15の講義内容
 『太平記』の注釈書『太平記賢愚抄』『太平記音義』
 16の講義内容
 『庭訓往来』の注釈書『庭訓往来註』『庭訓往来抄』
 17の講義内容
 難字・異体字の処理及び修飾文字の利用(「今昔文字鏡」等)
 18の講義内容
 図画・図表の処理(データ加工)→機器スキャナーに依る取り込み
 19の講義内容
 注釈書類の引用文献その1 漢詩・漢籍資料
 20の講義内容
 注釈書類の引用文献その2 和歌資料
 21の講義内容
 注釈書類の引用文献その3 和文資料
 22の講義内容
 注釈書類の引用文献その4 記録類資料
 23の講義内容
 注釈書類の引用文献その5 字書・辞書類資料
 24の講義内容
 25の講義内容 解説資料の整理記述(PPTの作成)
 26の講義内容 資料公開とその注釈語の分析結果報告(PPTによる発表)

履修上の留意点 ※出席は、教場IT管理に依拠します。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れてしまった場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。

成績評価の方法 ※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても応対可能とします。毎月注釈書掲載のことは群から説明語彙を選択し、上記項目を常にふまえた上で、報告書を出し発表してもらいます。個人が年間分析する上記報告書における私からの質問を受けて、各自それぞれ提出してもらいます。解答の数を最低20としてこの一問一答ずつの提出物を高く評価していきます。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部(日本文化部門)掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させて行きますのでご承知願います。

教科書 URL <http://www.komazawa-u.ac.jp/~hagi> を使用する。

その他 情報機器及び文書編集ソフトを利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

情報機器を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	360701
科目名	日本語文化研究II
担当者名	湯浅 陽子 <small>ゆあさ ようこ</small>

講義のねらい

あなたは自分の日本語による「表現力」に自信がありますか？近頃いろいろな場面で若者のコミュニケーション能力に不安があるという声を耳にします。コミュニケーション能力は、相手に効果的に働きかけることのできる「表現力」を身につけることで高めることができます。

本講義では、文章技法からプレゼンの実施までを体験しながら方法論を学び、総合的な表現力を身につける手助けをします。話すにしても書くにしても結局のところ正しく美しい日本語による表現力が求められます。「就職」を意識して、世の中の動きに即対応できる、日本語表現力を身につけることをねらいとしています。

講義の内容・授業スケジュール

- 第1回 オリエンテーション（履修登録許可者決定のためのテスト）
- 第2回 自分を磨こう
- 第3回 知っているようで知らない日本語
- 第4回 美しい日本の言葉
- 第5回 会話の達人になろう
- 第6回 社会人としての会話
- 第7回 電話を使いこなす
- 第8回 面接試験を研究する
- 第9回 小論文を克服しよう
- 第10回 就職作文か小論文か
- 第11回 出題形式別的小論文
- 第12回 小論文の実例から学ぶ
- 第13回 小論文タブー集
- 第14回 履歴書・エントリーシート
- 第15回 実用文に慣れよう（手紙・はがき）
- 第16回 ビジネス文書表現（社内文書）
- 第17回 ビジネス文書表現（社外文書）
- 第18回 ビジネスメールの表現
- 第19回 スピーチも覚えよう
- 第20回 プレゼンテーション（スライド作成）
- 第21回 プレゼンテーション（スライド作成）
- 第22回 プレゼンテーション（発表会）
- 第23回 プレゼンテーション（発表会）
- 第24回 予備日

履修上の留意点

頭の中にあることがすぐ文字化できる程度のタイピング力を要します。第1回目の授業でタッチタイピングのテストをして、上位の学生から順に履修登録許可を与えます。許可された学生は第2回目の授業に必ず出席し、「履修登録許可書」を受領してください。（定員60名）

なお、第2回目の授業に履修登録許可者が欠席した場合は、その権利を放棄したものとみなします。

成績評価の方法

出席を重視します。毎回講義のあとに練習問題を課します。評価は出席点・課題提出点・および授業内試験の合計点により算出します。

教科書
参考書等
その他の

田上貞一郎 『就職に役立つ 日本語表現法』 萌文書林 ¥1,680 ISBN4-89347-047-7

適宜指示します。

課題は Word を使って作成しますので、無理なく作業できるよう、自習室のパソコンに入っている入力練習ソフト Type Quick でタッチタイピングのレベルアップに励んでください。

履修コード	360901
科目名	実務表現
担当者名	萩原 義雄

講義のねらい 広く日本語の特徴についてを学ぶことで、学習者自身が修得してきた国語全般に渉る教養を再度この講義を通して確認していくことにより、自分が気づいていたこと、気づかずにいたことを含めて、自身の有する教養をより高めていくことを目標に進めていく。

講義の内容・授業スケジュール

01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続について担当責任者説明
書く技術 原稿用紙縦書きの意味

02の講義内容 出版社はなぜ400字詰め原稿用紙を用いないのか？

03の講義内容 800字の文章は、こうして書く。

04の講義内容 原稿用紙7枚半(3000字)の文章の書き方

05の講義内容 漢和辞典を繙く

07の講義内容 国語辞典を繙く

08の講義内容 類語辞典を活用してみよう

09の講義内容 話題のエピソードを導入部で使おう

10の講義内容 人物はどのように描けるか

11の講義内容 自然景物をどう活写するか

12の講義内容 時代小説家はなに留意して作品を構築しているのか

13の講義内容 推理小説は、種明かしの部分をどこにしているか

14の講義内容 「パロディ」な文章を書いてみよう

15の講義内容 絵本を書いてみよう

16の講義内容 漫画・アニメにみる「ことば表現」を使えるか

17の講義内容 手書き文字はどうすれば巧く書けるようになるのか？そのコツ！

18の講義内容 詩や短歌を用いてことば遊び(回文・逆きことば・しりとり等)を学ぼう

19の講義内容 かな文字だけの文章

20の講義内容 ローマ字だけの文章

21の講義内容 文法は、グラグラだ！どうすりゃいいの？

22の講義内容 文章の修辞法を知ろう

23の講義内容 音の響きと弾みから学ぶ「オノマトペア」の活用法

24の講義内容 生活に根ざした「方言」で書く文章

25の講義内容 「句読点」はどう用いてきたか

26の講義内容 言語生活からみた「新聞論評・コラム」

27の講義内容 愈々、独り立ち！個性ある書き手をめざそう。(PPTの作成)

履修上の留意点 ※出席は、教場IT管理に依拠します。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れていたりした場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。

※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても対応可能とします。

成績評価の方法 週毎に上記項目を常にふまえた上で、提出作文を書いてもらいます。個人が年間提出する上記作文は添削を受けながら再度提出を求めています。その仕上がり度合いを許に評価を五段階にして提示します。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部(日本文化部門)掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させて行きますのでご承知願います。

教科書その他 URL <http://www.komazawa-u.ac.jp/hagi> を使用する。

情報機器及び文書編集ソフト「一太郎2007」を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

情報機器を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	361001
科目名	実務表現
担当者名	湯浅 陽子

講義のねらい

情報検索、情報共有、文書作成、企画提案、プレゼンテーション、数値分析、デザイン、スケジュール管理…等々、実社会では、「情報を活かし、コミュニケーションする能力（ICT能力）=情報活用力」が日々、求められています。パソコンなど情報機器の普及とともに、多くの仕事で情報を取り扱う機会が増え、「情報活用力の優れた人材=仕事のできる人」という図式ができあがりつつあります。

この動きに対応できるよう、情報基礎教育や Office アプリケーション操作をひととおりマスターした学生にとっての「実社会で活躍する」スキル涵養のための授業です。

講義の内容・授業スケジュール

- 第1回 オリエンテーション（履修登録許可者決定のためのテスト）
- 第2回 「履修登録許可書」発行・文書表現1（良い文書・わかりやすい文章）
- 第3回 文書表現2（文書のレイアウト）
- 第4回 ビジネス文書作成1
- 第5回 ビジネス文書作成2（検定）
- 第6回 さまざまな機能の利用1*
- 第7回 さまざまな機能の利用2
- 第8回 さまざまな機能の利用3
- 第9回 さまざまな機能の利用4
- 第10回 ビジュアル表現1
- 第11回 ビジュアル表現2**
- 第12回 インターネットコミュニケーション（メール）
- 第13回 予備日
- 第14回 情報検索（インターネットを用いた情報検索）
- 第15回 情報運用（情報を正しく扱う・情報の安全性）
- 第16回 数値分析I-1（データの種類・データの加工・セル参照）
- 第17回 数値分析I-2（関数の利用*）
- 第18回 数値分析II-1（データのグラフ化**）
- 第19回 数値分析II-2（データの分析***）
- 第20回 データベース1
- 第21回 データベース2（シートの管理****）
- 第22回 ファイル・データ管理
- 第23回 予備日
- 第24回 予備日

履修上の留意点

コンピュータを使用します。コンピュータのユーザー登録を行ないIDを取得している人でなければ受講できません。また、第1回目の授業時に履修登録許可者を決定するためにタッチタイピングテストを実施します。翌日当該教場のドアに決定者の学生番号を貼付してお知らせしますので、第2回目の授業時に「履修登録許可書」を受領してください。

なお、履修登録を許可された学生が第2回目の授業を欠席した場合は、権利を放棄したものとみなします。

成績評価の方法

出席を重視します。毎回講義のあとに練習問題を課します。評価は出席点・課題提出点・および授業内試験の合計点により算出します。

教科書

本田直也監修 noa 出版編集 『考える、伝える、分かちあう、情報活用力』 株式会社ワークアカデミー ISBN978-4-9902420-4-6

参考書等

noa 出版 『繰り返して慣れる！完全マスター Word2003/2007』 株式会社ワークアカデミー * pp.73 ~170、** pp.190 ~208 ¥1,235
noa 出版 『繰り返して慣れる！完全マスター Excel2003/2007』 株式会社ワークアカデミー * pp.58 ~79、** pp.132 ~159、*** pp.160 ~171、**** pp.172 ~189 ¥1,235

その他

課題は Word や Excel を使って作成しますので、無理なく作業できるよう、自習室のパソコンに入っている入力練習ソフト Type Quick でタッチタイピングのレベルアップに励んでください。

履修コード	168902
科目名	日本文化テーマ研究A
担当者名	佐原 作美

講義のねらい 日本の神話や伝説をはじめとする伝承文学をもとに、古代日本人の心性や精神生活のありようを考察することを目的とする。あわせ現代人とのつながりについても見ていきたい。

講義の内容・授業スケジュール 人々によく知られた「国生み神話」や「八俣の大蛇退治」などの『古事記』神話（4～5回）や、行路使者の歌をはじめ『万葉集』に見られる伝承歌（4～5回）、あるいは『竹取物語』に代表される「羽衣説話」（4～5回）、その他心ひかれる古伝承などを読みながら考察していきたい。

履修上の留意点 文学は味読することが大切。各自の感性を大切にし何度も繰り返し読んでほしい。

成績評価の方法 折り折りの提出物や期末試験（筆記またはレポート）を基本とし、出席状況と合わせ評価する。

教科書 プリントの配布をもって行う。

参考書等 必要に応じ授業時に紹介する。

履修コード	168911
科目名	日本文化テーマ研究A
担当者名	鈴木 裕子

講義のねらい テーマ：日本古典文学と〈異界〉—神話・伝説を読む—古代の文学作品や歴史書、地誌などを取り上げて、古代の人々が〈異界〉をどのように考え、語っているかを解説する。また、実際に原文に触れて古典を読む楽しさを味わって欲しい。

講義の内容・授業スケジュール どのような人が〈異界〉から訪れ、あるいは〈異界〉への旅をしたか、『古事記』や『日本書紀』、『風土記』などの神話や『万葉集』に歌われている伝説を読み解きながら、古代の人々の死生観や人間観について考える。

履修上の留意点 プログラム：（1～2）ガイダンス・異郷訪問説話について、（3～5）黄泉国神話、（6～8）海幸と山幸、（9～11）浦島子の物語、（12～14）すぐそこにある〈異界〉、（15）総括。

成績評価の方法 ※受講生の興味・要望や進捗状況により多少変更するかもしれない。授業は主として講義形式であるが、毎回コメントの提出を課する。期末に行うレポート試験（日時・論題等は授業時に提示）40%、授業態度（出席状況と毎回のコメントの内容）60%。なお、三分の一以上欠席するとレポート提出資格を失う。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。

教科書 プリント教材。

参考書等 参考書は、授業中に必要に応じて指示する。

履修コード	169002
科目名	日本文化テーマ研究B
担当者名	佐原 作美

講義のねらい 日本の古代文学の中で「夢」がどのように登場し、どのような役割を果し、どう位置づけられているかなど、「夢と古代文学」をテーマに考察する。

講義の内容・授業スケジュール 授業では、『古事記』や『万葉集』や『風土記』のほか『日本霊異記』や『今昔物語集』などの説話集をも対象に、各作品とも約2～3回の割で見していきたい。

履修上の留意点 夢を素材とするだけに、内容は単純で典型的である。それだけにそれらが発するメッセージを受信できるよう味読することが大切である。

成績評価の方法 折り折りの提出物や定期試験（筆記またはレポート）を基本に出席状況などを考慮して評価する。

教科書 プリントの配布をもって行う。

参考書等 必要に応じて授業時に紹介する。

履修コード	169011
科目名	日本文化テーマ研究 B
担当者名	鈴木 裕子

講義のねらい テーマ：日本古典文学と〈空間〉—くあづま・みちのく〉を中心に—主に古代から中世までの文学作品を取り上げて、平安京という都市空間を生きた古代の人々におけるくあづま・みちのく〉の意味を考える。実際に原文に触れて古典を読む楽しさを味わって欲しい。

講義の内容・授業スケジュール 『万葉集』におさめられている東国関係の歌や『伊勢物語』、『更級日記』、『宇治拾遺物語』などの文学作品の一節を読みながら、どのようにくあづま・みちのく〉という地域が古代の人々（貴族階級）に把握されてきたかを読み取り、併せて作品に内在する問題について考える。

履修上の留意点 プログラム：(1) ガイダンス、(2～4) 古代前期におけるくあづま・みちのく〉、(5～7) 王朝文学におけるくあづま・みちのく〉、(8～11) 説話文学におけるくあづま・みちのく〉、(12～14) 語り物におけるくあづま・みちのく〉、(15) 総括。
※受講生の興味・要望や進捗状況により多少変更するかもしれない。

成績評価の方法 授業は主として講義形式であるが、毎回コメントの提出を課する。
期末に行うレポート試験（日時・論題等は授業時に提示）40%、授業態度（出席状況とコメントの内容）60%。なお、三分の一以上欠席するとレポート提出資格を失う。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。

教科書 プリント教材。

参考書等 参考書は、授業中に必要に応じて指示する。

履修コード	169102
科目名	日本文化テーマ研究 C
担当者名	坂口 博規

講義のねらい 日本文化の一つとして、昔話・民謡と称される伝承がある。本年度はその伝承の中でも「異類怪婚譚」の諸相について考える。異類とは人間と類を異にする鳥獣・魚虫・植物のことで、この異類が人間の男や女に変身して人間と結婚するという伝承であり、特に異類房譚を考察する。

講義の内容・授業スケジュール 異類女房譚は、その異類の郷土を基礎として大きく三つの系統があり、A「空」を郷土とする羽衣伝説の例、B「海」を郷土とする浦島伝説の例、C「陸地（森林・山野）」を郷土とする狐女房伝説の例などである。半期科目なので羽衣伝説を中心に考察する。まず異類怪婚譚について解説(1)、次いで日本の古代の伝承から講じてゆく(2～6)。平安時代成立の『竹取物語』も羽衣伝説の系譜に立つ物語であり、また「鶴の恩返し」で有名な鶴女房の話もA系統に属する伝承であり、これらについても考察する(7～13)。更にB・Cの系統についても言及したい(14・15)。

履修上の留意点 異類怪婚譚は室町時代物語草子（御伽草子）の中に多く登場し、その考察は「テーマ研究Ⅳ・日本文化テーマ研究D」で行うので、併せて履修して下されば幸いである。なお本時の内容は、平成18年度「日本文化基礎」で行ったものであり、18年度「日本文化基礎」を履修した受講生も「日本文化テーマ研究D」を履修していただくと幸いである。

成績評価の方法 授業の最終日に提出してもらったレポートの成績に、出席状況を加味して評価する。

教科書 授業において適宜プリント教材を配布する。

参考書等 授業において適宜紹介する。

履修コード	169111
科目名	日本文化テーマ研究 C
担当者名	蘭部 幹生

講義のねらい 日本文化における事項のうちから、「失われた文化」をテーマとする。日本文学の中で現存しない作品は多いが、そのうち、説話文学史上に多大の影響を与えた（散佚）『宇治大納言物語』をとりあげる。諸書に紹介される記事や引用されて残る佚文を読み、その実態を探る試みを通して、失われた文化の持っていた意味や役割を考えてみたい。

講義の内容・授業スケジュール 1 ガイダンス。2 作品の文学史的意義。3～6 他の文献における記事。7～10 他の文献における受容。11～13 実態と散佚に関する推定。14 教場試験。15 まとめ。

履修上の留意点 毎時間の最後に、その日の講義内容に関する意見文の提出を求めするので、必ず原稿用紙を持参すること。

成績評価の方法 出席点20点、毎時間の意見文30点、教場試験50点の割合で評価する（試験は、テキスト・ノート・辞書・参考書等の持込可）。また、最後の授業時間中に、追・再試験に相当するレポートに関する伝達（該当者・テーマ・提出期限等）を行うので必ず出席すること。なお、定期試験期間中の試験は行わない。

教科書 プリントを配布する。

参考書等 必要があればそのつど紹介する。

履修コード	169202
科目名	日本文化テーマ研究D
担当者名	坂口 博規 <small>さかぐち ひろき</small>
講義のねらい	室町時代物語草子（御伽草子）群には「異類怪婚物語（人間と人間以外の鳥獣・魚虫・植物等の変身した者との不思議な結婚の物語）」が多く存在する。それらの作品を取り上げ考察すると共に、受講生にはそうした作品から希望する作品を各自選んでもらい、研究レポートを作成してもらう。
講義の内容・授業スケジュール	室町時代物語草子のうち、江戸時代に23篇の作品が「御伽草子」と題して出版された。その中から異類怪婚物語を取り上げて解説する。まず古典文学における物語史を講じて室町時代物語草子の文学的意義を考察（1・2）、更に23篇の中より異類怪婚物語として『浦島太郎』（3～6）・『本幡狐』（7・8）・『蛤の草子』（9・10）を取り上げて読解する。最後に「御伽草子」23篇以外の『雁の草子』を例に作品研究の実際を学んでもらう（11～15）。
履修上の留意点	「異類怪婚物語」については、「羽衣伝説」を中心に「テーマ研究III・日本文化テーマ研究C」で講義し、室町時代物語草子の作品例として『鶴の草子』を解説するので、後期開講のこちらを受講して下さると幸いである。
成績評価の方法	授業の最終日に提出してもらうレポートは原稿用紙10～20枚程度（400字詰）を考えている。その成績に、出席状況を加味して評価する。
教科書 参考書等	授業時にプリント教材を配布する。 授業時に、レポート作成のための文献等の紹介をする。

履修コード	169211
科目名	日本文化テーマ研究D
担当者名	蘭部 幹生 <small>のづべ みきお</small>
講義のねらい	日本文化における事項のうちから、「歌徳説話」をテーマとする。「徳」は「得」を意味し、「歌徳説話」とは歌を詠むことによって得をした話であるが、そのような話がどのようにして形成されていったのか、精神的背景にどのようなことがあるのかを顕かにしたい。
講義の内容・授業スケジュール	1 歌徳説話の意味。2～5 典型的な歌徳説話について。6～7 歌徳説話の形成。8～9 歌徳説話の精神的背景。10～13 亜流の歌徳説話。14 教場試験。15 まとめ。
履修上の留意点	毎時間の最後に、その日の講義内容に関する意見文の提出を求めるので、必ず原稿用紙を持参すること。
成績評価の方法	出席点20点、毎時間の意見文30点、教場試験50点の割合で評価する（試験は、テキスト・ノート・辞書・参考書等の持込可）。また、最後の授業時間中に、追・再試験に相当するレポートに関する伝達（該当者・テーマ・提出期限等）を行うので必ず出席すること。なお、定期試験期間中の試験は行わない。
教科書 参考書等	プリントを配布する。 必要があればそのつど紹介する。

履修コード	169302
科目名	日本文化テーマ研究E
担当者名	石割 透 <small>いしわり とおる</small>
講義のねらい	スポーツと文化・権力—例えば<ボクシング>を例として。 スポーツは現在多くの人に、実際にプレーしたり、見ることを通して親しまれている。しかし、時代を超越して存在しているようなスポーツにも、権力や文化が深く介在し、時代状況と密接に関わっている。この授業では、スポーツが文学・映画・テレビ映像などによっていかに表象されてきたかを検討し、スポーツの時代における意味を考えて行きます。特に、ボクシングにこの時間では焦点を合わせて、その時代における意味を検討したいと思います。
講義の内容・授業スケジュール	1 石原慎太郎「太陽の季節」（3）、2 三島由紀夫、大江健三郎と昭和三〇年代（2） 3 ボクシングの誕生と日本での歴史（2） 4 昭和三〇年代という時代、特に映画に表象されたボクシング（3） 5 政治の季節と暴力（3） 6 ちばてつや「あしたのジョー」について（3）
履修上の留意点	スポーツを愉しんだり、見たりする際にも、そのスポーツの歩んできた歴史を考えて臨んでほしいと、また、いろいろなスポーツの特徴、文化的な性格などについても、この機会に考えてほしいと思います。例えば、日米の野球の相違など。
成績評価の方法	スポーツが芸術作品にいかにも表象され、それがいかなる意味をもっているのか、などについて、レポートを提出すること。出席状況を重視して、成績評価に加味する。
教科書 参考書等 その他の	特に指定しない。 授業時に指示する。 講義形式で授業を進行させる。プリントなど、必要に応じて配布する。

履修コード	169311
科目名	日本文化テーマ研究 E
担当者名	こばやし おさむ 小林 治

講義のねらい	宮澤賢治の生前未発表童話を読む。賢治が書いた散文作品は、童話としては難解すぎ、またその法華経文学としての宗教性からも、児童文学としては適当ではないのではないかなど様々な議論がこれまでであった。しかし賢治童話は、たとえ難解ではあったとしても、「純真な心意の所有者たち」(『注文の多い料理店』 広告文)へ与えられるべき「すきとほつたほんたうのたべもの」(『注文の多い料理店』 序)であることを願って書かれていることに異を唱える者はないだろう。「卑怯な成人たちに畢竟不可解な」(『注文の多い料理店』 広告文)「純真な心意」とは何かを賢治作品の読解を通じて考え、そのような物語を求める賢治の精神のありようについて考えてみたい。
講義の内容・授業スケジュール	具体的には上記のテーマ等の考察を、『なめとこ山の熊』、『ゼロ弾きのゴーシュ』などの短編や、『ポラーノの広場』、『風の又三郎』など比較的最長生前未発表作品の初期形から最終形までの生成の過程の中にみていく予定。(1～3) 宮澤賢治の軌跡 (4～6) 『なめとこ山の熊』の分析と読解 (7～9) 『ゼロ弾きのゴーシュ』の分析と読解 (10～12) 『ポラーノの広場』の分析と読解 (13～15) 『風の又三郎』の分析と読解。
履修上の留意点	開講時に、あらかじめ重点的に取り上げる作品を指示するので、文庫や全集などで、事前に作品を読んで授業に出席のこと。他の学生の大きな迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。
成績評価の方法 教科書	毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。
参考書等	宮澤賢治『宮澤賢治全集第7巻』(ちくま文庫) その他、適宜プリントも配布する。 授業時に指示する。

履修コード	169402
科目名	日本文化テーマ研究 F
担当者名	いしわり とおる 石割 透

講義のねらい	日本近代美術に描かれてきた女性 絵画の世界では、江戸時代においては、女性は美人画の分野でもっぱら扱われてきたようであるが、近代の西洋画の流入に伴ない、さまざまな女性の姿が描かれるようになった。その意味を時代の流れに即して検討していく。特に上村松園の日本画を基軸として考えていく。
講義の内容・授業スケジュール	1 女性画家について、松園、モリゾー、カセットなど(2) 2 書物、手紙を読む女性(2) 3 俯く女性、文学の挿絵をめぐる(2) 4、洋画の導入に伴う女性像の変容(2)、5 近世の美人画について(3) 6 立美人画と座す女性(2)など。
履修上の留意点	美術館の展示会に足を運んだり、美術の図録、書物などによって、主に明治期・大正期の絵画に注目しておくこと。
成績評価の方法 教科書 参考書等 その他	1、7枚程度のレポート提出による。更に出席状況を重視する。 特に定めない。 授業時に指示する。 講義形式で進める。プリントを必要に応じて配布する。

履修コード	169411
科目名	日本文化テーマ研究 F
担当者名	<small>こばやし おさむ</small> 小林 治

講義のねらい 異貌の作家・深沢七郎の小説を精読する。深沢は、昭和三十二年（1956年）、四十二歳で総合誌「中央公論」に創設されたばかりの「中央公論新人賞」に応募し、第一回の入賞者となって作家デビューを果たしている。それ以前は、戦前からギターのリサイタルを継続的に開いたり、旅まわりのバンドにいたり、日劇ミュージックホールにスカウトされて出演したりなど一風変わった風来坊的な生活を送っていた。このような書齋で思考する知識人作家的なタイプとは無縁の、文学同人やサークルからも孤立したその来歴からもうかがえるように、その作品においては、およそ日本の近代文学の正統からはずれて、ヒューマンイズムの規範による人間中心主義的な価値観を徹底して排除したさぶる実存的な土着の庶民的世界が展開している。既成の価値観をあざ笑うかの如きその突出したアンチヒューマンイズムぶりをその作品世界において、検証してみたい。

講義の内容・授業スケジュール 具体的には上記の深沢の作家としての特徴を、『榎山節考』、『笛吹川』、『甲州子守歌』などの代表的作品の読解によって明らかにしていきたい。（1～3）深沢七郎の軌跡（4～7）小説『榎山節考』の分析と読解（8～11）『榎山節考』原作と映画（二度の映画化）の比較考察（12～15）小説『笛吹川』、『甲州子守唄』の分析と読解。

履修上の留意点 開講時に、あらかじめ重点的に取り上げる作品を指示するので、文庫や全集などで、事前に作品を読んで授業に出席のこと。他の学生の大きい迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。

成績評価の方法 毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。

教科書 深沢七郎『榎山節考』（新潮文庫）

参考書等 その他、適宜プリントも配布する。
授業時に指示する。

履修コード	169502
科目名	日本文化テーマ研究 G（夏季集中）
担当者名	<small>まつだ なおゆき</small> 松田 直行

講義のねらい 「演劇ワークショップ」の実技体験を行う夏季集中授業。これは即興演技の訓練法から生まれたもので、コミュニケーションに関する様々な要素（表情と体の動き、話し方、感情表現、グループの人間関係など）を体験的に学ぶとともに、状況に応じて即座に、臨機応変に対処する「インプロ」の技術を身につけることを目的とする。台本を使って演技をする演劇の訓練とは異なり、誰にでも簡単にできる「シアターゲーム」と呼ばれる体を動かすゲームをグループごとに繰り返しながら、最終的には台本のない即興でストーリーを生み出すことを目指す。コミュニケーション技術を学ぶとともに、本番で実力を発揮できる能力を身につけるものとして、企業の社員研修などでも取り入れられているものである。

講義の内容・授業スケジュール （1）基本講義：ワークショップとは何か？ （2）講義：心と体はつながっている （3）実技：シアターゲーム （4）実技：インプロの練習 （5）実技：インプロのグループ発表 （6）まとめとレポート試験

履修上の留意点 集中授業なので4日間すべてに出席しなければ単位を取得できない。軽い運動をすることができる服装（靴はスニーカーなど）で出席すること。演劇の実習ではないので、演技の経験はまったく必要としない。むしろ人前で自分を表現することが苦手な方にこそ受講していただきたい。ただしグループでの練習に積極的に参加する協力的な姿勢は必要となる。

成績評価の方法 授業への参加状況による評価が60%、「インプロ」のグループ発表の結果が20%、最終日に教場で書いていただくレポート試験の結果が20%として算出する。

教科書 指定しない。

参考書等 絹川友梨『インプロゲームー身体表現の即興ワークショップ』、晚成書房、3,150円。池上奈生美・秋山桃里『インプロであなたも「本番に強い人」になれる』、フォレスト出版、1,365円。

その他 授業日程：7月31日の3～5限、8月1日の2～5限、8月4日と5日のそれぞれ2～5限、合計4日間の15時限授業。予備日は8月6日の2～5限。台風による休講等で予備日に発表・レポート試験を行うことになる可能性もあるので注意すること。

履修コード	169602
科目名	日本文化テーマ研究H
担当者名	松田 直行 <small>まつだ なおゆき</small>

講義のねらい	講義タイトルは「映画の近代史」。19世紀末の発明である映画は、20世紀を「映像の世紀」と言わしめるほど近代という時代と深くかかわってきた。映画というメディアが近代において果たした役割を歴史的に振り返り、映画とはどのような表現なのかをあらためて考えながら、同時に映像作品によって語られた近代とはどのような時代なのかを考える。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 映画とは何か (2) 映画の技術と歴史 (3) 映画の文法 (4) 映画の記号論 (5) 日本のモダニズム映画 (6) シナリオの構造
履修上の留意点	実際に映像作品を授業で見させていただくことになるので、欠席すると内容がわからなくなる。上映予定の作品は、マック・セネットの無声映画、「戦艦ポチョムキン」、「市民ケーン」、「マダムと女房」、「カルメン故郷に帰る」、「東京物語」など。現代のいわゆる娯楽映画作品とは異なるので、その点は承知しておくように。
成績評価の方法	出席状況と授業で適宜提出を求める小レポートによる評価が50%、定期試験期間中に行う筆記試験が50%として算出する。
教科書	ジェイムズ・モナコ『映画の教科書—どのように映画を読むか』、フィルムアート社、3,675円。各自あらかじめ購入して、初回の授業に持ってくること。定期試験は教科書持込可とする。

履修コード	216001
科目名	社会学〔現代文化を考える〕
担当者名	おびょうさん 呉 炳三

講義のねらい	社会学の主要な対象は人間である。その人間が社会生活のなかで引き起こす諸問題を分析する学問でもある。その分野は、「家族」「恋愛」「結婚」「教育」「文化」「政治」「法律」「犯罪」「経済」など多岐にわたっている。このような分野において特徴的であるといえる諸問題は何かを整理、理解し、それを解決する視点として、社会学の基礎的な知識を身につけることによって、よりよい社会生活に臨んでもらうことが本講義のねらいである。
講義の内容・授業スケジュール	(前期)社会学の基礎概念： (1)はじめに、(2)社会学とは、行為論として、(3～4)社会学における行為、(5)行為者としての個人、(6)社会化と人間形成、(7)国民性についてグループ討議、(8)日本的行為論、集団論として、(9)集団の概念、(10)官僚制理論、(11)小集団論、(12)集団の類型、(13)日本の集団論、(14)おわりに、(15)前期テスト (後期)現代社会の特徴的な諸相： (1)家族、(2)家族の機能、(3)恋愛、(4)結婚、(5)自殺についてグループでディベート、(6)少年犯罪、(7)少子・高齢、(8)アダルトチルドレン・摂食障害、(9)若者・IT文化、(10)フリーター、ニート・引きこもり、(11)格差社会についてグループでディベート、(12)性同一性障害、(13)就職・転職・リストラ、(14)ジェンダー、(15)後期テスト 以上、講義を予定しているが、受講生の要望も取り入れながら講義を進めているため講義内容を変更することもある。
履修上の留意点	本講義は、教員の一方的な講義ではなく、受講生とともに調べ、その結果を考えた上、答えを導く方向で講義を進めていくために、授業への積極的な取り組みが望まれる。なお、授業は指定の教科書と辞書を使用するため必ず毎回持参することと、宿題もあるので、きちんと宿題が出来る学生の受講を勧める。
成績評価の方法	出席状況(遅刻厳禁)と前・後末に行う筆記試験の結果から総合的に評価する。但し、授業中の私語、携帯電話の使用、寝るなど授業態度のよくない学生については出席停止とし単位を与えないことがある。
教科書 参考書等	開講時に説明する。 講義中に、その都度紹介する。

履修コード	216401
科目名	統計学〔社会現象の統計的分析〕
担当者名	たなか まさみつ 田中 正光

講義のねらい	現代社会では、官庁統計、企業の経営上のデータ、アンケート調査結果など社会の諸相を反映した様々な数値が身近に氾濫している。これらのデータから各自が自分の必要とする情報を的確に選出・分析するためにはある程度の統計的知識とパソコン操作が必要である。こうした数値データの整理・分析の作業は実社会に出たときに様々の場面で必要とされるものである。また、新聞や専門誌上に頻出するグラフや統計表などの理解にも基礎的な統計の素養を必要とすることが多い。講義では、統計学の初歩の習得を主軸とし、同時に統計計算のためのパソコン操作に慣れることも目指す。
講義の内容・授業スケジュール	(1～4)総和記号の使い方、代表値の計算(5～6)データの散布度の計算(7～9)度数分布(10～11)相関係数(12～13)回帰分析(14～16)確率(17)確率変数(18～24)離散型確率分布、連続型確率分布(25～26)標本と標本分布(27～28)統計的推定(29～30)統計的仮説検定
履修上の留意点	通常の講義では電卓(関数電卓が望ましい)を持参のこと。自分自身で計算すれば理解が倍増する。また、パソコン操作ではエクセルを使うので同ソフトの計算にある程度通じていることを前提にして講義を進める。
成績評価の方法	前期末と後期末に中間試験を行い、この点数に日頃の出席状況を加味して成績を評価する。
教科書 参考書等	指定なし。 稲葉三男・稲葉敏夫・稲葉和夫『経済・経営・統計入門』(共立出版)2004年 室淳子・石村貞夫『Excelでやさしく学ぶ統計解析』(東京図書)2004年 鳥居泰彦『はじめての統計学』(日本経済新聞社)2003年 東京大学教養学部統計学教室編『統計学入門』(東京大学出版会)1997年 岸野洋久『社会現象の統計学』(朝倉書店)1992年 森田優三『統計概論』(日本評論社)1966年
その他	授業においては原則的にプリントを配布する。この中に関連問題を収め、これら問題に取り組むことで理解度を高める。

履修コード	217401
科目名	文化人類学〔社会変化と価値観〕
担当者名	内山 明子

講義のねらい グローバル化により、近年、日本でも様々な文化をもつ人々との日常生活空間の共有化が進展する一方、排外的なナショナリズムの動きも拡大している。このような時代に自分たちと異なる人々どう関係を築いていくのかを考え実践していくうえで、文化人類学は一つの指針になりうる。この学問は、異文化を抽象的に論じるようなものではなく、むしろ微細であいまいな日常生活のなにげないやりとりの中で自己および他者理解を深化させていく、そのプロセスを大切にしてきた学問といえる。本講義では、これからますます加速化する多文化状況を様々な局面から柔軟に捉えていくための一助として文化人類学の基礎知識を提供していきたい。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 文化人類学とは(2～6)学問の成立と基本的枠組み：「未開」と「文明」、文化相対主義、フィールドワーク(7～11)親族：出自理論と縁組理論、生殖医療と家族(12～15)交換と経済：贈与交換、近代世界システムの接合(16～20)コスモロジー：分類と秩序、通過儀礼とコムニタス(21～25)宗教：「未開宗教」、世界宗教と民族世界(26～30)グローバル化とマイノリティ：民族/人種/エスニシティ、多文化主義とナショナリズム

成績評価の方法

学期末の定期試験の時間内に行う筆記試験を中心に、夏休みの課題レポート、授業内に行う提出文などで評価します。

教科書
参考書等

指定しません。
参考文献は授業内で随時紹介します。

履修コード	218401
科目名	法学・憲法〔法と国家〕
担当者名	織田 晃子

講義のねらい 法とは何かに始まり、日本国憲法と人権、法と国家について判例を多く使って講義する。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 法とは何か
 - (1) 法と道徳
 - (2) 法の解釈
- 2 日本国憲法と人権
 - (1) 人権の主体
 - (2) 私法関係と人権
 - (3) 生命・自由および幸福追求権
 - (4) 法の下での平等
 - (5) 精神的自由権
 - (6) 居住・移転・外国移住・国籍離脱の自由
 - (7) 経済的自由権
 - (8) 社会権
 - (9) 人身の自由・裁判手続の保障
 - (10) 新しい人権
- 3 法と国家
 - (1) 日本における近代憲法の成立
 - (2) 日本国憲法の統治原理
 - (3) 司法権とその限界
 - (4) 平和主義と戦争の放棄

履修上の留意点

授業にはポケットサイズのもので十分であるが、六法を忘れないように持参し、講義中に条文がでてきたらそのつど面倒でも指摘された条文を見ること。

成績評価の方法

期末試験の成績による。

教科書
その他の他

『判例法学』(有斐閣ブックス)、『コンパクト六法』(岩波)
プリント配布

履修コード	218601
科目名	法学・憲法〔法と権利〕(夏季集中)
担当者名	池田 実

講義のねらい 家庭生活、社会生活、政治参加、経済活動など、私たちの日常が「法」とどのようにかわり、規制されているかを考察し、それが最終的に日本国憲法に定めるとどのような原理・精神に結びついているかを明らかにします。

政治の法である憲法にかかわる問題には、“唯一絶対の正解”というものがほとんどありません。すっきり明瞭で断定的な解答を求めめるのではなく、現代国家の病理やその複雑さに悩みながら、政治生活のあるべき姿をじっくり考えるきっかけにしていれば、と思います。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) 授業案内・導入 (2) 法とは何か(その1) (3) 法とは何か(その2) (4) 法とは何か(その3) (5) 法とは何か(その4) (6) 憲法の基本概念
 (7) 日本国憲法の沿革 (8) 国会(その1) (9) 国会(その2) (10) 選挙・政党
 (11) 内閣(その1) (12) 内閣(その2) (13) 天皇 (14) 地方自治 (15) 財政
 (16) 戦争の放棄(その1) (17) 戦争の放棄(その2) (18) 人権総論(その1)
 (19) 人権総論(その2) (20) 精神的自由権(その1) (21) 精神的自由権(その2)
 (22) 経済的自由権 (23) 身体的自由権 (24) 受益権 (25) 社会権(その1)
 (26) 社会権(その2) (27) 包括的人権 (28) 裁判所(その1) (29) 裁判所(その2)
 (30) 憲法改正

成績評価の方法
教科書

出席および授業時間内に提出するレポート類により総合的に評価します。
 野畑健太郎・池田実編著『テキストブック日本国憲法(第2版)』(嵯峨野書院) 2,700円+税
 ISBN978-4-7823-0424-2

その他

授業日程：7/31、8/1、8/4～7 1時限～5時限

履修コード	218901
科目名	政治学〔国際社会と日本〕
担当者名	山崎 望

講義のねらい 本講義の副題は「国際社会と日本」です。国内政治と国際政治の相違、そしてグローバル化に伴う世界秩序の再編について、基礎的な理論や考えを学ぶことが本講義の狙いです。

講義の内容・授業スケジュール

前期は国内政治と国際政治の相違点と類似点を扱います。具体的には国内政治では主権国家、政治体制、政治と経済、福祉、政治過程と政党といったテーマについて、国際政治では主権国家システムの成立、国民国家と植民地、世界大戦と冷戦、冷戦の終焉などについて扱います。

後期は国内政治と国際政治の垣根を越えるグローバル化がはらむ問題について扱います。アメリカの帝国化、イスラーム復興運動、「テロ」のグローバル化、福祉国家の再編と新自由主義の拡大、ネオ・ナショナリズム、市民社会と新しい民主主義、EUや南米の地域主義といったテーマを扱います。そして各々のテーマについて日本がグローバル化に連関していかなる変化にさらされているのか、格差社会化、治安・管理社会化、日本の近年のナショナリズムといった個別的なテーマについて論じる予定です。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

新聞や本を読み、インターネットなどで情報を集め、問題意識をもって出席してください。
 年度末の試験。
 加茂利男・大西仁・石田徹・伊藤恭彦1998『現代政治学』有斐閣アルマ
 ISBM 4-641-12168

参考書等
その他

講義中に適宜指摘します。
 講義形式。講義時に簡易なレジュメを配布する予定です。
 講義の後半10分にカードを配るので、質問や感想を書いてください。

履修コード	219101
科目名	経済学〔現代経済と人間〕
担当者名	森田 成也

講義のねらい

はじめて経済学を学ぶ人のために、経済学の基礎理論の初歩的知識と、その応用編としての日本経済の歩みについて、わかりやすく解説します。

講義の内容・授業スケジュール

授業の前半は経済学の基礎理論を、最も短銃で目の前に存在する普通の商品からはじめて、世界的に資本展開する多国籍企業にいたるまで、わかりやすくかいつまんで説明します。授業の後半は、以上の基礎理論を踏まえての日本経済の独自の歩みについてです。

社会分野

<前半>

1、経済学とは何か、2、商品とは何か―商品生産社会と価値法則、3、貨幣とは何か、4、利潤の源泉としての剰余価値とその発生メカニズム、5～6、剰余価値生産の3つの形態、7、労賃とは何か、8、資本の蓄積メカニズム、9、利潤と生産価格、10、商業資本、11、利子生み資本と銀行、12、株式会社、13、土地所有と地代、14、競争と独占、15、市民社会と国家、16、外国貿易と多国籍企業と帝国主義

<後半>

17、明治維新から敗戦まで、18、戦後改革と戦後復興、19～20、高度経済成長、21、高度成長の終焉と70年代後半の中成長、22、レーガン革命と80年代前半の日本経済、23、バブル経済とその崩壊、24、平成大不況、25、小泉改革と階層的景気、26、今後の課題と展望

履修上の留意点
成績評価の方法

板書中心の授業になるので、必ずノートはとってください。出席はとくにとりません。

夏休みのレポートと学期末試験の2つで成績評価します。とくに学期末試験が重要です。夏休みのレポートは、学期末試験に対する追加点と考えてください

(1) 夏休みのレポート……夏休みのレポートとして、いくつかの課題の本を指定しますので、それを読んで、内容の要約と感想を書いてください。提出は夏休み後の授業。

(2) 学期末試験……1年間の授業すべてが範囲になります。穴埋め問題と筆記問題の両方が適度なバランスで出題されます。

教科書
参考書等

森田成也『資本と剰余価値の理論(仮題)』2008年刊(作品社)、2600円(予価)

松石勝彦『新版現代経済学入門』2002年刊(青木書店)、2625円

履修コード	219401
科目名	社会科学論〔社会認識の思想〕
担当者名	おおいし ゆうじ 大石 雄爾

講義のねらい 私たちをとりまく社会はめまぐるしく変化しています。日本はようやく長期不況から抜け出していますが、経済格差と貧困の問題は深刻化しています。アフリカや一部のアジア諸国の人々は貧困にあえいでいるばかりか、好調に推移してきたアメリカ経済も安定的とはいえません。また、世界中の国々が協力して地球環境破壊を防止しようとしているとき、他方、中東などの地域には戦闘の火だねが残っています。こうした問題を私たちはどのように捉えればよいのでしょうか。

人々は、人種や信条のちがいを問わず、より豊かに、より自由に、より安全に生活できることを願っています。社会科学は、社会の仕組みと法則性を明らかにすることを通して、こうした人類の願いに応える道を探ることを課題としています。この講義では、資本主義の経済とそこにおける法や国家の仕組みに焦点を当て、社会的諸関係を把握する方法について講義します。特に、社会科学の前進にとって重要な意味をもった社会学者・思想家の社会観および理論をとり上げ、現代的な意味について考えます。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- 1 社会科学を始めるにあたって
 - 2～3 思考する楽しみ
 - 4～5 社会科学とは何か
 - 6～12 社会の歴史的発展と社会思想
 - 13～14 社会科学の生誕：ホブズとロック
 - 15～17 資本主義経済の把握：スミスとリスト
 - 18～20 資本主義の経済と国家：マルクスとウェーバー
 - 21～24 現代資本主義の捉え方：レーニン・ケインズ・ガルブレイス
 - 25 現代社会の思想的諸潮流

履修上の留意点 なお、現代社会の時事的諸問題について、折に触れてとり上げ解説するつもりです。受講希望者が多い場合には履修制限をすることがあります。選抜方法については、教務部掲示板でお知らせします。1年間講義に出席し理解しようとすることによって、皆さんの思考力、書写能力は高まります。

成績評価の方法 授業中に小レポートを作成していただくことがあります。成績は、小レポートと後期に行なわれる定期試験で評価します。

教科書参考書等 特に指定しない。
高嶋善哉『社会科学入門』（岩波新書）
平野喜一郎『社会科学の生誕』（大月書店）
大石雄爾『ヘーゲル論理学の真相』（白桃書房）

履修コード	219501
科目名	教育学〔デス・エデュケーション〕
担当者名	やなぎはり すがこ 柳堀 素雅子

講義のねらい 「医療と倫理」の問題を中心に考えていく。近代医学の成立期からナチスの人体実験の時期を経過して、第二次世界大戦後のバイオエシックスの登場の時期と現代までの世界の状況と日本の状況を比較しながら分析していく。医学は何のためにあるのか、医学の使命とそれが墮落していく危険性はどこにあるのか、患者側の求めるものと生への無限の欲望などを探り出し、人類の現代と未来にとっての理想的な医学、医療のあり方はどのような方向へ向かうべきかを追求していく。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- 1回～3回 医学と医師の倫理
 - 4回～7回 近代医学の成立とナチスの人体実験に至るまで
 - 8回～14回 第二次世界大戦後の医学の発展と医学倫理の破綻
 - 15回～19回 バイオエシックスの誕生とその意味
 - 20回～25回 現代の先端医療の個別的状況とバイオエシックスにおける各国の取り組み
 - 26回～30回 バイオエシックスの将来的展望と日本の医療とバイオエシックスにおける問題点

履修上の留意点 講義の中だけで講義の内容についてじゅうぶんに理解することは不可能である。レポート課題も含めて、講義の内容について自分で調べて、理解の不十分な点を補うようにすることが必要である。講義の中で紹介した本は、講義の内容を理解するために必要となる本なので読みこなす努力をすること。

成績評価の方法 授業内に提出したレポート課題の内容を調べる。(テーマごとにレポート課題を要求する。提出されたレポートの内容には必ず点数をつけるので、講義内容を理解できていない場合には不可になる。)出席状況を調べる。前期4回以上、後期4回以上欠席した場合は不可にする。

教科書参考書等 使用しない。
クリスチアン・プロス、ゲッツ・アリ編 林功三訳『人間の価値』（風行社）2136円＋税
ISBN 4-938662-12-4 COO22
星野一正『医療の倫理』（岩波書店）780円＋税 ISBN 4-00-430201-3

履修コード	219601
科目名	教育心理〔大学生の心理〕
担当者名	いしばし たつや 石橋 達也

講義のねらい 本授業では今日の社会的状況における、大学生を中心とした青年期の心の在り方の特徴や問題点およびその課題について、教育心理学や教育臨床の立場を中心に探っていきます。前期の授業では、生涯発達の観点から青年期の位置づけやその発達課題について学び、現代社会における青年期の延長の様子やアイデンティティの問題などを概観します。続いて後期の授業では、青年期の様々な心の問題について具体的に取り上げ、今日の社会における青年期の問題の特徴やその社会的な背景要因などについて検討していきます。

講義の内容・授業スケジュール 主として、以下に示すテーマに沿って進めていく予定です。

- ・人の生涯と発達区分
- ・青年期とその発達課題
- ・アイデンティティとモラトリアム
- ・現代社会と青年期の延長
- ・青年期の心の問題とその要因
- ・大学生の学業と学生生活
- ・大学生の就職と将来設計
- ・大学生の人間関係と恋愛など。

履修上の留意点 履修する学生には、授業に毎回まじめに出席して意欲的に取り組むことを期待します。
成績評価の方法 成績の評価は期末試験の得点を中心にして、毎回の授業への出席状況や受講態度などの平常点を加味して行ないます。

教科書 使用する教科書については、初回の授業の中で伝える予定です。
参考書等 授業中に必要に応じて、参考文献・関連資料・ビデオ映像などを紹介していきます。
その他 受講学生には「学ぶ意欲」をしっかりと持って、積極的に取り組むことを望みます。

履修コード	220401
科目名	生物学〔生物と環境〕
担当者名	なかむら としえ 中村 敏枝

講義のねらい 地球上の生き物はすべて40億年の歴史を背負っている。その中でヒトだけが自然のおきてに逆らい、自分の歴史をつくろうとした。しかし、「ヒトも生物である」という現実から逃れることはできない。「生物とは何か」4を考え、「自然との共生」について考えてみよう。

講義の内容・
授業スケジュール

- (前期)生物の生活
- (1) 地球の歴史と生命の起源
 - ・最初の生命 ・地球の歴史 ・極限環境生物
 - (2) 生命誕生
 - ・いまここにいる奇跡 ・受精と発生
 - (3) 生命の維持
 - ・なぜ食べるか ・消化と吸収 ・排泄物のゆくえ ・植物の光合成
 - (4) 生態系の物質循環とエネルギーの流れ
 - ・陸と海をめぐるといのちの輪
- (後期)化学物質の功罪
- (1) ゴミ処理とダイオキシン汚染
 - ・ゴミ焼却とダイオキシン ・ゴミの減量 Reduce Reuse Recycle ・ゼロエミッションという考え方
 - (2) 人工化学物質の功罪
 - ・内分泌かく乱化学物質 - 環境ホルモン
 - (3) 人工放射性核種
 - ・原発は温暖化を防ぐ救世主か ・JCO 臨界事故
 - (4) まとめ 自然とともに生きる

履修上の留意点 義務教育までの数学、理科をはじめ各教科の知識を、本講義の前提とする。意見発表の機会をつくりたいので積極的に取り組む学生の参加を期待します。

成績評価の方法 学期終了時に講義内容についての試験またはレポートを課します。成績は上記と出席状況、授業時間内の小レポートなどを考慮して、総合的に評価します。

教科書 赤堀他著『生物学—地球に生きるいのちを考える』(宣協社) 2,700円

参考書等 授業時間内に随時紹介します。

その他 授業スケジュールを変更して時事問題を扱うことがあるかもしれません。

履修コード	220501
科目名	地球科学〔地球の素顔と地球環境問題〕
担当者名	かとう きよし 加藤 潔

講義のねらい 最近、地球史にロマンを感じて博物館へ足を運ぶ人や化石や鉱物に興味を持つ人が増えています。自然災害や環境問題に関心を持つ人も増えています。家族を守るためにはある程度の知識が必要です。今後の生活をより豊かにかつ安全に過ごすために、地球科学を学ぶのも一法ではないでしょうか。

本講義の目標は、受講者が地球科学の基礎的な概念を再確認しつつ、新聞やTVによる災害などの報道に対して所見を持てるようにすることです。また、グローバルな視点から諸現象を捉えることができるように教養を養ってもらうことにあります。これまで地学を学ぶ機会があまり無かった受講者にも理解できるように心がけます。いつでも質問して下さい。

講義の内容・
授業スケジュール

前半は、地球の誕生、内部構造、プレートテクトニクス、プルームテクトニクス、火山、地震、自然災害、予知について触れます。後半は、地殻の物質、造山運動、アジア大陸や日本列島の形成環境、生命の歴史、環境問題(地球温暖化など)について触れます。

成績評価の方法

主に期末試験で評価されます。また、前・後期に3回ぐらいずつ、ビデオ鑑賞時の簡単な感想文や実習レポートを授業中に提出してもらいます(各5点程度)。

教科書

特に定めなし。適宜プリントを配布。

参考書等

『ニューステージ地学図表 新訂』(浜島書店)

その他

プロジェクター、ビデオ等を使用します。

履修コード	221501
科目名	自然環境論〔地球・太陽系環境〕
担当者名	坂野井 和代

講義のねらい 人間が普段活動している地球環境（陸地、大気、海洋）の基礎的な構造や原理を学ぶと共に、現在話題になっている地球温暖化等の環境問題について知る。また、近年人類が活動するようになった地球近傍の宇宙環境（地球磁気圏、太陽系の惑星など）についても触れ、地球環境システムを総合的に理解する。

講義の内容・授業スケジュール 講義の内容・授業スケジュール：
主に地球温暖化についての諸問題と地球・太陽系環境の基礎について触れる。
1. ガイダンス（1回）
2. 地球温暖化について 基礎編（5回）
3. 地球環境システムの構造と原理（個体地球、大気・海洋、地球磁気圏）（9回）
4. 前期の確認・復習（1回）
5. 地球と太陽系惑星との比較（太陽、太陽系）（4回）
6. 地球大気の観測・オーロラについて（2回）
7. 地球温暖化について 応用編（5回）
8. トピックス（3回）

履修上の留意点 なるべく1つ、1つ説明しますが、中学・高校の基礎的な数学・理科を理解する程度の知識や能力が必要です。講義の進度や話題は、受講人数やその時期の状況に応じて適宜調節します。人数によってはレポート発表形式の講義も検討します。レポート形式の場合、詳細は講義で説明します。内容は決して簡単ではありませんので、興味およびやる気のある学生を求めます。

成績評価の方法 評価は授業時間中および期末に出題するテストまたはレポート（口頭発表の場合も有り）によって行う。

教科書 使用しない。適宜資料を配付する。
参考書等 その都度紹介する。
その他 特に地球温暖化について考える講義をしています。
講義情報を、独自に下記のウェブサイトで公開しています。
<http://www.komazawa-u.ac.jp/~ksakanoi/lecture.html>

履修コード	221601
科目名	自然環境論〔生命と環境〕
担当者名	中村 敏枝

講義のねらい 私たちは今後ますます環境に配慮した行動をとることを要求されるだろう。そのためには、生態系におけるヒトの位置と、生物の限界を正しく認識して、生活活動、経済活動、経済利益と効率などを長期的な視野で考えることが肝要である。これを本講義のねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール （前期）自然環境の改変
（1-6）自然のしくみ
（7-12）自然の改変食をめぐる問題

（後期）人間の活動と自然環境－食をめぐる問題
（13-18）農業－有機農業・灌漑・遺伝子組み替え作物
（19-22）畜産業－肉食とは何か・BSE・クローン動物
（23-25）漁業－海外依存度・環境ホルモン汚染
（26）まとめ 私たちは自然に生かされている

履修上の留意点 義務教育までの数学、理科をはじめ各教科の知識を、本講義の前提とする。意見発表の機会をつくりたいので積極的に取り組む学生の参加を期待します。

成績評価の方法 学期終了時に講義内容についての試験またはレポートを課します。成績は上記と出席状況、授業時間内の小レポートなどを考慮して、総合的に評価します。

参考書等 赤堀他著『生物学－地球に生きるいのちを考える』（宣協社）2,700円
その他 その他については授業時間内に随時紹介します。
授業スケジュールを変更して時事問題を扱うことがあるかもしれません。

履修コード	222201
科目名	自然誌〔現代の自然像〕
担当者名	清水 善和・篠原 正雄・山縣 毅

講義のねらい 本講義では自然科学部門の3人の教員(天文学、地質学、生物学)がそれぞれの専門分野の知識を持ち寄り、宇宙の始まりから地球の形成、生命の起源、進化を経て人類の時代に至るまでの自然の歴史をたどり、私達にとっての自然環境がどのようにして今日の姿をとるようになったかを学ぶ。また、それらを通じて総合的、統一的、現代的な自然観を養う。

講義の内容・授業スケジュール オリエンテーション(1回)；第1講 宇宙の進化と地球の起源(篠原正雄)(1)宇宙の構造と起源(2-4回)、(2)宇宙の進化と物質の進化(5-7回)、(3)太陽系の起源と進化(8-10回)；第2講 地球の進化(山縣毅)(1)大陸と海洋の形成(11-13回)、(2)大陸の漂流(14-16回)、(3)変動する地球(17,18回)、(4)地球と生命の共進化(19,20回)；第3講 生命の起源と進化(清水善和)(1)生命の起源(21-24回)、(2)生物の進化と進化論(25,26回)、(3)人類の進化(27回)、(4)生物多様性(28,29回)、(5)地球環境問題(30回)

履修上の留意点 本科目は1年を通して総合的な自然像を養うことを目的とするので、毎回の出席が困難な学生は履修を控えてほしい。教員ごとに計3回の評価(テストやレポート等)を受けねばならないことの自覚をもって履修してほしい。

成績評価の方法 各担当者毎に小テストやレポート等の方法で評価し、最終的に3人の採点を合算して成績評価とする。追試験は行わないので、各教員の指示に従って必ずそのつど評価を受けること。

教科書参考書等 特になし。必要に応じて各教員がプリント等を配布する。
各教員がそれぞれの講義の中で適宜紹介する。

自然分野

履修コード	222401
科目名	数学〔微積分学入門〕
担当者名	小沢 誠 <small>おざわ まこと</small>

講義のねらい 数学の基礎分野の一つである微積分学の入門的事項を学ぶ。将来必要になった時に困らないよう、例題を丁寧に解説し、練習問題を解けるようにする。また、単に問題が解けるだけでなく、その過程において、論理的思想を身に付けることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール 教科書に従って以下の項目を解説する。各節を4～6回かけて授業を行う。

第1章 1変数関数の微積分

§1 1変数関数

- 1.1 1変数関数
- 1.2 今までに学んだ1変数関数
- 1.3 三角関数
- 1.4 逆三角関数
- 1.5 指数関数
- 1.6 対数関数

§2 1変数関数の微分

- 2.1 微分
- 2.2 微分公式
- 2.3 初等関数の導関数
- 2.4 n 次導関数
- 2.5 平均値の定理と不定形の極限
- 2.6 マクローリン展開
- 2.7 関数の増減とグラフの凹凸

§3 1変数関数の積分

- 3.1 不定積分
- 3.2 初等関数の不定積分
- 3.3 置換積分
- 3.4 部分積分
- 3.5 有理関数の積分
- 3.6 定積分
- 3.7 面積と回転体の体積

第2章 2変数関数の微積分

§1 2変数関数

- 1.1 2変数関数
- 1.2 2変数関数の例

§2 2変数関数の微分

- 2.1 偏導関数
- 2.2 高次偏導関数
- 2.3 全微分と接平面
- 2.4 合成関数の微分
- 2.5 2変数関数の極値

§3 2変数関数の積分

- 3.1 累次積分
- 3.2 重積分
- 3.3 極座標への変数変換
- 3.4 立体の体積

履修上の留意点 毎回出席すること。数学は一つ一つの積み重ねであるので、欠席した場合には補習が必要である。

成績評価の方法 前期と後期の試験の結果で評価する。

教科書 石村園子著『やさしく学べる微積分分』共立出版

2,100円(税込) ISBN4-320-01633-5

適宜紹介する。

**参考書等
その他の**

講義が理解出来なかった場合は、遠慮なく質問して欲しい。全ての受講生が理解して進められるよう努力する。

履修コード	222501
科目名	数学〔線形代数学入門〕
担当者名	小沢 誠

講義のねらい 数学の基礎分野の一つである線形代数学の入門的事項を学ぶ。将来必要になった時に困らないよう、例題を丁寧に解説し、練習問題を解けるようにする。また、単に問題が解けるだけでなく、その過程において、論理的思想を身に付けることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール 教科書に従って以下の項目を解説する。各節を4～6回かけて授業を行う。

第1章 行列と行列式

§1 行列

- 1.1 行列の定義
- 1.2 行列の演算
- 1.3 正方行列と逆行列

§2 連立1次方程式

- 2.1 連立1次方程式
- 2.2 行基本変形
- 2.3 行列の階数
- 2.4 連立1次方程式の解
- 2.5 逆行列の求め方

§3 行列式

- 3.1 行列式の定義
- 3.2 行列式の性質
- 3.3 逆行列の存在条件
- 3.4 クラメールの公式

第2章 線形空間

§1 空間ベクトル

- 1.1 ベクトル
- 1.2 内積

§2 線形空間

- 2.1 線形空間の定義
- 2.2 n 項列ベクトル空間
- 2.3 線形独立と線形従属
- 2.4 部分空間
- 2.5 基底と次元
- 2.6 線形写像

§3 内積空間

- 3.1 内積空間
- 3.2 正規直交基底
- 3.3 固有値と固有ベクトル
- 3.4 行列の対角化
- 3.5 2次曲線の標準形

履修上の留意点 毎回出席すること。数学は一つ一つの積み重ねであるので、欠席した場合には補習が必要である。前期と後期の試験の結果で評価する。

教科書 石村 園子著『やさしく学べる線形代数』（共立出版）
2,100円（税込）ISBN4-320-01660-2

参考書等 適宜紹介する。

その他の 講義が理解出来なかった場合は、遠慮なく質問して欲しい。全ての受講生が理解して進められるよう努力する。

履修コード	222601
科目名	数学〔現代数学入門〕
担当者名	福田 賢一

講義のねらい	現代数学の基礎概念を、諸科学への応用例を通して学ぶ。特に社会・経済現象に応用例を求め、具体的かつ基礎的な事例から無理のない数理的抽象化を計り、実践的な応用力の養成を目指す。特に、情報環境、情報機器への理解を深めるため、その数理側面を充実させる。時間に余裕があれば、経済・金融等に必要とされる数理的基礎にも触れる。
講義の内容・授業スケジュール	前期：4回 論理の基礎と言語、情報理論の数理と論理、 3回 論理設計・論理回路、 1回 情報。通信機器の理解と理解と数理 2回 まとめと演習 ～前期最終、練型代数とその応用。 後期：3回 練型計画法、 3回 確率現象と社会現象、保険の数理 2回 微積分とその応用、交通・運輸の数理基礎 2回 まとめと演習 ～最終。社会・経済現象の数理トピックス
履修上の留意点	予備知識は特に必要としない。高校数学の基礎的な知識があれば十分理解できる。しかし、系統性の強い学術分野であるから、基本的な定義、性質を明確にするとともに、基本的な事項の確実な理解・運用能力が必要とされる。また、社会・経済現象に対し興味を持ち、基礎的な認識を深める必要もある。
成績評価の方法	前後期試験結果を中心に、レポート、出欠状況を加味し、総合的に判断する。
教科書	使用しない。教材、資料等は数時限に一回の割合で配布する。 内外の関連する公的な機関等のサイト等も紹介する。
参考書等その他	必要となり次第指示する。配布する教材、資料等に明示する。 教材、資料等は数時限に一回の割合で配布する。再配布ができないこともあるので注意。講義に対する要望、質問等は積極的に行うこと。疑問点、理解不十分などところを放置しないように努める事。可能な限り演習を行い理解の徹底を図る。

履修コード	222701
科目名	情報数学〔情報と論理〕
担当者名	坂野井 和代

講義のねらい	情報処理・情報科学等で使用する基礎的な数学について学ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、記数法など基礎的な数学知識について学んだ後、情報処理において必要となる概念である集合と論理について学ぶ。後期は主に確率と統計について勉強してゆく。講義時間中に例題を解くなど、実際に手を動かして数学に慣れてもらう講義をめざしている。 1. ガイダンス（1回） 2. 記数法とコンピュータにおける情報の表現（5回） 3. 集合と論理（7回） 4. 順列・組み合わせ（2回） 5. 確率・統計（13回） 6. 数学のトピックス（2回）
履修上の留意点	予備知識・教科書は特に必要とせず、その都度、資料配付や説明を行う。数学は積み重ねが大切な分野です、講義は必ず毎回出席し、ノートを取り、出題された例題や課題を解くこと。レポートは講義に出席して、例題や課題を解いていないと解答することは難しい。
成績評価の方法	評価は原則として年に3回程度のレポートによって評価する。また、講義時間中の発言も評価に含める。
教科書	使用しない。適宜資料を配付する。
参考書等その他	野々山隆幸監修、石原光／小堆光喜共著『入門 情報処理数学』（実教出版）2,200円 コンピュータ応用の講義と連携して受講すると、さらに理解が深まると思います。 講義情報を、独自に下記のウェブサイトで公開しています。 http://www.komazawa-u.ac.jp/~ksakanoi/lecture.html

履修コード	222901
科目名	物理学〔光と物質〕
担当者名	篠原 正雄

講義のねらい 「光とはどのようなものか、光と物質の関係は？」という問いをめぐるさまざまな事柄を取り上げる。「光学」に限定せず、力学、電磁気学、熱力学、量子力学、宇宙物理等に及ぶ。

講義の内容・授業スケジュール (1-8)「光は波である 1」(光線 影 鏡 屈折 透明人間 スペクトル 虹の七色と三原色) (9-15)「光は波である 2」(波動 光波 音波・地震波・水の波 シャボン玉の色) (16-25)「光は電磁波である」(電気と磁気 電場と磁場 電磁波 さまざまな電磁波) (26-30)「現代物理学と光」(原子構造と光 電磁波は粒子・電子は波 光速不変 ブラックホール 膨張する宇宙 光は宇宙を駆け巡る)

履修上の留意点 十分に出席する自信のない者は、履修しないようお勧めする。数学・物理の予備知識はいらない。

成績評価の方法 期末試験を受けた人だけが成績評価の対象となる。期末試験を含む数回のテストの合計で8割、ほぼ毎回の問題による平常点が2割となる基準点により評価する。S, Aについては教務部のガイドラインを参考にするので、この点と成績とは一致しない。

教科書 藤城破幸著『生活の中の物理』(東京教学社) 1,800円+税

参考書等 講義の中で適宜紹介する。

その他 理解を深めるためにほぼ毎回問題を考えてもらう。

履修コード	223001
科目名	化学〔衣食住の化学〕
担当者名	牧岡 良和

講義のねらい 現代の日常生活にあふれる化学物質について広く取り上げ、その利便性と問題点を理解するための基礎知識を解説していきます。各受講生が、化学物質・技術の適用の可否や環境問題について、正確な基礎知識に基づいた意見を持てるようになることを目的とします。講義では、はじめに、化学物質の生体・環境への作用を理解するために必要な化学の基礎について解説します。その後、衣食住の化学として、各論の解説を行う予定です。

講義の内容・授業スケジュール 前期 (1) 化学の導入-物質・分子・原子 (2) 元素の周期律表 (3-6) 化学結合とその種類 (7-13) 有機化学の基礎-製品との関連を含めて
後期 (14-15) 高分子 (16-17) アミノ酸・タンパク質 (18-20) 糖-食品の原材料表示を読む (21-22) 界面活性剤-界面とは? 何を活性化? (23-24) 化学物質のリスクの知り方 (25-26) だまされない化学

履修上の留意点 上記のようなスケジュールを基本としますが、学生の理解度にあわせて進度を調整したり、途中でニューストピックを取り上げるなど、柔軟に進めていきます。講義は、基礎的内容から順次、発展的・先端的事項へと進みますので、欠席すると理解が困難になることを留意の上、履修して下さい。なお、授業中の私語・飲食・講義と無関係な用途での携帯電話の使用は禁止です。

成績評価の方法 出席点(55点満点)と筆記試験(45点満点)の合計で評価します。諸事情で講義を欠席する場合には、事前に連絡してください。

教科書 なし

参考書等 プリントを配布します。Wikipedia等のインターネット上のコンテンツも参考にしながら講義を行います(Wikipedia等の記述の誤りについても解説します)。

履修コード	223201・223301
科目名	宇宙科学〔星と銀河〕
担当者名	篠原 正雄

講義のねらい 現代の天文学が描く宇宙の姿を研究の手法と併せて紹介する。宇宙が不生不滅の静かな広がりではなく、むしろ荒々しく進化していく世界であること、我々人類もまたそうした宇宙史の所産であることを知っていただきたい。

講義の内容・授業スケジュール 前期は恒星を取り上げる。(1) イントロダクション (2~4) 観測: 望遠鏡 スペクトル (5~7) 太陽: 構造, エネルギー源 (6~15) 恒星: 年周視差と距離, 分類, 連星と星の質量, 変光星, 星の進化
後期は銀河をとりあげる。(16~17) 銀河系の発見 (18~23) 銀河系: 星団 星雲 銀河系の渦巻き構造と星生成領域 銀河回転と暗黒物質 (24~26) 銀河: 銀河の分類 距離 銀河団 宇宙の大規模構造 (27~30) 宇宙: 宇宙膨張, 暗黒エネルギー, ビッグ・バン

成績評価の方法 中間試験および学年末に行う筆記試験の平均点により評価する。S, Aについては教務部のガイドラインを考慮するので、この平均点と成績とは一致しない。平常点は10点までの範囲で考慮する。

教科書 使用しない。

参考書等 講義の中で適宜紹介する。

その他 講義を中心とするが、天体の映像などを多用する。

履修コード	223401・223701・223901・224201
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	おどわ まこと 小沢 誠

講義のねらい

ホームページの作り方を説明します。文書の構造を記述する言語であるHTML (Hypertext Markup Language)、その表示方法を指定する仕組みのCSS (Cascading Style Sheet)、作成したHTML・CSSファイル等をウェブサーバーに送信する際の通信規約FTP (File Transfer Protocol) を学びます。これらを学ぶ過程で、コンピュータの基本的な知識や操作方法等も習得できるようになります。最終的に、自分のホームページを公開することが目標です。

講義の内容・授業スケジュール

第1回から第7回にHTMLを、第9回から第15回にCSSを学びます。HTMLでは基本構造・テキスト・リスト・テーブル・リンクを、CSSではフォント・テキスト・色と背景・ボックス・配置方法・リストを扱います。HTMLが一通り終わった段階で、第8回に無料ホームページの登録をし、FTPのやり方を説明します。

履修上の留意点

パソコンにログインするには、KOMAnet の「ユーザID」と「パスワード」が必要です。ユーザIDとパスワードの無い学生は教場のパソコンを利用できないので、講義が始まる前に取得しておいて下さい。

この講義では内容については触れないので、予めテーマを決めて、どのような内容にするか考えておいて下さい。

成績評価の方法

レポートで評価します。HTML・CSS・内容の3点で採点をします。

教科書
参考書等
その他

<http://www.komazawa-u.ac.jp/~w3c/lecture/computer.html> を教科書として使用します。

<http://www.komazawa-u.ac.jp/~w3c/lecture/link.html> を参照して下さい。

<http://www.yahoo.co.jp/>、<http://www.google.co.jp/> 等で自分の興味があるホームページを検索して、どのような情報が公開されているか見ておくことも重要です。

自然分野

履修コード	223501・224001
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	やまもと ひろのぶ 山本 博信

講義のねらい

現代では、日常の学習や仕事の中でPCやネットワークを活用することは必須になりました。この科目では演習を行いながら情報リテラシー技術を学びます。その具体的方法は、高度なスキル(訓練によって身につけることができる、技術上の能力)やコンセプト(全体を貫く「基本的な概念」のこと)・ケーバビリティ(能力、才能、可能性、将来性)を交差させながら情報を科学的に活用してゆきます。PCやネットワークの基本操作、電子メール、ウェブ閲覧、文書作成、表計算、文献検索、プレゼンテーション資料作成、Web ページ作成、マナー・倫理・著作権などの基本項目を、学生の習熟度合いに応じて学びます。

講義の内容・授業スケジュール

パソコンの活用・文書の編集・表計算ソフトの活用・ネットワークの活用・画像情報の処理と編集・Web ページ作成

履修上の留意点

本講座は講義を中心に授業運営します。しかし、事前課題・事後課題など授業中に行う演習も含まれます。講義は必ず毎回出席し、基本課題を必ず解いているものとします。

成績評価の方法

以下の比率で総合的に評価します。

- ・課題 10%
- ・授業最終日に実施する確認試験 25%
- ・定期試験 35%
- ・質問書および出席状況 30%

教科書

『XP 対応 新基礎コンピュータ演習』山本誠次郎・井内善臣(実教出版) 151P、¥1890 (ISBN4 4073011147)、『30時間でマスター：ホームページ・ビルダー Ver. 7/8/9』¥800 (ISBN978440 7307733)

参考書等

『ITリテラシーへの招待』大田幸雄(パーソナルユーザ利用出版社) 237P、¥1680 (ISBN4894717 220)

その他

パソコン教場で講義を行うので、パソコン台数には制限があります。よって、受講生数を何らかの方法で制限することもあります。本学総合情報センターのコンピュータの利用申請と電子メールアカウントの取得が必須です。いつどうやって登録するか1回目の授業で補足説明します。授業の中で質疑応答のサイトを活用します。必要に応じてプリントを配布します。

履修コード	223601・224101
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	小川 健次郎

講義のねらい インターネットの原理や原則を学ぶ。その上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。

講義の内容・授業スケジュール (1～3) ガイダンス、PCの基本操作 (4～6) インターネット上のサービス、E-mail の利用・マナー (7～15) HTML文書の作成

履修上の留意点 予備知識は必要としないが、講義は必ず毎回出席すること。復習を丹念に行い、既習事項がスムーズに行えるようにしておくこと。半期の授業なので、就職活動や教育実習などで2回以上休むことが当初から予定されている学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。

成績評価の方法その他 評価は授業時間中に出席する課題によって行う。実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

履修コード	223801
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	澤口 隆

講義のねらい DTP (DeskTop Publishing) をはじめとしたオンライン編集や、コンピュータグラフィックス (CG) を利用したCADイメージ、映画などで用いられるリアルなCG映像や、インターネットブラウザ上でのFLASHアニメーションなど、現在のマルチメディア社会において、コンピュータを利用した映像やデザインなどはすでに一般的なものとなっている。

講義の内容・授業スケジュール 本講義では、これまでコンピュータを用いた画像処理やCGでのデザイン・作図などの経験のない学生を対象に、CGの基礎知識とアプリケーションの操作方法を様々な課題を作成しながら学習することを目的とする。

コンピュータグラフィックスに関する基本知識の講義と、実際のアプリケーションを用いた作品製作の演習が中心となる。OSは Windows を使い、アプリケーションは Adobe Photoshop を使用する予定。

その他、インターネットで活用できるような画像処理技術やアニメーションについても学ぶ。

Web サイトを構築する上でのデザイン手法やHTML (HyperText Markup Language) などについても触れる。

1.ガイダンス、Adobe Photoshop とは、2.Photoshop の基本操作1、3.Photoshop の基本操作2、4.ブラシツールによる描画、5.塗りつぶしとグラデーション、6.選択ツール、7.クイックマスク、8.画像の補正・修正、9.画像の合成、10.ロゴマーク、11.アニメーション、12.Web ページの作成、13.最終課題製作、14.最終課題製作

履修上の留意点 コンピュータグラフィックス初心者を対象とするので予備知識は必要としない。ただし、Windows の基本操作はマスターしていること (キーボード操作・ファイルの保存など)。また、授業開始前に総合情報センターにおいてコンピュータの利用申請を済ませておくこと。

成績評価の方法 授業中に作成した課題と出席状況で評価する。

教科書 使用しない。適宜資料を配付する。

参考書等 同上

その他 計算機室での実習・講義となるが、計算機の数に限りがあるので受講者を制限することもある。

履修コード	224301
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	さわぐち たかし 澤口 隆

講義のねらい	本講義では、これまでコンピュータを用いた画像処理やCGでのデザイン・作図などの経験のない学生を対象に、CGの基礎知識とアプリケーションの操作方法を様々な課題を作成しながら学習することを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	コンピュータグラフィックスに関する基本知識の講義と、実際のアプリケーションを用いた作品製作の演習が中心となる。OSは Windows を使い、アプリケーションは Adobe Photoshop を使用する予定。 その他、インターネットで活用できるような画像処理技術やアニメーションについても学ぶ。 Web サイトを構築する上でのデザイン手法やHTML (HyperText Markup Language) などについても触れる。
履修上の留意点	1. ガイダンス、Adobe Photoshop とは、2. Photoshop の基本操作 1、3. Photoshop の基本操作 2、4. ブラシツールによる描画、5. 塗りつぶしとグラデーション、6. 選択ツール、7. クイックマスク、8. 画像の補正・修正、9. 画像の合成、10. ロゴマーク、11. アニメーション、12. Web ページの作成、13. 最終課題製作、14. 最終課題製作
成績評価の方法	コンピュータグラフィックス初心者を対象とするので予備知識は必要としない。ただし、Windows の基本操作はマスターしていること（キーボード操作・ファイルの保存など）。また、授業開始前に総合情報センターにおいてコンピュータの利用申請を済ませておくこと。
教科書	授業中に作成した課題と出席状況で評価する。
参考書等	使用しない。適宜資料を配付する。
その他	同上。 計算機室での実習・講義となるが、計算機の数に限りがあるので受講者を制限することもある。

履修コード	224401
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	もとぎ みつお 元木 光雄

講義のねらい	コンピュータの原理とインターネットの原理や原則を学ぶ。特に、インターネットで実現されている様々なサービスや、インターネットを使う上で留意しなければならないことなどを実習を通じて理解する。
講義の内容・授業スケジュール	コンピュータの動作原理、特にOSの役割やファイルシステムについて学ぶ。また、多数のコンピュータがネットワークで相互に接続されたインターネットについて学ぶ。この上でどのようなサービスが利用できるのか、実際のサービスを利用しながら理解する。具体的には、インターネット上のサービスとして、電子メール、WWW などのサービスをとりあげ、実習の形で利用する。このようなサービスを通じて、何ができるか、何をやってもよいか、何をやってはいけないか、といった事柄も、技術的、倫理的、法的側面から学ぶ。 また、Web ページを記述する HTML の基本を通して、論理的構造を持った文書とは何かを学ぶ。
履修上の留意点	講義スケジュール (1～3) コンピュータの基本構造と Windows の基本操作 (3回) (4～9) インターネットの原理と実際の利用 (6回) (10～15) 8/5,6論理的構造を持った文書の HTML による記述 (6回) 予備知識は仮定しないが、講義は必ず毎回出席し、出題されたレポートを必ず提出するものとする。総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となるので、必ず事前に総合情報センターで利用申請をして電子メールのアドレスを取得しておくこと。取得していない場合、単位取得に支障がある可能性がある。
成績評価の方法	評価は授業時間中に出題するレポートによって行う予定である。
教科書	とくに指定するものはない。
参考書等	参考書は必要に応じて紹介する予定である。
その他	実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。 授業日程：7月31日、8月1日、8月4日～6日の1～3限 予備日：8月7日の1～3限

履修コード	224601
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	<small>やまもと ひろのぶ</small> 山本 博信

講義のねらい	問題を解決するために、わたしたちはパソコンを道具にします。その具体的方法は、情報科学を基礎にしてみなさんが習得してこられたスキルを土台問題を解決するために、わたしたちはパソコンを道具にします。その具体的方法は、情報科学を基礎にしてみなさんが習得してこられたスキルを土台にしつつ、さらに高度なスキルやコンセプト・ケーパビリティを交差させながら情報を科学的に活用してゆきます。なお、情報の作成および発信に焦点を合わせて授業を行います。
講義の内容・授業スケジュール	パソコンの活用・文書の編集・表計算ソフトの活用・ネットワークの活用・画像情報の処理と編集(コーディングについて)・インターネットのしくみ・ホームページビルダーによる Web ページの作成。
履修上の留意点	本講座は講義を中心に授業運営します。しかし、事前課題・事後課題など授業中に行う演習も含まれます。講義は必ず毎回出席し、基本課題を必ず解いているものとします。
成績評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・課題 30% ・授業最終日に実施する確認試験 40% ・出席状況 30%
教科書	XP対応 新基礎コンピュータ演習、山本誠次郎・井内善臣、実教出版、(151P、¥1890) ISBN4407301147
参考書等	30時間でマスター ホームページ・ビルダー 実教出版(¥800)ISBN978-4-407-30773-3 ITリテラシーへの招待、大田幸雄、パーソナルユーザ利用出版社、(237P、¥1680)、ISBN4894717220
その他	パソコン教場で講義を行うので、パソコン台数には制限があります。よって、受講生数を何らかの方法で制限することもあります。本学総合情報センターのコンピュータの利用申請と電子メールアドレスの取得が必須です。いつでもやって登録するか1回目の授業で補足説明します。必要に応じてプリントを配布します。 授業日程：7月31日,8月1日,8月4日～6日 1時限～3時限 予備日：8月7日(木)の1～3時限

履修コード	224701
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	<small>ながさか ひろふみ</small> 長坂 浩史

講義のねらい	Web ページ作成 (HTML、CSS入門) と、表計算ソフトを用いた基本的な統計処理 (統計量についての入門) の2つを中心に学ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	最終提出課題の説明… (1) (Web ページ) Word、Excel の基本操作… (2、3) Excel を用いた簡単な統計処理 (さまざまな特性値について) … (4～6) HTML、CSS入門… (7～9) 自由課題 (Web ページ) 作成… (10～15)
履修上の留意点	初心者を対象にしていますが、Windows の基本操作や、テキストファイルの扱いについては軽く触れる程度です。
成績評価の方法	提出課題 (自由テーマによる Web ページ&指定された様式のファイル) を見て評価します。ただし、欠席が1日でもあると、課題を全部こなすのは困難になると思いますので、特別な事情がない限り5日間の全時限に出席すること。
参考書等	簡単な説明ファイルを配布します。
その他	授業日程：7/31、8/1、8/4～8/6 1時限～3時限 予備日：8/7 1時限～3時限

履修コード	224801
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	小川 健次郎 <small>おがわ けんじろう</small>

講義のねらい	インターネットの原理や原則を学ぶ。その上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。
講義の内容・授業スケジュール 履修上の留意点	(1～3) ガイダンス、PCの基本操作(4～6) インターネット上のサービス、E-mail の利用・マナー(7～15) HTML文書の作成 予備知識は必要としないが、講義は必ず毎回出席すること。復習を丹念に行い、既習事項がスムーズに行えるようにしておくこと。短期間の集中講義なので、就職活動や教育実習などで1回以上休むことが当初から予定されている学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。
成績評価の方法 その他	評価は授業時間中に出席する課題によって行う。 実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。 授業日程：7/31、8/1、8/4～8/6 1時限～3時限 予備日：8/7 1時限～3時限

履修コード	224901
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	小川 健次郎 <small>おがわ けんじろう</small>

講義のねらい	インターネットの原理や原則を学ぶ。その上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。
講義の内容・授業スケジュール 履修上の留意点	(1～3) ガイダンス、PCの基本操作(4～6) インターネット上のサービス、E-mail の利用・マナー(7～15) HTML文書の作成 予備知識は必要としないが、講義は必ず毎回出席すること。復習を丹念に行い、既習事項がスムーズに行えるようにしておくこと。短期間の集中講義なので、就職活動や教育実習などで1回以上休むことが当初から予定されている学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。
成績評価の方法 その他	評価は授業時間中に出席する課題によって行う。 実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。 授業日程：7/31、8/1、8/4～8/6 4時限～6時限 予備日：8/7 4時限～6時限

履修コード	225001
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	谷本 玲大

講義のねらい	課題実習を通じて、その場その場で直面した諸問題をみずから解決できる「情報処理能力」を養うことを目的とする。 前半では情報検索とマナーについて学び、後半では Word、Excel の基本的な技能を養う。進度に余裕があれば、PowerPoint にも触れたい。
講義の内容・授業スケジュール	7/31 4限 ガイダンス、起動～終了 5限 情報検索 6限 電子メールとタイピング練習 8/1 日本語入力と Word 演習 8/4 Word 演習・画像処理 8/5～8/6 Excel 演習
履修上の留意点	※余裕があれば、PowerPoint にも触れる。 ※ただし、進度によっては多少の調整を行う場合がある。 初心者～中級向け。履修当初は全くパソコンを使えなくても構わないが、実習主体であるので、継続的な出席と主体的な取り組みが必要である。課題は総合情報センターの自習室なども積極的に利用して取り組んで欲しい。学生諸君の積極的参加を希望する。 教室に備付のパソコンを使用するので KOMAnet の「ユーザID」と「パスワード」が必要。 各自、駒澤大学総合情報センターに学生証持参の上、一週間以上前に申請し、【履修前に取得完了】のこと。
成績評価の方法	初回講義欠席者は単位認定しない。受講態度や出席状況等の平常点(40%)、課題・レポート(60%)。総講義時間数の3分の1以上の欠席は評価対象外。遅刻は30分まで。その遅刻も3回で1欠席とする。パスワード失念・紛失などにより、自分自身のパスワードでログインできない場合は欠席扱いとする。講義中に他学生に迷惑となるような行為があった場合、教員の指示に従わない場合は、履修許可を取り消すことがある。
教科書	小笠原喜康著『大学生のためのレポート・論文術』 (講談社現代新書1603) 2002/04、714円 ISBN: 4-061496034
その他	授業日程: 7月31日～8月1日、8月4日～8月6日(いずれも4～6時限) 予備日: 8月7日の4～6時限

本学の建学の理念は行学一如である。曹洞禅に於いて、行とは只管打坐にある。学もそれと一つの如く、ひたすらにありたい。よって、厳しく指導する。
履修当初は全くパソコンを使えなくても構わないが、真に実力を付けたい者だけに履修登録を勧める。

履修コード	225201
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	小沢 誠

講義のねらい	ホームページの作り方を説明します。文書の構造を記述する言語であるHTML (Hypertext Markup Language)、その表示方法を指定する仕組みのCSS (Cascading Style Sheet)、作成したHTML・CSSファイル等をウェブサーバーに送信する際の通信規約FTP (File Transfer Protocol) を学びます。これらを学ぶ過程で、コンピュータの基本的な知識や操作方法等も習得できるようになります。最終的に、自分のホームページを公開することが目標です。
講義の内容・授業スケジュール	第1回から第7回にHTMLを、第9回から第15回にCSSを学びます。HTMLでは基本構造・テキスト・リスト・テーブル・リンクを、CSSではフォント・テキスト・色と背景・ボックス・配置方法・リストを扱います。HTMLが一通り終わった段階で、第8回に無料ホームページの登録をし、FTPのやり方を説明します。
履修上の留意点	パソコンにログインするには、KOMAnet の「ユーザID」と「パスワード」が必要です。ユーザIDとパスワードの無い学生は教場のパソコンを利用できないので、講義が始まる前に取得しておいて下さい。 この講義では内容については触れないので、予めテーマを決めて、どのような内容にするか考えておいて下さい。
成績評価の方法	レポートで評価します。HTML・CSS・内容の3点で採点をします。
教科書	http://www.komazawa-u.ac.jp/~w3c/lecture/computer.html を教科書として使用します。
参考書	http://www.komazawa-u.ac.jp/~w3c/lecture/link.html を参照して下さい。
その他	http://www.yahoo.co.jp/ 、 http://www.google.co.jp/ 等で自分の興味があるホームページを検索して、どのような情報が公開されているか見ておくことも大切です。 授業日程: 7月31日～8月3日、6日4～6時限(土、日は除く) 予備日: 8月7日の4～6時限

履修コード	225601・225701
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	坂野井 和代

講義のねらい	主に実習を通してコンピュータに慣れることを目的とする。具体的には、コンピュータの基礎的な操作方法や用語およびインターネットについて基礎を学ぶ。特に、タイピング、電子メールやウェブといったサービスを実習を通じて身につける。セキュリティやITの法的側面についても学ぶ。
講義の内容・ 授業スケジュール	1. ガイダンス (KOMAnet ID、パスワードに関する注意事項) (1回) 2. 総合情報センターの利用方法 (2回) (ホームディレクトリ、パソコン使用上の心得、Windows PCの基本操作) 3. タイプ練習&日本語入力 (3回) 4. 電子メール (Active ! mail の使い方、公用メールの書き方) (2回) 5. コンピュータ&インターネットの基礎 (1回) 6. WWW ウェブサイト作成 (6回)
履修上の留意点	予備知識は必要としないが、実習形式で逐次作業を行いながら進むので、講義は必ず毎回出席すること。半期の授業なので、就職活動や教育実習などで2回以上休むことが当初から予想される学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。KOMAnet ID の取得は必須です。
成績評価の方法	評価は授業時間中に出题する2〜3回程度の課題によって行う。
教科書 参考書等 その他	使用しない。適宜資料を配付する。 参考書は必要に応じて紹介する。 実習のために計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、基本的に受講者数が制限される。 講義情報を、独自に下記のウェブサイトで公開しています。 http://www.komazawa-u.ac.jp/~ksakanoi/lecture.html

履修コード	225801・225901
科目名	コンピュータ応用〔コンピュータの原理〕
担当者名	坂野井 和代

講義のねらい	主に実習を通して、コンピュータの動作原理とプログラミングを学ぶ。また、これらのプログラミングが実際のアプリケーション上でどのように利用されているかを知る。
講義の内容・ 授業スケジュール	1. ガイダンス (1回) 2. KOMAnet の使い方、タイピングについて (2回) 3. 公用電子メールの書き方 (2回) 4. コンピュータの動作原理とプログラミングについて (3回) 5. Visual Basic によるプログラミング (7回) 6. Excel のマクロについて Visual Basic for Application (2回) 7. Excel VBA の実習 (13回)
履修上の留意点	プログラミングに対する予備知識は必要としない。しかし必要最低限のコンピュータの操作 (ファイル、ウィンドウ操作、電子メール、ウェブの利用など) はマスターしていること。これらの操作ができないと実習についてくることは難しい。またプログラミングの際に、数学や英語に関する知識が多少必要となる。実習形式で逐次作業を行いながら進むので、講義は必ず毎回出席すること。長期に休んだ場合の復活は難しいので、留学、就職活動や教育実習などで3回以上休むことが当初から予想される学生は、その年の授業は履修申請しないこと。
成績評価の方法	評価は授業時間中に出题する3回程度の課題によって行う。
教科書 参考書等 その他	使用しない。適宜資料を配付する。 ・山本信雄著『Visual Basic Vol.1 はじめてのプログラミング』(翔泳社) 1,900円 ISBN4-88135-718-2 ・Michael Halvorson 著・(株)日本ユニテック訳『VisualBasic.NET 実践講座 Vol.1 基礎編』(日経BPソフトプレス) 2,480円 ISBN4-89100-257-3 ・瀬戸遥著『10日でおぼえる Excel VBA 入門教室』(翔泳社) 2,800円 ISBN4-7981-0773-5 実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、基本的に受講者数が制限される。 講義情報を、独自に下記のウェブサイトで公開しています。 http://www.komazawa-u.ac.jp/~ksakanoi/lecture.html

履修コード	226001・226101
科目名	人類学〔人類の進化〕
担当者名	^{しのだ} ^{けんいち} 篠田 謙一

講義のねらい 人類学はひとことで言えば「人間の生物学」ということですが、その包含する分野は漠然としていて、簡単に捉えることは難しいものです。本講義では、現在「人類学」の名の下に行われている具体的な研究内容を紹介し、人類学とはどのような学問であるのかを理解することを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール 以下の内容をそれぞれ1回ないし2回で講義します。前期は基本的には人類の進化を、後期は日本人の起源を中心とした話になります。

「人類学の歴史と包括する分野」「霊長類学」「化石人類の発見史」「霊長類の進化と猿人」「原人から新人への進化」「現代人の起源」「分子人類学」「日本人の起源」「歴史時代における日本人の変化」「成長」「新大陸の人類学」

履修上の留意点 出席を重視しますので、講義に参加できることを前提に履修してください。

成績評価の方法 毎回、課題もしくは小試験を行い、その成績を総合して評価します。

教科書 中橋孝博著『日本人の起源』（講談社メチエ）ISBN4-06-258318-6

参考書等その他 特に指定しませんが講義の中で紹介します。

本講義では、単に講師の話聞くだけでなく、皆さんに考えて頂くような講義をしたいと思っていますので、主体的に参加していただくことを望みます。

履修コード	226701
科目名	心理学〔人間関係を考える〕
担当者名	^{すずき} ^{じゅんいち} 鈴木 順一

講義のねらい 講義形式だけの授業形態は、学習者を受け身のバケツの学び方にしてしまう。学問とは、問い学ぶと書くように、講師が一方向的に降り注ぐ知識を、頭に詰め込むことに強いて勉める（勉強することではない。科学は、不思議な現象に対して、疑問を持ち、仮説を立て、仮説の基にサーチライトをあて、検証（反証）し、新たな仮説構成や発見をしていくプロセスである。

講義の内容・授業スケジュール 学習というと、教科書に書かれた知識を理解していくことだと考えられがちだが、行動主義的学習理論によると、「学習とは、経験を通じて行動変容していくプロセスである」と定義している。言語という道具を操る能力を獲得した人間は、概念学習ができるようになり、遺伝子の他に「遺言子」とも呼べる知識を残し、それを世代間で、伝達・組み換え・改良していくことで文明を築き、他の生物とは異なる進化の道を歩み出すようになった。

しかし、経験から学ぶプロセスから遊離してしまった知識だけの学習は、生きるための知恵として効果的に機能できない。頭だけが参加する聴講学習は、体験学習に伴う自発性や能動性、発見しようとするモチベーションが得られない。この授業では、講義だけではなく、グループによる体験学習を取り入れて、学生相互と自己内のコミュニケーションを深め、自己理解と他者理解を促進します。心理学の人間理解の仮説の基に、自分自身や他者を見つめなおし、よりよい人間関係を築くために役立つ道具（理論と技法）を体験的に学んでいきます。

履修上の留意点 番号は進行順であり、それぞれ1回から3回程度時間が配当されます。学習計画は、進行状況により変更することがあります。

【前期】 [1]学習とは？ 授業方針 [2]エンカウンター（出会いと人間関係づくり） [3]グループ形成と集団規範 [4]コミュニケーションの促進 [5]心とは何か [6]性格検査による自己理解 [7]パーソナリティ理論 [8]無意識の心の働き（精神分析的人格理論） [9]環境を知る働き（感覚・知覚・認知）

【後期】 [10]カウンセリングの理論と技法 [11]心理療法による自己理解と他者理解 [12]自己肯定の人間関係 [13]学習理論と行動療法 [14]relaxation による心身の健康回復

最初の数回の授業で、6人のグループを編成しますので必ず出席してください。授業は、グループごとに決められた場所に着席していただき、毎回グループごとに自筆で出席をとり本人を確認します。

単独・聴講学習ではなく、グループによる協力学習・相互学習・体験学習・発見学習ですので、集団規範を守ること、全回出席することが求められます。ルールを守れない人と欠席しがちな人は、履修しないでください。

成績評価の方法 出席状況と平常の小試験、小レポート、個人発表とグループ発表などで、個人とグループを、それぞれ50点満点で評価し合計します。平常点で評価しますので、学年末定期試験及び追・再試験はありません。

教科書 使用しません。授業内で紹介する参考図書や下記参考書の指摘する部分などを読み概念学習を進めていただきます。

参考書等その他 蓮見将敏・小山望編著『人間関係の心理学―体験をとおして学ぶ心理学―』（福村出版）

すべての「心理学」の授業で、心理学科卒業年次生の卒業論文のための調査に協力していただく時間があります。

履修コード	227301
科目名	心理学〔心を科学する〕(夏季集中)
担当者名	<small>ふかぼり</small> 深堀 <small>ともなり</small> 友寛

講義のねらい

身体的な異質性も然ることながら、人間には固有の性格、価値観、知能、行動パターンといった精神的(心理的)な異質性が認められる。それらを包括し、人間は個性を獲得する。しかし、人間とは決して一人では生きていけない。これはこの世に生を授かり生を全うするまで続くのである。人生とは、いわば異なる個性との共存である。個性が異なれば、そこから衝突や誤解が生じ、人間関係に支障を及ぼすこともしばしばである。

本講義では個と、個の集合体である「社会」を心理学的側面から理解していくことを目的とする。本講義を通じ、少しでも心理学の世界に興味を持って頂ければ幸いである。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点

パーソナリティ、学習心理学、集団・社会心理学、臨床心理学、生涯発達心理学等を講義する予定である。

短期間で集中的に行われる講義なので、主体的に講義に参加できる姿勢が望まれる。受動的にし

か参加できない学生には、本講義の性質は不向きであろう。

講義最終日に行われる筆記試験と、出席率(3分の2以上)による総合評価。

成績評価の方法
教科書等
参考書等
その他の他

特に指定しない。授業内にプリントを配布する。

重野純『キーワードコレクション 心理学』(新曜社)1994年

中村昭二『心理学概説』(八千代出版)1982年

授業日程: 7月31日~8月3日・6日・7日、1~5時限(土、日は除く)

履修コード	228201
科目名	総合I〔仏教と社会〕
担当者名	熊本 英人

講義のねらい	日本の社会の諸問題を、仏教とのかかわりから考える。 社会とは、人間の言語、慣習、規範、制度などによって規定された世界であり、人間は、その社会のあり方を思索し、理想的な社会の実現に努力している。 仏教は、社会とどのようにかかわり、影響を与え、あるいは運動を起こしてきたか。仏教の立場、仏教の功罪、仏教への期待などをみていくことで、現代社会への問題提起を行いたい。
講義の内容・授業スケジュール	1 はじめに 2～5 仏教と戦争 6～13 仏教と差別 14～17 仏教と女性 18～21 仏教と家族 22～29 仏教と生命倫理 30 おわりに
履修上の留意点	出席を重視する。
成績評価の方法	適宜レポートを課す。年度末の筆記試験またはレポートと合わせて評価する。
教科書	適宜プリントで配布する。
参考書等	末木文美士編『現代と仏教』（佼成出版社、2006年）2,625円 その他、講義の中で随時紹介する。

総合分野

履修コード	228301
科目名	総合I〔仏教と芸術〕
担当者名	村松 哲文

講義のねらい	本講義では、仏教美術の誕生から伝播について、インド・西域・中国・朝鮮半島の仏像・仏画をスライドを写して概観する。同じモチーフが時代や地域によって変化してゆく過程を、歴史的な背景と照らし合わせながら考察してゆく。講義を通して、信仰が生み出した深遠なる美の表現を眼と心で会得してもらいたい。
講義の内容・授業スケジュール	〔前期〕 仏教美術の世界（1～2） インドの仏教美術（3～5） 西域の仏教美術（6～8） 初期の敦煌石窟（9～11） 後期の敦煌石窟（12～15） 〔後期〕 炳靈寺石窟（16～17） 麦積山石窟（18～20） 雲岡石窟（21～23） 龍門石窟（24～27） 朝鮮三国の仏教美術（28～30）
履修上の留意点	以上は予定で、講義の合間に特定の意匠（仏像の胸飾・宝冠・袈裟など）についても考察する。
成績評価の方法	博物館・美術館で開催される仏教美術関係の展覧会には、積極的に足を運ぶこと。
教科書	出席率・レポート・授業態度・定期試験などを総合的に評価する。
参考書等	プリントを配布する。 講義中に適宜参考書を紹介する。

履修コード	228401
科目名	総合II〔駒澤大学の歴史〕
担当者名	熊本 史雄・大城 道則・小泉 雅弘・佐々木 真・杉山 清彦・廣瀬 良弘・皆川 義孝

講義のねらい

本講義では、スライドや写真資料などを豊富に織り交ぜながら、駒澤大学の歴史につき概述します。

駒澤大学は、平成19年（2007）に「開学125周年」を迎えました。これは、駒澤大学の前身・曹洞宗大学林専門学本校が設置された、明治15年（1882）を起点としたものです。しかし、駒澤大学の起源は遠く戦国時代の終わり、文禄元年（1592）にまでさかのぼることができます。その年、曹洞禅の研究と漢学の振興を目的として、「学林」が開かれました。実に416年前の話になります。“日本一古い大学”と形容される所以です。最近では、駅伝や野球、サッカー、空手と、スポーツ部門でもその名を轟かせている駒澤大学ですが、こうした古くからの伝統と学风も、現在の駒澤大学に受け継がれている大事な要素です。

また後期には、「世界の大学との比較」というテーマでも後述します。時代や地域によって、それぞれに求められた「教養のあり方」の差異も学び取って欲しいと思います。

本講義を通じて、駒澤大学の歴史を学ぶとともに“駒澤スピリット”を感じ取り、受講生それぞれが“駒澤アイデンティティ”を形成してもらえるよう願っています。

講義の内容・授業スケジュール

- 前期：
1. 授業計画とガイダンス
 2. 道元と曹洞宗
 3. 永平寺と総持寺
 4. 吉祥寺施檀林の誕生
 5. 学寮での厳しい修行
 6. 学寮から学校へ
 7. 明治政府の宗教・教育政策
 8. 曹洞宗大学の発足
 9. 日々窪から駒沢へ
 10. 大学令と「駒澤大学」の誕生
 11. 「大正教養主義」と駒大生
 12. 「郊外」の誕生と駒大 ～玉電の開通と世田谷の発展～
 13. 戦時下の駒大①
 14. 戦時下の駒大②
 15. 「禅文化歴史博物館」の見学
- 後期：
16. ビデオ鑑賞 ～『シリーズ映像の世紀 第11集 Japan』～
 17. 世界の大学との比較① ～古代エジプトの教育～
 18. 世界の大学との比較② ～ヨーロッパの大学 宗教機関から世俗機関へ～
 19. 世界の大学との比較③ ～中国における科挙制度～
 20. 世界の大学との比較④ ～中国の近代化構想と教育～
 21. 占領政策と新制大学の設立
 22. 文系総合大学への道とマンモス校化
 23. 東京オリンピックと駒大
 24. スポーツにみる駒大の躍進 ～駅伝・野球・サッカー～
 25. 国際交流における駒澤大学 ～留学・学術交流～
 26. 駒大建築物語
 27. 駒大の名物教授／駒大図書館所蔵の貴重書・稀覯本
 28. 学生生活今昔物語
 29. 駒澤大学のいまとこれから
 30. まとめ

これから4年間を過ごすことになる駒澤大学のことを、広く、深く知って下さい。駒澤大学に対する理解と愛着が深まることを願っています。

4年間を過ごすことになる駒澤大学のことを、広く、深く知って下さい。駒澤大学に対する理解と愛着が深まることを願っています。

学年末の期末試験（70％）と出席状況および授業への取り組み（30％）。

とくに指定しない。

適宜紹介する。

履修上の留意点

成績評価の方法
教科書
参考書等

履修コード	228701
科目名	総合III〔人権と社会問題〕
担当者名	ピアス、D. M.

講義のねらい Essentially preparation for study abroad, this course provides an impression of what it is like to attend an academic course in a foreign country. Study is not of English but of something else in English. Concentration will be on topics such as human rights, war, feminism, etc. Topics in the history of sociological, economic and political thought may be used as lecture material. There will be intensive speaking practice every period on quotidian, controversial, and intellectual levels, with emphasis on learning how to communicate thought in spoken language.

講義の内容・
授業スケジュール

【FIRST SEMESTER】
1.Abortion, 2.Currency Fluctuation, 3.Organic Solidarity, 4.Fetus, 5.Racism, 6.Market Prices, 7.Class Formation, 8.Say's Law, 9.Suicide, 10.Law of Accumulation, 11.Law of Population, 12.Self-Esteem, 13.War, 14.Law of Wages, 15.Marginal Value, 16.Consumer Anxiety

【SECOND SEMESTER】

1.Human Rights, 2.Effective Demand, 3.Business Cycle, 4.Overproduction, 5.Feminism, 6.Capital Formation, 7.Market Glut, 8.Status Consumption, 9.Economic Justice, 10.Wage and Profit Rates, 11.Population and Productivity, 12.Division of Labor, 13.Euthanasia, 14.The Wage Fund, 15.Unionization, 16.Myth of Success

成績評価の方法

The student may miss three classes per semester; the final grade will be one letter-grade less if absences are excessive.

Frequent unannounced small essay exams. Exams are not disciplinary, but didactic. All exam questions will be questions that have been treated in class.

教科書

Sociology, Economics, Political Science, Themis Research Group. In the first class meeting we will have a diagnostic test to determine the appropriate level of the class; do not buy the text until after the first class.

履修コード	228801
科目名	総合III〔欧米の教育と日本の教育〕
担当者名	岡崎 寿一郎

講義のねらい 日本の大学は、1949年の改革で、アメリカの一般教育の理念を採用し、人文・社会・自然科学・体育・外国語のコースを専門課程の前に課してきました。それが、新カリキュラムによって改変されました。しかし、アメリカの大学がいかなる変革を経て今日にいたったのか。また、その現状がどのようなものであるのかは、知られていないとおもわれます。大学数は、現在、アメリカでは、約3,000校、日本は、約800校（短大・四年制大学）です。ヨーロッパでは、まだ、日本の戦前における数（旧大学令・48校）とほぼ同数です。進学率も10%前後です。また、大学入試制度については、例えば、「各大学単位で独自の入学試験が行われている国は、OECD加盟国の中では日本とユーゴスラヴィアの二国だけであり、また選抜試験のみで大学生を入学させているのは、日本以外はポルトガルとトルコの二国のみである」（西尾幹二『ヨーロッパ像の転換』）とあります。欧米では、大学入学資格認定制度が採用されています。（例、イギリスの「A」レベル、ドイツのアビトゥア、フランスのバカロレア、アメリカのSAT等）講義では、文化相対論（異なる文化の風俗・習慣についての批判・評価と同時に、その風土・歴史的背景を十分に考慮する）の観点から、自国の教育（制度）を絶対視する価値観の単一化を避けつつ、国際化の時代に即応したグローバルな教育観の展望について論究します。

講義の内容・
授業スケジュール

(1) 入試の背後にある日本の社会構造 (2) 西欧の教育 (3) (4) 中世の大学 (5) 中国の教育 (科学) (6) 日本の教育史 (7) (8) 西欧の教育史 (9) (10) (11) (12) アメリカの教育 (13) (14) (15) フランスの教育 (16) (17) ドイツの教育 (18) (19) イギリスの教育 (20) (21) (22) (23) 日本の戦前・戦後教育（エリート教育の問題）

成績評価の方法

講義では、とくに教科書は指定せず、毎回、講義内容に則したプリントを配布します。成績評価については、平常評価としての出席（50%）、前期試験に代わる夏季レポート（25%）、後期試験（25%）による総合評価とします。

参考書等

参考書・文献については適宜言及します。

履修コード	228901
科目名	総合III〔スペイン語圏の文化と社会〕
担当者名	齋藤 明美

講義のねらい 今世紀に入り世界各地でボーダレス化、グローバル化が進んでいます。わが国でも異なる文化背景を持つ外国人が近年増加、相互理解に基づいた多文化共生社会の実現が叫ばれています。本講義ではスペイン語圏の文化と社会をテーマに、日本との相違点・共通点を考察させボーダレス社会を生き抜くために必要な理解力と寛容な心を養うことを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) オリエンテーション：スペインと私(異文化との出会い) (1)
- (2) スペインの生活 (衣食住、コミュニケーション、冠婚葬祭、年中行事など) (2-6)
- (3) スペインの社会1 (風土、歴史、若者像、信仰、政治・経済、地方自治など) (7-12)
- (4) スペインの社会2 (ジェンダー、移民、ロマ民族(ジプシー)など) (13-15)
- (5) スペインの文化 (音楽、芸術・伝統芸能、スポーツ、映画など) (16-19)
- (6) ラテンアメリカ諸国の生活・文化・社会 (20-24)
- (7) 日本に住むスペイン語圏の人々、スペイン語圏に住む日本人 (25-27)
- (8) 日本から見たスペイン語圏の文化・社会、スペイン語圏から見た日本の文化・社会 (28-30)

履修上の留意点 スペイン語の知識は全く必要ありませんので、スペイン語受講生以外の学生の参加も大歓迎します。

成績評価の方法 出席状況、授業態度、前後期の定期試験(またはレポート)を総合的に評価します。

教科書 随時資料を配布します。

参考書等 野々山 真輝帆『スペインを知るための60章』明石書店など

その他 各テーマについての参考文献等は随時推薦します。

日ごろから国内、国外のインターネットや新聞などの情報媒体に親しみ、複眼的に物事を考える習慣をつけましょう。

総合分野

履修コード	229001
科目名	総合IV〔現代アメリカ事情〕
担当者名	林 明人

講義の内容・授業スケジュール 現代のアメリカが抱えているさまざまな問題を、具体的なキーワード (abortion, affirmative action, euthanasia, Brady Bill 等) を説明しながら紹介します。なぜその問題が起こったのか、そしてそれがどのように発展し、現在どうなっているのかを見てゆきます。知っているようで知らないアメリカの諸相が見えてきます。

1	世界史の中のアメリカ (1)	16	Brady bill (1)
2	世界史の中のアメリカ (2)	17	Brady bill (2)
3	世界史の中のアメリカ (3)	18	Brady bill (3)
4	世界史の中のアメリカ (4)	19	official English law (1)
5	世界史の中のアメリカ (5)	20	official English law (2)
6	世界史の中のアメリカ (6)	21	official English law (3)
7	世界史の中のアメリカ小テスト	22	euthanasia (1)
8	abortion (1)	23	euthanasia (2)
9	abortion (2)	24	euthanasia (3)
10	abortion (3)	25	hate crime (1)
11	affirmative action (1)	26	hate crime (2)
12	affirmative action (2)	27	hate crime (3)
13	affirmative action (3)	28	multiculturalism (1)
14	political correctness	29	multiculturalism (2)
15	前期試験	30	後期試験

履修上の留意点 遅刻 (交通機関の遅延を除く) 及び授業中の出入りは認めません。

成績評価の方法 ①試験 (40%) ②レポート (30%) ③出席 (30%) で総合評価するが、①~②のそれぞれの評価が一つでも3割に満たない場合、あわせて③の出席が全授業回数の3分の2以下の場合には評価の対象にしない。

教科書 プリントを配布します。

履修コード	229101
科目名	総合Ⅳ〔新市民社会論〕
担当者名	西村 祐子

講義のねらい 前期は市民社会と人権、NGO、NPO、まちづくり、コミュニティ開発、などをキータームとして日米の比較により、授業を行う。後期は日本とインドを比較しつつインドの市民セクターと人権、NGOの役割などを学ぶ。JICAと協力して草の根国際援助プロジェクトの実際について学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

前期：

1. 市民社会、NGO、NPOとはなにか。アメリカと日本の比較
2. アメリカにおける市民セクターの進展
3. 日本の非営利セクターの歴史と現状
4. コミュニティ開発とNPOの役割：シアトルのまちづくり
5. シアトル・アジア系住民のまちづくりとNPO
6. アメリカにおけるマイノリティとNPO
7. 日本のNPOとまちづくり：神戸市・横浜市、川崎市事例研究
8. 被差別部落のまちづくり（1）
9. 被差別部落のまちづくり（2）
10. 被差別部落のまちづくり（3）
11. 日本のマイノリティとNPO（1）
12. 日本のマイノリティとNPO（2）
13. 前期まとめと日本の市民セクターの現状、課題

後期：

1. インド社会の基礎知識
2. クラスとカースト
3. ジェンダー、宗教、マイノリティ集団
4. インドの市民社会とNGO
5. インド地縁組織とコミュニティ開発
6. 被差別カーストとコミュニティ開発
7. 行政とNPO、NGO
8. 草の根自立支援と市民セクター：MSSRF研究
9. 日本の海外支援と市民参加：JICAの役割
10. プロジェクトマネジメント研究（1）
11. プロジェクトマネジメント研究（2）
12. グローバル化、人権と市民社会、自立支援と草の根組織
13. まとめと課題

履修上の留意点

インターネットによる資料調査をおこなうので学内で使用するコンピュータ用IDを必ず取得しておくこと。コンピュータ教場なので人数制限あり。

成績評価の方法

出席（25%）、毎回の小レポート内容（30%）、前期、後期それぞれのレポート（45%）。試験はない。

教科書
参考書等
その他の

『草の根NPOのまちづくり：シアトルからの挑戦』（勁草（けいそう）書房）、その他。
教場で指定（インターネットサイトなど）
外部講師を数回招聘する。

履修コード	229301
科目名	総合Ⅴ〔イギリスの歴史と文化〕
担当者名	石原 孝哉

講義のねらい

イギリス史の流れのなかで、イギリス文化がいかに形成されてきたかを考察します。

講義の内容・
授業スケジュール

日本と同じ島国でありながら、イギリスは異民族支配と異文化の同化を繰り返しながら独自の文化を形成してきました。プリント教材を中心に、映像、動画、ホームページなどを利用しながら、独自の文化の源泉をたどります。

履修上の留意点

毎回プリントを配布するので欠席しないように。ホームページなどを参考にするのでコンピュータが使えると便利です。

成績評価の方法

レポート、期末試験により評価します。

履修コード	229601
科目名	総合VI〔民族とは何か〕
担当者名	<small>おおの ゆうじ</small> 大野 祐二

講義のねらい この講義は、文化人類学的な視点から「民族」にまつわる様々な現象を、我々の日常生活において理解することを、主たるねらいとしています。世界各地で噴出する民族問題の百科事典的な紹介ではなく、問題を理解する際に必要なアプローチなり、方法や認識について考察することを通して、我々の日常との関連について、つまり「あちら／他者」の問題としてではなく、「あちらとこちら／自己と他者」との関係のあり方から検討することを目指します。

講義の内容・授業スケジュール 具体的なスケジュールについては最初の講義の際に伝えますが、前期においては文化人類学的方法論（文化の概念、異文化の記述・異文化へのまなざし、文化相対主義、他者表象など）についてが中心になります。

後期は、ビデオ教材も使いながら、日本・朝鮮半島・北米などにおける事例を検討しながら、「民族」現象について国家・ナショナリズム・植民地主義・歴史・伝統文化などとの関連から考察を進める予定です。

履修上の留意点 講義形式ですすめますが、一方的にならないため質問時間も可能な限りとりまします。大幅に遅刻する人はご遠慮ください。

成績評価の方法 前後期の定期試験（またはレポート）、および小テストで評価します。

教科書 詳細については授業中にプリントで伝える予定です。

参考書等 原尻英樹著『コリアンタウンの民族誌』（筑摩書房）

吉野耕作著『文化ナショナリズムの社会学』（名古屋大学出版会）

李孝徳著『表象空間の近代』（新曜社）

総合分野

履修コード	229701
科目名	総合VI〔イスラム〕
担当者名	<small>よしだ きょうこ</small> 吉田 京子

講義のねらい 本講義は、イスラームの基本的理念、信仰上の儀礼、日常の規定、宗教思想などについて、ユダヤ教、キリスト教との関係性を確認しつつ概論的講義を行い、イスラームの知識を通じセム系一神教の世界観理解を促すことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- ①セム系一神教
- ②預言者ムハンマド
- ③神のことは
- ④イスラームの世界観
- ④イスラームの実践
- ⑤イスラームの分派
- ⑥イスラーム神秘主義

これらの項目を各2～3回ずつ行う予定。

履修上の留意点 授業中の疑問点やコメントを毎回提出。

成績評価の方法 毎回提出のコメント用紙を出席確認に使用。出席率（3分の2以上）と試験による総合評価。

履修コード	229801
科目名	総合VI〔フェミニズム・ジェンダー〕
担当者名	早川 ^{はやかわ} 紀代 ^{のりよ}

講義のねらい 男性と女性、あるいは女性と男性との関係は、個人的にも、また社会的にも、この二〇年のあいだに大きく変化してきている。ちょうど学生の皆さんが誕生し、成長してきた時期である。どのように変り、これからどのように変わっていくのか、また変化しないものはなにかをとりあげて、一人ひとりの人間の在りかたを考える場にする。

講義の内容・授業スケジュール

前期 a ジェンダーってなんだ？

私たちが当たり前と思っていること、たとえば女はやさしい、男はたくましいといった考えは本当なのか、どうかということにメスをいれたのが1990年代に日本にはいつてきたジェンダーという見方です。このジェンダーという理論がどのようにして誕生したかをとりあげ、女性学と男性学と人間学の間を関係を考える。

b 労働とジェンダー

男女格差がもっとも明確にあらわれている被雇用者の労働をとりあげる。戦後の労務管理の歴史、経営者の労働政策、女性労働者の運動、雇用機会均等法の変遷、育児・介護休業法などをとりあげ、どのようにしたら誰でも、働きかつ家族生活を楽しむ、人間としてバランスのとれた生活を送ることができるか考える。

後期 c 家族とジェンダー

私たちが無意識にすごしている家族は形も親子や夫婦の人間関係も家族ひとりひとりの生き方も大きく変化している。恋愛時代の男女、結婚後の夫と妻の関係はジェンダーが深く影響している。またいろいろな人間関係でつくられている家族のかたちもあらわれている。現代の日本社会では家族をめぐる現象は暗いことが多い。家族を共同生活ととらえて将来の家族のあり方を模索する。

d セクシュアリティ

この20年間の変化のなかでもっとも深くて大きなものが、人間の性にかんする考え方です。買春、心と身体の性が同じでない人びと、同性愛、レイプ、親しい人びとの間の暴力などをとりあげて、性にかんする固定観念から脱出する道を考える。

**履修上の留意点
成績評価の方法**

教員と学生、学生間のコミュニケーションを深めたいので、遅刻、お喋り、内職は厳禁
前期試験にかわる夏休みの課題レポート 30%、後期試験 40%、講義内容やビデオ内容に関する意見、感想・出席 30%

教科書

使用しない。参考資料を配布する。

履修コード	229901
科目名	総合VII〔トラブルと法的解決〕
担当者名	中濱 義章・井上 健一・北野 かほる・佐藤 多美夫・中田 英幸・向田 正巳

講義のねらい

日常生活は、常に順調と言うわけにはいかない。社会生活につきまとうトラブルを法的に解決することを考える。

法的トラブルにはどのようなパターンがあるか。それをどう解決すればよいのか、あるいは、トラブルを未然に防ぐにはどうすればよいのか。これらの点について、市民として知っておくべき基礎的知識を、各法領域の教員が交替で講義する。

講義の内容・授業スケジュール

第1回目の講義で、履修上の注意点と各法領域での講義内容の概要を説明する。受講希望者は必ず、出席すること。

担当教員の順番や講義内容は、KOMSY内の「詳細情報画面」を参照すること。各領域3回から4回を予定している。ここでは、各担当教員のテーマを上げるに止める。

中濱 義章	消費生活と法
井上 健一	現代社会と商法
北野 かほる	トラブルが法の問題になるとき
佐藤 多美夫	犯罪とは何か
中田 英幸	信託と法
向田 正巳	契約と不法行為

履修上の留意点

各担当教員の実質講義回数が少ないため、講義には必ず出席すること。

私語は慎むこと。携帯電話のスイッチはOFFにすること。

成績評価の方法

各担当教員がそれぞれの担当回数の中で実施する試験（担当教員により、担当枠の最後に試験を実施する場合や毎回小テストを実施する場合がある）の成績を総合して評価する。講義に出席することはもとより、各担当教員の実施する試験は必ず受け、レポートが出されれば必ず、その担当期間内に提出すること。

担当教員が実施する試験を2回以上欠席（不受験）した場合には、全体の評価が0点となり、その時点で単位取得が不可能になるので注意して欲しい。

追試験は、講義の形態上、行わない。

教科書
参考書等

特に指定しない。

各担当教員が講義に際し、必要に応じて、その都度開示する。

六法は毎回忘れずに、持参すること。

履修コード	230001
科目名	総合VII〔都市論〕
担当者名	内海 麻利・饗庭 伸・早川 純貴・堀内 康史・村上 暁信

講義のねらい 都市は多様な可能性と問題が集積する場である。過密化と空洞化、国際化、環境問題、犯罪、失業、市街地整備や開発紛争など。しかしこれらは、独自のダイナミズムを持ち、拡大と変容を繰り返す社会の表象にほかならない。本講義では、都市の現状を政治学あるいは社会学や建築及び都市計画学の観点から概観し、その将来を考える。

講義の内容・授業スケジュール 5名の講師により、各々4回～6回の講義を担当する。その順序、時期と講義内容については以下の通り。

内海麻利ほか 総合VII『都市論』ガイダンス（4月）

内海 麻利「都市計画制度とその動向」（4月・5月）

都市計画制度には、土地利用や道路、公園等の都市施設整備、市街地開発事業など、都市を形成するための様々なルールや仕組みがある。本講義では、社会情勢を踏まえ着目すべき都市計画制度を概観するとともに、その動向に見られるまちづくりのあり方を考える。

早川 純貴「まちづくりと住民参加」（5月・6月）

いわゆる迷惑施設や道路建設をめぐる住民と行政の対立、地域による防災への取組み、老人・障害者支援など身近にあるまちづくり、そして古い家並みや建造物の保存運動などを通じ、住みやすく愛着のある「まちのかたち」を住民参加の観点で考える。

堀内 康史「都市とコミュニティ」（6月・7月）

都市を社会学的な視点からとらえ、都市における人間関係（あるいはコミュニティ）を中心にみていく。都市化とコミュニティの変化、社会階層とコミュニティの関係、グローバリゼーションとコミュニティの変化、などのテーマを考察していく。

村上 暁信「都市のランドスケープ」（9月・10月）

都市のランドスケープを読み解く基本的な視座について、概念・歴史・関連する諸制度などの観点から概説する。また、ヒートアイランド現象をはじめとする都市の環境問題解決に向けた都市ランドスケープ保全のあり方について考察する。

饗庭 伸「市街地整備とアーバンデザイン」（11月・12月）

都市のフィジカルな空間を改善するために市街地整備やアーバンデザインが行われる。首都圏を対象に、近年の都市空間の課題を概観したうえで、それぞれの課題に対する取り組み、方法を論じる。日本や海外の都市問題に強い関心を持つ学生の受講を歓迎する。

成績は各講師がレポートないし小テスト等により判断し、それらを内海が総合して評価する。

履修上の留意点
成績評価の方法

3. 外国語科目

履修コード	233601・223801
科目名	英語IA
担当者名	伊勢村 定雄

講義のねらい
講義の内容
授業スケジュール

アメリカの同世代の学生達の暮らしを通して、英語の発音のみならず英語表現などを身につける。主としてテキストに沿って進めるので、受講生は事前にテキストの進め方及び目次については目を通しておくこと。

進め方の詳細は初回に説明するが、簡単にやり方と予定を示す：

授業各 Unit (テキストによる) ごとに、[本文の音読+訳読→長いダイアログ→ One - Point Memo →短いダイアログ→ダイアログのテスト] というサイクルで行なうので、各自そのつもりで準備をすること。なお、4月は説明会で授業に慣れてもらうためテストはせず、ダイアログのテストは、二人～4人で行う。

日程は：5月-2回、6月2回、7月-1回、{ペーパーテスト}(夏休み)10月-2回、11月-2回、12月-2回の計11回を予定。

かつ、7月にはペーパーテストも1回実施する予定。

履修上の留意点
成績評価の方法

辞書持参、予習不可欠。
ダイアログのテスト+ペーパーテスト(7割)+出席状況(回数)(1割)+予習及び出席態度(2割)=100点

教科書
その他

『アメリカの学園生活』、N. Harren, S. Isemura, K. Inoue 著 (英光社) 1800円。
出来るだけやる気を毎回の態度、着席位置などで表すこと。

外国語

履修コード	233701
科目名	英語IA
担当者名	吉江 正雄

講義のねらい

英文の美しさを理解し、また広く、世界史や言語の成り立ちを学ぶ。尚、文法事項や構文についても詳しく説明するので、広い知識を身に付ける事ができるようにする。

講義の内容
授業スケジュール

H.G.Wells の “A Short History of the World” というテキストを通読する。まず辞書をひきながら丹念に英文を逐語訳することから始める。その後、それを誰が読んでもしっかりとした日本語として理解出来る文章になるように指導する。

前期

1、2、3、4回 1章 The Beginning of Cultivation
5、6、7、8回 2章 The First American
9、10、11、12回 3章 Sumeria, Early Egypt, and Writing
13、14回 4章 Primitive Nomadic Peoples
15回 試験日

後期

16、17、18、19回 5章 The First Seagoing peoples
20、21、22、23回 6章 Egypt, Babylon, and Assyria
24、25、26回 7章 The Primitive Aryans
27、28、29回 8章 The Last Babylonian Empire
30回 試験日

履修上の留意点

予習を必ずし、問題意識をもって授業に参加し、質問するようにして欲しい。また、評価の対象にもなるので、積極的に自ら発表をするよう努めて頂きたい。

成績評価の方法

前・後期試験の結果に、平常点(授業中での発表)を加味して評価する。出席点はない。すなわち、学生は全時間数の三分の一以上出席して始めて受験資格(単位取得の資格)を得ることになる。追試験は行わない。

教科書

H.G.Wells 著 *A Short History of the World* (ウェールズの簡約世界史)

参考書等

(こびあん書房) 教室で販売する。

授業中に推薦する。

履修コード	233901
科目名	英語IA
担当者名	松堂 啓子

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

基本的な文法を確認しながら、語彙、表現力を固め、短い英文を書けるようにする。
1 ガイダンス、2 Amber、3 Amber、4 Material World、5 Material World、6 Symbol、7 Symbol、8 The Maori、9 The Maori、10 Manatees、11 Manatees、12 Followers of Fashion、13 Followers of Fashion、14 前期試験、15 Food、16 Food、17 Water、18 Water、19 The Marsh Arabs、20 The Marsh Arabs、21 Stepping Out、22 Stepping Out、23 Medicine、24 後期試験

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

単位取得には三分の二以上の出席が必要である。

試験の結果（7割）、平常点（3割）。

BBC Short Clips on DVD、(成美堂)、¥2,300、 ISBN4-7919-1038-9

履修コード	234001
科目名	英語IA
担当者名	甲斐 捷子

講義のねらい

日常の生活場面と、留学後の生活に必要な英語を、基本から学びます。また様々な職業人のインタビューを通して、英語の運用能力の向上を図るのがこの授業の目的です。

講義の内容・
授業スケジュール

ビデオ映像による臨場感を楽しみながら、旅行編10章を前期で、留学編10章を後期で学び、終了します。小テストをもって、各単元の終了とします。

履修上の留意点

小テストを必ず受けてください。小テストを積み重ねることで、前・後期試験をクリアできるようになっています。

成績評価の方法

一応の目安として、平常評価としての出席10%、小テスト30%、前期試験30%、後期試験30%とします。

教科書

Viva! San Francisco: *Video Approach to Survival English*

Timothy Kiggel 著 マクミランランゲージハウス 2,000円

履修コード	240221
科目名	英語IA [基礎英語特別クラス]
担当者名	石原 孝哉

講義のねらい

英語の基礎的な表現力向上を目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

日常的に使われる英語表現を、ビデオ教材を使って反復練習し、実用レベルまで高めます。

成績評価の方法

前・後期末テスト、レポートのほか、出席を重視します。

教科書

First Step Abroad 金星堂、2,000円、ISBN4-7647-3627-6 c1082

履修コード	240301
科目名	英語IB
担当者名	田中 保

講義のねらい

入学時の英語力を基礎として、より高度な英文の構文を理解し、また、文章の大意を把握する力をつける。

講義の内容・
授業スケジュール

[1] Orientation (1), School ID Tags Anger Parents ~ Hero Hackers or Common Criminals? (2 ~ 5), Women-only Train Cars a HitSort of ~ Horror Flicks Both Scare and Soothe (6 ~ 9), Presentation(10), A Whale of a Cooking Class ~ Parents Go on Strike to Teach Kids a Lesson(11 ~ 14), Examination(15) [2] Orientation(1), Presentation(2) Keeping Dementia at Bay ~ The Power of Names(3 ~ 9), Only in America:5 Short Stories ~ What the World Needs Now, Part II (10 ~ 14), Examination(15)

履修上の留意点

授業はテキストにそって進めますが、予習を前提とした発表形式によって行います。必ず予習をして授業に臨むこと。

成績評価の方法

授業時の発表、前期・後期の試験・プレゼンテーション、授業態度、出席状況等を総合的に検討して評価します。

教科書

Richard Best annotated by Tamotsu Tanaka/Noboru Fukushima

『世界事情拝見』(The World at a Glance) 南雲堂、1575円

ISBN17525-XB-525 510904

履修コード	240401
科目名	英語IB
担当者名	白鳥 義博

講義のねらい 高校までの英語力をより実践的なものへと高めるために、ニュース英語放送の教材を使ってリスニングとリーディングの練習を行います。現代社会のさまざまな分野に必要な語彙を身につけることや、本文の音読と暗誦の練習にも力を注いで、基礎的な英語力を高めます。

講義の内容・授業スケジュール 前期：(1)ガイダンス(2～14)ひとつのチャプターに2・3回かけてテキストを進める(15)前期末試験、後期：(15～28)テキストを進める(29)総復習(30)後期末試験

成績評価の方法 平常点と出席状況、および定期試験の結果などから総合的に評価する。

教科書 安浪誠祐著『健康と環境：身近なトピックから国際問題まで』（松柏社、2006年）¥1900
（仏学科一年向けの授業の教科書とは違うものなので注意すること。） ISBN 978-4-88198-573-1

履修コード	240501
科目名	英語IB
担当者名	田中 保

講義のねらい 入学時の英語力を基礎として、より高度な英文の構文を理解し、また、文章の大意を把握する力をつける。

講義の内容・授業スケジュール [1] School ID Tags Anger Parents ～ Hero Hackers or Common Criminal? (1～5), Women-only Train Cars a Hit … .Sort of ～ Horror Flicks Both Scare and Soothe (6～9), A Whale of a Cooking Class ～ Parents Go on Strike to Teach Kids a Lesson(10～14), Examination(15) [2] Keeping Dementia at Bay ～ The Power of Names(1～9), Only in America:5 Short Stories ～ What the World Needs Now, Part II(10～14), Examination(15)

履修上の留意点 授業はテキストにそって進めますが、予習を前提とした発表形式によって行います。必ず予習をして授業に臨むこと。

成績評価の方法 授業時の発表、前期・後期の試験、プレゼンテーション、授業態度、出席状況等を総合的に検討して評価します。

教科書 Richard Best annotated by Tamotsu Tanaka/Noboru Fukushima
『世界事情拝見』(The World at a Glance) 南雲堂、1575円
ISBN17525-XB-525 510904

外国語

履修コード	240601
科目名	英語IB
担当者名	吉沢 栄治郎

講義のねらい 小説を読んでゆきます。原文そのものを板書してゆきますので、筆写してください。こうしてノートすることによって作品が正しく読解されてくるはずですが。

講義の内容・授業スケジュール 第1週から第27週にかけて作品の第一頁から筆写（原文）とその和訳板書を行ないます。

履修上の留意点 辞典を絶えず引くようにして下さい。

成績評価の方法 ペーパーテスト、課題提出物、出席状況をみて、評価します。

教科書 使用しない。

履修コード	240701
科目名	英語IB
担当者名	白鳥 義博

講義のねらい 高校までの英語力をより実践的なものへと高めるために、ニュース英語放送の教材を使ってリスニングとリーディングの練習を行います。現代社会のさまざまな分野に必要な語彙を身につけることや、本文の音読と暗誦の練習にも力を注いで、基礎的な英語力を高めます。

講義の内容・授業スケジュール 前期：(1)ガイダンス(2～14)ひとつのチャプターに2・3回かけてテキストを進める(15)前期末試験、後期：(15～28)テキストを進める(29)総復習(30)後期末試験

成績評価の方法 平常点と出席状況、および定期試験の結果などから総合的に評価する。

教科書 安浪誠祐著『世界の健康と環境：日常生活から国際的課題まで』（松柏社、2008年）¥1,900+税
（禅学科一年向けの授業の教科書とは違うものなので注意すること。） ISBN978-4-88198-608-0

履修コード	246951
科目名	英語ⅠB〔基礎英語特別クラス〕
担当者名	^{たなか たもつ} 田中 保

講義のねらい 基本文から徐々に構文の理解と文章の段落・大意を把握する力を培う。
 講義の内容・授業スケジュール [1] Orientation(1), In the Doghouse ~ Michelle's Letter(2~7), Fashion ~ 19th Century America (8~14), Examination(15) [2] Orientation(1), Lifelong Learning ~ Discover the World(3~7), Mongolia ~ An Important Question(8~14), Examination(15)

履修上の留意点 授業はテキストにそって進めますが、補助教材(プリント)も利用します。発表形式によって行います。毎時間必ずテキスト、辞書(英和辞典)を持参すること。

成績評価の方法 発表、提出レポート、前期・後期の試験、出席状況等を総合的に検討して評価します。

教科書 北山長貴他 Mastering Basic English Grammar『基礎英文法とリーディング演習』成美堂、1890円、ISBN978-4-7919-4630-3

履修コード	248201
科目名	英語ⅡA
担当者名	^{おわた みちこ} 太田 美智子

講義のねらい コミュニケーションの手段として英語の運用能力を高めることを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール 英語新聞を読み、英語ニュースを聞くなど、より高次の英語に触れる。併せて、我々を取り囲んでいる社会、文化等に目を向ける機会を提供したい。基本的に2時間かけて1章をすすめる。その間に多くのフレーズを覚え日常使えるようにしよう。

履修上の留意点 必ず予習し、真摯な態度で授業に臨むこと。単位の修得ではなく、各自の実力の向上が目的であることを決して忘れないこと。そして何事にも知的好奇心を持つ。単に椅子に座しているのみで、授業参加していない場合には出席とはみなさない。

成績評価の方法 平常時の授業態度、予習の有無、場合によってはレポートの内容、また試験を行った際はその素点、等々の総合評価。

教科書 教科書 *Smash Hit Listening*(マクミラン・ランゲージハウス) ISBN4-89585-430-2 C3082

履修コード	248301
科目名	英語ⅡA
担当者名	^{おほし 利春} 大淵 利春

講義のねらい 英作文の演習を通して、英語表現力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール 授業のはじめに15分程度のリスニング練習を行い、その後テキストに取り組む。テキストは2時間で1ユニット進む予定。具体的には以下の通り。
 Course Introduction(1)
 I -1 Repetition and Explanation (2,3)
 I -2 Natural Responses (4,5)
 I -3 Thanks and Apologies (6,7)
 I -4 Greetings and Farewells (8,9)
 I -5 Meeting People (10,11)
 I -6 Making Appointments (12,13)
 Review and Test (14,15)
 I -7 Requests and Permission (16,17)
 I -8 Intentions and Advice (18,19)
 I -9 Suggestions and Wishes (20,21)
 I -10 Techniques for Carrying on a Conversation (22,23)
 II -1 College Life(24,25)
 II -2 Physical Appearance(26,27)
 II -3 Friends and Dating(28,29)
 Review and Test(30)

履修上の留意点 予習を行うこと。辞書をもってこる。

成績評価の方法 前、後期2回のテストの結果をもとにしつつ、平常点(出席率、授業態度など)も含めて、総合的に評価する。

教科書 『コミュニケーションのための口語英作文』, 成美堂 1600円, ISBN4-7919-5026-7

履修コード	248401
科目名	英語IIA
担当者名	矢島 直子

講義のねらい 英語を開き、読み、発話することができるようにしたい。
 講義の内容・授業スケジュール (1回目) ガイダンス (2, 3) Unit 1 (4-7) u2 (8-11) u3 (12-14) u5 (15) 前期末試験 (16) 試験解説 (17-19) u6 (20-22) u7 (23-26) u9 (27-29) u12 (30) 後期末試験
 履修上の留意点 どんどん当てて、問題に答えてもらい (聞き取りを含む)、意味を取ってもらいます。十分予習してきて下さい。1回目の授業から出席すること。
 成績評価の方法 平常点と、前・後期末試験の結果を、総合的に評価します。
 教科書 斉藤彩子、他、『コミュニケーションと通訳演習』(南雲堂)、1800円+税、ISBN4-523-17512-8

履修コード	248501
科目名	英語IIA
担当者名	江田 幸子

講義のねらい 英語の総合的能力 (読む、聞く、表現する=書く、話す) を養成し、実際に使うことができるようにするのがねらいです。
 講義の内容・授業スケジュール 始めに発音指導を行います。数パラグラフで書かれた短いパッセージ、またはエッセイを音読し、理解して、そこで用いられている構文や表現を用いて応用英語ライティングをします。
 履修上の留意点 1. テキスト、辞書、筆記用具が毎回の授業で必要です。授業に集中できない人 (携帯を見る、寝る、など) は教室から退去していただきます。
 成績評価の方法 ①前期・後期の最終授業で行う筆記試験、及び、授業中に適宜行う小テストの素点評価。
 ②授業中の発表状況 (予習が出来ており、努力のあとが見られる)、授業参加への積極性、学習意欲が優れている場合は、上記①が及第点60点を割っていても、及第の評価をします。
 ③出席状況: 欠席は一年間で4, 5回以内が限度です。学生として、勉学に対する真摯さが見て取れるかどうか。現時点で英語力が素点の及第点に満たなくとも、出席を通して、向上しようとする意志が見られる場合は、②と同じ評価をします。
 教科書 現時点では未定

外国語

履修コード	248601
科目名	英語IIA
担当者名	佐藤 アヤ子

講義のねらい リーディングの力を伸ばすために基本的な英文法の習得をします。リスニングの力を伸ばすために英音法の習得をします。
 講義の内容・授業スケジュール テキストに沿って進めます。授業前に前回に行った授業の単語テストを行います。
 履修上の留意点 予習、復習はもちろんのこと、毎回単語テストがあります。従って欠席すると総合点が減ります。
 成績評価の方法 日常の小テスト、及び前後期の試験結果を入れて総合的に判断します。
 教科書 『読める英文法・聞ける英音法』英宝社 1900円税別 ISBN 978-4-269-33042-9 c1082
 その他 辞書を持参すること。

履修コード	254701
科目名	英語IIB
担当者名	高橋 明子

講義のねらい 英文の新聞記事を読みながら、リスニングや単語の用法の練習もしていきます。
 講義の内容・授業スケジュール テキストの各 Unit を二回の授業を目安にして進めます。毎回の授業で、テキストのほかにプリント教材によるリスニング練習を取り入れます。
 成績評価の方法 平常点 (出席状況や発表など) と前期・後期の試験結果とを総合して評価します。
 教科書 『The Half-Edition of English through the News Media - 演習と解説2008年度版 -』(朝日出版社) 1,100円+税、ISBN978-4-255-15451-1

履修コード	254801・254901
科目名	英語ⅡB
担当者名	太田 ^{おおた ゆきこ} 由紀子

講義のねらい 聴解力と読解力を養う。それを可能にするべく単語力、構文理解力を高める。また扱う資料を通して英語圏の文化についての理解を深める。

講義の内容・授業スケジュール アメリカの喜劇王チャールズ・チャップリンの映画を鑑賞する。それと平行して彼の自伝を読む。映画鑑賞については英語字幕にする場合と日本語字幕にする場合とあるが、これにより読解力と聴解力を養う。映画の粗筋(英文)も読む予定だが、映像と音声で展開された物語の要約に触れることで英語の理解力を高めたい。そして映画に関係の深い箇所を彼の自伝 My Autobiography から抜粋して読む。これについては音声テープもついているので利用する。いずれの作業においても英文法の確認作業をする。

履修上の留意点 毎回の授業に参加し、作業をすることが実力向上につながる。そう心得てほしい。
成績評価の方法 授業時の応答および小テスト、そして前期・後期の最終授業日に実施する試験結果を総合する。

教科書 随時、プリントを配布する。
参考書等 安井稔 『英文法総覧』(開拓社)、江川泰一郎 『英文法解説』(金子書房)
Charles Chaplin. My Autobiography (Penguin Modern Classics Non-Fiction)
チャールズ・チャップリン 『チャップリン自伝』 中野好夫訳(新潮文庫 上下巻に分冊。下巻は絶版)

外国語

履修コード	255001
科目名	英語ⅡB
担当者名	高野 ^{たかの ひでお} 秀夫

講義のねらい Natural Speed の英語の読みと聞き取り、平易な英文の作成、作品の内容の理解に努める。

講義の内容・授業スケジュール (1) Natural Speed で英語の読み、聞く能力を高める。
(2) 教科書を読み進める。(毎回1~2ページ進む予定)
(3) 毎回時事英語のプリントで読解力と英語表現能力の増強を図る。
19世紀英国ヴィクトリア朝後期の作家 Thomas Hardy は、運命論者として知られ、「この宇宙には Immanent Will (内在された意志) があり、人は小我を持ち、これに立ち向かい破れる」という筋で主人公の皮肉な人生を描くのが得意である。
悲劇的運命を辿る主人公に焦点を当て、いろいろな視点から人生とは、文学とは何かを考えて行く。

履修上の留意点 教科書の逐語訳をするので必ず予習は欠かさないこと。

成績評価の方法 中間、期末筆記試験、平常点(出席点、レポート等)
教科書 (1) To Please His Wife and Other Stories (成美堂)
(2) プリント

履修コード	255011
科目名	英語ⅡB
担当者名	前田 ^{まえだ おさむ} 脩

講義のねらい 英語により外国文化の一端にふれることで、語法および考え方の違いを知ることで、日本文化への自覚を高めるようにします。

講義の内容・授業スケジュール (1) 授業の進め方の説明・英文による自己紹介 (2~6) 13頁~28頁購読 (7~9) 新聞英語購読 (9~12) 29頁~41頁 (13) テスト (14~18) 42頁~56頁 (19~21) 新聞英語購読 (22~26) 57頁~77頁 (27~29) 新聞英語購読 (30) テスト 随時小テストをおこないます。 イギリス庭園物語をリスニングとして使用します。

履修上の留意点 授業の予習が大切です。積極的に参加してください。
成績評価の方法 小テスト10% 前期テスト20% 日常評価30% 後期テスト40%の配分で評価します。 日常評価は出席状況も入ります。

教科書 「フル・フォア・ラヴ」鶴見書店 1,000円, ISBN4-7553-0114-9 C1082
「イギリス庭園物語」南雲堂 1,200円 ISBN4-523-18506-9 C3382

履修コード	266501
科目名	ドイツ語IA
担当者名	数下 絃一

講義のねらい ドイツ語文法の基礎を30校時間かけて習得する。著者の考えを尊重しながら、数下はこう説明すると加えることがある。

講義の内容・授業スケジュール 履修上の留意点 いちいち各校時に何を学習するとは書かないが、テキストと解説者を信じてもらいたい。

成績評価の方法 予習復習はどうしてもしなければなりません。不明な点は質問して下さい。休まないように。本講義の担当者も休まないようにします。

教科書 7、12月の各50点満点の試験をする。それに平常点を加えて合否を決定する。
小島・瀬戸：基礎ドイツ文法：白水社、1500円+税。

履修コード	267401
科目名	ドイツ語IB
担当者名	野島 利彰

講義のねらい 日本語とドイツ語との違いに視点を置きながら、簡単な文章を中心にドイツ語とその文化を学びます。

講義の内容・授業スケジュール 履修上の留意点 成績評価の方法 ドイツ語は発音も含め規則的な言語です。その規則を短文を通して学び、またその規則を応用しながら次の文に進みます。

教科書 外国語学習には予習復習が重要です。授業の前には必ず予習しておいて下さい。

参考書等 出席回数、小テスト、七月と一月の試験の成績、および授業中、質問にどれだけ答えたかが成績評価の基準になります。

その他 未定ですが、音に慣れるためCD付き教科書を採用する予定です。
辞書については教場で説明します。
外国語学習には毎日の積み重ねが大切です。テレビやラジオのドイツ語講座も視聴して下さい。

外国語

履修コード	268301
科目名	ドイツ語IIA
担当者名	数下 絃一

講義のねらい 辞書を引いて中級ドイツ語文を読み、訳してもらおう。毎回そのくり返し。出席簿の順にやってもらおう。上級への橋わたし。

講義の内容・授業スケジュール 履修上の留意点 成績評価の方法 教科書 テキストにそって上記の事が1年間うまず、たゆまず続く。

教科書 毎回2～3頁を読むので予習をすること。(指名して答えてもらう。)

参考書等 7月及び12月に各50点満点の試験を実施する。それに平常点を加味して最終評価がなされる。

その他 A. ラープ、T. 石井：ドイツ人の一生：朝日出版、1900円+税、4-255-25233-5

履修コード	268311
科目名	ドイツ語IIA
担当者名	野島 利彰

講義のねらい 1年次に学んだ文法的知識を使いながらより内容ある文章を学びます。

講義の内容・授業スケジュール 履修上の留意点 前期はやさしい読み物、後期にはやや論文的な文を読みます。

成績評価の方法 辞書を引き、予習をし、「分からない」点をたくさん出しておくことが大事です。授業に出てそれを解決しなければ進歩はありません。

教科書 七月と一月の試験の成績、および授業中、どれだけ訳を発表したかが評価の基準になります。

参考書等 未定

その他 1年次の文法教科書を授業に持参してください。

履修コード	268401
科目名	ドイツ語II B
担当者名	飯塚 公夫

講義のねらい 一年で習ったドイツ語の補習とその応用。辞書を引くことに慣れること。勉強する根気を養うこと。映画を見ながら会話を聞く一方、そのせりふを読んで理解することで、せりふと文章がともに生きてくことを体験すること。

講義の内容・授業スケジュール おおよそのスケジュール①前期前半：一年の文法の復習と未修部分があればその部分の補習（コピー練習問題中心）②前期後半：練習問題と平行してテキストの読解③後期：テキストの読解（テキストはアメリカ映画『サウンド・オブ・ミュージック』のもととなったドイツ映画『菩提樹』（原題「Die Trapp-Familie(トランプ・ファミリー)」（1956年作品）の会話部分。

履修上の留意点 辞書を毎回持ってこること（完全に予習をしている人は持ってこなくてもよろしい）。予習が必要になるので、予習時間を自分の生活スケジュールに組み込める人の参加が望ましい。

成績評価の方法 前期後期各一回の筆記試験及び平常点（＝発表点）

教科書 プリントを用意します。

履修コード	269401
科目名	フランス語IA
担当者名	芦原 眷

講義のねらい 1年かけて、仏語のやさしい文章（おもに会話の多い文章）が読めて（発音）、その内容が理解（読解力）できるようにします。読解力をつけるためには、文法の知識を身につけることがどうしても必要です。文法は読解力に非常に役立つ道具です。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、文法を土台にして、仏語の読み方、辞書の上手な引き方を覚えます。後期は、前期の作業を発展させて、できるだけ多くの仏文を読めるようにします。

履修上の留意点 教科書と同時に辞書を持参して下さい。

成績評価の方法 毎回小テストか辞書を使う和訳のテストをします。それに、期末の総合テスト。ときどきレポート。

教科書 藤田裕二『新・彼女は食いしん坊！1』（朝日出版社）

履修コード	270401
科目名	フランス語IB
担当者名	浜崎 設夫

講義のねらい ・文法・読本の教科書によって、フランス語の基礎を学ぶ。フランスおよびヨーロッパに対する理解を深めるための説明をする。

講義の内容・授業スケジュール ・（1）受講上の諸注意／ Alphabet （2）～（4）発音の基礎（5）～（15）文法の基礎（名詞の性・数／不定冠詞・定冠詞／形容詞／主語人称代名詞／動詞の直説法現在など）（16）～（29）文法の発展（部分冠詞／縮約／補語人称代名詞／関係代名詞／動詞の過去・未来時制など）（30）復習と今後のフランス語学習について（中級への橋渡し）

*毎回、読み方の練習・練習問題を行なう。

履修上の留意点 ほほ毎回練習問題を宿題として出すので、専用のノートを用意する。毎回辞書を持って来る。

成績評価の方法 ・前・後期の試験と平常点（出席・宿題）を総合して評価する。追試験はなし。

教科書 ・1）内藤陽哉 2）『新カイエ・ドゥ・フランセ』 3）駿河台出版社 4）00820-6

履修コード	271301
科目名	フランス語II A
担当者名	小玉 齊夫

講義のねらい フランスの、経済、歴史、地理、教育、文化等、さまざまな分野での基礎的な知識を読み取っていく授業です。より深くフランスを知るためのきっかけとなれば、と思っています。

講義の内容・授業スケジュール 30回あると想定される授業時間内で、教科書では10課にまとめられたフランスの現況を、1課あたり2・3回かけて読み進んでいきます。練習問題は宿題として提出してもらいます。

(1・3) 地理と人口、(4・6) 歴史その1、(7・9) 歴史その2、(10・12) 政治制度、(13・15) 教育制度、(16・18) 経済、(19・21) 美術および文学、(22・24) 社会、(25・27) 生活様式、(28・30) フランスの位置

履修上の留意点 予習・復習を必ずしてから、出席すること。授業には初級文法の教科書ならびに辞書（仏和）を持ってこること。「分からないこと」は授業中に「分かったこと」に変えるよう努めること。

成績評価の方法 ふだんの授業への参加の度合い、それと、前期ならびに後期の試験で判定します。

教科書 トザン著 『現代フランスの基礎知識』（改訂版）（白水社、1900円）
ISBN978-4-560-01175-3 C3085

履修コード	271401
科目名	フランス語IIA
担当者名	沼倉 広子

講義のねらい 日常生活で使われる身近な表現を通して基礎的な文法を復習する。文章も読めるようにする。
 講義の内容・ 前期(1)基本動詞・複合過去(2)代名動詞(3)中性代名詞(4)単純未来(5)半過去
 授業スケジュール (6)関係代名詞(7)文章読解
 後期(8)話法(9)接続詞(10)条件法(11)接続法(12)現在分詞と過去分詞(13)単純過去
 (14)文章読解

履修上の留意点 毎回練習問題を提出させる。
 成績評価の方法 前後期とも定期試験を行うが、平常点も重視する。
 教科書 『カジュアルにフランス語2』沼田五十六(他)著
 朝日出版社 ISBN4-255-35177-5 C1085 ¥2200

履修コード	271501
科目名	フランス語IIB
担当者名	菅谷 暁

講義のねらい フランス語を読む力を養うこと、フランスの歴史や文化についての理解を深めること、言葉に対
 する感覚を磨くことを目的とします。

講義の内容・ 教科書はフランスの最近の新聞や雑誌の記事をやさしく書き直したものです。毎回数人の担当
 授業スケジュール をあらかじめ決めておくので、その者は担当部分を正確に発音し、訳せるようにしておいてくだ
 い。全部で24課あるので、1課を1回の授業で終わらせる予定です。なお必要な文法事項は詳しく
 説明し、発音はカセットテープを利用して練習します。

成績評価の方法 前期末と後期末の試験によります。
 教科書 ポームルー著『セレクション・時事フランス語1997-2002』(朝日出版社)1,890円

履修コード	272901・275301
科目名	中国語IA 中国語IB
担当者名	根岸 政子・下出 宣子

講義のねらい 中国語の発音と基本文法を学びます。
 講義の内容・ 「声調」および「ピンイン」を学んで発音を習得したのち、基本文法を学習しながら、日常会
 授業スケジュール の表現を身につけていきます。
 最初の1ヵ月は発音の習得をめざします。
 第1課から教科書にそって学び、前期は第7課まで学習する予定です。
 後期は第8課から最後の16課まで学習し、基本文法をマスターする予定です。

履修上の留意点 同一の教科書を使って、2人の教員が連携して、授業を進めます。
 発音ができれば中国語がおもしろくなりますから、大きな声で読む習慣をつけましょう。

成績評価の方法 各学期で中間・期末試験を行います。出席状況、テスト成績、授業への積極性を総合して評価し
 ます。

教科書 本間史・孟広学『中国語ポイント55』(白水社)2300円+税

履修コード	273001・275401
科目名	中国語IA 中国語IB
担当者名	本間 由香利・曹 泰和

講義のねらい 中国語に興味と関心を持ってもらうこと。
 講義の内容・ 単語の発音と意味の確認、文法の説明及び例文の発音と意味をIAで行い、文法の復習と会話文の
 授業スケジュール 発音と意味及び会話練習をIBで行う。

履修上の留意点 練習問題は自宅で解答しておくこと。必ず出席して声を出して発音練習すること。
 成績評価の方法 出席を重視し、平常点(授業態度)、小テスト、学期末テストを総合的に評価します。評価はA、
 Bでそれぞれ行います。

教科書 本間史・孟広学『中国語ポイント55』白水社 2,415円
 参考書等 授業の中で紹介する。

履修コード	273101・275501
科目名	中国語IA 中国語IB
担当名	工藤 早恵・張 涓涛

講義のねらい 発音、語彙、文法等の面から中国語の初歩的な能力を身につける。

講義の内容・授業スケジュール IAとIBで同じ1冊の教科書を用い、主に文法説明と作文と発音とドリルに担当を分けて、二人の教員が担当する。ガイダンス(1)発音の基礎(2~5)人称代詞、指示代詞、動詞述語文、形容詞述語文等(6~10)比較、有構文等(11~15)、完了、結果補語、可能補語等(16~20)存現文、是~的構文、方向補語等(21~26)。ただし、途中で4回の定期試験を行う。

履修上の留意点 必ず中国語IA・IBとセットで履修すること。初めて学ぶ語学なので、積極的に発音練習に参加すること。また毎回の出席を心がけてほしい。

成績評価の方法 出席点、定期試験、平常点によって評価する。

教科書 相原・陳・飯田『一年生のころ(改訂版)』(朝日出版社)2,625円

履修コード	273201・275601
科目名	中国語IA 中国語IB
担当名	小栗山 恵・徳間 佳信

講義のねらい 発音・文法・語法等に即して、中国語がどのような言語であるかという入門的な理解を得る。とくに読めるが聞きとれないという弊に陥らないよう発音を重視する。

講義の内容・授業スケジュール 内容 IAでは課文の音読・日訳・文法の説明を主に行い、IBではその定着のために問題演習を行う。スケジュール 発音(1~2)第一課から第八課“是”構文、助動詞(3~13)、第九課から第十八課 副詞“在”、存現文(14~26)

履修上の留意点 休まず出席し、大きな声で発音して下さい。

成績評価の方法 試験の成績、出席状況、授業中の取りくみ、提出物等により総合的に評価する。

教科書 余慕 小栗山恵『中文学習基礎編』南雲堂フェニックス 2500円

履修コード	273301・275701
科目名	中国語IA 中国語IB
担当名	佐藤 普美子

講義のねらい 中国語の発音のしかたと基本的な文法事項を学び、初級レベルの中国語の習得をめざします。

講義の内容・授業スケジュール 最初の1ヶ月は発音練習に重点をおきます。基本的語彙・文法を学びながら、徐々に簡単な表現ができるようになることをめざします。全16課のテキストを各課平均2回の授業で進めていく予定。

履修上の留意点 ともかく欠席しないことが大切です。そして大きな声を出しましょう!

成績評価の方法 小テスト(前後期各2回)、学期末テスト、出席状況によって総合的に評価します。

教科書 楊凱榮・張麗群『中国語へのアプローチ』(朝日出版社、2,415円)

履修コード	273401・275801
科目名	中国語IA 中国語IB
担当名	塩旗 伸一郎

講義のねらい 中国語の音声的魅力を体感するとともに、その特徴や、表現の背景にある文化、ものの考え方や世界観を理解すること。それは私たち自身の言葉や習慣、社会について異なる視点から捉えなおすことにも繋がる。

講義の内容・授業スケジュール 発音(1~10)、1課~5課(11~27)、前期末試験(28)、6課~12課(29~55)、後期末試験(56)。原則として2課ごとに聴き取りを含む小テストを行なう。

履修上の留意点 漢字だけ読んで当て推量する暗号解読作業に陥らぬため、定期試験のほとんどは音声またはピンイン(ローマ字)により出題され、発音テストも実施する。

履修上の留意点 IAとIBが連動するので、必ずセットで履修すること。

成績評価の方法 前・後期とも、火曜と土曜を合わせた欠席が3回を超えると10点ずつ原点。

教科書 IAとIBは連続した通年授業だが、前期の成績をIAに、後期の成績をIBに反映させる。相原茂・李貞愛『北京コレクション入門篇』(朝日出版社)2500円+税

履修コード	277601・277701・277801・277901
科目名	中国語IIA
担当者名	秋元 翼・佐藤 普美子・李 雲・岩崎 皇

講義のねらい 1年次で行った会話的練習を継続しつつ、中国で日常的に触れるアナウンスや説明文など簡単な文章を読む練習を行います。テキストの内容は本学が上海で実施している夏季中国語セミナーの状況とも一致しており、即活用できる表現を学ぶことができます。

講義の内容・授業スケジュール 全16課(日常生活の16場面)から構成されるテキストを各課1回ないし2回の授業で進めていきます。4課ごとに小テストを行い、学習内容を確認していきます。

履修上の留意点 やむをえない場合を除き、全出席が前提です。欠席が7回を超えた場合は成績評価の対象としません。

成績評価の方法 4分の3以上の出席を前提に、年間4回のテストによって評価します。

教科書 石慧敏、金子真也『上海びより』(好文出版)2000円+税

履修コード	278001
科目名	中国語IIB
担当者名	橋本 幸枝

講義のねらい いろいろな場面における基本的な会話ができるようになること。平易な中国語を聞いて理解できるようになること。正確な発音がしっかり定着すること。

講義の内容・授業スケジュール まず発音が更に定着するよう本文の音読をする。教科書の会話文を覚え、生徒同士会話するチャンスも多く設ける。また、教科書の練習問題に添ってリスニングの練習をする。2週間に1課の目安で進めていく。

履修上の留意点 4分の3以上出席するように。課題をしっかりとやってくること。

成績評価の方法 出席状況、授業態度、課題、前後期の期末テストで総合的に評価する。

教科書 陳浩・梁月軍『中国語会話ステップアップ』(郁文堂)2,415円

履修コード	278101
科目名	中国語IIB
担当者名	梅田 雅子

講義のねらい 一年時に学習した文法内容を整理・復習しながら、聞き取り能力と会話能力の向上を重点的に行う。

講義の内容・授業スケジュール

- 新出単語の確認
(日本語が書いてありません。予習してきましょう)
- 文法ポイントの確認
- 本文の確認と発音練習
- 文法ポイントを本文を踏まえて応用会話練習(Q&Aなどペアワーク)

履修上の留意点

- 3/4以上の出席が必要。
- 予習復習必須。
- 辞書(日中・中日)持参。
- 添付のCDを何度も聞くこと。
- 会話中に何か問題が起きても、とにかく何か言う。

成績評価の方法 前期・後期試験70パーセント
平常点(出席・小テストなど)30パーセント

教科書 『たのしいの中国語』金星堂 ISBN978-4-7647-0673-6
日中・中日辞書を持ってくること。電子辞書でも可。出版社は問わないが、日本の漢字音から引ける索引がついている辞書が望ましい。

その他 この授業では、会話能力の向上を目的とします。

履修コード	278111
科目名	中国語ⅡB
担当者名	弘兼 加奈子

講義の内容・授業スケジュール テキストは聞き取り中心の実践的な内容となっている。後半は作文にも力を入れていきたい。
 第1回 一年の復習、発音確認 他
 第2回～14回 本文、練習問題等
 (うち1回は中間テスト)
 第15回 期末テストの予定
 第16回～29回 本文、練習問題等
 (うち1回は中間テスト)
 第30回 学年末テストの予定
 なお、5月連休明けに授業進行予定表を配布予定。
 成績評価の方法 成績は年間約4回のテストと教場での平常評価によって総合的に判断する。
 教科書 相原茂 玄宜青『中国語スピーキング倶楽部』(朝日出版社)2300円

履修コード	280001
科目名	スペイン語ⅠA
担当者名	亀山 晃一

講義のねらい 初級文法から始め、発音・アクセント・イントネーションを練習する。比較的簡単な例文を確実に習得することで会話の基礎を作り、スペイン語圏で生活したり、旅行するに当って役立つ、コミュニケーション能力の開発と養成を行う。背景文化や歴史にも触れ、関心を育てることにより、学習継続の為の動機付けとしたい。

講義の内容・授業スケジュール
 I. 発音、アクセント、音節(1～3)
 II. 名詞の性と数、冠詞、主格人称代名詞(4～6)
 —前期中間テスト(7)—
 III. 規則動詞、疑問文、否定文(8～10)
 IV. 形容詞の性と数、動詞 ser と estar(11～13)
 V. hay と estar、指示形容詞、指示代名詞、所有形容詞(14～15)
 —前期期末テスト(16)—
 VI. 時刻の表現、基数(0～29)、直接目的格人称代名詞(17～18)
 VII. 1人称単数が不規則活用する動詞、天候の表現、疑問詞(19～20)
 —後期中間テスト(21)—
 VIII. 語根母音変化動詞、不定詞の用法、序数(22～24)
 IX. gustar 型動詞、基数(30～100)(25～26)
 X. 曜日、月、季節 不規則活用の動詞(27～29)
 —後期期末テスト(30)—

履修上の留意点 決して、遅刻・欠席をしない。自ら興味を持ち、学習を継続すること。
 成績評価の方法 数回のテスト、日頃の出席状況、受講態度を総合して行う。
 教科書 開講時、指示します。

履修コード	281301
科目名	スペイン語I B
担当者名	なかしま さとこ 中島 聡子

講義のねらい スペイン語の基礎（発音・文法・語彙）を身につけ、その背景文化への理解と関心を深めてゆきます。

講義の内容・授業スケジュール 下記のテキストを用いて、前期は1課～5課まで、後期は6期～10課を説明します。同時に口頭および筆記の練習も行ないます。

履修上の留意点 前期（1）導入、アルファベート（2～5）文字と発音、主語の人称代名詞、動詞 ser、名詞の性数、冠詞、形容詞、動詞 hay、位置を表す表現、など（6～10）動詞 estar、31までの数字、時間等の表現、規則動詞の活用、など（11～15）疑問詞の使い方、動詞 ir、yo の活用が不規則な動詞、目的語の人称代名詞、天候の表現、など後期（16～20）語根母音も変化する動詞、querer、poder の使い方、その他の不規則動詞、動詞 gustar の使い方、gustar 型の諸動詞、など（21～25）比較の表現、関係代名詞 que、100までの数字、再帰動詞とその使い方、不定主語文など（26～30）100を超える数字、命令形、婉曲・丁寧な表現、現在完了、感嘆文、など

外国語は繰り返し練習することによって習得できます。わからない単語はあらかじめ辞書をひいておく、新しい動詞の活用を確認するなどの予習、文法などの説明を聞き、実際にスペイン語を使ってみる場である授業、そしてそれらの復習、どれも欠かせません。繰り返し練習することが外国語習得への一番の近道です。

成績評価の方法 年間4回のテスト結果（70％）に平常点（30％）を合わせて評価します。

教科書等 上野勝広『改訂版・新世紀のスペイン語』（同学社）2、500円
初回の授業で紹介いたします。

外国語

履修コード	282301
科目名	スペイン語II A
担当者名	おおいわ いさお 大岩 功

講義のねらい スペイン語Iで学習したことを基に、さらに高度な文法知識を身につけ、長文読解能力を養うことをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール 前期14回 再帰動詞の用法と応用、点過去時制の規則活用および不規則活用、線過去時制等を学習。

後期14回 過去分詞と完了時制、現在分詞の用法、未来時制、過去未来時制、命令法等を学習。前期、後期ともに最後の授業で各1回の試験を実施します。

（上記スケジュールは場合により変動することがある）

履修上の留意点 必ず予習してくることを前提に授業を進めます。何も準備していないことが明らかな場合は平常点の減点対象となります。

成績評価の方法 前期末、後期末の試験（計2回）の得点＝70％、小テスト（5～6回程度）の得点＝20％、出席率、授業参加への積極性等の平常点＝10％の割合で評価し、最終的な成績を算出します。

教科書等 『やさしいスペイン語文法』大岩功著（三修社）他に長文読解用のプリント教材を使用します。
推奨辞書 宮城昇編『現代スペイン語辞典』（白水社）

履修コード	282401
科目名	スペイン語II A
担当者名	ましも ゆういち 真下 祐一

講義のねらい 一年次で学んだスペイン語の基礎を完成し、以降の学習につなげていくための授業です。復習にも力を入れましょう。読み、書き、聞き、話す四つの能力の総合的なトレーニングです。

講義の内容・授業スケジュール (1～3) 一年次の復習 (4～9) 線過去、点過去 (10～12) 完了形、関係詞 (13・14) 前期の復習 (15) 前期試験 (16～19) 未来形、分詞、比較、再帰動詞 (20～22) 過去未来形 (23・24) 接続法現在 (25・26) 命令 (27～29) 接続法過去 (30) 後期試験

予習・復習は欠かせません。また常にスペイン語圏のニュースに注意していること。

履修上の留意点 100点満点中、40点は出席、課題の提出など授業参加、残り60点は2回の期末試験と小テストなどの結果で評価します。

教科書 東京大学教養学部スペイン語部会『ディメロースペイン語初級一』（朝日出版社）

履修コード	282411
科目名	スペイン語IIA
担当者名	上野 勝広

講義のねらい スペイン語Iで学習した基礎（発音・文法・語彙）を確認しながら発展させるクラスです。前期は既習事項の復習にも重点を置きます。

講義の内容・授業スケジュール 下記のテキストを用いて、前期は1課～7課まで、後期は8課～14課を学習します。随時プリントも配布し、口頭および筆記の練習を追加します。
またテキスト後半の対話文を随時取り上げ、読解力と表現力の向上を図ります。

履修上の留意点 前期（1）オリエンテーション （2～5）動詞 ser, estar, hay の用法、直説法現在、など（6～10）重要な不規則動詞の用法、冠詞の使い方、など（11～15）再帰動詞の用法、直説法現在完了・点過去の用法、など
後期（16～20）線過去の用法、関係代名詞、接続法の活用、など（21～25）接続法の用法、使役および受動構文、など（26～30）直説法未来完了の用法、条件文、など

休まず遅れずきちんと授業に参加することが肝要です。授業には必ず辞書を持参すること。スペイン語本文の音読や練習問題は、指名して読んだり答えてもらいます。原則的に毎回課題があり、翌週の授業でチェックします。

成績評価の方法 年間4回のテストの結果（70％）に平常点（30％）を合わせて評価します。
教科書 西川 喬／ Ceferino Puebla 『バモス』（同学社） 2,600円

外国語

履修コード	282501
科目名	スペイン語IIB
担当者名	大岩 功

講義のねらい スペイン語Iで学習した内容をさらに発展させ、簡単な新聞記事などのスペイン語の原文を読めるようになることをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール 前期14回 1つの記事を2回～3回の授業で読み進めます。点過去・線過去の形と用法を学習することが文法を中心となります。
後期14回 記事を読み進める速度は徐々に速くなります。前期、後期ともに最後の授業で各1回の試験を実施します。

履修上の留意点 （上記スケジュールは場合により変動することがある）
必ず予習してくることを前提に授業を進めます。何も準備していないことが明らかな場合は平常点の減点対象となります。

成績評価の方法 前期末、後期末の試験（計2回）の得点＝70％、小テスト（5～6回程度）の得点＝20％、出席率、授業参加への積極性等の平常点＝10％ の割合で評価し、最終的な成績を算出します。

教科書 国本伊代著『スペイン語でニュースを読む』朝日出版社
参考書等 推奨辞書 宮城昇編『現代スペイン語辞典』（白水社）
参考書 大岩功著『やさしいスペイン語文法』（三修社）

履修コード	283401
科目名	ロシア語IA
担当者名	佐野 朝子

講義のねらい

- 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号(力点)の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。
- 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現(ボデー・ラングウエジを含む)を身につけます。
- 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
- 4) 基礎的な初等文法を学びます。
- 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返して練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらCDを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらおうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切。

講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法

- 4、5、6、7月はイントネーションや発音に力点をおき、9、10、11、12月はやさしい短文のききとり、初級文法を学びます。
- 何よりも授業の出席を重視。平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。

教科書
参考書等

杉山秀子他著『21世紀のロシア語』(大学書林) 1,800円
『露和辞典』

外国語

履修コード	283801
科目名	ロシア語IB
担当者名	廣田 英靖

講義のねらい

- 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号(力点)の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。
 - 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現(ボデー・ラングウエジを含む)を身につけます。
 - 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
 - 4) 基礎的な初等文法を学びます。
 - 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。
- はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返して練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらCDを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらおうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切。

講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法

- 4-7月は発音、イントネーションに重点をおき、9-12月はやさしい短文の読みや初級文法のエッセンスを学びます。
- 何よりも授業の出席を重視。平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。

教科書
参考書等

杉山秀子他著『21世紀のロシア語』(大学書林) 1,800円
『露和辞典』

履修コード	284301
科目名	ロシア語IIA
担当者名	杉山 秀子

講義のねらい 1年次の文法事項の練習と、声を出してロシア語がスラスラ読めるように練習します。ロシア語のかんたんな会話と、速読による文意の把握をめざします。

講義の内容・授業スケジュール 4月-7月
 ○アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。
 ○日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。
 ○やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。

9月-12月
 ○かんたんな文を正しく聴きとる練習をします。
 ○中等文法のエッセンスを勉強をします。

成績評価の方法 出席と平常点を重視します。

教科書 『やさしいロシア語読本』(杉山秀子他著)(大学書林)、一年次に渡した文法表。

参考書等 露和辞典

その他 プリント配布。教場にて指示します。

外国語

履修コード	284401
科目名	ロシア語IIB
担当者名	木村 英明

講義のねらい 正しい文法理解と速読によってロシア語の文意を適確に把握してもらうようにする。さらにやさしいヒアリングの練習と応用により、更にロシア語力を深めます。

講義の内容・授業スケジュール

- ・アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。
- ・日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。
- ・やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。
- ・かんたんな文を正しく聴きとる練習をします。
- ・中等文法のエッセンスを勉強をします。
- ・4月-7月 基礎文法の復習。9月-12月 中等文法の学習、講読力を高める。

成績評価の方法 平常点で評価します。

教科書 『やさしいロシア語読本』(大学書林)。1年で使用した教科書、および1年のときに渡した文法表。

その他 プリント配布。

履修コード	291501
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	樋渡 俊光

講義のねらい これからの学生は社会人になった時に、外国人と英語を通して意志疎通をはかるための十分な英語運用能力をもっておくことが不可欠である。この講座を通して、徹底的に英語の四技能の向上をはかりたい。

講義の内容・授業スケジュール 教材を中心に授業が進められるが、3回に1回は、Japan Times, Business English, 等学生の興味ある話題の英文抜粋教材を利用する。(E:副教材)

第1期 五文型の習得・音声指導
Lesson 1-2

第2期 Lesson 3-5,E

第3期 Lesson 6-8,E

第4期 Lesson 9-10,E

第5期 Lesson 11-13,E

第6期 Lesson 14-16,E

履修上の留意点 毎回予習を必要とし、予習が行われているかの確認調査有り。辞書必携。

成績評価の方法 前後期2回の試験、夏休みレポートの提出により評価する。又欠席5回以上は認めない。

教科書 1) Richard Best
2) The World at a Glance
3) 南雲堂
4) ¥1,500
5) ISBN4-523-17525-X C0082

外国語

履修コード	291601
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	松堂 啓子

講義のねらい 基本的な文法を確認しながら、語彙・表現力を固め、短い英文を書けるようにする。また、リスニング力の強化も併せて行う。

講義の内容・授業スケジュール 1 ガイドンス 2 手紙、ファックス 3 電子メール、電話 4 面会の申し入れ、ホテルの予約 5 オフィスの移転通知、支店の開設案内 6 レセプションへの招待 7 アンケートの回答依頼、資料の送付依頼 8 慶弔、会議の通知 9 議事録 10 物品の購入、社内研修の案内 11 社内研修の報告 12 日程の中間報告 13 前期試験 14 引き合い (1) 15 引き合い (2) 16 注文 17 代金の回収 18 クレームと調整 19 履歴書 20 応募の手紙 21 推薦状 22 面接 23 面接の結果の通知、退職願 24 後期試験

履修上の留意点 単位取得には三分の二以上の出席が必要である。

成績評価の方法 試験の結果(7割)、課題等(3割)。

教科書 豊田暁、Essentials of Global Business English、南雲堂、¥2100、ISBN978-4-523-17605-3

履修コード	291701
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	岩井 洋美

講義のねらい 会話表現をもとに、文法、発音を確認していきます。また語彙を増やし、表現の幅を広げ基本的なことを言えるようにします。

講義の内容・授業スケジュール 毎回テキストを1課ずつ進めながら文法事項、発音のポイント、テーマに沿った単語や表現を学びます。また授業内でスピーキングや復習テストを随時行う予定です。

履修上の留意点 欠席、遅刻をしないことと1回めの授業に必ず出ること。出席とやる気のある授業態度を最も重視します。8回以上の欠席、3回以上連続の無断欠席をした者は単位は取れません。

成績評価の方法 出席、授業態度の平常点25%、前・後期試験50%、スピーキングテスト復習テスト25%で評価。追再試験は実施しません。

教科書 大谷麻美、村田和代、CORNERSTONE、マクミランランゲージハウス、1890円

履修コード	291801
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>ひわたりにしほんこう</small> 樋渡 俊光

講義のねらい 英語を通して学生が将来国際人となるように、英語の四技能の向上をはかることを目的とするものである。

講義の内容・授業スケジュール 教材を通して、日米の大学生のことにに関して、その違いを学ぶことになるが、時々、Japan Times からの抜粋記事、基礎的 Business English を交えながら行なわれる授業である。

第1期 英語の五文型の完全なる習得
発話に関する音声指導

Lesson 1-2

第2期 Lesson 3-5 副教材

第3期 Lesson 6-8 副教材

第4期 Lesson 9-10 副・レポート課題

第5期 Lesson 11-12 副教材

第6期 Lesson 13-15 副教材

(副教材は自主教材)

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

毎回予習を必要とし、予習が確実に行われているかの確認調査有り。辞書必携
前後期2回の試験結果、夏休みレポート提出の内容により評価する。又欠席5回以上は認めない。
Clayton Naff A Short course in Reading (5分間リーディング)南雲堂 ¥900- 044540 B-161

履修コード	291901
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>いわはら かつら</small> 岩原 康夫

講義のねらい ライティングによる日常的なコミュニケーション能力を高め、少しでも纏まった意思伝達ができるようになることを目標にする。

講義の内容・授業スケジュール クラスは一定の基本的な動詞の構文と用法を学習し、まずセンテンス・レベルでの表現力を向上させる練習を行う。前期は、“be” “go” “come” “take” “put” “make” などを中心に学び、後期は“have” “get” “give” “stay” “keep” “lose” “find” “do” の順で練習する。

履修上の留意点 予習、発表、質問、課題などは平常点として考慮される。なおこのクラスは再履修であるので、必要な場合には個々の学生に対応した個別指導を行う。

成績評価の方法 前期・後期の試験60パーセント、平常点40パーセントを基準として、成績評価する。
教科書 Cultivating Writing Skills (朝日出版) 2000円 ISBN4-255-15280-2

履修コード	292001
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>はなわ みちこ</small> 埴 美智子

講義のねらい 英語の運用能力養成をめざす。日常基本表現から多様な会話表現の理解と運用能力の養成をめざす。同時に文章表現も学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール テキストの中から多様な英語表現を習得する。日本語に訳さないで英語の表現として身につける習慣をつけていく。

履修上の留意点 辞書を使う場合も出来るだけ英英辞典を使う習慣を身につけていく。

成績評価の方法 日常の出席状況を重視し、普段の授業態度、前後期の試験の結果を入れて総合的に評価する。

教科書 『Appreciating European Culture 一生まれ変わるヨーロッパ』
(成美堂) 1,800円

参考書等 その都度黒板に板書し案内する。
その他 大切なことばを一つでも多く頭に入れ必要な時すぐに使える努力をする。

履修コード	292301・292601
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	大淵 利春

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

英作文の演習を通して、英語表現力の向上を目指す。
授業のはじめに15分程度のリスニング練習を行い、その後テキストに取り組む。テキストは2時間
で一課のスピードを進める。具体的には、Unit 1 Unusual Weather(2,3), Unit 2 Terrorism
(4,5), Unit 3 Vacation Abroad (6,7), Unit 4 Fame and Fortune (8,9), Unit 5 Hosting the
Olympics (10,11), Unit 6 Convenient Gadgets and Sustainable Lifestyles (12,13), Unit 7 The
Perfect Export (16,17), Unit 8 Still Addicted to Junk Food (18,19), Unit 9 A Graying Society
(20,21), Unit 10 Waiting for “Mr. Right” (22,23), Unit 11 Manners Make Us Brighter (24,25),
Unit 12 Seeing What Isn’t There (26,27), Unit 13 Cybercrime (28,29), Review (30)

履修上の留意点
成績評価の方法

予習をしてこよう。辞書をもってこよう。
前、後期2回の試験の結果をベースとしながら、平常点（出席状況、授業態度など）も考慮に入
れて、総合的に評価する。

教科書

Writing Updates 金星堂 1800円 ISBN 978-4-7647-3859-1

履修コード	292701
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	岡本 誠

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

Writing and Speaking を主眼とするが、読解力も平行して見直していきたい。
下記に示したテキストを用意すること。テキストは日米両国の懸け橋になった以下のような人物
をとりあげている。これらの人物の業績を読み、まず知識を深めてほしい。内容を確認したところ
で、設問に答えることになる。設問はリスニングの形式もある。また、作文、つまり英語での表現
力をも試すようになっている。

履修上の留意点
成績評価の方法

1.Douglas MacArthur, 2.Edwin O. Reischauer, 3.William Smith Clark, 4.Matthew Calbraith Per-
ry, 5.Elvis Presley, 6.Yukichi Fukuzawa, 7.Donald Keene, 8.Hayao Miyazaki, 9.Momofuku An-
do, 10.Umeko Tsuda, 11.Steve Jobs, 12.Haruki Murakami, 13.Soichiro Honda, 14.Clarence
Saunders, 15.The McDonald Brothers and Ray Kroc, 16.Shigeru Yoshida, 17.John Man-
jiro, 18.Hideo Nomo, 19.Kyu Sakamoto, 20.William Adams (Miura Anjin)

履修上の留意点
成績評価の方法

予習してこようことは必須。その前提で進める。語学力の養成はこれにつぎる。
前期・後期の試験。発表あるいはプレゼンテーションの力。出席・遅刻状況。その他の受講態度。

教科書

Across the Pacific Ocean 『日米の懸け橋になった人々』、成美堂出版 ¥1,800

履修コード	297002
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	熊沢 和明

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

英語の基礎的な語学力を確認し、能力を引き伸ばすことをねらいとします。
平易な総合学習教科書を使い、読み、書き、聞く、話す能力をバランスよく伸ばすように、ペア
ワークなどの実習形式を取り入れた授業とします。

履修上の留意点
成績評価の方法

英語が苦手でも積極的に授業参加する姿勢を評価します。
出席、授業態度などの平常点を重視します。年間12回の単語テストを実施します。評価は総合評
価とします。

履修上の留意点
成績評価の方法

PCおよび携帯メールを利用した補習を行います。

教科書

Why Is That? 金星堂

履修コード	293201
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	狩野 晃一

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

基礎的な英語の力を取り戻す。英語を読むことに慣れてゆく。
はじめは必要と思われる単語・フレーズの習得に努める。同時に簡単な文章からレベルを上げ
てゆき、簡単な物語や論評などを通読する。

履修上の留意点

必ず辞書を携帯すること。予習はもちろんであるが、復習に力を入れてほしい。とにかく出席を
することが必要。

履修上の留意点
成績評価の方法

全授業の3分の2以上が成績評価の対象となる。年2回の試験と授業態度で判断する。試験は60
点以上が合格基準。

教科書

教場にて指示する。

履修コード	293401
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	行廣 泰三

講義のねらい 英語がさまざまな場面で求められ、その必要性が増していることは言うまでもありません。そこで、この授業では、英語を苦手としている学生に短い英文を通して読解力を伸ばすことを目指します。

講義の内容・授業スケジュール 1. オリエンテーション

1. Food (How is our food produced and transported today?)(GM Crops)
2. Population (A crowded world)(Debates about population)
3. Poverty (what is poverty?)(poverty in the past)
4. Health and Disease (Impacts of world health patterns 1)(Impacts of world health patterns 2)
5. Pollution (Water pollution)(Land pollution)
6. Animals under Threat (Animals under threat 1)(Animals under threat 2)

履修上の留意点 復習と予習をする習慣をつけて下さい。

成績評価の方法 出席点30% 小テスト40% 期末30%

教科書

竹内・池田・佐々木共編『Talk with Our Planet: Intensive Reading 地球の今』2008年
(株)松柏社 2000円+税

履修コード	293601
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	佐藤 江里子

講義のねらい テキスト中心に、演習形式で授業を進めていく。その他に、補足プリントを配布し、基礎からTOEIC等の各種検定にも対応できる英語力の習得をめざす。

講義の内容・授業スケジュール

(1)小テスト、(2~3)Unit1、(4~5)Unit2、(6~7)Unit3、(8~9)Unit4、(10~11)Unit5、(12~13)Unit6、(14~15)Unit7、(16~17)Unit8、(18~19)Unit9、(20~21)Unit10、(22~23)Unit11、(24~25)Unit12、(26~27)Unit13、(28~29)Unit14、(30)Unit15

履修上の留意点

必ず予習をし、辞書を用意して授業に出席すること。授業中に、私語をしたり、寝ている場合は出席とみなさないので注意すること。

成績評価の方法

定期試験(50%)と小テスト、提出物、発表などの平常点(50%)から総合的に評価する。特に、出席状況や授業態度を重視する。

教科書

『A Complete College English Program 一大学英語総合ナビゲーター リメディアル・グラマー編(BOOK3)一』、(金星堂) ¥1900+税

履修コード	293901
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	<small>おちあい かずあき</small> 落合 和昭

講義のねらい

このクラスのレベルは英語の中級（英検準二級、二級、準一級）程度とし、英語圏の日常生活で、頻繁に、使用される現代口語英語表現を学びながら、英語の運用能力を高めることを目標とする。現代口語英語の文章が読めるだけでなく、必ず、それを運用できるようにする。また、各種の実用検定試験（英検、TOEIC、TOEFL、国連英語等）の受験準備にも役立つようにする。

講義の内容・授業スケジュール

講義は、主として、四段階からなる。第一段階として、ヒヤリングを通して、英語の自然なスピードに慣れる。第二段階は書き取りをする。第三段階はヒヤリングのなかで使用されている慣用表現の意味を、テキストを通して、確認する。第四段階は学生に登場人物になってもらって、その会話を再現する（一人の場合と、対話形式の場合がある）。

第一回 オリエンテーション、第二回 『大学』(UNIT 1)、第三回 『日常』(UNIT 1)、第四回 『大学』(UNIT 2)、第五回 『日常』(UNIT 2)、第六回 『大学』(UNIT 3)、第七回 『日常』(UNIT 3)、第八回 『大学』(UNIT 4)、第九回 『日常』(UNIT 4)、第十回 『大学』(UNIT 5)、第十一回 『日常』(UNIT 5)、第十二回 『大学』(UNIT 6)、第十三回 『日常』(UNIT 6)、第十四回 『大学』(UNIT 7)、第十五回 前期試験

第十六回 『日常』(UNIT 7)、第十七回 『大学』(UNIT 8)、第十八回 『日常』(UNIT 8)、第十九回 『大学』(UNIT 9)、第二十回 『日常』(UNIT 9)、第二十一回 『大学』(UNIT 10)、第二十二回 『日常』(UNIT 10)、第二十三回 『大学』(UNIT 11)、第二十四回 『日常』(UNIT 11)、第二十五回 『大学』(UNIT 12)、第二十六回 『日常』(UNIT 12)、第二十七回 『大学』(UNIT 13)、第二十八回 『日常』(UNIT 14)、第二十九回 『大学』(UNIT 14)、第三十回 後期試験

※ 『大学英語デイクテーションのエッセンス』(上記では、『大学』)

『日常必須語彙のリスニング練習』(上記では、『日常』)

なお、ヒヤリング及び発音練習は毎日行う。

授業は徹底した演習形式を取り、学生の積極的な参加を前提にして、進める。

前期試験は20%、後期試験20%、課題・授業中の発表・小テスト等は60%（課題は、一回の量は少ないが、ほぼ毎回提出。授業中の発表等に関しては、全員が一回の授業に最低一回は当てるように心がける）。出席率は、前・後期試験を除く、平常授業の3分の2を越えなければ、成績は「不合格」とする。

履修上の留意点
成績評価の方法

教科書

- 1) 『大学英語デイクテーションのエッセンス』 朝日出版社 900円
ISBN4-255-15282-9 C1082
- 2) 『日常必須語彙のリスニング練習』 金星堂 950円
ISBN4-7647-3653-5 C1082
- 3) プリント

外国語

履修コード	294001
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	<small>つかもと としお</small> 塚本 利男

講義のねらい

絶えず構文、文法、語彙などの知識の増強を図りながら、できるだけ多くの英文を速く、正確に読む基礎を習得することを目指す。

講義の内容・授業スケジュール

基本的な語彙1500語レベルの記事を読み、その内容を把握したかどうか確認するために練習問題を解きます。毎回、授業の総仕上げとしてテキストの問題を提出してもらいます。

1部として健康に関して1章精神(2~4)、2章身体(5~7)、3章治療法(8~10)、新しい解決法(11~14)、2部として環境に関して5章自然現象(16~19)、6章自然の恵み(20~24)、7章新しい科学技術(25~29)を読む。前期・後期のテストを実施する(15と30)。

履修上の留意点
成績評価の方法

授業の予習をすること。辞書を持ってくること。

授業における発表、テキストの練習問題の成績、前・後期の試験に基づく。

教科書

- 『かけがえのない健康と環境』
Shawn M. Clankie・小林敏彦(株)成美堂
1, 900円+税 ISBN978-4-7919-4624-2

履修コード	294101
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	山岸 二郎

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

英文の構造を理解し、精読に心掛ける。
英文法を整理しつつ、その独特の発想法に慣れる。テキストの練習問題をやり、応用問題は選択して行なう。また巻末の Reading Passages を適時取り入れて、One Lesson を2回の授業ですゝめる。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

予習を必ずやる。出席を重視する。3分の2以上の出席必要。
平常の学習、レポート、小テスト、テスト等総合して評価する。
Discover English Grammar 『日英対照：楽しく覚える英文法—ショート・リーディングと英作文—』(朝日出版)

履修コード	294201
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	太田 由紀子

講義のねらい

聴解力と読解力を養う。それを可能にするべく単語力、構文理解力を高める。また扱う資料を通して英語圏の文化についての理解を深める。

講義の内容・
授業スケジュール

アメリカの喜劇王チャールズ・チャップリンの映画を鑑賞する。それと平行して彼の自伝を読む。映画鑑賞については英語字幕にする場合と日本語字幕にする場合とあるが、これにより読解力と聴解力を養う。映画の粗筋(英文)も読む予定だが、映像と音声で展開された物語の要約に触れることで英語の理解力を高めたい。そして映画に関係の深い箇所を彼の自伝 *My Autobiography* から抜粋して読む。これについては音声テープもついているので利用する。いずれの作業においても英文法の確認作業をする。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

毎回の授業に参加し、作業をすることが実力向上につながる。そう心得てほしい。
授業時の応答および小テスト、そして前期・後期の最終授業日に実施する試験結果を総合する。
随時、プリントを配布する。
安井稔 『英文法総覧』(開拓社)、江川泰一郎 『英文法解説』(金子書房)
Charles Chaplin. *My Autobiography* (Penguin Modern Classics Non-Fiction)
チャールズ・チャップリン 『チャップリン自伝』 中野好夫訳(新潮文庫 上下巻に分冊。下巻は絶版)

履修コード	294211
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	吉沢 栄治郎

講義のねらい

小説をよんでゆきます。原文を板書したものをノートし、作品をじっくりよみながら、心理描写の展開を味わってほしいとおもいます。原文の翻訳も同時に板書しますので参考にして下さい。
第一週から第二十七週にかけて作品の第1頁から筆写(原文)とその和訳板書を行ないます。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

辞典を必ず携帯することが望ましい。
ペーパーテスト、課題提出物、出席状況のみで、評価します。
未定

外
国
語

履修コード	294601
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	安齊 薫 <small>あんざい かおる</small>

講義のねらい Writing を中心に、総合的な英語運用能力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール
 第1回 Introduction
 2.3 Takeshi Kitano
 4.5 Tadahiro Iguchi
 6.7 Tadao Ando
 8.9 kaguya
 10.11 Two Museums
 12.13 Agriculture
 14.15 まとめ
 16.17 Lactic Acid
 18.19 Millet
 20.21 Yacon
 22.23 Black Vinegar
 24.25 MOS
 26.27 Kitakami
 28.29.30 まとめ

履修上の留意点 予習をしてくること。
 成績評価の方法 出席状況（2/3以上の出席が原則）、前後期試験、レポートで評価する。
 教科書 『Sustainable Life and Economics』南雲堂 ¥1995

外国語

履修コード	294801
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	山口 晃 <small>やまぐち あきら</small>

講義のねらい 英IAで身につけた英語の力を土台にして、発音、英語の表現力をさらに高める。
 講義の内容・授業スケジュール 毎回、プリントを配布する。それをテキストとして練習を行なう。ただしこのプリントは断片的なものではなく、一年間であるまとまった流れが理解できるようになっているので、ぜひその全体像を把握してほしい。

履修上の留意点 英語の辞書は毎回もってくる。
 教室での思考、表現を非常に重視するので、欠席・遅刻のないように。
 成績評価の方法 授業で表現された思考、発表、出欠席・遅刻、レポートによって総合的に評価する。
 教科書 プリント。
 参考書等 授業の中で随時紹介する。

履修コード	295001
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	三幣 友行 <small>みねいともゆき</small>

講義のねらい 英語IAで学んだことを基礎にして、英語による意思伝達能力の向上をはかることを目的とする。
 講義の内容・授業スケジュール 教科書にそって英語の口語表現を学んでいく。

履修上の留意点 予習を前提として授業をすすめる。
 欠席数が授業全体の3分の1をこえたら単位は認めない。
 前期試験、後期試験、小テスト、出席点、平常点を総合的に評価する。
 成績評価の方法 未定
 教科書 未定
 その他 詳しいことは初回の授業で説明する。

履修コード	295101
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	芝田 興太郎

講義のねらい 様々なテーマについて平易な英文をのびのびと書きながら 基本的な語彙、語法、文法を復習してゆく

講義の内容・授業スケジュール a) 教科書単元ごとの内容理解とドリル、随時復習。進度は目安として授業ごとに一課。
b) 指示したトピックについて自由作文作成と発表。

履修上の留意点 予習を必ず。辞書必携。日本人らしい礼儀をわきまえること。

成績評価の方法 エッセイ、毎回の小テスト、出席率、積極性等を総合的に評価。

教科書 Simply Grammar 南雲一範著 南雲堂 1890円

履修コード	295301
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	前田 脩

講義のねらい 英語表現を学び、言語の基本的違いを知り、英語表現により日本語とは別の思考方法を学びます。

講義の内容・授業スケジュール (1) 授業の進め方を説明します。 英文による自己紹介をします。 (2～7) 2頁～17頁の読解、文法、英作文 (8) テーマによる英文表現 (9～12) 18頁～29頁 (13) テスト (14) テーマによる英文表現 (15～20) 30頁～49頁 (21) テーマによる英文表現 (22～27) 50頁～65頁 (28, 29) テーマによる英文表現 (30) テスト 随時小テストを行います。

履修上の留意点 語学なので予習は必須事項です。 日常より英字新聞等に接し、授業に積極的に参加してください。

成績評価の方法 小テスト10% 前期テスト20% 日常評価30% 後期テスト40%の配分で評価します。 日常点には出席状況も入ります。

教科書 English for You (英語総合教本) 朝日出版 1,300円
ISBN4-255-15284-5 C1082

履修コード	295401
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	外池 一子

講義のねらい アメリカ文化を幅広く紹介するテキストを使って、アメリカ文化に対する理解を深めます。再履修コースですから、テキストは比較的やさしいものを使って、英語で読んだり書いたりすることに抵抗をなくし、最終的には英語で自分の考えを述べられるようになることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール 前期は基礎的な英語の力(読む・書く)があることを確認します。(e-learning 教材を使用する場合があります。)後期はさまざまなテーマについて英語で意見を述べる訓練をします。

履修上の留意点 コンピューター教室を使用する場合があるのでユーザーIDおよびパスワードを取得しておく事。基本的なコンピューターの操作ができることが望ましい。

成績評価の方法 平常点30%、授業の進度にあわせて行う試験70%。出席日数が3分の2以上の履修者のみが評価の対象となります。

教科書 開講時に指示します。(e-learning 教材使用の場合、教材費4,000円)

その他 日ごろから新聞を読んだりニュースを聞いたりして、自分の身の周り・日本そして世界が直面するさまざまな問題に目を向け、それらについて自分の意見を持つよう心がけてください。

履修コード	295501
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	古岡 猛

講義のねらい アメリカ社会の原点を考え、世界に影響力を有するアメリカ人性を推察する手がかりをつかむ。

講義の内容・授業スケジュール 語学は常に基礎的理解が必要なのだが、このところ学生間の格差は広がるばかりである。まず(1)～(4)で高校の文法事項(今後の理解に不可欠のもの)を復習する。その後日本人の苦手な会話力への足がかりとして、ストーリー性のあるものを読み、応用できるセンテンスを選び、パターンプラクティスをするのがベストと考えている。そのため(5)～(30)は各時間ごとに3人程の学生に予習発表をしてもらいトレーニングのひとつとする。

履修上の留意点 語学は繰り返しなので、中・高校で習った事項の復習に努める事。

成績評価の方法 前・後期筆記試験を実施し、予習発表におけるトレーニングの程度によって、平常点をつけます。よってペーパーテストのみが評価の基準ではないので、毎時間質問に答える準備をしておく事。

教科書 前期はプリント使用。
後期『日本人と欧米人』マクミラン・ランゲージハウス社

履修コード	295601
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	<small>いらいま よしなが</small> 飯沼 好永

講義のねらい 英語の基本的な文法事項を確認しながら、自分の考えを表現できる英語力を身に付けること目指します。

講義の内容・授業スケジュール 1つの単元を2週単位で進んでいきます。

履修上の留意点 予習を忘れずに、積極的に授業に参加してください。

成績評価の方法 出席状況、授業への取り組み方、課題、定期試験等を考慮して行います。

教科書 開講時に指示します

履修コード	295801
科目名	英語IIB〔再クラス〕
担当者名	<small>たかみ ようこ</small> 高見 陽子

講義のねらい 英文を読む速度を上げ、より多くの情報を短時間に得る力を伸ばすことを目標とします。

講義の内容・授業スケジュール 英文を「理解しながら読む」練習としての速読を重視します。速読のスキルについて(1~3)、テキスト中心(4~11)、リスニング・TOEIC等の副教材の導入(12~15)、テキスト+副教材(16~30)。

履修上の留意点 必ず辞書を持参すること。授業では、速読のあと内容を確認するための精読も行うので、各自復習して理解を深めてください。同時に、文法事項の確認にも力を入れてください。

成績評価の方法 前・後期末試験の結果をもとに、平常点と小テスト・レポート等の結果を考慮して総合的に評価します。また、全授業回数のうち3分の2以上の出席を条件とします。

教科書 「未定」

履修コード	295901
科目名	英語IIB〔再クラス〕
担当者名	<small>おほふち としはる</small> 大淵 利春

講義のねらい 英語のリスニング力、リーディング力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール 授業のはじめに15分程度リスニング練習を行い、その後テキストに取り組む。テキストは2時間で1 Unit のペースで読み進んでいく。

具体的には、Chapter 1 Freeters and NEETs (2,3),
Chapter 2 Low Birth Rate (4,5),
Chapter 3 Working Poor (6,7),
Chapter 4 Net Cafe Refugee (8,9),
Chapter 5 Loser Dog (10,11)
Chapter 6 False Accusation (12,13)
Review, test (14,15)
Chapter 7 Hikikomori (16,17)
Chapter 8 Cults (18,19)
Chapter 9 Baby Boomers Retire (20,21)
Chapter 10 Immigration (22,23)
Chapter 11 Telecommuting (24,25)
Chapter 12 Buying Organs (26,27)
Chapter 13 Surrogate Mothers (28,29)
Review, test (30)

履修上の留意点 予習をしてこること。辞書をもってこること。

成績評価の方法 前、後期2回の試験の結果をベースとしながら、平常点(出席状況、授業態度など)も考慮に入れて、総合的に評価する。

教科書 Keywords for Japan Today
センゲージラーニング(1700円)
ISBN 978-4-86312-043-3

履修コード	296201
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	安齋 薫 <small>あんさい かおる</small>

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

Listening 能力の向上とともに、さらに多くの量を読めるようにする

- 第1回 Introduction
2. 3 My Heart Will Go On
4. 5 Open Arms
6. 7 Don't Look Back In Anger
8. 9 A Whole New World
10. 11 Livin' La Vida Loca
12. 13 Kiss of Life
14. 15 まとめ
16. 17 I Don't Want to Miss A Thing
18. 19 Every Time I Close My Eyes
20. 21 Life
22. 23 The Stranger
24. 25 All I Want For Christmas Is You
26. 27 Hey Now
28. 29. 30 まとめ

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

予習をしてくること。
出席状況（3分の2以上の出席が原則）、前期後期試験、レポートで評価する。
『English with Hit Songs』成美堂 ¥1700 ISBN4-7919-4581-6

外国語

履修コード	296301
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	落合 和昭 <small>おちあい かずあき</small>

講義のねらい

このクラスのレベルは英語の中級（英検準二級、二級、準一級）程度とし、英語圏の日常生活で、頻繁に、使用される現代口語英語表現を、ヒアリングを通して、学びながら、英語の運用能力を高めることを目標とする。また、各種の実用検定試験（英検、TOEIC、TOEFL、国連英語等）の受験準備にも役立つようにする。

講義の内容・
授業スケジュール

講義は、主として、四段階からなる。第一段階として、ヒアリングを通して、英語の自然なスピードに慣れる。第二段階は書き取りをする。第三段階はヒアリングのなかで使用されている慣用表現の意味を、テキストを通して、確認する。第四段階は学生に登場人物になってもらって、その会話を再現する（一人の場合と、二人以上の対話形式の場合もある）。

年間の授業計画は次の通りである。

- 第一回 オリエンテーション、第二回 『20』(UNIT 1,2)、第三回 『TOEIC』(UNIT 1)、第四回 『20』(UNIT 3,4)、第五回 『TOEIC』(UNIT 2)、第六回 『20』(UNIT 5,6)、第七回 『TOEIC』(UNIT 3)、第八回 『20』(UNIT 7,8)、第九回 『TOEIC』(UNIT 4)、第十回 『20』(UNIT 9,10)、第十一回 『TOEIC』(UNIT 5)、第十二回 『20』(UNIT 11,12)、第十三回 『TOEIC』(UNIT 6)、第十四回 『20』(UNIT 13,14)、第十五回 前期試験
第十六回 『TOEIC』(UNIT 7)、第十七回 『20』(UNIT 15,16)、第十八回 『TOEIC』(UNIT 8)、第十九回 『20』(UNIT 17,18)、第二十回 『TOEIC』(UNIT 9)、第二十一回 『20』(UNIT 19,20)、第二十二回 『TOEIC』(UNIT 10)、第二十三回 『TOEIC』(UNIT 11)、第二十四回 『TOEIC』(UNIT 12)、第二十五回 『TOEIC』(UNIT 13)、第二十六回 『TOEIC』(UNIT 14)、第二十七回 『TOEIC』(UNIT 15)、第二十八回 『TOEIC』(UNIT 16)、第二十九回 『TOEIC』(UNIT 17)、第三十回 後期試験

※『20リスニング・キーポイント』(上記では『20』)

『TOEIC ポキャブラリー プラクティス 一ターゲットは600点一』(上記では、『TOEIC』)

なお、ヒアリング及び発音練習は毎回行う。

履修上の留意点
成績評価の方法

授業は徹底した演習形式を取り、学生の積極的な参加を前提にして、進める。
前期試験は20%、後期試験20%、課題・授業中の発表・小テスト等は60%（課題は、一回の量は少ないが、ほぼ毎回提出。授業中の発表等に関しては、全員が一回の授業に最低一回は当てるように心がける）。出席率は、前・後期試験を除く、平常授業の3分の2を越えなければ、成績は「不合格」とする。

教科書

- 1) 『20リスニング・キーポイント』 弓プレス 1000円
ISBN4-8034-1149-2 C1082
2) 『TOEIC ポキャブラリー プラクティス 一ターゲットは600点一』 1600円
ISBN4-269-66017-1 C3582
3) プリント

履修コード	296501
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	やじま なおこ 矢島 直子

講義のねらい 大学中級程度の英文を読み、構文、内容が理解できるようにすること。
 講義の内容・ 講義の内容・ (1回目) ガイダンス (2-4) 1章 (5-7) 2章 (8-10) 3章 (11, 12) 5章 (13, 14)
 授業スケジュール 6章 (15) 前期末試験 (16) 試験解説 (17-19) 7章 (20-22) 8章 (23-25) 9章 (26, 27) 10
 章 (28, 29) 12章 (30) 後期末試験

履修上の留意点 毎回どんどん当ててやってもらいますから、必ず意味が分かるまで予習すること。1回目の授業
 から出席して下さい。

成績評価の方法 平常点と、前・後期末試験の結果を、総合的に評価します。
 教科書 竹下裕子、他、「世界の多様な英語 2」、(松柏社)、¥1,900+税、ISBN 4-88198-600-7

履修コード	296601
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	せうま よしかさ 相馬 美明

講義の内容・ IBの英語を基礎として、様々な英語の運用能力(発話・読解・聴解)を身につける。また、様々
 授業スケジュール な検定試験などにも対応すべく、TOEIC・TOEFLのリスニング・セクションの問題などにも触れ、
 聴解力を高めていく。

前期
 ・TOEFL QUESTIONS EX.1~10
 ・映画 1~10場面
 ・音楽など他

後期
 ・TOEFL QUESTIONS EX.13~21
 ・映画 1~10場面
 ・個人発表(プレゼンテーション)他

成績評価の方法 出席に関しては、基本的に全出席を期待し、前期・後期に行う試験、および授業で課すレポート
 : また授業態度などを総合的に評価する。

教科書 開講時に指示する。

履修コード	296701
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	ほんま としかず 本間 俊一

講義の内容・ 教科書の英文の訳読とその構文理解を中心として学びながら、話題は英米文化圏の日常生活、
 授業スケジュール そして彼らの思考、さらに日本との比較に及ぶ。通常の授業は、前もって学習する予定を発表し、
 予習を前提に授業を進める。さらに年間を通じていくつか課題の提出を要求するつもりである。学
 習においては、もちろん細部にこだわるつもりであるが、あまり細部にこだわり過ぎて全体観を失
 うことは愚かなことであるから、時には相手に大きな誤解を与えない程度に大胆に要約する能力を
 養えるようにする。

履修上の留意点 毎回、作品の全体を視野にいれながら、細部に注目し、各自が一部を責任もって発表する予定。
 パソコン・ネットワークを利用した、英語自習、研究の発展、相互のコミュニケーションに及ぶつ
 もりである。

成績評価の方法 前期と後期の2回の試験はもちろんのこととして、普段の授業での発表、さらに年間を通じての
 課題の提出で評価を決定する。授業の出席は3分の2以上、遅刻3回で1回の欠席と計算する。な
 お、課題の提出の仕方については授業で細かく説明するつもりであるが、休暇中にパソコン・ネッ
 トワークでも可能であるから興味のある学生はそれに習熟されたい。

教科書 Checknote For Business Trends (金星堂) 1,100円
 ISBN4-7647-3717-5

履修コード	296901
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	手島 敬子

講義のねらい 「英文読解力向上」をテーマに、短時間に効率よく、また的確に英語で書かれた文章を読み取る力を養っていきます。

講義の内容・授業スケジュール
 前期 第1回ガイダンス（授業説明）
 第2回～第14回 1～5の中から3、4章を取り上げて読んでいきます。
 第15回前期試験
 後期 第16回～第29回 6～12の中から3、4章を取り上げて読んでいきます。
 第30回後期試験

履修上の留意点 原則として3分の2以上の授業出席が必要となります。必要に応じて課題が課されるので必ず提出して下さい。授業には毎回辞書を持参して下さい。

成績評価の方法
 前期・後期試験、課題を8割程度、授業への参加度、出席状況を2割程度で評価します。
 教科書 Basil Lechatt *People Are Funny* マクミランランゲージハウス 1800円 978-4-89585-406-1

履修コード	297101
科目名	ドイツ語IA〔再クラス〕
担当者名	本橋 右京

講義のねらい 伝統的な配列にしたがってドイツ語初級文法を学びます。やさしい例文にできるだけ多くあたり、基本的な語彙やドイツ語の構文の特徴を習得します。

講義の内容・授業スケジュール
 文法をアルファベット、発音から復習します。ドイツ語の仕組みを把握し、それをテキストで確認します。そこに出てきた基本表現を覚え、さらに毎時間配布する練習問題で理解を確実なものにします。

履修上の留意点 予習・復習や授業中の発表など、みなさんの積極的な取り組みに期待します。

成績評価の方法
 前期・後期の試験60%、出席率と授業参加度40%。
 教科書 諏訪田 清 『新訂・ドイツ文法18歩』（同学社）2004年刊 2300円＋税
 ISBN8102-0839-7

履修コード	297201
科目名	ドイツ語IA〔再クラス〕
担当者名	志真 斗美恵

講義のねらい さまざまな理由でもう一度ドイツ語1Aを履修することになった方たちのクラスですが、編入等ではじめてドイツ語に触れる方もおいでです。全員が、気持ちを新たにドイツ語に取り組んでいきましょう。新しい言葉を学び、未知の文化に触れていくことは楽しいことです。無理なく、一步一步進めるよう、やさしいテキストをつかい、ドイツ語の知識を確実なものにしていきます。

講義の内容・授業スケジュール
 ABCからはじめて、ドイツ語の初級文法を学習します。文法だけでなく、CDを使い、聞き取りや簡単な会話の練習もしながら、初級ドイツ語を習得してしていきます。

履修上の留意点 欠席をするとわからなくなるのは当然ですが、とりわけドイツ語の文法は、積み重ねが大事です。必ず出席してください。

成績評価の方法
 前期・後期試験および平常点で総合的に評価します。

教科書
 1) 中村浩平・塚田真幸
 2) ハロー！ ドイツ語を話してみようか[新訂版]
 3) 三修社
 4) 2400円＋税
 5) ISBN978-4-12250-3C1084

履修コード	297401
科目名	ドイツ語IA〔再クラス〕
担当者名	岡本 時子 <small>おかもと ときこ</small>

講義のねらい 平易なドイツ語を理解するのに必要な初歩的なドイツ文法事項を概観しながら、英語や日本語と比較しドイツ語のことばの仕組を考えていきます。

講義の内容・授業スケジュール 前期はまずドイツ語の簡単な歴史と文法の特徴・全体像を把握した後、名詞・代名詞の理解を中心とした文法項目の理解に努め、次に簡単な文を作る練習をします。後期は動詞に関連する諸項目をしっかりと理解することを主眼点にしなが、単文だけでなく複文の構造が理解できるようになることも目指します。

履修上の留意点 前にやったことの上に知識を積み重ねていくこととなりますから、途中休まず続けて出席することが大切です。

成績評価の方法 成績は年間を通しての出席と前期・後期2回の試験の結果を総合して評価しますが、授業中の意欲・態度も併せて考慮します。

教科書 未定

履修コード	297501
科目名	ドイツ語IB〔再クラス〕
担当者名	飯塚 公夫 <small>いひづか きよお</small>

講義のねらい 正規の授業と同じで、ドイツ語の基本をやっていきます。発音・文法の理解・内容の読み取りが中心となります。日独交流に関わる知られた、あるいは知られざれエピソードに興味を持ってもらえればと思っています。

講義の内容・授業スケジュール 教科書通りに、文法説明・発音練習・練習問題・文章の読解という手順でやっていきます。

履修上の留意点 語学の勉強は大変日常的な事柄と密着していますが、未知の外国語である以上、自己の日常べったりでは、理解に至りません。辞書の引き方からして、ただ持っていればことばがわかっている人が多いようですが、引き方を知らなければ目的の単語に到達しませんし、また到達しても、考えなければ、意味のわかることばにはなりません。大変な作業です。「暗記物」ではありませんので、心してください。辞書必携。

成績評価の方法 前期後期各一回の筆記試験と平常点(=発表点)。

教科書 杉谷恭一他著「日独交流400年」(白水社)2,200円

履修コード	298602
科目名	ドイツ語IA〔再クラス〕
担当者名	野島 利彰 <small>のじま としあき</small>

講義のねらい ドイツ語はどのようにして意味を伝えるのか、文法を手掛かりにその組み立て方を学びます。

講義の内容・授業スケジュール 発音、動詞の変化、格変化など基本的な文法事項を練習問題を中心に学んでゆきます。

履修上の留意点 外国語学習には予習復習が重要です。授業の前には必ず予習しておいて下さい。

成績評価の方法 出席回数、七月と一月の試験の成績および、授業中、質問にどれだけ答えたかが成績評価の基準になります。

教科書 未定

履修コード	297601
科目名	ドイツ語IB〔再クラス〕
担当者名	堀内 美江 <small>ほりうち みえ</small>

講義のねらい ドイツ語の基礎を養いながら、さらにドイツという国そのものを知ってもらうことがこの授業の目標です。適宜ビデオや資料などを用いながら、新しい知識を得て、新しいことを学ぶ醍醐味を味わってもらいたいと思っています。

講義の内容・授業スケジュール 発音や挨拶、基本語いの学習からゆっくりとはじめましょう。次に文法の復習をし、それを踏まえて簡単な会話や短い文章を読んでいます。皆さんの様子をみながら、授業を進めていきます。

履修上の留意点 とにかく授業に来ましょう。また、授業中は答えが間違っているといっこうにかまいません。積極的な姿勢が何より大切です。

成績評価の方法 出席と前後期のテストおよび平常点の総合評価となります。また、少しですが小さな課題を出してもらいます。

教科書 小野寿美子他著『ドイチュ プファーヴォ! プラスアルファ』(朝日出版社)2400円

参考書 辞書や参考書などは初回の授業時にご案内します。

履修コード	297801
科目名	ドイツ語I B〔再クラス〕
担当者名	本橋 右京 <small>もとほし うえきょう</small>
講義のねらい	初級文法の配列に則って、簡単な会話表現を学びます。その中で、ドイツ語の構文の特徴を習得して行きます。
講義の内容・授業スケジュール	初級文法に準拠して、文法項目を確認しながら学んで行きます。基本的な語彙や基本表現はできるだけ覚えましょう。
履修上の留意点	テキストは丁寧に無理なく、また興味深く作られています。しっかり予習・復習して授業に臨んでください。授業中の発表や表現練習など、みなさんの積極的な取り組みに期待します。
成績評価の方法	前期・後期の試験60%、出席率と授業参加度40%。
教科書	在間進 『話すぞドイツ語! V2 新版』(朝日出版社) 2008年刊 2800円+税 ISBN978-4-255-25317-6

履修コード	297901
科目名	ドイツ語I B〔再クラス〕
担当者名	南 ばるつ <small>みなみ ばるつ</small>
講義のねらい	比較的容易な問題を解くことによって初級文法の基礎を身につけます。
講義の内容・授業スケジュール	前期：発音、冠詞類、動詞の現在人称変化、前置詞、助動詞 後期：命令形、複合動詞、接続詞、過去形・現在完了形、形容詞
履修上の留意点	出席を重視します。
成績評価の方法	夏休み後に行う中間試験、後期試験、平常授業時間中に行う小テスト、平常点、出席状況を総合して評価します。
教科書	高橋泰雄・城間宏明著「おしゃれなドイツ語」朝日出版社
参考書等	随時紹介する他、授業に必要な練習問題等のプリントを配布します。

履修コード	298001・298002
科目名	ドイツ語II A〔再クラス〕 ドイツ語II B〔再クラス〕
担当者名	森 公成 <small>もり こうせい</small>
講義のねらい	文法の復習をしながら、総合的なドイツ語能力の向上をめざします。
講義の内容・授業スケジュール	一年をかけて下記の教科書を終わらせます。最初はゆっくりと進めますが、じょじょにスピードアップをはかります。
履修上の留意点	授業への積極的な参加を希望します。また、3分の1以上休んだ場合は(遅刻と早退は2回で1回休みとみなします。なお遅刻は30分以内のみ認めます)、原則として定期試験の成績いかんに関わらず、単位の修得ができませんのでくれぐれも注意してください。
成績評価の方法	定期試験(年2回)、出席率、夏期休暇中の課題、授業態度等から総合的に判断、評価します。
教科書	小塩節著 『ドイツ こころの旅』(朝日出版社) 2,200円

履修コード	298101・298102
科目名	ドイツ語II A〔再クラス〕 ドイツ語II B〔再クラス〕
担当者名	本橋 右京 <small>もとほし うえきょう</small>
講義のねらい	ドイツの首都ベルリンをテーマとする読章を読みながら、基本的な語彙やドイツ語の構文の特徴を習得して行きます。
講義の内容・授業スケジュール	初級文法に準拠して、文法項目を確認しながら学んで行きます。基本表現はできるだけ覚えましょう。
履修上の留意点	テキストは丁寧に無理なく、また興味深く作られています。しっかり予習・復習して授業に臨んでください。授業中の発表や表現練習など、みなさんの積極的な取り組みに期待します。
成績評価の方法	前期・後期の試験60%、出席率と授業参加度40%。
教科書	P.Buchholz・他『ベルリンは今』(都文堂) 2008年刊 2500円+税, ISBN978-4-261-01228-6

履修コード	298201・298202
科目名	ドイツ語IIA〔再クラス〕 ドイツ語IIB〔再クラス〕
担当者名	岡本 時子

講義のねらい ドイツ語Iでやったことを復習しながらドイツ語力を伸ばし、併せてドイツ語圏の文化・歴史についても学んでいきます。

講義の内容・授業スケジュール 前期はドイツ語の各文法項目の復習をしながら、ドイツ語圏の歴史・文化・地理等に関する資料を読んでいきます。後期は簡単な物語を読みながら、特にクリスマスを中心としたドイツの慣習や行事等について学ぶ予定です。一年間を通して語彙力の拡充にも力を入れます。

履修上の留意点 ことばを学ぶことは、単語や文法事項を暗記するだけではないことを忘れずに授業に臨んで下さい。辞書を持参することも忘れないで下さい。

成績評価の方法 成績は前期・後期2回の試験の結果と年間出席や授業中の意欲等を総合して評価します。出席は最重要視します。

教科書 未定

履修コード	298801
科目名	フランス語IA〔再クラス〕
担当者名	芦原 春

講義のねらい 1年かけて、仏語のやさしい文章(おもに会話の多い文章)が読めて(発音)、その内容が理解(読解力)できるようにします。読解力をつけるためには、文法の知識を身につけることがどうしても必要です。文法は読解力に非常に役立つ道具です。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、文法を土台にして、仏語の読み方、辞書の上手な引き方を覚えます。後期は、前期の作業を発展させて、できるだけ多くの仏文を読めるようにします。

履修上の留意点 教科書と同時に辞書を持参して下さい。

成績評価の方法 毎回小テストか辞書を使う和訳のテストをします。それに、期末の総合テスト。ときどきレポート。

教科書 中山真彦『ミニ・ボンジュール・パリ』(白水社)

履修コード	298901
科目名	フランス語IA〔再クラス〕
担当者名	小玉 齊夫

講義のねらい フランス語の規則を、しっかりと覚えていきます。辞書を活用し、読み方を確実にして、簡単なフランス語文を読み解けるようになることが目標です。

講義の内容・授業スケジュール 30回の授業として、教科書の指定にしたがいながら、大略、以下のような進度によって、進めていく。細部の変更はあり得る。(1-3)発音と綴り、(4-6)冠詞と名詞、(7-9)形容詞、主語人称代名詞、基礎的な動詞とその表現(avoir, être)、(10-13) -er 動詞、-ir 動詞の基礎とその表現、(14-16)疑問代名詞、命令法、(17-19)動詞(aller, venir, faire 等)とその表現、(20-23)動詞(connaitre, voir 等)とその表現、(24-26)複合過去の形態とその表現、(27-30)半過去形、未来、代名動詞。関係代名詞等の形態とその表現

履修上の留意点 特別な事情がないかぎり、毎回必ず出席すること。再履修になった原因の大半は、なんらかの理由で出席を怠ったからです。知識の確認を、授業のたびごとに、行うこと。執念ぶかく授業についていくこと。

成績評価の方法 上記の小テストの提出状況、その成績、ならびに前期・後期の試験の成績によって、判定します。

教科書 甲斐基文『メビウス』(第三書房、2200円)、ISBN978-4-8086-2160-5

履修コード	299001
科目名	フランス語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>すがわら たけし</small> 菅原 猛

講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

かつて習ったフランス語の初歩をもう一度基礎から学習しなおすクラス。かぎられた授業時間内で毎時間先へ先へと進んでゆきます。
再履修クラスですから出席状況が重視されます。
年2回の定期試験の成績を中心に、毎時間行なう練習問題の結果も評価の対象にします。
石上亜紀子他『アトリエ・フランセー見開きフランス語文法』2007年刊(朝日出版社)2100円+税

履修コード	300202
科目名	フランス語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>たにがわ かおる</small> 谷川 かおる

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

フランス文化に親しみながら、フランス語の基礎をゆっくりと学び直す。
(1-2)発音とあいさつ(3-8)フランス語で自己紹介する(9-30)基礎的な会話。
毎回、暗唱テストを行う。
前期・後期の期末試験の点数を基本にし、小テストの点数を加算し、60点以上を合格点とする。
伊勢晃、谷口千賀子『çava?サヴァ?』早美出版社、2400円
授業中に指示する。
出席重視。

履修コード	299101
科目名	フランス語IB〔再クラス〕
担当者名	<small>あづま たつひのり</small> 東 辰之介

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

フランス語初級文法の習得と、基礎的な読解力の養成を目的とします。発音も重視します。
(1)受講上の諸注意/Alphabet (2)~(3)発音の基礎 (4)~(15)基本的表現(挨拶/自己紹介/趣味を語る/尋ねる/住んでいる所を言うなど)(16)~(29)発展的表現(時刻を言う/紹介する/天候を言う/過去のことを語る/未来のことを語るなど)(30)復習と今後のフランス語学習について(中級への橋渡し)
授業にきちんと出席することが何より重要です。やむを得ず遅刻や欠席をしてしまった場合は、その分を次の授業までに自分で勉強しておいてください。調べても分からない時は、質問してください。
学期末試験の結果と平常点によって評価します。
藤田裕二著『パスカル・オ・ジャポン』(白水社)2,000円+税, ISBN978-4-560-06083-4
仏和辞典が必要です。初回授業でガイダンスをします。

履修コード	299201
科目名	フランス語IB〔再クラス〕
担当者名	<small>いまざき</small> 今関 アン

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

一年時に習得できなかった箇所を確実なものにし、フランス旅行で困らない最低限のコミュニケーション能力を身につける。
CDの聞き取り、単語調べ、その場での会話練習、練習問題など。
2/3の出席は最低条件である。なお教科書も携行せず、漫然と椅子に座っていて出席点を貰おうなどと考えるのは言語道断である。予習し、積極的に授業に参加し、課題の提出をもって初めて出席と見なす。就職活動・疾病などでやむを得ず欠席する場合は、出席に相当する課題を出す。
2/3以上の出席(25%) + 夏休みの課題『ふらんす夏休み学習号』(白水社)の実力テスト(25%) + 前・後期定期試験(50%)
内村瑠美子著『フランス語でサバイバル!』(白水社)2,000円
仏和辞典、『ふらんす夏休み学習号』(白水社)(7月中に大学内紀伊國屋書店で購入)
清岡智比古著『フラ語入門、わかりやすさにもホドがある』(白水社)1,500円

履修コード	299301
科目名	フランス語IB〔再クラス〕
担当者名	伊藤 なお

講義のねらい フランス語の基礎を学習しなおし、実用に適した知識を身につけます。

講義の内容・授業スケジュール 1)～3) 受講上の諸注意 / Alphabet と発音の基礎 4)～15) 文法の基礎 (名詞/冠詞/形容詞/前置詞と定冠詞の縮約/人称代名詞強勢形/動詞現在形/近接未来・近接過去/命令形など) と会話練習 (自分と家族の紹介、何をする? など) および読解 16)～29) 文法の発展 (補語人称代名詞/比較級/疑問代名詞/動詞過去形・未来形など) と会話練習および読解の発展 30) 復習と今後のフランス語学習について (中級に向けて)

履修上の留意点 積極的に授業に参加し、ためらわずに発話練習、練習問題に取り組むことが必須です。必ず初回から出席し、毎回与えられる課題をしてから授業に臨んで下さい。辞書は必ず持参して下さい。

成績評価の方法 平常点、小テスト、前・後期試験によって判定します。

教科書 フランソワ・ルーセル、丸川誠司著 『トーム・アン』(第三書房) 本体2,000円

履修コード	299501
科目名	フランス語IB〔再クラス〕
担当者名	谷川 かおる

講義のねらい フランス文化に親しみながら、フランス語の基礎をゆっくりと学び直す。

講義の内容・授業スケジュール (1) フランス語の歴史 (2-3) 発音 (4-8) あいさつ、自己紹介 (9-30) 旅行に便利な表現など。

履修上の留意点 毎回暗記小テストを行う。

成績評価の方法 前期・後期の期末テストを基本とし、小テストを加算し、60点以上を合格点とする。

教科書 田辺保子他著、『サリュ』駿河台出版社、2500円

参考書等 参考書は授業中に指示する

その他 出席重視。

外国語

履修コード	299601・299602
科目名	フランス語IIA〔再クラス〕 フランス語IIB〔再クラス〕
担当者名	畑中 千晶

講義のねらい やさしいフランス語で書かれたお話を読みます。日本語に訳す必要はありません。フランス語の問いにフランス語で答えることで、語彙・文法・コミュニケーション力などを総合的に伸ばしていきます。

講義の内容・授業スケジュール (1) ガイダンス/L1 (2)～(6) L2-4 (7) 復習 (8)～(13) L5-7 (14) 復習 (15) 期末試験 (16) 課題提出/L8 (17)～(21) L9-11 (22) 復習 (23)～(27) L12-14 (28) 復習/発展項目 (29) 発展項目 (30) 期末試験

履修上の留意点 ①毎回、辞書を持参してください。②基本的に予習は不要。その代わり宿題を出します(平常点としてカウント)。

成績評価の方法 前期末30%、学年末30%、宿題など平常点20%、夏休みの課題10%、出席10%

教科書 リリアンヌ・ラタンジオ/村松定史『続・小さなコントー読解からコミュニケーションへー (CD付)』2004年刊(駿河台出版社) 2,500円+税

履修コード	299701・299702
科目名	フランス語IIA〔再クラス〕 フランス語IIB〔再クラス〕
担当者名	沼倉 広子

講義のねらい 文法、読解、文化、コミュニケーションの4つの要素を採り入れフランス語と文化に触れる

講義の内容・授業スケジュール (1) 名詞・冠詞 (2) 基本動詞・形容詞 (3) 規則動詞 (4) 不規則動詞・非人称動詞 (5) 人称代名詞・比較級・最上級 (6) 代名動詞・疑問形容詞 (7) 複合過去 (8) 半過去・関係代名詞 (9) 単純未来・中性代名詞 (10) 条件法・接続法 各章にフランス、パリ、学生生活、ブルターニュ、プロヴァンス、アルザスなどについての文章を読む

履修上の留意点 毎回練習問題、あるいは読解などを提出させる

成績評価の方法 前後期定期試験を行うが、平常点も重視する

教科書 野村二郎『フランス、言葉と文化の旅』(第三書房) 2,500円 ISBN4-8086-2099-5 C1085

履修コード	299801・299802
科目名	フランス語IIA〔再クラス〕 フランス語IIB〔再クラス〕
担当者名	桑田 禮彰 <small>くわたのりあき</small>

講義のねらい フランス語中級
 講義の内容・授業スケジュール まず発音の基本をしっかりと復習した上で、初級文法を再確認しながら簡単なフランス語の短編小説をゆっくり読んでいきます。できるかぎり分かりやすい解説を心がけます。
 (1) 受講上の諸注意 (2) 発音の基本の復習 (3)～(15) 初級文法復習を中心としたテキスト読解 (16)～(29) 中級文法解説を中心としたテキスト読解 (30) 復習と今後のフランス語学習について

履修上の留意点 発音練習や文法理解のために最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

成績評価の方法 ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。
 教科書 ピエール・グリバリ著『ランゲンドルフの城』(朝日出版社) 951円+税 ISBN4-255-35024-8
 参考書等 そのつど授業で指示します。

履修コード	300601・300602
科目名	中国語IA〔再クラス〕 中国語IB〔再クラス〕
担当者名	秋元 翼 <small>あきもと たすく</small>

講義のねらい 中国語に対する苦手意識を取り除き、途中挫折せず初級をマスターするようにします。
 講義の内容・授業スケジュール 前期は発音4回のおと7課まで進みます。後期は8課から15課まで3回で2課の割合で進みます。4課に1回テストをする予定です。
 履修上の留意点 4分の3以上の出席を要します。
 成績評価の方法 平常授業での学習態度・理解度及びテストの成績で評価します。
 教科書 榎本英雄『おもしろスキット初級中国語』(同学社) 2500円+税

履修コード	301201・301202
科目名	中国語IA〔再クラス〕 中国語IB〔再クラス〕
担当者名	天野 節 <small>あまの せつ</small>

講義の内容・授業スケジュール ピンインに基づく発音の基本(1～4) 主な品詞と使い方(5～14) 動作と時間(15～16) 完了と変化(17～18) 助動詞(19～20) その他の動態(21～22) 補語(23～26) 疑問詞(27～28)

履修上の留意点 遅刻早退欠席をしない。授業の予習復習を必ず行う。

成績評価の方法 授業内テスト+出席+課題及び授業態度の総合評価
 教科書 荒川清秀『簡明中文システム15』2007年刊(同学社) 2200円

履修コード	301301・301302
科目名	中国語IA〔再クラス〕 中国語IB〔再クラス〕
担当者名	小川 隆 <small>おがわ たか</small>

講義の内容・授業スケジュール 発音と文法をゼロからていねいに勉強してゆく。

成績評価の方法 年間4～5回のテスト、出席点、その他の平常点を総合して成績評価を行う。授業進行のためのルールとマナーを守れない人、欠席が全授業回数数の4分の1を超えた人などは、その時点で受講をやめてもらう。卒業年次生も特別扱いではないので要注意! 必ず初回から出席すること。

教科書 楊凱栄・張麗群『新・中国語への船出』(朝日出版社) 2200円+税 ISBN 978-4-255-45155-8

履修コード	301401・301402
科目名	中国語IA〔再クラス〕 中国語IB〔再クラス〕
担当者名	布施 直子 <small>ふせ なおこ</small>

講義のねらい 入門初級段階をていねいにゆっくり学習。
 講義の内容・授業スケジュール 授業開始から4週は発音。5週から前期終了まで、人称代詞、「是、不是」と基本的動詞。後期に入り、経験、完了、助動詞を用いる表現、前置詞、受身、比較の表現を学習。
 履修上の留意点 欠席をしないこと。積極的に取り組むこと。
 成績評価の方法 出席状況、テスト、授業への積極性を評価。
 教科書 鄧秀・湯海鵬著『ゆうゆう中国語』都文堂。価格2500円+税。ISBN978-4-261-01821-9

履修コード	301501・301502
科目名	中国語IA〔再クラス〕 中国語IB〔再クラス〕
担当者名	弘兼 加奈子

講義の内容・授業スケジュール 当初は、発音や基本的な文法の内容の確認を行う。テキストは会話を中心とした本文、文法、練習問題から成っており、バランスの取れた学力向上を目指す。
 (1～2) 発音、声調確認 他
 (3～14) 本文、練習問題等
 (15) 期末テスト
 (16～29) 本文、練習問題等
 (30) 学年末テスト
 なお、5月連休明けに授業進行予定表を配布予定。
 成績評価の方法 成績は年間約4回のテストと教場での平常評価によって総合的に判断する。出席状況も考慮する。
 教科書 武信彰・李鴻谷『中国語カレッジ』(都文堂)2500円

履修コード	302302・302303
科目名	中国語IA〔再クラス〕 中国語IB〔再クラス〕
担当者名	蘭 明

講義の内容・授業スケジュール 前期は最初の一ヵ月において、ピンインを読めるように集中的練習をする。その後、簡単な会話の練習に進む。後期は、やさしい日常会話を中心におき、授業を展開する。
 成績評価の方法 出席など授業姿勢に評価の重きを置く。前後期二回に分け試験を行う。
 教科書 董燕・遠藤光暁『理香と王麗 話す中国語1』(朝日出版社)2835円

履修コード	301601
科目名	中国語IIA〔再クラス〕
担当者名	梅田 雅子

講義のねらい 一年次の学習を基礎に、簡単な文章を読む練習をする。それを通じて、更なる語彙・基礎文法・読解力の向上を図る。
 講義の内容・授業スケジュール 1：本文の発音と、意味の確認。
 2：本文中の文法項目の確認。
 3：練習問題の答え合わせ。
 4：短文朗読
 ★文法項目は本文にあわせて、適宜復習する。
 ★2回で1課進む予定
 履修上の留意点 ■3/4以上の出席が必要
 ■予習復習必須
 ■辞書持参
 成績評価の方法 平常点(出席・授業態度・小テスト)30%、前期試験・後期試験：70%
 教科書等 石慧敏・金子真也『上海びより』好文出版、2000円(税別)
 参考書等 中日辞典を教室に持ってくる可。電子辞書でも可。出版社は問わないが、日本の漢字音から引ける索引がついている辞書が望ましい。
 その他 講読の授業ですが、一年次の学習を踏まえて、聞き取りや発音の練習もあります。CDを活用してください。

履修コード	301801
科目名	中国語IIA〔再クラス〕
担当者名	宮本 厚子

講義のねらい 一年生で学んだ基礎を踏まえ、中国語の文を読む力を養成する。
 講義の内容・授業スケジュール 教科書に沿って、辞書などを用い、文を読みこなす練習を行う。
 履修上の留意点 毎回、辞書を引き、意味を考えた上で、授業に出ること。
 また、辞書を毎回携帯すること。
 成績評価の方法 テスト四回と平常点で総合的に評価する。
 授業は四分の三以上出席すること。
 教科書 石慧敏・金子真也『上海びより』好文出版、2000円(税別)

外国語

履修コード	301901
科目名	中国語II A〔再クラス〕
担当者名	大久保 明男

講義のねらい 中国語の「聴く」「話す」「読む」「書く」、各方面のバランスのとれた表現力を身につけることを目指す。

講義の内容・授業スケジュール 基本的に教科書に沿って授業を進める。折に触れて中国の社会や文化に関することを紹介したり、ビデオを見たりする予定。

履修上の留意点 積極的に授業に参加すること。毎回予習、復習すること。

成績評価の方法 出席率、定期試験の成績、平常点の三項目で総合評価する。

教科書 石憲敏・金子真也『上海びより』(好文出版) 2000円

履修コード	302001
科目名	中国語II B〔再クラス〕
担当者名	李 雲

講義のねらい 基本文型と表現が織り込まれた会話を中心に授業を進める。日常生活に必要な会話力、文章力をさらに高めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 基本文型、会話文、練習問題の順で練習し、各課ごとに、書き取りの練習もする。

履修上の留意点 平常の練習が大切なので必ず出席すること。

成績評価の方法 筆記試験、書き取り・会話のでき具合と出席率などによって総合的に評価する。

教科書 相原茂等『えんぴつで覚える中国語』朝日出版社 2300円

その他 内容的に結構量があるので、きちんと予習、復習のできる学生に受講してもらいたい。

履修コード	302101
科目名	中国語II B〔再クラス〕
担当者名	李 雲

講義のねらい 基本文型と表現が織り込まれた会話を中心に授業を進める。日常生活に必要な会話力、文章力をさらに高めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 基本文型、会話文、練習問題の順で練習し、各課ごとに、書き取りの練習もする。

履修上の留意点 平常の練習が大切なので必ず出席すること。

成績評価の方法 筆記試験、書き取り・会話のでき具合と出席率などによって総合的に評価する。

教科書 相原茂等『えんぴつで覚える中国語』朝日出版社 2300円

その他 内容的に結構量があるので、きちんと予習、復習のできる学生に受講してもらいたい。

履修コード	302201
科目名	中国語II B〔再クラス〕
担当者名	蘭 明

講義のねらい 基礎文型を復習し、日常生活でよく使う表現を習得する。

講義の内容・授業スケジュール 発音の練習・基礎文法の確認・会話文の暗誦という三つの内容を中心に進めていく。

履修上の留意点 授業時には大きな声で読むこと。欠席しないこと。

成績評価の方法 出席を重視する。宿題など提出物も評価に加味する。

教科書 董燕・遠藤光暁『理香と王麗 話す中国語 2』(朝日出版社) 2835円

履修コード	302601・302602
科目名	スペイン語IA〔再クラス〕 スペイン語IB〔再クラス〕
担当者名	おおいわ いさお 大岩 功

講義のねらい 講義の内容・ 授業スケジュール	初級文法の基礎を概観し、スペイン語とその世界に対する理解を深めることをねらいとします。 前期14回で名詞と形容詞の性・数、規則活用の動詞等を学習。 後期14回で目的語代名詞、不規則活用の動詞、再帰動詞等を学習。 前期、後期ともに最後の授業で各1回の試験を実施します。 (上記スケジュールは場合により変動することがある)
履修上の留意点	必ず予習してくることを前提に授業を進めます。何も準備していないことが明らかな場合は平常点の減点対象となります。
成績評価の方法	前期末、後期末の試験(計2回)の得点=70%、小テスト(5~6回程度)の得点=20%、出席率、授業参加への積極性等の平常点=10% の割合で評価し、最終的な成績を算出します。
教科書 参考書等	『Plaza Mayor I』青砥清一他著 朝日出版社 推奨辞書宮城昇編『現代スペイン語辞典』(白水社) 参考書 大岩功著『やさしいスペイン文法』(三修社)

履修コード	302701・302702
科目名	スペイン語IA〔再クラス〕 スペイン語IB〔再クラス〕
担当者名	さいとう あけみ 齋藤 明美

講義のねらい	直接法現在などの初歩文法を復習しながら、日常よく使われる口語表現などを具体的なシチュエーションを通して学びます。一人でスペイン語圏を旅行できるスペイン語運用能力習得を目指します。また語学学習を通して日本とスペイン語圏の生活・風習に関する相違点を考察し多文化共生に対する理解を深めます。随時スペイン・ラテン音楽なども紹介していきます
講義の内容・ 授業スケジュール	(1) オリエンテーション(文字、数字、簡単な挨拶など) (1) (2) 1課: こんにちは、私はマリアです(名詞の性・数、冠詞、ser 動詞)、2課: 私の母です(es-tar 動詞の用法)、3課: このあたりに銀行ありますか(存在文、前置詞)(2-8) (3) 4課: 君は学生ですか(直説法現在、疑問文、否定文)(9-11) (4) 5課: 私のめがねを探しています(所有形容詞、指示形容詞、6課: 一緒に出かける?(直説法現在2、天候の表現)(12-15) (5) 7課: 何にしますか(語根母音変化動詞、関係詞)、8課: ああ残念!(直説法現在3)(16-20) (6) 9課: 病院で(目的格人称代名詞、gustar 型動詞)、10課: 映画スターへのインタビュー(再帰動詞、時間の表現)、11課: パックツアーを探しています(不定語、否定語、疑問詞)(21-26) (7) 12課: トルティージャを食べたことある?(過去分詞、現在完了、現在分詞、現在進行形)(27-30)
履修上の留意点	遅刻・早退をせず自ら興味をもって学習に打ち込む姿勢がスペイン語習得の鍵です。
成績評価の方法	出席状況、授業参加、各期末の定期試験によります。
教科書 参考書等 その他	内田/尾尻/稲森『Mucho gusto 初めてのスペイン語』同学社 2500円 講義時に推薦する辞書の中から一番使いやすいと思うものを選び、活用しましょう。 学生の理解度にあわせながら授業を進めますのでスケジュールが前後する場合があります。

履修コード	302801・302802
科目名	スペイン語IA〔再クラス〕 スペイン語IB〔再クラス〕
担当者名	亀山 晃一

講義のねらい	基礎的な文法知識と日常会話によく出て来る表現を確実に身に付け、スペイン語圏で生活したり、旅行するに当って困らない為のコミュニケーション能力を養成する。演習の機会を多くすることにより習得した知識を定着させる。
講義の内容・授業スケジュール	<p>I. Alfabeto, Letras y pronunciacion (1～3H)</p> <p>II. Saludos/Eu la cafeteria 名詞の性と数、冠詞、存在文 hay (4～6H) 前期中間テスト (7H)</p> <p>III. En la parada de autobus 主語人称代名詞、スペイン語の動詞、直接・間接目的語 (8～10)</p> <p>IV. En la universidad 直説法現在形一規則・不規則活用動詞 ser, estar, hay (11～13)</p> <p>V. De donde eres? 形容詞の性と数そして用法、lo + 形容詞、指示形容詞 (14～15) 前期期末テスト (16)</p> <p>VI. En el bar 語根母音変化動詞、不定詞の用法、日付・曜日の表現 (17～18)</p> <p>VII. Planes para las vacaciones de verano (19～20) 従属節の作り方、指示代名詞、数詞 後期中間テスト (21)</p> <p>VIII. En el aeropuerto 時間の表現、その他の不規則動詞、前置詞格人称代名詞 (22～24)</p> <p>IX. Fiesta de “bienvenida” gustar 型動詞、自動詞と他動詞 (25～26)</p> <p>X. En Teotihuacan 間接、直接目的格人称代名詞、疑問詞 (27～29) 後期期末テスト (30)</p>
履修上の留意点 成績評価の方法 教科書	<p>決して、遅刻・欠席をしない。自ら興味を持ち、学習を継続すること。 数回のテスト、日頃の出席状況、受講態度を総合して行う。 開講時、指示します。</p>

履修コード	303001・303002
科目名	スペイン語IA〔再クラス〕 スペイン語IB〔再クラス〕
担当者名	萩野 憲

講義のねらい	スペイン語文法の基礎を固めると同時に、イベリア半島の文化に関する平易な文章を通じて講読力を培う。
講義の内容・授業スケジュール	<p>テキストにそって、文法の説明と練習を進める。 前期：名詞形容詞の性数変化、規則動詞の活用など。 後期：不規則動詞、再帰動詞など。</p>
成績評価の方法 教科書	<p>成績は出席、課題、年2回のテストを総合して評価する。 萩野・浜岡『イベリア文化への誘い』(大学書林)</p>

履修コード	303402・303403
科目名	スペイン語ⅠA〔再クラス〕 スペイン語ⅠB〔再クラス〕
担当者名	佐藤 麻里乃

講義のねらい 文法の初歩を習得し、スペイン語の基本的な構造を理解する。

講義の内容・授業スケジュール テキストにぞって教員が解説を行い、その後受講者は関連する練習問題を解いて提出する。性数変化、動詞の変化、再帰動詞、人称代名詞、分詞などを主に扱う。

履修上の留意点 テキストと辞書を毎回必ず持参すること。授業時の提出物の出来具合により評価するので、欠席をしないこと。

成績評価の方法 試験は行わず、毎回の授業内で提出する課題の点数により評価する。やむをえない事情で欠席した場合は、後日課題を提出すればその点数の80%をもって評価する。

教科書 未定（プリント配布の場合もあり）

履修コード	303101・303102
科目名	スペイン語ⅡA〔再クラス〕 スペイン語ⅡB〔再クラス〕
担当者名	齋藤 明美

講義のねらい 直説法現在など基礎文法を復習しながら、過去形や過去完了および日常よく使われる口語表現などを具体的なシチュエーションを通して学びます。一人でスペイン語圏を旅行できるスペイン語運用能力習得を目指します。また語学学習を通して日本とスペイン語圏の生活・風習に関する相違点を考察し多文化共生に対する理解を深めます。随時スペイン・ラテン音楽なども紹介していきます。

講義の内容・授業スケジュール (1) 1課 スペイン語に親しむ、2課 スペイン語の音とつづりに慣れる(1-2)
(2) 3課 動詞の人称変化を理解する、4課 名詞と冠詞の性数一致を理解する(3-5)
(3) 5課 疑問詞を使って質問する、6課 前置詞を使って文章を作る、7課 総合練習(5-9)
(4) 8課 ser 動詞と形容詞の性数一致を理解する、9課 ser 動詞を使って表現を広げる、10課 状態・感情・存在の表現を学ぶ、11課 総合練習2(10-16)
(5) 12課 頻度が高い不規則動詞を覚える、13課 gustar 動詞の仕組みを理解する(16-21)
(6) 14課 再帰動詞に親しむ、15課、総合練習(22-24)
(7) 16課 経験を伝える、17課 過去の出来事を説明する(25-30)

履修上の留意点 遅刻・早退をせず自ら興味をもって学習に打ち込む姿勢がスペイン語習得の鍵です。

成績評価の方法 毎回の出席、授業参加と各期末の定期試験(年二回)を総合的に判断します。

教科書等 立岩、ゴンザレス・ムニョス 『Aventura アベントゥーラ』同学社、2500円

その他の他 授業時に推薦する辞書の中から自分に合うものを探し、活用しましょう。
学生の理解度にあわせながら授業を進めますのでスケジュールが前後する場合があります。

外国語

履修コード	303201・303202
科目名	スペイン語ⅡA〔再クラス〕 スペイン語ⅡB〔再クラス〕
担当者名	大岩 功

講義のねらい スペイン語Ⅰで学習した内容を発展させ、文法知識と読解力とを深化させることをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール 前期14回 不規則動詞と目的語代名詞の形と用法を復習した後、点過去時制の規則活用、不規則活用を学習。
後期14回 点過去時制の復習の後、線過去時制、完了時制、未来時制、過去未来時制等を学習。
前期、後期ともに最後の授業で各1回の試験を実施します。
(上記スケジュールは場合により変動することがある)

履修上の留意点 必ず予習してくることを前提に授業を進めます。何も準備していないことが明らかな場合は平常点の減点対象となります。

成績評価の方法 前期末、後期末の試験(計2回)の得点=70%、小テスト(5~6回程度)の得点=20%、出席率、授業参加への積極性等の平常点=10% の割合で評価し、最終的な成績を算出します。

教科書等 『Plaza Mayor I』青砥清一他著 朝日出版社
推奨辞書 宮城昇編『現代スペイン語辞典』(白水社)
参考書 大岩功著『やさしいスペイン語文法』(三修社)

履修コード	303301・303302
科目名	スペイン語IIA〔再クラス〕 スペイン語IIB〔再クラス〕
担当者名	亀山 晃一

講義のねらい 基礎的な文法知識と日常会話によく出て来る表現を確実に身に付け、スペイン語圏で生活したり、旅行するに当って困らない為のコミュニケーション能力を養成する。演習の機会を多くすることにより習得した知識を定着させる。

講義の内容・授業スケジュール

- I. Alfabeto Letras y pronunciación (1～3 H)
- II. Saludos/En la cafeteria
名詞の性と数、冠詞、存在文 hay (4～6 H)
前期中間テスト (7 H)
- III. En la parada de autobús
主語人称代名詞、スペイン語の動詞、直接・間接目的語 (8～10)
- IV. En la universidad
直説法現在形一規則・不規則活用動詞 ser, estar, hay (11～13)
- V. ¿De dónde eres?
形容詞の性と数そして用法、lo+ 形容詞、指示形容詞 (14～15)
前期期末テスト (16)
- VI. En el bar
語根母音変化動詞、不定詞の用法、日付・曜日の表現 (17～18)
- VII. Planes para las vacaciones de verano (19～20)
従属節の作り方、指示代名詞、数詞 (0～199)
後期中間テスト (21)
- VIII. En el aeropuerto
時間の表現、その他の不規則動詞、前置詞格人称代名詞 (22～24)
- IX. Fiesta de “bienvenida”
gustar 型動詞、自動詞と他動詞 (25～26)
- X. En Teotihuacán
間接・直接目的格人称代名詞、疑問詞 (27～29)
後期期末テスト (30)

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

決して、遅刻・欠席をしない。自ら興味を持ち、学習を継続すること。
数回のテスト、日頃の出席状況、受講態度を総合して行う。
開講時、指示します。

履修コード	303501・303502
科目名	ロシア語IA〔再クラス〕 ロシア語IB〔再クラス〕
担当者名	ひろた ひでやす 廣田 英靖

- 講義のねらい
- 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号(力点)の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。
 - 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現(ボデー・ラングウエジを含む)を身につけます。
 - 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
 - 4) 基礎的な初等文法を学びます。
 - 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。

講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法
教科書
参考書等

はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返して練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらテープを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらおうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切。

4-7月はイントネーションや発音に力点をおき、9-12月はやさしい短文のききとり、初級文法を学びます。

試験は行わず、平常点で評価します。

杉山秀子他著『21世紀のロシア語』(大学書林)1,800円
『露和辞典』

履修コード	303601・303602
科目名	ロシア語IA〔再クラス〕 ロシア語IB〔再クラス〕
担当者名	さの あさこ 佐野 朝子

- 講義のねらい
- 発音、イントネーション、会話を学び、同時にやさしいテキストを読んでいきます。会話クラスにありがちな簡単な日常会話以外のことはいっさいわからない、という結果にならぬよう努力するつもりです。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点

4-7月は、イントネーション、発音に力を入れる。
9-12月は、やさしい短文のききとり、初級文法を学ぶ

予習はまづいらないと思いますが、ロシア語の発音、イントネーションを少しでも多く耳にするよう、できるだけ授業には出席して下さい。

成績評価の方法
教科書

平常点を重視します。

絵や図がたくさん入っているロシアで出版された教科書を使って授業をすすめますが、手に入りにくい教科書ですので、コピーを用意します。

履修コード	303701・303702
科目名	ロシア語IA〔再クラス〕 ロシア語IB〔再クラス〕
担当者名	きむら ひであき 木村 英明

- 講義のねらい
- 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号(力点)の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。
 - 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現(ボデー・ラングウエジを含む)を身につけます。
 - 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
 - 4) 基礎的な初等文法を学びます。
 - 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。

講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法

はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返して練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらCDを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらおうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切。

6) 教科書を使用して、コミュニケーションに欠かせない基本的な日常会話を習得していきます。

2名の教員が、連携しながら、週に2回授業をします。4月-7月は、イントネーションや発音に力点をおき、9-12月はやさしい短文のききとり、初級文法を学びます。

何よりも授業の出席を重視。平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。

教科書
参考書等

『21世紀のロシア語』(大学書林)1,800円+税

『露和辞典』

履修コード	303801・303802
科目名	ロシア語IA〔再クラス〕 ロシア語IB〔再クラス〕
担当者名	安徳 <small>あんどく</small> ニーナ

講義のねらい 基本的な文法、発音、読み、書き、が出来る事を目標とする。
 講義の内容・ 教科書に基づいて講義を進める。
 授業スケジュール 4-7月 発音、イントネーション。
 9-12月 読み書きを学ぶ。
 履修上の留意点 要点の復習は必ずしてほしい。
 成績評価の方法 講義の中で時々行う練習問題を主として学習態度を参考にする。
 教科書 桑野隆『はじめてのロシア語』(白水社)
 参考書等 必要に応じてその都度資料を配布する。

履修コード	303901・303902
科目名	ロシア語IIA〔再クラス〕 ロシア語IIB〔再クラス〕
担当者名	クロチコフ, Y.

講義のねらい 以前に学習した発音、文法、会話の復習。
 講師が作成した練習用テキストを用いて、文法の基礎を学習しながら、同時に、会話、作文を練習します。
 ロシア語を通して世界を広げていきましょう。
 講義の内容・ 4-7月 発音、会話を学ぶ。
 授業スケジュール 9-12月 会話力を一層高める。
 成績評価の方法 平常点で評価します。授業中に時々、簡単なテストを行います。
 教科書 杉山秀子他著『やさしいロシア語読本』(大学書林)
 その他 ビデオ、オーディオ等を使用します。

履修コード	304001・304002
科目名	ロシア語IIA〔再クラス〕 ロシア語IIB〔再クラス〕
担当者名	<small>おほすか ねみかず</small> 大須賀 史和

講義のねらい 以前に学習した発音、文法、会話の復習。
 講師が作成した練習用テキストを用いて、文法の基礎を学習しながら、同時に、会話、作文を練習します。
 ロシア語を通して世界を広げていきましょう。
 講義の内容・ 4-7月 基礎文法の復習。
 授業スケジュール 9-12月 中等文法の学習、講読力を高める。
 成績評価の方法 平常点で評価します。授業中に時々、簡単なテストを行います。
 教科書 杉山秀子他著『やさしいロシア語読本』(大学書林)
 その他 ビデオ、オーディオ等を使用します。

履修コード	304101・304102
科目名	ロシア語IIA〔再クラス〕 ロシア語IIB〔再クラス〕
担当者名	安徳 <small>あんどく</small> ニーナ

講義のねらい 一般的な文法、発音、読み、書き、ができる事を目標とする。
 講義の内容・ 教科書に基づいて講義を進める。
 授業スケジュール 4-7月 基礎文法の復習。
 9-12月 会話と読解に重点をおく。
 履修上の留意点 要点の復習は必ずしてほしい。
 成績評価の方法 講義の中で時々行う練習問題を主として学習態度を参考にする。
 教科書 桑野隆『はじめてのロシア語』(白水社)
 参考書等 必要に応じてその都度資料を配布する。

履修コード	284901
科目名	英文講読
担当者名	林 明人

講義の内容・授業スケジュール 現代アメリカ文学の短編をなるべくたくさん読みます。単に英語を読むことから鑑賞できるようになれば幸いです。

1	pp.1-2	プリント(1)配布	16	pp.1-2	プリント(2)配布
2	pp.3-4	(試訳提出)	17	pp.3-4	(試訳提出)
3	pp.5-6		18	pp.5-6	
4	pp.7-8		19	pp.7-8	
5	pp.9-10		20	pp.9-10	
6	pp.11-12	(試訳提出)	21	pp.11-12	(試訳提出)
7	pp.13-14		22	pp.13-14	
8	pp.15-16		23	pp.15-16	
9	pp.17-18		24	pp.17-18	
10	pp.19-20		25	pp.19-20	
11	pp.21-22	(試訳提出)	26	pp.21-22	(試訳提出)
12	pp.23-24		27	pp.23-24	
13	pp.25-26		28	pp.25-26	
14	pp.27-28		29	pp.27-28	
15	前期試験		30	後期試験	

履修上の留意点 遅刻(交通機関の遅延を除く)及び授業中の出入りは認めない。
成績評価の方法 ①試訳(40%)②試験(30%)③出席(30%)で総合評価するが、①～②のそれぞれの評価が一つでも3割に満たない場合、あわせて③の出席が全授業回数の3分の2以下の場合には評価の対象にしない。

教科書 教員が作成したものを用います。

外国語

履修コード	285001
科目名	英文講読
担当者名	矢島 直子

講義のねらい 辞書を駆使して、現在イギリスで日常使われている英語を学びます。2004年エディンバラ国際演劇祭で初演された戯曲 *The Wonderful World of Dissocia* を読みます。芝居は見えていません。

講義の内容・授業スケジュール 本を読み、意味を取っていきます。その際、どういう事を伝えようとしているのか、想像力を働かせて読み取る。現代のチャキチャキの言葉で書かれているため、見た目は易しくても、内容を理解するのは難しいです。(1回目)ガイダンス(2-10)2ページずつ(11-14)3ページずつ(15)前期試験(16)試験解説(17-20)2ページずつ(21-29)3ページずつ(残りは翻訳します)

履修上の留意点 ほとんど毎回当てて、読んで意味を言ってもらいますから、必ず1回の授業の全範囲を予習しておくこと。辞書の文例まで読まないと、意味が分からないことがあります。1回目の授業から必ず出席して下さい。

成績評価の方法 平常点と、前・後期末試験の結果を、総合的に評価します。

教科書 Anthony Neilson, *The Wonderful World of Dissocia / Realism*, Methuen Drama, £ 9.99, ISBN978-0-7136-8715-6 (初回の授業の時に説明します)。

履修コード	285101
科目名	英文講読
担当者名	石原 孝哉

講義のねらい 英語の総合的な読解力向上を目指します。

講義の内容・授業スケジュール やさしい英文で書かれたイギリスの歴史の、正史には無い赤裸々な真実にスポットをあてます。内容把握、速読といった読解力のアップが目標です。

履修上の留意点 教材にDVDが付いていて、副読本、補助教材になっているので、コンピューターがあると便利です。

成績評価の方法 前・後期末試験のほか、レポート、出席を重視します。

教科書 *Horrible Histories: England*、南雲堂、2,000円、ISBN978-4-523-17578-0

履修コード	285701
科目名	時事英語研究
担当者名	^{たかの ひでお} 高野 秀夫

講義のねらい 今や、日常生活のなかに real time で入って来る世界のニュースを捉える学修は欠かせない。この時事英語の授業では、できるだけ新しい英語ニュースの教材で、時々刻々と変わる国内外の動向を異文化の視点で捉え、国際社会の理解に努め、英語力増強を目指す。平易な英文の作成にも努める。

講義の内容・授業スケジュール 教科書（毎回1章の2/3ぐらい進む予定）では、時事英語（Current English）の特徴“最初の部分で全文の内容が捉えられるように書かれている”を読み込んで生きた英語の理解に努める。また毎回時事英語のプリントで読解力と英語表現能力の増強を図る。

履修上の留意点 毎時間、英語での質疑応答があるので予習は欠かせないこと。

成績評価の方法 英語で世界の動きを捉える習慣を身に付けること。
前、後期末テスト、平常点（出席点、レポート等）

教科書
・ An Introduction to Media English（北星堂）
・プリント

履修コード	285801
科目名	時事英語研究
担当者名	^{はやし あきと} 林 明人

講義の内容・授業スケジュール web 上の CNN, Herald Tribune, ASAHI などから集めたニュース英語によく使用される語をキーワードとした短文をたくさん読むことにより、そのキーワードの意味、および使い方をおぼえることを目的とします。そのほかに実際に英字新聞を読みます。

尚、履修希望者が70名を越えた場合は、4月の第1回目の授業で抽選となります。

遅刻（交通機関の遅延を除く）及び授業中の退席は認めない。なるべく多く試験を実施するつもりである。

1	プリント	1	16	プリント	7
2	プリント	1	17	プリント	8
3	プリント	2	18	プリント	8
4	プリント	2	19	小テスト	
5	プリント	3	20	プリント	9
6	プリント	3	21	プリント	9
7	プリント	4	22	プリント	10
8	プリント	4	23	プリント	10
9	小テスト		24	プリント	11
10	プリント	5	25	プリント	11
11	プリント	5	26	プリント	12
12	プリント	6	27	プリント	12
13	プリント	6	28	小テスト	
14	プリント	7	29	社説を読む	
15	前期試験		30	後期試験	

履修上の留意点 遅刻（交通機関の遅延を除く）及び授業中の出入りは認めません。

成績評価の方法 ①試験（40%）②小テスト（30%）③出席（30%）で総合評価するが、①～②のそれぞれの評価が一つでも3割に満たない場合、あわせて③の出席が全授業回数の3分の2以下の場合には評価の対象にしない。

教科書
参 考 書 等 教員が作成したものを用います。
Sanseido's Dictionary of News English（三省堂）

履修コード	285811
科目名	時事英語研究
担当者名	岸本 茂和

講義のねらい Back-to-Basics!—基本に帰る—ことをこのクラスの標語とする。困難な現代的課題—地球温暖化—をやさしい英語で読んでみたい。副読本として A Clean Sea: The Rachel Carson Story (Cascade Pass) を並行して読んでゆく。

講義の内容・授業スケジュール (1) Orientation (2~7) p.1~p.8 (8)《遊び時間》英語固有名詞について〈プリント配布〉(9~14) p.9~p.15 (15) 中間試験 (16~21) p.16~p.23 (22~23)《遊び時間》英語慣用句について〈プリント配布〉(24~29) p.24~p.44 (30) 最終試験

履修上の留意点 予習は必須。出欠はかならずとる。3分の1以上欠席は不可とする。授業には英語辞書をかならず携帯のこと。電子辞書も可。

成績評価の方法 中間試験、最終試験、出席状況を基本に評価する。

教科書 1. Robin C. Friend and Judith Love Cohen. A Clean Sky: The Global Warming Story. (Cascade Pass). \$ 7.00 (Amazon. com jp で購入できる。約850円)

履修コード	285901
科目名	時事英語研究
担当者名	落合 和昭

講義のねらい このクラスのレベルは英語の中級から上級(英検二級、準一級、一級)程度とし、新聞、雑誌、インターネット、ラジオ、テレビ等で使用されている英語を読み、聞き取ることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール 講義は、主として、四段階からなる。第一段階として、ヒヤリングを通して、英語の自然なスピードに慣れる。第二段階は、書き取りをする。第三段階は、ヒヤリングで聞いたニュースの意味を、文字を通して、確認する。第四段階は、その英文を、ヒヤリングで聞いたように、できるだけ忠実に再生する。

年間の授業計画は次の通りである。

第一回 オリエンテーション、第二回 『新版』(UNIT 1)、第三回 『新版』(UNIT 2-4)、第四回 『新版』(UNIT 5-10)、第五回 『新版』(UNIT 11-13)、第六回 『新版』(UNIT 14-16)、第七回 『新版』(UNIT 17,18)、第八回 『新版』(UNIT 19,20)、第九回 『英語ニュース』(UNIT 1)、第十回 『英語ニュース』(UNIT 2)、第十一回 『英語ニュース』(UNIT 3)、第十二回 『英語ニュース』(UNIT 4)、第十三回 『英語ニュース』(UNIT 5)、第十四回 『英語ニュース』(UNIT 6)、第十五回 後期試験

『英語ニュース』(UNIT 7-9)、第十六回 『英語ニュース』(UNIT 10)、第十七回 『英語ニュース』(UNIT 11)、第十八回 『英語ニュース』(UNIT 12)、第十九回 『英語ニュース』(UNIT 13)、第二十回 『英語ニュース』(UNIT 14)、第二十一回 『英語ニュース』(UNIT 15)、第二十二回 『CNN』(UNIT 1)、第二十三回 『CNN』(UNIT 2)、第二十四回 『CNN』(UNIT 3)、第二十五回 『CNN』(UNIT 4)、第二十六回 『CNN』(UNIT 5)、第二十七回 『CNN』(UNIT 6)、第二十八回 『CNN』(UNIT 7)、第二十九回 『CNN』(UNIT 8)、第三十回 後期試験：『CNN』(UNIT 9-12)

※ 『「新版」カプセル・ニュース英語を聞く』(上記では、『新版』)
『英語ニュースで読む現代社会 2008』(上記では、『英語ニュース』)
『CNN:ビデオで見る世界のニュース』(上記では、『CNN』)

なお、ヒヤリングは毎回行う。

履修上の留意点 授業は、学生の事前の予習を前提にし、徹底した演習形式を取り、学生の積極的な参加を求める。

成績評価の方法 前期試験は20%、後期試験20%、課題・授業中の発表・小テスト等は60%。出席率は、前・後期試験を除く、平常授業の3分の2を越えなければ、成績は「不合格」とする。

教科書

- 1) 『「新版」カプセル・ニュース英語を聞く』 三修社 1,300円
ISBN 4-384-33368-4-C1082
- 2) 『英語ニュースで読む現代社会 2008』 金星堂 1,800円
ISBN978-4-7647-3868-3 C1082
- 3) 『CNN:ビデオで見る世界のニュース』 朝日出版社
ISBN978-4-255-15450-3 C1082
- 4) プリント

履修コード	285911
科目名	時事英語研究
担当者名	<small>やしま なおこ</small> 矢島 直子

講義のねらい
講義の内容
授業スケジュール

イギリスの新聞を読めるようになってもらいたいです。
イギリスの大衆紙、高級紙の記事を集めた教科書を読んで、意味を取ってもらいます。
(1回目)ガイダンス(2)1課(3-14)2-9課(15)前期末試験(16)試験解説(17-29)
10-16課(30)後期末試験

履修上の留意点

毎回どんどん当てて読んでいってもらいますから、辞書を引いて意味が分るまで予習してこ
と。必ず1回目の授業から出席して下さい。

成績評価の方法
教科書

平常点と、前・後期末試験の結果を、総合的に評価します。
越 朋彦『イギリスの新聞を読む』 研究社、1、900円+税、ISBN978-4-327-42171-7

履修コード	286501
科目名	マルチ・メディア
担当者名	おちあい かずあき 落合 和昭

講義のねらい

このクラスに副タイトルを付けるとすると、「日常会話から映画の英語へ」とでもなるだろう。このクラスのレベルは英語の中級から上級（二級、準一級、一級）程度とする。自然な日常会話文や映画の台詞を通して、英語圏の日常生活で、頻繁に、使用される現代口語英語表現を学びながら、英語の運用能力を高めることを第一目標とする。また、各種の実用検定試験（英検、TOEIC、TOEFL、国連英語等）の受験準備にも役立つようにする。さらに、時間が許す限り、アメリカやカナダの作家、都市、国立公園等に関するビデオを鑑賞し、ヒヤリングの向上、文化や自然の多様性を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

一回の講義は、主として、三段階からなる。第一段階として、日常会話文や映画を通して、英語の自然なスピードに慣れ、ヒヤリングを向上させる。第二段階は、会話文や映画の中で、使用されている表現の意味や用法を、文字を通して、確認する。第三段階は、学生に登場人物になってもらって、会話文や台詞（せりふ）を再現しながら、会話練習をする。授業は徹底的した演習形式を取り、学生の予習を前提にして、進める。

- 第一回 オリエンテーション
 第二回 『5分間』(UNIT 1～4)、『口語』1-1、UK、BT
 第三回 『5分間』(UNIT 5～8)、『口語』1-1 WP、SP
 第四回 『5分間』(UNIT 9～12) 『口語』1-2 UE、BT
 第五回 『5分間』(UNIT 13～16)、『口語』1-2 WP、SP
 第六回 『5分間』(UNIT 17～20)、『口語』1-3 UE、BT
 第七回 『5分間』(UNIT 21～24)、『口語』1-3 WP、SP
 第八回 『5分間』(UNIT 25～28)、『口語』1-4 UE、BT
 第九回 『5分間』(UNIT 29～32)、『口語』1-4 WP、SP
 第十回 『5分間』(UNIT 33～36)、『口語』1-5 UE、BT
 第十一回 『5分間』(UNIT 37～40)、『口語』1-5 WP、SP
 第十二回 『口語』1-6 UE、BT 映画台本の読み方
 第十三回 『口語』1-6 WP、SP 映画台本の読み方
 第十四回 『口語』1-7 UE、BT 映画台本の読み方
 第十五回 前期試験：『5分間』(UNIT 37～40)
 第十六回 『口語』1-7 WP、SP 映画台本の読み方
 第十七回 『口語』2-8 UE、BT、WP、SP
 第十八回 『口語』1-9 UE、BT、WP、SP
 第十九回 『口語』1-10 UE、BT、WP、SP、
 第二十回 『口語』2-1 UE、BT、WP、SP
 第二十一回 『口語』2-2 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 1)
 第二十二回 『口語』2-3 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 2)
 第二十三回 『口語』2-4 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 3)
 第二十四回 『口語』2-5 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 4)
 第二十五回 『口語』2-6 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 5)
 第二十六回 『口語』2-7 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 6)
 第二十七回 『口語』2-8 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 7)
 第二十八回 『口語』2-9 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 8)
 第二十九回 『口語』2-10 UE、BT、WP、SP、『恋人』(UNIT 9)
 第三十回 後期試験：『恋人』(UNIT 10、11、12)

※ 『5分間口語英語表現』(上記では、『5分間』)

『コミュニケーションのための口語英作文』(上記では、『口語』)

Useful Expression →UE、Basic Training →BT、Writing Practice →WP、Speaking practice →SP

『恋人たちの予感』(上記では、『恋人』)

履修上の留意点

このクラスの受講生はすでに口語英語を一年以上学んでいることが望ましい。初めて口語英語を学ぶ学生には、かなりつらい授業になるかもしれない。課題、小テスト、授業中の発表等で、かなりのことを要求するので、そのつもりで受講するように心がけてもらいたい。また、受講を希望する学生は、最初の授業の時に、必ず、担当者の許可を得なければならない。教場は40数名しか入れないLL教場を使用するので、それ以上の履修希望者がいた場合は、最初の授業の時に、抽選をずる。そのため、最初の授業に出席しない学生はこのクラスを受講できない可能性がある。

成績評価の方法

前期試験は20%、後期試験は20%、その他（課題、小テスト、授業中の発表等）は60%とする。出席率は前・後期試験を除いた、平常授業の3分の2を越えなければ、成績は「不合格」となる。

教科書

- 1) 『恋人たちの予感』 松柏社 1850円 ISBN4-88198-411-X C3083 2) 『5分間口語英語表現』 南雲堂 700円 ISBN4-523-17216-1 3) 『コミュニケーションのための口語英作文』 成美堂 1600円 ISBN4-7919-5026-7 C1082 4) プリント

履修コード	286601
科目名	マルチ・メディア
担当者名	<small>わたしば なおき</small> 大庭 直樹

講義のねらい

このクラスは、マルチメディアを使って英語を学ぶクラスである。

第一の課題は、インターネットを使って、世界の最新のニュースがどのように報道されているかを比較しながら読んでいく、ことである。インターネットという広大な情報空間から、必要な情報を探索し、その内容を理解するという訓練を積む。

第二の課題は、マインドマップを使って、頭の中の概念を図式化する訓練をする。このソフトを使って、英語を読んで理解したこと、聞いて理解したことを図式化して表現する訓練をする。

第三の課題として、Word と電子辞書を使いながら、英語による論文、公式文書、ビジネス文、手紙等の書き方を訓練する。

第四の課題は、英語の映画を一本観ながら、英語の表現の意味内容を徹底的に研究していく。

履修上の留意点

受講生は、一年間の課題をこなせば、コンピュータを活用した知的な活動において、相当なレベルに達するはずである。従って、このクラスを受講するには、年間を通じて毎週クラスに出席することが条件である。

成績評価の方法

試験、定期試験なるものは行わない。受講生には、サーバーの自分のフォルダに、一年間に20程度のファイルを提出してもらおう。インターネットで各自が検索する情報もすべて、サーバーの自分のフォルダに入れてもらおう。成績は、各学生が一年間にフォルダにセーブされたファイルの成果をもって評価する。

その他の

受講者は、教室以外、各自の必要度にあわせて総合情報センターの自習室（朝9時より夜9時まで開館）で補修すること。

履修コード	286701
科目名	マルチ・メディア
担当者名	^{にしむら} 西村 ^{ゆうこ} 祐子

講義のねらい

前期は米国シアトル市のワシントン大学とテレビ会議でつなぎ、ネイティブアメリカンのNPO代表を中心に、世界のマイノリティ・被差別文化について英語文献を読み、話し合う。後期はインターネットなどを利用して各地のマイノリティ文化、被差別文化についての英語情報を得、それを英語でまとめる。

講義の内容・授業スケジュール

1. 小テスト、授業についての説明
2. 北米のマイノリティ：ネイティブアメリカンについて
3. ワシントン大学とのテレビ会議（1）
4. ワシントン大学とのテレビ会議（2）
5. 日本のマイノリティ：被差別部落の文化
6. 日本のマイノリティ：アイヌの文化
7. 日本のマイノリティ：沖縄の文化
8. ワシントン大学とのテレビ会議（3）
9. ワシントン大学とのテレビ会議（4）
10. 日本のマイノリティ：在日社会
11. 日本のマイノリティ：日系社会
12. 前期内容の英語でのまとめ（1）
13. 前期内容の英語でのまとめ、レポート作成（2）

後期

1. ネイティブアメリカンの思想研究
2. アジアのマイノリティ研究（1）
3. アジアのマイノリティ研究（2）
4. アジアのマイノリティ研究（3）
5. まとめと英語レポート作成（インターネットによる調査）
6. ヨーロッパのマイノリティ研究（1）
7. ヨーロッパのマイノリティ研究（2）
8. まとめと英語レポート作成
9. ワシントン大学とのテレビ会議（5）
10. ワシントン大学とのテレビ会議（6）
11. ワシントン大学とのテレビ会議（7）
12. まとめと英語レポート作成
13. 英語による研究プレゼンテーション（各自）

履修上の留意点

受講者は知識を英語で習得しそれをテレビ会議で発信するためのプレゼンテーション能力が必要となる。会議に参加できるだけの英語力がもたせられる。英語で内容を理解するための知識をインターネットなどを利用して渉猟するので読む力が必要。英語レポート作成もあるので書く力も磨かれる。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

平常点（出席点、発表、レポート、会議での発表力など）で評価。定期試験は行わない。教場にて指定。

授業で指定。
本クラスは英語上級者用のクラスなので、少人数クラスとする。基礎的な英語力を査定するために第一回目にスクリーニングを行う(小テスト)。

履修コード	286801
科目名	マルチ・メディア
担当者名	おおいば なおき 大庭 直樹

外国語	講義のねらい	このクラスは、マルチメディアを使って英語を学ぶクラスである。 第一の課題は、インターネットを使って、世界の最新のニュースがどのように報道されているかを比較しながら読んでいくことである。インターネットという広大な情報空間から、必要な情報を探索し、その内容を理解するという訓練を積む。 第二の課題は、マインドマップを使って、頭の中の概念を図式化する訓練をする。このソフトを使って、英語を読んで理解したこと、聞いて理解したことを図式化して表現する訓練をする。 第三の課題として、Word と電子辞書を使いながら、英語による論文、公式文書、ビジネス文、手紙等の書き方を訓練する。 第四の課題は、英語の映画を一本観ながら、英語の表現の意味内容を徹底的に研究していく。 後期からは、パワーポイントを使って、テーマを決めてプレゼンテーションをしてもらう。
	講義の内容・授業スケジュール 履修上の留意点	受講生は、一年間の課題をこなせば、コンピュータを活用した知的な活動において、相当なレベルに達するはずである。従って、このクラスを受講するには、年間を通じて毎週クラスに出席することが条件である。
	成績評価の方法	試験、定期試験なるものは行わない。受講生には、サーバーの自分のフォルダに、一年間に20程度のファイルを提出してもらう。インターネットで各自が検索する情報もすべて、サーバーの自分のフォルダに入れてもらう。成績は、各学生が一年間にフォルダにセーブされたファイルの成果をもって評価する。
	その他	受講者は、教室以外、各自の必要度にあわせて総合情報センターの自習室（朝9時より夜9時まで開館）で補修すること。

履修コード	264201・264301
科目名	英会話I
担当者名	ロビン, G. F.

外国語	講義のねらい	This course will focus on developing conversation skills for students using vocabulary and grammar that would normally have been acquired from previous courses in the school system. New vocabulary will be introduced as needed. Students will be encouraged to express themselves in English through pair and group activities, on which they will be graded.
	講義の内容・授業スケジュール	It will consist of pair group, small group, and class discussion activities designed to gradually build and improve upon vocabulary and fluency normally acquired from previous pre-college study of English.
	成績評価の方法	According to class participation, homework assignments, and a mid-term and final test, which will be given at the end of each term.
	教科書	FIFTY FIFTY STUDENT BOOK 1 WARREN WILSON ROGER BARNARD ISBN-10 9620056655 10 digit

履修コード	264401・264501
科目名	英会話I
担当者名	ウェルズ, J. K.

講義のねらい

WELCOME TO ENGLISH CONVERSATION I

Speaking English is not so difficult if you have the interest and belief that you can. I hope to give you this chance to speak without feeling shy!

講義の内容・
授業スケジュール

First Semester: Pairwork practice answering and asking questions in a relaxed environment. The first semester exam will be an interview that I give you based on the questions and answers you practiced with your partner (s).

Second Semester: Role-playing will be emphasized as I feel that speaking English while moving (not just sitting) is important. It will also give you an opportunity to show your 'acting' skills in front of other people, or should I say speaking skills. Your final exam will be a dialogue that you and your partner create/write, and which you will perform in the classroom. Do not worry, it is FUN!

There is a maximum of 40 students in my class. If there are more than 40 students the first day of class, I will be forced to choose out of a hat the students who will study with me. So please do not take my class if you are not sincere about learning from me. Thanks for understanding this.

履修上の留意点

Attendance is MOST important and so I have one very STRICT rule in my classroom. NO student will be allowed to be absent MORE THAN THREE TIMES during the school year. If I did not have this rule, students would come and go as they please. It is important to attend class. You will fail the class if you are absent more than three times.

There are NO exceptions for activities in sports or for job hunting. I am proud of the overall percentage of students who attend my class and I know you can attend regularly also.

成績評価の方法

Attendance : 50%

Tests : 25% (one test each semester)

Quizzes : 25% (usually part of assignments or announced quiz)

教科書

There is NO textbook, but you will need one larger than average notebook (A4 size) to keep all the prints I provide you in the class. This notebook will be checked and graded. Loose leaf binders are NOT allowed. I will provide you with B5 sized prints so a notebook larger than B5 should be used. Notebooks will be checked in the second class.

その他

The first class is very important, so please do not be absent!

I am now an older American and have been teaching at Komazawa for many many years! It is a great joy to be a part of such a nice university and I hope you will help me enjoy teaching you during the school year. Learning to communicate in English CAN be fun! See you in class soon!

外
国
語

履修コード	264601・264701
科目名	英会話I
担当者名	ソルタ, P. N. F.

講義のねらい English Conversation I was designed for typical Japanese high school graduates who have studied English for six years at junior and senior high school, but have great difficulty in speaking and understanding spoken English. This course helps students overcome their natural shyness at speaking in a foreign language, and gives them many opportunities to practice communicating in natural spoken English about topics of interest to them. This enables students to build up their speaking and listening skills, and to improve their ability to understand and use real English for real communication. Finally, this course seeks to increase the number of situations in which students can function using natural spoken English.

講義の内容・授業スケジュール The instructor will provide the students with the classroom materials. The course is based on the principle that the only way to become fluent in a language is through lots of practice. The emphasis in this class, therefore, will be firmly on speaking and listening exercises. Students will do most of their exercises with one other student (this is called pairwork) to give everyone the maximum number of opportunities for speaking and listening practice.

外国語 The structures / functions to be covered are:, Introductions / Classroom Language, Likes and Dislikes / Adjectives, Locations / Telephone Language, There is ... There are ... / Quantities, Have ... , Want ... , Would like ... / Shopping, Uncountable nouns / At a Restaurant, Present Continuous for arrangements, Fashion/Clothing, Present Simple / Occupations, Adverbs of frequency/Routines, Transportation / Work & School, The Present Tenses / Frequency,

履修上の留意点 It will be assumed that students taking this course have studied English language at high school level for six years. Students must be willing to take a class where all the teaching will be done in English. Students should note that only two absences per semester are permitted in this course. Constant attendance, and a positive attitude towards and active participation in all class activities, will be essential for a passing grade in English Conversation I.

成績評価の方法 A final grade will be based on two measures: an end-of-year exam (60 %), and a mark based on a student's attitude in class and class performance throughout the year (40 %). The end-of-year exam will contain listening and written exercises. In making a final evaluation, bonus marks will be awarded to those students who have only zero/one absence (+10%) or two absences (+5%) throughout the year.

教科書 No textbook will be used in this course.

履修コード	264801・264901
科目名	英会話I
担当者名	レーン, C. M.

講義のねらい

This class concentrates on improving communication and fluency skills in English. Most Japanese university students already have basic vocabulary and grammatical skills in English. However, they are unable to use them when speaking. Therefore, this course aims to help students learn to use the knowledge they already have, and then to build on this knowledge. During the first semester basic conversation skills will be covered, through pair work and group work, which will be followed during the second semester by more in depth conversational discussions, also in pairs, small groups and through whole class activities. By the end of the year students should feel more confident when speaking English, and should have the ability to hold simple conversations in English, as well as being able to give their opinion on various topics.

講義の内容・授業スケジュール

During the first semester students will study basic conversation patterns and will gain confidence and fluency skills in making general conversation. At the end of the first semester students will be required to give a three-minute speech talking about general themes. Then, during the second semester more time will be spent on group discussions whereby the students will be invited to give their opinions on a variety of topics chosen by the teacher. At the end of the year students will give a presentation in small groups on a topic of their choice.

履修上の留意点

As this is an oral English class students will not improve unless they attend most of the classes. Students who are absent without a good reason more than twice a semester will find it hard to pass. Moreover, while it is not necessary for students to be able to speak English really well to enter this class, they must try to speak English as much as they can. If a student is too shy then they might find this class difficult.

成績評価の方法

- (ア) Attendance 20 %
- (イ) Participation during class 50 %
- (ウ) Individual presentation 10 %
- (エ) Group presentation 20%

As this is a practical class, students must be present and participate actively in order to get a passing grade.

教科書

- A good dictionary
- A file to keep work sheets together-A4 size

履修コード	265001
科目名	英会話I
担当者名	ピアス, D. M.

講義のねらい

(26500)ENGLISH CONVERSATION I
 COURSE CONTENT AND PURPOSE:Each class session will concentrate on diversified practice of speaking and listening. Improved English fluency should raise scores in standard English tests and lead to better employment.

講義の内容・
 授業スケジュール

METHOD OF INSTRUCTION:During most of the class period you will be talking to each other in groups. If it embarrasses you to speak English loudly,you should not take this class.The textbook will be used intensively, guiding you through every detail of English conversation. Practice in aural comprehension, grammar, reading and composition will advance through simultaneous self-testing. Each class meeting will comprise a contrastive sociological analysis of a typical social interaction.

CLASS SCHEDULE:FIRST SEMESTER

- 1 Self-introductions
 - 2 Addressing People
 - 3 Social Hierarchy
 - 4 Professional Titles
 - 5 Self assertion and Conformity
 - 6 Identity in a Group
 - 7 Motives of Gift Giving
 - 8 Social Cohesion
 - 9 Informal Communication
 - 10 The Sense of Modesty
 - 11 Styles of News Presentation
 - 12 Coverage of Scandal
 - 13 Personal Freedom
 - 14 Group Harmony
 - 15 The Consumer Society
 - 16 Corporate Philanthropy
- SECOND SEMESTER
- 1 Social Classes
 - 2 The Idea of Success
 - 3 Candor
 - 4 Favoritism
 - 5 Authority
 - 6 Arrogance and Compassion
 - 7 The Employment System
 - 8 Company Loyalty
 - 9 Political Prestige
 - 10 Business Wealth
 - 11 Family Loyalty
 - 12 Democracy in Family Attitudes
 - 13 Courtship
 - 14 The Marriage Partner
 - 15 Teenage Employment
 - 16 Adolescent Development

成績評価の方法

TESTS AND GRADING:Exams are didactic,not disciplinary.Tests will be frequent,brief,and unannounced.There are no make-up tests.All of test questions will be taken from the textbook,as practiced in class.Anything covered in class may appear in a quiz.Attendance:The student may miss three classes in the semester,but if absences are excessive the final evaluation will be one letter-gradeless.Weddings,funerals,sickness,seminars,etc.do not form exemptions from the allowed number of absences.Grading:Instead of final exams,final grades will be calculated from ordinary classperformance.

教科書

TEXTBOOK:Sociology,Economics,Political Science,Themis Research Group.In the first class meeting a diagnostic test will determine the appropriate level of the class;do not buy the text until after the first class.EXAMINATIONS:There will be frequent unannounced,small exams.Such exams are didactic,not disciplinary.All exam questions will be questions that we have done together in class,which are printed in the textbook.

履修コード	265101
科目名	英会話I
担当者名	ピアス, D. M.

講義のねらい

COURSE CONTENT AND PURPOSE: Each class session will concentrate on diversified practice of speaking and listening. Concentration will be upon communication rather than simple expressions; rather than to learn English, emphasis is on learning to use what you already know. Improved English fluency should raise scores in standard international English tests and lead to better employment.

講義の内容
授業スケジュール

METHOD OF INSTRUCTION: During most of the class period you will be talking to each other in groups. If it embarrasses you to speak English loudly, you should not take this class. The textbook will be used intensively, guiding you through every detail of English conversation. Practice in aural comprehension, grammar, reading and composition will advance through simultaneous self-testing. Each class meeting will comprise a contrastive sociological analysis of a typical social interaction.

CLASS SCHEDULE: FIRST SEMESTER

- 1 Self-introductions
- 2 Addressing People
- 3 Social Hierarchy
- 4 Professional Titles
- 5 Self assertion and Conformity
- 6 Identity in a Group
- 7 Motives of Gift Giving
- 8 Social Cohesion
- 9 Informal Communication
- 10 The Sense of Modesty
- 11 Styles of News Presentation
- 12 Coverage of Scandal
- 13 Personal Freedom
- 14 Group Harmony
- 15 The Consumer Society
- 16 Corporate Philanthropy

SECOND SEMESTER

- 1 Social Classes
- 2 The Idea of Success
- 3 Candor
- 4 Favoritism
- 5 Authority
- 6 Arrogance and Compassion
- 7 The Employment System
- 8 Company Loyalty
- 9 Political Prestige
- 10 Business Wealth
- 11 Family Loyalty
- 12 Democracy in Family Attitudes
- 13 Courtship
- 14 The Marriage Partner
- 15 Teenage Employment
- 16 Adolescent Development

成績評価の方法

TESTS AND GRADING: Exams are didactic, not disciplinary. Tests will be frequent, brief, and unannounced. There are no make-up tests. All of the test questions will be taken from the textbook, as practiced in class. Anything covered in class may appear in a quiz. Attendance: The student may miss three classes in the semester, but if absences are excessive the final evaluation will be one letter-grade less. Weddings, funerals, sickness, seminars, etc. do not form exemptions from the allowed number of absences. Grading: Instead of final exams, final grades will be calculated from ordinary class performance.

教科書

TEXTBOOK: Sociology, Economics, Political Science, Themis Research Group. In the first class meeting a diagnostic test will determine the appropriate level of the class; do not buy the text until after the first class. EXAMINATIONS: There will be frequent unannounced, small exams. Such exams are didactic, not disciplinary. All exam questions will be questions that have been practiced in class, and are printed in the textbook.

外国語

履修コード	265201
科目名	英会話I
担当者名	レイン, R. V.

講義のねらい

This course enables students to better use conversational English language patterns and idioms with increased confidence as well as improve students' skills and confidence in giving presentations in front of the class.

講義の内容・
授業スケジュール

[1] Class introduction. [2-28] The first half of the class is devoted to textbook speaking activities to provide the student with opportunities to use a variety of language patterns and verb tenses. The second half of the class is devoted to students giving presentations in front of the class on topics selected by the instructor. [29-30] Exams on selected textbook activities.

履修上の留意点

Students are expected to participate actively in class and practice the activities at home. Students should be aware that regular attendance is essential. Absence of 1/3 of classes will result in a failing grade.

成績評価の方法

Students will be tested orally on the textbook activities and will also be graded on their class presentations. The final grade will be determined on the basis of these grades as well as attendance and class participation.

教科書

author: Steven Molinsky and Bill Bliss
title: Side by Side, 3rd Edition, BOOK 4
publisher: Longman
date: 2003
ISBN 0-13-183937-3

外
国
語

履修コード	265301
科目名	英会話I
担当者名	ロンゴ, T.

講義のねらい English Conversation 1 is for students who really want to improve their listening and speaking skills in English.

講義の内容・授業スケジュール This course will present everyday functional language in various situations. Students will speak in controlled and guided activities with their classmates, which is a great way to make new friends. It should be fun! Later in the course students should be free and able to express their ideas and opinions on a range of interesting topics. Communicative, interactive-style learning will be a feature of the classes, so good attendance will be required.

- 1) Introductions: Getting to know your teacher and classmates.
- 2) Talking about skills and abilities.
- 3) Exchanging personal information politely.
- 4) Time and date.
- 5) Daily routines.
- 6) How often? Adverbs of frequency.
- 7) Who am I? Who are you? Your life story so far ...
- 8) MOVIE #1 viewing and discussion of a movie's content.
- 9) Talking about likes and dislikes.
- 10) Where does it go? Prepositions of location.
- 11) Giving directions.
- 12) Favorite holidays and places.
- 13) Comparative adjectives and superlatives.
- 14) Review and practice exercises
- 15) End of term WRITING TEST.
- 16) Review of the previous term's class topics and test questions.
- 17) Describing people.
- 18) Best friends.
- 19) Talking about family.
- 20) Favorite movies and actors/actresses.
- 21) MOVIE #2 viewing and discussion of a movie's content.
- 22) About tomorrow. Questions and answers about the future.
- 23) About yesterday. Talking about the past.
- 24) Do you remember when ... ? Conversation game.
- 25) In a restaurant. Food ordering role-plays.
- 26) What do you think of ... ? How to give and listen to opinions.
- 27) Looking ahead. Talking about goals and dreams for the future.
- 28) Review and classroom test practice time.
- 29) SPEAKING TESTS.
- 30) SPEAKING TESTS.

履修上の留意点 Please come to class smiling with a positive attitude to actually SPEAK English. Show that you really want to improve your English by not missing many classes. Good attendance will be important in your grade each semester. Bring your textbook, a notebook and an electronic dictionary to each class.

成績評価の方法 Students will be assessed at the end of the course based on attendance, assignments and performance in class. There will be a short (but not too easy) speaking test at the end of the course.

教科書 *Fifty-fifty* Book 1 (Third Edition) ISBN 962-00-5665-5
Published by Longman

Another text book will be presented in the first classroom, so that students can choose either one.

履修コード	287401
科目名	英会話II
担当者名	セイジ, K

講義のねらい

This is an elective course which aims to improve your English conversation skills. So, rather than use one textbook, study materials will draw from a variety of resources, which will include textbooks, DVDs, internet articles and etcetera. The teacher's role will be a facilitator in this class and students will be expected to take on responsibility for leveling up their English spoken skills. This course is for the students who are really interested in advancing their all round English conversation skills.

講義の内容・
授業スケジュール

Due to the conversation focus of this class, you must be prepared to come to every class ready to speak English. Although the teacher will provide stimulus and models, students are expected to spend some of their own time following up on in class topics. This will help you be prepared to participate in class activities. Plus your individual contribution will be a high part of your grade.

履修上の留意点

Although this course may be difficult at the start, you will improve your speaking if you participate regularly and actively in class.

成績評価の方法

1. PERFORMANCE ASESMENT:

You will be assessed on multiple individual, pair and small group performances. These will include formats such as: interviews, role plays, small dramas, individual presentations, conducting small group discussions and etcetera.

2. ATTENDANCE:

Attendance, participation and attitude essential!

教科書

Given in class

参考書等

Bring notepaper and some kind of English electronic dictionary to class.

外
国
語

履修コード	287501
科目名	英会話II
担当者名	ロンゴ, T.

講義のねらい

English Conversation 2 is for intermediate level students who really want to improve their listening and speaking skills in English.

講義の内容・
授業スケジュール

This course will present everyday functional language in various situations. Students will speak in controlled and guided activities with their classmates, which is a great way to make new friends. It should be fun! Later in the course students should be free and able to express their ideas and opinions on a range of interesting topics. Communicative, interactive-style learning will be a feature of the classes so good attendance will be required. We will also use a range of audio and video materials to prompt class discussion.

- 1) Introductions: Getting to know your teacher and classmates.
- 2) Talking about likes/dislikes and preferences.
- 3) Family relationships.
- 4) The place where you live.
- 5) Who am I? Who are you? Your life story so far ...
- 6) Daily routines and habits.
- 7) Feelings and emotions.
- 8) Going places: Holiday destinations and travel tips.
- 9) Favorite holidays and places.
- 10) Comparative adjectives and superlatives.
- 11) Talking about the best and the worst.
- 12) Explaining problems and making excuses.
- 13) Borrowing and lending.
- 14) Talking about culture and festivals.
- 15) End of term WRITING TEST.
- 16) Review of last term's class topics and test questions.
- 17) Do you remember when ... ?
- 18) Best friends.
- 19) Favorite movies and actors/actresses.
- 20) MOVIE viewing and discussion of movie's content.
- 21) A special time and a special person.
- 22) Making plans: Offers and requests.
- 23) What should I do? How to give advice.
- 24) Dilemmas discussion game: I need your advice because ...
- 25) Tell me a story. Retelling stories and interesting past events.
- 26) In my opinion.
- 27) Looking ahead: Talking about goals and dreams for the future.
- 28) Review and classroom test practice time.
- 29) SPEAKING TESTS.
- 30) SPEAKING TESTS.

履修上の留意点

Please come to class smiling with a positive attitude to actually SPEAK English. Show that you really want to improve your English by not missing many classes. Good attendance will be important in your grade each semester. Bring your textbook, a notebook and an electronic Japanese-English dictionary to each class.

成績評価の方法

Students will be assessed at the end of the course based on attendance, assignments and performance in class. There will be a conversation test at the end of the course.

教科書

English Firsthand 2 ISBN 962-00-5347-8

Published by Longman

Another text book will be presented in the first classroom, so that students can choose either one.

履修コード	287601
科目名	英会話II
担当者名	レイン, R. V.

講義のねらい This course will enable students to better use conversational English language patterns and idioms with increased confidence as well as improve students' skills and confidence in giving presentations in front of the class..

講義の内容・授業スケジュール [1]Class introduction. [2-28] The first half of the class is devoted to textbook speaking activities to provide the student with opportunities to use a variety of language patterns and verb tenses. The second half of the class is devoted to students giving presentations in front of the class on topics selected by the instructor. [29-30] Exams on selected textbook activities.

履修上の留意点 Students are expected to participate actively in class and practice the activities at home. Students should be aware that regular attendance is essential. Absence of 1/3 of the scheduled classes will result in a failing grade.

成績評価の方法 Students will be tested orally on the textbook activities and will also be graded on their class presentations. The final grade will be determined on the basis of these grades as well as attendance and class participation.

教科書
author: Steven Molinsky and Bill Bliss
title: Side by Side, 3rd Edition, BOOK 4
publisher: Longman
date: 2003
ISBN 0-13-183937-3

外国語

履修コード	287701
科目名	英会話III
担当者名	ウェルズ, J. K.

講義のねらい English Conversation III
Welcome to my class! I hope you will challenge yourself speaking English openly on a variety of subjects and activities. This is NOT a beginner's class and the class is held (in most cases) entirely in English. It is usually a small class, so there should be much opportunity for you to speak freely.

講義の内容・授業スケジュール First Semester:
Emphasis will be put on working with your partners and talking about a variety of subjects I give you.
Second Semester: Partner and group activities will enhance your speaking ability. Current events ARE important!

履修上の留意点 Your grade will be determined by your participation in class as well as your attendance.
ATTENDANCE is VERY important and so I have one very STRICT rule in my classroom. NO student will be allowed to be absent more than three times during the school year. If I did not have this rule, students would come and go as they please. It is important to attend class. There are NO exceptions for activities in sports or for JOB HUNTING. I am proud of the overall percentage of students who attend my class and know you can attend regularly also.
* It is preferred that you not take English Conversation I and English Conversation III at the same time.

成績評価の方法 The first class is very important, so please do not be absent!
Auditing my class will be granted based upon the size of the class. Please talk to me about this.

教科書 Attendance : 50%
Grading: Class participation evaluation and attendance

その他の There is NO textbook, but you will need one larger than average notebook to keep all the prints I provide you with in the class. This notebook will be checked and graded. Loose leaf binders should NOT be used. I will provide you with B5 sized prints so a notebook larger than B5 (A4 size) should be used. Notebooks will be checked in the second class.

その他の I am an older American and have been teaching at Komazawa for many, many years. I am sure some of you know me and maybe I taught you English Conversation I.
If you want to challenge yourself further, please join my class. I will interview you briefly the first class period to see if your English is good enough to join this class. It is NOT a beginner's class. See you in class!
John Wells

履修コード	287801
科目名	英会話III
担当者名	ピアス, D. M.

講義のねらい

PURPOSE: Dedicated to raising English proficiency for the examinations in the shushoku katusudo process. This is the highest level of English conversation practice offered by the university; intense practice will be in more difficult levels of English.

講義の内容・
授業スケジュール

PROGRAM: Practice dialogues will introduce topics concerning commerce, economics, and politics; you will practice in dialogue or group. There will be oral exchange of opinions about the topic presented in the dialogue. Speech practice will be conducted on three different levels. 1) Daily conversation, such as you are already capable of conducting. 2) Exchange of opinion on a semi-abstract level, through a mixture of lecture and dialogue. Topics will be cultural and sociological. 3) Academic conversation. Material will cover ethical-social topics such as human rights, income distribution, war, suicide, etc, in a mixture of lecture and dialogue. This level requires an entirely new world of vocabulary and speech patterns that never appear in ordinary English conversation.

履修上の留意点

REGULATIONS: Three absences per semester permitted. Classes proceed closely according to the textbook; coming to class without the textbook counts as an absence. Tests are didactic, not disciplinary; they are not announced beforehand.

成績評価の方法

GRADING: Take this course only if you are fully willing to practice English conversation, in a loud voice, with others; you will be speaking English all the time. Final grade depends 70% on your class performance; examinations have minor effect on the final grade.

外国語

履修コード	265401・265701
科目名	英語 L L I
担当者名	西村 祐子

講義のねらい 基本的な表現をつかってまず「話すこと」からはじめ、日常的なテーマを英語で話してみる。後期は日常的スピードで話される会話をききとり、受け答えできるように聞き取る力を向上させていく。説明は前期は日本語でおこなうが、後期にはすべて英語による授業になる。

講義の内容・
授業スケジュール

- 前期
1. 小テスト(1)実施(受講希望者が多い場合はこのテストにより振り分けを行う)
 2. 聞き取り、書き取り訓練(1)
 3. 聞き取り、書き取り訓練(2)
 4. 聞き取り、書き取り訓練(3)
 5. 聞き取り、書き取り訓練(4)
 6. 小テスト(2)
 7. 英語での自己紹介(1)
 8. 英語での自己紹介(2)
 9. 英語での自己紹介(3)
 10. 聞き取り、書き取り訓練(5)
 11. 聞き取り、書き取り訓練(6)
 12. 聞き取り、書き取り訓練(7)
 13. 小テスト(3)
- 後期
1. 小テスト(4)
 2. 聞き取り、書き取り訓練(8)
 3. 聞き取り、書き取り訓練(9)
 4. 聞き取り、書き取り訓練(10)
 5. 聞き取り、書き取り訓練(11)
 6. 小テスト(5)
 7. 英語でおこなうペアワークと書く英語(1)
 8. 英語でおこなうペアワークと書く英語(2)
 9. 英語でおこなうペアワークと書く英語(3)
 10. 英語でおこなうペアワークと書く英語(4)
 11. 小テスト(6)
 12. 復習とまとめ(1)
 13. 復習とまとめ(2)

履修上の留意点
成績評価の方法

全員コンピュータIDを取得しておくこと。(総合情報センターで取得可能)。
出席は4分の3以上であること、平常点として的小テスト、発表などによる。定期試験は実施しない。

教科書
参考書等

配布資料。小テストはTOEIC形式のものを使う(3000円程度)。
授業中に提示する。

履修コード	265501・265601
科目名	英語 L L I
担当者名	埴 美智子

講義のねらい PC教室を使い英語の発音、アクセント、イントネーション等を習得し、明確な英語が使える、話せるようにする。自分のことばで表現する力を養成する。

講義の内容・
授業スケジュール

日常生活の中で実際に話されている生きたことばを教材に使い、音声聞き、繰り返し練習する。聞き、話す力を高めていく。

履修上の留意点
成績評価の方法

表現について研究したり、ことばの広がりをも自分なりに探す習慣をつける。
日常の授業を重視し、出席状況、前後期の試験の結果を入れて総合的に評価する。

教科書
参考書等

Discover Great Britain and Ireland', (金星堂) ¥2,200

その他

その都度黒板に板書し、案内する。
いろいろなテーマが出てくるので、英語圏文化についての知識を増す努力をする。

履修コード	265801・265901
科目名	英語LLI
担当者名	<small>とのいけ かずこ</small> 外池 一子

講義のねらい リスニングに欠かせない英語の音声変化と聴き取りのストラテジーを体系的に学習し、その後英語のニュースを中心に、比較的短いモノログやダイアログなどを正確に聴き取れるようになることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール 1. 前期はテキストを中心に、以下の項目を学習します。

- (a) 個音(母音、子音)の識別
- (b) 連結
- (c) リダクション(機能語の弱形・縮約形)
- (d) 脱落・同化
- (e) リズム、イントネーション

2. 後期は実際の聴き取り練習を行いながら、さまざまなリスニングのストラテジーを実践的に身につけていきます。

- (a) ニュース
- (b) ドキュメンタリー
- (c) 映画、ドラマ
- (d) インターネット

履修上の留意点 授業はCALL教室で行います。コンピューターを使用しますから、受講前にユーザーIDとパスワードを取得しておくこと。

また、初回にテストを行い受講の可否を判定しますから必ず出席してください。初回のテストを受けなかった場合受講できない場合があります。

成績評価の方法 平常点30%、授業の進度にあわせて行う試験70%。出席日数が3分の2以上の履修者のみが評価の対象となります。

教科書 開講時に指示します。

その他 毎週きちんと予習をして出席すること。予習をしていなかった場合は出席とは認めません。

履修コード	266001
科目名	英語LLI
担当者名	<small>かい かづこ</small> 甲斐 捷子

講義のねらい 外国語の習得は、乳幼児の言語習得を観察すればわかるように、音の習得が基本です。この授業では、河合楽器が製作したビデオを使って、アメリカ英語の発音を視覚的に、基礎から学び直し、バランスの取れた英語力を身につけることが目的です。一つ一つの音の習得から始めて、単語、短文を正確に聞き取り、アメリカ人と同じような発音で発話する訓練へと進みます。音の習得ができれば、英語を学ぶ楽しさが倍加するだけでなく、正確なリスニング力、スピーキング力が身につきます。中、高等学校の間に、きちんとした発音の訓練を受けなかった皆さんには、ぜひ履修していただきたい授業です。

講義の内容・授業スケジュール テキスト各章の構成は、課題発音を含むスキット、発音方法、日米比較、単語、短文の練習、初めのスキットとなっています。発音の様子が映像で写し出されますから、それを見ながら、また、自分の発音とビデオの発音とを重ね合わせながら、正しい発音を習得します。前期後半にはビデオ2本を終了し、American Accent Trainingへ進み、アメリカ英語の特色であるリエゾンの訓練を通して、リスニング力、スピーキング力の飛躍的なレベルアップを図ります。このハンドアウトは開講時に配布します。

履修上の留意点 発音の訓練は早いほど良いので、1、2年次での履修が望ましいと思います。

成績評価の方法 一応の目安として、平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%による総合評価とします。

教科書 Sounds Right! Sounds Good! マクミランランゲージハウス2,000円

参考書等 American Accent Training 2nd ed. Barrons. \$ 39.95

履修コード	266101
科目名	英語 L L I
担当者名	久保 ^{くぼ} ひさ子

講義のねらい 海外旅行で場面別に、一回で通じる短い、英会話文を習得する。

講義の内容・授業スケジュール 旅行英会話の短文を、パソコン使用で、聞きとり、書きとり、反復練習する。コミュニケーションできるようにするため、さらに暗記する。毎週、小テストあり。

履修上の留意点 クラス同時録音のため、遅刻しないように、又、実習授業のため、欠席しないようお願い致します。

成績評価の方法 前期試験と、授業実習点と、小テストの合計点

教科書 マイケル・ブラウン「旅行でしゃべる英会話」南雲堂

履修コード	288501
科目名	英語 L L II
担当者名	セイジ, K

講義のねらい This is an elective course which will be conducted in the LL classroom. So, we will not use a textbook; instead, use the resources of the LL classroom. The teacher and students will both be expected to contribute to this class. This course is for the students who are really interested in English and advancing their English skills considerably.

講義の内容・授業スケジュール Due to the access of abundant resources, expect this class to be more intensive in terms of how much English and the variety of formats that you will be exposed to. Plus your individual contribution will be a high part of your grade.

履修上の留意点 Although this course will be heavy, it is going to be interesting and will advance your English skills.

成績評価の方法 1. INTERACTIVE PRESENTATIONS:
Multiple individual and pair INTERACTIVE presentations
2. SMALL GROUP or CLASS DISCUSSIONS:
Opportunity to conduct small group or class discussions
3. ATTENDANCE:
Attendance, participation and attitude essential!

教科書 LL classroom resources

参考書等 LL classroom resources

履修コード	288601
科目名	英語 L L II
担当者名	高橋 ^{たかはし} 明子 ^{あきこ}

講義のねらい ニュースや映画などの多量の英語を聴き取って内容を理解し、学習した英語表現を実際に運用できるよう練習を重ねていきます。

講義の内容・授業スケジュール テキストを中心に聴き取りの練習を進め、進度に応じて映画などの教材やTOEICのリスニング・セクションの問題も取り入れます。テキストの各 Unit を二回の授業を目安にして進め、前期に Unit6 まで、後期に Unit12 までを学びます。

履修上の留意点 毎回の授業での学習の積み重ねが大事なので、欠席をなるべくしないことを心がけてください。また、受講前にユーザーIDとパスワードを取得してください。

成績評価の方法 平常点（出席状況や小テストなど）と前期・後期の試験結果とを総合して評価します。

教科書 『CNN：ビデオをで見る世界のニュース（9）』（朝日出版社）2,000円＋税
ISBN978-4-255-15450-3

履修コード	288701
科目名	英語 L L II
担当者名	甲斐 捷子

講義のねらい

ABC放送のアメリカ国内向けニュース番組、“World News Tonight”をビデオで学び、英語の運用能力をさらに高めることがこの授業の目的です。ストーリー性の高いニュースを、臨場感を楽しみながら、正確に聞き取り、読み、内容についても話せるように訓練します。

講義の内容・授業スケジュール

授業のはじめに、教員がビデオを一時停止させながら、報道内容をそのまま日本語で話します。この段階でニュースの大意を把握し、さらに語句の解説を英語で行いながら内容を読み進み、同時に内容についても話せるように訓練します。単元の復習の後、小テストを行い、終了とします。テキスト全15章のうち、前期7章、後期8章を終了できる予定です。

履修上の留意点
成績評価の方法

遅刻に気をつけて下さい。授業の冒頭の部分が欠けると、その後の理解に支障が出ます。一応の目安として、平常評価としての出席10%、小テスト30%、前期試験30%、後期試験30%とします。

教科書

ABC World News 10 山根繁 /Kathleen Yamane 著 金星堂 2,000円

履修コード	289301
科目名	英語 L L III
担当者名	甲斐 捷子

講義のねらい

TVニュース英語のインテンシブ・コースです。ABC放送とケーブル・テレビのニュースを同時に並行して学び、学習量を倍にすることで英語力をさらに高め、定着させることがこの授業の目的です。

講義の内容・授業スケジュール

授業のはじめに、教員がビデオを一時停止させながら、報道内容をそのまま日本語で話します。この段階でニュースの大意を把握し、さらに語句の解説を英語で行いながら内容を読み進み、同時に内容についても話せるように訓練します。語句の解説はハンドアウトで配布し、簡単な復習も含めて、1回の授業で1単元を終了します。

履修上の留意点
成績評価の方法

インテンシブ・コースですから、遅刻・欠席があると単位取得に支障が出ます。一応の目安として、平常評価としての出席10%、小テスト30%、前期試験30%、後期試験30%とします。

教科書

ABC World News 10 山根繁 /Kathleen Yamane 著 金星堂 2,000円
English for the Global Age with CNN 9 Kansai University ELT Research Group 著 朝日出版社 2,000円

外国語

履修コード	289401
科目名	英語 L L III
担当者名	白鳥 義博

講義のねらい

2006年から新しく始められた TOEFL iBT テストのリスニングおよびスピーキング・セクション対策のための問題集を使い、たとえば大学での英語の講義を正しく理解したり、講義への質問や意見を適切な英語で述べる練習を行います。北米への留学のためにTOEFL受験を目指す学生だけではなく、たとえば英語による面接試験を受ける準備をしたい学生など、ハイレベルな英語の聞き取りと応答の力を身につけたい学生の受講を広く歓迎します。

講義の内容・授業スケジュール

前期：(1) ガイダンス (2~14) リスニング・セクション対策演習 (15) 前期末試験、後期：(15~28) スピーキング・セクション対策演習 (29) 総復習 (30) 後期末試験

成績評価の方法
教科書

平常点と出席状況、および定期試験の結果などから総合的に評価する。
前期：喜田慶文、『TOEFLテストリスニング問題350』改訂新版(旺文社、2006年)
¥2,600+税 ISBN978-4-01-093498-2
後期：追って指示する。

履修コード	289501
科目名	英語 L L III
担当者名	久保 ひさ子

講義のねらい

英語講演等をおおよそ、理解でき、さらに、ディベートできる程度をめざしたいと思います。テキストを再生、聞きとり、書きとり、解答し、再生し反復練習する。授業後半は、ABC or BBC ニュースのビデオ or DVD、あるいは、TOEFLの試験問題を使用します。

履修上の留意点
成績評価の方法

実習授業のため、欠席しないようお願い致します。
前期試験と授業実習の合計点

教科書

World Times of Japan, Michigan Action English Step 6

履修コード	285201
科目名	名文で味わうドイツ語
担当者名	野島 利彰

講義のねらい ドイツの自然をテーマにいくつかの文章を読み、そこからドイツ人の自然観を探ります。

講義の内容・授業スケジュール 文章ばかりでなく、より具体的イメージを得られるようCDブックや画像を参照します。授業終了15分前から、次回の文章の予習をしやすいよう、文法事項や単語について解説します。

履修上の留意点 予習が大切です。

成績評価の方法 授業に対する貢献度、例えばどれだけ予習し、どれだけ訳を発表したかが評価の重要な基準です。

教科書 プリントを配布します。

その他 外国語の文章を読めるようになるには、それ以前に日本語で文章をたくさん読んでいることが決め手です。さまざまな分野について新書版で読んでおいて下さい。

履修コード	286001
科目名	現代を読むドイツ語
担当者名	野島 利彰

講義のねらい 新聞を通し、ドイツで現在何が問題になっているかを知ります。

講義の内容・授業スケジュール 環境、麻薬、多数の外国人居住者などの問題を取り上げます。予習をしやすいよう、文法事項や単語について前もって解説します。

履修上の留意点 予習をしておいてください。

成績評価の方法 授業に対する貢献度、例えばどれだけ予習し、どれだけ訳を発表したかが評価の重要な基準です。

教科書 プリントを配布します。

その他 日本の新聞や雑誌を読んでいることがドイツ語の内容理解を楽にします。普段から新聞や雑誌に目を通す癖をつけてください。

履修コード	286901
科目名	ドイツ語スキルアップ
担当者名	松岡 晋

講義のねらい 文法知識を完全なものにするために、また正しいドイツ語表現を学ぶために、ドイツ語の作文練習を行います。一年間、誠実に練習問題に取り組み、きっとドイツ語に自信を持つことが出来るようになると思います。

講義の内容・授業スケジュール (1) 授業方針の説明と受講者の文法知識のチェック (2~3) 第1課(規則動詞と sein, haben) (4~5) 第2課(冠詞・複数・人称代名詞・不規則動詞) (6~7) 第3課(冠詞類・前置詞・前置詞を伴う動詞・形容詞) (8~9) 第4課(助動詞・再帰動詞) (10~11) 第5課(分離動詞・命令形・非人称動詞) (12~13) 第6課(過去形・完了形・zu 不定詞) (14~17) 第7課(付加語の形容詞・形容詞の名詞化・比較・分詞・従属節) (18~19) 第8課(受動態・指示代名詞) (20~22) 第9課(関係代名詞・関係副詞) (23~25) 第10課(接続法) (26~30) 配布プリントでの補助練習

履修上の留意点 語学の学習は何よりも継続性が大事です。従って定期的出席と課題、練習問題の着実な実行が望まれます。ともかく、一年間、独和辞典を持参して、ぜひとも授業に出席するように心がけてください。

成績評価の方法 受講者数が少ないと予測されますので、筆記試験は行いません。出席と練習問題への取り組みの度合いによって、平常点評価を行います。

教科書等 小林俊明『はじめての独作文 ―Version 2―』、同学社、1500円 ISBN 978-4-8102-0690-6
特になし。

その他 初回の授業の際に、受講者の文法理解度を確認するためのチェック・テストを行うつもりです。

履修コード	288001
科目名	ドイツ語コミュニケーションI
担当者名	小林 ゲアリンデ

講義のねらい ドイツ語の基礎的な知識を履修するとともにドイツおよびドイツ語を国語とするオーストリア、スイスの国情について知識を身につけることを目指す。

日常的な状況でのドイツ語を話し、理解することに重点をおく。そのため発音練習やパートナー練習を数多く取り入れる。基本的な文法の習得と並んでドイツ語を読む楽しみにも触れたい。適宜宿題を課す。

講義の内容・授業スケジュール

(1～4) LektionI 今日は私の名前は (5～8) LektionII 家族と友だち (9～12) LektionIII 食物と飲食 (13～16) LektionIV 私の家 (17～20) LektionV 私の一日 (21～24) LektionVI くつろぎの時 (25～29) LektionVII 生涯学習 (30) テスト

成績評価の方法
教科書
その他

定期試験は行わないが、毎時間、口答対話を行い、それを総合して年度末の成績として評価する。
Kursbuch + Arbeitsbuer "Schritte international I" (Huber)
ビデオ、カセットを使用する。

履修コード	288801
科目名	ドイツ語コミュニケーションII
担当者名	小林 ゲアリンデ

講義のねらい ドイツ語を1年(LLまたは他のドイツ語科目)で学んだ学生を対象とする。ドイツ語を話し、理解する能力をさらに伸ばし、ドイツ語圏諸国についての知識を拡げることを目標とする。

話す力、とくに正しい発音を習得する。ややこみ入った状況での会話、中級テキストを読む練習をする。

講義の内容・授業スケジュール

(1～3) LektionI お互いに知り合う (4～6) LektionII 電話での会話 (7～9) LektionIII コーヒーショップで (10～12) LektionIV ヨーロッパ旅行 (16～19) LektionV 買い物 (16～19) LektionVI 自由時間 (20～23) LektionVII 家族と親戚 (24～28) LektionVIII 衣服・百貨店 (29) 復習 (30) テスト

成績評価の方法
教科書
その他

定期試験は行わないが、毎時間、口答対話を行い、それを総合して年度末の成績として評価する。
Neue Ausgabe Teilland 1 "Eurolingua Deutsch 1" (Cornelsen)
ビデオを使用する。

履修コード	289601
科目名	ドイツ語IA (選)
担当者名	まつおか すずむ 松岡 晋

講義のねらい ドイツ語の勉強のスタートとして初級文法を一年間で学ぶことが、この授業の目的です。ドイツ語の基礎としてどうしても知っておかなければならない事項のみが記載されたコンパクトな教科書を用いますので、まずそこに記された事柄を徹底的に覚えてください。

講義の内容・授業スケジュール

(1～3) 独和辞典の紹介、文字と発音の基礎の説明 (4～5) 第1課[人称代名詞と動詞の現在人称変化] (6～8) 第2～3課[名詞の性と格] (9～10) 第4課[定冠詞類・不定冠詞類] (11～12) 第5課[語幹の変わる動詞] (13～14) 第6課[前置詞の格支配] (15～17) 第7課[分離動詞・非分離動詞・再帰動詞] (18～20) 第8課[話法の助動詞・未来時制] (21～22) 第9課[動詞の三基本形、過去時制] (23～24) 第10課[完了時制] (25～26) 第11課[形容詞について] (27～28) 第12課[関係文] (29～30) 付録1～2[受動態、接続法]

履修上の留意点

語学の学習は何よりも継続性が大事です。従って定期的出席と課題、練習問題の着実な実行が望まれます。ともかく、一年間、ぜひとも授業に出席するように心がけてください。

成績評価の方法

一年間に数度行う記述試験、小テストのほかに、平常点(出席率、授業中の課題の実行の具合など)を重視いたします。記述試験と平常点の割合は6対4と考えてください。

教科書

一年間に数度行う記述試験、小テストのほかに、平常点(出席率、授業中の課題の実行の具合など)を重視いたします。記述試験と平常点の割合は6対4と考えてください。

参考書等

特になし。

その他

実際のドイツ語の文章に慣れるために、その都度の文法事項に即した例文を取めたプリントを何度か配布いたします。

履修コード	290201
科目名	ドイツ語I B (選)
担当者名	井村 行子

講義のねらい ドイツ語を実際に使えるようにするとともに、ドイツについての知識の習得に努めます。
 講義の内容・ 教科書に沿って進めます。少なくとも4課までは終わらせる予定です。
 授業スケジュール
 成績評価の方法 前期と後期の筆記試験の成績によります。
 教科書 『シュトラッセ・ノイ』(朝日出版社)

履修コード	290801
科目名	ドイツ語II (選)
担当者名	井村 行子

講義のねらい ドイツ語のレベルアップとともに、ドイツについての知識を深めます。
 講義の内容・ 第5課から第8課まで教科書後半をやる予定です。
 授業スケジュール
 成績評価の方法 前期と後期の筆記試験の成績によります。
 教科書 『シュトラッセ・ノイ』(朝日出版社)

履修コード	285301
科目名	名文で味わうフランス語
担当者名	東 辰之介

講義のねらい 素朴で平明な文体をもつ魅力的な短編小説を教材として、現代フランス文学に親しむことを目的とします。
 講義の内容・ あらかじめ割り当てられた箇所を音読の上、日本語に訳していただきます。その後、担当者が解説します。授業スケジュールは受講者のレベルを考慮して調整しますが、以下のペースを目標とします。(1) 作品冒頭の解説/受講者への割り当て (以後適宜) (2) ~ (15) 作品前半の読解 (p. 2-22) (16) ~ (30) 作品後半の読解 (p. 23-43)
 履修上の留意点 授業にきちんと出席することが何より重要です。やむを得ず遅刻や欠席をしてしまった場合は、その分を次の授業までに自分で勉強しておいてください。調べても分からない時は、質問してください。
 成績評価の方法 学期末試験の結果と平常点によって評価します。平常点を重視します。
 教科書 J.M.G.Le Clézio 著 中地義和編注『ダヴィッド』(朝日出版社)
 1,068円+税 ISBN4-255-35073-6

履修コード	286101
科目名	現代を読むフランス語
担当者名	桑田 禮彰

講義のねらい フランス語中級。フランス語の基礎を既に習得した者を対象にします。
 講義の内容・ 比較的簡単で興味深い最新の時事フランス語の文章を読んでいきます。発音の基本を確認しつつ、文法事項についても、できるかぎり分かりやすく説明するつもりです。できれば最後に、実際のフランスの新聞記事を読んで見ましょう。フランス語の基礎を終えた人は、ぜひこの授業を取って、もう一步踏み込んだフランス語の魅力、フランスの魅力に触れてください。
 授業スケジュール (1) 受講上の諸注意 (2)(3) 新フランスペット事情 (4)(5) 路面電車の復権 (6)(7) 名前とグローバリゼーション (8)(9) 60回目を迎えたカンヌ映画祭 (10)~(24) 夢の職業、他 (25)~(29) Le Monde 記事 (30) 復習と今後のフランス語学習について
 履修上の留意点 最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。
 成績評価の方法 ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。
 教科書 クリスチャン・ボームルー、荒木善太著『ヴァリエテ・フランセーズ2008』(朝日出版社)
 1,995円 ISBN978-4-255-35192-6
 参考書等 そのつど授業で指示します。

履修コード	287001
科目名	フランス語スキルアップ
担当者名	^{こだま なりお} 小玉 齊夫

講義のねらい

フランス文化の実際について述べている教科書にしたがい、文法事項を再確認しながら、聞きとり、作文、ならびに会話について、可能なかぎり総合的なフランス語能力を身につけていきたいと思えます。「仏検」3級以上のちからを持つようになることが目標です。来年3月に行われる「短期セミナー」に参加を希望される方は、現在の自分のフランス語能力など気にせず、積極的に、この授業をとるようにして下さい。「短期セミナー」に参加した人たちも歓迎です。放っておくと「実力」はすぐ落ちてしまいますヨ。

講義の内容・授業スケジュール

1年間30授業時間として、以下のように進めていく予定です。(1-3)疑問表現、数字、いくつかの動詞の直説法現在、(4-6)情報を得るときの表現 近接未来と近接過去、(7-9)意見、感想の表現、中性代名詞、(10-12)提案、未来、比較級等、(13-15)庭作業について、半過去、関係代名詞、(16-18)賛成、反対等の議論、複合過去、大過去、(19-21)文化財尊重について、(22-24)条件法の例文、(25-27)性格、人柄、(28-30)直接話法と間接話法

履修上の留意点

出席するのが楽しい授業、でなくては、会話などに心を配る余裕が出てきません。つとめて、そのようにしたいと思いますので、「遊び心」も持って参加して下さい。フランス語の聞き取りは、「ある日、突然に」、それまで理解できなかった表現も、分かってくるものです。初めの「難しき」にめげずに、突然訪れて来る「その日」をめぎして、地道に練習を続けていく心構えがたいせつです。

成績評価の方法
教科書
参考書等

随時提出する宿題や学年末の試験で評価します。
阿南・モラン 共著 『パシヨネマン2』(第三書房、2400円) ISBN978-4-8086-2185-8
『現代和仏小辞典』(白水社)。フランス語彙を増やすためにも、必要です。

外国語

履修コード	288101
科目名	フランス語コミュニケーションI
担当者名	ラリア・三倉, M.

講義のねらい

教科書の内容に沿ってフランス語コミュニケーションの聴く、話す、読む実力が自然とついてくる授業にします。

講義の内容・授業スケジュール

あくまで全くの初心者フランス語のコミュニケーション力の基礎を習得させる内容になっています。
(1) Alphabet / 興味を持たせるための簡単な会話と表現 / フランス語発音練習 (2) ~ (4) Leçon 1 (5) ~ (7) L2 (8) ~ (10) L3 (11) ~ (13) L4 (14) ~ (16) L5 (17) ~ (19) L6 (20) ~ (22) L7 (23) ~ (25) L8 (26) ~ (28) L9 (29) ~ (30) L10

履修上の留意点

授業は実践力をつけるため、フランス語で行います。

成績評価の方法
教科書

成績評価は講義で学生の各々の能力を見極める通常点で評価します。試験はいたしません。
高橋・ジュンタ共著 『ヌーヴォー・ク・ドゥ・クール』第三書房
ISBN 4-8086-2136-3

履修コード	288901
科目名	フランス語コミュニケーションII
担当者名	ラリア・三倉, M.

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール

フランス語の基礎力が備わった学生向けのフランス人講師による授業です。
ビデオを使って視聴覚中心の授業をいたします。

(1) 受講上の諸注意 / à l' Aéroport の1回目 (2) ~ (4) à l' Aéroport (5) ~ (7) à l' hôtel (8) ~ (10) Paris, la nuit (11) ~ (13) Au café (14) ~ (16) Le train (17) ~ (19) Le téléphone (20) ~ (22) invitations (23) ~ (25) les courses (26) ~ (28) Au Restaurant (29) ~ (30) まとめと復習

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

授業は実践力をつけるため、フランス語で行います。
試験はいたしません。通常評価で採点します。
教材は“BIENVENUE EN FRANCE”よりプリントして学生に渡します。

履修コード	289701
科目名	フランス語IA (選)
担当者名	出口 雅敏

講義のねらい フランス語をはじめて学ぶ学生のための授業です。初級文法の習得を中心に、読む、書く、聞く、話すための基礎をバランス良く学習することが目的です。

講義の内容・授業スケジュール (1) 受講上の諸注意 / Alphabet (2) ~ (4) 発音の基礎 (5) ~ (15) 文法の基礎 (名詞の性・数 / 主語人称代名詞 / 冠詞 / 疑問文・否定文・命令文 / 形容詞 / 縮約 / 動詞の現在時制など) (16) ~ (29) 文法の発展 (目的語人称代名詞 / 中性代名詞 / 比較 / 代名動詞 / 関係代名詞 / 動詞の過去・未来時制など) (30) 復習と今後のフランス語学習について

履修上の留意点 「仏和辞典」を毎回持参して下さい。*但し、電子辞書やポケット版辞典は不可です。

成績評価の方法 前期・後期の期末試験と通常点 (出席状況・小テストなど) によって評価します。

教科書 金子・猪口・松浦・白石・佐久間『プチボワソン』2008年刊 (白水社) 2, 300円+税

履修コード	289711
科目名	フランス語IA (選)
担当者名	東 辰之介

講義のねらい フランス語初級文法の習得を目的とします。

講義の内容・授業スケジュール (1) 受講上の諸注意 / Alphabet (2) ~ (3) 発音の基礎 (4) ~ (15) 文法の基礎 (主語人称代名詞 / 動詞の直説法現在 / 形容詞の性・数 / 名詞 / 冠詞など) (16) ~ (29) 文法の発展 (疑問代名詞 / 縮約 / 補語人称代名詞 / 比較 / 動詞の過去・未来時制など) (30) 復習と今後のフランス語学習について (中級への橋渡し)

履修上の留意点 授業にきちんと出席することが何より重要です。やむを得ず遅刻や欠席をしてしまった場合は、その分を次の授業までに自分で勉強しておいてください。調べても分からない時は、質問してください。

成績評価の方法 学期末試験の結果と平常点によって評価します。

教科書等 藤田裕二著『パスカル・オ・ジャポン』(白水社) 2,000円+税, ISBN978-4-560-06083-4
仏和辞典が必要です。初回授業でガイダンスをします。

履修コード	290301
科目名	フランス語IB (選)
担当者名	菅原 猛

講義の内容・授業スケジュール 既得の英語力を応用してフランス語の初歩を学びながら外国語で書かれた文章の構造を分析して読解力を高めてゆく。その作業は日本語の文章作法を見直すことにも通じてゆくと思われる。

履修上の留意点 履修した以上、できるだけ最後まで学習する意欲をもちつけて欲しい。

成績評価の方法 年2回の定期試験の成績を中心に、各課ごとに行なう練習問題の結果も平常試験として評価の対象にします。

教科書 鈴木隆芳・中野茂『フランス語文法の単位』2007年刊 (駿河台出版社) 2,625円 (税込)

履修コード	290901
科目名	フランス語II (選)
担当者名	桑田 禮彰

講義のねらい フランス語中級。フランス語の基礎を既に習得した者を対象にします。

講義の内容・授業スケジュール 比較的簡単で興味深い最新の時事フランス語の文章を読んでいきます。発音の基本を確認しつつ、文法事項についても、できるかぎり分かりやすく説明するつもりです。フランス語の基礎を終えた人は、ぜひこの授業を取って、もう一步踏み込んだフランス語の魅力、フランスの魅力に触れてください。

履修上の留意点 (1) 受講上の諸注意 (2) (3) 新フランスペット事情 (4) (5) 路面電車の復権 (6) (7) 名前とグローバリゼーション (8) (9) 60回目を迎えたカンヌ映画祭 (10) ~ (29) 夢の職業、他 (30) 復習と今後のフランス語学習について

成績評価の方法 最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。

教科書等 ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

参考書等 クリスチャン・ポームルー、荒木善太著『ヴァリエテ・フランセーズ2008』(朝日出版社) 1,995円 ISBN978-4-255-35192-6
そのつど授業で指示します。

履修コード	285401
科目名	名文で味わう中国語
担当者名	佐藤 普美子

講義のねらい 中国は「文」の国です。「話し言葉」にはない「書き言葉」独特の魅力を中国語で書かれた文章（主に「散文」）を通して、その表現の妙を味わってみましょう。

講義の内容・授業スケジュール 文学的文章の中でも「散文」（＝エッセイ）を時代順に――①1920年代草創期の散文小品②1930年代の小品文③1940年代の時事的散文――読み進めていきます。後期は同時代の散文や評論、合わせて名詩名文といわれる優れた表現を持つ作品の朗読も練習します。

履修上の留意点 文章語ではあっても、こまめに辞書を引き音読できるように準備しておきましょう。予習は不可欠です。

成績評価の方法 出席、予習の有無、暗誦テストによって総合的に評価します。4分の1以上欠席した場合は成績評価の対象になりません。

教科書 開講時、教材プリントを配布します。

参考書等 毎時間辞書は必ず携帯して下さい。

履修コード	286201
科目名	現代を読む中国語
担当者名	塩旗 伸一郎

講義のねらい 新聞記事の見出し&リードの速読と、教科書精読の二種のアプローチにより、ニュースの文体を読み解く力を養う。

講義の内容・授業スケジュール 「速読」篇はその場で大意を掴む練習、「精読」篇は、「字」から「詞」（＝単語）を連想し、文を構造的にとらえる訓練を積む。

履修上の留意点 精読教材は予習が不可欠。
参考記事や授業に関する情報は下記URLに掲示するので常時チェックすること。
<http://www.komazawa-u.ac.jp/~siop/jiji.html>

成績評価の方法 平常点

教科書 三瀧正道・陳祖蓓『セレクト10：時事中国語2008』（朝日出版社）1600円＋税

参考書等 その他、参考記事を随時ネット上で採取し、上記URLに掲示。
辞書は『現代漢語詞典』（中国商務印書館）、『中日大辞典』（大修館書店）、『中日辞典』（小学館）、『講談社中日辞典』を、電子辞書はキヤノン wordtank G90 を推奨する。

その他 PC教場使用を要望しているが、教場変更の可能性もあるので、掲示に注意すること。

履修コード	287101
科目名	中国語スキルアップ
担当者名	児島 弘一郎

講義のねらい 実用的な中国語表現の習得を目指すと同時に、各種検定試験への対策を行ないます。頻出する基本構文・語彙を反復学習しつつ、聴き取り・翻訳・作文などの訓練をします。

講義の内容・授業スケジュール 中国でのインタビューを中心に編集された音声教材を使用し、自然なスピードで話された中国語に毎回触れてもらいます。前期は全12課のテキストを毎回1～1.5課ずつ進め、前期の終わりから後期には、教員が用意した教材により、検定試験の具体的な対策を行ないます。

履修上の留意点 4分の3以上の出席、失敗を懼れない果敢さを求めます。

成績評価の方法 前期・後期の試験、小テスト、授業への取り組み、出席状況によって総合的に評価します。

教科書 楊達・南勇『リスニング中国I』（朝日出版社、2200円、CD付）。

参考書等 辞書や役立つ音声教材などは、教場で紹介します。

その他 検定試験の受験を予定していない学生も、もちろん歓迎します。

履修コード	288201
科目名	中国語コミュニケーションI
担当者名	陳 洲拳

講義のねらい 中国語を用いて意思疎通を円滑に進める能力を養う。日常会話の初歩的な表現を口でスムーズに応答できるように習得する。

講義の内容・授業スケジュール 割とやさしい教科書を使い、学んだ内容を理解し、暗誦できる程度まで繰り返して音読し、そして今まで憶えた単語や文型など活用して、日常的な会話を練習する。5課ごとに1回自由会話を行う。

履修上の留意点 学んだ課の本文の録音をよく聞き、まねをして読み、正確に言えるように練習すること。

成績評価の方法 後期のテストの成績によって評価する。

教科書 陳洲拳他著『中国語耳留学』（隆美出版）2600円（CD2枚付き）

履修コード	289001
科目名	中国語コミュニケーションII
担当者名	小川 隆 <small>おがわ たかし</small>

講義の内容・授業スケジュール 「II」とあるが、レベルは「I」と同じ。大量の口頭練習を行いながら、発音と文法を基礎から復習し、徹底的に身につける。予習は必要ないが、毎回の学習内容を必ず次の週に暗誦してもらう。かつて中国語I A・I Bを履修した、でも内容が身につけているわけではない、という現状の受講生を標準とする。短期・長期の留学に興味がある人も、ぜひ参加してほしい。

成績評価の方法 成績は平常点評価。
教科書 楊凱栄『もったのばせる中国語』(金星堂) 1900円+税 ISBN 978-4-7647-0671-2

履修コード	289801
科目名	中国語IA (選)
担当者名	吉田 建一郎 <small>よしだ たけいちろう</small>

講義のねらい 中国語の基礎力を身につける
講義の内容・授業スケジュール (1~6) 四声とピンイン (7~14) 代名詞、「是」と「不是」、名前・月日・曜日の言い方、疑問詞疑問文など (15~19) 形容詞述語文、比較文、「在」と「有」、「了」など (20~28) 助動詞、補語、存現文、使役文、受身文など

履修上の留意点 積極的に練習に参加し、自主的に努力する意志のある方のみ歓迎。
成績評価の方法 平常点(出席状況、積極性)と定期試験をもとに総合的に評価。
教科書 内田慶市等『中国語への道一近きより遠きへー』金星堂、2380円(税別)、978-4-7647-0659-0

履修コード	289811
科目名	中国語IA (選)
担当者名	岩崎 皇 <small>いわさき ひろし</small>

講義のねらい 中国語という言語を体験してもらうことが目的です。とりわけ聞き取りと発音が重要ですから、繰り返し練習します。

講義の内容・授業スケジュール テキスト(全12課)に沿って日常会話を練習していきます。5月の連休までに発音の練習をし、その後ほぼ授業2回で1課進む予定です。

履修上の留意点 授業にはすべて出席することが前提です。やむを得ぬ理由により欠席する場合でも、6回を越えた場合は単位取得が不可能となります。具体的には、欠席を1点、遅刻早退を0.5として合計し、6点以内の者を成績評価の対象とします。

成績評価の方法 上記の出席を前提とした上で、年間4回行う試験で判断します。
教科書 劉穎『1年生のコミュニケーション中国語』(白水社) 2,200円(本体)

履修コード	290401
科目名	中国語IB (選)
担当者名	蘭 明 <small>らん めい</small>

講義のねらい 発音と聴力の基本訓練を中心とする。
講義の内容・授業スケジュール 前期は最初の一カ月(4回に分け)において、ピンインを読めるように集中的練習をする。その後、簡単な会話の練習に進む。後期は、やさしい日常会話を中心におき、授業を展開する。

履修上の留意点 暗誦と実演などがあり、積極性が求められる。
成績評価の方法 出席など授業姿勢に評価の重きを置く。前後期二回に分け試験を行う。
教科書 董燕・遠藤光暁『理香と王麗 話す中国語1』(朝日出版社) 2,835円

履修コード	291001
科目名	中国語II (選)
担当者名	三田村 圭子 <small>みたむら けいこ</small>

講義のねらい 基礎中国語を復習し、聞く・話す・書くを反復練習することで、より実践的な中国語を習得する。

講義の内容・授業スケジュール ①基礎中国語で学習した重要な文法や発音を復習する。
②教科書の進度にしたがって、会話を暗記し、また簡単な文章を書けるように練習する。

履修上の留意点 出欠は成績に加味するので、欠席の多い学生は単位取得が難しい。
欠席が3分の1以上の場合、採点評価の対象外とする。

成績評価の方法 前・後期の中間期末試験(全4回)と平常点で総合評価する。
本文の暗記も点数に加算する。
教科書 董燕・遠藤光暁著『話す中国語北京篇2』(朝日出版社) 2500円
参考書等 授業開始時に説明する。

履修コード	285501
科目名	名文で味わうスペイン語
担当者名	齋藤 明美

講義のねらい 辞書の力を借りながら内容を理解する力をつけ講読を通して基礎文法の復習と語彙力の増加を目指します。直説法過去形や接続法現在などの中級文法習得も視野に入れます。本年度はスペイン語圏を代表する名曲の歌詞を題材にしヒヤリング力と発音の向上も図ります。

講義の内容・授業スケジュール (1)スペイン語ポップスの名曲に親しむ(1-7)
(2)カリブのリズム(サルサ・メレンゲなど)を感じる(8-14)
(3)メキシコ、アンデス音楽を楽しむ(15-23)
(4)スペインの民謡(フラメンコ、クリスマスの歌など)を味わう(24-30)

履修上の留意点 初級文法修了者を対象とします。

成績評価の方法 毎回の授業参加と年二回の演習課題によります。

教科書 GIDE語彙研究班『スペイン語語彙練習帳 スペ単ライト!』朝日出版社1200円
テキストは毎回配布します。

参考書等 推薦辞書：『西和中辞典』(小学館) 『プエルタ新スペイン語辞典』(研究社)

その他 講義内容の順序が前後する場合があります。

履修コード	286301
科目名	現代を読むスペイン語
担当者名	齋藤 明美

講義のねらい 初級文法および基本語彙を復習しながら、現代のスペイン語圏の政治・社会、文化、芸術、スポーツ、文化についての簡単なテキストを呼んでいきます。またスペイン語を使った情報収集能力を高めます。

講義の内容・授業スケジュール (1) スペイン語圏の衣食住(1-6)
(2) スペイン語圏の社会(若者像、職業、大学、冠婚葬祭など)(7-13)
(3)文化・余暇(旅行、音楽、映画、スポーツなど)(14-19)
(4)今年の重大ニュース(20-26)
(5)スペイン語の日本に関するニュース(27-30)

履修上の留意点 初級文法修了者対象。
興味関心があるテーマを一つでも見つけ、辞書をたよりに貪欲に語彙や慣用表現を増やす努力をしていきましょう。またインターネット等を積極的に活用して日ごろからスペイン語に慣れましょう。

成績評価の方法 毎回の授業参加や演習課題(夏休み1回)そして後定期試験によります。

教科書 GIDE語彙研究班『スペイン語語彙練習帳 スペ単ライト!』朝日出版社 1200円
テキストは毎回配布します。

参考書等 推薦辞書：『西和中辞典』(小学館)
『プエルタ新スペイン語辞典』(研究社)

その他 講義内容の順序が前後する場合があります。

履修コード	287201
科目名	スペイン語スキルアップ
担当者名	上野 勝広

講義のねらい このクラスでは、スペイン語検定試験(3級・4級)に合格することを目標にします。既習の文法事項を随時復習しながら、聴解・会話・読解・作文の各技能を伸ばし、総合的なスペイン語力を身につけられるようレッスンを進めます。

講義の内容・授業スケジュール 作文については年間を通じ下記のテキストを用いて、1回の授業で10ページくらい進めます。読解はインターネットのオンライン教材およびプリント、聴解・会話はビデオ・CD等の視聴覚教材を利用してゆきます。
前期(1)オリエンテーション(2~5)自動詞・再帰動詞・他動詞の構文、など(6~10)連結動詞の構文、など(11~15)関係節、など
後期(16~20)副詞節、など(21~25)受動構文、など(26~30)比較構文、など

履修上の留意点 「継続こそ力なり」です。休まずさばらず目標に向かって頑張れる意欲に満ちた受講者を歓迎します。また授業の学習成果を最大限あげるために、何より集中力が大切です。

成績評価の方法 前期末・学年末試験の結果(60%)と平常点(40%)を総合して評価します。

教科書 小池和良『スペイン語作文の方法・構文編』(第三書房)2,500円

履修コード	288301
科目名	スペイン語コミュニケーションI
担当者名	モラーレス, ムニョス, S.

講義のねらい スペイン語を用いて平易な日常会話が可能となるよう、必須の語彙を蓄えさせ、基礎文法の習得を促す。同時にスペイン語圏についての知識を深める。

講義の内容・授業スケジュール (1) 世界の中のスペイン語・発音とアルファベット (2) 自己紹介をする・動詞SERとESTAR (3) 自己紹介における形容詞の使い方・所有形容詞 (4) 場所と位置関係の表現 (5) 直説法現在規則活用の動詞 (6~7) 曜日と月・数詞 (8~9) 再帰動詞 (10) 直説法現在不規則活用動詞 (11) HABERとESTAR (12) 動詞GUSTAR (13) 食事について (14) 天候の表現 (15) 前期試験 (16) 命令法 (規則活用) (17) 依頼の表現 (18) 現在進行形 (19) 約束をするときの表現 (20) 点過去規則活用 (21) 買い物をする (22) 目的語代名詞 (23~24) 身体の各部の名称・病院で・動詞DO (25~26) 点過去不規則活用 (27) 線過去 (28~29) 現在および過去の習慣について (30) 後期試験

履修上の留意点 積極的にスペイン語を用いること。スペイン語圏のニュースに注意していること。

成績評価の方法 出席 (20%)、短い作文、発話 (30%)、2回の口頭試験 (50%)。

教科書 Francisca Castro Viúdez, et al. 『Español en marcha 1,A1. (Libro del alumno)』 (S.G.E.L.)

外国語

履修コード	289101
科目名	スペイン語コミュニケーションII
担当者名	モラーレス, ムニョス, S.

講義のねらい スペイン語のやさしい言い回しで心情などが表現できるようにする。過去の出来事の語り方や、未来の計画の立て方を学ぶ。現代のテーマについてスペイン語で意見を述べられるようにする。

講義の内容・授業スケジュール (1~3) 自分について話す (4から6) 評伝を読む (7から9) 習慣と行事 (10~12) 未来の事柄 (13~14) 過去と現在 (15) 前期試験 (16~18) 比較 (19~21) 広告文・求人・買い物 (22~24) 助言をする (25~27) 自由時間・世界のお祭り (28~29) 未来の計画 (30) 後期試験

履修上の留意点 以前に学んだ文法の復習をしっかりとっておくこと。積極的にスペイン語を用いること。スペイン語圏のニュースに注意していること。

成績評価の方法 出席 (20%)、短い作文、発話 (30%)、2回の口頭試験 (50%)。

教科書 Francisca Castro Viúdez 『Español en marcha 2,A2. (Libro del alumno)』 (S.G.E.L.)

履修コード	289901
科目名	スペイン語IA (選)
担当者名	亀山 晃一

講義のねらい 初級文法から始め、発音・アクセント・イントネーションを練習する。比較的簡単な例文を確実に習得することで会話の基礎を作り、スペイン語圏で生活したり、旅行するに当たって役立つ、コミュニケーション能力の開発と養成を行う。背景文化や歴史にも触れ、関心を育てることにより、学習継続の為の動機付けとしたい。

講義の内容・授業スケジュール
 I. 発音、アクセント、音節 (1~3)
 II. 名詞の性と数、冠詞、主格人称代名詞 (4~6)
 —前期中間テスト (7)—
 III. 規則動詞、疑問文、否定文 (8~10)
 IV. 形容詞の性と数、動詞 ser と estar (11~13)
 V. hay と estar、指示形容詞、指示代名詞、所有形容詞 (14~15)
 —前期期末テスト (16)—
 VI. 時刻の表現、基数 (0~29)、直接目的格人称代名詞 (17~18)
 VII. 1人称単数が不規則活用する動詞、天候の表現、疑問詞 (19~20)
 —後期中間テスト (21)—
 VIII. 語根母音変化動詞、不定詞の用法、序数 (22~24)
 IX. gustar 型動詞、基数 (30~100) (25~26)
 X. 曜日、月、季節 不規則活用の動詞 (27~29)
 —後期期末テスト (30)—

履修上の留意点 決して、遅刻・欠席をしない。自ら興味を持ち、学習を継続すること。

成績評価の方法 数回のテスト、日頃の出席状況、受講態度を総合して行う。

教科書 開講時、指示します。

履修コード	290501
科目名	スペイン語ⅠB (選)
担当者名	齋藤 明美

講義のねらい 基礎文法を習得しながらスペイン語で「聞く」「読む」「話す」「書く」ことができるバランスの取れた基本的コミュニケーション能力を伸ばします。直接法の習得を目指します。また日常よく使われる口語表現などを具体的なシチュエーションを通して学び、スペイン語圏を安心して旅行できるコミュニケーション能力習得を目指します。

講義の内容・授業スケジュール (1) コースの説明、アルファベット、簡単な挨拶(1)
(2) 1課：あいさつ、カフェで(発音、アクセント、挨拶、数、名詞の性・数、冠詞など)、 3課：大学で (ser 動詞と estar 動詞(不規則動詞1) (2-5)
(3) 2課：バス停にて(直説法現在,規則動詞) 4課：どこ出身? (形容詞の性質と用法) (6-9)
(4) 5-7課：バルにて、夏休みの計画、空港にて(直説法現在,不規則動詞) (10-15)
(5) 8、9課：歓迎会にて、メキシコにて (gustar 型動詞,目的格を使った構文) (16-19)
(6) 10課：海にて、太陽の下で(再帰動詞) (20-21)
(7) 11、12課：エレーナをを思いながら、マラガの散歩 (現在分詞、進行形、過去分詞、完了形) (22-25)
(8) 13課：ロベルトへのメール(比較級、最上級、命令形) (26-30)

履修上の留意点 文法や語彙習得するためには多大な時間と努力が必要です。自ら楽しみながら勉強するコツを見つけましょう。

成績評価の方法 毎回の出席、授業参加や各期末の達成度チェック(年二回)によります。
教科書 菊田/丹波『Entre dos mundos 二つの世界で』同学社 2700円
参考書等 授業で推薦する辞典の中から各自使いやすいものを選び活用しましょう。
その他 学生の理解度にあわせながら授業を進めますのでスケジュールが前後する場合があります。

外国語

履修コード	291101
科目名	スペイン語Ⅱ(選)
担当者名	佐藤 麻里乃

講義のねらい スペイン語Ⅰで修得した事項の定着をはかり、また新出事項を習得することによりスペイン語力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール 前期(教科書前半)は主にスペイン語Ⅰの復習として、直説法現在形を用いた聞き取りや作文の練習を行う。後期(教科書後半)は同様の練習を通して過去形、未来形などを習得する。

履修上の留意点 受講者自身の参加度が重要になるので、できるかぎり欠席をせず、課題には積極的に取り組むこと。

成績評価の方法 授業への取り組み姿勢、課題の出来具合、および前期末・後期末の試験(もしくはレポート)を総合して評価する。

教科書 大森洋子他『Punto y seguido』朝日出版社
辞書も持参のこと。

履修コード	285601
科目名	名文で味わうロシア語
担当者名	<small>ひろた ひでやす</small> 廣田 英靖

講義のねらい ロシアの各メディアのホームページをパソコン画面で見渡すと、エネルギー関係を含むその豊富な天然資源のもとで、ロシアの経済発展が極めて著しいと感じられます。さらに、ロシア語で検索すると、様々な情報がリアルタイムに入手でき、日本の国土の約45倍もの広大な領土で生活するロシア人の科学、文化、芸術等の分野での思考方法、独創性、奥深さが伝わってきます。

講義の内容・授業スケジュール 本授業では、近年のグローバル化、多極化したIT時代の状況をも踏まえ、PCルームにてインターネットなどの機能を活用し、膨大な情報の山に秘められている、簡潔で、温かみのある短文、詩、歌などの入手順も分かりやすく説明し、五感を生かし、きらりと光る“ロシア語”を楽しみ、内容豊かに学びます。気分転換もかね、『千と千尋の神隠し』などのアニメ作品で有名な宮崎駿監督など、日本を代表する多数の映画監督も、その若き日に、感銘や影響を受けたソ連時代のロシアアニメやビデオ映画を鑑賞します。

インターネットを活用し、発音、基本文法を復習しつつ、平明なロシア語講義を行います。

4-7月 ○基礎文法の復習と

○中級文法の導入

○ロシア語版のソフトになれるようにする

9-12月 ○インターネットを駆使し様々なロシア関係の知識を集積し深める。

成績評価の方法 試験は行わず、平常点で評価します。

教科書 教場にてプリント配布。

履修コード	286401
科目名	現代を読むロシア語
担当者名	<small>きむら ひであき</small> 木村 英明

講義のねらい 1991年のソ連邦崩壊から15年以上が過ぎたロシアは、2000年代に入ってから、豊かな天然資源を基盤に著しい経済成長を維持している。また、天然資源のみならず、人的資源にも恵まれたロシアの国際政治に及ぼす影響力や、21世紀の文化創造に向けて秘める潜在力は看過できないものがある。この授業では、そんなロシアの動向にじかにロシア語で触れていきたい。

講義の内容・授業スケジュール ロシアの政治、経済、文化に関する平易な記事や論文を講読する予定だが、ビデオ等の映像教材も用いることにする。なるべく受講者の要望に応じたテーマを取り上げていきたい。テキストは適宜プリントの形で配布する。

4-7月 様々なスタイルのロシア語を読む。

9-12月 現代のプーチン体制を読み解く。

履修上の留意点 各自が、授業を通じて自分の問題意識と出会えるよう、アクティブな授業参加を望む。

成績評価の方法 試験は行わず、平常点で評価する。

教科書 プリントを配布する。

参考書等 辞書：研究社露和辞典、岩波ロシア語辞典、博友社ロシア語辞典

履修コード	287301
科目名	ロシア語スキルアップ
担当者名	クロチコフ、Y.

講義のねらい 会話練習。

簡単な新聞、雑誌の記事、文学書を辞書を用いて講読します。

講読した内容について自由会話を行う。

ロシア語を通して世界を広げていきましょう。

講義の内容・授業スケジュール 4-7月 初歩の会話を学ぶ。

9-12月 会話力を高めながら同時にロシア語の文章の理解力を深める。

履修上の留意点 出席を重視します。

平常点で評価します。

成績評価の方法 教場にて指示します。プリント配布。

教科書 学生の要望も考慮してテキストを選びます。

ビデオ、オーディオ等を使用します。

履修コード	288401
科目名	ロシア語コミュニケーションI
担当者名	安徳 ニーナ

講義のねらい ロシア語I、IIで学んだことを基に、日常会話からロシア文学への入門ができることを目標とします。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

日常の話題等についても自由に会話ができるようになることを目指します。
教科書にもとづいて会話形式に講義を進めます。

講義で行う練習問題を主として学習態度も参考にし平常点で評価します。
講義で行う練習問題を主として学習態度も参考にし平常点で評価します。
安徳ニーナ他著「RUSSIAN AS SPEAK IT」(ナウカ社)、「21世紀のロシア語」(大学書林)
必要に応じてその都度資料を配布します。

履修コード	289201
科目名	ロシア語コミュニケーションII
担当者名	安徳 ニーナ

講義のねらい 日常会話からロシア文学への入門、新聞、雑誌を読みこなせることを目標とします。また自由に会話ができるようになることをめざします。

講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法
教科書
その他

資料にもとづいて会話形式に講義を進めます。

講義で行う練習問題を主として学習態度も参考にし平常点で評価します。
新聞、雑誌の記事など必要に応じてその都度資料を配布します。(学生の希望も考慮します。) 学生のレベルにあわせて、その他の資料を用います。

講義の状況に応じビデオ等を使用し「現在のロシアとロシア語について」説明と話もします。

履修コード	290001
科目名	ロシア語IA (選)
担当者名	クロチコフ, Y.

講義のねらい 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号(力点)の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。

2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現(ボディークラジを含む)を身につけます。

3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。

4) 基礎的な初等文法を学びます。

5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。

6) 教科書を使用して、コミュニケーションに欠かせない基本的な日常会話を習得していきます。
はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返しかえし練習します。
教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に慣れてきたらCDを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらおうにします。授業で各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員がやさしく指導してくれますので恥ずかしがらないことが大切です。

4-7月は発音やアクセントに重点をおき、9-12月は短文の読みや文法をくり返し学びます。

講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法
教科書
参考書等

テストは行わず、平常点で評価。

『21世紀のロシア語』(大学書林) 1,800円、プリント配布。

ビデオ、オーディオ等を使用します。

『露和辞典』

外国語

履修コード	290601
科目名	ロシア語I B (選)
担当者名	木村 英明 <small>きむら ひであき</small>

講義のねらい アジアからヨーロッパにかけて広がるロシアは、100に及ぶ民族を抱え、歴史的、文化的に多様な、世界の縮図のような国家です。ソ連崩壊後の1990年代は社会的に大変混迷しましたが、今世紀に入ってからは再び経済や文化の領域で飛躍の道をたどり始めています。ロシアの人々とじかにコミュニケーションできる機会、必要性は、隣国である日本でも確実に高まりつつあります。この授業では、言葉を通してロシアの現況、習慣や文化にも触れていきたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール この授業では、4-7月では簡単な日常会話表現をもとにして、初歩の文法を速習します。音声面を重視して、できるだけコミュニケーションに役立つロシア語を学習します。9-12月ではビデオ等の映像資料も利用する予定です。

履修上の留意点 外国語の学習は、その外国語を使う国や人々、文化への関心が継続の意欲につながります。受講者各自が、授業を通じて、それぞれの関心と出会うような能動的な参加を望みます。

成績評価の方法 試験は行わず、平常点で評価します。

教科書 桑野隆『エクスプレス・ロシア語』(白水社)をもとに、必要に応じて適宜プリントを配布します。

参考書等 学生の関心に応じて、適宜紹介するようにします。
辞書：白水社パスポート露和辞典、博友社ロシア語辞典

履修コード	291201
科目名	ロシア語II (選)
担当者名	クロチコフ, Y.

講義のねらい 以前に学習した発音、文法、会話の復習。
講師が作成した練習用テキストを用いて、文法の基礎を学習しながら、同時に、会話、作文を練習します。
ロシア語を通して世界を広げていきましょう。

講義の内容・授業スケジュール 4-7月 発音・会話を学ぶ。
9-12月 会話力を一層高める。

成績評価の方法 平常点で評価します。授業中に時々、簡単なテストを行います。

教科書 杉山秀子他著『やさしいロシア語読本』(大学書林)

参考書等 ビデオ、オーディオ等を使用します。

履修コード	290101
科目名	朝鮮語IA (選)
担当者名	宋 美玲 <small>ソン ミリョク</small>

講義のねらい 朝鮮語Iの授業は、同一の教員がそれぞれ違う教科書をもって週2回の授業を行う。IAのクラスは会話中心、IBのクラスは文法中心という方針である。朝鮮語の文字と発音、語彙と文法の基礎を獲得し、朝鮮語を学び朝鮮語に触れることの楽しさを堪能することを目指す。同時に多様な資料をもって韓国を始めとする朝鮮語圏の文化との触れ合いも試みる。

講義の内容・授業スケジュール 文字と発音の基礎を学び、実用的な会話文を中心に基本的な文法および表現を学習する。基本的な学習の内容はA、Bクラス同様であるが、後期からはIAのクラスでは、口頭練習および聞き取りと書き取り、IBのクラスでは、文法事項による作文や読解などに力を注いでいく。

履修上の留意点 最初の文字と発音に慣れていくまでがその後の進歩と楽しさを決定するので、4月、5月はとりわけ熱心に取り組んでほしい。

成績評価の方法 出席・授業への参加度および、小テストや期末試験の成績により、総合的に評価する。

教科書 IA：長谷川由紀子著『コミュニケーション韓国語(会話編1)』(白帝社)1,800円+税
野間秀樹著『暮らしの単語集 韓国語』(ナツメ社)1,000円

履修コード	290701
科目名	朝鮮語I B (選)
担当者名	宋 美玲 <small>ソン ミリョン</small>

講義のねらい	朝鮮語Iの授業は、同一の教員がそれぞれ違う教科書をもって週2回の授業を行う。IAのクラスは会話中心、IBのクラスは文法中心という方針である。朝鮮語の文字と発音、語彙と文法の基礎を獲得し、朝鮮語を学び朝鮮語に触れることの楽しさを堪能することを旨とする。同時に多様な資料をもって韓国を始めとする朝鮮語圏の文化との触れ合いも試みる。
講義の内容・授業スケジュール	文字と発音の基礎を学び、実用的な会話文を中心に基本的な文法および表現を学習する。基本的な学習の内容はA、Bクラス同様であるが、後期からはIAのクラスでは、口頭練習および聞き取りと書き取り、IBのクラスでは、文法事項による作文や読解などに力を注いでいく。
履修上の留意点	最初の文字と発音に慣れていくまでがその後の進歩と楽しさを決定するので、4月、5月はとりわけ熱心に取り組んでほしい。
成績評価の方法	出席・授業への参加度、小テストや期末試験の成績により、総合的に評価する。
教科書 参考書等	IB：長谷川由紀子著『コミュニケーション韓国語(読んで書こう1)』(白帝社) 2,400円+税 野間秀樹著『暮らしの単語集 韓国語』(ナツメ社) 1,000円

履修コード	291211
科目名	朝鮮語II (選)
担当者名	宋 美玲 <small>ソン ミリョン</small>

講義のねらい	基本的な文法の内容をふまえ、日常生活での基礎会話が話せるようにする。プリント資料による読解・作文の練習とドラマなどの聞き取り練習を通して実践的な習得を目指す。なお、多様な映像の資料をもって韓国を始めとする朝鮮語圏の文化との触れ合いを試みる。
講義の内容・授業スケジュール	テキストを中心に基本的な文法や語彙を学習し、表現力を強化していく。また、口頭練習を通して聞き取り及び書き取りの能力を、プリントの資料をもって作文や読解の能力を強化していく。
履修上の留意点	韓国語の文字と発音を覚え、初歩的な文法事項を学習した人を対象とするので、まったく初めての人は朝鮮語Iのほうを受講すること。 受講生は、テキストの復習・予習など、積極的な授業への参加が望ましい。
成績評価の方法	授業への参加度、学習態度、小テストや期末試験の成績により、総合的に評価する。
教科書 参考書等	放送大学教材 生越直樹・根本理恵著『韓国語II('02)』(放送大学教育振興会) 2,200円+税 野間秀樹著『暮らしの単語集 韓国語』(ナツメ社) 1,000円 金美仙著『韓国語用言 活用と用言』(三修社) 2,500円+税

4. 保 健 体 育 科 目

履修コード	195601
科目名	健康・スポーツ実習（ハンドボール）
担当者名	村松 誠

講義のねらい	ハンドボール競技の面白さを体験するため、ゲームを中心とした展開を行なう。 パスキャッチ、シュートなどの基礎技能の習得から、2対1、2対2などのグループ戦術まで高めていく。また、ルールと審判法を理解し、グループで協力してゲームが運営できることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目：オリエンテーション 2時限目：コートの準備とパスキャッチ 3時限目：ジャンプシュート 4時限目：基本的なルールとリードアップゲーム 5時限目：チーム分けとミニゲーム 6時限目：ランニングパスとミニゲーム 7時限目：速攻2対1とミニゲーム 8時限目：リターンパスとミニゲーム 9時限目：1対1の突破とミニゲーム 10時限目：速攻法とミニゲーム 11時限目：ゴールキーピングとミニゲーム 12時限目：審判法とミニゲーム 13時限目：リーグ戦 14時限目：リーグ戦 15時限目：実技テストとリーグ戦
履修上の留意点	服装は動きやすいものとし、運動靴を用意すること。必ず爪を短く切っておくこと。また、金具類、ネックレス、ピアスなどは、危険防止のため身につけないこと。
成績評価の方法その他	出席状況、受講態度、ゲームへの貢献、実技テストを加味して評価する。 雨天の場合は、室内でボールを使ったトレーニングを行なう。また、ハンドボールのビデオ鑑賞や詳細なルールにより、ハンドボール競技の理解を深める。

保健
体育

履修コード	195601
科目名	健康・スポーツ実習（ジョギング）
担当者名	森本 葵

講義のねらい	健康、体力の維持増進を目的として行なわれる走運動、それがジョギングである。普及し始めて約25年位になる比較的新しい種目でもある。健康作りの運動はひとりひとりの体力に応じた運動処方が必要であり、指導者任せのトレーニングにすることなく、その処方を自分自身の手によって立案し、安全に実施することのできる能力を高めることを学習目標とする。実際の内容については、エクササイズ・ウォーキング（速歩）によってジョギングに必要な技術と体力を高めながら、30～60分程度のジョギングを実施することとする。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目：心拍数測定・諸注意・体重測定 2時限目：エクササイズ・ウォーキング（速歩） 3時限目：" 4時限目：" 5時限目：ジョギング（時間走、距離走、初歩のインターバルランニング） 6時限目：" 7時限目：" 8時限目：12分間走 9時限目：ジョギング（前半より幾分高度な時間走、距離走、初歩のインターバルランニング、野外走、クロスカントリー） 10時限目：" 11時限目：" 12時限目：" 13時限目：" 14時限目：12分間走 15時限目：まとめ
履修上の留意点	事前にメディカルチェック（心電図、負荷心電図、その他）を受けることが望ましいが、体調を整えて受講とする。（食事をとること、睡眠時間の充分なこと）ジョギングによって相当量の発汗を伴うため着替えの用意が必要である。
成績評価の方法その他	出席を重視し70%。12分間走を2度実施、各10%、実技に取り組む姿勢を10%とする。 雨天時は走のための補強トレーニング

履修コード	195601
科目名	健康・スポーツ実習（卓球）
担当者名	佐藤 政之 <small>さとう まさゆき</small>

講義のねらい	卓球の基礎技術を習得し、シングルス、さらにはダブルスのゲームを行うことにより、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルールを理解し、生涯スポーツとしての基盤をつくる。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明 2時限目：ラケットティング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形 3時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム 4時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム 5時限目：バックハンドショートの打ち方。バックハンドゲーム 6時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム 7時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム 8時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム 9時限目：シングルスゲーム 10時限目：ダブルスゲームの行い方。ダブルスゲームの練習 11時限目：ダブルスゲーム 12時限目：ダブルスゲーム 13時限目：ダブルスゲーム 14時限目：ダブルスゲーム 15時限目：まとめ
履修上の留意点	服装は、一般的な運動服装とするが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。
成績評価の方法	評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。
その他	30分以上の遅刻は認めない。

保健
体育

履修コード	195601
科目名	健康・スポーツ実習（ソフトボール）
担当者名	山口 良博 <small>やまぐち りょうひろ</small>

講義のねらい	ソフトボールを行うための基礎技術やルールを学び、身体運動の楽しさを感じつつ健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深める。 また、基本的に毎時間ゲームを行うことにより、チームプレーを通して協調性やリーダーシップ等を養う機会とし、生涯スポーツについても理解を深める。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目：オリエンテーション、授業内容の説明 2時限目：キャッチボール、フライ・ゴロの捕球、トスバッティング、ゲーム 3時限目：キャッチボール、フライ・ゴロの捕球、トスバッティング、ゲーム 4時限目：シートノック、フリーバッティング、ゲーム 5時限目：シートノック、フリーバッティング、ゲーム 6時限目：総合練習、ゲーム 7時限目：総合練習、ゲーム 8時限目：総合練習、ゲーム 9時限目：総合練習、ゲーム 10時限目：ゲーム（リーグ戦） 11時限目：ゲーム（リーグ戦） 12時限目：ゲーム（リーグ戦） 13時限目：ゲーム（リーグ戦） 14時限目：ゲーム（リーグ戦） 15時限目：ゲーム（リーグ戦）
履修上の留意点	スポーツウェア（上下）、スポーツシューズ（スパイクは不可）の着用を厳守すること。用具は貸与する。
成績評価の方法	授業に出席して、積極的に取り組むことが重要である。したがって、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。
その他	雨天時等の場合は、教場を変更する場合がありますので掲示板を確認すること。

履修コード	195601
科目名	健康・スポーツ実習（ダブルダッチ）
担当者名	末次 美樹

講義のねらい ダブルダッチとは、2本の長縄を使って行う、縄跳び運動である。誰もが手軽にでき、集中力・リズム感・バランス感覚が身につく、また、動きを自分達で工夫する事で想像力やチームワークも身に付く、優れた運動である。ダブルダッチを体得することにより、現在および将来の体力・健康の保持増進を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：ビデオ学習
- 3時限目：短縄を使って練習
- 4時限目：ペアでリズム・バランス感覚の確認
- 5時限目：ターナーの練習、奇数と偶数の違い
- 6時限目：5回跳び・10回跳び
- 7時限目：ターナーの回転・スピード
- 8時限目：ビデオ学習
- 9時限目：連続跳び
- 10時限目：応用
- 11時限目：応用
- 12時限目：応用
- 13時限目：応用
- 14時限目：応用
- 15時限目：応用

履修上の留意点 服装：上下とも動きやすいものが良い。シューズ（室内専用）を用意する。
成績評価の方法 出席率70%、総合評価（授業への参加意欲、授業態度など）30%で行う。

保健
体育

履修コード	195601
科目名	健康・スポーツ実習（室内球技）
担当者名	岩本 哲也

講義のねらい バスケットボール、バレーボール、バドミントンを教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション、授業内容の説明
（バスケットボール）
- 2時限目：ボールハンドリング、シュート、ゲーム
- 3時限目：ハーフコート2対1、ゲーム
- 4時限目：ハーフコート3対3、ゲーム
- 5時限目：ゲーム（リーグ戦）
- 6時限目：ゲーム（リーグ戦）
（バレーボール）
- 7時限目：オーバー・アンダーパス、ゲーム
- 8時限目：レシーブ・スパイクの基本、ゲーム
- 9時限目：サーブ・レシーブ・スパイクの応用、ゲーム
- 10時限目：ゲーム（リーグ戦）
- 11時限目：ゲーム（リーグ戦）
（バドミントン）
- 12時限目：ラケットティング、クリアー、スマッシュ、シングルスゲーム
- 13時限目：ドライブ、ヘアピン、シングルスゲーム
- 14時限目：サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム
- 15時限目：ダブルスのゲーム

履修上の留意点 服装は、一般的な運動服装とする。体育館シューズを用意すること。
成績評価の方法 出席点（70点）、実技点（20点）、態度点（10点）、60点以上を合格とする。

履修コード	196301
科目名	健康・スポーツ実習〔再クラス〕(室内球技)
担当者名	むらまつ まこと 村松 誠

講義のねらい 多様な実技種目の中から、体力・技術レベルにあった種目を選び実施することによって、運動の楽しみを感じ取ったり、好ましい運動習慣を身に着けることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 1時限目 オリエンテーション

2時限目 ゲーム

3時限目 ゲーム

4時限目 球技・ゲーム

5時限目 球技・ゲーム

6時限目 球技・ゲーム

7時限目 球技・ゲーム

8時限目 球技・ゲーム

9時限目 球技・ゲーム

10時限目 球技・ゲーム

11時限目 球技・ゲーム

12時限目 球技・ゲーム

13時限目 球技・ゲーム

14時限目 球技・ゲーム

15時限目 まとめ

履修上の留意点

一般的な体育用の服装を用意すること。体育館用シューズを用意すること。

多様な種目の中から、希望により実施をするが、受講条件によっては実施できないものあることを承知すること。

成績評価の方法その他

出席点を最重視する。これに、受講態度・協力実行などを加味して評価する。

曜日・時限によって定員がちがうので注意、『履修要項(学習ガイドブック)』を確認の上履修すること。

履修コード	195901・196001・196101・196201
科目名	健康・スポーツ実習〔再クラス〕(室内球技)
担当者名	三幣 晴三

講義のねらい

室内で行なう球技(バドミントン、ミニサッカー、バスケットボール)の基本技能の習得をベースにして、各種目ともゲーム中心の授業を展開する。いずれの種目とも、将来さまざまな場で「生涯スポーツ」として楽しむことができる種目である。したがって、それぞれの種目の基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについての理解も深めたい。

講義の内容・授業スケジュール

【前期】

- 1 時限目：オリエンテーション、前期授業内容の説明
- 2 時限目：バドミントン(ラケットの握り方、フットワーク、ミニゲーム)
- 3 時限目：〃(サービスとリターン、ルールの解説、ダブルス)
- 4 時限目：〃(ダブルス)
- 5 時限目：〃(〃)
- 6 時限目：〃(〃)
- 7 時限目：〃(〃)
- 8 時限目：〃(〃)
- 9 時限目：〃(シングルスの基本)
- 10 時限目：〃(シングルスゲーム)
- 11 時限目：〃(ルール解説、シングルスゲーム)
- 12 時限目：〃(シングルス)
- 13 時限目：ミニサッカー
- 14 時限目：ミニサッカー
- 15 時限目：〃(まとめと評価)

【後期】

- 1 時限目：オリエンテーション、後期授業内容の説明
- 2 時限目：バドミントンゲーム
- 3 時限目：〃(リーグ戦)
- 4 時限目：〃(〃)
- 5 時限目：〃(〃)
- 6 時限目：〃(トーナメント)
- 7 時限目：〃(〃)
- 8 時限目：〃(〃)
- 9 時限目：バスケットボール(パス、ドリブル、ショットの基本技術)
- 10 時限目：〃(レイアップショット、ジャンプショットの技術、ルール解説)
- 11 時限目：〃(ファウルの種類と罰則の解説、ゲーム)
- 12 時限目：〃(ゲーム)
- 13 時限目：ミニサッカー
- 14 時限目：〃(ゲーム)
- 15 時限目：〃(まとめと評価)

履修上の留意点

遅刻は認めない。実技は、本校第1体育館で行なう。一般的なスポーツウェア、ならびに室内球技に適した体育館シューズを用意する。なお、バドミントンで使うラケットは、貸与する。

成績評価の方法

基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについて理解するためには、毎回授業に出席して、実技を実践することが重要である。したがって成績は、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。実技点は、各種目における個人別の技能、およびゲームの結果を加味して評価する。

その他の

曜日・時限によって定員がちがうので注意、『履修要項(学習ガイドブック)』を確認の上履修すること。

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（室内球技）
担当者名	<small>やまぐち よしひろ</small> 山口 良博

講義のねらい 室内で行われるボールゲームを教材とし、そこで用いられる技術・戦術を体得し、同時に体力の増強を図る。本講義では、基本的に毎時間ゲームを行い、身体運動の楽しさを感じつつ、チームの勝利獲得に必要な積極的な協力関係の構築を主なねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール バスケットボール、バレーボール、フットサルといった、室内でのボールゲーム（主にチームスポーツ）を行う。技術・戦術の基礎を学んだ後は、主にゲームを通じて技術の習得、体力の向上を図る。

1時限目はオリエンテーションを行い、スケジュール（どの種目をどの程度やるか等）は受講学生と相談して決定する。

履修上の留意点 成績評価の方法 スポーツウェア（上下）、体育館シューズの着用を厳守すること（土足厳禁）。授業に出席して、積極的に取り組むことが重要である。したがって、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。

その他の 再クラス 集中授業コース実施について

(1) 実施期間：（前期）7月13日（日）～7月17日（木）

（後期）1月5日（月）～1月9日（金）

7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。

(2) 実施時間：10:00～12:00、13:00～15:30

(3) 実施場所：玉川校舎

(4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。

(5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。

該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。

「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（卓球）
担当者名	^{あきた} 秋田 ^{こういち} 浩一

講義のねらい	卓球の基礎技術を習得し、シングルス、さらにはダブルスのゲームを行うことにより、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルールを理解し、生涯スポーツとしての基盤をつくる。
講義の内容・授業スケジュール	<p>1時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明</p> <p>2時限目：ラケットティング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形</p> <p>3時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム</p> <p>4時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム</p> <p>5時限目：バックハンドショートの打ち方。バックハンドゲーム</p> <p>6時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム</p> <p>7時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム</p> <p>8時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム</p> <p>9時限目：シングルスゲーム</p> <p>10時限目：ダブルスゲームの行い方。ダブルスゲームの練習</p> <p>11～14時限目：ダブルスゲーム</p> <p>15時限目：まとめ</p>
履修上の留意点	服装は、一般的な運動服装とするが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。
成績評価の方法	評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。
その他	<p>30分以上の遅刻は認めない。</p> <p>再クラス 集中授業コース実施について</p> <p>（1）実施期間：（前期）7月13日（日）～17日（木）、（後期）1月5日（月）～9日（金）7月13日及び1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。</p> <p>（2）実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30</p> <p>（3）実施場所：玉川校舎</p> <p>（4）申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業コース用に設定された特・4時限で提出すること。</p> <p>（5）備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。 該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。 「健康・スポーツ実習（集中授業）開設科目一覧」参照</p>

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（太極拳）
担当者名	おおいし たけし 大石 武士

講義のねらい 太極拳は、中国古来の武術であるが、硬拳のように筋骨を鍛錬するものではなく、腰を軸に手足のバランスをとり、呼吸法にのっとり、一定の早さを保ち、ゆっくりとした柔軟な動作が要求される。このしなやかな動作は日本の能の所作に似ており、繰り返し稽古することによって内面の気、優美さ、心の静けさを養い、将来、生涯スポーツの一つとしての基礎をつくる。

講義の内容
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：重心の移動・腹式呼吸運動
- 3時限目：第一組 起勢・左右野馬分ゾン・白鶴亮翅
- 4時限目：第二組 左右膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷脇
- 5時限目：第三組 左攪雀尾・右攪雀尾
- 6時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7時限目：第五組 高探馬・右ドン脚・双峰貫耳・轉身左ドン脚
- 8時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10時限目：第八組 轉身搬ラン捶・如封似閉・十字手・收勢
- 11時限目：総合
- 12時限目：総合
- 13時限目：総合
- 14時限目：総合
- 15時限目：テスト

履修上の留意点
成績評価の方法
その他

- 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
出席率70%、総合評価30%で行う。
- 再クラス 集中授業コース実施について
- (1) 実施期間：（前期）7月13日（日）～7月17日（木）
（後期）1月5日（月）～1月9日（金）
7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
 - (2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
 - (3) 実施場所：玉川校舎
 - (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。
 - (5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。
該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（バドミントン）
担当者名	まきの しげる 牧野 茂

講義のねらい ゲームを楽しむための基本的な技術やルールを習得し、仲間づくりを通して社会的態度養うとともに、生涯スポーツとして取り組むことができる基礎的能力を身につけることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1日目午前：オリエンテーション、ラケットイング、ストロークの基本（回内・回外）
- 1日目午後：オーバー・ヘッド・ストローク（1）（スマッシュ、ドロップ）
コート半面のシングルス・ゲーム
- 2日目午前：オーバー・ヘッド・ストローク（2）（スマッシュ、クリアー、ドライブ）
サービス、コート半面のシングルス・ゲーム
- 2日目午後：アンダー・ハンド・ストローク（1）（クリアー、ヘアピン・ショット）
サービス、シングルス・ゲーム
- 3日目午前：アンダー・ハンド・ストローク（2）（ロブ、クロス・ネットショット）
シングルス・ゲーム
- 3日目午後：サイド・ハンド・ストローク（ドライブ、クリアー）
サービス、シングルス・ゲーム
- 4日目午前：オーバー・ヘッド・ストローク（3）（カット、プッシュ）
総合練習、ダブルス・ゲーム
- 4日目午後：総合練習、ダブルス・ゲーム
- 5日目午前：総合練習、ダブルス・ゲーム
- 5日目午後：総合練習、トーナメント型式のゲーム

履修上の留意点

ラケットは貸与する。
服装は、一般的な運動服装とする。
体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

成績は、出席（70点）と服装・授業態度等（30点）で評価し、60点以上を合格とする。出欠は、午前・午後の二回確認する。

その他の

再クラス 集中授業コース実施について

- （1）実施期間：（前期）7月13日（日）～7月17日（木）
（後期）1月5日（月）～1月9日（金）
7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
- （2）実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
- （3）実施場所：玉川校舎 体育館およびグラウンド
- （4）申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。
- （5）備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。
該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（卓球）
担当者名	<small>すずき じゅんぺい</small> 鈴木 淳平

- 講義のねらい 1. 卓球を教材に用い、身体運動の実践のなかで、その楽しさや重要性を理解する。
技術やルール等を習得し、生涯スポーツとして取り組むことができる基本的技術を身につける。
- 講義の内容・授業スケジュール 2. 技術練習やゲームを行う中で、その運営を仲間と協力して行っていく社会性・協調性を養う。
- 履修上の留意点 1日目：ラケットの持ち方、スイングとフットワーク、シングルス・ゲーム
成績評価の方法 2日目：サービスとレシーブ、ラリー、ダブルス・ゲーム
3日目：ドライブ（フォアハンド・バックハンド）、スマッシュ、ゲーム
4日目：総合練習、ゲーム、リーグ戦
5日目：総合練習、ゲーム、リーグ戦
- その他 再クラス 集中授業コース実施について
スポーツウェア（上下）、室内用のシューズ着用で受講する。
出席を重視し、評点の80%とします。
出席点は、遅刻や欠席の減点法で計算します。
その他、運動参加への意欲、積極性、協調性、受講態度等を加点評価します。
- (1) 実施期間：（前期）7月13日（日）～7月17日（木）
（後期）1月5日（月）～1月9日（金）
7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
- (2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
- (3) 実施場所：玉川校舎
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。
該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（ソフトボール）
担当者名	<small>たかはし しゅんすけ</small> 高橋 俊介

講義のねらい 補強運動、練習及びゲームなどを積極的に行い、体力や運動能力を高める。技術やルールを習得し、ソフトボールのゲームを行う基本的能力を身につける。また、ソフトボールの楽しさをゲームや技術の習得を通して体験する。さらに、クラスの仲間と協力して練習やゲームを行う中で社会的態度を養う。

講義の内容・授業スケジュール

第1日目
午前：チーム分け、基本練習（キャッチボール、フライ・ゴロの捕球、トスバッティング、走塁練習、その他）
午後：同上
第2日目
午前：ゲーム
午後："
第3日目
午前："
午後：審判法・ゲーム
第4日目
午前："
午後："
第5日目
午前："
午後："

履修上の留意点

一般的体育服装を用意すること。野球用ユニフォームでも良い。運動靴は必ず用意すること。スパイクシューズは認めない。用具は貸与する。

成績評価の方法その他

出席を重視し、総合的に評価する。
再クラス 集中授業コース実施について
(1) 実施期間：（前期）7月13日（日）～7月17日（木）
（後期）1月5日（月）～1月9日（金）
7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
(2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
(3) 実施場所：玉川校舎
(4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。
(5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。
該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

保健体育

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（トレーニング&太極拳）
担当者名	みつなが よしてる 光永 吉輝

講義のねらい この講義では午前に、体力の基礎である、筋力、持久力、柔軟性をトレーニングの授業で学び、午後の講義では、バランス、集中力、呼吸法によるリラクスの方法を太極拳で学ぶことをねらいとしている。

簡化太極拳は、簡単なものから複雑なものへ、やさしいものから難しいものへと構成されていて、学びやすく、覚えやすいようになっている。全コース八組（24式）あって、練習では全コース通してやってもいいし、あるいは一組が2～4式となっているが、ここでは、第一組から第四組（11式）までを学ぶねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1日目
午前：オリエンテーション・体力測定
午後：オリエンテーション・基本動作・第一組（3式）
- 2日目
午前：カイザーカムⅡの使用説明、最大筋力測定
午後：第一組、第二組（3式）
- 3日目
午前：トレーニング
午後：第一組、第二組、第三組（2式）
- 4日目
午前：トレーニング
午後：第一組、第二組、第三組、第四組（3式）、総合
- 5日目
午前：体力測定
午後：総合（1～11式）、テスト

履修上の留意点

服装は、トレーニングウェア。実技は、体育館地下一階トレーニング上で行うので、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席状況、トレーニング内容、授業態度を総合的に判断して評価する。
尚、太極拳は最終日に演武テストを行う。

その他

- 再クラス 集中授業コース実施について
- (1) 実施期間：（前期）7月13日（日）～17日（木）、（後期）1月5日（月）～9日（金）
7月13日及び1月5日更衣の上、午前10時に玉川101教場に集合。
- (2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
- (3) 実施場所：玉川校舎
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。
- (5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。
該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（室内球技）
担当者名	むらまつ まこと 村松 誠

講義のねらい バスケットボール、バレーボール、バドミントンを教材とし、それぞれの競技を楽しむための基礎技術やルールを学びながら、健康・体力を維持し、自己の身体への認識を深め、ゲームを通じて、これらの競技を理解すると共に、豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

：オリエンテーション、授業内容の説明
（バスケットボール）
：ボールハンドリング、ドリブルシュート、グループ分け
：ハーフコート2対1、ゲーム（1次リーグ）
：ハーフコート3対2、ゲーム（1次リーグ）
：ハーフコート4対3、ゲーム（1・2次リーグ）
：ハーフコート3対3、ゲーム（2次リーグ）
：ゲーム（2次リーグ）
（バレーボール）
：オーバー・アンダーパス、ゲーム（リーグ戦）
：レシーブ・スパイクの基本、ゲーム（リーグ戦）
：サーブ・レシーブ・スパイクの応用、ゲーム（リーグ戦）
：ゲーム（トーナメント）
（バドミントン）
：ラケットティング、ミニラリー、スマッシュ、ドロップショット
：クリアー、ネット・ショット、ダブルスのルール
：サービス、ストロークの応用、ダブルスのゲーム
：ダブルスのゲーム

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装とする。ボールを扱う競技においては手のつめを短く切ること。体育館専用シューズを用意すること。

成績評価の方法その他

出席を70%で評価する。残りは30%は、受講態度、ゲーム成果、貢献度を加味して評価する。再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：（前期）7月13日（日）～7月17日（木）
（後期）1月5日（月）～1月9日（金）
7月13日および1月5日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
(2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
(3) 実施場所：玉川校舎
(4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。
(5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して2単位である。
該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

保健体育

履修コード	196501・196502・196503・196504
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・基礎）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・基礎）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・基礎）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・基礎）（室内球技）
担当者名	わたなべ いちろう 渡辺 一郎

講義のねらい

半期間にバスケットボール、フットサル、卓球の3種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

1時限目：オリエンテーション
2時限目：卓球の基本スキル（ストローク、ドライブ、カット、サーブ等）
3時限目～4時限目：ゲーム（シングルス、ダブルス）
5時限目：バレーボールの基本スキル（パス、スパイク、サーブ等）
6時限目～8時限目：総合練習、ゲーム
9時限目：バスケットボールの基本スキル（パス、ドリブル、シュート等）
10時限目～12時限目：総合練習、ゲーム
13時限目：フットサルの基本スキル（パス、ドリブル、シュート等）
14時限目～15時限目：総合練習、ゲーム

履修上の留意点

1. 本校第一体育館で行う。
2. 定員は40名とする。
3. 服装は一般的のスポーツウエア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席点70点、実技点20点、態度点10点

履修コード	196601・196602・196603・196604
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・基礎)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・基礎)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・基礎)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・基礎)(室内球技)
担当者名	わたなべ いちろう 渡辺 一郎

講義のねらい 半期間にバスケットボール、フットサル、卓球の3種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 1時限目：オリエンテーション
 2時限目：卓球の基本スキル(ストローク、ドライブ、カット、サーブ等)
 3時限目～4時限目：ゲーム(シングルス、ダブルス)
 5時限目：バレーボールの基本スキル(パス、スパイク、サーブ等)
 6時限目～8時限目：総合練習、ゲーム
 9時限目：バスケットボールの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
 10時限目～12時限目：総合練習、ゲーム
 13時限目：フットサルの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
 14時限目～15時限目：総合練習、ゲーム

履修上の留意点
 1. 本校第一体育館で行う。
 2. 定員は40名とする。
 3. 服装は一般的スポーツウエア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法 出席点70点、実技点20点、態度点10点

保健体育

履修コード	196701・196702・196703・196704
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・応用)(室内球技)
担当者名	わたなべ いちろう 渡辺 一郎

講義のねらい 半期間にバスケットボール、フットサル、卓球の3種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 1時限目：オリエンテーション
 2時限目：卓球の基本スキル(ストローク、ドライブ、カット、サーブ等)
 3時限目～4時限目：ゲーム(シングルス、ダブルス)
 5時限目：バレーボールの基本スキル(パス、スパイク、サーブ等)
 6時限目～8時限目：総合練習、ゲーム
 9時限目：バスケットボールの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
 10時限目～12時限目：総合練習、ゲーム
 13時限目：フットサルの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
 14時限目～15時限目：総合練習、ゲーム

履修上の留意点
 1. 本校第一体育館で行う。
 2. 定員は40名とする。
 3. 服装は一般的スポーツウエア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法 出席点70点、実技点20点、態度点10点

履修コード	196801・196802・196803・196804
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・応用)(室内球技)
担当者名	<small>わたなべ いちろう</small> 渡辺 一郎

講義のねらい 半期間にバスケットボール、フットサル、卓球の3種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：卓球の基本スキル（ストローク、ドライブ、カット、サーブ等）
- 3 時限目～4 時限目：ゲーム（シングルス、ダブルス）
- 5 時限目：バレーボールの基本スキル（パス、スパイク、サーブ等）
- 6 時限目～8 時限目：総合練習、ゲーム
- 9 時限目：バスケットボールの基本スキル（パス、ドリブル、シュート等）
- 10 時限目～12 時限目：総合練習、ゲーム
- 13 時限目：フットサルの基本スキル（パス、ドリブル、シュート等）
- 14 時限目～15 時限目：総合練習、ゲーム

履修上の留意点

1. 本校第一体育館で行う。
2. 定員は40名とする。
3. 服装は一般的スポーツウェア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席点70点、実技点20点、態度点10点

履修コード	196901・196902・196903・196904
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・応用)(室内球技)
担当者名	<small>わたなべ いちろう</small> 渡辺 一郎

講義のねらい 半期間に卓球、バレーボール、バスケットボール、フットサルの4種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：卓球の基本スキル（ストローク、ドライブ、カット、サーブ等）
- 3 時限目～4 時限目：ゲーム（シングルス、ダブルス）
- 5 時限目：バレーボールの基本スキル（パス、スパイク、サーブ等）
- 6 時限目～8 時限目：総合練習、ゲーム
- 9 時限目：バスケットボールの基本スキル（パス、ドリブル、シュート等）
- 10 時限目～12 時限目：総合練習、ゲーム
- 13 時限目：フットサルの基本スキル（パス、ドリブル、シュート等）
- 14 時限目～15 時限目：総合練習、ゲーム

履修上の留意点

1. 本校第一体育館で行う。
2. 定員は40名とする。
3. 服装は一般的スポーツウェア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席点70点、実技点20点、態度点10点

保健
体育

履修コード	197001・197002・197003・197004
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・応用)(室内球技)
担当者名	わたなべ いちろう 渡辺 一郎

講義のねらい 半期間に卓球、バレーボール、バスケットボール、フットサルの4種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 1時限目：オリエンテーション
 2時限目：卓球の基本スキル(ストローク、ドライブ、カット、サーブ等)
 3時限目～4時限目：ゲーム(シングルス、ダブルス)
 5時限目：バレーボールの基本スキル(パス、スパイク、サーブ等)
 6時限目～8時限目：総合練習、ゲーム
 9時限目：バスケットボールの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
 10時限目～12時限目：総合練習、ゲーム
 13時限目：フットサルの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
 14時限目～15時限目：総合練習、ゲーム

履修上の留意点
 1. 本校第一体育館で行う。
 2. 定員は40名とする。
 3. 服装は一般的スポーツウエア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法 出席点70点、実技点20点、態度点10点

保健体育

履修コード	197101・197102・197103・197104
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・応用)(ミニサッカー) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・応用)(ミニサッカー) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・応用)(ミニサッカー) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・応用)(ミニサッカー)
担当者名	おおいし たけし 大石 武士

講義のねらい ミニサッカーのゲームは、ボールを蹴ること(キック)、止めること(トラッピング)、運ぶこと(ドリブル)から成り立っている。週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることによって数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間余暇感覚でゲームを行い、よき人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 講義の内容・授業スケジュール
 1時限目：オリエンテーション
 2時限目：ゲームの進め方、練習ゲーム
 3時限目：ゲームの攻め方、守り方、ゲーム
 4時限目～9時限目：基礎技術の応用練習、ゲーム
 10時限目～14時限目：ゲーム
 15時限目：まとめ

履修上の留意点
 (1) 定員：35名
 (2) 服装は、一般的な運動服装が良い。シューズについては、オリエンテーションの時に説明する。

(3) 教場：体育館
 成績評価の方法 評価は出席点70%、総合評価30%で行う。

履修コード	197201・197202・197203・197204
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・応用)(ミニサッカー) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・応用)(ミニサッカー) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・応用)(ミニサッカー) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・応用)(ミニサッカー)
担当者名	おおいし たけし 大石 武士

講義のねらい

ミニサッカーのゲームは、ボールを蹴ること(キック)、止めること(トラッピング)、運ぶこと(ドリブル)から成り立っている。週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることによって数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間余暇感覚でゲームを行い、よき人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 講義の内容・授業スケジュール
- 1 時限目：オリエンテーション
 - 2 時限目：ゲームの進め方、練習ゲーム
 - 3 時限目：ゲームの攻め方、守り方、ゲーム
 - 4 時限目～9 時限目：基礎技術の応用練習、ゲーム
 - 10時限目～14時限目：ゲーム
 - 15時限目：まとめ

履修上の留意点

- (1) 定員：35名
- (2) 服装は、一般的な運動服装で良い。シューズについては、オリエンテーションの時に説明する。
- (3) 教場：体育館

成績評価の方法

評価は出席点70%、総合評価30%で行う。

履修コード	197301・197302・197303・197304
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・基礎)(簡化太極拳) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・基礎)(簡化太極拳) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・基礎)(簡化太極拳) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・基礎)(簡化太極拳)
担当者名	おおいし たけし 大石 武士

講義のねらい

太極拳は、中国古来の武術であるが、硬拳のように筋骨を鍛錬するものではなく、腰を軸に手足のバランスを取り、呼吸法にのっとり、一定の早さを保ち、ゆっくりとした柔軟な動作が要求される。このしなやかな動作は日本の能の所作に似ており、繰り返し稽古することによって内面の気、優美さ、心の静けさを養い、生涯スポーツの一つとしての基盤をつくる。なお、授業風景をビデオ撮影し、予習・復習のため KOMAnet・インターネットで配信(学内のみ)の予定。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：重心の移動・腹式呼吸運動
- 3 時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬚・白鶴亮翅
- 4 時限目：第二組 左右膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肘
- 5 時限目：第三組 左攬雀尾・右攬雀尾
- 6 時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7 時限目：第五組 高探馬・右ドン脚・双峰貫耳・轉身左ドン脚
- 8 時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9 時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10時限目：第八組 轉身搬ラン捶・如封似閉・十字手・收勢
- 11時限目：総合
- 12時限目：総合
- 13時限目：総合
- 14時限目：総合
- 15時限目：テスト

履修上の留意点

- 1) 定員：45名
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
- 3) 教場：体育館

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。

履修コード	197401・197402・197403・197404
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・基礎)(簡化太極拳) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・基礎)(簡化太極拳) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・基礎)(簡化太極拳) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・基礎)(簡化太極拳)
担当者名	<small>おおいし たけし</small> 大石 武士

講義のねらい

太極拳は、中国古来の武術であるが、硬拳のように筋骨を鍛錬するものではなく、腰を軸に手足のバランスを取り、呼吸法にのっとり、一定の早さを保ち、ゆっくりとした柔軟な動作が要求される。このしなやかな動作は日本の能の所作に似ており、繰り返し稽古することによって内面の気、優美さ、心の静けさを養い、生涯スポーツの一つとしての基盤をつくる。なお、授業風景をビデオ撮影し、予習・復習のため KOMAnet ・インターネットで配信(学内のみ)の予定。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1時限目: オリエンテーション
- 2時限目: 重心の移動・腹式呼吸運動
- 3時限目: 第一組 起勢・左右野馬分鬚・白鶴亮翅
- 4時限目: 第二組 左右膝拗歩・手揮琵琶・左右倒巻肘
- 5時限目: 第三組 左攬雀尾・右攬雀尾
- 6時限目: 第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7時限目: 第五組 高探馬・右ドン脚・双峰貫耳・轉身左ドン脚
- 8時限目: 第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9時限目: 第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10時限目: 第八組 轉身搬ラン捶・如封似閉・十字手・収勢
- 11時限目: 総合
- 12時限目: 総合
- 13時限目: 総合
- 14時限目: 総合
- 15時限目: テスト

履修上の留意点

- 1) 定員: 45名
- 2) 服装: 一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
- 3) 教場: 体育館

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。

履修コード	197501・197502・197503・197504
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・基礎)(フットサル)
担当者名	<small>たなか よしたか</small> 田中 佳孝

講義のねらい

室内で行うサッカー、フットサルを行う。基本技能の習得をベースに、ゲーム中心の授業を展開する。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1時限目: オリエンテーション、ルール説明
- 2時限目: キックの基本技術Ⅰ、GKなしのゲーム
- 3時限目: キックの基本技術Ⅱ、GKなしのゲーム
- 4時限目: ボールコントロールの基本技術Ⅰ、GKなしのゲーム
- 5時限目: ボールコントロールの基本技術Ⅱ、ゲーム
- 6時限目: 基本戦術Ⅰ、ゲーム
- 7時限目: 基本戦術Ⅱ、ゲーム
- 8時限目～14時限目: ゲーム
- 15時限目: まとめと評価

履修上の留意点

実技は本校第1体育館で行う。一般的スポーツウェア、ならびにフットサルに適した体育館シューズを用意すること。遅刻は認めない。

成績評価の方法

基本的な練習方法や楽しいゲーム展開のしかたについて理解するためには、毎回授業に出席して、実技を実践することが重要である。したがって成績は、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。

そ の 他

定員40名の事前登録とする。事前登録に関しては、教務部窓口にて問い合わせること。

履修コード	197601・197602・197603・197604
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・基礎)(フットサル)
担当者名	田中 佳孝

講義のねらい	室内で行うサッカー、フットサルを行う。基本技能の習得をベースに、ゲーム中心の授業を展開する。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目：オリエンテーション、ルール説明 2時限目：キックの基本技術Ⅰ、GKなしのゲーム 3時限目：キックの基本技術Ⅱ、GKなしのゲーム 4時限目：ボールコントロールの基本技術Ⅰ、GKなしのゲーム 5時限目：ボールコントロールの基本技術Ⅱ、ゲーム 6時限目：基本戦術Ⅰ、ゲーム 7時限目：基本戦術Ⅱ、ゲーム 8時限目～14時限目：ゲーム 15時限目：まとめと評価
履修上の留意点	実技は本校第1体育館で行う。一般的スポーツウェア、ならびにフットサルに適した体育館シューズを用意すること。遅刻は認めない。
成績評価の方法	基本的な練習方法や楽しいゲーム展開のしかたについて理解するためには、毎回授業に出席して、実技を实践することが重要である。したがって成績は、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。
その他	定員40名の事前登録とする。事前登録に関しては、教務部窓口にて問い合わせること。

履修コード	197701・197702・197703・197704
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・基礎)(フットサル) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・基礎)(フットサル)
担当者名	田中 佳孝

講義のねらい	室内で行うサッカー、フットサルを行う。基本技能の習得をベースに、ゲーム中心の授業を展開する。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目：オリエンテーション、ルール説明 2時限目：キックの基本技術Ⅰ、GKなしのゲーム 3時限目：キックの基本技術Ⅱ、GKなしのゲーム 4時限目：ボールコントロールの基本技術Ⅰ、ゲーム 5時限目：ボールコントロールの基本技術Ⅱ、ゲーム 6時限目：ゲーム 7時限目：ゲーム 8時限目～14時限目：ゲーム 15時限目：まとめと評価
履修上の留意点	実技は本校第1体育館で行う。一般的スポーツウェア、ならびにフットサルに適した体育館シューズを用意すること。
成績評価の方法	基本的な練習方法や楽しいゲーム展開のしかたについて理解するためには、毎回授業に出席して、実技を实践することが重要である。したがって成績は、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。成績評価を受ける為には2/3の出席日数が必要。
その他	定員40名の事前登録とする。事前登録に関しては、教務部窓口にて問い合わせること。

履修コード	197801・197802・197803・197804		
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎）（フットサル）	生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎）（フットサル）	生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎）（フットサル）
担当者名	田中 佳孝		

講義のねらい 室内で行うサッカー、フットサルを行う。基本技能の習得をベースに、ゲーム中心の授業を展開する。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション、ルール説明
- 2時限目：キックの基本技術Ⅰ、GKなしのゲーム
- 3時限目：キックの基本技術Ⅱ、GKなしのゲーム
- 4時限目：ボールコントロールの基本技術Ⅰ、ゲーム
- 5時限目：ボールコントロールの基本技術Ⅱ、ゲーム
- 6時限目：ゲーム
- 7時限目：ゲーム
- 8時限目～14時限目：ゲーム
- 15時限目：まとめと評価

履修上の留意点 実技は本校第1体育館で行う。一般的スポーツウェア、ならびにフットサルに適した体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法 基本的な練習方法や楽しいゲーム展開のしかたについて理解するためには、毎回授業に出席して、実技を実践することが重要である。したがって成績は、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。成績評価を受ける為には2/3の出席日数が必要。

その他 定員40名の事前登録とする。事前登録に関しては、教務部窓口にて問い合わせること。

履修コード	197901・197902・197903・197904		
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・応用）（ダブルダッチ）	生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・応用）（ダブルダッチ）	生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・応用）（ダブルダッチ）
担当者名	末次 美樹		

講義のねらい ダブルダッチとは、2本の長縄を使って行う、縄跳び運動ある。誰もが手軽にでき、集中力・リズム感・バランス感覚が身につく、また、動きを自分達で工夫する事で想像力やチームワークも身に付く、優れた運動である。ダブルダッチを体得することにより、現在および将来の体力・健康の保持増進を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：ターナーの練習・ジャンプの練習
- 3時限目：短縄を使って練習・縄一本での練習
- 4時限目：ペアでリズム・バランス感覚の確認
- 5時限目：ターナーの練習、奇数と偶数の違い
- 6時限目：5回跳び・10回跳び
- 7時限目：ターナーの回転・スピード
- 8時限目：ビデオ学習
- 9時限目：連続跳び
- 10時限目：応用
- 11時限目：応用
- 13時限目：応用
- 14時限目：応用
- 15時限目：応用

履修上の留意点 服装：上下とも動きやすいものが良い。シューズ（室内専用）を用意する。

成績評価の方法 出席率70%、総合評価（授業への参加意欲、授業態度など）30%で行う。

履修コード	198001・198002・198003・198004
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・応用)(ダブルダッチ) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・応用)(ダブルダッチ) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・応用)(ダブルダッチ) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・応用)(ダブルダッチ)
担当者名	末次 美樹

講義のねらい

ダブルダッチとは、2本の長縄を使って行う、縄跳び運動ある。誰もが手軽にでき、集中力・リズム感・バランス感覚が身につく、また、動きを自分達で工夫する事で想像力やチームワークも身に付く、優れた運動である。ダブルダッチを体得することにより、現在および将来の体力・健康の保持増進を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：ターナーの練習・ジャンプの練習
- 3時限目：短縄を使って練習・縄一本での練習
- 4時限目：ペアでリズム・バランス感覚の確認
- 5時限目：ターナーの練習、奇数と偶数の違い
- 6時限目：5回跳び・10回跳び
- 7時限目：ターナーの回転・スピード
- 8時限目：ビデオ学習
- 9時限目：連続跳び
- 10時限目：応用
- 11時限目：応用
- 13時限目：応用
- 14時限目：応用
- 15時限目：応用

履修上の留意点
成績評価の方法

服装：上下とも動きやすいものが良い。シューズ(室内専用)を用意する。
出席率70%、総合評価(授業への参加意欲、授業態度など)30%で行う。

保健
体育

履修コード	198101・198102・198103・198104
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・基礎)(卓球) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・基礎)(卓球) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・基礎)(卓球) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・基礎)(卓球)
担当者名	村松 誠

講義のねらい

卓球の基礎技術を習得し、シングルス、さらにはダブルスのゲームを行うことにより、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルールを理解し、生涯スポーツとしての基盤をつくる。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明
- 2時限目：ラケットイング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形
- 3時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム
- 4時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム
- 5時限目：バックハンドショートの打ち方。バックハンドゲーム
- 6時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム
- 7時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム
- 8時限目：スマッシュ(3球目)、シングルスゲーム
- 9時限目：シングルスゲーム
- 10時限目：ダブルスゲームの行い方。ダブルスゲームの練習
- 11時限目：ダブルスゲーム
- 12時限目：ダブルスゲーム
- 13時限目：ダブルスゲーム
- 14時限目：ダブルスゲーム
- 15時限目：まとめ

履修上の留意点
成績評価の方法

服装は、一般的な運動服装とするが、必ず体育館シューズを用意すること(土足厳禁)。土足の場合は授業を受けることはできない。
評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。

履修コード	198201・198202・198203・198204
科目名	生涯スポーツ実習I(後期・基礎)(卓球) 生涯スポーツ実習II(後期・基礎)(卓球) 生涯スポーツ実習III(後期・基礎)(卓球) 生涯スポーツ実習IV(後期・基礎)(卓球)
担当者名	村松 誠 <small>むらまつ まこと</small>

講義のねらい	卓球の基礎技術を習得し、シングルス、さらにはダブルスのゲームを行うことにより、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルールを理解し、生涯スポーツとしての基盤をつくる。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明 2時限目：ラケットティング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形 3時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム 4時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム 5時限目：バックハンドショートの打ち方。バックハンドゲーム 6時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム 7時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム 8時限目：スマッシュ(3球目)、シングルスゲーム 9時限目：シングルスゲーム 10時限目：ダブルスゲームの行い方。ダブルスゲームの練習 11時限目：ダブルスゲーム 12時限目：ダブルスゲーム 13時限目：ダブルスゲーム 14時限目：ダブルスゲーム 15時限目：まとめ
履修上の留意点	服装は、一般的な運動服装とするが、必ず体育館シューズを用意すること(土足厳禁)。土足の場合は授業を受けることはできない。
成績評価の方法	評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。

保健体育

履修コード	198301・198302・198303・198304
科目名	生涯スポーツ実習I(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習II(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習III(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習IV(前期・応用)(室内球技)
担当者名	末次 美樹 <small>すえつぐみ</small>

講義のねらい	室内で行う球技(バスケットボール・ドッジボール)を教材とし、各種目ともゲームを中心とした授業を展開する。各種目の身体運動を通して、生涯における健康・体力を維持するとともに、ゲームを通して、豊かな人間関係の構築を目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	1時間目：オリエンテーション 2時間目：<バスケットボール>パス、ドリブル等の基本技術 3時間目：ハーフコート3対3、ゲーム 4時間目：ゲーム(リーグ戦) 5時間目：ゲーム(リーグ戦) 6時間目：ゲーム(リーグ戦) 7時間目：ゲーム(リーグ戦) 8時間目<ドッジボール>ルールの説明、キャッチボール等の基本技術 9時間目：ボールコントロール、ゲーム 10時間目：ゲーム(リーグ戦) 11時間目：ゲーム(リーグ戦) 12時間目：ゲーム(リーグ戦) 13時間目：ゲーム(リーグ戦) 14時間目：ゲーム(リーグ戦) 15時間目：まとめと評価
履修上の留意点	実技は本校第1体育館で行う。一般的なスポーツウェア、運動に適した体育館シューズを用意する。
成績評価の方法	出席率70%、総合評価(授業への参加意欲、授業態度など)30%とする。個人の実技テストは行なわない。

履修コード	198401・198402・198403・198404
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・応用)(室内球技)
担当者名	末次 美樹

講義のねらい 室内で行う球技(バスケットボール・ドッジボール)を教材とし、各種目ともゲームを中心とした授業を展開する。各種目の身体運動を通して、生涯における健康・体力を維持するとともに、ゲームを通して、豊かな人間関係の構築を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 1時間目: オリエンテーション
 2時間目: <バスケットボール>パス、ドリブル等の基本技術
 3時間目: ハーフコート3対3、ゲーム
 4時間目: ゲーム(リーグ戦)
 5時間目: ゲーム(リーグ戦)
 6時間目: ゲーム(リーグ戦)
 7時間目: ゲーム(リーグ戦)
 8時間目: <ドッジボール>ルールの説明、キャッチボール等の基本技術
 9時間目: ボールコントロール、ゲーム
 10時間目: ゲーム(リーグ戦)
 11時間目: ゲーム(リーグ戦)
 12時間目: ゲーム(リーグ戦)
 13時間目: ゲーム(リーグ戦)
 14時間目: ゲーム(リーグ戦)
 15時間目: まとめと評価

履修上の留意点 実技は本校第1体育館で行う。一般的なスポーツウェア、運動に適した体育館シューズを用意する。

成績評価の方法 出席率70%、総合評価(授業への参加意欲、授業態度など)30%とする。個人の実技テストは行わない。

保健
体育

履修コード	198701・198702・198703・198704
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・応用)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・応用)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・応用)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・応用)(バスケットボール)
担当者名	牧野 茂

講義のねらい バスケットボールを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を目指す。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール
 1時限目: オリエンテーション
 2時限目: ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート、ハーフコート2対1
 3時限目: 2ボール・ドリブル、シューティング・ドリル、3対3ゲーム
 4時限目: 2マン・ファースト・ブレイク、フルコート2対1、3対3ゲーム
 5時限目: 3マン・ファースト・ブレイク、フルコート3対2、ゲーム(リーグ戦)
 6時限目: 4マン・ファースト・ブレイク、フルコート4対3、ゲーム(リーグ戦)
 7時限目: マンツーマン・オフense(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦)
 8時限目: マンツーマン・オフense(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
 9時限目: マンツーマン・オフense(3)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
 10時限目: モーション・オフense(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦)
 11時限目: モーション・オフense(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
 12時限目: モーション・オフense(3)ハーフ・コート4対4、ゲーム(リーグ戦)
 13時限目: 総合練習、ゲーム
 14時限目: 総合練習、ゲーム
 15時限目: 実技テスト、ゲーム

履修上の留意点 (1) 定員は50名とする。
 (2) 駅沢キャンパス第1体育館で実施する。
 (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法 出席点70点、実技テスト20点、受講態度10点で評価する。60点以上を合格とする。

履修コード	198801・198802・198803・198804
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・応用)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・応用)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・応用)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・応用)(バスケットボール)
担当者名	まきの しげる 牧野 茂

講義のねらい	バスケットボールを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を目指す。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目: オリエンテーション 2時限目: ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート、ハーフコート2対1 3時限目: 2ボール・ドリブル、シューティング・ドリル、3対3ゲーム 4時限目: 2マン・ファースト・ブレイク、フルコート2対1、3対3ゲーム 5時限目: 3マン・ファースト・ブレイク、フルコート3対2、ゲーム(リーグ戦) 6時限目: 4マン・ファースト・ブレイク、フルコート4対3、ゲーム(リーグ戦) 7時限目: マンツーマン・オフENSE(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦) 8時限目: マンツーマン・オフENSE(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦) 9時限目: マンツーマン・オフENSE(3)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦) 10時限目: モーション・オフENSE(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦) 11時限目: モーション・オフENSE(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦) 12時限目: モーション・オフENSE(3)ハーフ・コート4対4、ゲーム(リーグ戦) 13時限目: 総合練習、ゲーム 14時限目: 総合練習、ゲーム 15時限目: 実技テスト、ゲーム
履修上の留意点	(1) 定員は50名とする。 (2) 駅沢キャンパス第1体育館で実施する。 (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。
成績評価の方法	出席点70点、実技テスト20点、受講態度10点で評価する。60点以上を合格とする。

履修コード	198901・198902・198903・198904
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・基礎)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・基礎)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・基礎)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・基礎)(バスケットボール)
担当者名	まきの しげる 牧野 茂

講義のねらい	バスケットボールを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を目指す。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目: オリエンテーション 2時限目: ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート、ハーフコート2対1 3時限目: 2ボール・ドリブル、シューティング・ドリル、3対3ゲーム 4時限目: 2マン・ファースト・ブレイク、フルコート2対1、3対3ゲーム 5時限目: 3マン・ファースト・ブレイク、フルコート3対2、ゲーム(リーグ戦) 6時限目: 4マン・ファースト・ブレイク、フルコート4対3、ゲーム(リーグ戦) 7時限目: マンツーマン・オフENSE(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦) 8時限目: マンツーマン・オフENSE(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦) 9時限目: マンツーマン・オフENSE(3)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦) 10時限目: モーション・オフENSE(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦) 11時限目: モーション・オフENSE(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦) 12時限目: モーション・オフENSE(3)ハーフ・コート4対4、ゲーム(リーグ戦) 13時限目: 総合練習、ゲーム 14時限目: 総合練習、ゲーム 15時限目: 実技テスト、ゲーム
履修上の留意点	(1) 定員は50名とする。 (2) 駅沢キャンパス本校第1体育館で実施する。 (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。
成績評価の方法	出席点70点、実技テスト20点、受講態度10点で評価する。60点以上を合格とする。

履修コード	199001・199002・199003・199004
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・基礎)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・基礎)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・基礎)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・基礎)(バスケットボール)
担当者名	牧野 茂

講義のねらい バスケットボールを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を目指す。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート、ハーフコート2対1
- 3時限目：2ボール・ドリブル、シューティング・ドリル、3対3ゲーム
- 4時限目：2マン・ファースト・ブレイク、フルコート2対1、3対3ゲーム
- 5時限目：3マン・ファースト・ブレイク、フルコート3対2、ゲーム(リーグ戦)
- 6時限目：4マン・ファースト・ブレイク、フルコート4対3、ゲーム(リーグ戦)
- 7時限目：マンツーマン・オフENSE(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦)
- 8時限目：マンツーマン・オフENSE(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
- 9時限目：マンツーマン・オフENSE(3)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
- 10時限目：モーション・オフENSE(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦)
- 11時限目：モーション・オフENSE(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
- 12時限目：モーション・オフENSE(3)ハーフ・コート4対4、ゲーム(リーグ戦)
- 13時限目：総合練習、ゲーム
- 14時限目：総合練習、ゲーム
- 15時限目：実技テスト、ゲーム

履修上の留意点

- (1) 定員は50名とする。
 - (2) 駅沢キャンパス本校第1体育館で実施する。
 - (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。
- 成績評価の方法 出席点70点、実技テスト20点、受講態度10点で評価する。60点以上を合格とする。

履修コード	199701・199702
科目名	生涯スポーツ実習(集中後期・基礎)(ゴルフ) 生涯スポーツ実習(集中後期・応用)(ゴルフ)
担当者名	三幣 晴三

講義のねらい ゴルフは、今や国民的スポーツになりつつある。初めてゴルフを体験しようとする初心者から、経験者までを対象として実施する。

本講義は、ゴルフの技術的な上達を主たるねらいとするが、プレイヤーとしてのマナーやエチケット、さらに受講生同士のコミュニケーションも重要なねらいである。
生涯スポーツとして、ゴルフの良さを十分に楽しみ、ゴルフを通して良き人間関係を作っていくための基礎を学んでほしい。

講義の内容・授業スケジュール

- 1日目実技：打撃練習(グリップ・アドレス・スイングの基本練習)
講義：スイングの基本
- 2日目実技：打撃練習(9I、7I・アプローチ練習)
講義：マナーとエチケット
- 3日目実技：打撃練習(7I、5I、1W・パッティング練習)
講義：ゴルフルール
- 4日目実技：打撃練習(PW、7I・アプローチ練習・パッティング練習)
講義：ゴルフコースとラウンドについて
- 5日目実技：打撃練習(総合的打撃練習)

履修上の留意点

- (1) 服装：一般的な運動服装(セーター・ウインドブレーカーも天候によっては必要)
- (2) グローブ(ゴルフ用グローブに限る)は、必ず各自で用意すること。

成績評価の方法

出席を主体とし、それに技術、ルール、マナーなどの理解度を加える。

その他の

- (1) 実施期間：1月5日(月)～9日(金)
1月7日午前10時に玉川校舎集合
- (2) 実施時間：10：00～12：00
13：00～15：30
- (3) 実施場所：玉川校舎グラウンド
- (4) 費用：受講者の上達度によっては、民間の練習場を利用する予定である。この場合ボール代として、1,000円程度必要である。
- (5) 定員：40名
- (6) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届(事前登録)』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。

履修コード	199501・199502
科目名	生涯スポーツ実習（集中前期・基礎）（テニス） 生涯スポーツ実習（集中前期・応用）（テニス）
担当者名	<small>えぐち しゆんいち</small> 江口 淳一

講義のねらい テニスは、華やかなプロスポーツから、ファミリーテニスまで色々な技術レベルによって楽しむことができ、我が国の生涯スポーツとして完全に定着したスポーツの1つである。

本実習においては、フォアハンド・バックハンドグラウンドストローク、ボレー、サーブ、スマッシュなど基本的なテニスの技術の習得と、ゲームに関するルール、マナーを学ぶことによって、生涯を通じて楽しくテニスが行なえる能力と、態度を養うことを目標にしている。

また、テニスを教材にスポーツを楽しむという活動や経験を通して、スポーツのもつ価値を実感し、自分の能力や技術に合わせた楽しみ方を身に付け、スポーツを自律的に生活化する態度を養うことを目指す。

さらに、5日間集中的に行なうことでテニスを通じた人間関係を広げ深めることの楽しさを知る。
（基礎）…初心者を対象とする。「テニスを楽しむ」という観点から段階的に技術を習得し、ゲームを楽しむことを目標とする。

（応用）…エキスパートを対象とし、「ゲームに勝つ」ことや指導法などを学びながら High で Full にテニスと関わる態度を養う。

**講義の内容・
授業スケジュール**

1日目午前：ラケットティング、フォアハンド・バックハンドグラウンドストロークの基本技術

1日目午後：ミニラリー、ラリーを楽しむ

2日目午前：フォア・バックハンドボレー、スマッシュ、サーブ、ストロークの応用

2日目午後：ラリーの応用とミニゲーム

3日目午前：半面でのシングルスゲーム（ゲームを楽しむ）

3日目午後： " " （戦術と応用）

4日目午前：ダブルスのルールとポジショニング

4日目午後：ダブルスのゲームを楽しむ

5日目午前：トーナメント形式の試合

5日目午後：まとめ

履修上の留意点

（1）履修者の技術レベルは問わない。

（2）服装は一般的な運動服装とする。

（3）テニスシューズを必ず用意すること。

（4）ラケットは貸与する。

**成績評価の方法
その他の**

出席状況（出欠は午前午後の二回確認する。）、授業参加態度から総合的に判断する。

雨天の場合は、テニスの歴史、技術の科学的な解説、ビデオによる戦術の解説および分析などの講義を行なうかまたは、テニスに必要なトレーニングを解説を交えながら行なう予定である。
集中授業コース実施について

（1）実施期間：7月13日（日）～17日（木）

7月13日更衣の上、午前10時にテニスコート集合

（2）実施時間：午前10：00～12：00

午後13：00～15：30

（3）実施場所：玉川グラウンドのテニスコート

（4）定員：40名とする。

（5）申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『履修届（事前登録）』

は、集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。

特・4時限（前期）

保
健
体
育

履修コード	199301・199302
科目名	生涯スポーツ演習I(シーズン基礎)(ゴルフ) 生涯スポーツ演習I(シーズン応用)(ゴルフ)
担当者名	^{みつなが よしてる} 光永 吉輝 他

講義のねらい

「健康スポーツ実習」で行われているゴルフ授業を一步進めて、ゴルフコースを使用してゴルフを基本からラウンドプレーまでを体験することをねらいとする。したがって、初めてゴルフを体験しようとする初心者から、経験者までを対象とするカリキュラムが組まれている。

ゴルフの技術的向上を主たるねらいとするが、プレーヤーとしてのマナーやエチケット、更に同伴競技者とのコミュニケーションも本講義の重要なねらいとなる。

生涯スポーツとして、ゴルフの良さを十分に楽しみ、ゴルフを通して良き人間関係を作っていくための基礎を学んでほしい。

講義の内容・授業スケジュール

1. オリエンテーション:

1 回目 4月5日(土) 12:20~12:40 2研-209教場

2 回目 4月12日(土) 12:20~12:40 2研-209教場

※本オリエンテーションにて、受講許可書を発行いたします。

1 回目のオリエンテーションで定員に達しない場合、2 回目を実施します。

2. 事前授業: 7月14日(月) 13:00~16:10 2研-209教場「ゴルフの基礎知識」

3. 実習内容および現地講義

1 日目 9月8日(月)

講義: 9:00~12:10 ゴルフコースとゲーム、スイングの基礎

実技: 13:00~17:30 打撃練習

※注意: 1 日目は、玉川校舎で実施する。

2 日目 9月9日(火) 実技・講義: 11:00~18:00 打撃練習・ゴルフ規則I、その他

3 日目 9月10日(水) 実技・講義: 8:30~17:00 打撃練習・ラウンド・ゴルフ規則II

4 日目 9月11日(木) 実技・講義: 8:30~17:00 打撃練習・ラウンド・ラウンドの総括

5 日目 9月12日(金) 実技・講義: 8:30~13:30 打撃練習・ラウンド・閉校式

履修上の留意点

生涯スポーツ演習I(シーズン基礎・シーズン応用)を履修する場合は、上記オリエンテーションに出席し、担当者の受講許可を受けなければなりません。

1. 実習日程: 平成20年9月8日(玉川校舎)・9月9日~12日(現地: 3泊4日)

2. 場所:

宿泊: マロウドインターナショナルホテル成田

286-0121 千葉県成田駒井野763-1

電話 0476-30-2222 FAX 0476-32-9112

練習場コース: ダイナミックゴルフ成田

289-2231 千葉県香取郡多古町飯笹1040

電話 0479-75-0793 FAX 0479-75-0785

3. 定員: 40名

4. 集合解散:

(1) 集合 9月8日(月) 午前9時 玉川校舎 305教場

9月9日(火) 午前11時 ダイナミックゴルフ成田

(2) 解散 9月12日(金) 午後12時30分: 予定 ダイナミックゴルフ成田

5. 受講料: 35,700円(左記金額には、交通費は含まれない。)

6. 納入期間: 平成20年5月19日(月)~5月31日(土)

証明書自動発行機(教務部ロビー設置)で受講料を納入後、納入書を保健体育部(第2研究館9階資料室)に提出すること。期間内に納入しない場合は、受講することができないので注意して下さい。

7. 服装・用具

(1) 一般的なゴルフ服装(セーター・ウインドブレーカーも天候によって必要)

(2) ゴルフシューズ(ソフトスパイクに限る)は、必ず用意すること。ただし、練習場においては運動靴でも可。

(3) グローブは、必ず各自で用意すること。

(4) ゴルフクラブ・キャディーバッグは大学で用意するが、自分の物を持参してもよい。

成績評価の方法

その他の

出席状況、ゴルフの技術的向上、受講態度を総合的に判断して評価する。

都合で参加できなくなった場合は、早急に保健体育部(第2研究館9階資料室)に連絡すること。なお、受講料の一部は、返却されることがあります。

履修コード	199401・199402
科目名	生涯スポーツ演習II（シーズン基礎）（スキー・スノーボード） 生涯スポーツ演習II（シーズン応用）（スキー・スノーボード）
担当者名	<small>しもやち かつとし</small> 下谷内 勝利 他

講義のねらい

現在わが国において、スキーやスノーボードに代表されるスノースポーツは、国民に広く普及し「生涯スポーツ」として定着している。これらを楽しむ為に、実習および講義によって基礎技術や練習方法、ならびにゲレンデにおけるマナーなどについて理解を深めていきたい。

実習はそれぞれの技術レベルに応じて班分けして実施する。コースの内容は以下の通りである。

○スキー・スノーボード基礎コース：雪面に慣れることから始まり、基礎的な滑走技術の習得を目指す。

○スキー・スノーボード応用コース：基礎コースを更に発展させ、安全で楽しくゲレンデを滑る技術の習得を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

1. オリエンテーション1回目 4月5日（土）12：20～12：40 2研-209教場
2回目 4月12日（土）12：20～12：40 2研-209教場
※ 本オリエンテーションにて、種目決定と受講許可書発行を行います。
1回目のオリエンテーションで定員に達しない場合、2回目を実施します。
2. 事前授業 1月9日（金）13：00～16：00 2研-209教場「スノースポーツの基礎知識」
3. 実習内容および現地講義
 - 1日目 1月29日（木）
午後、現地ホテルロビー集合
午後：班別実習および全体講義「スノースポーツの基礎技術解説および安全・マナー」
 - 2日目 1月30日（金）
午前・午後：班別実習および全体講義「スノースポーツの応用技術解説」
 - 3日目 1月31日（土）
午前・午後：班別実習および全体講義「スノースポーツと環境」
 - 4日目 2月1日（日）
午前・午後：班別実習および全体講義「本実習の反省とまとめ」
 - 5日目 2月2日（月）
午前・午後：班別実習 午後、現地解散の予定

履修上の留意点

本講座は、生涯スポーツ演習IIシーズン・基礎／応用ですが、履修する場合は、スキーまたはスノーボードのどちらかの種目とします。また、上記オリエンテーションに出席し、担当者の受講許可書を受けなければなりません。受講要項および本講義内容をよく確認して下さい。

- 1) 実習日程：平成20年1月29日（木）～2月2日（月）の4泊5日（現地集合解散）
- 2) 場 所：実習 安比高原スキー場
宿泊・現地講義 安比グラウンド 電話（0195）73-5019
- 3) 定 員：スキー 20名
スノーボード 30名（但し、初心者に限る）
- 4) 受 講 料：50,000円 ※なお左記金額には、交通費は含まれない。
証明書自動発行機（教務部ロビー設置）で受講料を納入後、納入書を保健体育部（第2研究館9階資料室）に提出すること。期間内に納入しない場合は、受講することができないので注意して下さい。

納入期間：平成20年5月19日（月）～5月31日（土）

- 5) 用 具：用具は現地レンタル可能（有料）。
- 6) 特記事項：卒業年次生が履修する場合は日程などに注意すること。
オリエンテーション・事前授業および実習（5日間）に参加終了し、2単位が認められる。成績評価の方法は、事前授業参加状況、各班において実施する実技テストと実習参加態度、並びに技術や理解度も含めて総合的に成績評価がなされる。

成績評価の方法

そ の 他

都合で参加できなくなった場合は、早急に保健体育部（第2研究館9階保健体育部資料室）に連絡すること。なお、参加費は返却されないことがある。

履修コード	201111
科目名	健康・スポーツ論 1
担当者名	佐藤 政之

講義のねらい

現代社会は早いテンポで激しく移り変わり、新しい健康問題が次つぎと生じてきている。若年者を含む人々の中に生活習慣病が増えてきている。もはや最先端の医療技術だけでは抑え込めぬ時期にきている。このような時代の中で、健康とは何か、なぜ大切であるのかという、しっかりした健康観を持ち、「自からの健康は自からで守る」という自覚が必要である。本講義は日常の学生生活内容を豊かにするため、正しい食生活を中心に運動・スポーツの基礎的な知識を正しく理解し、心身をリフレッシュし、体力、健康の維持、増進につとめるための手助けとなる事を目的にする。

講義の内容・授業スケジュール

- 講義の内容・授業スケジュール
- 1 時限目：講義の概要説明
 - 2 " : 現代生活と健康 (食生活と健康)
 - 3 " : " (食生活と栄養)
 - 4 " : " ()
 - 5 " : " (運動不足と生活習慣病)
 - 6 " : " (栄養と生活習慣病)
 - 7 " : " (平均余命と寿命の伸び)
 - 8 " : " (健康のための生活習慣)
 - 9 " : " (喫煙・飲酒)
 - 10 " : " (ストレス社会と健康障害)
 - 11 " : " (ストレスと健康度測定)
 - 12 " : 現代生活と運動 (健康づくり運動)
 - 13 " : " (スポーツマンのトレーニング)
 - 14 " : " (スポーツマンの運動処方)
 - 15 " : (スポーツ医学の一般知識)

成績評価の方法
教科書

学期末試験と授業内に提出を求める2回の課題レポート中心に評価します。教科書は使用しない。適時に配布プリントにて授業を進める。

保健体育

履修コード	201801
科目名	健康・スポーツ論 2
担当者名	牧野 茂

講義のねらい

現代社会における健康の意義と認識を深めるとともに、ますます高齢化していく社会において、学生生活を含め生涯にわたって健康な生活を送るための基礎的な知識と、自己の健康管理能力を高めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：目的と課題の把握 アンケートとその解説
- 2 時限目：健康とは何か (1) 語源・定義・性格
- 3 時限目：健康とは何か (2) 身体的健康、精神的健康
- 4 時限目：健康とは何か (3) 社会的健康
- 5 時限目：恒常性と適応 ストレス学説
- 6 時限目：健康の成立条件
- 7 時限目：健康の保持増進 (1) 科学的研究、健康教育
- 8 時限目：健康の保持増進 (2) 保健衛生サービス、健康の獲得
- 9 時限目：WHOの総合健康指標
- 10 時限目：日常生活と健康 (1) 運動・栄養
- 11 時限目：日常生活と健康 (2) 休養・睡眠
- 12 時限目：日常生活と健康 (3) 嗜好品と健康
- 13 時限目：感染症について (1) インフルエンザ、結核
- 14 時限目：感染症について (2) 性行為感染症
- 15 時限目：筆記試験

成績評価の方法
教科書

数回の小テストと学期末の筆記試験で評価する。60点以上を合格とする。教科書は使用しない。必要に応じてプリントを配布するが、主として黒板を用いるので、出席し、ノートを整理しておくこと。

参考書等

「健康科学-知っておきたい予防医学-」(丸善)
「ライフスタイルと健康の科学」(不味堂出版)
他は、講義のなかで紹介する。

履修コード	201601
科目名	健康・スポーツ論 2
担当者名	村松 誠

講義のねらい 現代は健康の時代の不健康な時代といわれる。健康に関する情報は、マスコミにあふれている。健康情報が商品になる時代である。また、民間療法による健康法も数多く存在している。このような状況の中で、しっかりとした健康観を持つことは、適切な選択をするために大切なこととなる。そして、学生時代は人生の中で最も健康な時期といわれるが、現代の健康問題とされる生活習慣病は、この年代より始まると言われている。このような認識のもとに、現代における健康問題も話題に取り上げながら、生涯にわたっての健康を考えていく。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- 1時限目：オリエンテーション
 - 2時限目：健康観の変遷
 - 3時限目：現代の健康観
 - 4時限目：健康の成立要因
 - 5時限目：健康の成立条件
 - 6時限目：病気の原因
 - 7時限目：疾病構造の変遷と病気の予防
 - 8時限目：現代の感染症
 - 9時限目：喫煙と健康
 - 10時限目：飲酒と健康
 - 11時限目：ストレスと健康
 - 12時限目：食べ物と健康
 - 13時限目：運動と健康
 - 14時限目：環境と健康
 - 15時限目：まとめ

成績評価の方法 数回のレポート、小テストなどを行い、これを加味して評価する。
教科書 特に指定はしない。参考図書についてはその都度提示する。

保健体育

履修コード	201401
科目名	健康・スポーツ論 2
担当者名	三幣 晴三

講義のねらい 健康は、人間が生きて何かを実現していく上で最も重要な基本的な前提条件である。本講義は、医学的見地からの健康を論じるだけでなく、人間が生きていかに生きていく上で身体的・精神的健康を獲得するための実践的条件を検証するものである。

スポーツは過去から現代まで人類が営々と築きあげてきた文化である。スポーツは実践だけでなく、観ることやマスコミからの多くのインフォメーションによってわれわれ現代人にさまざまな影響を及ぼしている。スポーツを狭い領域からだけ論じるのではなく、我々が生き生きと生きるために必要な情報としてのスポーツの価値を論じるものである。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- 1時限目：オリエンテーション
 - 2時限目：健康とは何かI
 - 3時限目：同 II
 - 4時限目：同 III
 - 5時限目：同 IV
 - 6時限目：同 V
 - 7時限目：ストレスとは何かI
 - 8時限目：同 II
 - 9時限目：スポーツ論I
 - 10時限目：同 II
 - 11時限目：同 III
 - 12時限目：同 IV
 - 13時限目：同 V
 - 14時限目：健康のまとめ
 - 15時限目：スポーツ論のまとめ

履修上の留意点 毎時限配布するプリントを重視して進める。
成績評価の方法 出席・欠席を特に重視する。また、授業中に行われる小テストの成績も重要である。
教科書 特に指定するものはない。

参考書等 『ホモ・ルーデンス』(中央公論社)
『マイネル・スポーツ運動学』(大修館書店)
その他 講義形式を基本とし、必要に応じてビデオや実技も加える。

履修コード	201201
科目名	健康・スポーツ論 2
担当者名	おおいし たけし 大石 武士

講義のねらい

生涯を通じての健康や体力・身体運動の効果、体育・スポーツの概念やエイズ問題にふれていき、スポーツ・レクリエーション時や日常生活において、我々はいつどこで、どのような急病や傷害に出会うかもしれない。このような時、救急車が来るまでにしなければならない処置、とっさの処置が生命の別れ目になる。また、小さい怪我でも最初の手当が悪ければ経過が長引く。救命救急のための知識や技術を身につける事によって、病人や怪我人の生命、病気や怪我の経過に大きな差が生じてくる。このことをよく理解し、主な病気・傷害に対する救急処置法について講義を行う。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1時限目：講義内容の説明
- 2時限目：体育の概念
- 3時限目：身体運動と体育運動
- 4時限目：健康の概念、身体運動の効果
- 5時限目：人体構造の概略、エイズ問題
- 6時限目：救急処置の目的、一次救命処置
- 7時限目：一次救命処置
- 8時限目：一次救命処置実習
- 9時限目：出血多量、ショック
- 10時限目：熱中症、やけど（熱傷）、凍傷
- 11時限目：R・I・C・E処置、創傷、創傷のない障害
- 12時限目：挫滅傷、打撲、刺し傷
- 13時限目：中毒、鼻出血、咬傷、虫や毒魚
- 14時限目：体力について
- 15時限目：テスト

履修上の留意点
成績評価の方法
参考書等

日頃から新聞・雑誌等の応急手当に関連する記事に目を通しておくこと。
出席・実習および学期末試験で評価する。

- 1 駒澤大学保健体育部編『保健体育概論』（カヅサ出版）1,700円
- 2 『最新図解救命救急一応急手当の手引きー』（小学館）700円

その他の

救急処置法については、心肺蘇生訓練用マネキンを使った実習や、ビデオを交えながら講義を展開していく。

II 專 門 教 育 科 目

科 專
門 教
目 育

履修コード	000101・000102
科目名	仏教学入門 禅学序説
担当者名	石井 清純

講義のねらい 仏教および禅の基礎知識を養い、本学部における4年間の修学の導入となるものである。釈迦牟尼仏・道元禪師・瑩山禪師の「一仏両祖」の伝記と思想を中心に、インドから日本までの仏教・禅の展開について解説する。

講義の内容・授業スケジュール (1)宗教の定義と仏教の位置、(2)仏教を学ぶために(辞書・工具書解説)、(3~5)釈尊の生涯と仏教の根本思想、(6・7)釈尊滅語の仏教教団、(8)大乘仏教の興起と中国への伝播、(9)シルクロードと仏教東伝(映像資料)、(10・11)大乘経典の内容と特徴、(12)経典の翻訳と中国の仏教、(13)菩提達磨と禅思想、(14)禅思想の特徴一六祖慧能と南宗禅一、(15)日本への仏教伝来、(16)南都仏教、(17)平安仏教、(18)鎌倉新仏教、(19~21)道元禪師の生涯と思想、(22)顕密体制と中世の仏教、(23)五山禅林と林下禅林、(24~26)瑩山禪師の生涯と日本曹洞宗の成立、(27)禅宗叢林の修行(映像資料)、(28)武家政権の宗教政策、(29)廃仏毀釈と明治期以降の仏教、(30)日本仏教各宗派概説

履修上の留意点 講義中に提示する参照資料を積極的に入手し、仏教の基礎知識を身につける努力をしていただきたい。

成績評価の方法 5月末・7月末・11月中旬に小テストを行い、これと期末テストの計4回のテストの結果に、出席点を加味して評価する。

教科書等 参考書等 プリント配布
 平川彰『仏教通史(新版)』2006年刊(春秋社) 2,940円
 伊吹敦『禅の歴史』2001年刊(法蔵館) 3,990円
 大法輪閣編集部『日本仏教十三宗ここが違う』1998年刊(大法輪閣) 1,890円
 大久保良峻『新・八宗綱要一日本仏教諸宗の思想と歴史』2001年刊(法蔵館) 3,570円
 柏木弘雄『ぼんブックス 仏教思想史ノート』1995年刊(世界聖典刊行会) 1,470円

履修コード	000201・000202
科目名	仏教学入門 仏教学序説
担当者名	吉津 宜英

講義のねらい 現代、私たちは日本に6世紀から伝わって来ている伝統的な仏教と、明治維新の開国以来ヨーロッパから伝えられた仏教との大きく2つの流れの中で仏教を勉強しています。前者が主として漢文文献を中心とするのに対して、後者は近代仏教学とも言われ、パーリ・サンスクリット・チベットなどの原語による文献を研究するものです。前者の流れでは、奈良・平安・鎌倉時代に多くの宗派や学派が形成され、教団も存在し、独自の宗学も成立して、現在に至っています。後者はまだ文献研究や歴史研究の段階に留まっていますが、これからそれらをベースにして独自の教学、教団が形成されるかもしれません。いずれにしても、私たちの仏教研究がこの二つの流れの交叉する十字路にあることは事実です。その二つの流れの衝突が私たちを悩ませ、いったい仏教とは何かをあらためて考えさせているのが現状です。その原点と言うべき存在が仏教の開祖、釈尊であることは明かです。また大きく仏教の世界を考えるならば、南アジアに有力な上座部の仏教と、チベットから東アジアに展開している大乘仏教の2大勢力があります。前者は釈尊からの直接の伝統を誇り、後者は一切衆生を救済すると自信をかざしますが、両者ともに釈尊を原点としていることは疑いありません。この講義では最初に述べた日本における二つの流れを確認し、また2大勢力の思想の違い、歴史的展開を明らかにしますが、いずれにしても釈尊の伝記や思想を徹底的に認識してもらいます。仏教のどんな宗派や学派も釈尊の伝記や思想に根ざさないものはないと極言できますので、仏教の基本としてしっかり認識して欲しいと思います。

講義の内容・授業スケジュール 本講義は一仏両祖、すなわち釈尊と道元・瑩山両祖を視野に入れて、皆さんに認識してもらうことが要請されています。仏教学入門という科目名で両祖までをも扱うことは難しいが、あえて挑戦します。両祖は宗学・禅学・禅宗史の範囲で扱われることが一般的ですが、それらの学問分野にも考慮しつつ、仏教学の視点から両祖を位置づけます。そこで、前期はもっぱら釈尊に焦点を当て、釈尊の伝記・思想・展開を概説します。後期は両祖を仏教学の視点から見ていきます。そのためには中国・韓国・日本の仏教思想的な展開の概観が必要となります。仏教学は過去の問題だけではなく、現在から未来を見据え、また自分の仏教観・仏教史観を探求することになります。

履修上の留意点 この科目専用のノートを用意して下さい。講義内容を筆記すると共に自分の意見や疑問を書き留め、全体を通して受講と思索の軌跡が残るようにしてもらいたいと思います。

成績評価の方法 毎回出席を取ります。何回か課題に対して小論文やレポートの提出を求めます。1月には試験があります。それらを総合的に勘案して成績評価を行います。

教科書等 参考書等 その他 特に使用しない。プリントを配布して、それに準拠して講義を進めます。講義の中で随時紹介します。私の講義の最中でも挙手して質問して下さい。私語は厳禁です。あまり目立つ場合は退場を要請します。また授業開始時間から30分経過していたら教場に入らないで下さい。

科 専
門 教
育

履修コード	000311・000321・000331・000341・000351
科目名	仏教漢文入門
担当者名	須山 長治・石井 公成・吉村 誠

講義のねらい 著名な仏典や仏教に関わる中国の詩文を読みながら、仏教漢文訓読の基本をマスターします。一般的な漢文の句法を学ぶとともに、仏教漢文特有の表現に慣れ親しむことで、漢訳經典や漢字文化圏(中国・朝鮮・日本・ベトナムほか)の仏教文献を正確に読むための基礎力を養います。

講義の内容・授業スケジュール (前期)(1) 仏典とは何か、(2~7) 漢文の読み方、(8~13) 中国の詩文を読む、(14~15) まとめと復習
(後期)(1) 大乘經典の世界、(2~7) 大乘經典を読む、(8~13) 高僧伝・禪語録等を読む、(14~15) まとめと復習

履修上の留意点 出席励行のこと。

成績評価の方法 平常点と授業中の小テストによる総合評価。

教科書 ①『仏教漢文入門』(仮題)。購入方法は最初の授業で指示します。
②漢和辞典(『新字源』『漢辞海』『漢語林』など)を用意すること。電子辞書は不可。

参考書等 参考書リストをコピー配布するほか、授業中に随時紹介します。

履修コード	001001・001002・001401・001402
科目名	仏教語・禪語解説 禅学研究II 仏教研究II
担当者名	程 正・奥野 光賢

講義のねらい どんな分野であれ、研究は山登りに似ているように思われる。予備的知識のないまま、いきなり難しい事柄に飛びついて、さしたる成果は得られないであろう。新入生みなさんの多くは「仏教」や「禅」を学ぶと言っても、果たしてどのような方途によって学んでよいか困惑しているのではあるまいか。この講義は、そうした新入生みなさんにはまず「仏教語」や「禅語」に慣れてもらい、これから本格的に「仏教」や「禅」を学ぶ土台を築いて欲しいとの願いから開講されるものである。講義は前期「仏教語」、後期「禅語」に分かって、それぞれ代表的仏教語・禅語の解説を行なう。その際、たんなる解説にとどまることなく、次年以降みなさん自身が自分で工具書を利用して、仏教語や禅語の意味を調べられるように指導していくつもりである。

講義の内容・授業スケジュール すでに記したように授業は前期「仏教語」(担当奥野光賢)、後期「禅語」(担当程正)の二期に分かって展開する。毎回、3~4語程度の重要な代表的仏教語ないし禅語を取り上げ、解説していく。解説する言葉の選定にあたっては、単なる興味本位ではなく思想史や仏教史(禅宗史)の展開などにも留意しつつ、なるべく関連性をもたせ有機的な講義となるよう配慮するつもりである。

履修上の留意点 前期……仏教語解説……(1)仏教語について、(2~15) 仏教語解説
後期……禅語解説……(1)禅語について、(2~15)禅語解説

成績評価の方法 必ずノートを用意すること。前後期いずれも3分の2以上の出席に満たないものは成績評価の対象にしないので留意すること。

教科書 前後期それぞれ1回ずつの試験を行ない、その平均点により通年評価とする。点数配分は期末テスト(70点)と出席などの平常点(30点)とする。但し、場合によって点数配分の割合を変更することもあり得る。

参考書等 仏教語……中村元編『仏教語源散策』東京書籍、1998年、¥1,500(税抜)
その他プリント配布
禅語……プリント配布。

参考書等 参考書等
仏教語……授業において適宜指示する。
禅語……田上太秀『禅語散策』講談社、2007年、¥800(税抜)
入矢義高監修、古賀英彦編著『禅語辞典』思文閣、1991年(初版)、¥9,500(税抜)
『新版・禅学大辞典』大修館書店、1985年(初版)、¥25,000(税抜)

科 専
門 教
育 目

履修コード	002301
科目名	中国禅宗史
担当者名	石井 修道

講義のねらい

この講義は中国禅宗史を概観するものである。禅宗史を学ぶのに必要な資料にまず触れ、勉強の仕方も折りに触れたい。具体的には、唐・五代・宋・元代の最も魅力ある禅者を一人一人禅宗史上で位置づける中で学んで行きたい。年間、数限られた人数しか触れられないであろうが、しかし、できるだけ数多くの禅者に触れてみたい。特に唐・五代を中心に①菩提達磨②二祖慧可③五祖弘忍④六祖慧能⑤青原行思⑥南嶽懷讓⑦石頭希遷⑧馬祖道一⑨藥山惟儼⑩百丈懷海⑪雲巖曇晟⑫南泉普願⑬趙州從諗⑭滄山靈祐⑮黃檗希運⑯洞山良价⑰臨濟義玄⑱雪峰義存⑲玄沙師備⑳雲門文偃などを取り上げる。宋・元では、①芙蓉道楷②宏智正覺③圓悟克勤④大慧宗杲⑤中峰明本などを取り上げる。興味ある行状はできるだけ触れるつもりである。

教科書の『中国禅宗史話』を利用しながら講義を進めたい。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法

教科書の『中国禅宗史話』を読み、予備知識を付けておく。

夏期休暇後に提出された教科書の感想文(400字詰め5枚程度)のレポート20点と学年末の筆記試験80点で評価する。成績にはある程度出席数を考慮し、原則として二桁の数の出席を目安とする。

石井修道『中国禅宗史話』(禅文化研究所)3,675円

石井修道『道元禅師正法眼蔵行持に学ぶ』(禅文化研究所)2,415円

小川 隆『語録のことば』(禅文化研究所)2,415円

『禅学大辞典』(大修館書店)、入矢義高等『禅語辞典』(思文閣書店)。

教科書
参考書等

履修コード	000401
科目名	坐禅I
担当者名	角田 泰隆・岩永 正晴

講義のねらい

仏教学・禅学は、共に坐禅に基づく智慧の宗教の知的営為である。しかしこれは、単に相対的知解の究明にのみ終始するのではなく、その究極は不曾染汚の行持である坐禅の、不断の実修にこそ、その重心があることを忘れてはならない。無偏無党の坐禅なくして正遍知による見極めはありえない。従って、坐禅が、常に学問する者の上に正しく位置づけられて行くのでなければ、真の仏教学・禅学とは言えない。かかる道元禅師の正伝の坐禅を実修して、自他の見を超えた無所得無所悟の仏法を行持することに勤めて行く。

全時間、坐禅実習・経行・講義を行い、前期(1~15)は『正法眼蔵坐禅儀』と『経行軌』について、後期(16~30)は『普勸坐禅儀』について講じ、道元禅師正伝の仏法を明らかにする。

仏教を学ぶ者の基本であるから、自らの節度ある生活を心掛け、実習に臨んでは次のことを堅く守ること。

(1) 新学期最初の授業は、坐禅堂における進退・作法と席次など必要事項を指示するので、必ず出席すること。

(2) 時間厳守：始鈴10分前に全員入室し、坐禅に入ること。遅刻・早退は全て欠席とする。

(3) 私語・懈怠の厳禁：坐禅堂のある禅研究館の四階では、一切の私語をせず、毎時間、懈怠を戒めて真摯に精励すること。

(4) 威儀厳正：仏制に順じて虚飾を避け、正服を基本に清楚な服装を心掛け(暑季は白のYシャツ可)、堂内の進退は作法に随い、身のすまいを正して厳粛に勤めること。

(5) 直堂の当番：直堂を、毎時間2名(前策と後策)ずつ勤めるが、当番に充った者は、責任をもって、予め講本の作法をよく読んで理解し、前回の担当者からよく習って進退・作法を確認して行うこと。無責任なため叱責されるなど、全員に迷惑をかけぬよう注意すること。

成績評価の方法

(1) 全時間の「3分の2」以上の出席と、毎時間、真摯に実習したかを点検し、総合判断して評価を決める。

(2) 追試・再試等による救済措置は、全く無い。

『坐禅講本』(更生社)2,266円

『坐禅用心記』『普勸坐禅儀不能語』

授業は、40分間の坐禅、10分間の経行、40分間の講義の形式で行う。

教科書
参考書等
その他

科 専
門 教
育 目 録

履修コード	000501
科目名	坐禅I
担当者名	永井 政之・晴山 俊英

講義のねらい 仏教学・禅学は、共に坐禅に基づく智慧の宗教の知的営為である。しかしこれは、単に相対的知解の究明にのみ終始するのではなく、その究極は不曾染汚の行持である坐禅の、不断の実修にこそ、その重心があることを忘れてはならない。無偏無党の坐禅なくして正遍知による見極めはありえない。従って、坐禅が、常に学問する者の上に正しく位置づけられて行くのでなければ、真の仏教学・禅学とは言えない。かかる道元禅師の正伝の坐禅を実修して、自他の見を超えた無所得無所悟の仏法を行持することに勤めて行く。

講義の内容・授業スケジュール 全時間、坐禅実習・経行（きん/ひん）講義を行い、前期は『正法眼蔵坐禅儀』と『経行軌』について、後期は『普勸坐禅儀』について講じ、道元禅師正伝の仏法を明らかにする。

履修上の留意点 仏教を学ぶ者の基本であるから、自らの節度ある生活を心掛け、実習に臨んでは次のことを堅く守ること。

- (1) 新学期最初の授業は、坐禅堂における進退・作法と席次など必要事項を指示するので、必ず出席すること。
- (2) 時間厳守：始鈴10分前に全員入室し、坐禅に入ること。遅刻・早退は全て欠席とする。
- (3) 私語・懈怠の厳禁：坐禅堂のある禅研究館の四階では、一切の私語をせず、毎時間、懈怠を戒めて真摯に精励すること。
- (4) 威儀厳正：仏制に順じて虚飾を避け、正服を基本に清楚な服装を心掛け（暑季は白のYシャツ可）、堂内の進退は作法に随い、身のすまいを正して厳粛に勤めること。
- (5) 直堂の当番：直堂を、毎時間2名（前策と後策）ずつ勤めるが、当番に充った者は、責任をもって、予め講本の作法をよく読んで理解し、前回の担当者からよく習って進退・作法を確認して行うこと。無責任なため叱責されるなど、全員に迷惑をかけぬよう注意すること。

成績評価の方法

- (1) 全時間の「3分の2」以上の出席と、毎時間、真摯に実習したかを点検し、総合判断して評価を決める。
- (2) 追試・再試等による救済措置は、全く無い。

教科書
参考書等
その他

『坐禅講本』（更生社）2,266円
『坐禅用心記』『普勸坐禅儀不能語』
授業は、40分間の坐禅、10分間の経行、40分間の講義の形式で行う。

科専門教育

履修コード	009001・009002
科目名	坐禅I〔再クラス〕 坐禅II
担当者名	石井 清純・松田 陽志

講義のねらい 道元禅の実践。
講義の内容・授業スケジュール この実習は、再履修者（編入生も含む）を対象とした「坐禅I」（必修）および3・4年次生対象の「坐禅II」（選択）を合併したものである。実習要領および履修に当たっての心構え等は、すべて「坐禅I」に準じる。

- (1～25)坐禅・経行（きんひん）の実習。直道の作法の修得。『坐禅用心記』講読。
- (26～30)坐禅・経行の実習、直道の作法の習得。『普勸坐禅儀』誦誦。

履修上の留意点

科目の性格上、遅刻は一切認められない。
実習に臨むに際しては、服装・言動など常に厳粛・整齊なるを厳しく要求するので、これらのことを予めよく承知しておくこと。
なお、学年度最初の実習では、席次（単）の決定や必要な諸注意を行うので履修するものは必ず出席すること。

成績評価の方法

授業実施回数に対する出席回数をもって機械的に判定する。レポート提出等による救済措置も行わないので注意すること。
また、坐禅堂の内外における服装や態度に著しく適正を欠くと思われる場合や、講本の忘失などは厳しく減点の対象とする。

教科書

『坐禅講本』（更正社）

履修コード	006801
科目名	宗教学概論
担当者名	矢野 秀武

講義のねらい 特定の信仰を持っている人、宗教には興味があるけれど信仰をもっていない人、宗教や信仰など自分には関係ないと思っている人など、宗教については様々な立場からの理解や意見がある。また、これらの様々な意見を橋渡しするような、宗教学のものの見方もある。本講義では、世界の宗教の多様性を理解し、宗教伝統や宗教的現象について、無批判に肯定するのではなく、闇雲に批判し遠ざけるのでもない、そういった視点から理解することの重要性を学んでもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、宗教学の基礎（1～3）、ユダヤ教、キリスト教、イスラーム、神道などの宗教をとりあげながら（4～10）、聖と俗、儀礼と神秘体験といった宗教学のものの見方（11～15）を解説する。後期は、現代の日本やアジアの宗教の概説を行い（16～22）、また宗教と心理、宗教と社会、宗教と哲学・思想（23～30）といった切り口から宗教を理解する視点を紹介する。

履修上の留意点 レポートや試験形式、その他授業の基本的な約束事は、初回の授業で述べる。

成績評価の方法 出席、レポート、年度末の筆記試験を総合して評価を行なう。レポートは夏期休暇前に課題を提示する。

参考書等 授業時に随時紹介する。

履修コード	002401
科目名	日本禅宗史
担当者名	佐藤 秀孝

講義のねらい 本講座は、日本における禅宗の歴史を講義するものである。唐・宋代に隆盛した中国禅宗がどのように日本に伝来し、如何なる展開・発展を遂げて日本禅を形成していったのか、その過程を探ることで、思想的な意義と日本文化への影響などを論じたい。

講義の内容・授業スケジュール 前期には、唐代禅宗について、平安以前の禅、宋代禅宗の伝来、栄西と能忍、兼修禅の系譜、道元の活動、初期永平寺僧団、来日僧と入宋入元僧、日本禅の二十四流などについて論じ、後期には、五山派と林下、五山禅林と五山文学、中世文化と禅宗、瑩山紹瑾と曹洞宗の地方展開、応燈関の一流、戦国時代と禅僧、幕藩体制下の禅宗、隠元の来日と黄檗宗、近世臨済宗と白隠禅、近世曹洞宗と宗統復古、近代国家と禅宗などについて論じる。

履修上の留意点 禅の教理や思想の理解および日本史の一般的知識を習得しておくこと。

成績評価の方法 平常点（出席）と試験による総合評価。

教科書 伊吹敦『禅の歴史』（法蔵館）3,800円
中尾良信『図解雑学・禅』（ナツメ社）1,400円

参考書等 田中良昭編『禅学研究入門』（大東出版社）6,000円
船岡誠『日本禅宗の成立』（吉川弘文館）2,500円
その他、日本禅宗に関する諸文献

科 専
目 門
教 教
育 育

履修コード	000601
科目名	宗典
担当者名	松田 陽志

講義のねらい 日本曹洞宗の開祖道元禪師の行実（伝記）と教説を、その著述や伝記資料に基づいて概説・講読する。特に道元禪師の仏道を求める視点と姿勢について考える。

『正法眼蔵』などを初めとする重要な宗学文献を取り上げ講読する。また義介禪師撰とされる『御遺言記録』や瑩山禪師の『伝光録』などによって、後の人々が道元禪師の教えをどのように理解受容したのかについても考察する。学術的研究の論点や解釈を知ること、曹洞宗・道元禪師の教えがいかに考察されてきたかという研究史についても解説する。

講義の内容・授業スケジュール 道元禪師の伝記・著作資料・思想内容の三分類により、各資料を随時配付する。
第1～2回：資料の扱い方と伝記資料、第3～4回：道元の両親、第5～6回：出家の志、第7～10回：出家の道心、第11～12回：威儀即仏法・作法は宗旨、第13回：能忍と栄西、第14～16回：明全と道元、第17～18回：新到列位問題、第19～20回：典座との問答、第21～22回：諸山歴遊、第23～25回：如浄との面授、第26～27回：興聖寺から永平寺へ、第28～30回：『正法眼蔵』の撰述と入滅

履修上の留意点 毎回配布するプリントを整理保存すること。授業で講義する内容は、ほんの一部に過ぎないが、自分で考えるきっかけにしたい。

成績評価の方法 前期末と年度末に行う試験によって評価する。

教科書 特に指定しない。配布プリントにしたがって講義する。

参考書等 配布資料や授業の中で、随時紹介する。

履修コード	000701
科目名	宗典
担当者名	角田 泰隆

講義のねらい 曹洞宗の両祖、道元禪師と瑩山禪師の著作を講義する。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、道元禪師の伝記について概説し（1～5）、道元禪師の著作（『正法眼蔵』・『弁道話』・『永平広録』・『学道用心集』・『典座教訓』等）の重要と思われる説示を取り上げて講義する（6～15）。後期は、瑩山禪師の伝記について概説し（16～20）、『伝光録』を読む（21～30）。

履修上の留意点 原則として、授業の3分の2以上出席しない者は単位を取得できないので注意すること。

成績評価の方法 毎回の出席点と、年1回のレポート（夏期休業中の課題レポート）と年度末試験によって評価する。

教科書等 なし。プリントを配布する。

参考書等 講義の中で、紹介する。

履修コード	000901
科目名	禅学研究I
担当者名	岩永 正晴

講義のねらい この授業では歴史的に現れたさまざまな禅者の思想を、道元禪師の教えと対比させながら通覧することとしたい。そのために道元禪師撰『正法眼蔵』『仏道』を手がかりとし、「仏道」で取り上げられる祖師方とその言葉を解説する。

講義の内容・授業スケジュール 授業は『正法眼蔵』『仏道』の講読を基本とするので、「仏道」の構成に従い講義を進める。

履修上の留意点 ○第1回 授業の概要の説明。

成績評価の方法 ○第2回～第5回 『正法眼蔵』『仏道』の解題、および辞書類・参考図書類の解説。

教科書等 ○第6回～第30回 『正法眼蔵』『仏道』の講読および参考資料を配布しての補足解説。

参考書等 安易に欠席することなく、積極的に参加して貰いたい。

テキストはコピーしたものを配布する。

『道元禪師全集』第1・2巻（春秋社刊）、鏡島元隆『道元禪師』（春秋社）、鏡島元隆『道元—正法眼蔵・永平広録 禅入門2』（講談社）、田中良昭編『禅学研究入門〔第二版〕』（大東出版社）、柳田聖山『禅思想』（中公新書）、石井修道『中国禅宗史話—真字『正法眼蔵』に学ぶ』（禅文化研究所）、伊吹敦『禅の歴史』（法蔵館）、石川力山『禅宗小事典』『禅宗の成立と日本伝来』（法蔵館）、竹貫元勝『日本禅宗史』（大蔵出版）等。他は随時紹介する。

履修コード	001101・001501
科目名	禅学研究Ⅲ 仏教研究Ⅲ
担当者名	熊本 英人・袴谷 憲昭

講義のねらい

本講座は、前期は仏教教団、後期は禅教団を扱い、教団論を主題とする講座である。「教団 (samgha)」なしに仏教は存在しなかったし存在していないし存在しないであろう。しかし、「教団」の規定である律や清規を究めれば仏教がわかるというものではない。なぜなら、律や清規は「教団」の「習慣」や「生活」の規定でしかないからである。それゆえ、仏教の「教団」を真に仏教たらしめる方向で学んでいくためには、絶えず仏教の「思想」や「哲学」から「習慣」や「生活」を考えていくのでなければならない。例えば、教団追放罪になる重い罪の一つに上人法に関する虚言というものがあるが、それがなぜ罪になるのかという理由は、いくら律蔵の波羅夷罪の文言を読んでもわからないから、そこに仏教の「思想」や「哲学」からの解釈が必要となる。あるいは、清規に見られる商業活動につながるような規定は、むしろ律に違反する行為であるが、それに禅教団は「思想」としての意味を与えていく。本講座は、このような観点から、律や清規を読みながら、インドや中国や日本などの仏教の歴史的展開のもとに「教団」の問題を考察していく。

講義の内容・授業スケジュール

また、律や清規の実際の講読によって、仏教文献読解やその手続きにも慣れ親しんでもらいたい。前期(仏教教団論)：中国に翻訳された『四分律』を資料にインドと中国における「教団」に対する考え方の基本を明らかにしてみたい。『四分律』は仏教成立のインドのみならず、中国や日本にも仏教の「教団」形成の上で最も大きな影響を与えたものと考えられるからである。今学年度の講義は、『四分律』『受戒撻度』冒頭の「教団」の開祖の伝記から読み始める。

1～5 律蔵の組織、6～15 「受戒撻度」講読

後期(禅教団論)：禅宗で形成された清規の中から、後の清規の基本となる『禅苑清規』と、日本曹洞宗の『永平清規』を読む。はじめに、中国の禅宗教団の成立と清規制定の意義を概説し、そのあと、『禅苑清規』と『永平清規』のなかから、教団を考える上で特徴的な部分を読み進めていく。

1～3 禅宗の成立と清規、4～9 『禅苑清規』講読、10～15 『永平清規』講読

履修上の留意点

講義ではあるが、受講者は文献を自ら読もうとすることが要求される。出席は原則として取らないが、出席しなければ試験解答をきちんとこなすことは困難になるであろう。

成績評価の方法
教科書

前期と後期と、それぞれ筆記試験またはレポートを課すが、変更もあり得る。
前期：『四分律』(大正新修大蔵経第22巻律部1)《必要部分をコピーで配布する》

袴谷憲昭『仏教入門』(大蔵出版、2004年) 2,310円

後期：鏡島元隆他『訳注禅苑清規』(曹洞宗宗務庁、1972年)《必要部分をコピーで配布する》

小坂機融他『道元禪師全集第6巻 清規・戒法・嗣書』(春秋社、1989年)《必要部分をコピーで配布する》

参考書等

袴谷憲昭『仏教教団史論』(大蔵出版、2002年) 9,450円

佐々木閑『出家とはなにか』(大蔵出版、1999年) 3,999円

石川力山他『典座教訓・赴粥飯法』(講談社、1991年) 945円

科 専
門 教
育

履修コード	001301
科目名	仏教研究I
担当者名	池田 魯参

講義のねらい

仏教の教理学がどのように構想され、どのような仕組みになっているか、その特色を理解して欲しい。

講義の内容・授業スケジュール

『天台四教儀』の講読を通じて、中国仏教の天台教学の仕組みとその意義を考察する。本書は天台教学の入門書として書かれたが、かつては曹洞宗の宗門学校でも仏教入門書として広く読まれた有名な仏典である。八万四千の法蔵といわれる大小乗の諸経論をどうという視点で読んだらいいか、そういう大事なテーマを概説するコンパクトにまとまったテキストであり、さらに長い講読の伝統の中で仏教漢文の読み方がしっかり確定しているので漢文典籍の読解力をつけるのにも最適である。

履修上の留意点

当番を決め演習方式で授業を進めるので、積極的に授業に参加して欲しい。原文中の用語を調べ、文脈にそって意味を理解し、各段で全体として何をいっているのか汲み取って欲しい。不明な点は担当教員にどんどん質問して欲しい。

成績評価の方法

演習当番での発表態度。平常の授講態度。(出席状況や質問等)。定期試験の成績等を総合的に評価する。

教科書
参考書等

担当教員の方でコピーする。

最初の授業で指示する。

履修コード	001701
科目名	インド仏教史
担当者名	池田 道浩 <small>いけだ みちひろ</small>

講義のねらい 仏教は世界各地に伝えられていったが、すべての仏教者の視線の先には常に釈尊の姿があり、インド仏教の歴史が前提として存在する。インド仏教史を理解することは、他の地域の仏教を学ぶうえでも極めて重要であると思われる。

講義の内容・授業スケジュール インドでは釈尊の教えに対する異なった解釈が多数成立した。釈尊在世時に既にデーヴァダッタのグループが教団を離れ、また、釈尊滅後しばらくすると教団は分裂したと伝えられている。さらに、大乘仏教の誕生はインド仏教における最大の変革ともいえるであろう。各学派はこれこそが正しい教えであると主張し論争を繰り返した。論争の歴史とその背景を学習することで、各学派の主張が明瞭となり、一見多様な仏教の思想が理解しやすいものになるであろう。

インド仏教の歴史にそって、以下の順序で進める予定である。(1~4) 釈尊の生涯と思想 (5~6) 仏教以前のインド (7~8) 釈尊の周囲の人々 (9) 出家者の生活 (10) 釈尊滅後の教団 (11~12) アピダルマ仏教 (13~14) 大乘仏教の成立 (15) お盆とは何か：教理と習俗 (16~17) 大乘の諸経典 (18) 『中論』の思想 (19~20) 中観派の展開 (21~22) 瑜伽行派の思想 (23) 如来蔵思想と一乗思想 (24) 中観派と瑜伽行派の論争 (25) 仏教論理学 (26~27) 密教 (28) チベット仏教 (29) インド仏教の衰退 (30) インド仏教の特質

履修上の留意点 教科書を使用するが、記載されていないことを多く述べる。欠席が重なると授業の流れを理解することが困難になるので注意されたい。なお、欠席の多い者には評価を与えない。

成績評価の方法 出席と簡単な課題の提出、定期試験によって評価を行う。
教科書 佐々木教悟・高崎直道 [ほか] 『仏教史概説：インド篇』(平楽寺書店) 2,100円
参考書等 平川彰 『インド仏教史』上・下 (春秋社) 各2,940円。その他、講義中に随時紹介する。

履修コード	001801
科目名	パリー仏教史
担当者名	奥平 龍二 <small>おくへいら りゆうじ</small>

講義のねらい 本授業は、紀元前3世紀にインドからスリランカに伝えられ、そこで大成したパリー語を三蔵聖典用語とする「上座部仏教」(南方上座部仏教)が11~14世紀に東南アジア大陸部の諸民族(モン、ミャンマー、タイ、クメール及びラオスなど)により受容された背景、受容後の歴史過程、地域的変容と特徴及び、今日もなお、多くの人々の篤い信仰を集める要因等を「地域研究」の立場から考察し、東南アジア仏教に対する理解を深めることを狙いとする。

講義の内容・授業スケジュール <前半> 序論：(1) 東南アジア地域概況、(2・3) 同地域の歴史・文化的枠組及び文献紹介、(4・5・6) 上座部仏教のスリランカ布教とその仏教史概観、(7) 上座部仏教の東南アジア大陸部伝来とその特徴、(8~10) ミャンマー、(10~12) タイ・ラオス、(13・14) カンボジア、(15) その他の関連地域(ベトナム・インドネシア・シンガポール)の仏教史概観。

<後半> (16) 東南アジア大陸部における仏教の受容と変容-総説、(17~22) ミャンマー仏教の事例(修行形態、出家者と在家者、仏教修行、聖典・注釈書類の紹介、仏塔信仰、民間信仰、宗教観等。)、(23) 東南アジア大陸部仏教史の日本仏教史との比較的特徴、(24・25) 東南アジア仏教の最近の動向、(26) まとめ。

成績評価の方法 年2回のレポートに受講姿勢を加味し総合的に評価する。

教科書 開講時「講義要旨集」を、また、必要に応じ授業時に関連資料を配布する。授業は講義形式で行うが、補助教材として適宜、ビデオ・写真等を使用し、その感想・意見・質問に対するコメントを行いながら意見交換したい。

参考書等 石井米雄 『タイ仏教入門』(めこん)
 同編 『講座：仏教の受容と変容』
 同監修 『ブッダ：大いなる旅路2』(NHK出版)

履修コード	001901
科目名	チベット仏教史
担当者名	四津谷 孝道 <small>よつや こうどう</small>

講義のねらい

チベット仏教は、長い間アジアの一边境地の特殊な仏教であると理解されてきた。しかし、近年の仏教研究においては、チベット仏教の理解が如何に重要であるかが見直されつつある。授業では、仏教研究においてチベット仏教が有するその重要性を様々な角度から闡明にしてゆきたい。

講義の内容・授業スケジュール

思想史的な側面と文化史的な側面から、チベット仏教の形成、その変遷、そして現状を解説していく。授業は、以下のスケジュールに合わせて進めていく。

第1回：オリエンテーション、第2回：チベット建国神話、第3回：チベットと日本人、第4回：前期伝播時代の概観、第5回：吐蕃王国史の流れ、第6回：仏教の国教化、第7回：サムイェの宗論（1）、第8回：サムイェの宗論（2）、第9回：吐蕃王国の滅亡、第10回：東西チベットにおける仏教復興（1）、第11回：東西チベットにおける仏教復興（2）、第12回：後期伝播時代の概観、第13回：チベットにおける中観思想（中観自立派と中観帰謬派）、第14回：ニンマ派の思想と歴史、第15回：埋蔵文献、第16回：カギユ派の思想と歴史（1）、第17回：カギユ派の思想と歴史（2）、第18回：サキヤ派の思想と歴史、第19回：サキヤ派とモンゴル、第20回：ツォンカパの生涯と思想（1）、第21回：ツォンカパの生涯と思想（2）、第22回：ゲルク派の思想と歴史、第23回：転生ラマ（1）、第24回：転生ラマ（2）、第25回：転生ラマ（2）、第26回：チベット密教（1）、第27回：チベット密教（2）、第28回：リメ運動、第29回：チベット動乱、第30回：チベット仏教史をふりかえって

成績評価の方法

年度末の試験に基づいて評価する。

教科書

チベット / フランソワーズ・ボマレ著 後藤淳一訳 創元社

参考書等

山口瑞鳳『チベット』（全二巻）（東洋叢書3）（東京大学出版会）

松本史朗『チベット仏教哲学』（大蔵出版）

履修コード	002001
科目名	中国仏教史
担当者名	吉村 誠 <small>よしむら まこと</small>

講義のねらい

中国仏教の歴史を、仏教伝来から現代に至るまで概説する。漢民族は仏教という外来の思想・文化をどのように受容したのか。また、韓国や日本が手本とした中国独自の仏教はどのように形成されたのか。政治・社会・教理・信仰など、さまざまな角度から考察したい。

講義の内容・授業スケジュール

（前期）(1) 仏教の中国伝播 (2) 後漢の仏教 (3) 魏晉の仏教 (4) 仏教受容の背景 (5) 五胡十六国の仏教 (6) 鳩摩羅什の翻訳 (7) 東晉の仏教 (8) 南朝の仏教 (9) 儒教・道教との交渉 (10) 北朝の仏教 (11) 諸学派の興起 (12) 隋の仏教 (13) 天台と三論
（後期）(1) 唐の仏教 (2) 玄奘の翻訳 (3) 唯識と華嚴 (4) 律と密 (5) 浄土と禅 (6) 五代の仏教 (7) 北宋の仏教 (8) 南宋の仏教 (9) 大蔵経の出版 (10) 遼・金・元の仏教 (11) 明・清の仏教 (12) 中華民国以後の仏教 (13) まとめ

履修上の留意点

授業は講義形式なので、ノートを準備すること。

成績評価の方法

出席状況と試験結果を総合して評価する。

教科書

野上俊静・他『仏教史概説 中国篇』平楽寺書店（2205円）

参考書等

鎌田茂雄『中国仏教史』岩波全書

その他、授業中に随時紹介する。

履修コード	002101
科目名	朝鮮仏教史
担当者名	石井 公成 <small>いしい こうせい</small>

講義のねらい

仏教伝来から現代に至るまでの朝鮮仏教について概説し、インド、中国、日本、ベトナムなどの仏教との共通点と違いを考える。

講義の内容・授業スケジュール

仏教伝来の状況と、朝鮮仏教の精華である新羅仏教の教理、禅宗の展開などに重点を置き、資料を読みながら通説を批判的に検討してゆく。日本に残された関連文献を活用する。本年度は特に一休禪師のように自在に活動して恋愛物語や漢詩を残した金時習と秀吉軍侵略時に奮戦した松運惟政に重点を置く。

履修上の留意点

仏教漢文の訓練という点も考慮し、漢文の基礎力がつくようわかりやすく説明してゆくが、ほとんど毎回、漢文文献をあてられて読むことになるため、自分から積極的に漢文に取り組もうとする姿勢がないとこれないだろう。

成績評価の方法

平常点による。

教科書

授業内容に応じて関連論文の一覧を配布する。

参考書等

鎌田茂雄『朝鮮仏教史』（東京大学出版会）2,400円

科 専
門 教
育 目

履修コード	002201
科目名	日本仏教史
担当者名	飯塚 大展

講義のねらい 日本仏教史の枠組みを概説する

講義の内容・授業スケジュール (1)日本において仏教がいかに受容されたのかを、時代の変遷と変容とを概説する。
(2)①古代仏教史(飛鳥・奈良・平安時代の仏教, 中世仏教への胎動, 1~12), ②中世仏教史(中世仏教史の枠組, 顕密体制論, 黒衣白衣論, 顕密仏教の展開, 13~23), ③近世仏教史(幕藩体制下の仏教, 寺檀制度, 各宗宗学の発達, 三教一致批判, 24~28)
④近代仏教史(近代天皇制下の仏教, 29~30)

履修上の留意点 本講義専用のノートを準備すること

成績評価の方法 出席数及び小テストの平常点(30点配分)と期末試験(70点)を以て評価する。

教科書 教科書は用いない。適宜プリントを配布する

参考書等 参考書は第二回目の講義及び各時代仏教史の概説の際に提示する。

履修コード	010501・010502
科目名	演習I 演習II
担当者名	飯塚 大展

講義のねらい 一休宗純の偈頌集である『狂雲集』を読解する。

講義の内容・授業スケジュール 一休宗純の生涯(『東海一休和尚年譜』の読解, 1~10), 『狂雲集』概説(11~15), 『狂雲集』の読解(16~30)

履修上の留意点 ゼミでの発表を重視する。

成績評価の方法 あらかじめ『狂雲集』の報告担当者を決め、その報告に基いて討議する。その発表及びゼミでの問題提起等を以て評価する。

教科書 教科書は用いない。テキストは適宜配布する。

参考書等 参考書は概説の際に提示する。

履修コード	011841・011842
科目名	演習I 演習II
担当者名	池上 光洋

講義のねらい 道元禪師の修証観を明らかにすべく、本年は『普勧坐禅儀』を読んでいきたい。

講義の内容・授業スケジュール 同書についてはすでに「宗典」や「坐禅I」などで講義をうけ、既知のものであろうが、先行諸業績の成果をふまえ、あらためて自分の力で丹念に読み込み、あらたな問題の発見に努めていただきたい。

履修上の留意点 まず、自主的に調査・研究を進めるための方法を教示した後、分担を割りふり、読み進めていく。

成績評価の方法 演習科目なので、平常点により評価する。

教科書 プリントを配布する。

参考書等 演習中に随時紹介する。

履修コード	009101・009102
科目名	演習I 演習II
担当者名	池田 練太郎

講義のねらい 古来、仏教における入門的な論書として重んじられてきた世親(Vasubandhu)の著作『阿毘達磨俱舍論』(Abhidharmakosabhasya)を、サンスクリット語の原典と玄奘による漢訳を用いて講読する。この講読を通して、仏教の重要な術語や概念を理解するとともに、仏典を正確に読解する力を身につけ、仏教に関わる諸問題について自ら考察する姿勢を養いたい。

講義の内容・授業スケジュール 前期には玄奘訳『俱舍論』を中心に講読し、後期にはサンスクリット語テキストによって同書を講読する。

履修上の留意点 毎週当番制で和訳を附してもらおうが、当たっていない者も必ず予習をして授業に臨んでほしい。

成績評価の方法 授業における平常点によって評価する。

教科書 テキストは最初の授業のさいに説明する。

参考書等 関連する問題について発表してもらおうとも考えている。

履修コード	010001・010002
科目名	演習I 演習II
担当者名	池田 魯参

講義のねらい 天台教学の教理を深く理解し、臨接の各宗教学理解の応用力を養う。漢文仏典の読解力を身に着ける。

講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点 『摩訶止観』を読む。演習方式で当番を決め順番に担当分を解説し発表してもらう。本年度は「業相境」の章段を読み、仏教の業論について集中的に考察を加えたい。

成績評価の方法 当番に当たった人は、難解な語句を厳密に調べ、それぞれの文で何をいつているのか理解し、自身自身の現実に重ねてその一段の文がどういことをいおうとしているのか考える習慣をつけて欲しい。疑問点を出し質問を積極的にして欲しい。

教科書等 演習当番の態度、授業への出席状況、課題レポート等平常点評価。定期試験ナシ。
コピーを渡す。
講義の中で逐次指示する。

履修コード	009801・009802
科目名	演習I 演習II
担当者名	石井 公成

講義のねらい 音楽・芸能・酒と仏教の関係について検討する。

講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点 音楽・芸能・酒と仏教の関係について検討する。音楽・芸能・酒と仏教の関係について検討する。音楽・芸能・酒と仏教の関係について検討する。

成績評価の方法 初期の経典における音楽・芸能に関する記述、中国における仏教系芸能、日本における仏教音楽・芸能の導入に関する史書の記述、音楽、酒に関する江戸時代の偽経などを読んでいく。

教科書等 毎回、当てて資料を読ませるため、積極的に取り組む姿勢が必要である。
平常点とレポートによる。
コピーを配布する。

履修コード	009701・009702
科目名	演習I 演習II
担当者名	石井 修道

講義のねらい 演習のテキストとして禅の究明に欠かせない『景德伝燈録』を選んだ。1004年に完成した『景德伝燈録』は、それ以前の禅とは何かを知る上でも必読の本であるし、それ以降の禅を学ぶ上には欠くべからざる指針の本である。また、道元禅師が暗記するまで読まれたことは間違いないので、道元禅師の研究をする上でも必読の本である。

講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点 『景德伝燈録』30巻は、世に「一千七百の公案」と呼ばれる。この演習はその一つ一つを丁寧に読む。なお今年度は巻16以降の青原系の著名な禅者を読む。

成績評価の方法 元版の序文によると、367,917字で刻まれたという。それを編集し、書写し、さらに一字一字を刻した人の苦勞を思う時、まず我々はその一字一字を辞典を使用して確かめることから出発し、意味を考え、そして意図を探りたいものである。一年間で学べる分量はわずかであるが、禅者一人一人を禅宗史の上でどのように学問的に追求したらよいかを学んで、他の研究に応用できるように身につくまでまなびたい。

教科書等 できる人は中国語の発音まで調べてくること。
演習は当番が担当する。また、その年度内に読んだ禅者の中から興味ある人を一人選び、その伝記と思想の特色をレポートに書いて最終授業の時に提出する。400字詰5枚程度（ワープロ可）。
『景德伝燈録』（中文出版社 京都）2,880円
入矢義高監修『景德伝燈録三』『同 四』（禅文化研究所）各8,500円
入矢義高監修『禅語辞典』（思文閣出版）9,785円
石井修道『中国禅宗史話』（禅文化研究所）3,675円

履修コード	011501・011502
科目名	演習I 演習II
担当者名	石井 清純 <small>いしい きよすみ</small>

講義のねらい 近年、インターネットの発達と漢字表記の発展により、仏教・禅の研究においてもコンピュータネットワークの重要性が飛躍的に増大した。それは具体的には世界各国による仏教典籍のオンライン供給という形として現れている。

講義の内容・授業スケジュール 本演習は、前期中にコンピュータオペレーションの基礎を学び、後期には、それを利用して、ネット上の仏教情報の検索、収集、分析方法の演習を行ってゆく。

まず、コンピュータ機器に関する基礎知識と基本操作を身につけ、オンライン資料の使用法に慣れることを目的に授業を進める。その後、仏教関係の課題について関連情報を検索・収集し、結果をコンピュータを用いて発表してもらう。

履修上の留意点 (1)オペレーティングシステムとアプリケーション、(2~4)ワープロソフトと文書の作成、(3)データベースのいろいろ、(4)表計算と関数、(5)プレゼンテーションソフトの活用法、(6~8)第1課題作成(祖師伝)、(9~12)第1課題発表、(13~17)第2課題作成(中国の禅)、(17~21)第2課題発表、(22~26)第3課題作成(日本仏教)、(27~30)第3課題発表。

成績評価の方法 講義やプレゼンテーションは、すべてコンピュータを用いるので、パソコンの基本操作を必ず身につけてもらわなければならない。できれば、個人で自由に使用できるパソコンを保有していることが望ましい。

参考書等 出席および演習中の発表内容をもって評価する。
講義中に適宜指示する。

履修コード	009901・009902
科目名	演習I 演習II
担当者名	伊藤 隆壽 <small>いとう たかとし</small>

講義のねらい 大乘仏教の基本論書である『中論』『百論』『十二門論』によって書かれた三論宗の綱要書である『三論玄義』を講読する。

講義の内容・授業スケジュール 序論として三論の解題・研究史、著者である吉蔵について講義し、その後テキストの初めから読むこととする。

履修上の留意点 漢文文献の講読なので、漢文に慣れる必要がある。予習復習が不可欠で、毎回ノートを取る。

成績評価の方法 出席状況を含む平常点。

教科書 『頭書三論玄義』のコピー

参考書等 序論で紹介する。

履修コード	009201・009202
科目名	演習I 演習II
担当者名	岩永 正晴 <small>いわたなが しょうせい</small>

講義のねらい 江戸時代中期の曹洞宗僧侶が著わした『正法眼蔵』注釈書を対象として演習を行う。各注釈書の背景にある教養や、注釈態度・目的などの調査分析を通して古人の参究の成果を学ぶと共に、演習参加者自身の研究に必要な知識や方法を修得して貰いたい。

講義の内容・授業スケジュール 今年度も前年度に引き続き、『正法眼蔵』参究の初学者がまず始めに参照すべき書として伝承されてきた『正法眼蔵開解』(斧山玄トツ述)を中心に演習を行う。

○第1回 授業の概要の説明
○第2回~第3回 『正法眼蔵』及び『正法眼蔵開解』の解題。参考書等の説明。
○第4回~第30回 履修者による演習。

履修上の留意点 大学での学習・研究の中でも、演習が担う役割は極めて大きいと考えるので、積極的に参加して貰いたい。また我々は仏教を学ぶのであるから、私も含めた参加者全員が互いに協力し励まし合って学んでいきたい。

成績評価の方法 平常の参加態度と、学年末提出のレポートで評価する。

教科書 『正法眼蔵注釈全書』所収本の必要箇所をコピーして配布する。

参考書等 『永平正法眼蔵菟書大成』17(大修館書店)・鏡島元隆『道元禅師とその門流』(誠信書房)・河村孝道『正法眼蔵の成立史的研究』(春秋社)など。但し以上は入手が困難であろうから、図書館を活用して貰いたい。その他は随時紹介する。

履修コード	011001・011002
科目名	演習I 演習II
担当者名	おくだに ていお 大谷 哲夫

講義のねらい 『永平広録』(10巻)は、道元禅師の弟子たちが編纂した禅師の語録であり、禅師の主著である『正法眼蔵』以外では、特に禅師晩年の宗旨吐露の大演法はまさにここに極まるので、その現代的意義を明らかにしていきたい。

講義の内容・授業スケジュール 本演習では、祖山本『永平広録』を底本とし、それに円山本『永平広録』を対比し、現今経眼しうる江戸期の宗学者の注解をも考究し、伝灯宗学の立場をも併せ勘案しながら、そこに展開される正伝の仏法の真意義を基礎的に順次参究する。

履修上の留意点 指定する演習部分を事前に熟読しておくこと。

成績評価の方法 年間二度のレポート提出と出席。

教科書 祖山本『永平広録』・円山本『永平広録』。

参考書等 演習箇所は適宜にコピーし配布する。

『道元禅師 おりおりの法話』(曹洞宗務庁)

『祖山本 永平広録 考註集成』(上下二巻 大蔵出版)

『円山本 永平広録 考註集成』(全一卷 一穂社)

『永平広録注解全書』(上中下索四巻 鴻盟社)

その他の必要文献は適宜コピーし配布する。

履修コード	010201・010202
科目名	演習I 演習II
担当者名	おくの みつよし 奥野 光賢

講義のねらい 経自らが「諸経の王」と称しているように、あまたある大乘經典の中で東アジア世界に最も流布した經典が『法華経』である。本演習では鳩摩羅什訳『妙法蓮華経』を中国・日本で著された各種法華経注釈書にも目を配りながら講読し、法華思想の考究に及びたい。

講義の内容・授業スケジュール 開講から数回程度は予備知識確認のため概説的授業を行なう。以後、直ちに講読に入る。今年度は「譬喩品」から読む予定。今年には特に中国で撰述された注釈書を参照しながら講読する。

履修上の留意点 予習をしっかりとなし、授業への主体的参加を望みたい。

成績評価の方法 純然たる演習科目なので平常点のみによって評価する。

教科書 岩波文庫本『法華経』全3冊を教科書として使用するので各自用意すること。その他の授業で用いている注釈書は授業において適宜配布する。

参考書等 参考書はあまたある。それらは授業において適宜指示するが、さしあたっては次の2書をあげておく。①田村芳明『法華経』(中公新書)、②菅野博史『法華経入門』(岩波新書)

科 専
門 教
育

履修コード	010401・010402
科目名	演習I 演習II
担当者名	かたやま いちろう 片山 一良

講義のねらい 釈尊によって説かれた原初の教えを「原始仏教」と呼ぶ。その基本的な教えをパーリ仏典(原始仏典)によって正しく理解し、「大乘仏教」の根本的思想を把握するための足がかりを築きたい。

講義の内容・授業スケジュール 聖典語とされるパーリ語で書かれた原始仏典を読む。本年は詩(偈)と散文からなる『如是語(経)』(Itivuttaka)を扱い、五蘊・縁起・四諦・中道の教えについて考えたい。また、前期・後期に各一回、各自の研究課題に基づく発表の機会を設けたい。

履修上の留意点 受講者はパーリ語初級程度の知識をそなえていることが望まれる。

成績評価の方法 平常点による。

教科書 テキストはPTS本(Itivuttaka)を使用。コピー配布

参考書等 南伝大蔵経第23巻、その他。

その他 授業は購読・討論を主とする。

履修コード	O11201・O11202
科目名	演習I 演習II
担当者名	金沢 篤 <small>かなざわ あつし</small>

講義のねらい 仏教の成立・展開にも大きく関わった、インドの思想史・文化史的背景を何う種々文献資料や、いわゆる正統バラモン哲学の基礎的な文献資料を原典で読む。
 講義の内容・授業スケジュール 決定したテキストを順を追って講読する。
 履修上の留意点 テキストなど詳しいことは、教場にて適宜指示するが、受講者は、サンスクリットの初級程度の知識を有していることが望ましい。また、自分の個人的学問的関心を常時鋭化し、文献渉猟と言葉によるプレゼンテーション技術の習得を心がけて欲しい。
 成績評価の方法 成績評価は、出席点を含む平常点をもってする。

履修コード	O10301・O10302
科目名	演習I 演習II
担当者名	熊本 英人 <small>くまもと えいじん</small>

講義のねらい 日本の仏教と近代について考える
 講義の内容・授業スケジュール 明治維新を境に、仏教とそれを取り巻く環境は大きく変わった。日本の仏教、寺院は、どこが変わりどこが変わらなかったのか。近世の寺請制度と仏教批判、明治維新期の神仏分離を初めとする混乱、そして、近現代において、仏教はどのように社会と関わってきたか。近代仏教を視点に、僧侶や寺院のあり方について考えてみたい。ここでは、曹洞宗の例を中心に、様々な文献を使って読み解いていく。
 履修上の留意点 テキストについては、受講者の興味も考慮して選択する。
 成績評価の方法 適宜、小レポートを課す。
 教科書 平常点及びレポート。
 参考書等 テキストおよび参考資料は、必要に応じてコピーで配布する。
 その他 演習の中で随時紹介する。
 演習IIについては、卒業論文の指導にも配慮して講座を進める。

科専門教育目

履修コード	O11401・O11402
科目名	演習I 演習II
担当者名	佐藤 秀孝 <small>さとう しゅうこう</small>

講義のねらい 日本禅宗の草創期の禅僧、とくに鎌倉・南北朝時代に活躍した道元禪師から瑩山禪師やその弟子たちに至る初期曹洞宗教団の祖師方の伝記資料その他を読み進めたい。具体的には江戸時代の僧伝や禅宗灯史が成立する以前の、より素朴な中世撰述資料などをテキストとして演習する。演習を通して資料の読解力を養うだけでなく、禅僧たちの生きざまを通して彼らが目指した禅宗叢林のありかたなど、中世禅宗の息吹きを感じてもらいたい。
 講義の内容・授業スケジュール はじめに初期曹洞宗に関して、歴史的な概要や現存する史資料について口述し、その後、特定の伝記資料について演習する。その際、学生が輪番形式で割り当てられた箇所について書き下し文と語句の説明と訳文を作って資料を発表してもらおう。
 履修上の留意点 資料の多くが漢文ないし漢字仮名交じり文で表現されており、しかも独特の禅宗用語や中世用語が用いられていることから、漢文（とくに禅宗漢文）や日本禅宗史の素養を深めておいて欲しい。
 成績評価の方法 担当した演習箇所の内容と出席日数を換算して成績を評価するが、授業時間内の態度や意気込みなども総合的に加味したい。
 教科書 特定の教科書は使用しない。『三大尊行状記』や古写本『建搦記』などの内容を、『曹洞宗全書』『史伝下』や『続曹洞宗全書』『寺誌・史伝』その他当該資料よりプリントして配布する。
 参考書等 大久保道舟『道元禪師伝の研究』や竹内道雄『道元』（人物叢書）など道元禪師に関する研究書、東隆眞『瑩山禪師の研究』など瑩山禪師に関する研究書。『永平寺史』など初期の曹洞宗に関する研究書。
 その他 演習では毎時間、担当者を割り当てて調べてきた成果を発表してもらい、それを教員が改めて内容を検討していく。

履修コード	011851・011852
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	角田 泰隆 <small>つのだ たいりゆう</small>

講義のねらい 道元禪師の歴史的研究（道元禪師の伝記並びにその時代の諸研究）、書誌〔文献〕的研究（著作の成立等に関する研究）、思想的研究（著作の内容に関する研究）の研究方法を見につける。

講義の内容・授業スケジュール 最初に、道元禪師に関する研究の研究方法について概説し（1～3）、その後、道元禪師の名著『正法眼蔵』の研究をする。今年「即心是仏」巻を読む。『正法眼蔵』の研究方法について学んだ後、前期は、図書館を利用しての自主研究の時間とし、研究ノートを作成してもらう（4～15）。この間は、図書館あるいは研究室にて個々に指導する。後期（16～30）は、演習形式で「即心是仏」巻を読む。

履修上の留意点 研究ノートの作成方法については、授業にて詳細を説明するが、用語の意味調べ、出典調べ、訳文の作成等、根気よく研究することが必要となる。また、図書館での自主研究では、静粛に学習するよう特に留意していただきたい。

成績評価の方法 研究ノートを提出していただき、それによって評価する。

教科書 なし

参考書等 授業において紹介する。

履修コード	011831・011832
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	程 正 <small>てい せい</small>

講義のねらい この講義は、中国初期禅宗史を研究するための基礎的な知識と技能の習得をそのねらいとする。本年度は、『観心論』の輪読を行う予定である。北宗禅の祖と仰がれる大通禪師神秀の著作とされる『観心論』は、十三段の問答からなるもので、観心の重要性を述べた初期禅宗の綱要書の一つである。このテキストを読むことによって、北宗禅の禅思想の核心を明らかにしていきたい。

講義の内容・授業スケジュール 具体的には、田中良昭氏の校訂したテキストをワープロに起こし、書き下し、引用に関しては出典を探し、内容を理解するという作業を繰り返す予定である。最初の二、三回は、『観心論』に関する従来の研究成果などの紹介に当て、その後は、テキストを適当な分量に区切って参加者全員に配分し、参加者は輪番でそれぞれの担当箇所について資料を作成し発表を行う予定である。

履修上の留意点 それぞれ担当する内容については、発表資料の作成などの予習が不可欠である。出席点を評価に入れるので、欠席しないこと。合わせて中国禅宗史、中国語を履修することが望ましい。

成績評価の方法 授業における発表、期末の課題レポート、出席点の三つを総合的に評価する。

教科書 プリント配布。

参考書等 田中良昭・沖本克己訳『敦煌Ⅱ』〈大乘仏典 中国・日本篇 11〉、中央公論社、1989年。

科専門
教育
目録

履修コード	010601・010602
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	永井 政之 <small>ながい まさし</small>

講義のねらい 中国禅宗を「立体的」に捉えようと苦心しています。そのためには、さまざまな史料を多角的に読むことが必要だと考えていますし、辛抱よく訓練すれば、必ずや歴史に生きた禅僧のナマの姿が分ってくると信じています。そんな問題意識のもと、ここ数年と同じように北宋を代表する禅者の一人、慧洪（1071～1128）の著作した『林間録』を読みます。北宋を代表する禅者の一人である慧洪は、その生涯において4度の下獄を経験するほどの波乱の人生を送ります。一方、その著作『石門文学禅』は「五山文学」の世界に大きな影響をあたえました。かくしてその評価はさまざまとなりますが、彼が「あるべき教え」と「人」を模索し続けたことは疑いありません。その集約が『林間録』にあります。

講義の内容・授業スケジュール 時には皮肉を込め、時には慨嘆しつつ語られる北宋禅の世界は、「灯史」に限定されない生き生きとした様相そのものを語っているのではないのでしょうか。

履修上の留意点 （1～3）中国禅宗史の概説（3～）毎時間、当番が発表用のペーパー（『林間録』を訓読し注を付したものを）を配布し、読みすすめます。

成績評価の方法 それぞれ担当する内容については、発表資料の作成などの予習は不可欠です。出席点も評価に入れますから、欠席しないで下さい。

教科書 評価は当番に当たった際の発表や、ふだんの履修態度を総合的に評価します。

参考書等 テキストは江戸時代の木版本をコピーして使用します。返り点や送りがなも付されているので、比較的読みやすいと思います。

参考書については授業中に適宜指示しますが「漢和辞典」は必ず用意してください。

履修コード	011861・011862
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	袴谷 憲昭

講義のねらい 日本における仏教の教義展開の把握。
 講義の内容・授業スケジュール (1-30) 法相宗の基本典籍『成唯識論』の演習講読。
 履修上の留意点 よく下調べをしてくる。
 成績評価の方法 平常点。
 教科書 新導本『成唯識論』、購入できない学生のためにはコピーを用意する。
 参考書等 唯識三箇疏およびそれらの関連書。
 その他 必要なものは適宜指示する。

履修コード	011801・011802
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	晴山 俊英

講義のねらい まずは基礎的な辞書類の選び方・使い方を習得し、自らの手で疑問を解決できるようにする。最終的には受け身の学問から攻めの学問へ転ぜられたい。
 講義の内容・授業スケジュール 曹洞宗禅戒諸資料を読む。いわゆる仏教全体の中にある禅宗の戒律思想は頗る特異で、教家のそれと比較し難いとされる。しかし幸いにも江戸期の先学が禅戒について詳細に議論をする中で随所に教学的考察を試みている。この点を念頭に置きつつ、本演習では道元禅師ないし曹洞宗における戒律思想を探るべく曹洞宗関係を中心に諸資料を参究していく。
 履修上の留意点 毎時間、発表者1人か2人、質問者3人～6人程度を指名する。
 成績評価の方法 4年次生には、合宿にて卒業論文中間報告をして貰う。
 教科書 出席の状況(合宿を含む)ならびに平常点によって評価する。
 その他 適宜指示する。
 夏季休業中にゼミ合宿を行なう。不参加の者には個別に課題を提出する。その他、演習説明会(個人)で配布した資料に授業の進め方や注意事項が記載してあるので、目を通しておくこと。

科専門教育

履修コード	011821・011822
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	松田 陽志

講義のねらい 曹洞宗の宗学研究において江戸時代は、それまでの曹洞宗の宗義・宗旨の内容・意義や教団としての枠組みが見直され、新たな意義付けや体制の構築が要請された時期である。その具体的な展開を考えるための資料として、中国(明末期)曹洞宗の永覚元賢が述した『洞上古轍』を取り上げ読解する。本書は江戸期に四度開版され、日本の曹洞宗の人々に曹洞の教義の伝統と独自性を考える契機をもたらす。
 演習では『洞上古轍』上巻の「参同契」「宝鏡三昧」の注釈を読む。また『洞上古轍』の刊行をうけて続々と刊行される、江戸期の曹洞宗学者の「参同契」「宝鏡三昧」の注釈も同時に比較しながら読む。それらを通して「参同契」「宝鏡三昧」が現在曹洞宗の読誦經典となっていることの歴史的意義について考える。
 講義の内容・授業スケジュール 永覚元賢(一五七八～一六五七)によって撰述された『洞上古轍』における「参同契」「宝鏡三昧」の注釈を読解する。また『洞上古轍』刊行後に述される日本の曹洞宗学者の「参同契」「宝鏡三昧」の注釈書についても取り上げ、内容的な検討を行う。
 履修上の留意点 第1回：『洞上古轍』について(講義)、第2回：江戸期の曹洞宗(講義)、第3回：テキストと授業方法(講義)、第4回～30回(演習形態)
 辞書を積極的に利用すること。受講者同士で文章の解釈について意見をやりとりすることで、理解を深めるようにしてもらいたい。
 成績評価の方法 出席及び学習態度・発表内容による。
 教科書 基本的な文献資料はコピーして配布する。
 参考書等 図書館などの利用方法を含めて、随時紹介する。

履修コード	010701・010702
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	^{まつもと} 松本 ^{しろう} 史朗

講義のねらい インドの大乗仏教の基本的概念・教理を理解するために、初期瑜伽行派の重要なテキストである『菩薩地』を、サンスクリット語（梵語）の原典で読む。

講義の内容・授業スケジュール 原典を履修者に和訳してもらおう。(1～8)基礎の習得(9～15)教義内容の把握(16～28)文献学的方法の習得。

履修上の留意点 テキストは、サンスクリット語なので、サンスクリット語初級を修了した程度の語学力を要する。

成績評価の方法 成績評価は、出席を含む平常点による。

教科書 テキストなどの詳細は、教場で指示する。

履修コード	011811・011812
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	^{むらまつ} 村松 ^{てつかみ} 哲文

講義のねらい 本演習は、禅美術・仏教美術の研究を志す学生を対象とする。美術史を研究してゆく上で必要なのは、漢文読解の能力と美術品観賞の眼力である。授業では、『歴代名画記』あるいは『魏書』釈老志などを輪読しながら、適時受講者による発表を行ってもらおう。また、美術館・博物館の見学を通じて美術品の基礎的な観賞法をトレーニングしてゆく。

講義の内容・授業スケジュール 発表では、各自担当分の読み下しと現代語訳を用意しておくこと。また輪読の合間に、受講者が興味を抱いている研究課題について随時報告をしてもらう。人数が多い場合は、班を編成して発表をすることを考えている。

履修上の留意点 美術品の観賞は経験がもの言うので、時間のゆるす限り実物を観る機会を多くつくること。

成績評価の方法 発表内容と出席率などによる総合評価。

教科書 プリントで配布する。

参考書等 『歴代名画記』（岩波文庫）
『歴代名画記』（平凡社東洋文庫）

履修コード	010901・010902
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	^{よしず} 吉津 ^{よしひで} 宜英

講義のねらい 東アジアにおける中道思想論

仏教の実践の原点は『律蔵』『大品』での五比丘への説法、初転法輪に見られるように苦楽の二辺を離れた中道にあると思う。また釈尊が重要な場面で強調した自洲と法洲の水平対等のあり方も中道の内容を規定する姿勢と考える。ところで大乘になると空が強調され、一切の法の階層性が空じられて、例えば「生死即涅槃」「煩惱即菩提」に類する相即観が説かれる。そのような相即観は「不二」とも表現され、例えば吉蔵の三論教学には「不二中道」の用例も見える。中道に不二の意味を読み込むことは中道の原意から逸脱すると考える。東アジアの諸教学に中道の諸形態を探りたい。

講義の内容・授業スケジュール 最初に私が演習の趣旨を総合的に説明する。各自はそれぞれ自分のテーマを設けて、年間1・2回、約15分前後の小発表を行ってもらいたい。それをめぐって、質疑応答し、問題点を掘り下げたい。

履修上の留意点 出来るだけ積極的に演習の討議に参加してもらいたい。

成績評価の方法 小発表の内容と、毎週の質疑応答に積極的に参加することを評価の第一のポイントにする。次に1月15日締め切りで10枚(400字原稿用紙換算、ワープロも可)以上の小論文の提出を求める。小発表と小論文のテーマは異なってもよい。以上的小発表と小論文、そして質疑応答への積極的な参加を総合的に勘案して評価する。

履修コード	011601・011602
科目名	演習I 演習II
担当者名	吉村 誠

講義のねらい 東アジアの「唯識思想」および「如来藏思想」について考察する。また、高僧伝や仏教説話、如来・菩薩の信仰、儒教・仏教・道教の交渉についても研究・指導する。

本年度は、唯識思想を中国に伝えた玄奘（602-664）の伝記（『統高僧伝』巻四）を講読し、唯識思想と如来藏思想の交渉、インド・西域・中国の仏教文化の比較、仏教説話の展開などを多角的に考察したい。

講義の内容・授業スケジュール 前期（1）玄奘の西天取経（2～8）玄奘伝を読む（9～12）4年生の研究発表（13～15）まとめ
後期（1）玄奘の翻訳事業（2～8）玄奘伝を読む（9～12）3年生の研究発表（13～15）まとめ

履修上の留意点 漢文訓読の予習をして授業に臨むこと。意味の分からない語句は、必ず漢和辞典や仏教辞典で調べること。

成績評価の方法 出席と予習の状況、研究発表、レポートによる総合評価。試験は行わない。

教科書 コピーを配布する。

参考書等 授業中に随時紹介する。

履修コード	011701・011702
科目名	演習I 演習II
担当者名	四津谷 孝道

講義のねらい この演習では、大乘仏教における、特に中観思想における「空」を中心とした諸々の事項について検討を加える。

講義の内容・授業スケジュール 『般若経』等において説かれた「空」に論理的な根拠を与え、中観思想の礎を築いたのは、龍樹（ナーガールジュナ、紀元2-3世紀）という人物である。当演習では、この龍樹を開祖とする中観派の思想を中心に、大乘仏教を広い視野で考察してみたい。

授業は、最初に授業についての概要を説明し、それ以降は、様々なテーマの下、演習参加学生による発表等を中心に進めて行く。

成績評価の方法 年度末のレポートによって評価する。

教科書 必要に応じて配布する。

参考書等 授業において、随時言及する。

その他 聴講は、原則として認めない。

科 専
目 門
教 教
育 育

履修コード	002501
科目名	禅籍講読I
担当者名	程 正

講義のねらい 禅籍特講Iは、中国初期禅宗の文献を適宜取り上げて講読し、それぞれの禅思想の特色を明らかにするものである。

講義の内容・授業スケジュール 取り扱う禅宗文献は、主に初祖とされる菩提達摩から、五家の成立以前までのものとする。具体的には、まず禅籍全般（4～5回）について説明し、それから『二入四行論』（6～7回）『絶観論』（4～5回）『修心要論』（5～6回）『六祖壇経』（6～7回）などの禅籍を順次取り上げて、解題を行ってから、それぞれの思想的特色を講義していきたい。

履修上の留意点 講義内容を必ずノートすること。出席点を評価に入れるので欠席しないこと。

成績評価の方法 夏休みの課題レポート（20点）、期末テスト（60点）、出欠点（20点）の三つを総合的に評価する。

教科書 プリント配布。

参考書等 適宜に紹介する。

履修コード	002601
科目名	禪籍講読II
担当者名	晴山 俊英

講義のねらい 修行生活の意義を読み解くことを通して、背景にある禅の思想を理解する。その中から、現代人として吸収できるものは吸収し、自分の人生をより豊かなものにしたい。

講義の内容・授業スケジュール 戒律・清規に関する曹洞宗の文献は多くあるが、本年度は『知事清規』を講読してみたい。

第1回～第3回：講義の概要の説明・清規登場の意義と戒律・曹洞宗の文献

第4回～第7回：語録にみる監院の悟りの契機

第8回～第10回：語録にみる維那の悟りの契機

第11回～第13回：語録にみる典座の悟りの契機

第14回～第16回：語録にみる直歳(ちくさい)の悟りの契機

第17回～第18回：語録にみる小頭首(こがしら)の悟りの契機

第19回～第20回：監院の職掌と心得

第21回～第22回：維那の職掌と心得

第23回～第24回：典座の職掌と心得

第25回～第26回：直歳の職掌と心得

第27回～最終回：禅宗寺院内の小頭首の職掌

回数はあくまで目安なので、講義の進行状況により多少ズレを生ずる可能性がある。

履修上の留意点 価値観が現代とは大いに異なる部分もあるが、しっかりと見極め、振り回されないこと。

成績評価の方法

期末試験の成績に出席点を加味して評価する。ただし出席を取っている最中に入室した者を出席とし、それ以外は特別の事由がない限り欠席扱いとする。また、公欠届け・忌引き・病気等による欠席については、事前・事後に、学生番号と氏名、欠席理由を明記した文書を提出すれば考慮の対象にする。

教科書

適宜配布する。

参考書等

講義の中で適宜指示する。

履修コード	002701
科目名	禪籍講読III
担当者名	岩永 正晴

講義のねらい この科目は日本禅宗初期の典籍を講読するものである。また禅学科の選択必修科目であるので、これまで広く読まれてきた基本的な典籍を講読しなければならないと考える。よってこの講義では『大智禅師偈頌』を講読する。入元(にげん)経験もある大智禅師(1290-1366)の偈頌は多くの主題を詠み、形式・内容ともすぐれたものとして広く読まれてきた。そこで各偈頌に考察を加え、大智禅師同時に捉えられた曹洞宗の宗旨について講じたい。

講義の内容・授業スケジュール

第1回 授業の概要の説明

第2回～第5回 『大智禅師偈頌』の解題(著者、成立、流布等の解説)。

第6回～第30回 『大智禅師偈頌』の講読。

履修上の留意点

漢文で書かれた典籍であるので、普段から漢文に慣れる努力をして、積極的に授業に望んで貰いたい。また、紹介する参考書等は積極的に読んで頂きたい。

成績評価の方法

学年末の試験と出席点によって成績評価を行う。

教科書

テキストはコピーしたものを配布する。

参考書等

石井修道『中国禅宗史話—真字『正法眼蔵』に学ぶ』(禅文化研究所)、竹貫元勝『日本禅宗史』(大蔵出版)、伊吹敦『禅の歴史』(法蔵館)、鏡島元隆監修・曹洞宗宗学研究所編『道元思想のあゆみ』1～3、水野弥穂子『日本の禅語録 大智』等。その他は講義で随時紹介する。

科 専
門 教
育 目

履修コード	002801・003201
科目名	禅籍講読Ⅳ 仏典講読Ⅳ
担当者名	松田 陽志・四津谷 孝道

講義のねらい この授業は、3・4年次における専門的な研究に先立って、仏教の典籍に関する基本的な理解を身につけてもらうことを目的とするものである。

前期においては、インドの仏教の典籍、初期仏教の經典と大乘仏教の經典を中心に、それぞれの主な經典の成立の経緯、その主な内容、そしてそれらの後代に与えた影響などについて、できるだけ平明な解説を加えていく。

後期においては、中国・日本に展開する禅宗の重要な典籍資料について取り上げ、その成立の歴史的意義や思想的背景について解説する。また研究における資料の扱い方や代表的な研究文献などについても紹介していく。

尚、今年度に関しては、前期は四津谷孝道が、後期は松田陽志が担当する。

講義の内容・授業スケジュール

前期（仏典）

第1回：經典とは、第2回：三蔵の成立と伝播、第3回：初期經典（1）：ニカーヤ等を中心に、第4回：初期經典（2）：ジャータカ等を中心に、第5回：大乘經典とは、第6回：般若經典、第7回：維摩經、第8回：法華經、第9回：華嚴經、第10回：浄土經典、第11回：如来藏思想に関する經典、第12回：護国思想に関する經典、第13回：密教經典、第14回：大乘非仏説、第15回：偽經について

後期（禅籍）

第1回：禅宗の発生とダルマに関わる文献、第2回：ダルマの語録、第3回：初期禅宗史書、第4回：慧能と神会に関わる文献、第5回：唐代禅宗の典籍、第6回：燈史・僧伝・清規、第7回：宋代禅宗の典籍、第8回：古則公案集、第9回：栄西と日本臨済宗の典籍、第10回：道元の典籍①、第11回：道元の典籍②、第12回：道元の典籍③、第13回：瑩山の典籍、第14回：中世の禅宗資料、第15回：江戸期の禅籍

履修上の留意点

特になし

成績評価の方法

出席を重視し、それに基づく平常点と学期末の試験によって評価を下す。

教科書

前期：『大乘仏典入門』、大蔵出版

後期：特に指定しない。プリントを配布する。

参考書等

必要に応じて、授業において言及する。

その他

特になし

科専門教育
目

履修コード	002901
科目名	仏典講読Ⅰ
担当者名	袴谷 憲昭

講義のねらい 中国や日本における仏教の教義の基本となったものを学ぶため、玄奘訳『阿毘達磨俱舍論』を講読する。今学年度はその「随眠品」の最初から読む。

（1～5）文献解題、（6～29）文献講読、（30）まとめ

講義の内容・授業スケジュール

履修上の留意点

講読とは学生自身にテキストを読んでもらうことを意味する。必ず長時間予習してくることを心がけられたい。

成績評価の方法

平常点としたいと思っているが、参加者の状況によっては、定期試験での評価もありうる。

教科書

大正大蔵經、第29巻、68頁中以下。

参考書等

袴谷憲昭著『仏教入門』（大蔵出版）2004年

その他

小谷信千代、本庄良文『俱舍論の原典研究 随眠品』（大蔵出版）2007年

適宜、必要な資料コピーを配布するが、再発行はしないので気をつけられたい。

履修コード	003001
科目名	仏典講読II
担当者名	おくの みつよし 奥野 光賢

講義のねらい

東アジア仏教に絶大な影響を与えた『大乘起信論』を講読する。本書は、如来藏・仏性思想を中心に、大乘仏教のさまざまな教義を、理論と実践の両面から手際よくまとめており、古来大乘仏教の概論書として幅広く読まれてきた。本講義では本書を通読することによって、大乘仏教の教義ならびに『大乘起信論』が東アジア仏教に与えた思想的意味の考究に及びたい。

講義の内容・授業スケジュール

(前期) (1~2) 『大乘起信論』を読むにあたって (3~4) 研究史概観、(5~15) 『大乘起信論』を読む一心真如と心生滅一

履修上の留意点

(後期) (1~13) 『大乘起信論』を読む一生滅門から真如門へ (14~15) まとめ
予習をしっかりとなし、授業に主体的に参加することを望む。なお、受講希望者は開講初日にならず出席すること。

成績評価の方法

学年末の試験を基本とするが、出席状況や予習の状況も加味して総合的に行なう。

教科書

池田魯参『現代語訳大乘起信論—仏教の普遍性を読み解く—』大蔵出版、2,500円。その他、配布プリントによる。

参考書等

参考書はあまたある。それらについては、授業中に適宜紹介する。

履修コード	003101
科目名	仏典講読III
担当者名	いづつか ひろのぶ 飯塚 大展

講義のねらい

中世日本仏教の多様性を、特に鎌倉時代に生きた無住道暁の目を通して理解することを主眼とする。

講義の内容・授業スケジュール

概説(無住の生涯、『雑談集』『愚老ノ述懐』の読解、1~10)、『沙石集』概説、同巻10の読解、11~30)

履修上の留意点

本講義専用のノートを準備すること。

成績評価の方法

出席数及び小テストの平常点(30点配分)と期末試験(70点)を以て評価する。

教科書

教科書は用いない。適宜プリントを配布する。

参考書等

参考書は第二回目の講義(概説)において紹介する。

科 専
門 教
育 目 録

履修コード	003301
科目名	宗教史
担当者名	いけがみ よしまさ 池上 良正

講義のねらい

全体のテーマは「死者の救済史」。身近な死者を安らかにで平穏な状態へ導きたいという願いは、人類社会にはほぼ共通にみられる。本講義では、日本の民衆宗教史を中心に、仏教・キリスト教・イスラームに代表される「世界宗教」が、身近な死者に働きかけようとする人々の実践を、どのように扱ってきたのか、という問題を考えてみる。とくに日本の仏教文化のなかで育てられた「死者供養」という観念・実践の様式に注目する。さらに、他の宗教文化圏における類似の現象を視野に入れた、「比較死者供養論」への展望なども探ってみたい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、日本文化の特質のようにいわれている「死者の身近さ」が、どのような宗教史的な経緯のなかで形成されたのか、という問題を考えてみる。後期は、キリスト教圏・イスラーム圏には、日本の「死者供養」のような観念や実践はあったのか、あったとすれば、それが十分に育たなかったのはなぜなのか、といった問題に目を向ける。また、靖国神社を中心とした近代の戦死者慰霊の問題にも触れてみたい。

履修上の留意点

受講条件として、高校卒業程度の日本史・世界史・倫理社会の基本的知識は必要。

成績評価の方法

年度末に筆記試験を行なう。

教科書

池上良正『死者の救済史』(角川書店)、1,600円、ISBN4-04-703354-5。

参考書等

授業のなかで適宜紹介する。

履修コード	003801
科目名	インド仏教文化史
担当者名	金沢 篤

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

インド生まれの仏教を、広範で多岐多彩なインド文化の史的展望の中でとらえてみたい。神や人間などが織りなす奇想天外なインドの物語世界の解説を皮切りに、仏教の出現と展開と衰頽にまつわる文化的トピックを論究する。

◎インド仏教文化史とは？（1～3） 日本人、日本文化と仏教
◎文化的側面より見たインド仏教とその展開（4～8） 他宗教と仏教の比較の視点から
◎仏教の起源と仏教出現の背景（8～15） 仏教哲学の成立 ヒンドゥー教と仏教 仏教の独自性

◎仏教の変容と展開（16～22） 哲学から宗教へ 仏教哲学の革新と宗教理論の確立
◎インド仏教文化史・むすび（23～）
仏教や古今のインド文化に熱い関心を持つ学生諸君の主体的取り組みを期待する。
年度末試験などで総合的に判断する。
渡辺照宏著『仏教（第二版）』（岩波新書）740円
教場で適宜紹介する。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

履修コード	003901
科目名	中国仏教文化史
担当者名	永井 政之

講義のねらい

中国における仏教の展開を論ずることは決してやさしいことではありません。今に残る膨大な資料によって語られる綿密な思想構築の世界がある一方、資料に残らない、つまり資料を残し得ないような人々によって受容され支持された仏教の世界もあったからです。その双方がともに「中国仏教」であることは言うをまちません。むしろその双方を複眼的に見てはじめて中国仏教の実像が理解できると、私は考えています。中国仏教に関わるさまざまな材料、時には取るに足らないように見えるものでも対象にし、それらを積み上げてみましょう。私達が考える以上に「立体的」な中国仏教の世界が見えてくるように思います。

そこで今年は中国の歳時記に表れた仏教を考えてみたいと思います。言うまでもなく歳時記には人々の1年間の行事が記されますが、それらの多くは背景に仏教や道教といった宗教的なものを固有しています。人々はそれらの行事を通して、宗教—ここでは仏教や禅の立場のある部分—に触れていったように思います。結局、年間の行事と宗教とは、私達がおぼろげに想像する以上の方で、相互に影響し合いつつ補完する関係にあることとなります。

受講した諸君は、一方では歳時記をとおして中国文化を、仏教や禅の文献をとおしてその教えを理解してくれることになるのではないかと考えています。

（1～3）本授業の目指すところを基本的なガイダンスとして講じます。（4～30）中国的な考え方からすれば四季の基本は冬至にあるのですが、一応、正月から始めて一年間の主たる行事について月を追いつつ紹介し、さらにそれらの行事に対する禅僧の発言を見ていきたいと思ひます。

毎回、必要なプリントを配布し、積み上げるように授業を進めますから、まじめに出席してください。

レポート、出席、期末試験等を総合的に評価します。
特に教科書として使用するものはありません。必要な資料は授業中にコピーを配布します。
『荊楚歳時記』東洋文庫324
中村喬『中国の年中行事』『続中国の年中行事』平凡社選書115・134

講義の内容・
授業スケジュール

履修上の留意点

成績評価の方法
教科書
参考書等

科 専
門 教
育 目

履修コード	004001
科目名	日本仏教文化史
担当者名	袴谷 憲昭

講義のねらい 仏教思想とはなにかという課題を断えず問いかけながら、日本における文化の実態を検討する。その検討課題を章節仕立てで示せば、次のとおりである。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 仏教伝来以前の文化、(2) 文化構造の解釈、(3) 日本古来の文化、(4) 中国朝鮮の影響下の仏教文化、(5) 吳音漢音と文化、(6) 美術中の仏教観、(7) 自利利他の問題、(8) 太子信仰の背景、(9) 南部の学問仏教と民衆の文化、(10) 大仏建立の理念、(11) 学問仏教の実際、(12) 勧進聖と修験道、(13) 仏教と神祇信仰、(14) 日本独自の文化形成と仏教観、(15) 大乘戒壇の設立、(16) 一乗三乗の論争、(17) 密教と祈禱仏教、(18) 本覚思想の定着、(19) 中世の仏教信仰の確立と変容、(20) 浄土信仰の諸相、(21) 法華信仰の諸相、(22) 禅宗と五山文学、(23) 神仏習合の諸相、(24) 近世と近代の社会文化と仏教、(25) 鉄砲と吉利支丹、(26) 幕府の宗教政策、(27) 江戸文化と仏教、(28) 維新と廃仏毀釈、(29) 近代より現代へ、(30) 戦後と民主主義 以上を講義のかたわら、『妙貞問答』を講談する。

履修上の留意点

講義ではあるが、参加者には、文献を自ら読もうとすることが要求される。必要な資料については教場で配布するが、その再発行は原則としてしないので、気をつけられたい。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

学年末の定期試験による。ただし、参加者の状況によっては評価の方法の変化もありうる。
袴谷憲昭著『日本仏教文化史』(大蔵出版)2005年
袴谷憲昭著『仏教入門』(大蔵出版)2004年
必要講読文献はコピーで配布し再発行はしないので注意されたい。

履修コード	003401
科目名	日用経典
担当者名	飯塚 大展

講義のねらい

室町時代五山僧の註釈書『蕉了記』を通して『首楞嚴経』を読解することを目的とする。『首楞嚴経』の概説(註釈史概説、諸事概説、1～5)、『首楞嚴経抄』(江戸時代版本)の読解(6～15)、『蕉了記』の読解(五山版について、五山における『首楞嚴経』の受容、16～30)。

講義の内容・授業スケジュール

本講義専用のノートを準備すること。

履修上の留意点

出席数及び小テストの平常点(30点配分)と期末試験(70点)を以て評価する。

成績評価の方法

教科書は用いない。適宜プリントを配布する。

教科書

参考書等

参考書は第2回目の講義及び概説において紹介する。

履修コード	004401
科目名	インド哲学史
担当者名	金沢 篤

講義のねらい

仏教を産んだインドのヴェーダ体制の内実を探り、宗教・哲学の変遷を概観する。

講義の内容・

定評ある以下の教材に沿って、ヴェーダ時代より中世に到るまでの主だったトピックを通史的に概説する。併せて、インド哲学研究の方法論・問題点なども検討する。

授業スケジュール

◎インド哲学史・序論(1～3) インド哲学史とは? インド哲学研究の方法論

◎ヒンドゥー教と仏教(4～15) ヒンドゥー教(ヴェーダ体制)の成立 ヒンドゥー教(ダルマと業理論)の概要 仏教の成立: 仏教出現の意義

◎ヒンドゥー教(ヴェーダ体制)の変容と展開(16～20) 仏教哲学とバラモン哲学

◎インド哲学各論(21～) 正統バラモン哲学諸派

◎インド哲学・結び

履修上の留意点

日頃よりインドに関心の目を向け、主体的に常にながしかの問題意識をもって授業に参加することが望ましい。

成績評価の方法

数回のレポートと年度末の筆記試験など。

教科書

早鳥鏡正他著『インド思想史』(東京大学出版会)

参考書等

講義の中で適宜紹介する。

科専門
教育
目録

履修コード	007401
科目名	中国哲学史
担当者名	前川 亨

講義のねらい 中国の社会・文化を理解するうえで重要であり、東アジア世界にも強い影響を及ぼしている中国思想を歴史的に辿っていく。

講義の内容・授業スケジュール 本年度は、唐代の思想・文化の概観、唐宋変革の意義についての解説から始め、宋代以降の思想史を取り扱う。宋初の文化的状況、道学運動の発生、宋代禪宗の抬頭、(特に大慧宗杲の登場)、朱熹の登場、元代の思想史、明代の陽明学、民衆の宗教(宝巻)、明末の思想、清初の三大儒、清朝の思想、近代への胎動などをとりあげることにしよう。どのような方面を主にとりあげるかは、受講者の関心などを考慮して決める。

履修上の留意点 継続して出席し、積極的に授業に参加すること。私語厳禁。

成績評価の方法 出席と前期・後期のレポートで評価する。追試験は実施しない。

教科書 特に必要としない。

参考書等 授業内で適宜紹介する。

その他 できるだけ多くの知識を提供するため、講義の形式をとるが、受講者の意見を徹しながら進めていくので、質問には積極的に応答してもらいたい。中国(東アジア)の社会・文化・宗教など様々な方面に関心をもつ諸君の受講を期待する。

履修コード	007411
科目名	日本哲学史
担当者名	久保 陽一

講義のねらい 「哲学」は明治初めに西洋から導入されたが、その際当初から日本の伝統的思想との関連が認められた。儒教が近代化の障害として批判されたり、仏教が近代化の限界の克服の拠所と考えられもした。最近「グローバル化」と「文明の多元化」が語られる状況の中で、日本の哲学があらためて問い直されている。そこで近代日本の代表的な哲学の思想を紹介し、その流れを捉えることにした。

講義の内容・授業スケジュール 西周、福澤諭吉、内村鑑三、西田幾太郎、鈴木大拙、九鬼周造、和辻哲郎、三木清、戸坂潤、丸山真男を取り上げ、彼らが日本の近代化にどのように関わり、西洋哲学との関連でどのように独自の思索を展開したか、またそれは今日どのような意味を持つかを考えることにする。

履修上の留意点 講義を手掛かりに、自分でさらにテキストなどを読むことが望ましい。

成績評価の方法 レポートと出席によって評価する。

教科書 個々の哲学者の文章を資料として配布する。

参考書等 開講時に指示する。

科専門教育

履修コード	004201
科目名	インド仏教思想史
担当者名	松本 史朗

講義のねらい インド仏教の思想的展開を概説することによって、仏教思想の特質を明らかにするのが、本講義のねらいである。

講義の内容・授業スケジュール 講義の内容・スケジュールは、ほぼ次の通りである。(1~4) 仏教成立以前のインド思想(ヴェーダ・ウパニシャッド・ジャイナ教)、(5~12) 原始仏教の思想(縁起説・四諦説・無我説等)、(13) 部派仏教のアビダルマ哲学、(14~21) 大乘経典の思想(『般若経』『華嚴経』『法華経』『涅槃経』等の思想)、(22) 中観派の空思想、(23~26) 如来蔵思想、(27) 瑜伽行派の唯識思想、(28) 仏教論理学の思想。

履修上の留意点 高度に思想的内容について講義し、厳正な試験を行なうので、安易な気持ちで履修することは、避けられたい。

成績評価の方法 年度末の試験により、成績を評価する。

教科書 早島鏡正他著『インド思想史』(東京大学出版会)

履修コード	004301
科目名	中国仏教思想史
担当者名	伊藤 隆壽

講義のねらい 中国仏教思想の形成について、仏教と中国の伝統思想である儒家思想や道家思想との交流の視点から講義する。

講義の内容・授業スケジュール 1. 序説(1～4) 2. 仏教伝来以前の中国思想(5～11) 3. 仏教の基本思想(12～13) 4. 中国での仏教理解のあり方(14～19) 5. 中国仏教思想の諸相(20～30)

履修上の留意点 仏教のみならず中国伝統思想についても関心をもち、自主的に参加し学習してほしい。

成績評価の方法 年度末の試験によるが、出席状況も考慮します。

参考書等 コピー資料を配布する。
伊藤隆壽『中国仏教の批判的研究』(大蔵出版)、その他授業中に適宜紹介する。

履修コード	005301
科目名	原始仏教
担当者名	片山 一良

講義のねらい 原始仏教とは仏教の源泉である。いわゆる大乘仏教も小乗仏教も、あるいは上座部仏教もすべてここより発している。その教えとは何か、すなわち釈尊の智慧と慈悲による教えとは何かをパーリ仏典(原始仏典)の言葉より明らかにし、我々の身近な問題をも考えたいと思う。

講義の内容・授業スケジュール 前半は仏伝を紹介しつつ、教えの基本となる縁起・四聖諦について、後半は仏典を読みつつ、仏法について講じる。前半は仏の伝統、波羅蜜行、誕生、成道、説法、入滅を、後半は信、戒、定、慧、慈悲、如是を主な内容とする。

履修上の留意点 従来の「仏教」に対する先入見を離れ、パーリ仏典(原始仏典)を直接読むことを勧めたい。

成績評価の方法 レポート(夏期)および年度末テストによる。

参考書等 片山一良『ダンマパダをよむ』(上巻「仏伝」・下巻「仏法」)NHK出版・平成十九年

履修コード	005401
科目名	真言学概論
担当者名	本多 隆仁

講義のねらい 真言宗の教理は空海思想を中心に展開しています。そこで空海思想を理解する為にまず、空海思想を支えている諸経論について解説します。そして空海思想を著作から眺め、さらに空海思想の特徴を知る為に最澄・徳一の思想と比較します。

講義の内容・授業スケジュール (1) 真言教理の特徴(2～4) 空海と時代背景〈奈良期の密教・空海の行跡〉(5～10) 空海思想と所依の密教経典〈大日経・金剛頂経〉(11～15) 空海思想と所依の論書〈菩提心論・釈摩訶衍論〉(16～25) 空海の著作に見える真言教理〈顕密教判・法身説法・字相字義・十住心・即身成仏〉(26～30) 空海思想と最澄・徳一〈真言密教と法華一乗・即身成仏と三劫成仏〉

履修上の留意点 真言宗、空海に関する知識を多少とも得ておいてください。

成績評価の方法 学期末試験を基本に評価します。出席状況も考慮します。

履修コード	005601
科目名	浄土学概論
担当者名	西村 実則

講義のねらい 浄土教が原始仏教の思想とどうつながるか、大乘仏教の中での位置づけを主眼とします。

講義の内容・授業スケジュール 『称讃浄土仏授受経』(玄奘訳)と『無量寿経、前半』(康僧鎧訳)をとり上げます。(1) 浄土教概説(2-15) 『称讃浄土経』にみられる極楽の光景、往生の方法、諸仏世界、(16) 『無量寿経』の説法の開始、(17-21) 法蔵菩薩と本願、(22-23) 阿弥陀仏の出現、(24-25) 浄土のすがた、(26-30) 浄土往生者のあり方と得益。

履修上の留意点 配布したテキストを読んでいきます。よく復習してください。

成績評価の方法 学期末テスト。出席状況も考慮します。

参考書等 中村元他『浄土三部経上下』(岩波文庫)

科専門
教育

履修コード	004101
科目名	外国語禪書講読
担当者名	マクレイ, J. R.

講義のねらい 英語で書かれた禪についての文献を楽々と読む。二三週ごとに違った断片を吟味して、アメリカにおける禪の展開を追求する。提唱（たとえばジョン・ダイドー・ローリ）、散文（アラン・ワットス）、詩（ゲリー・スナイダー）、歴史書（リック・フィルズ）など、英語を母国語とする人の著作に重心をおく。言葉の暗記より、禪とアメリカ文化との総合的影響を考えよう。

講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点

講義ごとに資料を配布する。資料は英語ですが、討論は日本語にしましょう。

禪・仏教用語は一般の英和辞典では検索できないので、参考書に示した仏教専門用語の辞書を用意していただきたい。ネットで使えるオンライン辞書と参考資料を案内する。

成績評価の方法

学期中に随時課題を科す。主に他の学生のために、貢献的に単語、表現、内容などを説明してもらおう。宿題はいくらか重いほうだが、できれば長文のレポートとか試験をききたい。

教科書
参考書等

（講義時に該当部分をプリントにて配布）
Japanese-English Buddhist Dictionary（大東出版社）
日英禪語辞典（The Japanese-English Buddhist Dictionary）（山喜房）

履修コード	004501
科目名	禅学特講I
担当者名	<small>いけがみ こうよう</small> 池上 光洋

講義のねらい 江戸時代の宗匠・面山瑞方（1683-1769）が、師の損翁宗益（1649-1705）の言行を記録した『奥州損翁老人見聞宝永記』を読んでいく。

道元禅師の『宝慶記』や孤雲懷奘の『正法眼蔵随聞記』にも比せられる同書は、江戸時代の参学のありさまをいきいきと伝えているのみならず、現在にも通ずるさまざまな話題をも提供してくれる。本書の講読を通して、先人の、仏道に参ずる真摯な姿勢を学ぶとともに、現代に生きる我々自身の問題にも絡めながら講義を進めていきたい。

講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点

損翁宗益や面山瑞方、『見聞宝永記』について概説したあと、まず「後序」を読み、その後、冒頭より順次読みすすめていく。

成績評価の方法

専用のノートを用意すること。
出席点（毎時間出席を取る）・授業態度・後期試験を総合して評価する。

教科書

プリントを配布。

参考書等

中野東英著・中野東禅監修『面山著「損翁老人見聞宝永記」讀・損翁禅話一面山和尚が見た、本師の108逸話』（四季社 2007）、三浦金翁『永福面山禅師選集』（永福会 1968）。
『損翁和尚行状』（『曹洞宗全書』史伝下）、『損翁益大禅師略録』（『続曹洞宗全書』語録一）。

専門
教育

履修コード	004601
科目名	禅学特講II
担当者名	<small>つちや たいすけ</small> 土屋 太祐

講義のねらい 禅の思想は常に多様な理解を許し、捉えづらいものですが、本講義では唐代禅宗の思想に対して一定の理解の枠組みを得ることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール

馬祖の「作用即性」の思想とその思想史的背景（2～5）馬祖の思想に対する各種の批判、玄沙師備の昭昭靈靈批判（6～10）馬祖系禅者の馬祖に対する批判（11～15）石頭系禅者の馬祖に対する批判（16～22）福建雪峰集団の性質、玄沙三句綱宗（23～30）

履修上の留意点

講義では、参加者とともに資料の内容を検討する機会をできるだけ設けたいと思います。積極的な参加を期待します。

成績評価の方法

学期末のレポートと出席状況によって評価します。

その他

教材は授業中に配布する資料を使用します。

履修コード	004801
科目名	禅学特講IV
担当者名	道津 綾乃 <small>どうつ あやの</small>

講義のねらい	禅宗に関する絵画をとりあげ、それらに対する古今の解釈を紹介するとともに、画題の典拠となった仏典等を読解します。また、禅宗に限らず、仏教諸宗派において受容されている作品も多く存在することから、これらの解釈もあわせて考察していきたいと思います。
講義の内容・授業スケジュール	前期：(1) 講義の概説、(2～4) 禅宗絵画総論、(5～7) 円相図の宗教性、(8～11) 牛を画題とする絵画解釈、(12～15) 山水図と風景画
履修上の留意点	後期：(16～20) 祖師図と祖師絵伝、(21～25) 羅漢図の考察、(26～30) 釈迦図と達磨図 日頃より、新聞・雑誌・テレビなどの美術作品紹介、博物館・美術館の展覧会図録や解説札などから、「作品を解釈すること」の意義と弊害を考えてみてください。
成績評価の方法	出席状況と学年末の定期試験で評価します。追試験は実施しません。なお、受講者の人数をみて変更することもあります。
教科書 参考書等	なし。適宜、プリントを配布します。 適宜、教場にて指示します。

履修コード	005101
科目名	仏教特講III
担当者名	新井 一光 <small>あらい いっこう</small>

講義のねらい	ヴァスバンドゥ著『唯識二十論』を文献学的方法によって読解し、その唯識思想史上の意義を考察する。本書は、この世界のすべてがただ識のみであることを証明する唯識派の基本的哲学書である。唯識思想について知識を得たいと思うものは、この偉大な思想家の著作を、注意深く、批判的に読むことで、有益な知見を得ることができるだろう。
講義の内容・授業スケジュール	なお、講義では原典批判に多く言及し、また現代語訳を吟味しつつ、本書の一字一句について文法的、語義的、思想的、歴史的な観点から説明を与える。 『唯識二十論』冒頭から読み始める。講義は著述の内容に沿ってほぼ次のように進める。1. イントロダクションー文献学について、2. 唯識の主張、経典に基づく論証、論の目的の表明、3. 外界実在論者の反論、4. 外界実在論者の反論への返答、5. 人法二無我、6. 極微の否定、7. 表象主義的外界実在論批判、8. 他者の心の問題、9. 結論。
履修上の留意点	参加者は、サンスクリットの知識を持つことが望ましいが、必須ではない。チベット語及び漢文の知識は役立つ。
成績評価の方法	年度末の試験により、成績を評価する。
教科書 参考書等	梶山雄一訳「唯識二十論」『大乘仏典15 世親論集』中公文庫、2005、7-33。 K.Mimaki, M.Tachikawa, A.Yuyama, Three Works Of Vasubandhu in Sanskrit Manuscript, Tokyo 1989. S.Lévi, <i>Vijñaptimātratāsiddhi: Deux traités de Vasubandhu, Viṃśatikā et Triṃśikā</i> , Paris 1925. その他開講時に指示する。

履修コード	005201
科目名	仏教特講Ⅳ
担当者名	岡本 一平 <small>おかもと いっぺい</small>

講義のねらい 華嚴宗の思想と歴史について講義する。華嚴宗は、代表的な大乘經典の一つ『華嚴經』に対する独自の解釈をすることによって、唐代の中国で成立し、韓国や日本へと展開した宗派である。その思想上の特徴は、「一即多」や「法界縁起」として知られ、一元論的思想、円融思想として有名である。日本では南都六宗の一つに数えられ、東大寺を中心にして展開した。東大寺の大仏は、『華嚴經』の經主である盧舎那仏（るしゃなぶつ）を具現化したものである。近代日本を代表する哲学者の西田幾太郎や同じく近代日本を代表する仏教者の鈴木大拙にも華嚴思想は影響を与えたとされる。本講義では、日本の鎌倉時代に活躍した示観房凝然（1240-1321）の『華嚴法界義鏡』二巻を中心にして、華嚴思想の仏教思想史における位置について講義する。

講義の内容・授業スケジュール

前期
第1講：講義の概説、第2講～第3講：大乘經典における『華嚴經』、第4講～第8講：中国における華嚴宗の思想と歴史、第9講～第11講：韓国における華嚴宗の思想と歴史、第12講～第15講：日本における華嚴宗の思想と歴史。

後期
第1講～第15講：『華嚴法界義鏡』を介して、その仏教思想史上の意義を講義する。特に、中国と日本の華嚴思想の差異に注目してゆきたい。

履修上の留意点

一方的な講義にしたくないので、可能な限り質問をしていただきたい。予習・復習は個人の判断にまかせる。また、受講者一人一人が考えることを大切にしたい。

成績評価の方法
教科書

学年末の定期試験で評価する。追試験はしない。受講者の人数をみて変更もありえる。なし。『鎌倉旧仏教』（岩波書店、日本思想史体系）所収の『華嚴法界義鏡』をコピーにて配布する。その他、適宜配布する。

参考書等

鎌田茂雄『華嚴の思想』講談社学術文庫、800円、ISBN 4-06-158827-3
その他は教場にて適宜指示する。

科専門教育

履修コード	006451
科目名	教化法
担当者名	熊本 英人 <small>くまもと えいじん</small>

講義のねらい この講座は、仏教における伝道、教化の方法を習得するためのものではない。仏教の伝道の歴史や、その受容、問題点などを見ることで、仏教伝道の意味を考え、さらには、現代日本の僧侶や寺院のあり方について考えるためのものである。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、説話や芸能などに、仏教の教えがいかにかに伝えられ、またそこにおいていかにかに変容していったかを見る。

後期は、葬祭、墓制、さらに、坐禅会や寺院開放などの寺院の活動から、現代の仏教寺院の直面する問題について考える。

履修上の留意点

実習科目ではなく、僧籍の有無も問わない。
適宜レポートを課す。年度末の筆記試験またはレポートと合わせて評価する。

成績評価の方法
教科書

テキストおよび参考資料は、必要に応じてコピーで配布する。

参考書等

講義の中で随時紹介する。

履修コード	006601
科目名	青少年問題研究
担当者名	讃岐 真佐子

講義のねらい

この講義では、「青少年」つまり児童期、青年期（小学生～20代前半頃）に生じ得る諸問題について、主に発達の、臨床心理学的視点から学ぶことを目的とする。現代は不適応状態や問題が長引く傾向にあり、またその質的側面も、従来の自己葛藤型から漠然とした無気力型へ、さらに言語で訴えるよりも身体の症状として現す等、様々な変化が見られるように思う。またこの時期は、一般に親や兄弟、友人、学校や地域等の多くの人との関わりを通して子どもが大人に成っていく、まさしく自分自身を作っていく時である。それだけにこれらの人々といかなる質の関係をもち、どのような人と出会うかが決定的に重要な意味をもつと思われる。この講義ではこのような問題意識を基に、この時期の青少年に起こり得る諸問題を、発達や事例に則して生き生きと学んでみたいと思う。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) 青少年に生じ得る「問題」をどう捉えるのか——その二面性について
- (2～4) 青少年にいかに出会っていけるのか——臨床心理学に基づくカウンセリングを中心として
- (5～14) 事例を通して、不登校、友人関係（いじめ）、非行などのテーマ毎に学ぶ
- (15～19) 人間の誕生から青春期に至るまでの心の発達の諸相
- (20～25) いくつかの症状（対人恐怖、ひきこもり、身体症状等）について
- (26～30) 心の健康に関する諸知識

ただし上記内容は、その時の授業の流れや重点の置き方によって前後することもある。またビデオ視聴も用いる予定。

履修上の留意点

授業は講義中心となるだろうが、その日の内容への質問や感想を毎回書いて提出してもらい、受講生同士のフィード・バックも考えていきたい。出席状況（授業態度を含む）も重視する。

成績評価の方法
教科書
参考書等

出席状況、定期試験、夏休みレポート、受講態度、追試験（レポート）実施

必要な資料は適宜配布する。

- 岩宮恵子著『生きにくい子どもたち』（岩波書店）
河合隼雄著『カウンセリングを語る（上下）』（創元社）
河合隼雄著『大人になることのむずかしさ』（岩波書店）
河合隼雄著『あなたが子どもだったころ』（檢出版）
河合隼雄著『子どもの宇宙』（岩波新書386）
小川捷之・村山正治編『学校の心理臨床』心理臨床の実際2（金子書店）
季刊『仏教——特集癒し』No. 31（法蔵館）

科 専
門 教
育 目
録

履修コード	006701
科目名	青少年指導演習
担当者名	西村 寛子

講義のねらい

青少年への理解とその指導について、体験を通して実習を柱に学んでいく。その基となる基礎的な知識、学習と共に、人間関係の基となるコミュニケーションスキルが身に備わるよう、実習を通して取り組んでいく。

講義の内容・授業スケジュール

- 《前期》
1. 体験を通して学ぶ意味について
 2. 青少年へのかかわり、指導とは—自らの体とところをほぐし、関わり易い環境づくりの実習
 3. 実習を通して、自己理解を促進し指導・援助の基礎を学ぶ
 4. 青少年期を発達的に概観して学ぶ。
- 《後期》
5. 話を聴く意味と実習
 6. カウンセリングマインドを学ぶ—積極的関心や共感等について
 7. 「私」のものがたりを理解していく
 8. 事例を通して学ぶ—不登校、いじめ、反社会的行動等
 9. まとめ

履修上の留意点

演習、実習を多く取り入れていく参加型の授業であるので、参加していく気持ちが重要である。毎回質問や感想を「メモ用紙に」記入提出してもらい、相互的な授業を行っていく。

成績評価の方法
教科書
参考書等

- 出席状況、夏休み前、期末の年2回のレポート。
必要な資料はプリントで配布する。
河合隼雄『カウンセリングの実際問題』（誠信書房）
河合隼雄『大人になることのむずかしさ』（岩波書店）
河合隼雄『昔話の深層』（福音館書店）
山下一夫『カウンセリングの知と心』（日本評論社）

履修コード	007201
科目名	宗教法概説
担当者名	石井 研士

講義のねらい 宗教・宗教団体をめぐる法的環境の変化は著しい。オウム真理教事件を契機にて宗教法人法は改正され、今また公益法人の改正が宗教法人にも及ぶことが想定されている。こうした法的環境の変化の背景には、日本人の宗教意識・宗教行動の変化が存在し、日本人の宗教団体への関心の減少が存在する。法律の条文の解釈に終始するのではなく、基礎的な考え方と、背景となる社会構造の変動と宗教との関係に踏み込んで理解に努めたいと思う。できるだけビデオ映像を利用したい。

講義の内容・授業スケジュール 戦後の社会変動を理解しながら、信教の自由、政教分離、宗教団体の公益性等、幅広く宗教と法律とをめぐらる問題を扱う。
前期は、明治以降の社会変動と日本人の宗教行動・意識の変容を扱いながら、憲法における宗教の扱い、宗教法人、宗教法人法の枠組みの理解を勧める。
後期は、海外との法制度における宗教・宗教団体の扱いの相違、信教の自由、政教分離の具体的な裁判・問題を扱う。

成績評価の方法 レポートの提出。授業時に数回小論文を課し、評価の一部に加える。

教科書 日本人の宗教性・宗教意識の変化に関してはテキストを用いる。法制度の変化、裁判等に関してはプリントを用いる。

参考書等 授業の中で適宜紹介する。

履修コード	007511
科目名	漢詩作法
担当者名	須山 長治

講義のねらい 漢詩を学習してゆく。中国では、詩は志の之く所なり、といわれる。ものに感じて心が動き、志となったものを言葉にあらわす、すばらしい世界である。古代中国の詩がどういったものであり、それがどのような時代を経て、李白や杜甫といった唐代の詩人たちの作品になっていくか。多くの詩を鑑賞しながら、一般的な知識（文学史や韻・平仄等）も確認してゆき、一年をかけて詩が「言志」といわれる所以を考察していきたい。

講義の内容・授業スケジュール 前期は詩経から楚辞、漢の詩まで、後期は魏晉南北朝を経て唐の詩まで、中国の壮大な詩の流れを学習する。具体的には『詩経』『楚辞』『文選』『玉台新詠』から選び、『三体詩』や『唐詩選』を使って講義を進めてゆく。いずれも鑑賞が主となるが、漢詩の細かい作法をもとに作詩にも言及したい。

履修上の留意点 積極的にノートをとる姿勢を求める。
漢和辞典を持参すること。

成績評価の方法 出席を重視し、学年末の試験によって評価する。

教科書 プリントを配布する。

参考書等 『三体詩』一～四 村上哲見 中国古典選 朝日新聞社
『唐詩選』上中下 前野直彬 岩波文庫
その他、講義中その都度紹介する。

科 専
目 門
目 教
育

履修コード	007801
科目名	書道
担当者名	綾部 宏行

講義のねらい 「書道」は素晴らしい東洋文化である。文学であり美学であり、「道」としての精神性も求められる。その「書道」を、講義と実習により追求してゆく。

講義の内容・授業スケジュール 前期
1. 書道入門 2. 自分の名前を書こう（全員に手本を書きます） 3. 行書入門
4. 草書入門 5. 楷書入門 6. 実用書入門
-後期-
1. 王羲之を学ぼう 2. 顔真卿を学ぼう 3. 空海を学ぼう 4. 墨跡を学ぼう
5. 書と禅 6. 書道史と書論

履修上の留意点 実習科目であるので、半紙が書ける程度の道具を準備されたい。（道具は手持ちのものでかまいません。また初回に丁寧に説明しますので、ない者でも大丈夫です。）

成績評価の方法 成績は、提出物（書作品）や、レポート、出席等の平常点等を勘案して評価する。

教科書 特にテキストはなし。

その他 本講座では必ずしも上手な書のみを期待しない。自分なりに味わいのある書を心がけて欲しい。

履修コード	007301
科目名	キリスト教概論
担当者名	土居 <small>どい ゆみ</small> 由美

講義のねらい 本講義では、仏教・イスラームと共に世界三大宗教の一つに位置付けられているキリスト教について、その聖典である旧・新約聖書を軸としながら、歴史・風土・文化的側面などを踏まえつつ、多様な側面から学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール 概ね以下の内容を扱う。尚、各講義の時間数は、状況に応じて調整してゆく予定。

[前期]

1. 導入・アンケート、2. 一神教とキリスト教、3. 旧約聖書（成立・構成）、4. 旧約聖書（歴史・風土）、5. 旧約聖書（基本的世界観・人間観/2回を予定）、6. 旧約聖書（基本的神観/2回を予定）、7. 旧約聖書（律法/2回を予定）、8. 旧約聖書（預言者（書）/2回を予定）、9. 旧約聖書（諸書/2回を予定）、10. 旧約聖書と文化

[後期]

1. 導入・新約聖書（成立・構成）、2. 新約聖書（ナザレのイエスの登場・背景）、3. 新約聖書（ナザレのイエスの活動/3回を予定）、4. 新約聖書（ナザレのイエスの磔死/2回を予定）、5. 新約聖書（原始キリスト教団の活動/2回を予定）、6. 新約聖書（パウロの登場・活動/2回を予定）、7. 新約聖書（その他の文書）、8. 初期キリスト教の成立（使徒教父制度の成立/2回を予定）、9. 新約聖書とキリスト教・文化

履修上の留意点

講義は、適宜視聴覚教材なども用いながら進め、また、リアクションペーパーを用いて、授業への質問やコメントを提出する機会を設ける予定。従って、毎回の講義への積極的な取り組みが進められる。

成績評価の方法

以下の割合で総合的に評価する（出席30%、授業へのコメント10%、学年末のレポート60%）

教科書

特に用いない。授業中にプリントを配布する。

参考書等

講義内容に応じて、適宜授業中に指示する。

履修コード	008801
科目名	イスラム教概論
担当者名	青柳 <small>あおやぎ かおる</small> かおる

講義のねらい 現代の国際社会における平和的共存、異文化理解、宗教間対話といった諸問題を考える上で、13億人以上の信徒を持ち、世界中に広がっているイスラームに関する正しく客観的な理解は必要不可欠です。この講義では、イスラームの宗教的側面、思想について理解を深めることを目標とします。イスラームと関わりの深い中東の歴史、政治、思想について基本的知識を持つことも目標です。

以下の内容の予定ですが、若干変更する場合があります。

講義の内容・授業スケジュール

[前期] イスラームに関する文献紹介 イスラーム以前のジャーヒリーヤ時代 預言者ムハンマドの生涯 イスラームの教義（六信五行） コーランとハディース（ムハンマドの言行録） シーア派とイランの歴史 イスラームにおける婚姻、女性、セクシュアリティ

[後期] スーフイズム（イスラーム神秘主義） イスラーム世界のギリシア文明 中東の民族と宗教 聖地エルサレム イスラーム法 イスラーム原理主義 中東近現代史

履修上の留意点

特になし。

成績評価の方法

期末試験（またはレポート）、出欠を兼ねた授業中の提出物（感想文、質問など）により、総合的に評価します。試験（またはレポート）では、イスラームに関して興味のあるテーマを自分で決め、参考文献を読み、調べて明らかになったことに対して自分の見解を書いていただく予定です。

教科書

青柳かおる『面白いほどよくわかるイスラーム』日本文芸社2007年（1400円）。

参考書等

青柳かおる『イスラームの世界観—ガザリーとラーズィー』明石書店2005年。 中村廣治郎『イスラームと近代』岩波書店（叢書現代の宗教13）1997年。 中村廣治郎『イスラーム教入門』岩波書店（岩波新書538）1998年。

※詳しくは、第1回目の授業で文献リストを配布します。

科専門
教
育
目

履修コード	007601
科目名	哲学概説
担当者名	<small>いいた のぶゆき</small> 飯田 亘之

講義のねらい 生命の操作が大幅に可能となった時代にそれがどこまで許されるとすべきか、人間の尊厳を軸にすえて議論するのが本講のねらいである。

講義の内容・授業スケジュール (1～9回) 生命操作とその問題；IVF、胚研究、遺伝子操作他。
(10～22回) 人間の尊厳概念とその歴史；ストア派の思想、キリスト教における神の似姿と人間の尊厳、ルネッサンスにおける人間の尊厳の概念、パスカルとF. パーコンにおける人間の尊厳概念の展開。
(23～25回) カント哲学における人間の尊厳概念。
(26～30回) 人間の尊厳、生命の神聖性と生命の操作。

履修上の留意点 教師の側からの一方通行ではなく学生諸君にも発言してもらいながら対話方式で授業を行うのでテキストを前もって読んでくることが大切。

成績評価の方法 (1) 最終回の論述テスト、(2) 出席状況、(3) レポート、(4) 授業中の質問、コメント等による授業への参加度により総合的に評価を行う。

教科書等 特に定めない。
久保・河谷編『原典による哲学の歴史』（公論社）
金子著『ヨーロッパの人間像』（知泉書館）
高橋編『ヒトの生命と人間の尊厳』（九州大学出版会）
<http://www.fine.chiba-u.ac.jp/>

その他 一方通行でない授業にしたい。

履修コード	006001
科目名	宗教哲学
担当者名	<small>かわたに あつし</small> 河谷 淳

講義のねらい 宗教 (religion) が「信じる」ことであり、他方で、哲学 (philosophy) が「知を愛する」ことであって場合によっては既存の世界観を「疑う」ことであるとするならば、両者は互いに対立するもののように見えるかもしれない。だが、古代ギリシア以来の西洋思想史を概観してみるならばそうした理解は必ずしも正しいとは言えない。宗教哲学とはそうした信と知が交錯する地点に位置づけることができるようなものである。本講義では、宗教という世界についての語り方を哲学的アプローチによって考えることにしたい。

授業では主に西洋の宗教哲学（とりわけキリスト教的哲学）を題材として取り上げはするものの、特定の宗教の教義についての解説を目指すというわけではなく、むしろ、「信じる」という人間の営みがどのような地平において成立しているのかについて西洋哲学の側から考えるところに本講義の目的はある。また、それと併せて、西洋哲学史の概略や認識論・存在論・倫理学についての基本的な哲学用語についても理解を深めてもらえるよう配慮したい。

講義の内容・授業スケジュール 前期：信と知の関係
序論(1,2)
(a) 神話と哲学：ギリシア神話と哲学の始まりとしてのギリシア哲学(3～7)
(b) 信念形成と合理性：テルトゥリアヌス・「パスカルの賭」・ヒュームの奇跡論(8～11)
(c) 神義論：完全善の神とこの世の悪とは両立するのだろうか(12～15)
後期：神と「私」と天使
(d) 神の存在証明：宇宙論的証明・目的論的証明・存在論的証明(16～22)
(e) 倫理と宗教の相補的關係：カント倫理学と宗教哲学(23～26)
(f) 「天使」の哲学：天使の存在可能性と心の独立存在可能性(27～)

成績評価の方法 前期最終授業日に実施する中間試験と期末試験（40点満点×2）ならびに夏休みレポートと出席状況の総合点で評価する。

教科書 上枝美典『「神」という謎－宗教哲学入門－』[第2版]2007年刊（世界思想社）

科専門
教
育
目

履修コード	006301
科目名	仏教民俗学
担当者名	須藤 寛人

講義のねらい 葬儀や、先祖崇拜、位牌・仏壇といったものを通して、多くの日本人は仏教と接してきました。このような日常的な仏教との接点を手がかりとして、仏教が日本人のあいだに浸透していった経緯を、本講義では考察したいと思います。また仏教的な営みの背景にある民俗の意味と歴史とを考察することによって、仏教との新しい接し方のきっかけになればと考えています。

講義の内容・授業スケジュール (1) ガイダンス (2～8) 実際の仏教の分析のための理論・枠組み：呪術と宗教、構造主義と境界、通過儀礼 (9～16) さまざまな葬制の事例と先祖崇拜：殯、葬列から告別式へ、墓制・火葬の変容 (17, 18) 仏教行事：盂蘭盆会、彼岸 (19, 20) 供養：供犠との対比、放生会、現代の供養 (21～23) シャーマニズム：憑きもの、シャーマニズムの分類、王権 (24～26) 現世利益：神仏習合、天狗信仰と仏教、稻荷信仰と仏教 (28, 29) その他の民俗的事例：イナウと梵天・拂子、都市民俗 (30) まとめ

履修上の留意点 できるだけ遅刻はしないで下さい。私語は慎んでください。携帯電話・PHS等は授業中は着信音がならないようにするか電源を切ってください。

成績評価の方法 夏期レポートを15%、学期末の定期試験80%、出席状況を5%として評価を決定します。

教科書等 教科書は使いません。要点をまとめたプリントを配布します。

参考書等 授業の流れに応じて、適宜、紹介したいと思います。

履修コード	006901
科目名	現代哲学概説
担当者名	久保 陽一

講義のねらい 現代の哲学は、おおむね、近代の哲学をもとに、或るものはそれを継承し、徹底させ、他のものはそれを批判し、克服しようとしている。そこで、近代の哲学の歩みをその大筋において捉え、それに対する現代の諸々の考え方を取り上げることにする。

講義の内容・授業スケジュール (前期) 近代哲学 (デカルトからカント、ヘーゲルまで)

(後期) マルクス主義、実証主義と分析哲学、ニーチェ、現象学と解釈学 (デイルタイ、ハイデガー、ガダマー) など

履修上の留意点 ノートをよく取ると同時に、自分の問題に引きつけて考えていくという積極的な姿勢が望ましい。

成績評価の方法 出席数、試験 (前期と後期) などによって評価する。

教科書等 久保・河谷編『原典による哲学の歴史』(公論社) 3,200円

参考書等 渡辺二郎『現代の哲学』(日本放送出版協会) 1,800円

久保陽一『ドイツ観念論への招待』(日本放送出版協会) 2,800円

履修コード	007101
科目名	宗教教育
担当者名	小山 一乗

講義のねらい

用語「宗教教育」の教授概念には現今、宗教一般知識教育、宗教的情操教育、宗派信仰教育、対宗教安全教育、宗教的寛容教育の五があり、論者は、先入観的に、いずれか一の義で解釈し、他は棄却してしまっているという傾向が重大問題としてある。当事態を解説・講義する。当事態の史的背景にある宗教教育改革を企図する対日米国占領政策のねらいに、米国流の宗教教育施策があったこと、また、日本国憲法20条の規定不備や教育基本法9条の補完規定の不徹底に起因する事後の紆余曲折事態が宗教教育論を迷走させた経緯を解説し講義をする。さらに新「教育基本法」の改正点について講義をする。その上で、あらためて「宗教の定義」の諸相を概観する。関係法規は宗教の定義を他に委ねている。

本講義は、決して、或る特定の宗教・宗派を価値ありとして判定して促進したり、または、価値なしと判定してそれを抑制したりするというそのような内容・方法を専らに考えるというような、とかくありがちないわゆる宗派信仰への導入をのみ考えるという狭義の宗教教育を構想する講義ではない。端的には自覚的寛容の態度育成の方途を構想する。種々の宗教と称されている現象事例を取り上げる。

具体的には、身振り・音声・文字等の各教材、マルチメディア等を用いて、様々な題材を取りあげる。いわゆる神仏習合を彷彿とさせる広義の伊勢音頭、各地の民謡、歌謡曲、唱歌、数え歌、演歌、浪曲、説話、写真、古典音楽、詩、書など様々なジャンルの現象を観る。日常の実際生活の深層・表層面、宗教的事柄が隠れたカリキュラム又は顕れたカリキュラムとして、人間形成に関与している諸相を考察する。

講義の内容・授業スケジュール

予定は、前期では、(1～2回)用語「宗教教育」の教授概念5類型、(3～4回)宗教的情操教育の成立をめぐる対立的2見解、(5～6回)学校教育法にみえる用語考「目的・目標」、「判断批判力」、「選択・決定」、(7～8回)教育観の分類:「開発-注入」「本覚-始覚」、(9～10回)「宗教の様々な分類」、「宗教の定義集」、あなたの定義を考える端緒、(11回)日本国憲法・教育基本法・初期社会科学習指導要領の相互補完関係(旧教育基本法第9条立法制定審議の推移の検証)、(12～13回)対日米国占領教育改革政策が胚胎していた異文化理解問題の史実宗教教育と宗教科教育(教育職員免許法に規定)との差異検討(←だれでもの国語教育と、誰でもではない国語科教育との比較からの援用論)後期は、(14回)命題「法は風土の産物」(モンテスキュー『法の精神』)考、世界各国の風土、風習、習慣、慣習、法、(15回)比較法各国の宗教教育、(16回)これからの宗教教育の教授概念検討(不均衡是正)政策・法律論議「何を教えることができないのか」の禁止事項教授概念論議、「何を教えることができるのか」の肯定的事項、(17～18回)シェフラーの教授概念検討(意図的用法・成功的用法、行動的解釈・非-行動的解釈、事実的言明文・規範的言明文、(19～27回)宗教教育の指導計画(児童生徒の疑問態、国内外の種々の歌、種々の年中行事(節分、雛祭り、七夕など)、合格祈願、日常用語になった仏教用語(挨拶・会釈・我慢・玄関・工夫・覚悟・油断・娑婆等)、医療現場のターミナル・ケア等、通過儀礼(入学式、卒業式、入社式、成人式、結婚式、等)等考察、(28～29回)自由討議(これからの宗教教育のあり方)、(30回)まとめ

履修上の留意点

宗教教育という用語への偏見・先入観をいったんは払拭して欲しい。教場の一時的移動指示掲示に注意すること。宗教学、宗教人類学等の関連授業科目を積極的に受講することを是非すすめたい。

成績評価の方法

レポート(夏季休暇後及び学年末提出、その他中間で適宜にレポート提出を求める)を基本に評価する。出席も尊重する。

教科書等その他

教材は適宜プリントを配布する。
『仏教・キリスト教・イスラーム・神道どこがちがうか』(大法輪閣、¥1,600)
講義形式で実施する。資料整理用のA4版ファイル表紙を用意すること。詳細は授業にて。

履修コード	005801
科目名	神道概説
担当者名	茂木 貞純

講義のねらい

わが国固有宗教である神道について、主に祭りの伝統という視点から理解を深めたい。

講義の内容・授業スケジュール

(1～2)日本神話の世界、八百万の神々と天照大御神(3)神道の自覚、仏教との出会い(4～5)律令国家と神道、神祇制度の確立(6～7)最古の祭り即位大嘗祭の概要(8～9)宮中祭祀の現状(10)天皇と神道(11～12)伊勢神宮の創祀と祭り(13～14)式年変含の諸祭と歴史(15)祭りが培った心(16～17)伝統芸能と神道、神楽の世界(18～19)来世を説かない神道、神々や先祖とともに生きる世界(20～21)日常語にひそむ神道(22～23)神霊をあらわす言葉(24～25)祭りに関する言葉(26～27)言霊の世界(28～29)戦後の神道と靖国の祈り(30)むすび-神道と祭りの伝統-

履修上の留意点

毎時間、10分程度質疑の時間を設けます。疑問を残さず、神道への理解を深めたい。

成績評価の方法

前期末の授業時及び学年末に試験を行います。出席状況も考慮して総合的に評価します。

教科書等

茂木貞純著『神道と祭りの伝統』神社新報社 1000円 4-915265-95-1
茂木貞純著『日本語と神道』講談社 1400円 4-06-211297-3

履修コード	070901
科目名	心理学概論
担当者名	間島 英俊

講義のねらい 心理学が人間の心の理解を科学的に究明する学問のひとつである。研究方法はさまざまであるが、その目的は同じである。講義では、諸君らがその目的を考えるために、心理学の各領域の基本的事実を、わたしたちの日常生活の中から説明していきます。

講義の内容・授業スケジュール
ガイダンス
1 ひととなりを考える：パーソナリティ心理学
2 自己から自己へのタイムトラベリング：発達心理学
3 “こころ”のゆきづまり：臨床心理学
4 人と人との絆：社会心理学、家族心理学
5 みること・きくこと：知覚心理学
6 学ぶこと・考えること：学習心理学、認知心理学
7 ことばとコミュニケーション：言語心理学

履修上の留意点 これらのテーマに基づいて、講義を中心に簡単な調査、検査、小実験を行います。
この講義は卒論、修論のデータ収集に率先して協力します。調査・実験協力者となることにより、次の諸君らの卒論における実施者として備えるためです。

成績評価の方法 基本的には12月最終講義時間にて実施される試験(定期試験と同価値)にて評価される。出席や卒論調査、実験への参加状況からの救済処置もあります。

教科書等 中村昭之編『心理学概説』八千代出版
講義にて紹介します。資料はその都度配布しますが、欠席した者への後日配布はしないので、友人に願うかコピーにて補充のこと。

履修コード	008101
科目名	パーリ語初級
担当者名	片山 一良

講義のねらい パーリ語は、原始仏教を学ぶ者にとって不可欠な「聖典語」である。パーリ語文法の確実な習得につとめ、仏典の正しい読解をめざしたい。

講義の内容・授業スケジュール 前半は文法全体について講義し、後半は小部経典『自説』(Udāna)を講読する。

履修上の留意点 習得に丁寧であることが望まれる。
年度末テスト、および平常点による。
水野弘元『パーリ語辞典』(春秋社)
参考書等 随時、テープ等を使用する。
その他

履修コード	008201
科目名	パーリ語上級
担当者名	古山 健一

講義のねらい ①高度なパーリ語の文法及び語彙に関する知識を実践的に学習し、インド仏教研究ないし、パーリ伝統仏教の理解に不可欠なパーリ註釈文献の読解力を養う。②ローマ字本以外のテキスト(特にミャンマー第6回結集版)をも使用してパーリ文を読解し、異字本の参照能力を身に付ける。

講義の内容・授業スケジュール 『ダンマパダ(法句)』の註釈書『ダンマパダ・アッタカター』(第3章「心品註」以下)を読む。テキストには、H.C.Norman 校訂のパーリ文献協会(PTS)版と、ミャンマー第6回結集版を用いる。前期は、パーリ語の初級文法のおさらいと、ミャンマー(ビルマ)文字による第6回結集版の正しいローマナイズの達成に力点を置く。後期は文献の読解を通して上級文法を実践的に習得することに力点を置く。

履修上の留意点 パーリ語初級を履修済みであることが望ましいが、初級での学習事項を再確認する機会を設けつつ進めていくので、初心者でも履修は可能である。なお、演習形式の授業のため予習は必須である。授業の出席回数と夏休みの提出課題により評価する。

成績評価の方法 プリント配布。
教科書等 水野弘元『増補改訂パーリ語辞典』(春秋社)、4725円、ISBN439310156-1; 水野弘元『パーリ語文法』(山喜房佛書林)、3150円、ISBN4796300104
参考書等 授業方法は演習形式。使用する原典テキスト等はプリントで配布する。
その他

履修コード	007901
科目名	サンスクリット語初級
担当者名	<small>かなざわ あつし</small> 金沢 篤

講義のねらい	仏教などインド起源の宗教・哲学や文化・歴史を本格的に学ぶために不可欠の語学であるサンスクリット語の入門。
講義の内容・授業スケジュール	定評ある下記の初等文法書に沿って、サンスクリット語の特徴・概要を知ると共に、適宜練習問題などをふんだんに実習して、サンスクリット文解読のための実際的・基礎的な力を養う。 ◎サンスクリットとは？(1～3) ◎サンスクリット文法の概容(4～10) 文字・音論・曲用・活用などの基礎的文法事項を学ぶ ◎サンスクリット文法の実践的学習(11～20) 短文からなる練習問題を用いてサンスクリット文法の理解に徹する ◎サンスクリット文法知識の実際的活用(20～) 『ヒトーパーデーシャ』などの物語からの撰文を用いて実際的な知識を習得する
履修上の留意点	予習・復習を怠らず、常に主体的・積極的に授業に参加することが望ましい。
成績評価の方法	平常点と期末・年度末の筆記試験。
教科書	J・ゴングダ著『サンスクリット語初等文法』(春秋社)
参考書等	辻直四郎著『サンスクリット文法』(岩波書店)

履修コード	008001
科目名	サンスクリット語上級
担当者名	<small>かなざわ あつし</small> 金沢 篤

講義のねらい	仏教などのインド起源の宗教・哲学や文化・歴史を本格的に学ぶために不可欠の語学であるサンスクリット語の上級篇。
講義の内容・授業スケジュール	定評ある下記の教本をテキストに、サンスクリット語に関係の深いデーヴァナーガリー文字に習熟し、サンスクリット文法を改めて確認すると共に、サンスクリット文解読のための実際的な力を養う。演習形式。 ◎インド古典語とサンスクリット(1～2) サンスクリット文法とインドの種々文字 ◎「ナラ王物語」(『マハーバータ』のサンスクリット文)の講読(3～) 輪読形式で文法的事項に配慮しつつとにかく読み進める ◎「ヒトーパーデーシャ」(サンスクリット散文)の講読
履修上の留意点	サンスクリット語初級程度での修了者であることが望ましい。
成績評価の方法	成績評価は、出席点を含む平常点をもってする。
教科書	ランマン著『サンスクリット読本』(Charles R.Lanman, A Sanskrit Reader) OUP
参考書等	辻直四郎著『サンスクリット文法』(岩波書店)

科専門
教育
目

履修コード	008301
科目名	チベット語初級
担当者名	<small>まつもと しろう</small> 松本 史朗

講義のねらい	チベット語は、仏教思想の研究には不可欠な言語である。何故ならば、チベット語に訳された仏典、及び、チベット人仏教者が著した仏典を学ぶことがなければ、インド仏教の思想的研究は不可能であると、今日では考えられているからである。本講義のねらいは、このような仏教研究の目的のために、チベット語の文法を習得してもらうことである。
講義の内容・授業スケジュール	講義のスケジュールは、教科書に従い、(1～7)チベット文字の習得から、(8～23)名詞・形容詞・副詞・動詞・助詞・助動詞への説明へと進み、最後に、(24～28)簡単な読みもの(チベット人の著作)を読んで、文法的知識を確実なものとする。
履修上の留意点	(授業初回に必ず出席すること)第2回以降からの受講は学習上不可能である。チベット文字を習得するまで、困難ではあるが、頑張ってもらいたい。
成績評価の方法	年度末の試験により、成績を評価する。
教科書	授業の中で指示する。出版された文法書は使用しないので注意。

履修コード	008401
科目名	チベット語上級
担当者名	四津谷 孝道

講義のねらい インドの仏典からの翻訳文献でなく、チベット人自身が著わした文献を講読することを通して、チベット語の語学力を高めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 一年間にわたって、シュンパル著『青冊史』Deb ther sngon po の「マハー・ムドラー」Phya gya chen po 章を講読する。

履修上の留意点 予習と復習を必ず行うこと。

成績評価の方法 平常点に基づいて評価する。

教科書 最初の授業において配布する。

参考書等 最初の授業において指示する。

履修コード	003511
科目名	中国古典語I
担当者名	吉村 誠

講義のねらい 東アジアでは漢訳経典が「聖典」とされ、高僧の著作もほとんどが漢文で書かれている。その中から名著を選んで講読し、仏教漢文の読み方に習熟し、仏典を正確かつ批判的に読む力を養いたい。

講義の内容・授業スケジュール 本年度は、凝然(1240-1321)の『八宗綱要』を講読する。同書は各宗(俱舍宗・成実宗・律宗・法相宗・三論宗・天台宗・華嚴宗・真言宗・禪宗・浄土宗)の歴史と教理を要領よくまとめたもので、仏教学の入門書として宗派を超えて読まれている名著である。

履修上の留意点 前期(1)『八宗綱要』について (2~7) 仏教の概要と歴史 (8~12) 俱舍宗 (13~14) 成実宗 (15) まとめ
後期(1~7) 律宗 (8~14) 法相宗 (15) まとめ
漢文訓読の予習をして授業に臨むこと。意味の分からない語句は、必ず漢和辞典や仏教辞典で調べること。

成績評価の方法 平常点を基本とする。必要に応じてレポートを課す。試験は行わない。

教科書 プリントを使用するが、漢和辞典は必ず携帯すること。『新字源』(角川書店)、『漢語林』(大修館書店)、『漢辞海』(三省堂)のいずれかを用意するように。電子辞書は不可。

参考書等 平川 彰『八宗綱要』上下、仏典講座39、大蔵出版
鎌田茂雄『八宗綱要—仏教を真によく知るための本—』講談社学術文庫
その他、授業中に随時紹介する。

科専門教育
目

履修コード	008511
科目名	中国古典語II
担当者名	小川 隆

講義のねらい 中国古典語(いわゆる『漢文』)読解の初歩的訓練を行う。「II」となっているが「I」よりも高度な教材をやるわけではなく、基礎から順に学んでゆく。ただ、原文⇒訓読⇒解釈という通常の方法でなく、原文⇒字義と語法の分析⇒解釈⇒訓読という順序で講読を行う。訓読で読むのではなく、語学的に読み解いた結果を訓読で表記する、という趣旨である。

講義の内容・授業スケジュール 最初の3回ほどは、下記の辞典の巻末・文法概説を使って、最も基礎的な語順・句型を学ぶ。以後、同辞典を用いながら、短い文章を読んでゆく。辞典には多くの例文と「句法欄」が載っているので、それを利用しながら、中国古典語の字義と語法を学ぶ。前期は教材を一般の中国古典の散文から採り、後期は詩(いわゆる「漢詩」)、仏典、禅籍を各数回ずつとりあげる。

履修上の留意点 毎回、予習と復習が必要。一回に読む量はごく少ないので、原文を手で書き写し、辞書をよくひいておくこと。現代中国語の学習経験がある人は、中国語による音読にもぜひ挑戦してほしい。

成績評価の方法 毎回、輪読形式で行い、出席と実際の読解水準をもとに平常点で評価する。定期試験は行わない。

教科書 読解の材料はプリントで配布する。下記の辞典を常時使用するので、必ず毎回持参のこと。

参考書等 戸川・佐藤・濱口『全訳・漢辞海』第2版(三省堂) 2900円+税 ISBN 4-385-14046-4
小川隆『神会—敦煌文献と初期の禅宗史』(臨川書店) 2600円+税 ISBN978-4-653-03992-1
小川隆『語録のこぼれ—唐時代の禅』(禅文化研究所) 2300円+税 ISBN978-4-88182-225-8

履修コード	028101
科目名	ラテン語
担当者名	上野 勝広

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

ラテン語の基礎文法を概説し、理解できるようにします。
下記のテキストを用いて、基礎文法の要点を順次説明してゆきます。必要に応じてテキストにな
い文例も補充し、各課末にあるラ文和訳の練習問題に取り組みます。
前期は序論から第12課まで、後期は第13課から第24課までを学習します。
前期(1) 導入、ラテン語とは (2~5) 文字と発音、動詞の直説法現在・未完了・未来、名詞
の第1・2変格など (6~10) 動詞の直説法完了・過去完了・未来完了、名詞の第3変格など (1
1~15) 動詞の直説法現在・未完了・未来・過去完了・未来完了、名詞の第4・5変格、形容詞の比較
法、など
後期(16~20) 命令法、各種の代名詞、副詞、など (21~25) 不定法、数詞、形式受動動詞、分
詞、など (26~30) 接続法、動名詞、動形容詞、様々な従属文、など

履修上の留意点

練習問題については、毎回出席者に指名し和訳例を発表してもらいます。受身でなく、自ら学び
取る姿勢をもって授業に臨みましょう。
1回でも欠席してしまうと追いつくのが容易ではありません。授業そのものに加え、自習の負担が
大きい科目です。

成績評価の方法
教科書
参考書等

年間2回(前期末・後期末)のテストの結果(80%)に平常点(20%)を加味して評価します。
松本悦治『ラテン語入門』(駿河台出版社)1,500円
辞書と共に初回の授業で紹介いたします。

履修コード	008901
科目名	仏教文献学
担当者名	野沢 佳美

講義のねらい

本講義では、中国で編纂された仏教経典の一大叢書である大蔵経(一切経)の歴史とそれを取り
巻く諸問題を取り上げます。
仏教が中国に伝えられて以降、様々な仏典が翻訳・書写され、その集成されたものが大蔵経です。
当初大蔵経は書写されましたが、やがて印刷されるようになると、その巻数も膨大なものになり、
また大蔵経の種類も次第に増えていきます。本講義では、そうした大蔵経の成立とその編纂経緯な
どを眺めながら、必用に応じてビデオやスライドを併用しながら、今日までアジア各国に伝えられ
た各種大蔵経の意義などを考えてみます。また、大蔵経入蔵仏典の相互比較を通じて、初歩的文献
学研究の重要性と必要性を指摘したいと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

前期(1~5) 写経時代から印経時代へ、(6~9) 宋元大蔵経、(10~12) 元代大蔵経、(13~1
5) 高麗版大蔵経および周辺諸国の大蔵経。
後期(1~4) 明代大蔵経、(5) 大蔵経の現在と未来、(6~9) 江戸時代の大蔵経、(10~14)
大蔵経所収仏典の文献学的研究、(15) まとめ。

履修上の留意点

本講義では大蔵経編纂の流れを基軸とし、これに個々の大蔵経を取り巻く諸問題を取り上げます
ので、継続した出席が必要となります。中途半端な気持ちで履修しないことを望みます。
出席回数と前期末・後期末の2度のレポートにて評価します。
とくには定めません。随時プリントを配付します。
『大蔵経-成立と変遷-』(百華苑)1989年再刊
笠沙雅章『宋元仏教文化史研究』(汲古書院)2000年
笠沙雅章『大蔵経編纂』(『大谷大学通信』50号)2000年
椎名宏雄『宋元版禅籍の研究』(大東出版社)1993年
野沢佳美『明代大蔵経史の研究』(汲古書院)1998年

成績評価の方法
教科書
参考書等

その他

授業は講義が中心となりますが、その都度意見を求めることがあります。また、必要に応じてビ
デオの鑑賞、博物館・図書館見学も考えています。

履修コード	008611
科目名	中国文学
担当者名	佐藤 浩一

講義のねらい	漢詩について講義します。日本人であれば、ぜひ知っておきたい漢詩を読み、その魅力に溢れた作品の数々を味わってゆきます。
講義の内容・授業スケジュール	特に、六朝から唐代にかけての詩を中心に扱います。 毎回、一人の詩人をとりあげ、その詩人像および代表作に触れます。曹操・陶淵明・王維・李白・杜甫・白居易・韓愈・李賀・杜牧・李商隠……という具合に、時代順に追いかけてゆきましよう。
履修上の留意点	出席を重視します。毎回、かならず簡単な質問をします。間違っても減点はしませんので、安心して、積極的に発言してください。中国語履修の必要はありません。
成績評価の方法	教場試験・出席情況・提出物などを、総合的に勘案して評価します。
教科書	前期は使いません。 後期から、9月に新刊される教科書を使います。
参考書等	松原朗『中国古典文学史入門』研文出版、2008年9月刊行予定 松浦友久『漢詩——美のありか』(岩波新書)

履修コード	006101
科目名	禪美術
担当者名	村松 哲文

講義のねらい	禪宗では、はじめ偶像を崇拝せず、自己の内面に仏性に悟ることを旨としていた。そのため仏像や仏画などが制作されることはなかったが、宋代になると僧侶たちが余暇に水墨画を描くようになり、これが宮廷の庇護を受けるなどして職業画家まで出現するようになる。描かれた題材は、山水・花鳥・祖師などで、これらを総称して禪絵画という。日本では、留学僧によって鎌倉時代に禪絵画が伝わり、ついには日本独自の水墨画を完成させた。
講義の内容・授業スケジュール	本講義では、絵画を中心に話を進めるが、彫刻や墨蹟、庭園などについても触れてゆきたい。そして、作品に見え隠れする制作者の宗教性と美意識を考察したい。 講義ガイダンスと宋代の社会と仏教(1～3)、北宋の絵画(4～7)、南宋の絵画(8～11)、元の絵画(12～15)、鎌倉時代の絵画(16～19)、室町時代の絵画(20～23)、枯山水の庭園(24～25)、頂相彫刻(26～28)、禪宗の建築と美意識(29～30)
履修上の留意点	講義内容を留めるのみならず、講義の際に映すスライドなどもしっかり観察すること。また美術館・博物館に行き、実物を観察する機会を多くつくること。
成績評価の方法	定期試験、出席率、レポートなどで総合的に評価する。
教科書	プリントを配布する。
参考書等	参考書・参考論文などは講義中に紹介する。

科専門
教育

履修コード	006201
科目名	仏教美術
担当者名	村松 哲文

講義のねらい	日本の仏教美術について、歴史的な背景と照らし合わせながら概観する。一つのモチーフが時代によって変化してゆく過程を考察し、仏像・仏画の基本的な鑑賞法を身につけてもらいたい。 また本講義では、美術作品から制作者の心情に迫り、芸術という側面だけではなく、信仰という側面に留意して話を進める。なおインド・中国・朝鮮半島の仏教美術については「総合I(3) 仏教と芸術」で講義する。
講義の内容・授業スケジュール	〔前期〕 仏教美術の世界(1)、飛鳥時代の仏像(2～7)、白鳳時代の仏像(8～10)、天平時代の仏像(11～15) 〔後期〕 平安時代の仏像(16～20)、鎌倉時代の仏像(21～25)、仏教美術の荘厳(26～30) 以上は予定で、適時仏教美術関係の展覧会について解説を予定している。
履修上の留意点	美術館・博物館・寺院に行き、多くの仏像を観察するように努めてもらいたい。仏教美術関連の展覧会には、必ず足を運ぶこと。
成績評価の方法	定期試験と出席率、レポートなどで総合評価する。
教科書	プリントを配布する。
参考書等	参考書・参考論文などは講義中に紹介する。

Ⅲ 他 学 部 履 修 科 目

他学部
履修科目

履修コード	014101
科目名	上代文学研究I
担当者名	中嶋 真也

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

現存、日本最古の歌集『万葉集』を精読し、古代日本の一端を理解することをねらいとします。季節ごとの代表的な「花」が詠まれた歌を取り上げ、どのような表現がなされているのか、譬喩など読み取れるのかなどを考察していきます。『万葉集』の中で表現の推移が見られるのかどうか、公的な場における詠歌を基本とする「雑歌」と、恋歌を中心とする「相聞」とでは、詠まれ方に違いは見られるのかどうかなどを見ていきたいと思ひます。また『古今和歌集』など平安時代以降の和歌表現との連続と断絶にも留意しつつ、一首一首丹念に読んでいこうと思ひます。

『万葉集』を読むのが初めてという方も少なくないでしょうから、『万葉集』に関する概説を最初は極力丁寧に行ないます。そして読解に入ってから、具体的に取り上げる「花」は、春は「桜」、夏は「藤」、秋は「萩」、冬は「梅」にする予定です。ただし、授業は生き物ですから、移ろいゆく場合もあることをご承知おきください。前期と後期の最後に試験を行ないます。以下、大まかな予定を記しておきます。

(1～2) ガイダンス、『万葉集』概説、(3～8) 春の歌を読む、(9～14) 夏の歌を読む、(15) 前期試験、(16～22) 秋の歌を読む、(23～29) 冬の歌を読む、(30) 後期試験

履修上の留意点

講義というスタイルですが、主体的な受講を切に希望します。

テキストは毎回必ず忘れないように。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

学期末の試験を中心に評価しますが、授業の出席状況ならびに授業態度も重視します。

鶴久・森山隆『万葉集』(おうふう)

必要に応じて、授業中に指示します。

テキスト以外の資料は、必要に応じてプリントで配布します。

履修コード	014301
科目名	中古文学研究I
担当者名	桜井 宏徳

講義のねらい

『更級日記』を本文に即して丁寧に読み進めてゆく。『更級日記』を読むことは王朝女性文学の総体に直面することにも等しい、とも言われる本作品の精読を通じて、平安後期の文学と文化をめぐるさまざまな問題について理解を深めることを目的とする。

(1) ガイダンス及び『更級日記』概説

(2)～(30)『更級日記』購読(前期・後期各2回のテーマ講義を含む)

教科書はもとより、授業時に紹介する参考文献にも積極的に目を通して欲しい。

年度末のレポートと出席状況によって評価する。

秋山虔校注『更級日記』(新潮日本古典集成)(新潮社、1980年) ¥2,145(税込) ISBN4-10-620339-1

参考書等
その他

授業時に適宜紹介する。

授業は講義形式とする。また、適宜プリントを配布する。

他
修
学
部
目

履修コード	014501
科目名	中世文学研究I
担当者名	櫻井 陽子

講義のねらい

軍記物語、そして『平家物語』について、文学史上における意味・意義・問題点について講義し、次に作品の内容を紹介する。

その上で、『平家物語』の多くの登場人物の中から、平清盛の子息の平重衡を中心に諸章段を読む。死に立ち向かう人間の苦悩・覚悟・悲しみなどを読み解きながら、『平家物語』は何を描写し得たのか、何を切り落としたのかを考える。諸本による相違に目を配ることによって、『平家物語』の多面的な問題に触れる。

講義の内容・
授業スケジュール

1～5 軍記物語にはどのような特徴があるか。

6～10 『平家物語』にはどのような特徴があるか。

11 平重衡の説明(歴史的に。文学的に)。

12～ 『平家物語』諸章段を読む。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

講義ノートを作成しておくこと。

出席・授業態度・レポート・定期試験によって総合的に評価する。

授業時に指示する。

授業時に指示する。

履修コード	014701
科目名	近世文学研究I
担当者名	高木 元

講義のねらい 『南総里見八犬伝』を読む

講義の内容・授業スケジュール 1. 読本史における『南総里見八犬伝』について、2. 作者・曲亭馬琴について、3. 出版流通をめぐる問題、4. 享受史から見た『八犬伝』について、5. 『水滸伝』と『八犬伝』、6. 発端部〈伏姫物語〉を読む(1)～(6)、14. 発端部と全体構想について、15. 総論的なまとめ、16. 名場面を読む(1)～(29)、30. 試験

履修上の留意点 原本(江戸時代に出版された板本)のコピーを示して読み進めたいので、崩し字が読めるか、その修得に意欲があること。
岩波文庫で全10冊に及ぶ一大長編釋史小説を、原文で読破する意気込みを持っていること。

成績評価の方法 出席点は加味しない。レポートもしくは試験に拠る。

教科書 プリントを用意する予定。ただし、手元に岩波文庫『南総里見八犬伝』1～10を用意できれば便宜。

参考書等 石川博編、ビギナーズ・クラシックス『南総里見八犬伝』、角川文庫、781円、ISBN978-4-04-357422-3 このほかは教室で指示する

履修コード	014901
科目名	近代文学研究I
担当者名	榎本 正樹

講義のねらい 90年代以降にデビューした新しい作家の作品を網羅的にとりあげ、その作家固有のテーマや表現、モチーフを検証し、さらには同時代的な意義やジャンルの可能性を探ります。

講義の内容・授業スケジュール 現代日本文学のフィールドで重要だと思われる作家・作品を網羅的に解説・分析し、作品に内在するテーマ、モチーフ、表現や語りの技法、周辺メディアとの関連などを抽出していきます。扱う作品は主流系文学(純文学)に限定せず、あらゆるジャンルの小説ジャンルを対象とします。
今年度の授業では、昨年(2007年)映画公開された現代日本文学を原作とする映画を鑑賞し、原作と比較しながら解説する小特集的なテーマを設定します。桐野夏生『魂萌え!』、三崎亜記『となり町戦争』、佐藤多佳子『しゃべれどもしゃべれども』、長嶋有『サイドカーに犬』、本谷有希子『腑抜けども、悲しみの愛を見せろ』、奥田英朗『サウスバウンド』などを取り上げる予定です。
榎本は研究活動の一環として現代作家へのインタビューや取材を積極的に行っていますので、授業では作家の生の情報、文学界、出版界のトピックスなども盛りこんでいきます。

履修上の留意点 現代日本文学、映画、同時代のメディア全般に興味をもつ学生の履修を歓迎します。

成績評価の方法 学期末提出のレポートの内容をメインに、出席点と授業の参加度を加味し評価します。

教科書 使用しません。取り上げる作品を事前に読んでいなくても理解できる形で、授業は進めます。

参考書等 参考文献等は教室で指示します。

その他 講義形式をとります。資料はプリントで配付します。履修に際しては、榎本のプロフィールや研究業績が掲載されているサイト(<http://enmt.jp>)も参考にしてください。

他
履修
科目
部

履修コード	016601
科目名	演劇概論
担当者名	森井 直子

講義のねらい 今日私たちが触れることの出来る演劇は、人々の問題意識やさまざまな時代の要請が、積み重なって生まれてきたものです。演劇が、どのような道を進んで今日の姿となったのか。また、それはなぜなのかを考えていきます。今日の演劇の背景を知ること、演劇の新たな魅力に触れることを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール 前期に小劇場運動を取り上げ、後期に明治から昭和までの近代演劇の歴史を辿ります。
前期
演劇史総論(1)、小劇場演劇1960年代、状況劇場、早稲田小劇場、現代人劇場(2～5)、小劇場演劇1970年代、つかこうへい(6、7)、小劇場演劇1980年代、野田秀樹、鴻上尚史ほか(8～11)、小劇場演劇1990年代以降、平田オリザほか(12～15)

後期
日本近代演劇の黎明、文芸協会、自由劇場(16～19)、大正時代の演劇、芸術座ほか(20～22)、プロレタリア演劇と築地小劇場(23～26)、戦後の新劇(27～29)、まとめ(30)

履修上の留意点 基本的には講師による講義形式です。ただし、4、5回ほど、授業で取り上げる戯曲を事前に読み簡単な感想を提出してもらいます。

成績評価の方法 また、1年のうちに2度、劇場へ行って観劇してもらうので、了承の上、履修してください。
前期末、後期末の観劇レポート、出席点、平常点から評価します。

教科書等 特に定めません。
授業時に指示します。

履修コード	016701
科目名	西洋思想史
担当者名	河谷 淳

講義のねらい 本年度のこの授業では「物語と哲学」という視点から西洋思想史を概観する。「物語」を意味するギリシア語「ミュートス」は、「神話」や「悲劇」として、ギリシア哲学においては哲学を補完するものとみなされる場面がある一方で、「語る」ということが「騙る(騙す)」という側面をも持つことから、「物語」は時として哲学の敵ともみなされてきた。こうしたギリシア哲学以来の「物語る」ことと「哲学する」こととの間の緊張関係をいくつかの場面を選んで見ていくことにしたい。

講義の内容・授業スケジュール (1、2)序論、(3～7)「物語」としての神話(物語としてのギリシア神話、キリスト教における神話的物語)、(8～16)「物語の哲学」の二つの方向性(ギリシア哲学入門、プラトンの「詩人追放論」、アリストテレスの悲劇論)、(17～22)「物語」としての科学(「科学の哲学」入門、物語としての科学的説明)、(23～)「物語」と人間(物語制作者としての人間、物語としての過去・現在・未来)

成績評価の方法 前期最終授業日に実施する中間試験と期末試験(40点満点×2)ならびに出席状況との総合点によって評価する。

履修コード	017001
科目名	比較文学
担当者名	木村 朗子

講義のねらい はじめに比較文学がなにをどのように研究することなのか、また比較文学は、どのような歴史的背景のなかではじまった学問なのかについて確認し、その上で比較文学の方法を実際に用いながらさまざまな文学を実際に検討する。

比較の方法は、異なる国の文学を比較するだけでなく、翻訳の問題、文学を絵画化した場合、映像にした場合などさまざまな可能性がある。授業ではとくに小説を映画化したケースを中心に課題として分析を進めながら、比較文学の方法を学ぶ。

成績評価の方法 出席と授業内レポートあるいは学期末のテストによる。
教科書等 コピーを配布する。
授業中に指示する。

他学部履修科目

履修コード	017101
科目名	日本民俗学
担当者名	谷口 貢 <small>たにぐち みつぎ</small>

講義のねらい 日本民俗学は世代をこえて伝承されてきた習俗・慣習の調査・研究を通して、日本社会に展開する生活文化を追究する学問である。地域社会に伝承されてきた民俗文化に焦点をあてながら、生活文化において何が変化し、何が持続しているのかを検証し、われわれの現在の生活のありようを再考していきたい。

講義の内容・授業スケジュール (1～2) 民俗学とは (3～5) 民俗学の流れと現在 (6～7) 家族生活と住まい (8～10) 食をめぐる民俗 (11～12) 村と町の成立 (13～15) 若者と一人前 (16～18) 婚姻と出産・子育ての民俗 (19～21) 女性・子ども・老人の民俗 (22～24) 葬送儀礼と先祖祭祀 (25～27) 里と海・山のなりわい (28～29) 祭りと年中行事 (30) 民俗宗教の諸相

履修上の留意点 夏期レポート及び小レポートを実施する予定。
成績評価の方法 学年末に実施する筆記試験、それに夏期レポートと小レポートの合計をもって評価を行う。出席を重視する。

教科書 谷口貢・松崎憲三編著『民俗学講義―生活文化へのアプローチ』2006年刊(八千代出版) 2, 100円(税込)、ISBN 4-8429-1405-X

履修コード	025601
科目名	イギリス文学特講I
担当者名	石原 孝哉 <small>いしはら こうざい</small>

講義のねらい イギリスのルネッサンス期の文学について講義します。主な作家とその作品を通じて、イギリス文学の大きな流れを読み取るのがこの講義の目的です。

講義の内容・授業スケジュール 前期には、「ヨーロッパにおけるルネッサンス運動の流れをその実態」、「イギリスのルネッサンス」について、Thomas More, Edmund Spenser, Christopher Marlowe, William Shakespeareなどを例に講じます。後期は、Shakespeare の作品を中心に Ben Jonson, John Bunyan, John Milton などを取り上げます。

成績評価の方法 期末試験、レポートにより評価します。

教科書 ノースロップ・フライ、『シェイクスピアを読む』、三修社、2, 800円、ISBN4-384-01177-6

履修コード	025701
科目名	イギリス文学特講II
担当者名	高野 正夫 <small>たかの まさお</small>

講義のねらい 18世紀後半までの英詩の世界では、秩序のある洗練された詩が好まれ、自然に対してはそれほど強い関心を持たれなかった。「理性の時代」と呼ばれた18世紀であったからこそ、詩人は秩序を尊び、粗野で洗練されていないものを拒絶したのであろう。その結果として、ある意味では快適で居心地のよい都会が、人の近づき難い荒々しい自然よりも好まれたのである。

もちろん、Dryden や Pope などに代表される古典主義的な詩の特徴である洗練された秩序に逆らった詩人もいた。James Thomson のように、人間を研究することなく、自然そのものの素朴な美しさを描いた詩人もいれば、また、Edward Young や Robert Blair そして Thomas Gray などのように、主に「死」を主題として陰うつな詩を書いた墓地派の詩人たちもいた。しかしながら、彼らのほとんどは18世紀の詩の特徴である、不自然で形式的な言葉遣いや技巧から抜け出すことはできなかった。

そして、1798年に William Wordsworth と Samuel Taylor Coleridge によって出版された *Lyrical Ballads* という、1冊の詩集によってこのような古典主義的で因襲的な詩の流れが大きく変わってしまったのである。いわゆるロマン主義の時代の到来を告げるこの詩集に表現された素朴な言葉や主題は、保守的な批評家たちにとってはまったく受け入れ難い、あまりにも革新的なものであったが、この小さな流れは、その後19世紀の前半まで英詩の主流となっていった。

イギリスの北西部に位置する湖水地方を愛し、そこに住んだこの2人の詩人の中でも、特に自然を愛したのがワーズワスであった。ワーズワスの詩に描かれた美しい、しかし時には厳しい姿を露にする自然をうたった詩や、彼が得意とした、普通の人々の様々な人生の絵模様をうたった物語詩などを中心に読みながら、ワーズワスの詩の世界を見ていくことにする。

講義の内容・授業スケジュール (1～8) Love Poetry (9～15) Nature Poetry (16～24) Religious Poetry (25～30) Poetry of Meditation など多様な作品を読んでいます。

成績評価の方法 前期のレポートと期末試験によって評価する。

教科書 教場にて指示します。

履修コード	025801
科目名	イギリス文学特講III
担当者名	おがさき としちろう 岡崎 寿一郎

講義のねらい

おそらく、過去のいかなる瞬間もまた現在であったことの認識をもつことなく「現代性」modernity という言葉の感覚を理解することは、むつかしいとおもいます。この認識の方法によって、19・20世紀の英詩について、その現代的な意味を確認します。

講義の内容・授業スケジュール

講義の進行については、前期では、ワーズワス、コールリッジ、バイロン、シェリー、そしてキーツのロマン派詩人たちの詩について、フランス革命・イギリスの産業革命という時代的背景を捨象することなく論究してみたい。後期では、ヴィクトリア朝の時代と詩人たちについて、テニスン、ブラウニング、スウィンバーン、そしてマシュー・アーノルドの詩を検証した後、イギリスの近代文学を拓いたオスカー・ワイルドの詩と批評を出発として、近代詩人イエーツ、エズラ・パウンド、T. S. エリオットの現代詩（モダニズム）、さらにD. H. ロレンスの詩の論究を経て、現代イギリスの詩人たちの詩にと到達したいとおもいます。

(1)(2)英詩と日本の詩の背景（定型詩）(3) ワーズワス (4) コールリッジ (5) バイロン (6) シェリー (7) キーツ (8) ロバート・バーンズ (9) チャールズ・ラム (10) ヴィクトリア時代 (1837-1901) の思想・文学・芸術 (11) ウィリアム・ブレイク (12) アルフレッド・テニスン (13) ロバート・ブラウニング (14) フランスのローマン主義・象徴主義の詩人・詩 (15) ロセッティ兄・妹 (16) スウィンバーン (17) ジェラード・マンリ・ホプキンズ (18) マシュー・アーノルド (19) イエイツ (20) オスカー・ワイルド (21) (22) D.H.ロレンス (23) エズラ・パウンド (24) T.S. エリオット (25) 20世紀の現代詩人 (ロバート・グレイヴズ・ディラン・トマス、セシル・デイ・ルイス、W.Hオーデン、テッド・ヒューズ)

成績評価の方法

成績評価については、平常評価としての出席（50%）、前期試験に代わる夏季レポート（25%）、後期試験（25%）による総合評価とします。

教科書

講義では、とくに教科書は指定せず、毎回、対象とした詩人と詩について必要なプリントを配布します。

参考書等

参考書・文献については講義中に適宜言及します。

履修コード	025901
科目名	イギリス文学特講Ⅳ
担当者名	川崎 明子

講義のねらい

ヴィクトリア朝の小説を中心に、19世紀のイギリスの文化と社会を紹介します。小説の黄金時代といわれるヴィクトリア朝の著名作家、具体的には、ディケンズ、ブロンテ姉妹、エリオット、ギャスケル、サッカレー、ハーディ等の代表作品を解説します。並行して、カーライル、アーノルド、ニューマン等、当時の思想についても解説します。

前期・後期末に試験とレポート。レポートは合格点に達しない場合再提出を命じる場合がある。優秀レポートの口頭発表あり。レポートと口頭発表は日本語・英語いずれでも可。

講義の内容
授業スケジュール

前期 1 オリエンテーション 2 ヴィクトリア朝のイギリス概観 3 チャールズ・ディケンズ 4 『オリヴァ・ツイスト』と救貧法 5 『ハード・タイムズ』と功利主義 6 『ディヴィッド・コパフィールド』と自伝小説 7 ジョン・スチュアート・ミルと自伝 8 スマイルズの『自助論』と立身出世 9 ゲーテの『ヴィルヘルム・マイスターの修業時代』、レポート作成法 10 『大いなる遺産』と教養小説 11 サッカレーの『虚栄の市』 12 ニューマンとオックスフォード運動 13 試験、レポート提出 14 試験・レポート全体コメント、試験・レポート個別返却、プレゼンテーション 15

まとめ

後期 1 エミリー・ブロンテの『嵐が丘』と語りの構造 2 シャーロット・ブロンテの『ジェイン・エア』と女性版教養小説 3 アン・ブロンテの『アグネス・グレイ』とキャリアウーマン 4 カーライルとアーノルドのイギリス批判 5 ギヤスケルの『メアリ・バートン』と『北と南』と社会小説 6 エリオットの『アダム・ビード』、『フロス河の水車場』 7 エリオットの『ミドルマーチ』と『ダニエル・デロンダ』 8 ハーディの『テス』とダーウィンの進化論 9 ハーディの『日陰者ジュード』と女性 10 ハーディの『日陰者ジュード』と教育制度と労働者階級 11 ワイルドと世紀末 12 ラスキンとモリス 13 試験、レポート提出 14 試験・レポート全体コメント、試験・レポート個別返却、プレゼンテーション 15 まとめ

履修上の留意点

- 1 第一回目の授業より必ず辞書を持参すること
 - 2 レポート作成においては書式を指定するので最低限のパソコンの知識を持つこと
- 出席を含めた授業への貢献度、レポート、試験の結果により総合的に評価します。

成績評価の方法
教科書
参考書等

特になし。

- ・イギリスの歴史を概観したい→指昭博『図説イギリスの歴史』河出書房新社
- ・19世紀のイギリスの歴史を概観したい→谷川稔他『世界の歴史22 近代ヨーロッパの情熱と苦悩』中央公論新社
- ・イギリスも含めた19世紀の欧州の歴史を知りたい→J.M.ロバーツ『図説 世界の歴史(7) 革命の時代』創元社
- ・19世紀のイギリスの文化を知りたい→佐久間康夫他『概説 イギリス文化史』ミネルヴァ書房
- ・19世紀のイギリス文化を詳しく知りたい→松村昌家他『英国文化の世紀1～5』研究社
- ・ヴィクトリア朝の思想について知りたい→萩野昌利『歴史を<読む>ヴィクトリア朝の思想と文化』英宝社
- ・イギリス小説とその読み方について知りたい→川口喬一『イギリス小説入門』研究社
- ・小説の研究方法について知りたい→川口喬一『「嵐が丘」を読む ポストコロニアル批評から「鬼丸物語」まで』

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	026001
科目名	イギリス文学特講V
担当者名	富士川 義之

講義のねらい	ノルマン征服（1066年）から中世、ルネサンス時代を経て近現代にいたるイギリスの歴史と文化を概観しながら、「イギリス性」（Englishness）とは何かを探ることを目的とする講義。
講義の内容・授業スケジュール	歴史的・文化的に中心となったイングランドとイングランドに従属せざるをえなかったスコットランド、ウェールズ、アイルランドとの関係（1～3） 中世から近代にいたる王室の歴史（4～8） エリザベス一世治下の文芸復興（シェイクスピアなど）（9～11） ピューリタン革命（12～15） 王政復古から名誉革命へ（16～17） カントリー・ハウスと風景庭園（18～19） ジャーナリズムの誕生（20～21） 劇場の繁栄（22） パブリック・スクールを中心とする教育制度について（23～24） 大英帝国と植民地問題（25～26） 世紀転換期のイギリス文化（27～28） 第一次大戦と第二次大戦の影響とイギリス社会（29～30）
履修上の留意点	講義を通じて自分にとって興味深く思えるテーマを見つけて調べてほしい。レポートを提出してもらう。
成績評価の方法 教科書 参考書等	レポートと学年末試験を最も重視した上で総合的に判断して評価する。出席状況も考慮する。 『概説イギリス文化史』（ミネルヴァ書房2003） 適宜提示する。

履修コード	026101
科目名	イギリス文学特講VI
担当者名	富士川 義之

講義のねらい	近年注目されている「環境批評」（Ecocriticism）の諸問題をめぐって、とくに19世紀イギリスにおける自然環境や風景への関心の増大と関連づけながら、その歴史的・文化的な意義について学ぶことを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	自然環境への関心がいかにしてロマン主義詩人（とくにワーズワス）の風景観、風景感覚を生み出したか（1～3）、記憶の発見と風景意識との関わり（4～8）、社会の風景意識と個人の風景意識（9～12）、『近代画家論』において示されるラスキンの風景観（13～15）、ロマン主義最大の画家ターナーの風景画との関連（16～20）、風景と大気現象、公害問題においてラスキンが果たした先駆的役割（21～25）、動物愛護（26～28）、ナショナル・トラスト（29～30）等の諸問題をめぐって、19世紀文学と絵画に主として拠りながら「環境批評」とは何かを解明したい。とくに19世紀後半には、ラスキンとペイターを代表例とするように、ギリシア神話への関心と「環境批評」が結びつくが、そのあたりの考察を行う。
履修上の留意点	講義を通じて自分にとって興味深く見えるテーマを見つけて調べてほしい。レポートを提出してもらう。
成績評価の方法 教科書 参考書等	レポートと学年末試験を最も重視した上で総合的に判断して評価する。出席状況も考慮する。 適宜コピーを使用する 富士川義之『風景の詩学』（白水社2004年新装復刊） アラン・コルバン『風景と人間』（藤原書店2002） サイモン・シャーマ『風景と記憶』（河出書房新社2005）

他学部
履修科目

履修コード	O26201
科目名	演劇特講（イギリス・アメリカ）
担当者名	おちあい かずあき 落合 和昭

講義のねらい

主として、20世紀のアメリカの著名な劇作家、および、現在、活躍中の劇作家を取り上げ、彼等の劇の特徴を、劇の構成要素（「筋」、「登場人物」、「テーマ」、「台詞」、「視覚効果（背景、照明等）」、「効果音（音楽も含む）」等を通して、できるだけ多角的に考察する。後期には、数回を費やして、イギリス中世演劇やギリシャ演劇にも目を向け、現代演劇との共通点や相違点を探る。また、講義の中で、演劇史における思潮も考慮に入れるつもりであるが、講義が抽象的にならないように、必ず、劇作品を通して、具体的に、考察する。

講義で取りあげる劇作家は、多くは、アメリカの劇作家であるが、それ以外にも、数人ではあるが、20世紀の 아일랜드 やイギリスの劇作家も取り上げる予定である。さらに、一般には、あまり知られていない劇作家、特に、一幕劇（短い劇、小説で言うなら、短編小説、通常、「場所」が一つだけの劇）を書いた劇作家も取り上げ、劇の持つ多様性をも考察する。また、講義のなかで、折に触れ、重要な演劇用語や劇場の種類等も学ぶ。さらに、時間があれば、ビデオを通して、劇作家の生い立ちや背景についても学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

- 第一回 オリエンテーション（授業の進め方・内容等についての説明）
- 第二回ピューリタン（1）
- 第三回ピューリタン（2）
- 第四回 Arthur Miller (1915-2005) (1)
- 第五回 Arthur Miller (1915-2005) (2)
- 第六回 Susan Glaspell (1882-1948)
- 第七回 リアリズムと表現主義（1）
- 第八回 リアリズムと表現主義（2）
- 第九回 Eugene O'Neill (1888-1953) (1)
- 第十回 Eugene O'Neill (1888-1953) (2)
- 第十一回 劇のプロットの要素
- 第十二回 Shirley Jackson (1919-65)
- 第十三回 Alice Gerstenberg (1885-1972)
- 第十四回 Tennessee Williams (1911-83) (1)
- 第十五回 Tennessee Williams (1911-83) (2)
- 第十六回 Thornton Wilder (1897-1975)
- 第十七回 John Boynton Priestley (1894-1984)
- 第十八回 「登場人物」
- 第十九回 Samuel Beckett (1906-89) (1)
- 第二十回 Samuel Beckett (1906-89) (2)
- 第二十一回 Harold Pinter (1930-)
- 第二十二回 Sam Shepard (1943-)
- 第二十三回 Bernard Pomerance (1940-)
- 第二十四回 Peter Shaffer (1926-)
- 第二十五回 Arhur Kopit (1937-)
- 第二十六回 アリストテレスの『詩学』、ホラティウスの「詩論」(1)
- 第二十七回 アリストテレスの『詩学』、ホラティウスの「詩論」(2)
- 第二十八回 中世演劇（1）
- 第二十九回 中世演劇（2）
- 第三十回 期末試験

履修上の留意点
成績評価の方法

講義の内容をふまえて、劇作品を分析してもらうので、積極的な参加が望ましい。
期末試験が全評価の40%、前期の課題が30%、後期の課題が30%とする。一回の課題は原稿用紙400字詰め7枚から15枚（ワープロの場合は、2800字から6000字）とする。出席率が3分の2以上を越えなければ、成績は「不合格」とする。また、遅刻2回で、欠席1回とし、30分以上の遅刻は欠席とする。出席率が3分の2以上を越えなければ、成績は「不合格」とする。

教科書

- 1) 『楽しく読める英米演劇』 ミネルヴァ書房
- 2) プリント

履修コード	026401
科目名	アメリカ文学特講I
担当者名	東 雄一郎

講義のねらい

アメリカ詩を通時的、共時的に考察し、アメリカとは何かを考えるのが、この講義の主眼である。グローバル・ヴィレッジ化や越境化が進行する21世紀において、ダイナミックなアメリカ文学の動向は、アングロ・アメリカン（白人）文学を視座にした従来の閉塞的な把握方法では、捉えきれない。アメリカ文学、広義にはアメリカの芸術一般の根源的な特徴は、その多様性であり、また、アメリカ的なものの必要以上の定義と強調・主張である。How do I find America? What is America? Who is an American? How can I become an American? これらの自意識や自問のうちに、様々なアメリカ詩人たちが、独自の詩を創作している。巨大なサラダボール化したエスニックのアメリカが、今後どのような方向に進もうとしているのか。その未来のヴィジョンを受講者各自に考えて欲しい。

講義の内容・授業スケジュール

毎回、数名の詩人・芸術家を取り上げ、その作品を精読します。歴史、文化、社会、時代精神、その時代の思潮も考察します。また音楽や映画も取り上げます。①アメリカ文学の発生と実用文学、並びに白人移民による先住民への迫害・ジェイムスタウンとプリマスが意味するもの（1～4）②アメリカの荒野と自然・牧歌の夢並びに独立革命（5～7）③「明白な運命」の嘘・分離戦争としての南北戦争・西部開拓時代・ホイットマンを読む（8～10）④アマーストの隠遁者の魔女・エミリー・ディキンソンを読む・彼女は如何にして厳格な神を飼い馴らしたのか ⑤アメリカの世紀末からモダニズム・農本主義の完全崩壊と産業資本主義の形成・第1次世界大戦と迷える若者たち・國を捨てた若者たち・パウンドとエリオットを中心に読む ⑥アフリカン・アメリカン文学の台頭・ハーレム、そしてジャズとは何か・ラングストン・ヒューズたちのルネッサンス・地霊を守るモダニスト（11～15）⑦大恐慌から第2次世界大戦・ピンクのリボンに飾られた小箱（または精巧に作られた壺）のような詩・形式主義者たちの詩を読む（16～18）⑧沈静した社会への反逆と対抗文化・ビート詩人とギンズバーグを読む・大胆な告白をする病んだ詩人たち ⑨ロバート・ブライ、ジェイムズ・ライトの牧歌的瞑想とアウトサイダー指向 ⑩ポストモダニズム考察・ソローに帰るエコロジー・ディキンソンの妹リッチのフェミニズム詩を読む（19～20）⑪祖國を奪われた人々・チカーノ／チカーナの詩人・ネィティヴ・アメリカンの詩人を読む（21～24）⑫アメリカの子どもの詩・マザーグースはボストンに永眠する（26～）

成績評価の方法

①年間5回ほどの授業内小レポート（25%）②2400字以上の前期レポート（25%）③2400字以上の後期レポート（25%）④出席点（25%）

教科書

新倉俊一著『アメリカ詩入門』研究社 2000円程度

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	027901
科目名	時事英語
担当者名	杉山 泰彦

講義のねらい

昨今、世界経済は益々目まぐるしく動いており、各国の情報を生の言語で遅滞なく吸収、理解する事はこれより社会に巣立つ学生諸君にとって極めて肝要である。各国より伝送されて日本で発行されて居る月間経済誌等が楽に解読できるようにこの一年で習熟させたい。

講義の内容・授業スケジュール

世界の一流新聞、経済誌等を交えつつ生きた経済、政治の動きを直接英文で読み取り授業で議論し、且つ、並行的に時事英語の教科書のポイントを学んでゆく予定。

履修上の留意点

英字新聞、英字雑誌に慣れるべく、日経新聞などに同じ記事が出た場合などは日本語一英語を並行的に読み比べ事業中に議論検討し合う。

成績評価の方法

前期／後期1回づつの試験で評価決定する。

教科書

授業の中で指示します。

履修コード	033101
科目名	文化地理学
担当者名	小田 匡保 <small>おだ まさやす</small>

講義のねらい 文化地理学の内容は幅広いが、特に宗教地理学の代表的な研究テーマについて研究例に基づき述べる。

- 講義の内容・授業スケジュール
1. オリエンテーション
 2. 文化地理学の概要
 - 3～4. 宗教地理学の概要
 - 5～11. 宗教分布
 - 12～14. 信仰圏
 - 15～16. 宗教集落・宗教都市
 - 17～20. 巡礼・社寺参詣
 - 21～23. 墓地・火葬場
 24. 村落の宗教組織

成績評価の方法 成績評価は、試験（前期・後期の2回、持込不可）の点数が基本であり、これに夏休みレポートの点数を加味する。出席は参考程度であるが、半分以上の出席と夏休みレポートの提出を必須条件とする。試験の点数が低い時はもちろんだが、出席回数が足りない場合、レポートが受理されない場合も、単位は認定されない。

教科書等 使用しない。
参考書等 授業中に指示する。

履修コード	035101
科目名	人口地理学
担当者名	山内 昌和 <small>やまうち まさかず</small>

講義のねらい 人口現象が社会問題として表出する際には、少子化、高齢化、過密・過疎といった形をとるが、これらの理解のためには、出生、死亡、移動、世帯に関する概念や諸指標を理解する必要がある。とくに、地域の人口問題を扱う際には、人口の地域分布変動にもっとも大きな影響を与える地域間の人口移動についての理解が不可欠である。前期では、各種概念や指標に関する基礎的な学習を中心に行い、後期では、日本の人口問題に関する様々な論点について、人口移動を中心に、理解を深めることを目的とする。

- 講義の内容・授業スケジュール
- おおむね以下のような項目を扱う。
- 〔人口分析の基礎:3〕人口学的方程式、人口構造の把握（性比、年齢構造）
 - 〔少子化問題と出生の分析:5〕出生の指標（合計特殊出生率）、出生率の低下とその要因
 - 〔人口高齢化と死亡の分析:5〕死亡の指標（生命表、平均寿命）、人口高齢化とその要因
 - 〔世帯の分析:2〕人口と世帯の関係、世帯データとその特徴、世帯構造の把握
 - 〔人口分布・移動の概念とデータ:2〕人口分布・移動の概念、人口移動データとその特徴、人口分布と人口移動
 - 〔日本国内の人口移動:2〕戦後日本の人口移動の概観、地方圏と大都市圏の間の人口移動
 - 〔日本の地域の人口変化と:6〕人口の都心回帰、人口からみた郊外の変化、Uターン移動とその要因、過疎地域の現況
 - 〔将来人口の推計:3〕将来人口推計の理論、コーホート法による人口推計の実際
 - 〔世界の人口:2〕人口転換、世界人口の将来

履修上の留意点 あらゆる地域において、現在の人口ピラミッドの形は将来の地域人口のあり方を大きく規定する。例えば郊外のニュータウンにおいては今後急激な高齢化が不可避である。このような地域人口変化のメカニズムを本講義を通じて理解して欲しい。

成績評価の方法 授業時間内に複数回の試験を実施し、その結果に基づき成績評価を行う。
教科書等 ともに指定しない。
参考書等 授業時間内に適宜指摘する。

履他
修学
科目

履修コード	041001
科目名	現代地理学特論
担当者名	平井 幸弘

講義のねらい

人為的な開発行為によって傷ついた自然の再生を目指す「自然再生推進法」が2003年1月に施行され、2007年11月には「第三次生物多様性国家戦略」が策定されるなど、近年身近な自然・生態系に関する行政や一般市民の関心が高まっている。また、IPCCによる「第4次統合報告書」も2007年11月にまとまり、地球温暖化に対する様々な対応が強く求められるようになった。このような国内外における現代の環境問題を踏まえ、本講義では、とくに水辺の環境問題の事例として、それぞれの地域における人間と環境の関係について、主として自然地理学の視点から考察する。

講義の内容・授業スケジュール

前期は主として日本国内の水辺（河川、海岸、湖沼）を対象として、(1) 日本のラムサール条約登録湿地をめぐる課題と意義（2回～6回）、(2) 日本の湖沼（霞ヶ浦、宍道湖・中海など）における自然再生への取り組み（7回～10回）、(3) 日本の海岸（オホーツク海沿岸、東京湾、有明海など）における近年の環境問題（11回～15回）。後期は主としてアジアの水辺を対象として、(1) タイのチャオプラー川、ソクラー湖、アングマン海での環境問題（16回～20回）、(2) ベトナムの江河デルタ、メコンデルタ、フエのラグーン地域での海面上昇問題（21回～25回）、(3) 韓国の始華湖、セマングム干拓地、ほか（26回～30回）。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
その他

現実の様々な環境問題に、広い視野から関心を持ち学ぼうとする意欲を期待したい。
出席とレポート及びその発表。受講生が多数の場合は試験を行う。
とくに指定しない。
高校で使う程度の地図帳（二宮書店や帝国書院発行のものなど）と12色の色鉛筆を用意することが望ましい。

履修コード	046911
科目名	西洋文化史
担当者名	西浦 麻美子

講義のねらい

前期は、古代から20世紀までの西洋服飾の歴史を、図像資料を中心に概説する。後期は、18世紀後半のフランスにおける服飾流行をとりあげ、とくに「アングロマニー（イギリス崇拜）」との関わりから解説する。

講義の内容・授業スケジュール

前期：(1～2) 古代ギリシャ、ローマの服飾（3～4）中世ヨーロッパの服飾（5～6）ルネサンス期の服飾（7～8）17世紀の服飾（9～10）18世紀の服飾（11～12）19世紀の服飾（13～14）20世紀の服飾（15）まとめ
後期：(1～2) ファッション・プレートの歴史（3～4）アングロマニーの起源（5～7）イギリスモード（8～10）シャルトル公のアングロマニー（11～12）懐古趣味の舞踏会（13～14）アメリカ独立戦争とフランスモード（15）まとめ

成績評価の方法
教科書
参考書等

学期末試験（60%）と出席状況（40%）により評価する。
特に指定しない。
授業内で随時紹介していく。

他学部
履修科目

履修コード	048401
科目名	日本史特講VII〔近代〕
担当者名	熊本 史雄

講義のねらい 本講義では、日清・日露戦争期から第一次大戦、第二次大戦を経て、戦後のサンフランシスコ平和条約・日米安全保障条約締結に至るまでの日本外交につき、史料を交えて講述する。

前期では、朝鮮・満洲地域進出の足がかりとなった日清・日露戦争期の日本外交政策を起点に、第一次大戦後の「転換期」に「新外交」を模索したはずの日本が、満州事変を経て日中戦争、アジア・太平洋戦争へと突入していく過程を検証しつつ、その根底に潜む「外交思想」の解明を試みる。

後期には、終戦工作を経て、敗戦後の日本が独立に向けて再生していく過程を、占領期GHQとの折衝交渉をつうじて検証する。

こうした検証と解明をもとに、近代日本の歴史像の一面の提示を併せ行いたい。

講義の内容
授業スケジュール

- 第1回 前期の授業計画、参考文献などの説明
- 第2回 アジア進出の端緒①
- 第3回 アジア進出の端緒②
- 第4回 第一次大戦と東アジア社会
- 第5回 「転換期」としての戦間期
- 第6回 「新外交」としての「対支文化事業」
- 第7回 「幣原外交」と「田中外交」
- 第8回 若槻礼次郎と海軍軍縮会議
- 第9回 満州事変とその拡大過程 ①
- 第10回 満州事変とその拡大過程 ②
- 第11回 松岡洋右と国際連盟脱退をめぐる動向
- 第12回 「広田外交」と「佐藤外交」
- 第13回 日中戦争への道
- 第14回 日中戦争とその拡大
- 第15回 中間試験
《以上前期》
- 第16回 前期の総括（中間試験返却）／後期の授業計画
- 第17回 日独伊三国同盟と日ソ中立条約 ①
- 第18回 日独伊三国同盟と日ソ中立条約 ②
- 第19回 南進政策と日米関係
- 第20回 日米交渉から日米開戦へ
- 第21回 総力戦体制と戦後の世界
- 第22回 終戦工作と戦後構想
- 第23回 敗戦と占領の開始 ①
- 第24回 敗戦と占領の開始 ②
- 第25回 「自衛外交」の模索
- 第26回 サンフランシスコ講和会議の準備作業 ①
- 第27回 サンフランシスコ講和会議の準備作業 ②
- 第28回 吉田茂の安全保障構想
- 第29回 サンフランシスコ講和条約の締結
- 第30回 日米安全保障条約と行政協定の締結

履修上の留意点

史料の講読を通じて外交政策の決定過程を追体験して欲しい。外交指導者が下した決断の理由は何か、その根底にある主張とは何か、といった問題意識を常に持つことが重要。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

前・後期2回の試験の成績（70%）、および出席状況と授業態度（30%）で評価する。
とくに指定しない。
適宜紹介する。
講義形式で進め、レジュメと史料を毎回配布する。

履修コード	O49711
科目名	東洋史特講III〔近世史〕
担当者名	すぎやま きよひこ 杉山 清彦

講義のねらい

ユーラシア東方における最大最後の帝国であった大清帝国（清朝）は、一般には「最後の中華王朝」「漢化した異民族王朝」として理解されている。しかし、これは漢人（漢民族）中心の歴史観に引きつけられた見方であり、非漢人のマンジュ（満洲）人が広大な非漢地を統治した帝国であるという事実を正面から捉えたものではない。本講義では、大清帝国の形成過程と支配構造を、支配層たるマンジュ人に焦点を当て、ユーラシア史の観点から再構成することをめざす。

講義の内容・授業スケジュール

〔前期〕大清帝国の形成と発展 1. 近世のユーラシア東方（1～5） 2. マンジュ国から大清国へ（6～10） 3. 大清帝国の発展（11～15）
〔後期〕大清帝国の統治構造 4. 八旗制度（16～20） 5. 八旗制下の支配構造（21～25） 6. 帝国統合の構造（26～30）

履修上の留意点

講義形式で進め、随時アンケート等を実施して受講生との疎通を図る。高校世界史B程度の知識を前提として進めるので、講義中随時紹介する参考文献などを手がかりに、必要な知識は自分でフォローすること。

成績評価の方法

前後期各1回課すレポートを基本とし、平常点を参考とする。

参考書等

講義中適宜紹介する。全般にわたるものとして、岡田英弘・神田信夫・松村潤『紫禁城の栄光』（講談社学術文庫、2006）を薦める。

履修コード	O52911
科目名	考古学特講III
担当者名	しんら ひろみ 設楽 博己

講義のねらい

顔の考古学 現代日本人の祖先はどこに求められるのか。それを解く手がかりは、縄文・弥生・古墳時代の人々にある。彼らはどのような顔立ちをしていたのか。そうした形質の起源はどこに求められるのか。その答えがヒントになる。また、彼らはたかさんの顔にかかわる造形を残した。土偶や埴輪などは、その代表的な遺物である。本講義では、古代人の顔にまつわるさまざまな問題を取り上げ、日本古代文化とそれを担った人々を掘り下げる。あわせて、縄文・弥生・古墳時代の概略も把握できるようにする。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、弥生・古墳時代・律令期の線刻人面絵画や埴輪、人面墨書土器を取り上げ、その特徴や意味を探る。後期は、縄文時代の土偶や仮面など顔にまつわる造形品に対して、その特徴や性格について考える。また、縄文・弥生・古墳時代の人骨を取り上げ、その形質的な特徴、DNA分析の結果などに関する研究の現状を解説し、現代日本人とのかかわりを考える。

履修上の留意点

講義中の私語は慎むようにしてください。

成績評価の方法

年度末の試験と中間レポートやミニ試験、出席によって総合評価する。

参考書等

その都度指示するが、当面原始絵画にかかわる参考書として、（佐原真・春成秀爾1997『原始絵画歴史発掘5』講談社）に目を通しておくこと。

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	059701
科目名	産業・職業社会学
担当者名	山田 信行

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

“労使関係”をキイ概念として、産業社会学を体系的・概念的に講義する。
講義は2部から構成される。
第1部（前期）では、産業（・職業）社会学の主要分野について、主として日本の事例について紹介しながら概説する。
第2部（後記）では、「グローバル化」をポイントにして労使関係の比較歴史社会的な分析を行う。具体的な講義プランは、以下のとおり（それぞれの項目について、1～3回程度の講義回数を予定している）。

第1部 現代日本の産業・労働・職業

1. 産業（・職業）社会学の対象・方法・課題
2. 労使関係とはどんな関係なのかー労使関係論としての産業社会学
3. 賃金・雇用・労働者
4. 労働者の統制と参加
5. 労働組合と労働運動
6. 技術革新と技能の変化
7. 国家と労使関係
8. 変容する産業・労働・職業の世界

第2部 労使関係の比較歴史社会的分析

1. グローバル化と労使関係
2. 労使関係と社会変動ーインダストリアルイズムと多元的資本主義発展
3. アメリカ合州国と不自由労働
4. 資本・賃労働の国際化と日本的労使関係
5. 周辺社会マレーシアの労使関係と資本主義発展
6. 労使関係と社会変動・再論

必修科目ではないので、自覚的な学生の参加を希望する。

主として、中間レポート（前期）および学年末試験（後期）による。

山田信行『労使関係の歴史社会学』ミネルヴァ書房。

本書を逐一なぞるかたちで講義を進めるわけではないものの、とりわけ第2部については本書に依拠した講義内容となるため、授業に際して携帯することが望ましい。

適宜指示する。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

参考書等

他
履修
科目

履修コード	063901
科目名	社会福祉発達史
担当者名	堀 千鶴子

講義のねらい

我が国における、近代以降の社会事業・社会福祉の生成、発展について学ぶ。特に、社会福祉事業・社会福祉に貢献した人物史の足跡をたどることから、社会福祉の歴史を理解する。

講義の内容・
授業スケジュール

- | | | | |
|----|---------------|----|--------------|
| 1 | 社会福祉の歴史と人物史 1 | 13 | 人物史 4 |
| 2 | ” 2 | 14 | ” 4 |
| 3 | 慈善・救済の時代 | 15 | ” 4 |
| 4 | 人物史 1 | 16 | 社会事業・社会福祉の時代 |
| 5 | ” 1 | 17 | 人物史 5 |
| 6 | ” 1 | 18 | ” 5 |
| 7 | ” 2 | 19 | ” 5 |
| 8 | ” 2 | 20 | ” 6 |
| 9 | ” 2 | 21 | ” 6 |
| 10 | ” 3 | 22 | ” 6 |
| 11 | ” 3 | 23 | 社会事業に生きた女性 |
| 12 | ” 3 | 24 | 地域の歴史 |

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

出席を重視する。テキスト必ず持参。

出席（40%）、レポート（60%）

室田保夫「人物で読む近代社会福祉のあゆみ」ミネルヴァ書房2800円ISBN4-623-04519-6

履修コード	091101
科目名	日本経済論
担当者名	小林 正人

講義のねらい

日本経済の（第二次世界大）戦後の歴史について総合的に講義する。とくに日本経済を支える産業の発展史について詳しく説明し、これに対する日本的経営システムの役割について検証する。さらに、平成不況のなかで浮き彫りになった日本の経済システムの課題について述べる。

日本経済は高度経済成長をへたのち、幾度かの「危機」——とくに1970年代の石油ショックと、1980年代後半の円高——をのりこえてきた。しかし長年の平成不況とグローバル化の中で、日本の経済システムや経営システムの問題点も浮き彫りになった。このような経済の発展や変化の意味をリアルにつかむために、産業や企業のレベルにまで立ち入り、技術発展や企業間競争の実態について講義する。

講義の内容・授業スケジュール

1. 戦後日本経済の展開過程

(1~3) 戦後史の概要、(4~5) 景気の現状と雇用情勢、(6) 戦後改革、(7~10) 日本の高度経済成長の国内原因と海外要因、(11) 産業政策と経済成長、(12) 石油ショックの展開、(13~15) 円高、バブル経済、平成不況

2. 日本の経済発展とイノベーション

(16~17) イノベーションと産業構造、(18~19) 産業分類と製造業の現状、(20~22) 自動車産業の発展と生産システム、(23~25) 半導体産業の発展と国際的特質、(26~27) 鉄鋼、電機、工作機械等の産業の発展過程、(28) 製品の安全性とPL法

3. 日本の経済発展と日本型経済システムの展望 (29~30)

履修上の留意点

講義資料をひんぱんに配付する。一度しか配付しないので確実に収集し、授業に持参して保管し、定期試験にそなえることが必要である。教場の前面のスクリーンに講義資料を表示しながら講義をすすめるので、見やすい位置に着席すること。板書はあまりせず、プレゼンテーション中心の講義である。なお、ほとんどの講義資料は「小林研究室」のウェブサイト (<http://www.komazawa-u.ac.jp/~kobamasa/>) の「講義」の「日本経済論」のサイトにもできるだけ載せるようにしている。

成績評価の方法

定期試験の成績と、講義の節目に出題する数回の小論文またはレポートの達成度とを総合して評価する。

教科書

なし

参考書等

適時紹介する。なお、経済学概念や経済用語を調べるための辞典ないし事典を一つは常備してもらいたい(有斐閣、岩波書店、東洋経済新報社などが出版している)。

その他

講義についての質問を歓迎します。ただしそのときは、関連する講義資料を持参することが必要です(有意義な回答のため)。

履他
修学
科目

履修コード	092401
科目名	財務会計論
担当者名	寺坪 修

講義のねらい

財務会計は、企業活動の実態を投資者などの利害関係者へ報告するための「みせる会計」です。そのための開示手段の中心となるのが財務諸表ですが、その作成方法に関しては統一的な制度として、会社法や金融商品取引法などの法令および会計基準が制定されています。会計基準は、現在、グローバル化の進展に伴ないグローバル・スタンダード(世界標準)との調和が進められています。

本講義では、日本における財務諸表制度の変遷と動向を踏まえて、会計上の主要なテーマについて具体的にみていきます。

講義の内容・授業スケジュール

おおむね次の構成で進めていきます。

(1) オリエンテーション、(2~5) 財務会計の意義・会計の構造、(6~9) 財務諸表の仕組み・企業会計制度、(10~13) 企業会計原則、(14~26) 会計ピックアップ・リース会計・退職給付会計・税効果会計・キャッシュフロー会計・連結財務諸表、(27~28) 会計の国際化、(29~30) 財務諸表の活用

履修上の留意点

会計は積み重ねの学習によって理解が深まりますので、休まずに受講してください。私語は厳禁とします。

成績評価の方法

学年末試験(60%)、出席率(25%)、宿題・レポート提出(15%)の総合評価。ただし、S・Aの評価はGPA評価ガイドラインによる調整を行うことがあります。

教科書

寺坪修『会社会計論<改訂版>』2004年刊(創成社)3, 990円

参考書等

寺坪修『英文会計論[基本編]第2版』2007年刊(五紘舎)1, 575円

履修コード	093301
科目名	日本経済史
担当者名	渡邊 恵一

講義のねらい 経済学は現状分析あるいは将来予測に関心を置く学問であり、歴史的アプローチとはいささか縁遠いものと思われがちである。しかし、われわれの目の前にあるすべての経済的現象は、あるどこかの時点で発生し、その後発展あるいは変容を遂げてきたものであって、その歴史的経緯を理解することは、一見遠回りのように見えるが、きわめて重要な作業であるといえよう。本講義では、研究史上の論争や最新の研究成果などをわかりやすく紹介しつつ、現代日本経済の形成過程をたどっていくこととしたい。

講義の内容・授業スケジュール (1) 課題と方法、(2)～(6) 幕藩制下の経済発展、(7)～(9) 幕末開港の歴史的意義、(10)～(12) 明治前期の経済政策、(13)～(18) 日本産業革命の展開、(19)～(23) 第一次大戦期の日本経済、(24)～(27) 恐慌の時代、(28)～(29) 戦時経済の展開と崩壊、(30) 総括と展望

履修上の留意点 毎回の講義は連続した内容となっている。欠席もしくは遅刻は、その分だけ話の前後関係がなくならなくなることを意味するので、くれぐれも注意されたい。

成績評価の方法 基本的には期末試験の成績で評価するが、小テストの成績、「リアクション・ペーパー」の記載内容などについても、平常点として加味したい。

教科書 老川慶喜・仁木良和・渡邊恵一『日本経済史—太閤検地から戦後復興まで—』（税務経理協会、2002年）。あらかじめ指示したページ範囲に目を通していただくことを前提に授業を行う。その他、補助教材として、資料・図表をまとめたプリントを講義時に配布する。後日になって再び参照する資料もあるので、各自ファイルして毎回持参すること。

参考書等その他 上記教科書の巻末に掲載。個別の問題に関する文献は、講義の中でその都度紹介する。日本史の知識不問（挫折者歓迎!）。「経済学」を遠巻きに見ている他学部の方も、ぜひ受講してみてください。

履修コード	093501
科目名	農業政策
担当者名	溝手 芳計

講義のねらい “工業が先進国型産業であるのに対して農業は途上国型の産業だ”、“工業が環境負荷になりやすいのに対して、農業は環境に優しい産業である”、“食料価格は主に農業の生産性の高さによって決まる”、“日本農業の競争力が低いのは、主に農家の人が甘えているせいだ”、、、こうした認識は果たして正しいでしょうか。

農業は、一方では、他産業、とりわけ川上の農機具・資材産業や川下の食品関連産業などいわゆるアグリビジネスとの関連が強まり、他方で、WTO農業交渉に象徴される国際化への対応を求められるなど、かつて見られなかった激動の時代を迎えています。こうした時代に農業政策のあり方を考えるためには、農業という産業の特質と現代の農業問題の構図を理解するとともに、政策ツールについて批判的に検討していくことが必要です。

授業では、食料問題を入口として、現代農業の産業的特質との関連で日本と世界の農業問題・農業政策について、経済学の視点から説明します。

講義の内容・授業スケジュール

1. 「農業政策」とは（2回）
2. 食料問題と食料政策（5回程度）
3. 農業の特質と現代農業（4回程度）
4. 農産物価格問題と価格・所得政策（5回程度）
5. 戦後日本の農業問題と農業政策（6回程度）
6. グローバリゼーション下における世界の農業（8回程度）

履修上の留意点

充実した授業は、教員の努力だけでできるものではありません。授業中に「コミュニケーション・カード」を配布しますので、授業の感想や質問、意見を書いてください。授業改善の参考にします。

成績評価の方法

成績評価は定期試験を基本としますが、授業中に行う小テストを20点の範囲で加点して採点します。追試有り。

教科書

田代洋一『新版農業問題入門』、大月書店、3150円、ISBN978-4-272-14046-6
中野一新・岡田知弘編『グローバリゼーションと世界の農業』、大月書店、3150円、ISBN978-4-272-14055-8

参考書等

※ どちらも、授業中には使いませんが、予復習してください。
大塚茂・松原豊彦編『現代の食とアグリビジネス』、有斐閣、2100円、ISBN4-641-28094-0
F. マグドフ他編（中野一新監訳）『利潤への渴望』第5章、大月書店、2940円、ISBN978-4-272-15035-9
橋本卓爾ほか編著『食と農の経済学』、ミネルヴァ書房、3150円、ISBN4-623-04012-7

履修コード	094701
科目名	中国経済論
担当者名	小杉 修二

講義のねらい

前期は中華人民共和国の経済を歴史的に学ぶ。その開発目標に着目して、中ソ同盟下の大國志向としての「ソ連モデル」、独自の超大國を志向して米ソと対立した「毛沢東モデル」について学ぶ。後期は現在につながる鄧小平モデルの経済発展と問題点について学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

第1—3週：キーワードの解説を中心に基礎知識にふれる。
第4週—10週：ソ連モデル期に中国は発展途上國の特徴である機械の生産能力を欠いているという弱点を克服した。現在、中国の知的財産権侵害が問題にもされているが、発展途上國が発展していくとき良かれ悪しかれ、先進的な技術をまねることになる。しかし、世界中のどの國でもまねができるかといえば必ずしもそうではない。まねることも偉大な能力であることはわが日本が示してきた能力である。まねができるだけの基礎的能力のかなりの部分がこの時期に培われたと考えられる。また、年9%近い高度経済成長、国民生活の一定の改善もこの時期に達成された。さらに一定の兵器の自給も達成された。

第11週—15週：毛沢東モデル時期には國家目標は独自の超大國に切り替えられた。この時期中国は一見すると経済発展に背を向けて「革命」を目指していたなどといわれることもある。しかし、この時期にも6%程度の経済成長があった。しかし、その成果は国民生活のためには使われず、核ミサイルの開発や米ソとの覇権争いのため、また、後にはソ連との戦争に備える臨戦態勢づくりに消費されてしまった。そしてこの開発戦略のため、中国経済の効率は低下し、行き詰った。これら二つの時期の中国の行き方は良くも悪くも今日にまで続く影を落としている面がある。

後期は鄧小平モデル期(1978年—)の中国を考える。この時期の中国は、平和共存の戦略の下でもうひとつの超大國を目指すべく目覚ましい経済発展を遂げるにいたった。平和共存への転換は臨戦態勢からの脱却を可能にした。資本が乏しいというのが発展途上國の特徴だが、中国は毛沢東式の共産主義の下に「我慢することが共産主義」だとして、さまざまなキャンペーンを通じて消費を抑制し、工場や核ミサイルの開発をしてきた。毛沢東の後継者たち＝「4人組」が敗退したということは、新しい國際条件の下では、国民生活の抑制による経済運営ではなく経済成長による国民生活の向上が新しい経済発展の道として選ばれたということであり、この流れは不可逆的なものである。

第16週—25週：新しい発展戦略は外國の技術・資本を積極的に導入することによって可能になった。中国の低賃金労働力もそれを後押しする要因だった。電機産業にみられる「組み合わせ型」の技術による産業分野では中国はテレビ、パソコン、電子レンジ、洗濯機、冷蔵庫等で世界有数の生産國になった。1人あたりの所得も1000ドルを超えるにいたった。こうした中国の発展を可能にした要因を考えていく。

第26—30週：産業構造の特徴、地域的な産業集積、産業高度化の課題、日中関係、地域格差、階層格差等について考えていく。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

私話、飲食、携帯電話禁止(授業に集中できない人は出席不可)。

前期レポート、後期試験(30%、70%)。

前期 小杉修二『増補 現代中国の國家目的と経済開発』(龍溪書舎 1997年)4000円

加藤弘之・上原一慶編著『中国経済論』ミネルヴァ書房 2004年、馬成三『中国経済の読み方』ジェトロ、2002年 周牧之『中国経済論』日本経済評論社、2007年

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	O94801
科目名	アメリカ経済論
担当者名	瀬戸岡 紘

講義のねらい 現代のアメリカ経済事情を幅ひろくわかりやすく解説します。特別な経済学の予備知識がなくても理解できる授業です。アメリカ経済を自力で理解していく力をつけることが目標です。

講義の内容・授業スケジュール 1回の講義でひとつのテーマをとりあげます。あたらしい情報やトピックスを、解説つきで、つねに受講者に紹介します。アメリカの諸大学の授業にみられる長所を可能なかぎりとり入れた授業です。

以下の項目をさしあたり準備しています。受講者の要望の強いものから講義していきます。◇大統領選挙の動向。◇大統領の今年の経済政策、◇建国の理念と現実、◇アメリカの農業、◇アメリカの工業、◇ベンチャービジネス、◇雇用と労働者、◇商業とサービス、◇金融、◇教育と経済、◇科学技術、◇先端産業、◇経済と環境問題、◇アメリカ社会とヴォランティア、◇女性・マイノリティー、◇ドルの地位、◇アメリカの貿易、◇軍の世界的ネットワークと経済的意義、◇海外援助、◇多国籍企業とアメリカ経済、◇アメリカとEU、◇アメリカと日本、◇アメリカとアジア・太平洋、◇アメリカとカナダ・メキシコ、◇アメリカの経済学、など

履修上の留意点 この講義は、アメリカ経済の個々の現象を羅列的に述べるようなことはしません。むしろ、日々報道されているアメリカ経済の事象を、みなさんが自力で読み解く力をつけるための話に徹します。アメリカものの本には書かれていない事柄をたくさんお話しすることによって、みなさんが講義に出席してよかったと実感してもらえたらありがたい、と考えています。

成績評価の方法 アメリカ経済を理解することは、この国が好きであれ嫌いであれ、現代世界経済全体を理解するためのカナメです。現代の国際事情を幅広く解明したい諸君は、この科目を早めに履修して、いっそう広範かつ深い国際理解へとすすむことをお勧めします。

教 科 書 随時、受講者には小論を書いてもらい、それで成績評価をします。平常点重視のたてまえから、一発勝負の年度末試験は、受講者の強い要望がないかぎり実施しません。

最新の情報をもとに講義をすすめます。だから特定の教科書は使用しません。講義では、随時よい文献などを紹介していきます。日々のニュースと諸君の周囲にあるさまざまなアメリカものの本の全体がこの講義の教科書ですが、どうしてもといわれれば、

瀬戸岡著『アメリカ理念と現実』（時潮社、2005年）

グリーンバーグ著・瀬戸岡訳『資本主義とアメリカの政治理念』（青木書店、1994年）

瀬戸岡ほか編著『グローバル時代の貿易と投資』（桜井書店、2003年）

をおすすめします。

履他
修学
科目

履修コード	O95001
科目名	EU統合論
担当者名	工藤 芽衣

講義のねらい 欧州連合（European Union）は、欧州統合という国民国家を超えた超国家的組織の下で、欧州の平和と繁栄の実現を目指す、第二次大戦後の歴史的・政治経済的試みの、一つの成果です。しかしながら現実を見ると、EUは域外地域の動きと無関係に展開しているのではなく、またEU内部では各国の利害が錯綜しているというのが現状です。本講義ではEUの生成と発展を、各加盟国の政治経済社会における諸政策、EU域外の動きとの関連から考察し、欧州統合の理念と現実について考えたと思います。

講義の内容・授業スケジュール

I. 欧州統合の軌跡

1. 欧州の戦後復興と統合
2. EEC、ECからEUへ

II. 欧州統合と国民国家

1. 主要国の欧州統合への姿勢
2. EUの諸政策

III. EU域外との関係

1. 旧植民地諸国
2. アメリカ
3. 日本

成績評価の方法 出席、授業中に行う小テストで評価します。

履修コード	095101
科目名	現代西欧経済論
担当者名	工藤 芽衣

講義のねらい 本講義は、欧州通貨統合の経緯を、国際通貨体制およびドルの動き、加盟国とりわけ独仏の政策との関連で考察します。

講義の内容・授業スケジュール I. プレトンウッズ固定相場制とその崩壊
II. スネークの発足と挫折
III. 欧州通貨制度 (EMS) の展開
IV. ユーロをめぐる諸問題

成績評価の方法 出席、授業中に行う小テストで評価します。

履修コード	097001
科目名	会計監査論
担当者名	森田 佳宏

講義のねらい 会計監査とは、企業における会計記録および会計行為につき、それに関与しない独立第三者が分析的に検討を加え、その適否または正否に関する批判的意見を表明することである。会計監査のうち、現在もっとも広く行われ、かつ、もっとも重要な監査方式は、職業監査人すなわち公認会計士による財務諸表監査である。本講義においては、職業監査人による財務諸表監査を中心として、会計監査の意義・目的、種類および歴史、ならびに会計・監査制度、監査基準等について解説する。

講義の内容・授業スケジュール (1) 会計監査の意義と概要 (2~5) 企業会計法と監査、会計の国際化と監査、監査の主体① (6~10) 監査の主体②、外部監査制度の生成①、監査の種類、監査役監査、委員会設置会社 (11~15) ディスクローチャー制度 (金融商品取引法・会社法)、外部監査制度の生成②、監査基準の生成①、監査基準の生成② (16~20) 監査基準の体系、公正不偏性と外観的独立性、監査のプロセス、内部統制、監査調書 (21~25) 重要な虚偽表示、監査の品質管理、守秘義務、リスク・アプローチ、監査要点 (26~30) 監査証拠、継続企業の前提、監査意見、監査報告書

履修上の留意点 本講義の履修にあたっては、すでに「簿記論」、「会计学基礎または会计学総論」および「財務会計論」を履修済みであることが望ましい。

成績評価の方法 原則としてレポートおよび期末試験により評価する。

教科書等 指定しない。必要に応じて資料を配付する。
山浦久司『監査論テキスト(第2版)』(中央経済社)
友杉芳正『新版スタンダード監査論(第2版)』(中央経済社)
千代田邦夫『現代会計監査論』(税務経理協会)
日本公認会計士協会編『監査小六法(平成19年版)』(中央経済社)
日本公認会計士協会編『監査実務指針ハンドブック(平成20年版)』(中央経済社)

他学部
履修科目

履修コード	097111
科目名	管理会計論 a
担当者名	石川 祐二

講義のねらい 本講義では、伝統的に管理会計研究の領域において取り扱われてきた諸問題について検討を加える。とりわけ、経営管理者の意思決定を中心として、その意思決定上必要とされる会計情報について学ぶことになる。このことを通じて、会計情報の経営管理的意味を明らかにする。

講義の内容・授業スケジュール (1) ガイダンス、(2~4) 管理会計論をとらえる視点、(5~8) 管理会計上の基礎概念、(9~12) 設備投資の意思決定、(13~15) 製品関連の意思決定

履修上の留意点 会计学基礎(総論)および簿記論を履修済みであることが好ましい。
また、電卓を用いることが多いので、持参すること。

成績評価の方法 前期末の試験により評価する。

教科書等 毎回配布するプリントが教科書代わりである。
必要に応じて紹介する。

履修コード	097121
科目名	管理会計論b
担当者名	石川 祐二

講義のねらい 本講義においては、現代において特に注目されている、新たな管理会計研究の領域について取り上げることにする。具体的には、業績評価に関わる新たな手法に検討を加えることや、企業の「経営管理」と「会計」との関係をとらえ直すことが中心的な課題となる。このことを通じて、伝統的な管理会計研究では捕捉しきれなかった会計現象の意味を明らかにしたい。それにより、現代的な意味で、管理会計の社会的機能を理解することが、本講義の目指すところである。

講義の内容・授業スケジュール (1)ガイダンス、(2~3)リスク・マネジメントと法律規定；リスク・マネジメントと会計制度との関連性、(4~5)ドイツ会計基準第5号「リスク報告」、(6~7)企業内部のリスク・マネジメント・システム；会計報告との関連性、(8)リスク・マネジメントと状況報告書、(9)リスク・マネジメントと引当金、(10~11)リスク・マネジメントとバランス・スコアカード、(12~13)リスク・マネジメントと監査制度の新展開、(14~15)リスク・マネジメントとチャンスの記載；リスク・マネジメント会計制度の社会的意味

履修上の留意点 会計学基礎（総論）および簿記論を履修済みであることが好ましい。
成績評価の方法 中間レポート（30%）および後期末の試験（70%）により評価する。
教科書 石川祐二著『現代ドイツ管理会計制度論』（森山書店）
参考書等 必要に応じて紹介する。

履修コード	097601
科目名	貿易論
担当者名	古沢 絃造

講義のねらい オゾン層破壊、熱帯林破壊、温暖化、酸性雨、放射能汚染など地球を取り巻く環境はますます深刻になっています。一方、私たち生命体は水・大気・土壌の汚染により生存を脅かされるところまできています。本講義では、こうした危機的状況を踏まえ、生命系の経済学の立場に立って、貿易問題、さらには国際分業のあり方について深く考えてみたいと思います。その中で、経済学、生態学、倫理学からなる総合的視角の重要性を認識しつつ、私たちの生活のありようを問うことにも力を注ぎたい。

生命系の経済学とは、人格をもった人間としてのニーズ、環境、資源、地球のすべての生命との共存、などを基準とした主体的な指標の確立と、それを実現し保証する政策と運動を具体的に提出する経済学です。詳しくはポール・エキンズ編著『生命系の経済学』（御茶の水書房）を読まれるとよいでしょう。

I. 生産・消費と貿易

1. 農産物と貿易（4～5回）
2. 水産物と貿易（1～2回）
3. 林産物と貿易（1～2回）
4. 鉱物資源と貿易（1～2回）
5. エネルギーと貿易（1～2回）
6. 工業製品と貿易（4～5回）

社会・経済状況の変化に対応して、アップ・ツー・デートな貿易問題も積極的に取り上げるようにしたい。

II. 政治・経済・社会と貿易

1. 自由貿易とその問題点（3～4回）
2. 開発援助と貿易（1～2回）
3. 軍事と貿易（1～2回）
4. 環境と貿易（1～2回）
5. WTOと貿易（2～3回）
6. グローバリゼーションと貿易（3～4回）
7. 持続可能な発展と貿易（1～2回）

成績評価の方法 本試験を基本とするが、提出物（講義ごとのまとめ、前期、後期のまとめ）などを総合して評価を行う。答案やまとめを書くとき、論点を明確にし、自分の考えをしっかりと出すように努力してもらいたい。思考の跡がうかがえないものは、評価の対象とはならないでしょう。

教科書 特にこれといった教科書は使いません。専門用語などむずかしいことは、そのつど説明しますので、授業に出てもらえれば内容は充分理解できると思います。

参考書等 講義の中で興味をもち、もっと知りたいことがありましたら、遠慮なく相談にきてください。参考になる本など教えます（研究室：第2研究館、4階34号室）。

履修コード	119701
科目名	経済法
担当者名	若林 亜理紗 <small>わかばやし ありさ</small>

講義のねらい 経済法を中心をなす独占禁止法を理解することを目標とする。独占禁止法は、市場における競争秩序の維持をになうものであるが、これは事業者の活動にかかわるのみならず、私たち消費者の生活にも密着している。この点を念頭に置き、講義では、なるべく多くの事例を紹介することにより、独占禁止法の解釈や運用について具体的なイメージをもって理解できるように進める予定である。

講義の内容・授業スケジュール 以下のトピックについて講義を行う予定である。

- 1 独占禁止法の基礎概念
- 2 不当な取引制限
- 3 私的独占
- 4 一般集中規制
- 5 市場集中規制
- 6 不公正な取引方法
- 7 公正取引委員会
- 8 私的エンフォースメント・刑事罰

成績評価の方法 期末試験により評価を行う。

教科書 丹宗・厚谷編『新現代経済法入門（第2版）』（法律文化社）

参考書等 別冊ジュリスト『独禁法審決・判例百選（第六版）』（有斐閣）

その他 授業は毎回配布するレジュメに基づいて進めることとする（基本的には教科書に沿ったものとなる予定である）。

履修コード	126601
科目名	国際政治学
担当者名	小堀 訓男 <small>こほり のりお</small>

講義のねらい 国際社会に展開する政治現象を、政治学的アプローチで論及し、国際政治の本質を理解し、同時に、国家が国際社会のステージで行動するとき、その国家の内部の意思決定のシステムが、どのように作用し合うかを理解することが、本講義の目的である。

講義の内容・授業スケジュール 前期の講義は、国際政治とは、いかなるものか、分かり易く概説する。具体的には、国家、権力、民族、階級、国際政治における権力と道義、国内政治と国際政治等をテーマに基礎的知識の整理をおこなう。

後期では、国際政治と国内政治との関係を理解し、国際政治の本質を、利益、権力政治、国際組織、政治は矛盾であり対立である、というテーマでアプローチして考案する。最後に、国家が国際社会の中で行動するとき、原理、原則があるのだろうか、というテーマで、国家の行動基準、冷戦中、冷戦後の国際政治を検証する。

授業スケジュールは、（1～5）政治学の基礎的知識の整理、（6～8）国家、権力、民族、階級、（9～11）近代国家の特質、（12～15）国際社会の特質、（16～17）国際政治と国内政治、（18～22）国際政治の本質、（23～26）国家の行動基準、（27～30）冷戦中、冷戦後の国際政治の予定である。

履修上の留意点 授業中に読むべき本を紹介しますので本を読むことと、TV・新聞・雑誌の報導に日頃から留意すること。

成績評価の方法 1年間に数回程度、授業中に30分のショートテストを実施する。これは講義の理解の程度を知るためであるが、このテストの評価を30%とし、定期試験を70%の評価とする。

教科書 使用しません

参考書等 必要に応じて講義のなかで紹介いたします。

他学部
履修科目

履修コード	126701
科目名	ヨーロッパ政治史
担当者名	<small>どい よしゆり</small> 土井 美德

講義のねらい 近・現代ヨーロッパの政治史・国際関係史を概説する。今日の欧州統合という展開をふまえながら、ヨーロッパが近代において提示したものの、さらに20世紀末以降に、ヨーロッパが提起しているものとは何かを考察する。

講義の内容・
授業スケジュール

- I 近代ヨーロッパの成立と展開
- ①西欧国家体系の誕生と展開
 - ②絶対主義国家の台頭と覇権闘争
 - ③国民国家の誕生
 - ④18世紀のヨーロッパの国際社会
 - ⑤19世紀ヨーロッパ協調とナショナリズム
 - ⑥自由主義社会の変容
 - ⑦両大戦間期のヨーロッパ
- II 現代ヨーロッパの形成と変容
- ①戦後ヨーロッパの形成
 - ②冷戦体制とヨーロッパ分断
 - ③ヨーロッパ統合の理想と現実
 - ④米欧関係の新展開
 - ⑤世界経済の多極化とヨーロッパ統合
 - ⑥米ソのデタントとヨーロッパのデタント
 - ⑦米ソ「新冷戦」とレーガンの対ソ政策
 - ⑧ソ連・東欧ブロック崩壊の始まり
 - ⑨冷戦の終焉とヨーロッパ新秩序の胎動
 - ⑩統一ドイツと欧州統合
 - ⑪ポスト冷戦期のヨーロッパの安全保障
 - ⑫EU条約とヨーロッパ統合の新展開
 - ⑬ヨーロッパ統合の東方拡大

成績評価の方法

・定期試験の結果を中心に、出席状況を加味して総合的に判断する。

履修科目
他学部

履修コード	127501
科目名	地方自治法
担当者名	<small>とふい さいしゆ</small> 富井 幸雄

講義のねらい

日本国憲法下における地方自治の法制度を体系的に理解する。すなわち、昭和22年に制定された地方自治法が具体的にいかなる意味をもち現実化されているか、憲法の意図する地方自治の理念がそこに具体化されているかを批判的に検討する。平成12年度より、地方分権を旨とした新しい地方自治制度がスタートする。この改革がいかなる意義をもつのかをきみしめながら、新地方自治法の理念を理解する。

講義の内容・
授業スケジュール

講義は主旨以下のスケジュールで行う。前期は、地方自治の概念、憲法と地方自治、地方公共団体の概念、地方公共団体の事務、住民自治を順に勉強していく。後期は、地方公共団体の組織、自治立法権、自主財政権、公の施設、国と地方公共団体の関係を順に勉強する。なお、前後期それぞれ最後の授業時に試験を実施する。

成績評価の方法

前期試験（40％）と学年末試験（60％）で総合的に評価する。

教科書
参考書等
その他

富井幸雄『新地方自治法読本』2008年4月刊予定（内外出版）
『地方自治判例百選（第3版）』（別冊ジュリスト）。

講義では頻繁に法律の条文に言及するので、その都度チェックすること。憲法や行政法の履修者が望ましいが、少なくとも両法分野について高い関心を持つこと。わからないことは遠慮なく質問に来て欲しい。

履修コード	128201
科目名	比較政治学
担当者名	三竹 直哉

講義のねらい

比較政治学は、いろいろな国や地域の事例を比較して、政治現象の因果関係の解明を目指す分野です。この授業では、その一端をご紹介しますとともに、みなさん自身が比較研究をするのに役に立つ勉強をすることを目標にします。
「比較」という手法は、あらゆる分野に使える方法ですので、まじめに勉強すると卒業後も役に立つことが多いと思います。

講義の内容・授業スケジュール

この文章は2007年12月の時点で書いています。この授業には世界や日本で今現在起きている出来事を反映させる必要があります。また、よいドキュメンタリー番組などが放映されれば、積極的に使っていきたいと考えています。参加する学生さんの関心や熱意、人数によって、授業内容も変えていきます。したがって、2007年12月の時点で詳細な授業スケジュールを確定させることはできません。基本的には2008年度も2007年度同様、民主化、民族問題、移民政策といったテーマで授業を進めていき、その後比較研究の方法論の勉強をします。下記に2007年度のスケジュールを掲載してありますので、参考にしてください。授業のやり方は、参加人数や大学からあてがわれる教場の設備によっても大きく変わってきます。参加人数が非常に少なければ、ゼミのようにやることもあります。

前期

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 民主化を考える：ビルマ1
- 第3回 民主化を考える：ビルマ2
- 第4回 民主化を考える：ウクライナ1
- 第5回 民主化を考える：ウクライナ2と民主化支援
- 第6回 民主化を考える：サウジアラビア
- 第7回 民族対立を考える：ルワンダ
- 第8回 民族対立を考える：クルディスタン
- 第9回 移民政策を考える：アメリカとヨーロッパ
- 第10回 移民政策を考える：日本(1)
- 第11回 移民政策を考える：日本(2)
- 第12回 移民政策を考える：日本(3)
- 第13回 前期のまとめ

後期

- 第14回 先住民族政策を考える(1)：ハワイ
- 第15回 先住民族政策を考える(2)：アイヌ民族
- 第16回 先住民族政策を考える(3)：オーストラリアのアボリジニー
- 第17回 先住民族政策を考える(4)：グループ作業討論と全体討論
- 第18回 日本の難民政策を考える
- 第19・20回 『創造の方法学』
- 第21回 「比較政治学の方法論」：事例選択のバイアス
- 第22回 質的比較分析：ブール代数の練習
- 第23回 質的比較分析：西欧の民族言語運動
- 第24回 ブール代数による仮説の検証の練習
- 第25回 ブール代数による仮説の検証の練習(続き)
- 第26回 質的比較分析の実際

履修上の留意点

YeStudy の利用を前提とします。
ほぼ毎週文献を読む課題が出ます。教室には必ず課題を読んでくれることが条件です。毎週こつこつやると興味深く感じるが増えていきます。
また、中学校の社会科レベルの内容が身につけていること、新聞(特に国際面)をふだんから読んでいること、高校の社会科レベルの内容で授業に関連することは自分で学習することが条件です。欠席したときの授業内容は各自の責任で補ってください。就職活動であろうが部活動であろうが、欠席した人を特別扱いはありません。(病気による長期欠席の場合は早めに相談してください。)

成績評価の方法 教科書 参考書等 その他

平常点と定期試験によります。参加人数が少なくなった場合、出席を取る可能性があります。指定する可能性はありますが、現時点で未定です。
その都度紹介します。
この文章は2007年12月時点に書いています。変更もあり得ます。

履修コード	133801
科目名	現代国家論
担当者名	おおつか かつら 大塚 桂

講義のねらい 本講義は近代における日本国家の解明を主たる目的に定めます。具体的には下記の諸課題を検討していきます。第一に近代日本国家の形成過程＝明治国家の構造（前期）であり、第二に日本人の政治的行動様式・観念形態を規定するもの＝政治文化の問題（後期）をとりあげます。

講義の内容・授業スケジュール
 I 前期 (1) 幕末維新の政治過程 (2) 内閣官制 (3) 大日本帝国憲法 (4) 統帥権 (5) 帝国議会 (6) 自由民権運動 (7) 地方官官制 (8) 財政 (9) 国家神道 (10) 教育勅語 (11) 社会主義 (12) 大正デモクラシー (13) 天皇制ファシズム (14) 統制経済 (15) 中間試験
 II 後期 (16) 日本の宗教①～⑤ (17) 日本人の死生観 (18) タテ社会の原理 (19) 和の精神 (20) ムラ・イエの原理 (21) ホンネとタテマエ (22) 集団指導体制 (23) 意志決定 (24) 被害者意識 (25) 期末試験

成績評価の方法 授業内における中間試験（50％）と期末試験（50％）により評価します。

教科書 大塚桂『明治国家の基本構造』（法律文化社）3200円
 大塚桂『政治文化論入門（仮題）』（勁草書房）未定 ※2008年夏に刊行予定

参考書等 上記教科書の巻末にかかげた参考文献を参照のこと。

その他 私の研究室は、第二研究館八階（2835）です。電話は、3418-9377（直）です。

履修コード	140001
科目名	経営労務論
担当者名	かしま ひろみ 鹿嶋 秀晃

講義のねらい 現代の日本企業とそこに働く労働者が抱える経営労務問題を幅広く扱っていく。経営労務論を受講することで企業と労働、社会について幅広い問題関心を持ってもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール 講義は1コマ1テーマの原則。各回毎に「日本は終身雇用なのか？」といったテーマを掲げ、その解説をおこなう。また、最近の新聞記事から重要な経営労務問題をピックアップして紹介する。スケジュールは大まかに次の予定。(1) ガイダンス、(2)～(4) 経営労務論と日本的経営論、(5)～(10) 正規、非正規の雇用管理、出向・転籍・早期退職など、(11)～(16) 賃金論入門、年功賃金の歴史、職能資格制度、人事考課、昇進・昇格など、(17)～(22) 労使関係の歴史、構造、労働組合など、(23)～(29) 各論（労働時間、福利厚生、賃金格差問題、教育訓練など）とまとめ、質問受付、(30) 試験。

履修上の留意点 詳細は最初の講義で説明。(1) 出席点は無し。(2) 私語は真剣に聞いている他の学生に迷惑になるので厳禁。(3) 携帯電話は消音。ひどいときには退室させ、単位認定をしない。

成績評価の方法 評価は学期末試験とレポート提出の合計点で成績評価を実施する。受講者数によって変更の場合もあり。

教科書 特になし。

参考書等 津田真澄『人事労務管理』（ミネルヴァ書房）1993（定価3,000円程度）、経営労務をより体系的に深く学習するのに白井泰四郎『現代日本の労務管理第2版』（東洋経済新報社）1992（定価3,500円程度）をあげておく。他にも適宜講義中に紹介していく。

その他 図表やグラフを多用し、ただノートを取るだけでなく「頭をつかう」ようにする。WEBページでも授業に関する情報を提供。URL参照。http://www.komazawa-u.ac.jp/~kashima/

履他
修学
科目

履修コード	141301
科目名	経営分析論
担当者名	片桐 伸夫

講義のねらい 経営分析とは、文字どおり「企業の経営を分析すること」であり、かなり多方面にわたる内容もっています。

皆さんが将来を託そうとする会社は、

- 1 財政的に安定しているだろうか（安定性分析）、
- 2 「儲け」はどうだろうか（収益性分析）、
- 3 経営活動の成果はきちんと配分されているだろうか（生産性分析）、
- 4 長期的な会社の「伸び」はどうだろうか（成長性分析）、また、
- 5 社会に対してどのように貢献しているだろうか（社会性分析）、

といった内容です。

講義の内容
授業スケジュール

(1) 経営分析について、(2-6) 経営分析の資料、貸借対照表・損益計算書の読み方、(7-12) 収益性・安定性分析、製造業-製造原価報告書、(13-15) 貸借対照表・損益計算書問題、安定性・収益性比率の計算問題、(16-20) 生産性分析、標準原価、損益分岐点分析、(21-26) キャッシュフロー計算書、連結財務諸表、(27-30) 税効果会計、正味現在価値法と設備投資

履修上の留意点

この授業の目的は、「財務諸表分析」を中心に、各人が就職を希望する、あるいは興味を持っている会社の「分析」をしていただくことにあります。つたなくても、さきやかでも、その成果は皆さんの貴重な「財産」です。

成績評価の方法

成績評価はレポートと授業中のテストで行います。学年末試験は行いませんのでご注意ください。

評価基準 前期レポート40%、前期小テスト10%、

後期レポート40%、後期小テスト10%、

☆質問は授業以外にも研究室2307号室で随時受け付けますので、遠慮なくおいでください。

教科書

開講時、指示します。

参考書等

随時、紹介します。

履修コード	141901
科目名	税務会計論
担当者名	高木 克己

講義のねらい

今日、租税は我々個人にとっては、所得税、相続税等の問題として、また、企業にとっては、法人税の問題が大きな関心事として存在している。ここ数年、法人税も税率の引き下げをはじめ、多くの改正が行われている。本講義では、普通法人（株式会社等）を前提とした法人税の算定過程を中心に講義を進めていく。

税務会計とは、一般に企業における課税所得の算定過程を研究する分野をいう。この課税所得は、会社法あるいは企業会計原則等によって算出された利益にもとづいて算定される。そこでは、法人税法固有の規定（いわゆる別段の定め）が適用され、負担の公平、簡便性、あるいは政策的配慮等さまざまな考え方が反映されている。講義では、こうした税法固有の考え方の根拠、背景等を出来るだけやさしく説明しながら、今日、法人税法の抱えている問題点を明らかにしていきたいと考える。

講義の内容
授業スケジュール

講義内容の概要は次のとおりである。

(1~2) 税務会計の制度的基礎、(3~5) 法人税の意義、性格、納税義務者等、(6~8) 事業年度、同族会社、(9~12) 課税所得計算の基礎、(13~16) 販売収益、請負収益、有価証券譲渡益等、(17~21) 売上原価、減価償却、寄付金、交際費等、(22~24) 税額の計算、申告、納付等、(25~28) 企業組織再編税制、連結納税制度等、(29~30) 国際課税、不服申立・訴訟等

履修上の留意点

「簿記学」「会計学」等の基礎的な会計科目を修得した上で履修した方がより理解が深まると思われる。

成績評価の方法

原則として学年末の試験によって評価する。前期末に小テストを行う。

教科書

開講時に指示する。

参考書等

開講時に指示する。

他
履修
学
部
目

履修コード	141201
科目名	アメリカ経営学
担当者名	宮城 徹

講義のねらい

世界の経営学をリードしているのは、いうまでもなく、アメリカ経営学とドイツ経営学である。そして、日本の経営学の研究・教育は、第2次大戦前はドイツ経営学から、大戦後はアメリカ経営学から圧倒的な支配的影響を受けて発展してきた。ところが、特に1960年代以降になると、ドイツ経営学にもアメリカ経営学の影響が顕著に見られるようになった。

学生諸君は、必修科目である「経営学」の授業を通じて、無意識のうちに、アメリカとドイツの経営学にかんする基礎知識をある程度身につけていることを前提とした上で、経営学徒のメッカ、アメリカ経営学をその最先端の理論的・経験的研究の基本的成果を踏まえて全般的に講義するが、主として、下記の授業計画の7つの要目について検討する。その際、日本の企業との関連についても検討を加える。

講義の内容・
授業スケジュール

マイクと板書。教科書は指定しない。

この授業は1週1回90分で年間30週の時間数（ただし、期末試験日を入れて）から成る。最初の授業時間は、この科目を選択するか否かを判断するために下見に来ている学生諸君に、アメリカ経営学の1年間の授業の概要を説明する。原則として、下記の授業計画の要目をそれぞれカッコ内の授業回数（合計29回）で完結する予定である。

なお、この授業回数は一応の目安であり、授業時間が祝祭日に当る場合は授業の進展状況によって若干変更することがある。

（2008年度『アメリカ経営学』授業計画）

- I 1年間の授業の概要 (1)
- II 経営学の対象と方法 (2)
- III 意思決定と権力（パワー：マハト） (8)
- IV 戦略（特に提携、グループ、ファミリー） (4)
- V コンティンジェンシー理論 (4)
- VI 取引コスト理論 (6)
- VII プロパティ・ライツ理論 (2)
- VIII プリンシパル・エージェント理論 (2)

成績評価の方法

期末筆記試験。なお、学生諸君の理解度と教育効果を確かめるために、期末試験以外に、小試験をおこない、その結果を評価の対象に加味することがある。

《期末試験の出題形式》

複数の問題から1題選択して論注する。詳細は試験前の授業で説明する。

参 考 書 等

- 1 宮城徹『企業の政治理論序説』（税務経理協会）1983：1997年
- 2 宮城徹「企業制度とプロパティ・ライツ理論」『商学研究科紀要』（早大、第20号）1985年
- 3 宮城徹「情報と企業経営の理論的諸問題」日本経営学会編『情報化の進展と企業経営』（千倉書房）1987年
- 4 宮城徹「経営者論」鈴木英寿編『経営学総論』（第2版）（成文堂）1998年
- 5 宮城徹「経営学の歴史」藤芳誠一編『新版・新時代の経営学』（学文社）1993年
- 6 宮城徹「組織の経済理論の基礎構造」日本経営学会編『現代経営学の課題』（千倉書房）1997年
- 7 宮城徹「企業統治の研究の総合の一試論」『駒大経営研究』第31巻 第1・2号、2000
- 8 宮城徹（単独訳書）『情報時代の企業管理の教科書－組織の経済理論の応用－』（税務経理協会）2005年（A.Picot u.a., *Die grenzenlose Unternehmung*, Gabler, 1998）
- 9 宮城徹（共訳書）『新制度派経済学による組織入門』（白桃書房）2007年（A.Picot u.a., *Organisation. Eine ökonomische Perspektive*, Schaffer-Poeschel, 1997）

ここでは紙幅の関係で上記の授業内容に直接関連のある私の著書・論文・訳書だけを参考文献の一部として掲げておいたが、その他の文献については適宜紹介してゆく。

履修コード	139501
科目名	経営学史
担当者名	なかがわ じゅんぺい 中川 淳平

講義のねらい	この講義では、100年あまりにわたる経営学の歴史上、重要なものと位置づけられる学説を、その問題意識に着目し、現代企業経営の諸問題を解決するための技法として解説を加えていく。
講義の内容・授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. コーポレートガバナンスのための問題解決技法（制度学派など、1-7） 2. リストラクチャリングへの問題解決技法（経営戦略論など、8-15） 3. イノベーションへの問題解決技法（生産管理論など、16-21） 4. コミュニケーションへの問題解決技法（人間関係論など、21-23） 5. セクショナリズムへの問題解決技法（経営組織論など、24-30）
履修上の留意点	講義中の私語は慎んで下さい。
成績評価の方法	定期試験100%。但し講義中などで必要に応じてレポートの提出を求めることがあり、内容いかんによってこれを評定に加えることがある。
教科書	中川淳平『問題解決のための経営学』泉文堂、2007年。
参考書等	授業毎に配布するプリントに適宜指示する。

履修コード	139601
科目名	経営史
担当者名	まえだ かずとし 前田 和利

講義のねらい	経営史を学ぶことによって企業経営の変化のダイナミズムを理解することが可能となる。本講義では、方法論を検討したうえで、経営発達史における各段階の典型国をとりあげて講義するが、その際できるだけ産業・企業の歴史や国際比較の視点をふまえて論じていく。その結果、日本の企業経営の特質を鮮明に浮かび上がらせることができよう。
講義の内容・授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> I. 経営史の学び方（1回） II. 経営史研究の課題と方法（4回） 伝統的経営史、企業者史、組織総合理論 III. 企業経営発達史 <ol style="list-style-type: none"> 1. 企業経営の生成（4回） 商人資本の経営、マニファクチュア経営 2. 企業経営の確立（3回） 産業革命、工場制度 3. 確立期企業経営の諸様相（5回） 企業経営者と行動原理、企業形態と企業金融、労務管理、流通・販売組織 4. 企業経営の発展（7回） 市場と技術、大量生産システム、大企業の形成と戦略・組織、巨大企業の成立と管理機構 5. 企業経営の変容（4回） 大企業体制の動揺と新動向（経営戦略と経営組織の変遷）
履修上の留意点	教科書は使用しないので、授業開始時に配布するレジュメおよび下記の参考書を参照し、必ずノートを整理しておくこと。年に4～5回簡単な問題等を提示して回答してもらう予定である。
成績評価の方法	学年末試験による評価を90%、出席時に提出した回答を10%とする。
教科書	使用しない。
参考書等	榎本悟『アメリカ経営史学の研究』新版（同文館）、大河内暁男『経営史講義』（第2版）（東京大学出版会）、米倉誠一郎『経営革命の構造』（岩波新書）、安部悦生『経営史』（日経文庫）、鈴木良隆ほか『ビジネスの歴史』（有斐閣）、経営史学会編『外国経営史の基礎知識』（有斐閣）。その他随時紹介する。

他
履
修
科
目
部

履修コード	141701
科目名	国際経済論
担当者名	<small>ながた ともり</small> 永田 智則

講義のねらい 本講義の目的は、現実が生じている国際経済現象の解明に役立つような基礎的理論を簡潔に提示することにあります。「なぜ貿易が行われるのか」から説き起こし、最近の東アジアの経済発展に大きな役割を演じている「直接投資」まで題材にして講義する予定です。

講義の内容・授業スケジュール (1) 国際経済学の異議、(2～7) 国際分業論、(8～12) 貿易政策、(13～15) 経済成長と貿易、(16～22) 国際マクロ経済学、(23～25) 外国為替と国際収支、(26～30) 資本の国際移動

履修上の留意点 現実の世界経済の動きを題材にしますので、新聞等で報道される関連ニュースに接しておいてください。

成績評価の方法 原則として学年末の定期試験で評価しますが、授業への出席も重視します。途中、検討課題を出すことも考えていますので、総合的な評価になることもあります。定期試験だけを受けて、要領よく単位をとりたいと考えている人は、受講を遠慮して下さい。

教科書 下記の書物と、授業中に配布するプリントを併用します。

参考書等 仙頭佳樹著「最もやさしい国際経済学」多賀出版、2800円＋税、ISBN4-8115-6491-X
随時必要に応じて紹介します。

履修コード	142351
科目名	リスクマネジメント論
担当者名	<small>いしなざか くにあり</small> 石名坂 邦昭

講義のねらい 近年、企業を取り巻く環境は多種多様なリスクに囲まれている。企業はそれらのリスクを征服しなければ、安定経営は望めない。企業を取り巻くリスクにはどのようなものがあるかを知り、それらにどのように対処したらよいかを講義の中心とする。

講義の内容・授業スケジュール リスクマネジメントの生成について学び、リスクマネジメント・プロセスについて講義を行う。その後、PLリスクや環境リスクについて学ぶ。

履修上の留意点 ①リスクマネジメントの生成と発達、1～3、②リスクマネジメントの理論、4～10、③企業経営とリスクマネジメント、11～20、④PLとリスクマネジメント、21～25、⑤環境リスクとリスクマネジメント、26～30

成績評価の方法 ノートをしっかりととること
定期試験の成績と平常点

教科書 特になし

参考書等 リスクマネジメントの理論 石名坂邦昭著 白桃書房

その他 授業にまじめに出席すること

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	143231
科目名	消費者行動論
担当者名	菅野 佐織

講義のねらい

この授業では、人の消費場面における心理的作用と、それらと企業のマーケティング活動の相互作用について考え、理解することを目的としています。今日の企業のマーケティング活動においては、消費者のインサイトを掴むことが欠かせません。この授業では、身近な事例や企業ケースを用いて、消費者の心理を学ぶだけでなく、企業のマーケティング活動と消費者行動分析のリンクについて考えていきたいと思います。また、企業の方をお招きしての講義も予定しています。

講義の内容・授業スケジュール

1. 授業計画の説明とイントロダクション
2. 消費者行動とは
- 3～5. 消費者行動研究の歴史
- 6～10. 消費者の購買意思決定過程
- 11～12. 消費者行動の影響要因
- 13～14. 消費者行動のケース分析
15. 実務家を招いてのゲストスピーカー講義
16. 前期授業の復習
- 17～20. 消費者行動分析の手法
- 21～28. 企業のマーケティング戦略と消費者行動のリンク（価格、ブランド、広告プロモーション、インターネット、デザインと消費者心理）
29. 実務家を招いてのゲストスピーカー講義
30. 講義のまとめ

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

授業中に学生の皆さんに意見を求めるので積極的に参加してください。
出席点（数回）、レポート（数回）、定期試験によって評価します。
授業時に資料を配布します。理解を深めるために下記の参考書を予習・復習の参考にしてください。

参考書等

杉本徹雄編『消費者理解のための心理学』1997年（福村出版）2730円
清水聡『新しい消費者行動』1999年（千倉書房）3360円

履修コード	143241
科目名	マーケティング・コミュニケーション論
担当者名	中野 香織

講義のねらい

近年は、マーケティングそのものがマーケティング・コミュニケーション（MC）だと認識され始めてきた。その背景には、マス広告が効かなくなってきたことに加え、様々な手段によって消費者との関係性を構築する必要がうまれてきたことなどがある。このような背景のもと、日常生活で接するもの全てをコミュニケーションのためのメディアと捉える統合マーケティング・コミュニケーション（IMC）が、今後重要になってくるだろう。そこで本講義ではIMCを包括的に理解してもらうことを目的とし、理論的な説明に加えて事例紹介やゲスト（実務担当者）による講義等、実践的な説明も行う。

講義の内容・授業スケジュール

講義は3段階に分けて行う。初めにマーケティング・コミュニケーション（MC）の全体構造を説明する。次にMCを構成する具体的な戦略を説明し、最後に各MC戦略がどのように統合されるのかを説明する。（1～5）マーケティング・コミュニケーション（MC）の全体構造、（6～9）広告戦略、（10～12）販売促進戦略、（13）ゲストスピーカー、（14）商品コミュニケーション戦略、（15～17）店頭MC戦略、（18～19）PR戦略、（20～21）パーソナル・コミュニケーション戦略、（22～23）ダイレクトマーケティング戦略、（24～25）インタラクティブマーケティング戦略、（26～27）IMC戦略、（28～30）ケース研究とまとめ

成績評価の方法
教科書
参考書等

平常点10%、中間試験40%、学期末試験50%で評価する。
教科書は使わず、レジュメを配布する。
亀井昭宏・疋田聰編『新広告論』2005年刊（日本経済新聞社）1,800円、嶋村和恵監修『新しい広告』2006年刊（電通）2,000円、岸志津江・田中洋・嶋村和恵『現代広告論』2000年刊（有斐閣）2,000円、上条典夫監修・内藤敏夫責任編集『実践マーケティング・コミュニケーションズ』2005年刊（電通）2,200円

他学部
履修科目

履修コード	143251
科目名	マーケティング・チャネル論
担当者名	青木 茂樹

講義のねらい 我々が手にしている商品、とくにブランドとして認知されている商品は、ある一企業の戦略目的に基づき、他の流通パートナーをコントロールしながら成果を挙げていくために形成されたマーケティング・チャネルを経由してきている。

従来はメーカーがチャネル・リーダーとなって、これらが形成され、卸売業、小売業がこれによりコントロールされてきた。近年は従来、被支配的な立場とされてきた卸売業や小売業が、主体的にチャネル・リーダーとなって、自社のブランドを強めていく例も増えてきた。また新しいツールとしてインターネットにおいて、チャネル構築を試みる中小企業や農林水産業者も出てきている。

本稿では、これまでの中心であったメーカーの国内マーケティング・チャネル戦略から、情報化・国際化の中で形成されていく新たなマーケティング・チャネルまでを考察していく。将来、マーケティングや営業を志向する学生にとっては必須の科目となろう。

講義の内容・授業スケジュール 1) メーカーによる垂直的マーケティング・チャネル, 2) マーケティング・チャネル構築・管理の諸理論, 3) プライベート・ブランドに見られるマーケティング・チャネル戦略, 4) 国際マーケティングにおけるマーケティング・チャネル戦略, 5) 農林水産物におけるマーケティング戦略とチャネル管理, 6) インターネットにおけるマーケティング・チャネル管理, 7) 生産財マーケティングにおけるマーケティング・チャネル管理

履修上の留意点 流通システム論を既習していることが望ましい。講義形式ではあるが、机上に名札を置くなどして、学生の主体的な発言と双方向のコミュニケーションを促す。

成績評価の方法 毎回の小テストと、個人レポートの評価をベースとする。場合によっては、グループレポートおよびその発表を評価に加えることもある。また、講義内の自主的発言1回に対して1点以上のボーナス点が与えられる。

教科書 和田充夫、日本マーケティング協会編(2005)『マーケティング用語辞典』日本経済新聞社。
 参考書等 日経MJ編(2007)『流通経済の手引<2008年版>』日本経済新聞社。
 Erin Anderson, Louis W. Stern, Adel I. El-Ansary, Anne T. Coughlan(2001) *Marketing Channels*, The Prentice Hall, 978-0130127723。

他学
修科目

履修コード	164601
科目名	医療宗教学
担当者名	吉津 宜英

講義のねらい この科目のねらいを明らかにするためには皆さんが受講する他の科目との比較を行うのが有効かと思えます。まず「仏教と人間」という科目ですが、これは建学の理念とも関連し、広く宗教への認識を持ってもらった上で、仏教や禅の思想の特色を把握してもらうことを目的としています。また、「臨床医療人間学」I・IIもこの科目と関連すると思えます。特にIは生命倫理に焦点を合わせており、IIは医療人の社会性を問題にしています。この医療宗教学はこのIIを宗教的人間観から補完することを目的としています。それは医療人と患者との関係を考えて見ることを意味します。治療する人も治療を受ける人も共に同じ人間であるということは自明なことですが、対等な人間関係を維持することは難しいことでしょう。ただ「人間は必ず死ぬものである」という事実から、仏教などの宗教を援用して、死は医療人にとっても、また患者にとっても決して敗北ではないという観点を示します。様々な人間観のあることを学び、自らもある信念を持って、余裕のある医療人になってもらうためにこの講義が一助となればよいと考えています。

講義の内容・授業スケジュール まず様々な宗教や哲学、さらには現代の科学思想の人間観を広く取り上げてみたいと思えます。皆さんもそれぞれ人間に対する考え方を持っていると思えますが、皆さんがいずれ治療を行う患者さんはそれぞれ個人的に多様な人間観を持っています。その人間観を理解した上で、治療の内容を十分に説明し、相互の人間関係を築きながら治療を進めてゆくことは大切だと思います。この講義は人間観、人間を見る眼を鍛えるために古典的な宗教の知識や現代の心理学や哲学の知見を提供できると思えます。昨年行ったのですが、3分間の椅子坐禅を取り入れたいと思えます。作法は丁寧に説明します。

履修上の留意点 この科目専用のノートを用意して下さい。講義内容を筆記すると共に自分の意見や疑問を書きとめ、全体を通して受講と思索の軌跡が残るようにしてもらいたいと希望します。

成績評価の方法 毎回出席を取り、2回ほど課題提出をお願いし、最後に1月に試験を行い、その結果を総合して成績評価を行います。

教科書 特に変更しない。出来るだけプリントを配布します。
 参考書等 講義の中で随時紹介します。
 その他 私の講義の最中でも挙手して質問して下さい。私語は厳禁です。あまり目立つ場合は退場を要請します。授業開始時間後30分を経過してからは教場に入らないで下さい。

履修コード	164701
科目名	医療経済学
担当者名	<small>おくむら やすひろ</small> 奥村 保規

講義のねらい	近年、日本では医療制度の改革が叫ばれています。その背景には、少子高齢化、財政赤字の拡大、経済化拡大に対する懸念などがあります。本講義は、経済学を通し、日本経済の現状と今後を踏まえながら、医療制度のあるべき姿を議論することを目的としています。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 経済学とはどのような学問か？ (2～3) (2) 医療経済学の目的 (4) (3) 日本の医療制度とその問題点 (5) (4) 少子高齢化の現状とその要因 (6～7) (5) 財政赤字の問題 (8) (6) 格差の問題 (9～10) (7) 医療制度のあり方 (11～15)
成績評価の方法	講義内で数回の提出課題を求め、それに基づいて評価します。
教科書	指定しません。
参考書等	講義の中で知らせます。

履修コード	427501
科目名	メディア・コミュニケーション概論
担当者名	<small>にしおか しゅうこ</small> 西岡 洋子

講義のねらい	本講義では、コミュニケーションの基本機能およびコミュニケーションにおいて活用されるメディアの基本的特性を理解することを目的とする。まずは、コミュニケーションの基本的構造モデルを紹介したのちに、コミュニケーション主体の違いによって展開される異なるレベルのコミュニケーション（個人、グループ、マスのレベル）があることを理解する。さらには、それぞれのコミュニケーションにおいてどのようなメディアが活用されているか、さらには、それがどのように使い分けられ、また、変化しようとしている大きな傾向を理解する。
講義の内容・授業スケジュール	1. イントロダクション コミュニケーション・モデル 2. パーソナル・コミュニケーション 人と人とのコミュニケーション 電話コミュニケーション 3. グループ・コミュニケーション 集団・組織のコミュニケーション（企業の例を中心にして） 地域コミュニティのコミュニケーション 集団行動のコミュニケーション（噂とクチコミ） 4. マス・コミュニケーション マス・メディアの変貌 マス・コミュニケーション研究 マーケティング・コミュニケーション（広告、PR） 5. グローバル・コミュニケーション 6. まとめ
履修上の留意点	社会における様々なコミュニケーション行為とメディア、その使い分けについて意識を持つように心がけて欲しい。
成績評価の方法	テスト、レポート、平常点などで総合的に評価する。
教科書	講義中に指示する。
参考書等	講義中に指示する。

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	432001
科目名	情報メディア産業論I
担当者名	福家 秀紀 <small>ふけ ひでのり</small>

講義のねらい インターネットをはじめとした様々なネットワークの特性を理解するとともに、ブロードバンド・インターネットの急速な普及により大きく変化している、日本の情報メディア産業の現状と課題を理解することを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール (1) 情報メディア産業とは、(2)～(3) 情報メディア産業を理解するためのキーワード、(4) 電気通信、(5) 放送、(6) 携帯電話、(7)～(8) インターネット、(9) 新聞、(10) 出版、(11) 広告、(12) 映像コンテンツ、(13) 音楽、(14)～(15) まとめ

履修上の留意点 情報メディア産業の変化のスピードは極めて速いので、日頃から新聞、雑誌などの情報メディア関連の記事を読む習慣を身につけておいて下さい。また、レジュメは事前に授業支援システムに掲載しますので、予習をしてから受講してください。

成績評価の方法 授業中に実施する小テスト、レポート、定期試験、および出席状況を総合的に評価します。

教科書

参考書等

特に指定しません。

- ・村井純、『インターネット』、岩波書店、650円、4-00-430416-4
- ・湯浅正敏他、『メディア産業論』、有斐閣、1,800円、4-641-17311-7
- ・梅田望夫、『ウェブ進化論 本当の進化はこれから始まる』、筑摩書房、740円、4-480-06285-8
- ・その他講義の中で適宜紹介します。

その他

レジュメを配布する他、新聞記事なども適宜使用します。

履修コード	432201
科目名	ネットワークコミュニケーション論
担当者名	<small>すがや みのる</small> 菅谷 実

講義のねらい

社会のコミュニケーション活動を支える情報ネットワークの基礎的知識の修得とネットワークの進化が社会のコミュニケーション活動にどのような影響を及ぼしてきたかを明らかにすることを目的としている。具体的には、人的組織、物理的ネットワーク、情報ネットワークの歴史、仕組み、機能、運営等を明らかにする。

前半は、「ネットワークとコミュニケーション」というテーマで、社会的コミュニケーション活動とネットワークの関係を明らかにする。具体的には、組織とネットワーク、組織コミュニケーション、ネットワーク産業の特質などを論じる。

後半は、「情報ネットワーク発展の歴史」を、各ネットワーク産業ごとに明らかにする。具体的には、郵便、交通、通信、放送、インターネットなどのネットワークの発展過程を論じる。まとめの部分においては、今後、ますます進化が期待されている「ネットワークの融合と社会的コミュニケーション」を取り上げる。具体的には、融合化が進むネットワーク環境のなかで社会的コミュニケーション活動がどのような影響を受け、変容していくかを展望する。

講義の内容・
授業スケジュール

第1部 ネットワークとコミュニケーション

1. ネットワークと経営
 - 企業経営とは
 - 企業活動にとっての情報基盤の重要性
 - クローズネットワークとオープンネットワーク
2. 企業組織とネットワーク
 - 企業組織
 - 組織コミュニケーション
3. ネットワーク産業の特質
 - ネットワーク産業の構造
 - ネットワーク産業の変容

第2部 情報ネットワーク発展の歴史

4. 郵便制度
 - 物流と情報流を支える流通ネットワーク
 - 郵便サービス
 - 郵便局
 - 民営化
 - 情報ネットワークとしての郵便ネットワーク
5. 交通ネットワーク
 - 貨物輸送
 - 国内旅客輸送
 - 国際輸送
6. 放送ネットワーク
 - 放送ネットワーク種別
 - 放送規制
 - テレビ放送ネットワークの発展
7. 通信ネットワーク
 - 通信事業者の種別
 - 通信ネットワークの構造
 - 制度の変容
8. インターネット
 - 発展の歴史
 - ブロードバンドネットワーク
 - ネットワーク機能

第3部 ネットワークの融合

9. ネットワークの融合
10. ネットワークの高度化と経営環境の変化

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書等

講義には毎回出席してください
平常点と期末テスト
特に指定しません
公益事業学会編『日本の公益事業』白桃書房。
その他 初回講義時に紹介します。

履修コード	432401
科目名	比較メディア制度論
担当者名	西岡 洋子

講義のねらい 放送の世界的な競争の歴史を理解するとともに、日本、米国、EU主要国、韓国などの放送制度と
その変化の方向性について、特徴および制度形成の背景を理解する。また、適宜、日本との比較を
行うことで、各国の制度が互いに影響し合っていることを理解する。

講義の内容・
授業スケジュール

- (1) 本講義のアプローチ
- (2) 世界の放送の歴史
- (3) 日本の放送制度
放送制度の概要と意義
通信と放送の融合に対応した制度改革
- (4) 米国の放送制度
- (5) EU主要国の放送制度
- (6) 韓国の放送制度
- (7) まとめ

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

メディア政策論または同様の講義を受講していることが望ましい。
テスト、レポート、平常点などで総合的に判断する。
講義中に指示する。
講義中に指示する。

履修コード	432501
科目名	都市とメディア
担当者名	高 媛

講義のねらい 都市は、種々のメディアが実践する場であると同時に、メディアによって紡ぎ出されたイメージ
群から構成される空間でもある。本講義は、都市とメディアに関する基本的な理論を提示した上で、
映画、CM、ドラマ、流行歌などに登場する多様な都市像を具体的に検討しながら、都市とメディア
との関係性を読み解いていく。

講義の内容・
授業スケジュール

東京タワー、ディズニールランド、チャイナタウン、ファッションビルなどの事例を手がかりに、
都市とメディアの関係を国家、権力、ジェンダーのさまざまな角度から読み解いていく。

履修上の留意点 講義中に取り上げたトピックについて、討論やグループ発表を行うことがあるので、積極的な参
加を期待する。

成績評価の方法 出席状況、授業への参加度、毎回講義の最後に提出してもらうコメントの内容、レポートによっ
て総合的に評価する。出席重視（7割以上の出席率がC評価のための前提条件とする）

教科書
参考書等

特に指定しない
・吉見俊哉『都市のドラマトルギー——東京・盛り場の社会史』（弘文堂、1987年）、2,300円、IS
BN：4335550294

そ の 他
・町村敬志・西澤晃彦『都市の社会学』（有斐閣、2000年）、2,300円、ISBN：4641121036
講義形式

履他
修学
科目
部

履修コード	432601
科目名	グローバルアート政策論
担当者名	<small>かわさき けんいち</small> 川崎 賢一

講義のねらい

現代文化システムの特色・機能・可能性、について、文化政策 (cultural policies) 特に芸術文化政策をキーワードとして論じる。文化的グローバリゼーションにより、国家単位の文化システムが、越境的・グローバルな展開を遂げつつある、その中核的な機能を果たしている。その成立過程、展開・普及家庭、そして将来の可能性を展望する。

講義の内容・授業スケジュール

文化政策のオリジナルを、西欧諸国等にイギリスとアメリカに求め、その歴史と展開を概観する。その後1980年代以降のグローバルな展開を、アジア諸国への普及を例とし、比較の観点から概説する。

<スケジュール>

1. イントロダクション
2. 文化政策とは何か？その期限と展開の概略
3. ファインアートカルチャーとポピュラーカルチャー
4. 文化階層と文化政策
5. 文化政策の3タイプ：アメリカ型
6. 文化政策の3タイプ：アジア型(シンガポールと中国(その1))
7. 文化政策の3タイプ：アジア型(シンガポールと中国(その2))
8. 文化政策の3タイプ：中間型 (イギリス)
9. 文化政策の3タイプ:(中間型(フランスとイタリア))
- 10.文化政策の3タイプ:中間型(他のヨーロッパ諸国)
- 11.文化政策の3タイプ：中間型(日本)
- 12.文化政策と国際文化交流
- 13.文化政策と文化産業のシナジー
- 14.文化政策の限界と可能性
- 15.まとめ

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

授業以外に、文化政策について調べてもらう予定である。
学期末のテスト、あるいは、学期末のレポート、プラス、平常点・出席点等を加算する。
授業の中で指示する。
川崎賢一、「トランスフォーマティブ・カルチャー」、勁草書房、2006年
佐々木・川崎・河島 (共編)、「グローバル化する文化政策」、勁草書房、2007年

履修コード	432701
科目名	グローバル創造都市論
担当者名	川崎 賢一 <small>かわさき けんいち</small>

講義のねらい

文化的グローバリゼーションを推進する中核的なトレンドは、創造都市（Creative Cities）ないし創造産業（Creative Industries）である。本講義では、創造都市とは何か、どのように成立し、どのように発展しつつあるかを、具体的な例（ロンドン・ニューヨーク・東京・香港・シンガポール、など）を例にとって、紹介・説明する。

講義の内容・
授業スケジュール

授業は講義形式で、3つの内容からなる。創造都市と創造産業の成立とその機能。文化的グローバリゼーションと関連付けて、どのように発展したかについて具体的な例を挙げて説明する。最後に、将来的な可能性と問題点について考察する。

〈授業スケジュール〉

1. イントロダクション：予備的考察とキー概念
2. 何のためのグローバル創造都市か？なぜ、グローバル創造都市が生まれたのか？：グローバリゼーションとグローバルシティ、創造都市
3. 誰がグローバル創造都市を造るのか？：文化階層と文化資本
4. ロンドン
5. ニューヨーク
6. 東京
7. シンガポールと東南アジアの主要都市
8. 中国都市圏
9. 東京と京都
10. 日本のグローバル創造都市：金沢・横浜・大阪
11. ローカルとネイティブ
12. トランスナショナルの重要性：EUとASEAN
13. 新しいコスモポリタニズムと中間層
14. グローバル創造都市の限界と可能性
15. グローバル創造都市論：まとめ

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

授業以外に、創造都市について調べてもらう予定である。
学期末テスト、あるいは、学期末のレポート、プラス、平均点・出席点等を加算する。
授業の中で指示する。
川崎賢一、「トランスフォーマティブ・カルチャー」、勁草書房、2006年
佐々木雅幸、「創造都市への挑戦」、岩波書店、2001年
J. Florida, The Rise of Creative Class, Basic Books, 2002

履修コード	434301
科目名	情報保護と社会
担当者名	なえむら けんじ 苗村 憲司

講義のねらい

社会活動の全般的な情報化が進展するのにしたがって、情報の価値が増大している。小説、映画、音楽、コンピュータプログラム、データベース、マルチメディア情報等のように経済的価値がありしかも公開された情報については、著作権法等の知的財産権法による保護に適している。企業秘密やプライバシー情報のように経済的価値がありしかも非公開の情報についてはセキュリティ上の対策が必要になる。また、危険な情報から子供を守るための対策も必要となる。この科目では、日本の知的財産戦略および情報セキュリティ政策との関連を含め、情報保護のニーズとこれに対応する種々の社会的方策について考察する。

講義の内容・授業スケジュール

- ①情報化社会における情報の価値とその保護の必要性
- ②知的財産権の保護に関する政策と技術（1. 知的財産戦略）
- ③知的財産権の保護に関する政策と技術（2. 著作権制度）
- ④知的財産権の保護に関する政策と技術（3. 著作権保護技術）
- ⑤知的財産権の保護に関する政策と技術（4. 産業財産権の保護と課題）
- ⑥知的財産権の保護に関する政策と技術（5. 営業秘密の保護と課題）
- ⑦情報セキュリティに関する政策と技術（1. 個人情報保護政策）
- ⑧情報セキュリティに関する政策と技術（2. 情報セキュリティ政策）
- ⑨情報セキュリティに関する政策と技術（3. 情報セキュリティ・マネジメント）
- ⑩情報セキュリティに関する政策と技術（4. 暗号技術）
- ⑪情報セキュリティに関する政策と技術（5. 情報セキュリティ技術の高度化と応用）
- ⑫グローバル環境における情報保護の課題（1. 国際機関の果たす役割）
- ⑬グローバル環境における情報保護の課題（2. 有害情報からの児童の保護）
- ⑭グローバル環境における情報保護の課題（3. 情報保護の新たな展望）
- ⑮まとめ

成績評価の方法

- 次の2項目を総合して評価する。
1. 授業時間に行うミニテストの成績（合計30点）
 2. 期末試験の成績（70点）
- ただし、遅刻と欠席の回数に応じて減点する。

教科書
参考書等

http://www.komazawa-u.ac.jp/~naemura/ps/ 上に電子教材を提供する。
電子教材の中で参考書を紹介する。

他学部
履修科目

履修コード	435001
科目名	映像コンテンツ論
担当者名	てづか よしひろ 手塚 義治

講義のねらい

資本による文化の疎外を批判する進歩的言説— Culture Industry（文化産業、アドルノ／ホーケイマー、2007）—が、いかに経済の情報化／グローバル化にともない、市場メカニズムそのものを“創造的”とみなし文化の資本化を奨励する“Creative Industry（創造産業）”的言説へと変節していったかを、日本の映画産業史を例にとり説明します。現在の文化産業の状況を批判的に検証する教養を身につけることを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

アドルノ／ホーケイマーの文化産業論、ウォルター・ベンヤミンの複製芸術論等、メディア&カルチュラル・スタディーズにおける基本文献を紹介し、戦後から前世紀末までの日本映画産業史を情報化／グローバル化の文脈から分析します。

履修上の留意点

現代思想に興味があり、社会科学の基礎を履修していることが望ましい。

成績評価の方法

授業中の発言、レポート、口頭試問によって総合的に評価する。

教科書

教科書としての指定はしないが、この講義は Du Gay, Paul (ed.) (1997) Production of Culture/Culture of Production, London: Sage Publications. を下敷きにしている。

参考書等

アドルノ／ホルクハイマー著、啓蒙の弁証法—哲学的断想（2007）、岩波文庫 青 692-1
グレアム・ターナー著、金子智他訳、カルチュラル・スタディーズ入門—理論と英国での発展（1999）、作品社
ポール ドゥー・ゲイ他著、暮沢剛已翻訳、実践カルチュラル・スタディーズ—ソニー・ウォークマンの戦略（2000）、大修館書店

履修コード	437101
科目名	メディアと知識論
担当者名	<small>さいとう のぶお</small> 齋藤 信男

講義のねらい

メディアは人間の知識の表現と言えるが、その作成、操作、管理などをより効率的、効果的に行う事を支援する知的な処理の基本的な考え方をまず理解する。知識処理の具体例としてセマンティックWEBを取り上げ、メタデータを利用したインテリジェントなWEBの操作を体験する。更に、メタデータの作成、その操作、基本的な辞書構築、自然言語処理機能の利用など知識表現やその処理に関連する課題について理解し考えていく。メタデータが、高度なコミュニケーション環境や社会システムの実現に寄与し、今後のWEB利用における種々のイノベーションに発展していく可能性を探る。

講義の内容・
授業スケジュール

以下の具体的な項目を学んでいく。
 ●第一回～第四回 知識表現、知識獲得、知識管理など従来の手法の概括とその課題を考える。
 ●第五回～第九回 セマンティックWEBについて、その基本的機能、構造を学ぶ。メタデータ記述言語RDF (Resource Description Framework)、オントロジーとその記述言語OWL、RDFに対する検索言語SPARQLについて、その概要を学び、具体的な演習を行う。
 ●第十回～第十二回 セマンティックWEBの応用例をいくつか取り上げ、その効果、メタデータによる種々のWEBの統合化、RSSへの適用などを学ぶ。
 ●第十三回～第十五回 メタデータと自然言語処理の関係、知識管理の諸問題、将来に実現すると思われる知識社会への展望などを学び、講義全体のまとめとする。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書等
その他の

実際のシステムをなるべく体験できるような演習を行う。
 いくつかの課題レポート、総合課題、および出席の総合評価により判定する。
 特に指定しない。
 講義の内容に応じて、その都度紹介する。
 WEBシステムについて、その基礎的理解をしておくことが望ましい。

他学部
履修科目

履修コード	307501
科目名	商学総論
担当者名	おおき かつお 大吹 勝男

講義のねらい

大学は、「企業に貢献する人材を育成」しなければならない、として大学は社会的要請に応えねばならないというが、その実、社会ではなく、会社・企業のために諸君を育成しろというマスコミや評論家等々、そして学問に背をむけ、それらに迎合する大学人がいます。しかし、大学は君たち自身のためにあり企業のためにあるものではありません。大学で学ぶことは、将来君たちが人間らしく生きるための助けになるものでなければなりません。本学もまた大学である限り、学問の場でなければなりません。いいかえれば、大学においてしか学ぶことのできない、物事の見方、考え方を身につけることです。さらにいうならば、実用的でないもの、すぐには役に立たないもの、これらを学ぶのが大学です。諸君が、悩みに悩み、迷いに迷い、そして考え大人になっていくところが、大学という場です。「即戦力になる人材の育成」をうたい文句にした大学も続々と出現していますが、企業は即戦力が必要ならば、そのような人材を中途採用します。キャリアを積んだビジネスマンから多く聞くことは、学生時代に「学問」をしておくべきであったということです。諸君も、過労死や過労自殺をすることなく、使い捨てのサラリーマンになることのないように、体系的に物事を考える能力を身につけてください。そして、社会人として現実には困難な問題に直面しても、学問をした人間として、大学の卒業生として、きちっと解決のできる人間になってください。本講義では、現代における流通および商業に関する諸現象を科学的に認識するために必要な流通理論および商業資本の理論を講義しますが、それらの知識を習得するとともに、それらを学ぶ過程において体系的な思考方法を習得し、思考能力を高めてください。また本講義は、君たちが履修するであろうマーケティングや商業政策・流通政策を学習するための基礎理論を提供するものでもあります。

講義の内容・授業スケジュール

授業内容は下記の項目のようになります。

- (1) 商品論（価値論）・電子マネー
- (2) 生産過程論（労働過程論）
- (3) 流通過程論（資本の流通過程・商品在庫と保管費用・市場と商品輸送）
- (4) 商業資本の本質・機能論
- (5) 商業資本の自立化論・卸売り排除論（中抜き論）
- (6) 商業利潤論
- (7) 商業労働論・ホワイトカラー労働論

成績評価の方法

評価は期末試験によるが、授業の予習をかねたレポートの提出も評価します。期末試験では、テキストおよびノートの参照は可とします。しかし、この措置は、私自身、学生時代に非常に疑問に思っていたことでありますが、君たちに、受験生のような暗記の勉強を早く卒業してもらい、十分な準備（学習）をして試験に望んでもらいたいということでもあります。したがって容易に単位が取得できるということを意味しませんから要注意です。

教科書

- 前期 大吹勝男著『流通諸費用の基礎理論』（梓出版社）1,500円
後期 大吹勝男著『商業資本の基礎理論』（梓出版社）1,500円

他
履修
学
部
目
録

履修コード	309301
科目名	商業政策
担当者名	番場 博之

講義のねらい	「クイズ番組の賞金はなぜ1,000万円までしかないのか?」。それは、そのように規定するルールがあるからである。このような流通や商業に関わるルール(公共政策)のことを流通政策・商業政策という。本講義では、流通および商業に関わるルールが必要とされた流通問題・商業問題に言及しながら、流通・商業政策の必要性や体系およびその運用について講義する。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 流通・商業問題と流通・商業政策の考え方 (2~5) 流通・商業の基礎知識 (6~9) 流通・商業政策の枠組み (10~15) 競争政策 (16~21) 振興政策と調整政策 (22~27) まちづくり政策 (28~30) 海外における商業に関わる政策
履修上の留意点	詳細かつ正確なシラバスは開講時に配布する。
成績評価の方法	定期試験によって評価する。ただし、履修者数によってはレポート等を課すこともある。
教科書	①加藤義忠・齋藤雅通・佐々木保幸編 ②『現代流通入門』 ③有斐閣 ④2400円 ⑤978-4-641-18351-3
参考書等	番場博之『零細小売業の存立構造研究』白桃書房 岩下弘『イギリスと日本の流通政策』大月書店 日本流通学会編『現代流通事典』白桃書房 渡辺達朗『流通政策入門』中央経済社
その他	現在注目されている流通に関わる新しいトピックをテーマとした「テーマ講義」を何回かおこなう予定である。「テーマ講義」では、ゲストを講師にお願いすることも検討している。

他
学
部
履
修
目
録

履修コード	310001
科目名	アジア経済論
担当者名	鄭 章淵 <small>ちよん ちやんぶん</small>

講義のねらい

この講義では、受講生諸君に東アジア経済に対する理解を深めてもらうために、東アジア経済を歴史・理論・現状分析の3分野に大きく分け、下記のような個別のテーマについてそれぞれ解説する予定である。基本的な視座としては、1960年代以降本格化する東アジアの経済発展を20世紀後半期（冷戦期）に新たに勃興した資本主義発展の事例と捉え、その特徴並びに発展と矛盾の弁証法的メカニズムの解明に焦点を当てる。その際、従来の「アジア経済論」（典型的には新古典派開発経済学）のように工業化の本格化した1960年代以降の時期にのみ注目するのではなく、その「前史」（植民地期や戦後1950年代までの時期）も射程に入れて、通史的に経済発展過程を捉える。また、1960年代以降の工業化過程において経済発展をリードしてきた東アジア諸国の政府の役割を重視し、「開発独裁」概念を援用した分析を試みる。そして、あくまで「アジア」に軸足を置きつつも、東アジア経済がこれまで外部環境から様々な影響を受けてきた事実を考慮し、その時々の世界経済の動向についても注意を払うつもりである。

講義の内容・
授業スケジュール

〔前期〕

1. 東アジア経済の全体像（1～2回）
 - (1) アジアの「多様性」
 - (2) 「東アジア」の範疇
2. 東アジア経済と経済理論（3～5回）
 - (1) 従来の経済理論
 - (2) 今日の経済理論
3. 東アジアの経済発展（6～10回）
 - (1) 工業化の「前史」
 - (2) 東アジアの経済発展過程
 - (3) 経済発展の特徴
4. アジアNIEsの経済発展（11～15回）
 - (1) 用語説明
 - (2) 経済発展の特徴
 - (3) 韓国の開発独裁体制

〔後期〕

5. 東南アジア諸国の経済（16～19回）
 - (1) 主要各国の経済発展過程
 - (2) ASEANの歴史
6. アジア社会主義諸国の経済（20～22回）
 - (1) 中国の開放政策
 - (2) その他社会主義国の現状
7. アジア通貨危機（23～25回）
 - (1) 危機の背景・原因・特徴
 - (2) 危機への対応策
8. アジアの地域経済協力（26～28回）
 - (1) 地域経済協力の歴史と現状
 - (2) 東アジア経済圏の展望
9. 東アジア経済と日本（29～30回）
 - (1) 東アジアと日本の関係史
 - (2) 東アジアと日本の展望

成績評価の方法

前期および夏期休暇のレポートと学年末の定期試験で総合的に評価する。なお、定期試験とレポートの成績比重は、前者80%、後者20%とする。

教科書

特に定めませんが、準テキストとして以下の文献を読んでもらいたい。

参考書等

大野健一・桜井宏二郎著『東アジアの開発経済学』（有斐閣アルマ）2,000円（税別）
参考文献については、講義中に随時紹介する。

履修コード	324001
科目名	日本法制史
担当者名	茂野 ^{しげの たかほる} 隆晴

講義のねらい 全ての学問には史学がある。法を学ぶものにとって、もっとも身近な史学が法制史である。われわれは来し方を回想するときのみならず、未来に進もうとするとき、何らかの形で、過去の知識(歴史)を知ろうとしよう。

現代の社会知識を知ろうとするとき、その手がかりを過去の社会生活に求めるのは自然であろう。そうした意味からも、日本法の歴史の本質的なものを身につけてほしい。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 日本法制史とその時代区分
2. 上古(氏族法時代)Ⅰ
3. 上古(氏族法時代)Ⅱ
4. 中古(律令法時代)Ⅰ
5. 中古(律令法時代)Ⅱ
6. 中世(武家法時代前期、鎌倉・室町時代)Ⅰ
7. 中世(武家法時代前期、鎌倉・室町時代)Ⅱ
8. 近世(武家法時代後期、戦国・江戸時代)公法・刑事編Ⅰ
9. 近世(武家法時代後期、戦国・江戸時代)公法・刑事編Ⅱ
10. 近世(武家法時代後期、戦国・江戸時代)公法・刑事編Ⅲ
11. 近世(武家法時代後期、戦国・江戸時代)私法・民事編Ⅰ
12. 近世(武家法時代後期、戦国・江戸時代)私法・民事編Ⅱ
13. 近代(含む幕末)Ⅰ
14. 近代(含む幕末)Ⅱ
15. 婚姻関係(ことわざと川柳等による)

上記は1. と15. を除き、それぞれの項目ごとに2週を割当ててることを目安としています。

成績評価の方法
教科書

学期末試験と出席状況を総合して評価す。

大久保治男・茂野隆晴『日本法制史史料60選－史資料へのいざない－』1998年(芦書房)2,300円

履修コード	324201
科目名	法思想史
担当者名	高橋 洋城

講義のねらい

法に関する概念や用語が生まれてきた歴史的、哲学的背景や世界観に遡って検討するのが法思想史の役割である。これには二つの側面がある。一つは、中核的な概念の由来や変遷を知ることにより現代法を形成する要素の理解を深めることである。しかし同時に、様々な思考様式に触れることによって近代的思考を相対化し、実はそれが或る特殊な一様式なのだとすることを自覚する、ということも重要である。

なお題材はヨーロッパの法思想史にほぼ限定される（東洋および日本固有の法思想を扱うことはできない）。講義の理解のためには、最低限の世界史的知識が必要だが、講義時間内においてはそこに時間をさくことはではないので、そうした点について不安のある受講者は自学自習して講義に臨んでもらわねばならない。また20世紀以降の法理論史については本講義ではとりあげず、むしろ法哲学講義の方で扱うことになるのでそちらを参照されたい。

講義の内容・授業スケジュール

以下に掲げる時系列に沿った講義を柱とし、その過程でいくつかの重要な法概念については、時代横断的な考察をも交えていく。

第 I 部 古典的自然法論とその背景的世界像

[1] 講義のねらい、対象、重点、注意事項などについて / プラトンの法思想：『国家』を中心に考察する

[2] アリストテレスの法思想：アリストテレス哲学の基礎理論を考察する

[3] アリストテレスの法思想（続）：正義論、政治体制論を中心に考察する

[4] キリスト教とローマ法：ヨーロッパの法律学・法思想を規定してきたキリスト教およびローマ法に由来する諸概念・思想について概説的な紹介を行なう。

[5] 中世自然法論：トマス・アクィナスの自然法論を中心に論ずる。題材は主として『神学大全』に拠る。

第 II 部 近代自然法論の思想

[6] 近代的世界像と社会契約説総説

[7] ホッブズの法思想：『リヴァイアサン』を中心に考察する

[8] ロックの法思想：『統治論』を中心に考察する。また特に、所有権論史におけるロック所有権論の意義に着目する

[9] ルソーの法思想：『社会契約論』『不平等起源論』を題材に考察する / 近代自然法論まとめ

[10] カントの哲学と法思想 批判哲学の意義とその法理論への展開を考察する。特にカントに於ける「公論」の意義を検討する

第 III 部 19世紀以降の法思想・法律学の潮流

[11] 近代市民社会の思想：18世紀～19世紀の自然法論の果たした役割、およびヘーゲル法哲学について論ずる

[12] 19世紀の法律学の動向：歴史法学・概念法学についてとりあげる。

[13] 概念法学批判

[14] 法実証主義の諸形態

[15] 現代法理論の動向

履修上の留意点

とりあげる著作の原文抜粋を中心とした資料をあらかじめ配布し、これに基づいて説明を加える形式で講義を進める。受講者は少なくとも資料の該当箇所を事前に読んで上で講義に臨むことが要求される。

成績評価の方法

年度末の定期試験と平常点によって評価する。平常点には小テスト、課題レポート等が含まれるが、これらは加算点にのみ用いる（定期試験のみを受験するのでもかまわないということ）。

教科書

教科書としては特定の書籍を指定しないが、講義の理解を深めるため、法思想史全般の概観ができる図書を手元に置き、予・復習に役立てることを推奨する。次項の参考図書参照。

参考書等

法思想史に関する概説書の例として

・三島淑臣『新版・法思想史』（青林書院）4,854円：講義内容をさらに深く掘り下げて勉強したい場合に有益であろう。

・深田三徳、濱真一郎（編）『よくわかる法哲学・法思想』（ミネルヴァ書房 2,730円）；田中成明他編『法思想史』（有斐閣Sシリーズ 1,800円）：法思想史の流れを大まかにつかみ整理するのに役立つだろう。

上記の他、講義でとり上げる思想家の著作原著については、そのつど指示する。

履修コード	325201
科目名	経済法
担当者名	荒井 登志夫

講義のねらい 規制緩和・グローバル化の下で、独占禁止法を中心とする経済法の分野はますます重要性を増し、近年、相次いで法改正が行われている。本講では、独占禁止法を中心に、景品表示法、下請法及び官製談合防止法の規定を、①我が国の経済構造、取引実態を具体的に説明し歴史的視点も取り入れながら、②法律の規定を平易に解説しつつ、③ホットで具体的な適用事例を挙げて説明して行く計画である。

講義の内容・授業スケジュール 1～3講義方針、基礎概念、歴史 4～5私的独占 6～10不当な取引制限、官製談合防止法、課徴金 11～14不正な取引方法 15～17景品表示法・下請法 18～19第四章規定（一般集中、市場集中） 20寡占規制 21～23公正取引委員会、手続規定、罰則 24国際的環境 25～26事例研究、まとめ

履修上の留意点 講義に出席しないと理解できないと思われるため、できる限り出席されたい。
成績評価の方法 成績評価は、試験7割、出欠及びレポート提出3割の割合で評価し、合算するものとする。

教科書等 「経済法」（第5版・岸井大太郎・向田直範）ほか・有斐閣アルマ
「独占禁止法（第2版）」（金井貴嗣・川濱昇ほか・弘文堂）
根岸哲・杉浦市郎『経済法』（法律文化社）
根岸哲・舟田正之『経済法概説』（有斐閣）
丹宗暁信・岡田外司博ほか『新現代経済法入門』（法律文化社）
「経済法」（鈴木満・深雪・尚学社）

その他 レジュメを配布する。六法を必ず持参のこと。

履修コード	325401
科目名	国際関係論
担当者名	三船 恵美

講義のねらい 国際関係論の基本的な概念や理論、現代国際関係の枠組み、国際関係における諸問題などについて講義するとともに、受講生の専門知識と理解を深めることを講義の目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

1. 国際関係論という学問
2. 国際関係論の4つの理論的視角
3. 国際関係のアクター
4. 国益とパワー
5. 勢力均衡とバンドワゴン
6. 同盟の力学
7. 覇権による安定
8. リベラリズムの考え方
9. ネオ・リベラリズムの考え方
10. ゲーム理論と国際関係
11. 南北問題と構造的暴力
12. コンストラクティヴィズム
13. 平和学の誕生と展開
14. 前期講義のクイズ (quiz = 小テスト)
15. クイズの解説
16. 安全保障の概念と類型
17. 人道的介入
18. 大量破壊兵器の拡散
19. 平和構築と国際機関・国際NGO
20. 日本の領域と日韓関係
21. 日本の領域と日中関係
22. 「人間の安全保障」と人権
23. 「人間の安全保障」と日本のODA外交
24. グローバル化と地域統合
25. 地球環境問題
26. 後期講義のクイズ
27. クイズの解説
28. 総括

履修上の留意点

テストを欠席した場合にレポートは課しません。就活や部活で欠席した人を特別扱いません。配布物は、理由の如何に関わらず、一度しか配りません。欠席した場合の授業内容は、各自の責任で補って下さい。

成績評価の方法
教科書
参考書等

試験 (100%)。
山田高敬・大矢根聡編『グローバル社会の国際関係論』有斐閣、2006年、2100円。
授業中に紹介します。

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	326001
科目名	地方自治法
担当者名	富井 幸雄

講義のねらい

日本国憲法下における地方自治の法制度を体系的に理解する。すなわち、昭和22年に制定された地方自治法が具体的にいかなる意味をもち現実化されているか、憲法の意図する地方自治の理念がそこに具体化されているかを批判的に検討する。平成12年度より、地方分権を旨とした新しい地方自治制度がスタートする。この改革がいかなる意義をもつのかをきみしめながら、新地方自治法の理念を理解する。

講義の内容・授業スケジュール

講義は人目以下のスケジュールで行う。前期は、地方自治の概念、憲法と地方自治、地方公共団体の概念、地方公共団体の事務、住民自治を順に勉強していく。後期は、地方公共団体の組織、自治立法権、自主財政権、公の施設、国と地方公共団体の関係を順に勉強する。なお、前後期それぞれ最後の授業時に試験を実施する。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

前期試験 (40%) と学年末試験 (60%) で総合的に評価する。
富井幸雄『新地方自治法読本』2008年4月刊予定 (内外出版)
『地方自治判例百選 (第3版)』(別冊ジュリスト)。

講義では頻りに法律の条文に言及するので、その都度チェックすること。憲法や行政法の履修者が望ましいが、少なくとも両方分野について高い関心を持つこと。わからないことは遠慮なく質問に来て欲しい。

履修コード	326201
科目名	国際紛争解決法
担当者名	王 志安

講義のねらい 国際法における紛争処理の様々な手段について、それぞれの形態、機能、限界及び適用可能性を把握し、国際紛争解決の法的仕組みを理解する。

講義の内容・授業スケジュール 国際紛争の処理を具体的な法制度、手続きの側面から取り上げ、一回の講義で一つの課題を絞り、それぞれ制度の展開、機能及び事例検証の形で説明する。前期では、国際紛争の基本構造、紛争解決手段の基本的枠組みを講義した上で、外交的手段による紛争解決、国連における紛争解決及び世界貿易機構（WTO）の紛争処理制度を取り上げる。具体的には、国際義務違反の責任形態、紛争の平和的解決の意義、交渉、仲介、国際調査及び調停といった制度の展開及び適用、国連における紛争処理の制度的展開及び現状、そしてWTOの紛争処理制度の発展、手続き及び制度の意義を講義する。後期では、仲裁裁判及び国際司法裁判を取り上げる。具体的には、国際裁判の史的展開、仲裁裁判制度の確立及びその手続き、国際商業仲裁の現状、国際司法裁判所の組織、管轄権、適用法規則、手続規則などを講義する。

履修上の留意点 参考資料を適宜に配布し、教科書の内容を補足しながら講義を進めていく。power point で講義を進める。簡潔な聴講ノートは、下記のホームページから入手できる。
<http://www.komazawa-u.ac.jp/~anzhi/index.htm>

成績評価の方法 年末の筆記試験によって評価する。ただし、前期小テストと出席状況も成績を評価する際に考慮される。

教科書等その他 大沼保昭編著『資料で読み解く国際法』第2版（下）（東信堂）2002年 2,000円
 市販されている国際条約集及び国際判例集。これらにつき開講時に詳しい情報を提供する。
 授業は主として講義方式で行うが、判例の分析につき学生のまとめ報告を求めることもある。板書のかわりに、powerpoint を利用した講義を行う。

履修コード	326801
科目名	倒産処理法
担当者名	鈴木 貴博

講義のねらい 破産法を中心に倒産法制の概要とその基本事項に関する理解を深める。

講義の内容・授業スケジュール 倒産処理手続は、債務者、債権者、担保権者など多数の利害関係人の利益が錯綜する。そのため、手続の基準は債権者の平等な取扱いや社会経済上の不利益の回避といった要請に応え、多数の利害関係人を納得させるように機能することが期待される。このような手続の必要に伴う法律関係の修正・変更について手続の概要とともにまなんでいくことにする。

1. 倒産法制の概観
2. 破産原因・破産能力
3. 破産申立てと破産宣告手続
4. 別除権・相殺権
5. 破産財団をめぐる法律関係
6. 財団再建・取戻権
7. 破産手続の主体
8. 否認権・配当
9. 免責・破産犯罪

履修上の留意点 民事法関連科目（民法・商法・民事訴訟法など）を履修済みであることが望ましい。その他、受講にあたって必要なことは開講時に指示する。

成績評価の方法 簡単なレポートと定期試験の総合評価により行う。

教科書等 徳田和幸『プレップ破産法』第3版（弘文堂）2005年 1,260円
 山本和彦『倒産処理法入門』第2版（有斐閣）2005年 2,100円
 伊藤眞『破産法』第4版（有斐閣）2005年 4,200円
 青山善充・伊藤眞・松下淳一編『倒産判例百選』第3版（有斐閣）2005年 2,730円

他
修
科
目

履修コード	331801
科目名	会計監査論
担当者名	<small>あべ かずひと</small> 阿部 一人

講義のねらい

「監査論を無味乾燥であるとエスケープしないでくれたまえ」
もともと監査論は、その言葉自体がもつ語感からして、堅苦しく・手続的で暗いイメージを与えがちである。

監査論は他人の不実行為を暴くこと自体を目的とするものではないので、仮にその結果、内容のどこにも非のうちどころがなく全く適切で妥当なことが明らかになったとしても、それはむしろ当然の事柄であって、その人が負っている責任を免れることにもなるのである。

監査は、優れて社会的・人間的な用具として生みだされたものであるが、しかしそれを悪用したり骨抜きにしたりする者も現実には存在することは、過去の事例からも明らかであるけれども、そのような者が多ければなおのこと監査に対する社会的な要望も多岐に存在している。

まさに、監査がどれだけ社会一般に受け入れられているかということこそ、文明社会を映し出す尺度であると言えまいか！

監査論は財務諸表監査として特徴づけられている。

これは、企業をめぐる多数の利害関係者を保護するため、企業の発表する財務諸表が企業の財政状態や経営成績を適正に表示しているかどうかについて、職業的監査人が公正な立場から批判的意見を表明する社会制度であり、他のあらゆる監査の標準をなすものである。

本講義では、財務諸表監査を中心として、さらに監査役監査ならびに内部監査をはじめ最近の経営監査、監査の国際化などの関連領域をも含めて論及する。

1. 会計監査の意義と目的（総論）（1）、（1）監査の必要（2）監査の意義、（3）監査の対象、2. 会計監査の意義と目的（2）、（1）監査の目的（2）監査思想の変遷、（3）監査の効用、3. 監査の機能、4. 会計上の誤謬と不正、5. 監査の種類、6. 会計監査と財務諸表監査、7. 我国の監査制度、（1）証券取引法監査（2）商法監査、（3）その他の監査制度、8. 監査基準（1）、（1）必要性（2）生成と展開、9. 監査基準（2）、（1）意義（2）体系（3）一般基準、（4）実施基準（5）報告基準、10. 監査人、11. 監査証拠、12. 監査計画、13. 内部統制、14. 試査、15. 監査技術と監査手続、16. 監査調書、17. 監査報告書、18. 連結財務諸表の監査、19. 中間財務諸表の監査、20. システム監査、21. 国際監査基準、22. 現代監査論の動向、（1）監査概念の拡大化、（2）監査保証に程度の差を認める監査概念

「簿記学」「会計学」の科目を履修済みであることが好ましい。

評価の方法は、後期の定期試験、レポート（夏季）および出席状況を考慮して、総合的に判定する。なお、最初の講義時に詳細な講義内容、試験の方法および評価の方法等について説明するので、受講希望者は必ず出席すること。

開講後指示する。

- 田島四郎『最新監査論』（税務経理協会）2,900円
高田正淳『最新監査論』（中央経済社）2,800円
鳥羽至英『監査基準の基礎』（白桃書房）3,900円
三澤 一『会計監査の理論』（中央経済社）2,800円
山井志恕・楢田信男『監査基準精鋭精説』（税務経理協会）3,500円
脇田良一『財務諸表監査の構造と制度』（中央経済社）3,800円

講義の内容・授業スケジュール

履修上の留意点
成績評価の方法

教科書
参考書等

他
修
学
部
目
録

履修コード	332901
科目名	日本経済論
担当者名	<small>はとり しげる</small> 羽鳥 茂

講義のねらい

現在、日本の経済システムの問題点およびそれと関連するシステム変換の必要性がさまざまな視点から議論されています。これらの議論を理解し自分の意見を持つためにはそもそも多様な経済システム（日本の経済システムもその1つ）がどのようにして生成し、またどのように進化していくのかについての理解が不可欠です。このことを考えてみたいと思います。

情報・組織・契約のミクロ経済学と、それらの理論的基礎を提出するゲーム理論およびゲーム理論のフロンティアの1つである進化ゲーム理論の新しい展開をふまえて、講義のねらいの目標にチャレンジします。（1～3）経済システムとは何か（4～6）ゲーム理論と比較制度分析（7～10）企業内コーディネーションとその類型（11～14）組織の情報効率性からみた日本企業（15～17）企業システムの生成と進化ゲーム・アプローチ（18～21）進化ゲームの均衡としてのJ-企業システムとA-企業システム（22～25）企業間の垂直的關係-競争と合併（26～30）コーポレート・ガバナンスと日本の企業行動

後期授業終了後の筆記試験によって成績評価を行います。ただし、課題レポートの提出とその内容も考慮に入れます。

成績評価の方法

教科書
参考書等

- 青木昌彦・奥野正寛編著『経済システムの比較制度分析』東京大学出版会、3200円
講義の進み具合に応じて適宜紹介します。

履修コード	334001
科目名	国際会計論
担当者名	山田 純平 <small>やまだ じゆんぺい</small>

講義のねらい 生産や販売、資金調達などの企業活動は、国内のみならず、海外でも活発に行われる流れにあります。その結果、会計の分野においても急速な国際化が進みつつあり、近年は会計基準の統合化がひとつの大きなテーマとなっています。

そこで、この講義では、会計の国際的な側面を以下の点から説明します。

- (1) 会計基準の統合化が進んでいる現状と問題点
- (2) 具体的な会計基準の動向とその背景となる考え方（特に国際基準と日本基準が異なる分野を重点的に）
- (3) 多国籍企業の財務諸表分析

この講義を受講することで、さしあたり以下の点が理解できるようになることが望まれます。

- ① 国際基準をそのまま受けることにもいくつか問題があること
- ② 各国の考え方の相違から差異が残されてしまうこと
- ③ 国際基準で提案される考え方自体がこれまでの実務に根ざした考え方とは異なること
- ④ 現実の財務諸表における会計基準の適用と財務諸表の分析の仕方

講義の内容・授業スケジュール

第1～3回：会計の基礎に関する復習

第4～6回：会計基準の統合化に関する様々な議論

第7～13回：金融商品、減損、退職給付・リース・税効果の会計

第14～20回：企業結合・連結会計、新株予約権の会計、業績報告、概念フレームワーク

第21～27回：アメリカ・日本・ヨーロッパの企業の分析

第28～30回：総まとめ

履修上の留意点

簿記学や会計学の履修を前提とします。ただし、授業の内容を理解するのに必要な基礎的知識については、そのつど解説します。

**成績評価の方法
教科書
参考書等
その他**

試験65%、小テスト25%、出席10%。

富塚嘉一編著『どうなってる!?国際会計』中央経済社。

授業中に適宜指示します。

私語がひどい学生は退席をしてもらう場合があります。

IV 「日本語」・「日本事情」科目

「日本語」
「日本事情」

履修コード	230511
科目名	日本語入門I a
担当者名	歌代 礼子

講義のねらい	日本語入門I aは、初めて日本語を学習する人から、日本語学習歴が150時間未満までの学習者を対象とし、日本語の基本的な文法、語彙、文字の習得を目指す。
講義の内容・授業スケジュール	自己紹介(第1週)、学校生活について(第2週)、日常生活について(第3、4週)、友人を誘う(第5週)、自分の国と日本について(第6週)、過去の経験について話す(第7週)、買い物(第8週)、パーティー(第9、10週)、将来について話す(第11週)、旅行(第12週)、比較(第13週)、病院(第14週)、期末試験(第15週) *これは、現時点での予定であり、受講する学生の日本語のレベル・ニーズなどを見て、変更する可能性がある。その場合、講義が開始してから、講義の内容・授業スケジュールを改めてプリントにて学生に配布する。
履修上の留意点	日本語入門I aは、非漢字圏の学生で、日本語の学習経験が全くないか、もしくはほとんどない学生を対象としているため、日本語の学習経験を持っている学生、および漢字圏の学生は受講できない。 また、日本語入門II aと連続して講義を行うため、日本語入門I aと日本語入門II aは同時に受講するのが望ましい。
成績評価の方法	学期末試験(40%)と平常点(30%)、および出席状況(30%)から評価する。
教科書	「はじめよう日本語初級① メインテキスト」スリーエーネットワーク(予定) 「はじめよう日本語初級① ドリルと文法」スリーエーネットワーク(予定)
参考書等	各自辞書を持参してください。

履修コード	230521
科目名	日本語入門I b
担当者名	歌代 礼子

講義のねらい	日本語入門I bは、日本語入門I aの続きとして講義を行う。日本語学習歴が150時間程度の学習者を対象とし、日本語の基本的な文法、語彙、および漢字の習得を目指す。
講義の内容・授業スケジュール	目上の人と話す(第1、2週)、面接を受ける(第3週)、食事について(第4週)、休日(第5週)、自分の国と日本の習慣(第6週)、引越し(第7、8週)、約束をする(第9週)、日本での生活(第10週)、困った出来事(第11、12週)、教育(第13、14週)、期末試験(第15週) *これは、現時点の予定であり、受講する学生の日本語のレベル・ニーズなどを見て、変更する可能性がある。その場合、講義が開始してから、講義の内容・授業スケジュールを改めてプリントにて学生に配布する。
履修上の留意点	日本語入門I bは、日本語入門I aとII aを受講した学生を前提とするが、日本語入門I a、II aを受講しなかった学生でも、日本語のレベルが適当であれば(日本語学習歴150時間程度)、受講を認める。なお、非漢字圏の学生を対象としているため、漢字圏の学生は受講できない。 また、日本語入門II bと連続して講義を行うため、日本語入門I bと日本語入門II bは同時に受講することが望ましい。
成績評価の方法	学期末試験(40%)と平常点(30%)、および出席状況(30%)から評価する。
教科書	「はじめよう日本語初級② メインテキスト」スリーエーネットワーク(予定) 「はじめよう日本語初級② ドリルと文法」スリーエーネットワーク(予定) 「BASIC KANJI BOOK Vol.1」凡人社(予定)
参考書等	各自辞書を持参してください。

「日本語」
「日本事情」

履修コード	230531
科目名	日本語入門Ⅱ a
担当者名	歌代 礼子

講義のねらい 日本語入門Ⅱ aは、初めて日本語を学習する人から、日本語学習歴が150時間未満までの学習者を対象とし、日本語入門Ⅰ aで学んだことをもとに、「話す、聞く、書く、読む」の4技能の修得を目指す。特に「話す、聞く」に重点を置くが、会話では学生が日常生活の中で遭遇する場面を想定し、そこで日本語での会話が可能なることを目指す。

講義の内容・授業スケジュール 自己紹介(第1週)、学校生活について(第2週)、日常生活について(第3、4週)、友人を誘う(第5週)、自分の国と日本について(第6週)、過去の経験について話す(第7週)、買い物(第8週)、パーティー(第9、10週)、将来について話す(第11週)、旅行(第12週)、比較(第13週)、病院(第14週)、期末試験(第15週)

*これは、現時点での予定であり、受講する学生の日本語のレベル・ニーズなどを見て、変更する可能性がある。その場合、講義が開始してから、講義の内容・授業スケジュールを改めてプリントにて学生に配布する。

履修上の留意点 日本語入門Ⅱ aは、非漢字圏の学生で、日本語の学習経験が全くないか、もしくはほとんどない学生を対象としているため、日本語の学習経験を持っている学生、および漢字圏の学生は受講できない。

また、日本語入門Ⅰ aと連続して講義を行うため、日本語入門Ⅰ aと日本語入門Ⅱ aは同時に受講するのが望ましい。

成績評価の方法 学期末試験(40%)と平常点(30%)、および出席状況(30%)から評価する。

教科書

「はじめよう日本語初級① メインテキスト」スリーエーネットワーク(予定)

参考書等

「はじめよう日本語初級① ドリルと文法」スリーエーネットワーク(予定)

各自辞書を持参してください。

履修コード	230541
科目名	日本語入門Ⅱ b
担当者名	歌代 礼子

講義のねらい 日本語入門Ⅱ bは、日本語入門Ⅱ aの続きとして講義を行う。日本語学習歴が150時間程度の学習者を対象とし、日本語の基本的な「話す、聞く、書く、読む」の4技能の習得を目指す。日本語入門Ⅱ bでは「読む、書く」にも力を入れて講義を進める。

講義の内容・授業スケジュール

目上の人と話す(第1、2週)、面接を受ける(第3週)、食事について(第4週)、休日(第5週)、自分の国と日本の習慣(第6週)、引越(第7、8週)、約束をする(第9週)、日本での生活(第10週)、困った出来事(第11、12週)、教育(第13、14週)、期末試験(第15週)

*これは、現時点での予定であり、受講する学生の日本語のレベル・ニーズなどを見て、変更する可能性がある。その場合、講義が開始してから、講義の内容・授業スケジュールを改めてプリントにて学生に配布する。

履修上の留意点

日本語入門Ⅱ bは、日本語入門Ⅰ aとⅡ aを受講した学生を前提とするが、日本語入門Ⅰ a、Ⅱ aを受講しなかった学生でも、日本語のレベルが適当であれば(日本語学習歴150時間程度)、受講を認める。なお、非漢字圏の学生を対象としているため、漢字圏の学生は受講できない。

また、日本語入門Ⅰ bと連続して講義を行うため、日本語入門Ⅰ bと日本語入門Ⅱ bは同時に受講することが望ましい。

成績評価の方法 学期末試験(40%)と平常点(30%)、および出席状況(30%)から評価する。

教科書

「はじめよう日本語初級② メインテキスト」スリーエーネットワーク(予定)

参考書等

「はじめよう日本語初級② ドリルと文法」スリーエーネットワーク(予定)

「BASIC KANJI BOOK Vol.1」凡人社(予定)

各自辞書を持参してください。

履修コード	230611
科目名	日本語Ⅰ a
担当者名	佐野 典子

講義のねらい 本講義は、留学生を対象とし、日本語のみならず、広く日本文化の把握を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

授業は、日本の劇場用映画を主教材とし、日本語を勉強すると同時に、日本人のものの考え方や行動パターン、日本文化の特質を探る。

履修上の留意点

教材は、担当者が用意する。

成績評価の方法

成績は、提出物(毎週)、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

履修コード	230621
科目名	日本語Ⅰb
担当者名	佐野 典子

講義のねらい 本講義は、留学生を対象とし、日本語のみならず、広く日本文化の把握を目的とする。
 講義の内容・授業スケジュール 授業は、日本の劇場用映画を主教材とし、日本語を勉強すると同時に、日本人のものの考え方や行動パターン、日本文化の特質を探る。
 履修上の留意点 教材は、担当者が用意する。
 成績評価の方法 成績は、提出物（毎週）、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

履修コード	230631
科目名	日本語Ⅰa
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 語彙・表現を豊かにし、日本語の理解力、表現力を高める。
 講義の内容・授業スケジュール 衣③・食①・住②・学生生活④⑤など日常の場面ごとに、よく使われる漢語・和語・外来語・擬音語・擬態語・機能語・慣用表現などを紹介し、実際にどう使われているかを知り、より豊かな表現ができるようにする。
 成績評価の方法 出席率・平常点（小テスト・提出物・授業への参加度）、期末テストの成績から総合的に評価する。
 教科書 プリントを配布する。
 辞書を持ってくること。

履修コード	230641
科目名	日本語Ⅰb
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 語彙・表現を豊かにし、日本語の理解力・表現力を高める。
 講義の内容・授業スケジュール 日本語Ⅰaに続き政治⑥・法律⑦・経済⑧・文化⑩・社会問題⑨などの分野ごとに、よく使われる漢語・和語・外来語・省略語・慣用表現など日本語の知識を高め・より深く理解できるようにする。
 成績評価の方法 出席率・平常点（小テスト・提出物・授業への参加度）、期末試験から総合的に評価する。
 教科書 プリントを配布する。
 辞書を持ってくること。

履修コード	230711
科目名	日本語Ⅱa
担当者名	佐野 典子

講義のねらい 本講義は、留学生を対象とし、日本語の聴解力、及び読解力の向上を目的とする。
 講義の内容・授業スケジュール 授業では、テレビドラマのVTRを教材に、実際に話される日本語がどのようなものか学習し、同時に、書き言葉、話し言葉の違いを把握する。
 履修上の留意点 教材は、担当者が用意する。
 成績評価の方法 成績は、提出物（毎週）、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

履修コード	230811
科目名	日本語Ⅱb
担当者名	佐野 典子

講義のねらい 本講義は、留学生を対象とし、日本語の聴解力、及び読解力の向上を目的とする。
 講義の内容・授業スケジュール 授業では、テレビドラマのVTRを教材に、実際に話される日本語がどのようなものか学習し、同時に、書き言葉、話し言葉の違いを把握する。
 履修上の留意点 教材は、担当者が用意する。
 成績評価の方法 成績は、提出物（毎週）、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

日本語
日本事情

履修コード	230721
科目名	日本語II a
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい	話すことを中心に日本語の運用能力を高める。 言うべきことが、正しく適切な表現を用いて効果的に相手に伝わることを目指す。 発音・アクセント・イントネーション等、自分で見直し矯正する習慣をつける。
講義の内容・ 授業スケジュール	紹介・インタビュー・情報提供のスピーチをして、質疑応答・意見交換を行う。ほかの人のスピーチの内容・感想・意見などを限られた時間内に文章にまとめる。 テープで自分が話した日本語を聞く。必要に応じて発音・アクセント・読み方等の練習をする。
履修上の留意点 成績評価の方法 教科書	授業活動が大切なので出席し、授業に積極的に参加すること。 平常点(出席、授業への参加度、提出物など)を重視する。期末テストも行う。 必要に応じてプリントを配布する。

履修コード	230821
科目名	日本語II b
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい	話すことを中心に日本語の運用能力を高める。 言いたいことが、正しく適切な表現を用いて効果的に相手に伝わることを目指す。 発音・アクセント・イントネーション等を自分で見直し矯正する習慣をつける。 話し言葉と書き言葉の違いを知る。
講義の内容・ 授業スケジュール	意見表明や提案のスピーチ・ディベートを行う。スピーチのあと質疑応答・討論を行い、自分の意見とその根拠を文章にまとめることによって論理的に話したり書いたりする練習をする。 テープで、自分が話した日本語を聞く。
履修上の留意点 成績評価の方法 教科書	授業活動が大切なので出席し積極的に授業に参加すること。 平常点(出席、授業への参加度、提出物など)を重視する。期末テストも行う。 必要に応じてプリントを配布する。

履修コード	230911
科目名	日本語III a
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい	聞き取ることを中心に日本語の総合能力を強化する。 まず内容を聞き取って把握すると共に、相手や立場、場面にふさわしい言葉の使い方を知る。 次に話し言葉と書き言葉の違いを知り、レポートを書く練習の第一歩とする。
講義の内容・ 授業スケジュール	ビデオでドラマ・映画などを聞き取り、自然な話しかたに慣れる。敬語の使い方、くだけた言い方、改まった言い方、この場合どういえば自然かなど、場面や相手や立場などによって適切に使い分けられるようにする。聞き取った内容を文章にまとめる。
成績評価の方法 教科書	平常点(出席、授業への参加度、提出物など)を重視する。期末テストも行う。 ビデオを準備し必要に応じてプリントを配布する。 辞書を持ってくること。

履修コード	231011
科目名	日本語III b
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい	聞き取ることを中心に日本語の総合的能力を強化する。 ビデオの内容を把握すると共に、文章力を強化する。
講義の内容・ 授業スケジュール	ドキュメンタリー、ニュース関連番組などのビデオを用い、今話題になっている問題の内容を聞き取る。 聞き取った内容、自分の感想、意見とその根拠などを文章にまとめながら、レポートの書き方の練習をする。
成績評価の方法 教科書	平常点(出席、授業への参加度、提出物など)を重視する。 ビデオを準備し必要に応じてプリントを配布する。 辞書を持ってくること。

履修コード	230921
科目名	日本語III a
担当者名	湯村 礼子

- 講義のねらい これまでに修得してきた日本語能力をさらに高め、文献を自分で調べながら読み、理解できるようになること。さらに、文献を通して考え、自分の意見を持ち、発表、説明ができるようになることをめざす。
- 講義の内容・授業スケジュール 新聞・雑誌・専門書などから教材を選び、辞書や事典、他の資料を使って詳しく調べながら読み、理解を深める。その後、意見を出し合い討論をして、さらに認識を深め、最後に小レポートを提出する。2コマで一つの文章・記事を読み進め、一学期中に七つの題材を扱う予定。
- 履修上の留意点 授業活動を重視するので、当然、毎時間の出席を原則とする。国語辞典を持参すること。調べてくる宿題が出る。
- 成績評価の方法 小レポート、小テスト、授業活動50%
期末試験50%
- 教科書 最初の授業時に指定する。

履修コード	231021
科目名	日本語III b
担当者名	湯村 礼子

- 講義のねらい これまでに修得してきた日本語能力をさらに高め、文献を自分で調べながら読み、理解できるようになること。さらに、文献を通して考え、自分の意見を持ち、発表、説明ができるようになることをめざす。
- 講義の内容・授業スケジュール 新聞・雑誌・専門書などから教材を選び、辞書や事典、他の資料を使って詳しく調べながら読み、理解を深める。その後、意見を出し合い討論をして、さらに認識を深め、最後に小レポートを提出する。2コマで一つの文章・記事を読み進め、一学期中に七つの題材を扱う予定。
- 履修上の留意点 授業活動を重視するので、当然、毎時間の出席を原則とする。国語辞典を持参すること。調べてくる宿題が出る。
- 成績評価の方法 小レポート、小テスト、授業活動50%
期末試験50%
- 教科書 最初の授業時に指定する。

履修コード	231111
科目名	日本語IV a
担当者名	歌代 礼子

- 講義のねらい 中級レベルの日本語学習（日本語能力試験2級程度）を修了した学生を対象とし、特に「話す、書く」に重点を置く。グループワークを基本に講義を進め、専門の研究にも役立つアカデミックな日本語運用能力の養成を目指す。
話し言葉・書き言葉の両方を学び、理論的に分かりやすい説明ができるようになることを目標とする。
- 講義の内容・授業スケジュール
- ・講義内容
身近な話題から専門的な事柄まで、受講生の興味関心も考慮しながらトピックを設定し、そのトピックに関する意見を文章でまとめ、発表する。意見をまとめる際には、学生同士の活発な意見交換を望む。
 - ・授業スケジュール（予定）
オリエンテーション（第1週）、少子化問題（第2、3週）、教育問題（第4、5週）、若者の感性（第6、7週）、仕事への意識（第8、9週）、日本にいる外国人（第10、11週）、電子メールとトラブル（第12、13週）、経済（第14週）、期末試験（第15週）
- 履修上の留意点 日本語入門IV aは、日本語能力試験2級程度の日本語能力を持っている学生を対象としているため、ある程度の日本語力を持った学生が受講することが望ましい。
なお、日本語能力試験対策は行わない。
- 成績評価の方法 学期末試験（40%）と平常点（30%）、および出席状況（30%）から評価する。
- 教科書等 随時プリントを配布。
各自辞書を持参してください。

「日本語
日本事情」

履修コード	231211
科目名	日本語Ⅳb
担当者名	歌代 礼子

講義のねらい 中級レベルの日本語学習（日本語能力試験2級程度）を修了した学生を対象とし、レポートや論文に必要な論理的な文章の書き方を学ぶことを目指す。「である体」というあらたまった文体を用いて、事柄の説明・論述を論理的な手法で行えるようになることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール オリエンテーション、レポートに使われる文体（第1週）、文の基本（第2週）、句読点の打ち方、各種記号の使い方（第3週）、引用の仕方（第4週）、段落（第5週）、仕組みの説明（第6週）、歴史的な経過の説明（第7週）、分類（第8週）、定義（第9週）、要約（第10週）、因果関係（第12週）、論述（第13週）、レポートの作成（第14週）、期末試験（第15週）

履修上の留意点 日本語入門Ⅳaは、日本語能力試験2級程度の日本語能力を持っている学生を対象としているため、ある程度の日本語力を持った学生が受講することが望ましい。
なお、日本語能力試験対策は行わない。

成績評価の方法 学期末試験（40％）と平常点（30％）、および出席状況（30％）から評価する。

教科書 「留学生のための論理的な文章の書き方」スリーエーネットワーク（予定）

参考書等 各自辞書を持参してください。

履修コード	231121
科目名	日本語Ⅳa
担当者名	湯村 礼子

講義のねらい 文章表現を中心に学び、日本語の知識を深め、大学生として必要な表現力をさらに高めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール レポートの書き方を学習する。事実・情報を正確に伝える文章を書くために、文、段落、構成などの基本から始める。授業は、講義、そして実践として書き、必要に応じて書き直しをするというように進める。
（1～5）文章の基本－文・段落・構成－（6～10）レポートの方法－主題・材料・アウトライン等－（11～15）レポートの形式－表紙・序論・本論・結論・参考文献－

履修上の留意点 授業活動が重要となるので、毎時間の出席を原則とする。

成績評価の方法 提出物・小テスト・授業活動（授業での発言、授業態度など）50％
期末テスト 50％

教科書 教科書は授業時に指定する。

「日本語
事情」

履修コード	231221
科目名	日本語Ⅳb
担当者名	湯村 礼子

講義のねらい 文章表現を中心に学び、日本語の知識を深め、大学生として必要な表現力をさらに高めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール レポート、意見文を学習する。授業は、講義、そして実践として書き、必要に応じて書き直しをするというように進める。（1～7）レポートを書く
（8～15）意見文の書き方、実践

履修上の留意点 授業活動が重要となるので、毎時間の出席を原則とする。

成績評価の方法 作文（3～4回） 50％
提出物・小テスト・授業活動（授業での発言、授業態度など） 50％

教科書 教科書は授業時に指定する。

履修コード	231311
科目名	日本語V a
担当者名	いしかわ まもる 石川 守

講義のねらい

しっかりとした日本語の基礎を築くために概念シラバス、機能シラバスの観点からやっています。日本語の基本となる部分、呼称や指示詞などを深くやっていきます。もう一度しっかりとした日本語の基本を復習したい人にお勧めします。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点

日本語Vは、日本語VIと連携しています。日本語の基礎文法が復習ができるように構成されています。

この日本語V→日本語VIの順に進みます。取り扱う内容は、日本語の基礎的な部分です。したがって、中上級的な表現や語彙をたくさん勉強したい人は他の授業を取ることをお勧めします。

成績評価の方法

試験50%、平常点（出席、授業態度）50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとっても、悪い成績が付く可能性があります。

教科書
参考書等
その他

特になし。授業中にプリントを配ります。

辞書を持ってきてください。

受講態度を重視しています。

履修コード	231411
科目名	日本語V b
担当者名	いしかわ まもる 石川 守

講義のねらい

日本語 Va に続けて、日本語のしっかりとした基礎を深く追究していきます。

日本語 Va の続きをやっていきます。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法

日本語 Va と同じです。

試験50%、平常点（出席、授業態度）50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとっても、悪い成績が付く可能性があります。

教科書
参考書等
その他

特になし。授業中にプリントなどを配ります。

辞書を持ってきて下さい。

受講態度を重視しています。

履修コード	231321
科目名	日本語V a
担当者名	ただら あまこ 多田羅 哲子

講義のねらい

読むことを通して日本語の読解力、表現力を高める。特に今、話題になっているニュース等について読んだり説明したり意見を述べたりする力をつける。

レポートを書くための基礎を学ぶ。

各種の新聞記事など時事問題を中心に読む。見出しから内容を推測したりわかる言葉から概要をつかむ練習をし、さらに自分で調べながら細部まで読み、内容について説明したり、意見発表を行う。

それらを文章にまとめる。

成績評価の方法
教科書

平常点（小テスト・提出物・授業の参加度）を重視する。期末テストも行う。

プリント配布する。

辞書を持ってくること。

履修コード	231421
科目名	日本語V b
担当者名	ただら あまこ 多田羅 哲子

講義のねらい

読むことを通して日本語の読解力、表現力も高め、時事的問題について読んだり読したり文章で意見を述べたりする力を養う。

各自関心のある新聞記事等を読み、内容を発表する。その内容に関して話し合ったり、文章を書いたりする。

講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法
教科書

平常点（小テスト・発表・提出物・授業への参加度）を重視する。期末テストも行う。

プリントを配布する。

辞書を持ってくること。

履修コード	231511
科目名	日本語VIa
担当者名	<small>いしかわ まもる</small> 石川 守

講義のねらい 日本語の基礎文法を日本語Vに引き続き行い、正確な日本語文法の基礎を作るために概念シラバス、機能シラバスの観点からやっています。

講義の内容・授業スケジュール 日本語Va、bで行った日本語の後の部分をやっていきます。講義内容は日本語V→日本語VIの順番で構成されています。

履修上の留意点 日本語VIは、日本語Vと日本語VIで構成されています。したがって、両方を続けて取ることをお勧めします。

成績評価の方法 試験50%、平常点（出席、授業態度）50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとっても、悪い成績が付く可能性があります。

教科書 特になし。授業中にプリントを配ります。

参考書等 辞書を持ってきてください。

その他 授業態度を重視しています。

履修コード	231611
科目名	日本語VIb
担当者名	<small>いしかわ まもる</small> 石川 守

講義のねらい 日本語の VIa の続きを行い、日本語文法の基礎をもう一度深く追究します。

講義の内容・授業スケジュール 日本語 VIa の残りの部分を行っていきます。

履修上の留意点 この授業は、日本語 VIa の次の部分をやっていきます。

成績評価の方法 試験50%、平常点（出席、授業態度）50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとっても、悪い成績が付く可能性があります。

教科書 特になし。授業中にプリントを配ります。

参考書等 辞書を持ってきてください。

その他 受講態度を重視しています。

履修コード	231521
科目名	日本語VIa
担当者名	<small>たたら あきこ</small> 多田羅 哲子

講義のねらい 文章読解を通して日本語の総合力を高めると共に日本人の考え方にふれる。

講義の内容・授業スケジュール 雑誌を中心にさまざまな文章を読み、その内容を把握し、感想や意見を述べる。現在よく使われているカタカナ語、語句の意味や使い方、漢字の読み、文法事項等についても各自調べ、確認しながら細部まで理解して読む。

成績評価の方法 平常点（提出物・小テスト・授業への参加度）、出席率、期末試験の成績から総合的に評価する。

教科書 プリントを配布する。

辞書を持ってくること。

履修コード	231621
科目名	日本語VIb
担当者名	<small>たたら あきこ</small> 多田羅 哲子

講義のねらい 文章読解を通して日本語の総合力を高めると共に日本人の考え方にふれる。

講義の内容・授業スケジュール 雑誌を中心にさまざまな文章を読み、その内容を把握し感想や意見を述べる。現在よく使われているカタカナ語、語句の意味や使い方、漢字の読み、文法事項等についても復習し、確認しながら理解していく。

成績評価の方法 平常点（提出物・小テスト・授業への参加度）、出席率、期末試験の成績から総合的に評価する。

教科書 プリントを配布する。

辞書を持ってくること。

履修コード	231701
科目名	日本事情I〔地理〕
担当者名	須山 聡

講義のねらい 日本 の 諸 地 域 の 特 徴 を 理 解 す る こ と を 目 的 と す る。
 講義の内容・ 自然・文化・歴史・都市・農村などのトピックにしたがって講義を進める。
 授業スケジュール
 成績評価の方法 出席状況とレポートで評価する。
 参考書等 日本 の 地 図 を 用 意 す る こ と を お す す め す る。

履修コード	231801
科目名	日本事情II〔自然〕
担当者名	清水 善和

講義のねらい 日本はアジア大陸の東端に位置する島国であり、亜寒帯の北海道から温帯の本州を通り亜熱帯の沖縄まで、約 3,000km の細長い国土を有している。四季の季節変化が明瞭で梅雨や台風、日本海の多雪のような独特な気象現象もみられる。また、37万平方キロメートルの狭い国土の中に、山脈、丘陵、河川、湖沼、平野、海岸が箱庭のように組み合わさり、多種多様な地形が形成されている。さらに、日本は複数のプレートの境界域にあたるため、世界でも有数の火山・地震地帯となっており、これらによる自然災害も多い。このような多様な自然環境を反映して、日本には独特の生物相が発達している。本講義では日本の自然を位置、気候、地質・地形、生物、自然保護の5つの章に分けて解説する。

講義の内容・ 1章：位置（国土の範囲、行政区分、位置の特徴；1,2回）、2章：気候（気候帯、海流、気候の特徴、気団と季節、気象観測、気候と文化；3-7回）、3章：地質・地形（弧状列島、変動の歴史、多様な地形、火山、地震；8-11回）、4章：生物（植生帯、生物多様性、生物地理区、里山、帰化生物；12-14回）、5章：自然保護（レッドデータ、国内の法律、国際条約；15回）
 授業スケジュール

成績評価の方法 2回のレポートと出席回数に基づいて評価する。
 教科書 講義内容を文章化した「web 版テキスト（日本語版）」を紹介する。受講者は指定のHPから自由にダウンロードして利用できるようにする。

参考書等 講義と web 版テキストの中で適宜紹介する。
 その他 講義に必要な図表をまとめたプリントを毎回配布する。講義は日本語で行うが、英語圏の留学生のために講義内容を英語で著した「web 版テキスト（English version）」を用意する。

履修コード	231901
科目名	日本事情III〔歴史〕
担当者名	井上 桂子

講義のねらい 本講義では、19世紀以降の日本と中国大陸の文化、人事交流を中心に、大きな歴史の流れの中で両国の人びとがどのような交流し、相互理解に努力したかを学ぶことを目的とする。

講義の内容・ 1. 19世紀—鎖国政策の中での日本の他国関係
 授業スケジュール 2. 中国商人の「唐風説書」の役割
 3. 江戸幕府貿易船で上海に行った明治維新のキーマン
 4. 日米和親条約と中国
 5. 明治維新と中国の反応
 6. 駐華公使森有礼と清朝の李鴻章の会談から見えてくるもの
 7. 清末の改革維新と日本との関係
 8. 孫中山と日本
 9. 民間交流と日中関係
 10. 戦争中中国大陸で反戦活動
 11. 日中国交正常化への道のり

履修上の留意点 第一回目にオリエンテーションを行い、全般的な講義内容を説明します。特別な予習、復習は必要ありません。

成績評価の方法 出席回数と課題レポートで評価します。

教科書 必要に応じてプリントを配布します。

参考書等 授業のなかで適宜紹介します。

その他 希望があれば、その日の要点を中国語でも話します。また、中国語で発言してもかまいません。

履修コード	232001
科目名	日本事情IV〔思想〕
担当者名	佐藤 美奈子

講義のねらい 明治維新によって江戸幕府は倒れ、日本は新しく近代国家としての道を歩み始めました。この大きな転換期を、当時の思想家達はどのように受け止めたのでしょうか。本授業では、幕末から明治末期にかけて活躍した代表的思想家について学びます。彼らは、自分が生きた時代の中で何を問題だと考えていたのか。その問題をどのように解決しようとしていたのか。こういった問いを明らかにしていくことが本授業の目的です。この作業を行うことにより、学生の皆さんは近代日本（ひいては現代日本）がどのように成立したかを知る手がかりを得ることができるでしょう。なお、授業を理解する上では、常識レベルでの日本史の知識が必須です。よって、日本の中学校で学ぶ程度の日本史の知識について学ぶことも授業の目的の一つとなることは留意しておいてください。

講義の内容・授業スケジュール オリエンテーション（1）、儒教思想（2～3）、福沢諭吉（4～5）、明六社（6～7）、自由民権（8～9）、中江兆民（10～11）、徳富蘇峰（12～13）、社会主義（14～15）。

履修上の留意点 毎回行う小テストの合計で成績を決定します。そのため欠席が多い場合は、単位が取得できません。また、毎回のテストの点数が低い場合も不可となります。授業への積極的参加、及び毎回の授業の復習は必須と考えてください。それから可能であれば、授業内で一度学外研修を実施したいと考えています。

成績評価の方法 出席点と授業内で実施する小テストの点数で成績を決定します。なお、小テストは毎回授業開始時に、前回の授業内容に基づいて行います。欠席の場合、点数は与えられません。

教科書 特に指定しません。

参考書等 授業時に適宜、紹介します。

その他 講義形式。授業や小テストは日本語で行いますが、授業後の個別質問には英語でも対応します。

履修コード	232101
科目名	日本事情V〔社会〕
担当者名	李 妍炎

講義のねらい この講義は、日本人の価値観や意識、国民性を中心に取り上げていく。

講義の内容・授業スケジュール 前半は、「数字や映像で見る日本と日本人」と題して、各種統計データやテレビの特集番組などを題材に、現代日本人の生き方や意識について探っていく。後半は、日本人の国民性について書かれた文献を題材に、日本人の国民性に関するさまざまな議論について学び、考えていく。具体的には、以下のスケジュールを予定している。ガイダンス(1)、日本人の平均値(2-5)、日本人の価値観の変化(6-7)、日本人が関心を持つ社会問題(8-11)、日本人の国民性(12-15)。

履修上の留意点 私語をしない。携帯電話を出さない。

成績評価の方法 期末レポートで評価するが、出席に対する要求を満たさなければならない。

教科書 特に指定しないが、毎回必要な資料をコピーして渡す。

参考書等 鳥羽賢, 2005, 『日本人の平均値』生活情報センター。
(株)電通総研, 2005, 『日本人の価値観変化』。
大越明彦, 2005, 『日本および日本人』鳥陰社。

その他 講義は日本語で行うが、個別の質問は中国語と英語でも受け付ける。

「日本語」
「日本事情」

履修コード	232201
科目名	日本事情VI〔政治・法律〕
担当者名	三竹 直哉

講義のねらい 日本政治について知り、みんなで意見交換します。
 講義の内容 下記のようなトピックを考えていますが、参加者のみなさんの意見を聞いて決めます。
 授業スケジュール

- ◎議会制民主主義
- ◎三権分立と二院制
- ◎天皇
- ◎選挙制度
- ◎政党と派閥
- ◎ナショナリズム
- ◎安全保障
- ◎日本のマイノリティ
- ◎日本の移民政策

履修上の留意点 日本政治について考える授業ですから、日本政治に関心がなかったり、政治について学ぶ気がない学生は履修すべきではありません。

授業参加を重視します。参加人数によって授業のやり方は変わります。人数が少なければ討論中心になりますので、発言することが重要になります。

成績評価の方法 平常点と期末テストによります。2007年度までは期末テストを行っていませんでしたが、2008年度は行いますので注意すること。

教科書 指定する予定はありません。
 その他 I speak English, but students are encouraged to communicate in Japanese.

履修コード	232301
科目名	日本事情VII〔文学〕
担当者名	坂口 博規

講義のねらい 本講義は、日本語を母国語としない外国人留学生等を中心に、日本の文学作品を歴史的な流れに立って紹介し、日本の美意識を含めて文化の諸相に対する理解を深めることを目標とする。

講義の内容・ 日本古典文学の作品が成立した時代や社会の背景を紹介しつつ、それぞれの時代の美意識の特徴を概説するとともに、作品内容の一部を読みながら、理解を深めることを目標とする。各時限の内容は以下の通り。

- 1、ガイダンス、日本文学のジャンル発生
- 2、古代前期の歌謡
- 3、日本神話・伝説・説話
- 4、古代前期の詩歌
- 5、古代後期の文学とその美意識（1）
- 6、古代後期の文学とその美意識（2）
- 7、中世の文学とその美意識（1）
- 8、中世の文学とその美意識（2）
- 9、中世の文学とその美意識（3）
- 10、近世の文学とその美意識（1）
- 11、近世の文学とその美意識（2）
- 12、近世の文学とその美意識（3）
- 13、日本文学の特質（1）
- 14、日本文学の特質（2）
- 15、日本文学の特質（3）

履修上の留意点 第1回にガイダンスを行い、半期の講義内容を総括するとともに、日本文学に対する受講生の興味・関心を喚起したい。半期の限られた時間の中で日本文学を要約する上で、中心となるのは時代背景の理解と美意識の把握であることを確認したい。なお古典文学の文章は現代語表現と違うので、出来るかぎり現代語に置き換えるか、現代語を添えて紹介する。

成績評価の方法 レポートにより、授業において特に興味・関心を持った内容について受講生自身の所感をまとめてもらう。レポート評価（90%）を中心に、受講姿勢（出席状況・関心の度合等々、10%）を加えて評価する。

教科書 必要に応じて適宜プリントを配布する。
 参考書等 授業内で紹介する。

履修コード	232401
科目名	日本事情VIII〔文化・芸術〕
担当者名	佐藤 美奈子

講義のねらい 「日本文化」とは何か。日本に生まれ育った人でも、この問いにきちんと答えられる人はあまりいません。それは「日本文化」と呼ばれるものが時代によって変化したり、作り変えられたりするものだからではないでしょうか。よって本授業では、特定の「日本文化」に注目し、明らかにするという方法を取りません。かわりに、食文化など我々の身近にあるものを例としてとりあげます。そして、その変容の過程を学びながら、「日本文化」が時代ごとにどのような特徴を持つのか、それがどのように人々の日常に影響を及ぼすのか、を明らかにしていこうと思います。よって、日本の中学校で学ぶ程度の日本史の知識について学ぶことも授業の目的の一つとなることは留意しておいてください。

講義の内容・授業スケジュール オリエンテーション(1)、古代日本の文化(2~4)、中世日本の文化(5~8)、近代日本の文化(9~14)、まとめ(15)。

履修上の留意点 毎回行う小テストの合計で成績を決定します。そのため欠席が多い場合は、単位が取得できません。また、毎回のテストの点数が低い場合も不可となります。授業への積極的参加、及び毎回の授業の復習は必須と考えてください。それから可能であれば、授業内で一度学外研修を実施したいと考えています。

成績評価の方法 出席点と授業内で実施する小テストの点数で成績を決定します。なお、小テストは毎回授業開始時に、前回の授業内容に基づいて行います。欠席の場合、点数は与えられません。

教科書 特指定しません。
 参考書等 授業時に適宜、紹介します。
 その他 講義形式。授業や小テストは日本語で行いますが、授業後の個別質問には英語でも対応します。

履修コード	232501
科目名	日本事情IX〔経済〕
担当者名	渡邊 恵一

講義のねらい 外国人留学生を対象に、日本の経済・社会への理解をいっそう深めてもらうことが到達目標である。本講義では日本における資本主義経済システムの定着期である明治期に始まり、二つの世界大戦、戦後の高度経済成長、そして「経済大国」と称されるようになるまでの日本経済の歴史をダイジェスト版でたどることで、この課題に接近していきたい。授業ではVTR、DVDなどの映像資料を積極的に活用し、受講生の理解を助けるつもりでいる。

講義の内容・授業スケジュール (1) 課題と方法、(2) 日本経済の長期的概観、(3)~(5) 明治期の日本経済、(6)~(9) 大正期の日本経済、(10)~(14) 昭和期以降の日本経済、(15) 総括と展望

成績評価の方法 出席状況(遅刻は出席と見なさない)、「リアクション・ペーパー」提出を通じた授業への理解度、積極的姿勢を平常点として重要視する。期末試験・レポートの実施については、受講者数などをみてから、後日決定したい。

教科書 使用しない。
 参考書等 老川慶喜・仁木良和・渡邊恵一『日本経済史一太閤検地から戦後復興まで一』(税務経理協会、2002年)、三和良一『概説日本経済史 近現代(第2版)』(東京大学出版会、2002年)
 その他 授業は日本語で行うが、留学生向けの授業であることを考慮し、無理のないペースでの進行を心がけたい。

履修コード	232601
科目名	日本事情X〔経営〕
担当者名	高井 徹雄 <small>たかい てつお</small>

講義のねらい

本講義は留学生の方々を対象とした講義です。第一の趣旨は、皆さんの日本語コミュニケーション能力を本学で学ぶに十分なレベルに高めていただくことにあります。そのために、教員と受講生間のコミュニケーションを密に相互に協力しながら、今日の日本事情に関する理解を深めて行きます。この国を正しく理解するには、ここに至る歴史を知ることや政治・経済など専門家の意見を聞く必要があります。しかし、それ以前にまず「日本人の心」に触れていただきたいと思います。この国で生まれ・学び・働き・暮らしてきた、ごく普通の日本人の人々と本音のコミュニケーションがとれるようになっていただくことを目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

留学生の方々が、本学における学修を円滑に進めていただくためには、一定の日本語能力のうえに、日本社会と日本人に関するよりベーシックな理解が不可欠です。そこで、講義の前半から中盤部分では、Q&A方式によって皆さんと十分なコミュニケーションをとりながら、皆さんの興味に沿った個別テーマ選んで解説して行くことにします。およそのスケジュールは以下のようになります。

第1週：イントロダクション…本講義の趣旨説明

第2週：教員・受講者自己紹介。日本に関する興味についてアンケート調査

第3～10週：Q&A方式による日本事情個別テーマの解説

第11～12週：今日の日本的経営システムについて

第13～14週：情報ネットワーク社会の日本的事情

第15週：日本語コミュニケーション能力確認テスト

履修上の留意点

留学生の皆さんが、今日まで受け継がれてきた日本の文化とその背景にある日本人の心、現代日本の社会・政治・経済など本当のところを知りたいとお望みであれば何なりと質問してください。是非、興味をもって能動的に授業に参加されることを期待いたします。

成績評価の方法

毎回出席を取ります。その上で、最終授業時に日本語コミュニケーション能力に関する筆記試験を実施して成績評価を行います。

教科書

特にありません。

参考書等

個別テーマによって、必要なものがあれば適宜紹介します。

V 随 意 科 目

履修コード	—
科目名	英語（海外演習）
担当者名	—

講義の内容・授業スケジュール
この科目は、本学の海外協定校であるクインズランド大学（オーストラリア）、ブリティッシュ・コロンビア大学（カナダ）、エクセター大学（イギリス）、カリフォルニア大学アーバイン校（アメリカ）における短期語学セミナーでの3～4週間におよぶ現地での集中演習を中心として行われる英語随意科目である。受講対象学生は1年次生から4年次生までとする。ただし、春期クインズランド大学（オーストラリア）のセミナーに関しては、4年次生は参加できません。

成績評価の方法
現地演習後に各大学より受講生の成績・評価等が出される。受講生には単位の認定がなされる。

その他
受講希望者は、国際センターの短期語学セミナーに参加申込みをする。

履修コード	—
科目名	フランス語（海外演習）
担当者名	—

講義の内容・授業スケジュール
この科目は、本学の海外協定校であるプロヴァンス大学（フランス）における短期語学セミナーでの3週間におよぶ現地での集中演習を中心として行われるフランス語随意科目である。受講対象学生は1年次生から3年次生までとする。

成績評価の方法
現地演習後にプロヴァンス大学より受講生の成績・評価等が出される。受講生には単位の認定がなされる。

その他
受講希望者は、国際センターの短期語学セミナーに参加申込みをする。

履修コード	—
科目名	中国語（海外演習）
担当者名	—

講義の内容・授業スケジュール
この科目は、本学の海外協定校である華東師範大学（中国）における短期語学セミナーでの4週間におよぶ現地での集中演習を中心として行われる中国語随意科目である。受講対象学生は1年次生から4年次生までとする。

成績評価の方法
現地演習後に華東師範大学より受講生の成績・評価等が出される。受講生には単位の認定がなされる。

その他
受講希望者は、国際センターの短期語学セミナーに参加申込みをする。

履修コード	017202
科目名	編集実務
担当者名	<small>ほせがわ たかし</small> 長谷川 孝

講義のねらい 編集とは、「何か」に気づき、その意味をつかみとり、取捨選択（評価）し、再構成して、表現の形を整えて、受け手に引き渡すという、一連の過程に自覚的にかかわる仕事です。その過程で、「どう」伝えるかに必要な知識・技能とともに、「何を・なぜ」伝えるのかを考え、自らの問いを立てるなどの力が、「実務」には求められます。そのための自分なりの「目のつけどころ」（視点）をつくり、批判力を身につけるなど、いわば“知的基礎体力”を養うことを目指します。また、編集のはたらきは生活の中で誰もが日常的に行っていることなので、それを意識的に適用することで「編集力」や情報へのリテラシーを育て、情報化社会にあふれる情報に対して主体的に選択し活用できるようにしたいと考えています。

講義の内容・授業スケジュール 新聞・雑誌など印刷媒体の編集を中心に、編集という仕事の全体像を取り上げます。前期は、編集作業の流れや関係知識、編集の意味や企画、記事の読み比べと取材の違い、視点のあり方と認識などを編集論的に。後期は、データやテキストの読み取り・モチーフの取り立て・原稿の執筆や直し、見出しやリードを書く、レイアウトなど知識・技能に即して実践的に。生活の中の情報と編集についても、前・後期を通して取り上げます。

履修上の留意点 授業を「取材」する（「教わる」ではなく）という構えでの参加を。そこに多くの編集的な作業が含まれるので、編集の実践でもあると考えています。また、授業で「取材」して「自分なりに感じ気づき考えた」ことを毎時、短い文章（「イケン文」と呼ぶ）にして提出してもらいます。「イケン文」をもって出席票に代えます。

成績評価の方法 自己評価点を重視。それと、「イケン文」など平常の提出物および課題作品（B4版2つ折4ページの個人紙・誌を制作）によります。

教科書 毎時、印刷物を配布。
参考書等 参考資料は随時紹介。

履修コード	017302
科目名	書道史
担当者名	<small>なす たかよし</small> 那須 隆吉

講義のねらい 東洋文化は今、世界の注目を集めている。中でも書道は文字を芸術にまで高めた特異な文化である。本講では、書道が古代よりいかなる変遷をたどってきたかを通覧し、東洋独自の文化への理解が深まるよう、出来るだけ分かりやすく講じたい。

講義の内容・授業スケジュール
前期①ガイダンス（文字と書体について）
②漢字の発生（甲骨文字の発見）
③④甲骨文字の内容・解読・書風の変遷）
⑤⑥⑦青銅器の文字、金文について
〃 の銘文の内容、解読、書風
⑧⑨篆書の時代（始皇帝の文字統一）
⑩⑪⑫隸書のはじまり
⑬最古の文字の解説書「説文解字」について
⑭⑮草書の完成
⑯⑰⑱魏晋南北朝時代の文字について
後期⑲⑳隋の統一と楷書の発展
㉑㉒唐の書法
㉓宋の書法
㉔元の書法
㉕明の書法
㉖清の書法

履修上の留意点 遅刻をしないように、又教場での私語を慎むように。
成績評価の方法 出席及び随時レポートの提出、年度末に行なう筆記試験等を総合して評価する。
教科書 伏見冲敬著『書の歴史』（二玄社）
参考書等 随時紹介する。

履修コード	017902
科目名	民間信仰論
担当者名	谷口 貢 <small>たにぐち みつづ</small>

講義のねらい 日本社会の各地に展開している神祭りや信仰行事の具体的な調査事例を紹介しながら、神と人が織り成す様々な世界には、どのような意味があるのかを追究していくことにしたい。そして、民間信仰の性格や機能、あるいは現代的意義について考察を加える。

講義の内容・授業スケジュール (1～3) 民間信仰研究とフィールドワーク、(4～5) 民間信仰の性格、(6～10) 伊豆諸島青ヶ島の神祭りと巫俗、(11～15) 巫俗信仰の諸相、(16～18) 山岳信仰の性格、(19～23) 福島県会津地方の神社参拝の講集団、(24～25) 民間信仰と成立宗教の関係、(26～28) 憑霊信仰の諸相、(29～30) 死霊結婚の習俗

履修上の留意点 学年末に課題に基づくレポートの提出を求める。レポートの課題は授業の中で発表する。

成績評価の方法 学年末の課題レポートに基づいて成績評価を行う。出席を重視する。

教科書 使用しない。

履修コード	232701
科目名	日本宗教文化史
担当者名	小川 順敬 <small>おがわ としゆき</small>

講義のねらい 日本の他界観、生死観の変遷を考える。

われわれの文化は(われわれの文化ばかりではありませんが)自分たちが生きているこの世界の他に、もう一つ別の世界や空間を創り出してきました。そして、それはわれわれに、いかに生き、いかに死ぬかという問題を考えさせる文化装置として機能してきたと言えます。(現代社会においても、他界のイメージこそ異なるでしょうが、それは一定の役割を果たしていると言えるでしょう。)

ここでは、日本の伝統的な他界や仏教がもたらした他界のイメージが、生と死の文化装置として、どの様に具体化されてきたのか、すなわち他界という見えない世界がどのように表現され演出されてきたのかを考えてみることにしたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール 最初に他界観の前提としての日本人の靈魂観について述べ、「生と死」をわれわれがどのように考えてきたのかを整理しておきたいと思います。その上で、様々な「他界」について紹介・検討して行きたいと思います。

山中他界や海上他界、あるいは浄土や地獄がどのように実現されているのか。様々な聖地や、民俗行事(祭礼や儀礼)、寺院行事、また物語、芸能などを題材(ビデオ等使用する予定)として、この世では見えないはずの他界が、この世でどのように表現されてきたのか、そしてこの世と他界がどのように結ばれているかを見て行きたいと思います。

成績評価の方法 レポートその他で評価する。

教科書 教科書・参考書は用いない。なお授業の内容にそって資料を配布する。また参考書はその都度紹介することにしたい。